

第2期瀬谷区地域福祉保健計画策定に向けた基礎調査（2009年）

報告書

平成22年3月

瀬谷区福祉保健センター

目 次

第1章 第2期瀬谷区地域福祉保健計画策定に向けた基礎調査(区域)	2
1. 人口・世帯特性	3
2. 定住性	9
3. 居住環境	11
4. 高齢者・介護	13
5. 子ども・子育て	15
6. 障害児・者	20
7. 生活保護	21
8. 保健・健康	22
9. 地域コミュニティ活動等	23
第2章 第2期瀬谷区地域福祉保健計画策定に向けた基礎調査(地区別) 1. 地区別比較編	24
1. 地区別比較編	25
1) 人口・世帯	25
2) 年齢構成・家族構成	25
3) 高齢者や子どものいる世帯	26
4) 定住状況・居住環境	26
2. 瀬谷区の特徴 — 福祉保健活動、地域の活動・社会資源	27
3. 地区編	29
1) 阿久和北部地区	29
2) 阿久和南部地区	33
3) 三ツ境地区	37
4) 瀬谷第一地区	41
5) 本郷地区	45
6) 瀬谷北部地区	49
7) 瀬谷第二地区	53
8) 細谷戸地区	57
9) 瀬谷第四地区	61
10) 南瀬谷地区	65
11) 宮沢地区	69
12) 相沢地区	73
第3章 瀬谷区地域福祉保健計画に関する調査	77
1. 回答者の属性	78
2. 集計分析結果(概要)	85
1) 福祉保健の活動について	85
2) 福祉保健の活動への参加について	89
3) 地域の活動・社会資源(施設など)や地域福祉保健計画について	92
3. 集計分析結果	98
1) 福祉保健の活動について	98
2) 福祉保健の活動への参加について	165
3) 地域の活動・社会資源(施設など)や地域福祉保健計画について	172
第4章 瀬谷区地域福祉保健計画に関する調査(参考資料)	246
調査票の参考資料1	255
調査票の参考資料2	257
ライフステージ及びライフスタイル別の考え方	259

第 1 章 第 2 期瀬谷区地域福祉保健計画策定に向けた基礎調査（区域）

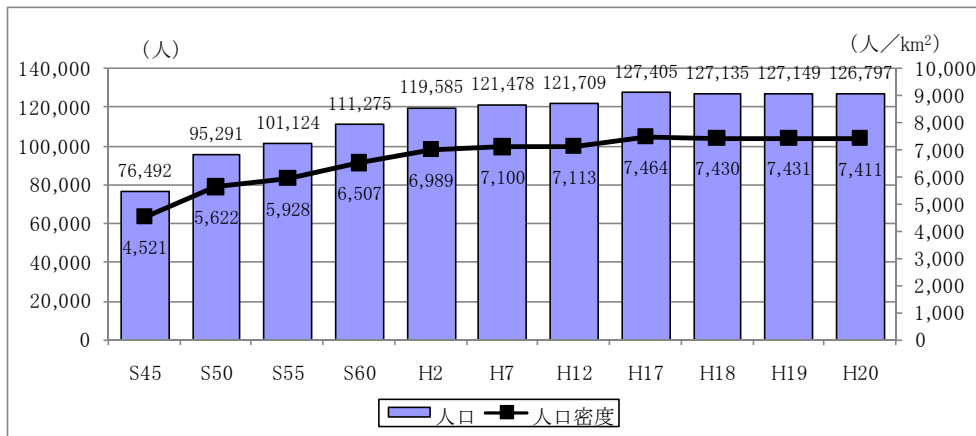
1. 人口・世帯特性

1) 人口の推移

瀬谷区の人口は 126,797 人（平成 20 年 10 月 1 日現在）。
 社会増加数減少の影響により、近年は微減傾向である。

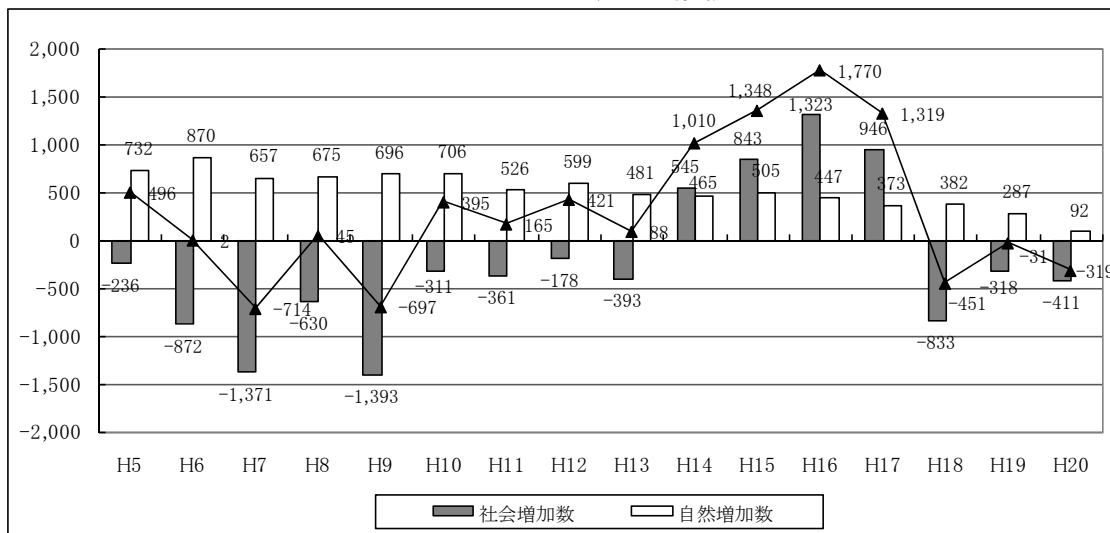
瀬谷区の人口は 126,797 人（平成 20 年 10 月 1 日現在）である。昭和 40 年代から 60 年代ごろまでは増加傾向にあったが、平成に入って増加が緩やかになり、減少に転じた。人口動態は、平成 14 年から 17 年にかけて社会動態の増加によりいったん回復したが、近年は再び微減傾向となっている。

図 I-1 人口の推移



出所) 国勢調査報告、H2以降は横浜人口ニュース（各年 10 月 1 日現在）
 横浜人口ニュースの世帯数と人口は国勢調査（確定数）を基礎とし、住民基本台帳法、外国人登録法及び戸籍法の定める届出等の増減を加減して推計

図 I-2 人口動態の推移



出所) H15以前については横浜市統計書（総務局 行政部 統計解析課）、H15以降については横浜市統計ポータルサイト「推計人口（平成 20 年中の人口動態と平成 21 年 1 月 1 日現在の年齢別人口）」

2) 年齢構成

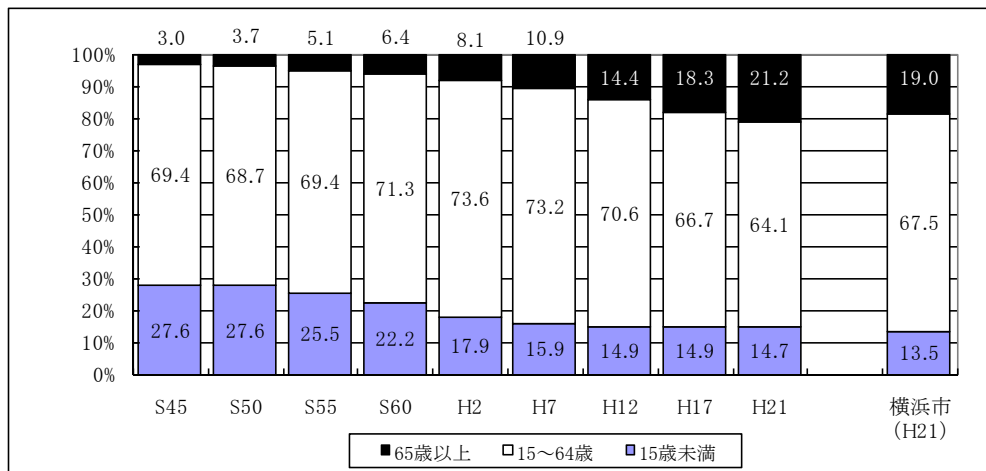
瀬谷区は横浜市平均に比べて高齢者層、子ども層の割合がやや高い。
特に老年人口の比率が2割を超えている。

瀬谷区の年齢構成を3区分別年齢人口比率で見ると、65歳以上の老年人口比率が増加、15歳未満の年少人口比率は微減しており、瀬谷区での少子高齢化傾向は継続している。横浜市と比較すると、老年人口、年少人口ともに市平均より高く、生産年齢人口が低くなっている。(図I-3)

年齢構成を地区別で見ると、大規模な住宅開発のあった瀬谷北部で年少人口比率が20.3%と、2割を超えている。一方、細谷戸、南瀬谷では老年人口が他に比べて高く、特に細谷戸では老年人口が36.0%に達しているほか、生産年齢人口が49%と低くなっている。(図I-4)

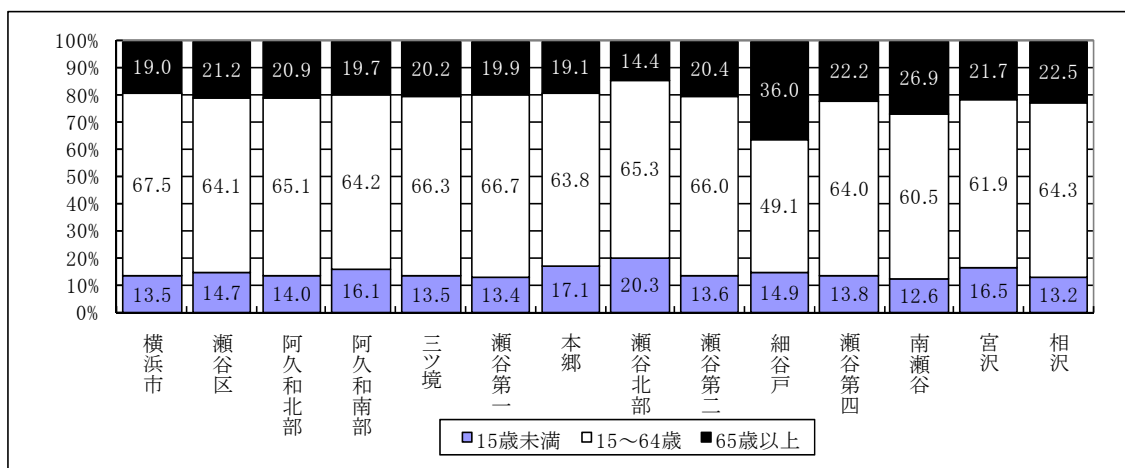
また、瀬谷区の年齢構成を5歳階級別男女別の人口ピラミッドで見ると、35～39歳を中心に30代及び40代が最も多く、次いで65～69歳を中心に50代及び60代が多くなっている。0～19歳の子ども層は特に10歳未満で少なくなっており、少子高齢化が進行していることがうかがえる。(図I-5)

図I-3 3区分別人口(瀬谷区及び横浜市)



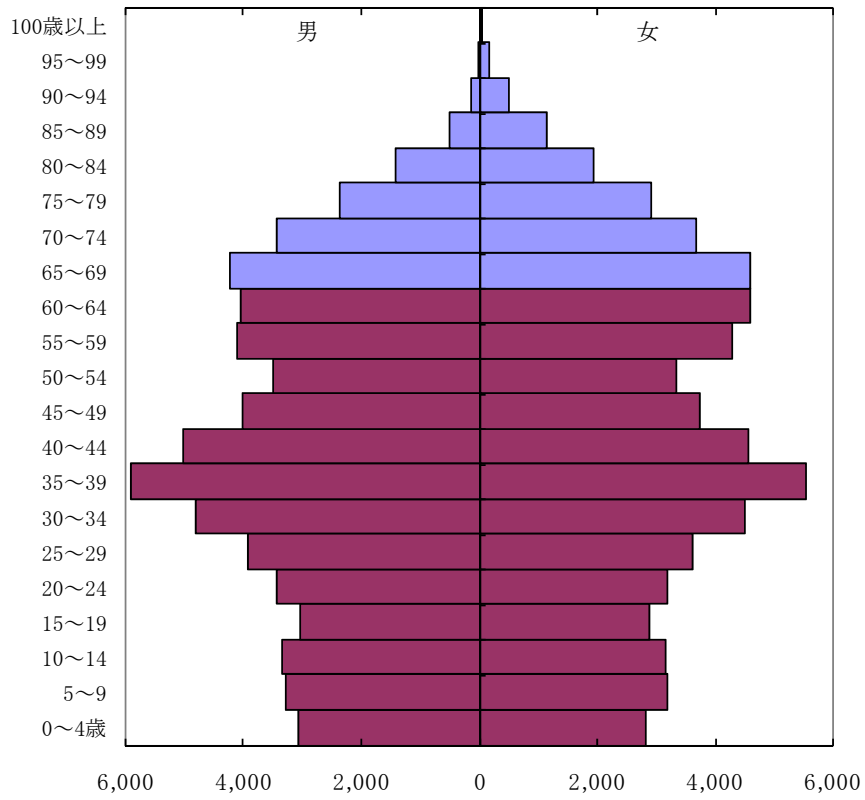
出所) 国勢調査報告(各年10月1日現在) ただしH21のみ横浜市統計ポータルサイト「登録者数(年齢別男女別人口)」(H21年3月31日現在)。登録者数とは、住民基本台帳に記載された人口と外国人登録人口の合計。

図I-4 3区分別年齢人口比率(地区別)



出所) 横浜市統計ポータルサイト「登録者数(町丁別年齢別男女別人口)」(H21年3月31日現在)

図 I-5 年齢別男女別人口構成割合(人口ピラミッド)



出所) 横浜市統計ポータルサイト「登録者数」(年齢別男女別人口)(H21年3月31日現在)

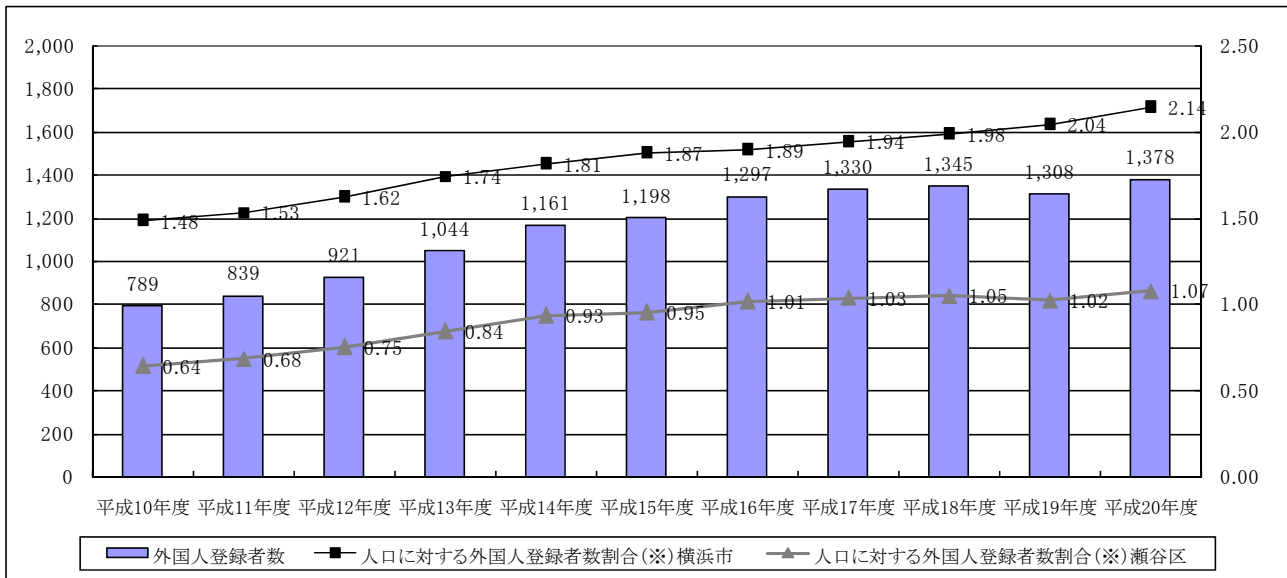
3) 外国人

外国人の割合は緩やかな上昇傾向である。

瀬谷区の外国人登録者数は1,378人(平成21年3月31日現在)であり、瀬谷区の人口※の約1%を占める。(図I-6)

外国人登録者を国籍別で見ると、中国が最も多く34.9%、次いで韓国・朝鮮(14.0%)、ベトナム(13.3%)、フィリピン(10.8%)と続く。横浜市全体と比べると、ベトナム国籍の割合が多くなっているほか、カンボジア、インドネシア国籍の割合もやや高くなっている。(表I-1)

図I-6 外国人登録者数と割合の推移



出所) 横浜市ポータルサイト「外国人登録人口」、「登録者数(年齢別男女別人口)」各年度3月31日
 ※ここでいう「人口」は、住民基本台帳登録者数及び外国人登録者数の合計をさす。

表I-1 外国人登録者の多い国籍上位10ヶ国

	横浜市			瀬谷区		
	国籍	登録者数	割合	国籍	登録者数	割合
1位	中国	31,611	40.1%	中国	481	34.9%
2位	韓国・朝鮮	16,152	20.5%	韓国・朝鮮	193	14.0%
3位	フィリピン	7,359	9.3%	ベトナム	183	13.3%
4位	ブラジル	3,827	4.9%	フィリピン	149	10.8%
5位	米国	2,655	3.4%	カンボジア	77	5.6%
6位	ベトナム	1,804	2.3%	ペルー	36	2.6%
7位	ペルー	1,728	2.2%	タイ	36	2.6%
8位	タイ	1,551	2.0%	インドネシア	30	2.2%
9位	インド	1,363	1.7%	ブラジル	25	1.8%
10位	英国	986	1.3%	米国	25	1.8%
総数		78,757	100.0%		1,378	100.0%

出所) 横浜市ポータルサイト「外国人登録人口」H21年3月31日

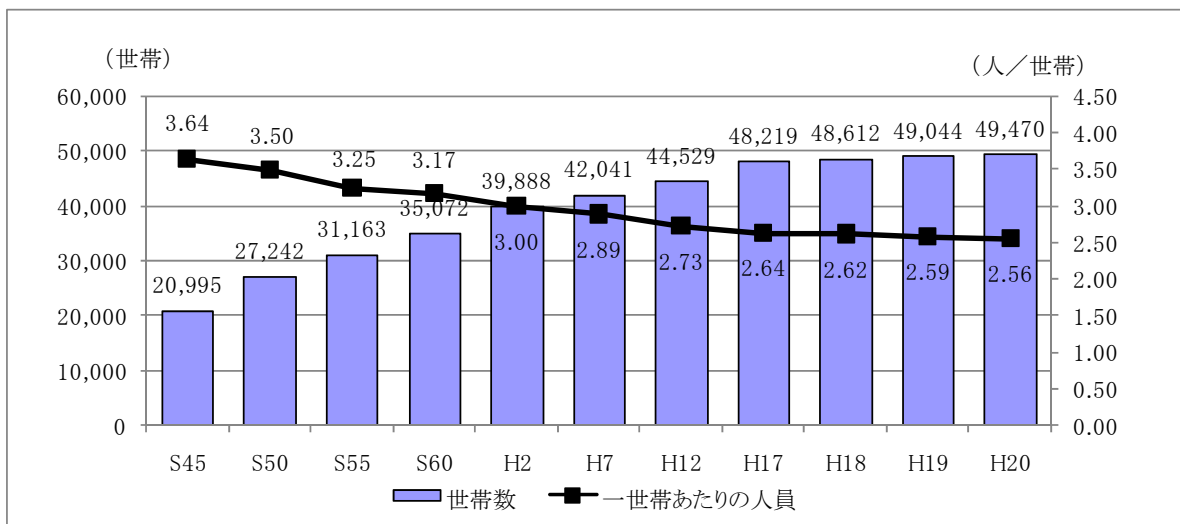
4) 世帯特性

瀬谷区の世帯数は 49,470 世帯（平成 20 年 10 月 1 日現在）。
 横浜市と比較して単身世帯は少ないものの、近年小規模世帯が増加している。
 夫婦と子世帯が多いのが特徴であったが、近年は減少傾向である。

瀬谷区の世帯数は 49,470 世帯（平成 20 年 3 月 31 日現在）である。昭和 45 年以降一貫して増加傾向にあり、近年は微増している。1 世帯あたりの人員数は減少傾向が継続し、2.56 人／世帯までに減少している。（図 I-7）その背景の 1 つとして、単身世帯、夫婦のみ世帯といった小規模世帯の増加が続いており、以前は世帯全体の過半数を超えるなど特徴的に多かった夫婦と子世帯についても、横浜市平均の水準よりは若干上回っているものの減少傾向にあることが挙げられる。（図 I-8）

また、世帯の状況を地区別で見ると、瀬谷第一地区では単身世帯が横浜市平均を超える水準、三ツ境でもこれに続く水準となっている。一方、阿久和南部、阿久和北部、瀬谷北部では夫婦と子世帯が他に比べて高い。その他、細谷戸、南瀬谷、阿久和南部ではひとり親と子が、他の地区に比べて多少高い数値となっている。（図 I-9）

図 I-7 世帯数と一世帯あたりの人員の推移



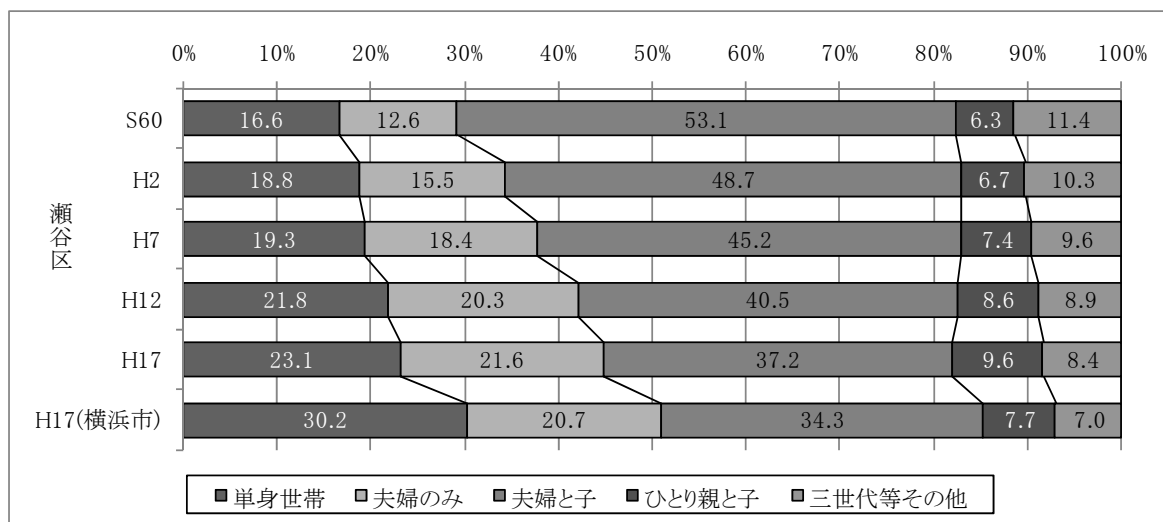
出所) 国勢調査報告、H2以降は横浜人口ニュース（各年 10 月 1 日現在）

横浜人口ニュースの世帯数と人口は国勢調査（確定数）を基礎とし、住民基本台帳法、外国人登録法及

び

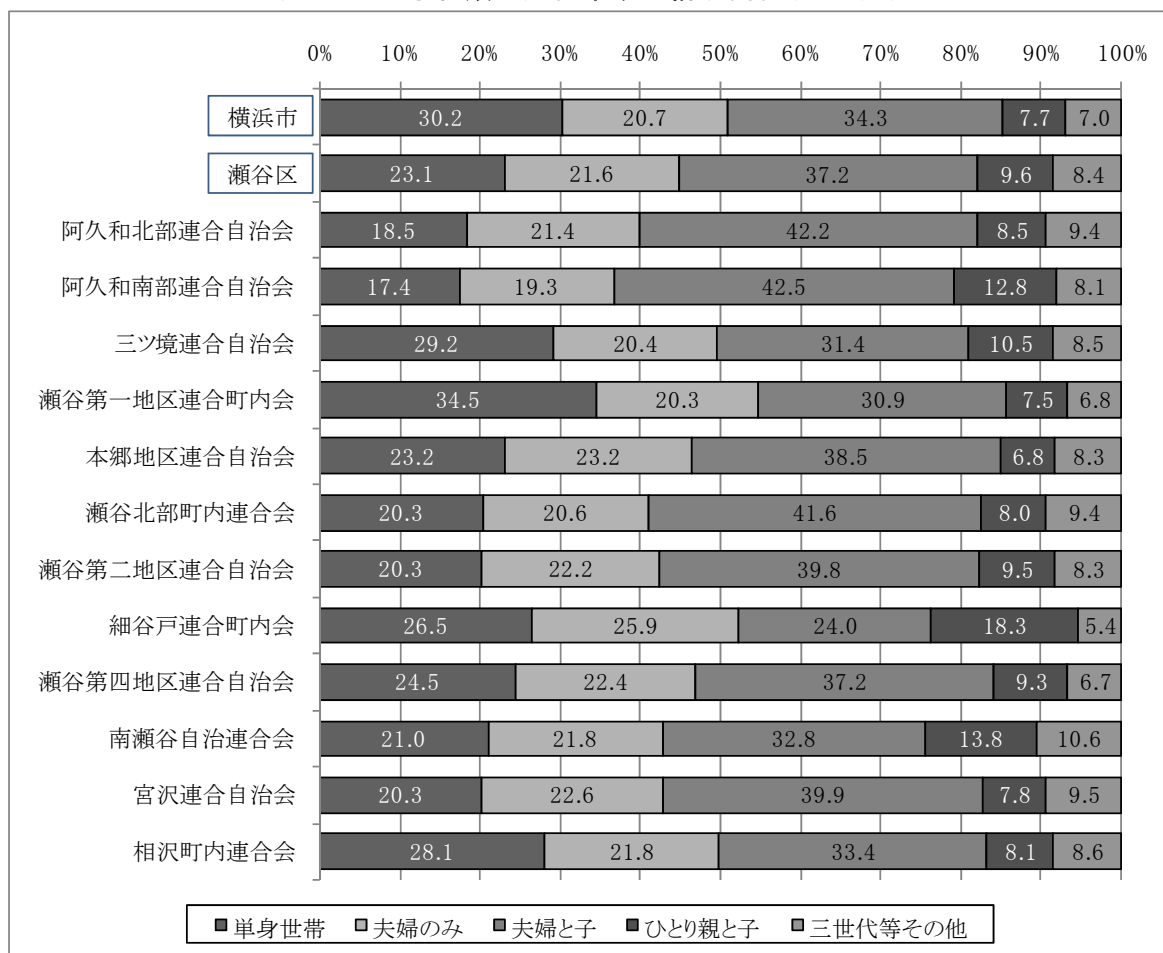
戸籍法の定める届出等の増減を加減して推計

図 I - 8 家族類型別世帯数の構成割合(瀬谷区S60~H17 推移)



出所) 国勢調査報告 (各年 10 月 1 日現在)

図 I - 9 家族類型別世帯数の構成割合(地区別)



出所) 国勢調査報告 (H17 年 10 月 1 日現在)

2. 定住性

10年以上の中～長期居住者の比率（4割強）が高く、定住傾向がやや高い

瀬谷区の定住性を区民の定住期間で見ると、10年以上の中～長期居住者が全体の4割強を占める。これを横浜市平均と比較しても、10年以上の中～長期居住者層の割合が高い傾向にあることから、横浜市の中でも比較的定住傾向が高い区であるといえる。（図I-10）

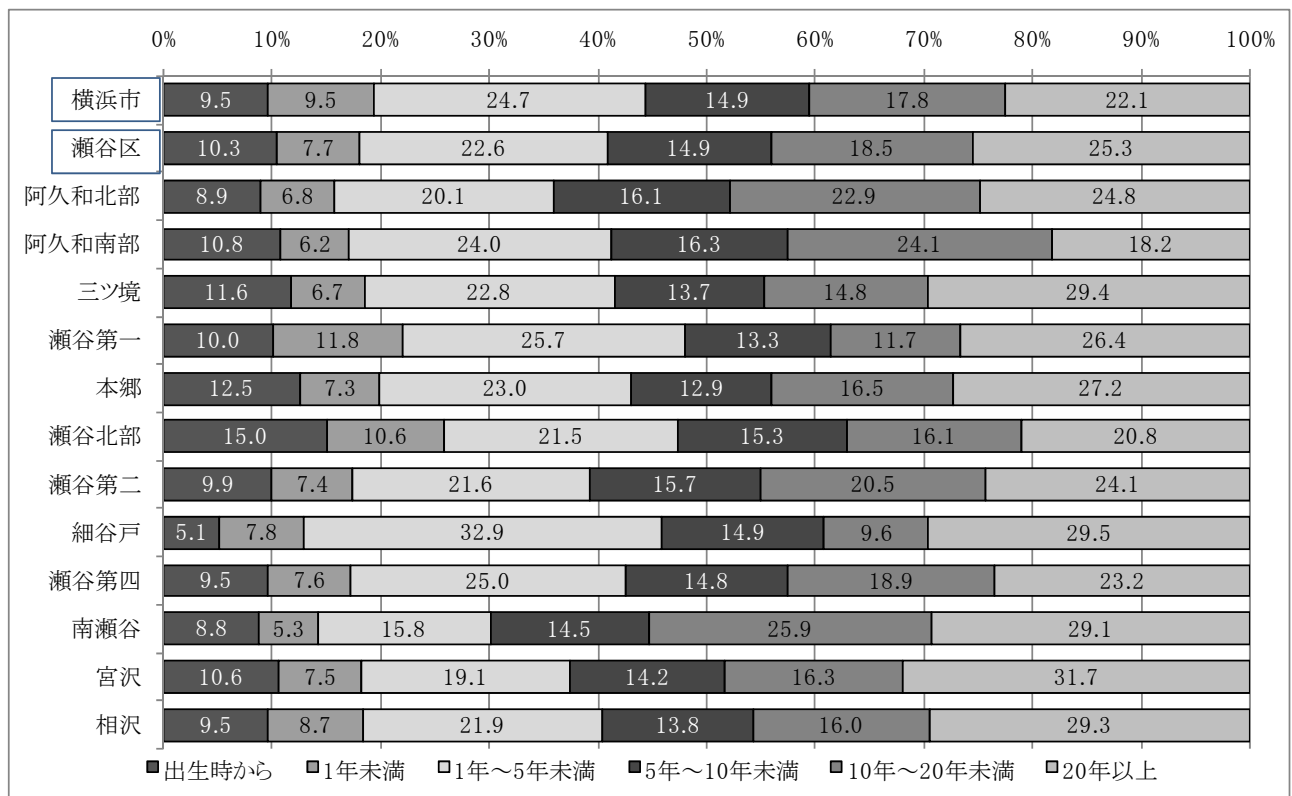
また、居住期間を地区別で見ると、比較的定住傾向の高い瀬谷区の中でも細谷戸や瀬谷第一のように5年未満の短期居住者が多くなっている地区もある。（図I-10）

更に、定住期間を年齢別で見ると、出生時からずっと住んでいる層は15歳未満で最も高く4割近くを占めるが、年齢が上がるごとに低くなり、40歳以上では2%未満になっている。そこから見ると、出生時から瀬谷区に住んでいるという区民は少ないことがわかる。（図I-11）

また、50歳以上では10年以上の居住者が半数以上を占める。

一方で、30～39歳の年齢層では10年未満の短期居住の比率が高くなっている。

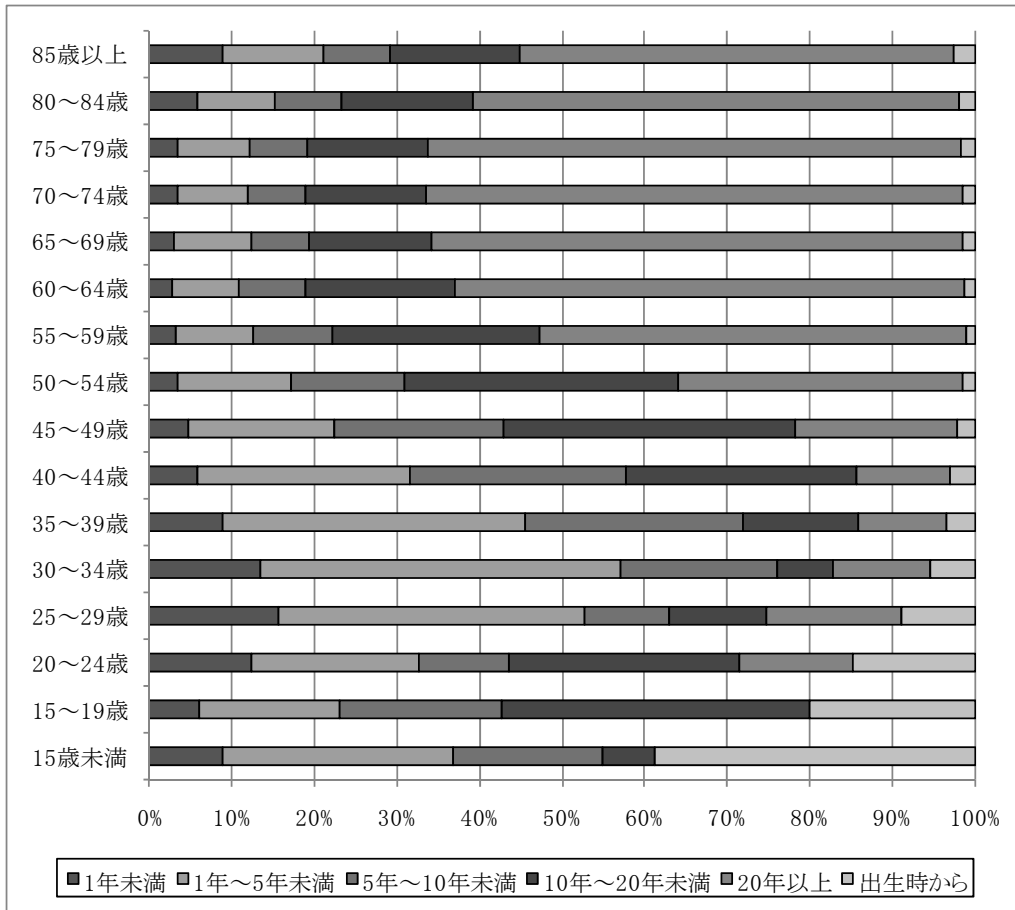
図I-10 居住期間



出所) 国勢調査報告 (H12年10月1日現在)

なお、平成17年国勢調査は簡易調査のため、居住期間についての調査がなされていない。

図 I - 11 年齢別人口の定住期間



出所) 国勢調査報告 (H12年10月1日現在)

なお、平成17年国勢調査は簡易調査のため、居住期間についての調査がなされていない。

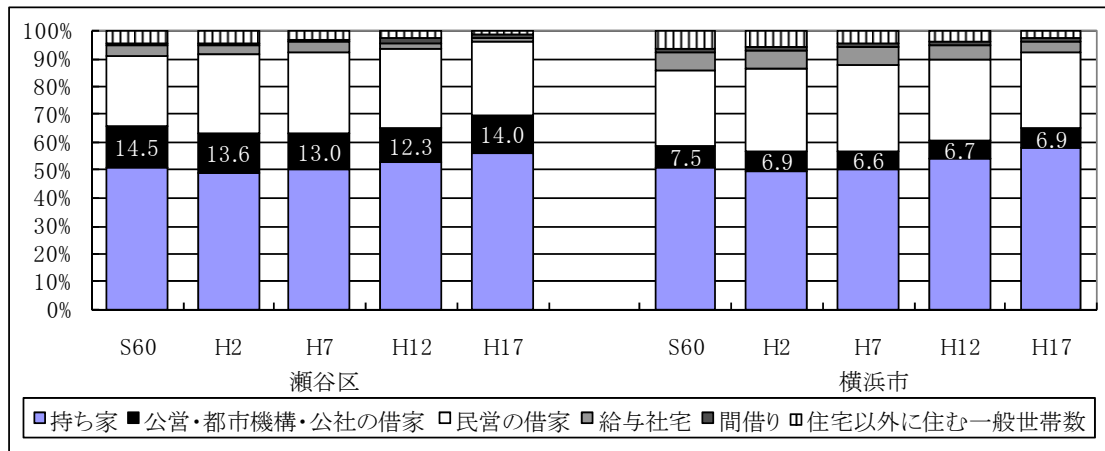
3. 居住環境

住まいの所有状況は、持ち家が過半数に達する。
横浜市平均と比べ、公営賃貸住宅の割合が高く、その中心は市営・県営住宅である。

瀬谷区民の居住環境を住まいの所有状況で見ると、全体の半数強が持ち家を所有しており、持ち家比率は上昇している。また、給与住宅や住宅以外に住む一般世帯数が横浜市平均より低く、公営・都市機構・公社の借家の割合が高くなっており（図 I-12）、特に県営細谷戸ハイツのある細谷戸は9割以上、阿久和南部や南瀬谷でも3～4割が公営住宅となっている。持ち家比率が高いのは阿久和北部、宮沢、民間の借家は瀬谷第一で他に比べて高い比率となっている。（図 I-13）

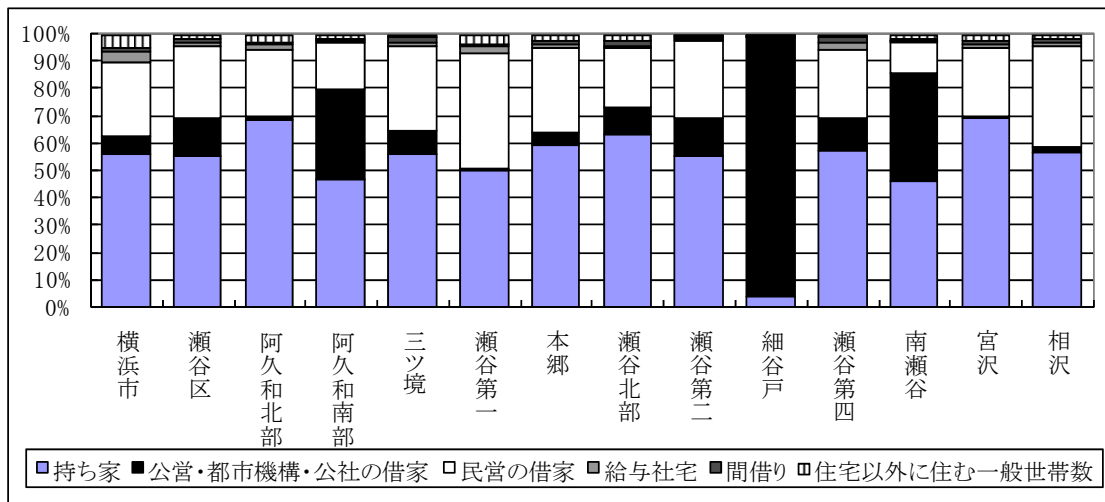
瀬谷区の公営・都市機構・公社の借家（公営賃貸住宅）の内訳をみると、市営・県営住宅の割合が高く、公団住宅の割合は低くなっている。（図 I-14）

図 I-12 居住環境(住まいの種類と所有)(瀬谷区と横浜市の推移)



出所) 国勢調査報告 (各年 10 月 1 日現在)

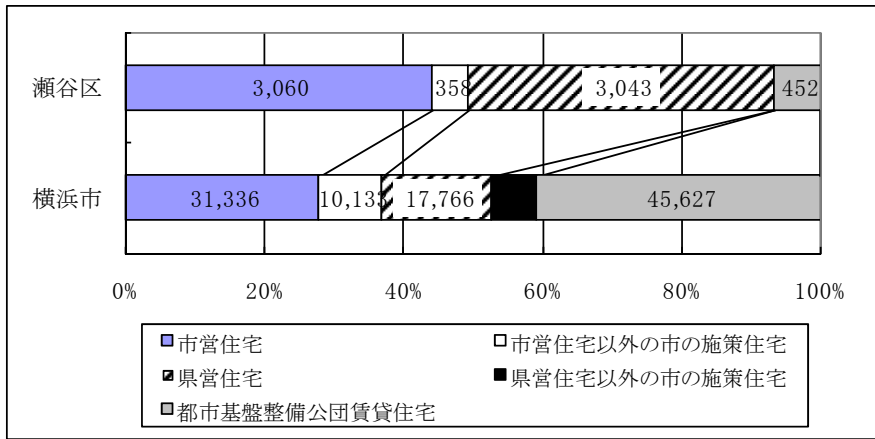
図 I-13 居住環境(住まいの種類と所有)(地区別)



出所) 国勢調査報告 (H17 年 10 月 1 日現在)

※表中の「住宅以外」は、寄宿舍・寮など生計を共にしない単身者の集まりを居住させる建物や、病院・学校・旅館・会社・工場・事務所などの居住用でない建物、仮設の住居などをいう。

図 I -14 公的賃貸住宅の種類別管理戸数割合



出所) 横浜市統計ポータルサイト「横浜市統計書 web 版 (第 88 回)」
 資料: まちづくり調整局 住宅部 住宅計画課 (平成 21 年 3 月 31 日現在)

4. 高齢者・介護

高齢者の人口は大きく増加し、高齢者人口比率は2割を超える。

高齢者がいる世帯は全体の3分の1近くを占め、地域別では細谷戸で高齢者のいる世帯割合が高

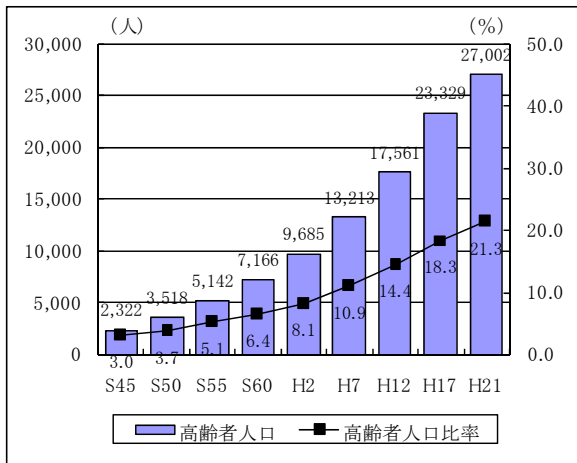
1) 高齢者人口・世帯

瀬谷区の高齢者人口（老年人口）は約27,000人（平成21年1月1日現在）で、増加傾向が継続しており、高齢者人口の比率は2割を超えている。（図I-15）また、65歳以上の高齢者がいる世帯は32.4%と、全体の3分の1近くに達しており、横浜市平均の数値を上回っている。

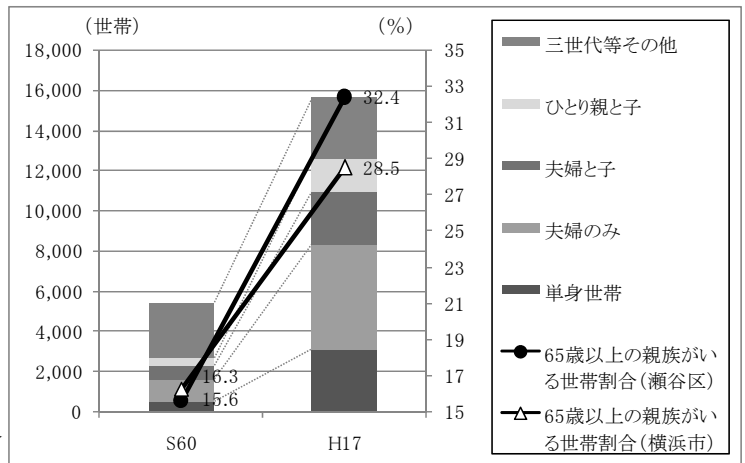
高齢者のいる世帯の状況を家族形態別でみると、三世代等その他の世帯数は増加幅は小さく、単身世帯・夫婦のみ世帯数は特に大きく増加している。（図I-16）

また地域別にみると、細谷戸が突出して高齢者のいる世帯の割合が高く、56.2%と半数を超えている。最も低いのは瀬谷北部の23.1%で、それ以外の地域はほぼ3割前後となっている。（図I-17）

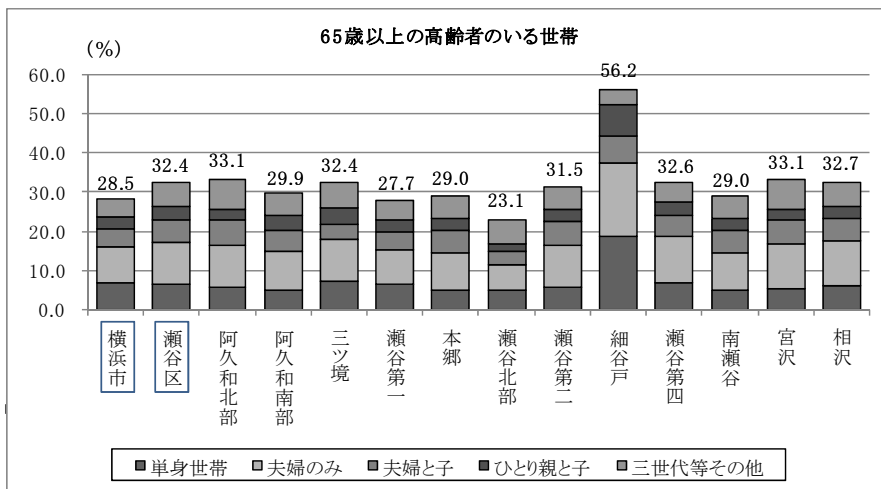
図I-15 高齢者人口と人口比率の推移



図I-16 高齢者のいる世帯



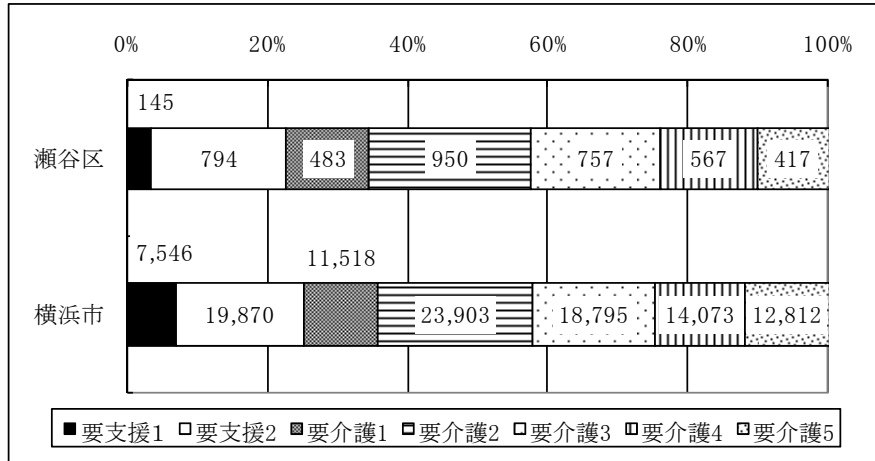
図I-17 高齢者のいる世帯(地区別)



2) 介護

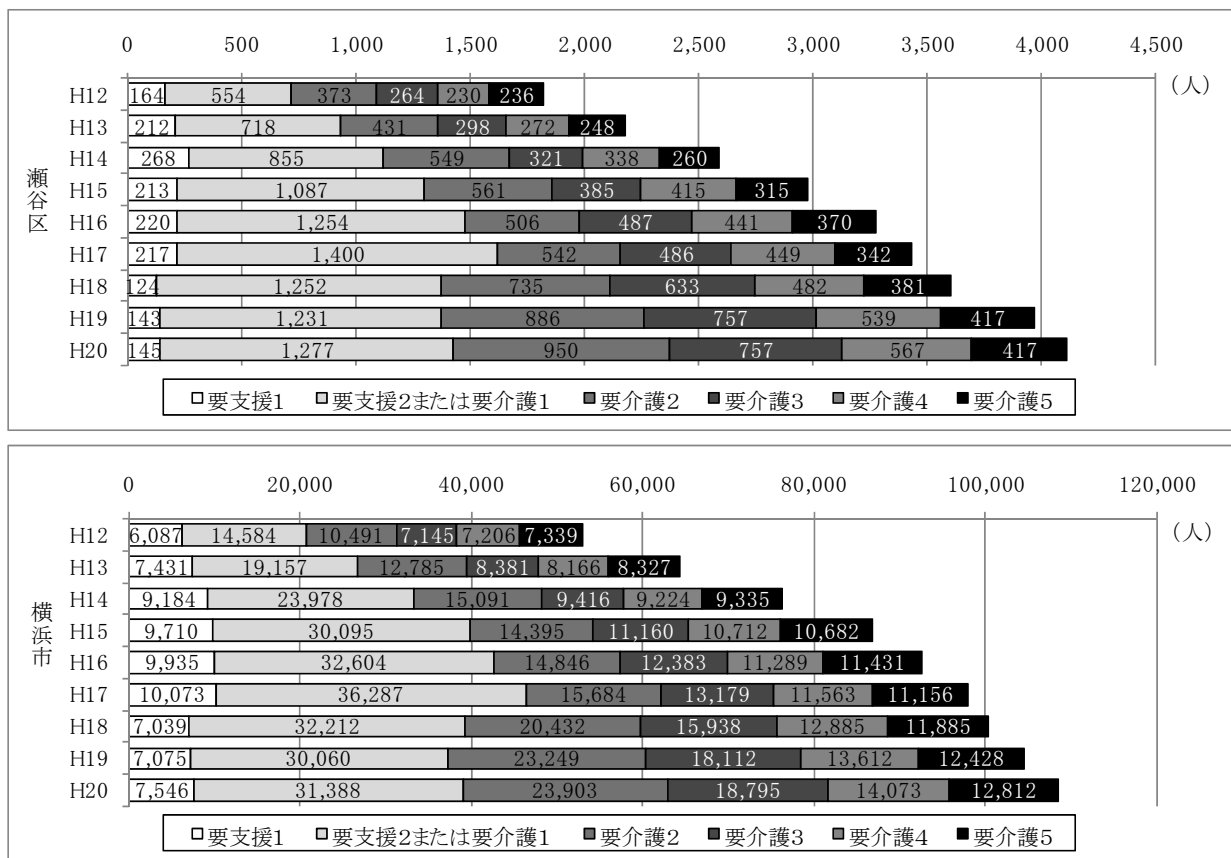
瀬谷区で要支援・要介護認定を受けた高齢者は 4,113 人（H21 年 3 月 31 日現在）で、瀬谷区の高齢者人口の 15.2%を占め、横浜市とはほぼ同程度である（横浜市は 108,517 人、15.6%）。（図 I-18）

図 I-18 要支援・要介護認定者数



出所) 瀬谷区の福祉と保健・衛生 (H20 年度 福祉保健センター事業報告 H21 年 3 月 31 日現在)

図 I-19 要介護認定者内訳の推移



出所) 瀬谷区の福祉と保健・衛生 (H20 年度 福祉保健センター事業報告 各年度 3 月 31 日現在)

注) 平成 18 年度の介護保険制度改正により、要介護状態の区分が 6 段階から 7 段階になった。従来の「要支援」は「要支援 1」に、「要介護 1」は「要支援 2」または「要介護 1」に区分される。

5. 子ども・子育て

年少人口（子どもの人口）はここ数年横ばいである。子どものいる世帯割合は減少しているが、世帯数は回復傾向。地域別では、瀬谷北部で子どものいる世帯の割合が高くなっている。出生率は横浜市平均よりやや高く、横ばいで推移。

1) 年少人口・世帯

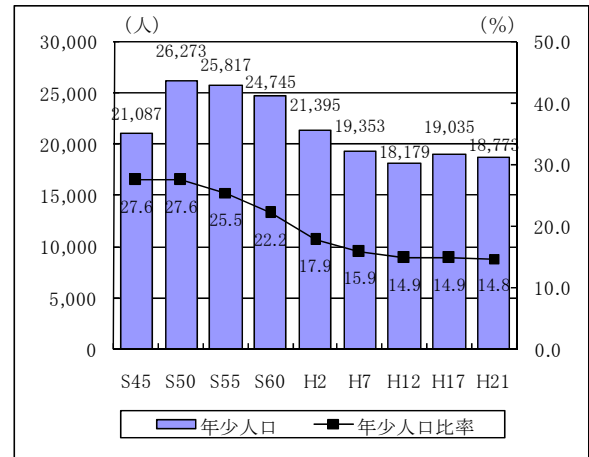
瀬谷区の子どもの人口（年少人口）は約1万9千人で、平成に入って以降は漸減からほぼ横ばい傾向となっている。（図I-20）

子どもがいる世帯については、6歳未満の子どもがいる世帯割合が横浜市平均では大きく減少しているのに比べるとややゆるやかな減少となっており、世帯数としては回復の兆しもみられる。18歳未満の子どもがいる世帯割合は減少傾向が続くが、近年は世帯数は横ばいとなっている。（図I-21）

地域別で見ると、大規模な住宅開発があった瀬谷北部で子どものいる世帯割合が高く、6歳未満の子のいる世帯、18歳未満の子のいる世帯のいずれにおいても区の平均値を大きく超えている。一方南瀬谷、細谷戸では6歳未満の子どもがいる割合は1割に満たないほか、細谷戸では18歳未満の子どもがいる世帯についても低い割合となっている。（図I-22）

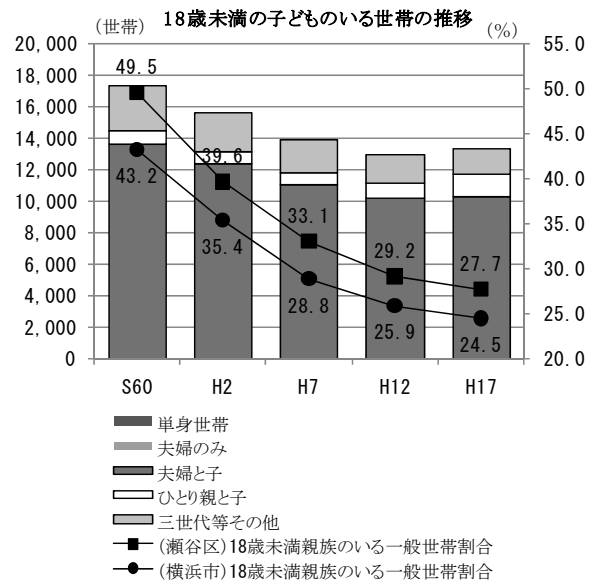
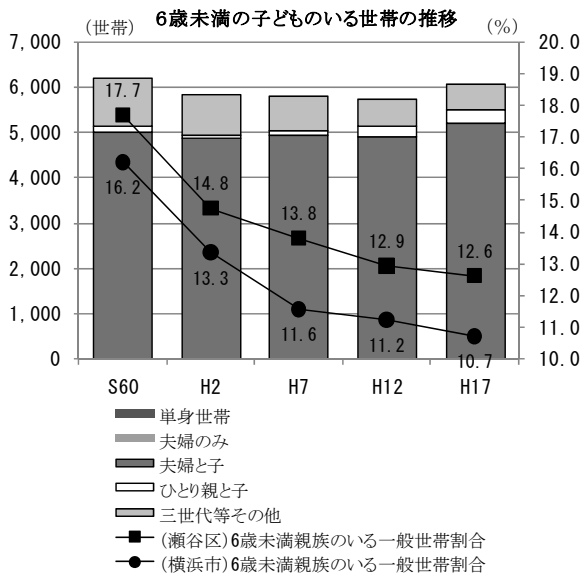
また、子どものいるひとり親世帯の数は増加傾向が継続している。（図I-23）

図I-20 年少人口と人口比率の推移



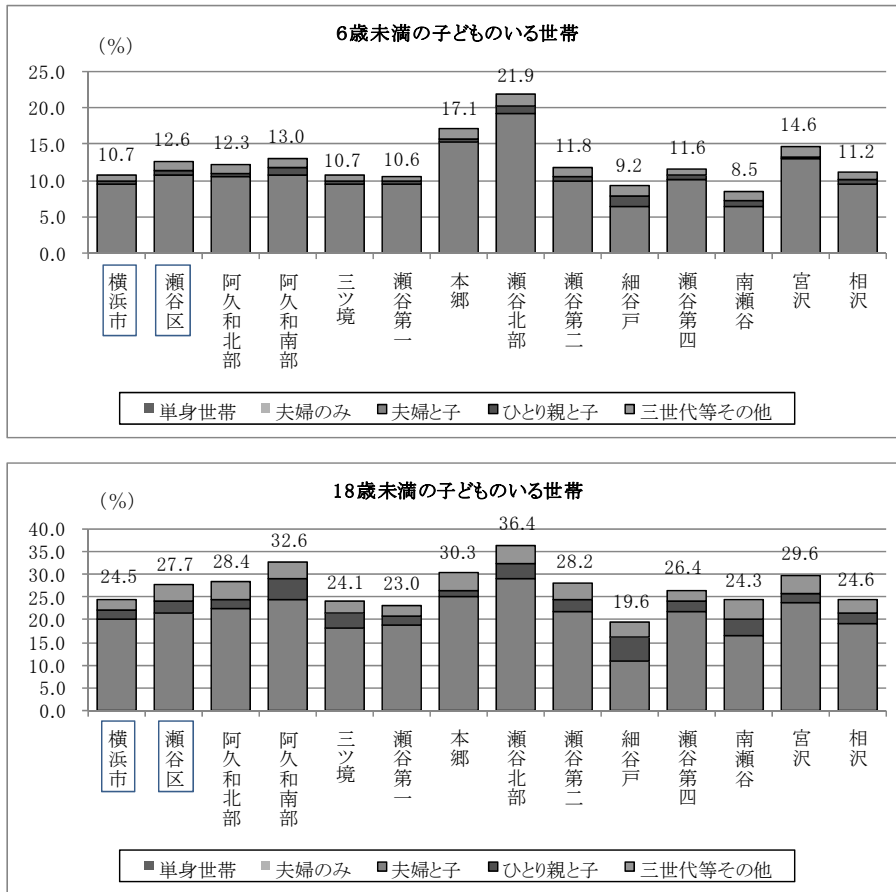
人口（平成20年中の人口動態と平成21年1月1日現在の年齢別人口）」

図I-21 子どものいる世帯数と増加率



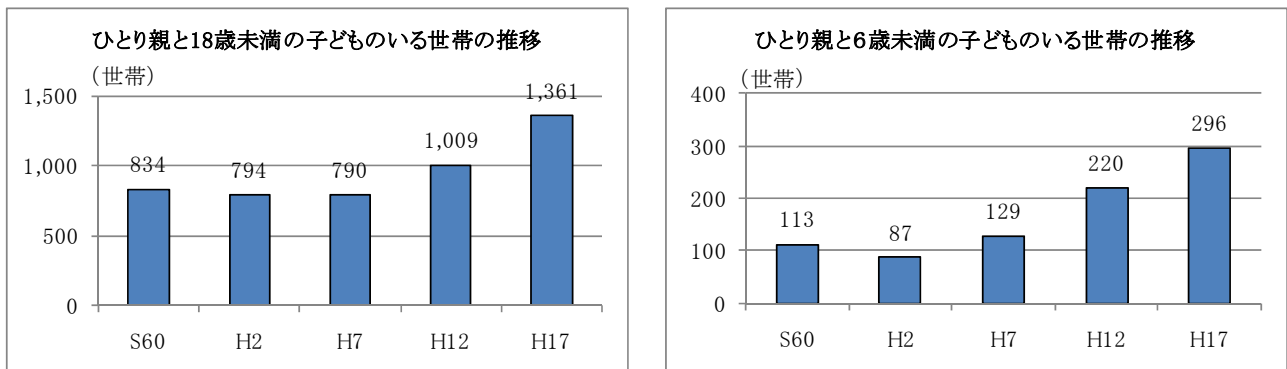
出所) 国勢調査報告 (各年10月1日現在)

図 I -22 子どものいる世帯数(地区別)



出所) 国勢調査報告 (平成 17 年 10 月 1 日現在)

図 I -23 ひとり親世帯の推移



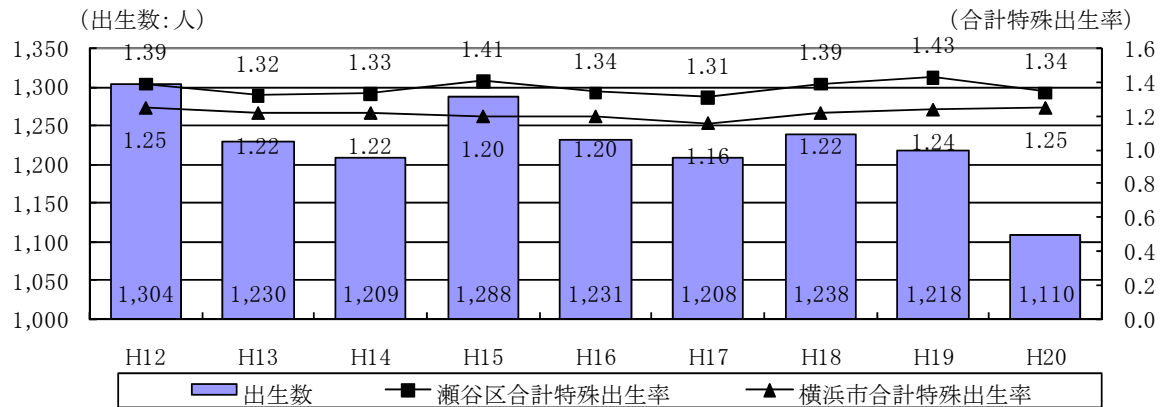
出所) 国勢調査報告 (各年 10 月 1 日現在)

2) 出生数・出生率

瀬谷区での出生数は1,110人（H20）である。合計特殊出生率については横浜市平均よりもやや高く、横浜市同様横ばいで推移している。（図I-24）

母親の年齢階級別出生児数の推移を見ると、H12年時点では25～29歳が最も多かったが、H13年以降は30～34歳が最も多く、H19年時点では全体の4割弱を占めており、30代が全体の過半数に達している。（図I-25）

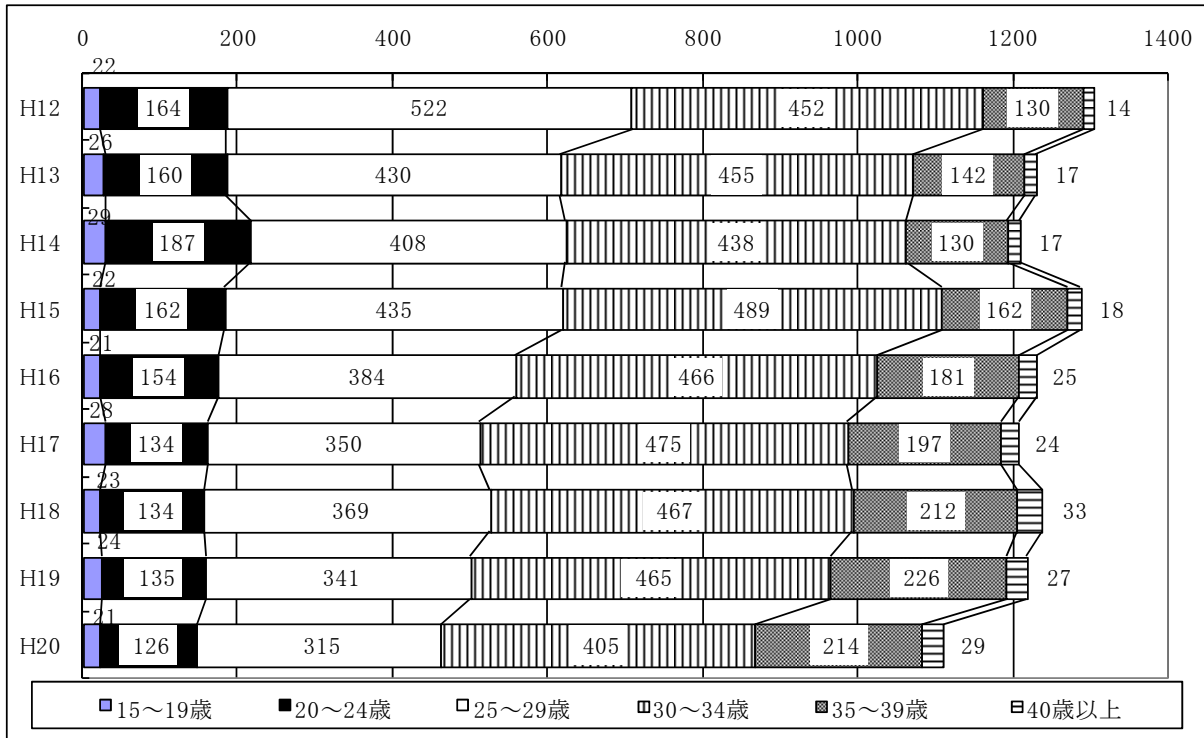
図I-24 出生数・出生率の推移



出所) 横浜市統計書(人口動態調査)、合計特殊出生率は横浜市健康福祉局資料

注) 合計特殊出生率には分母となる母親の人口を各歳別で算出する方法と5歳階級別で算出する方法があり、以前は各歳別の数値から算出していたが、平成17年以降は5歳階級別人口を使用して算出している。平成16年以前のデータは、それに伴い再計算しなおした参考数値である。

図I-25 母親の年齢階級別出生児数の推移



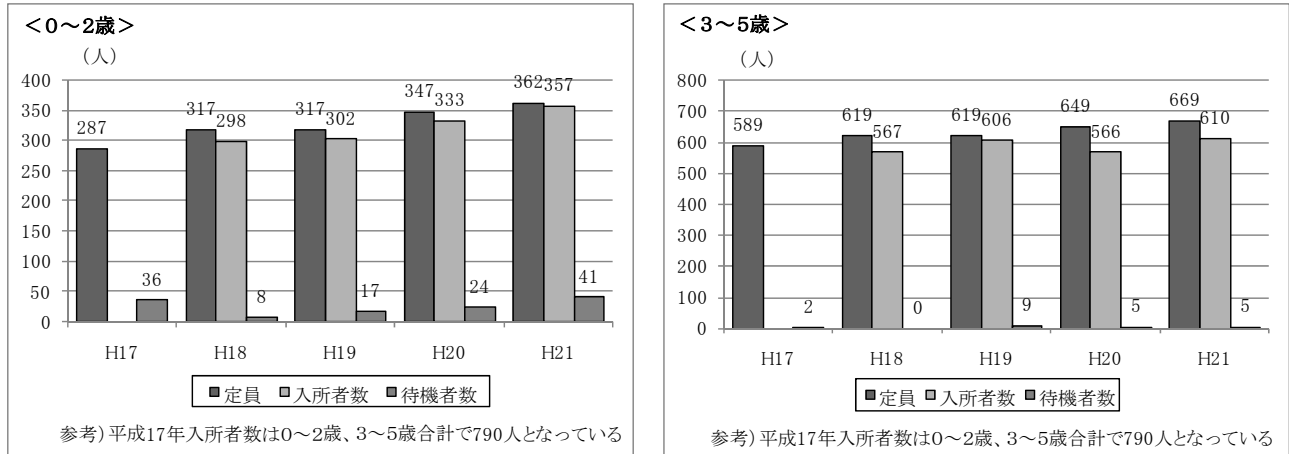
出所) 横浜市統計書(人口動態調査)

3) 保育・教育

瀬谷区の保育園については、0～2歳児の入所者数は増加傾向にあり、待機者数も平成18年以降増加傾向である。3～5歳児については入所者数、待機者数ともに横ばいで推移している。(図I-26)

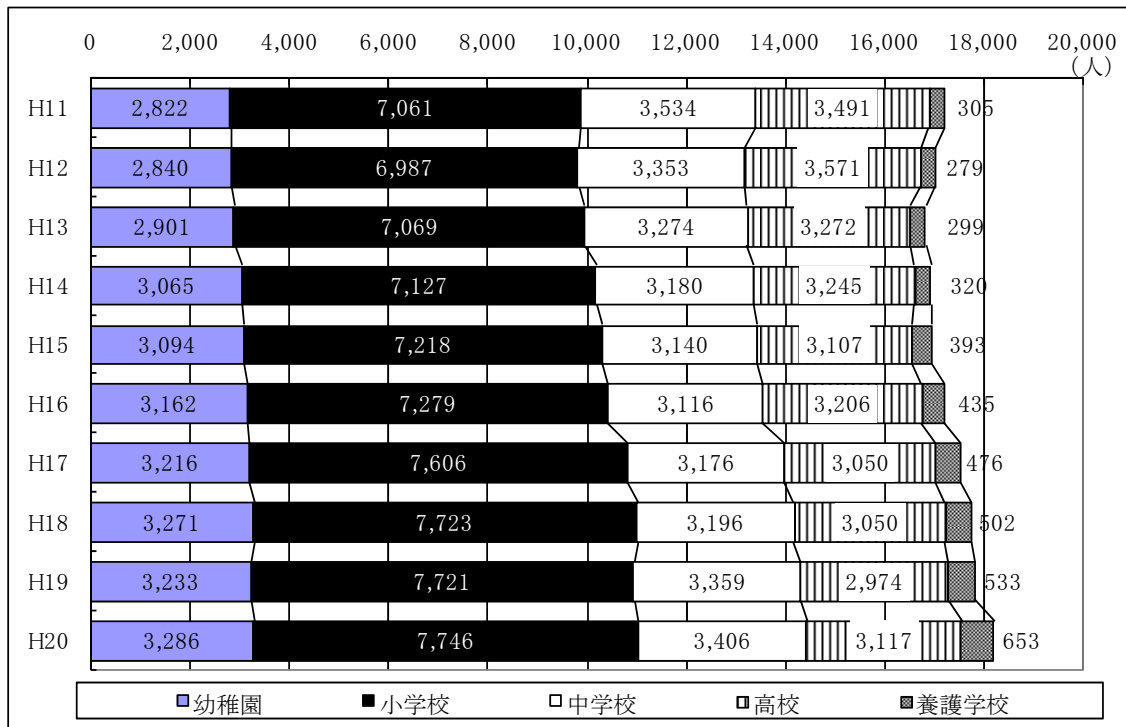
瀬谷区の児童・生徒数は、幼稚園生から養護学校生まであわせて18,208人である(H20年5月1日現在)。児童・生徒数はH14年ごろまでは漸減傾向にあったが、近年は幼稚園生、小学生を中心に増加に転じている。(図I-27)

図 I -26 保育園への入園者数の推移



出所) 瀬谷区子ども家庭支援課 (各年4月1日現在)

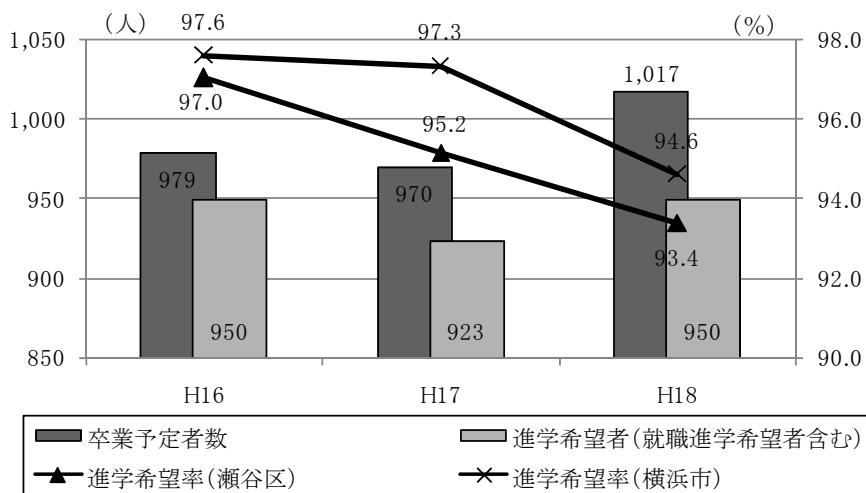
図 I -27 児童生徒数の推移



出所) 瀬谷区区政統計要覧 (学校基本調査 各年5月1日現在)

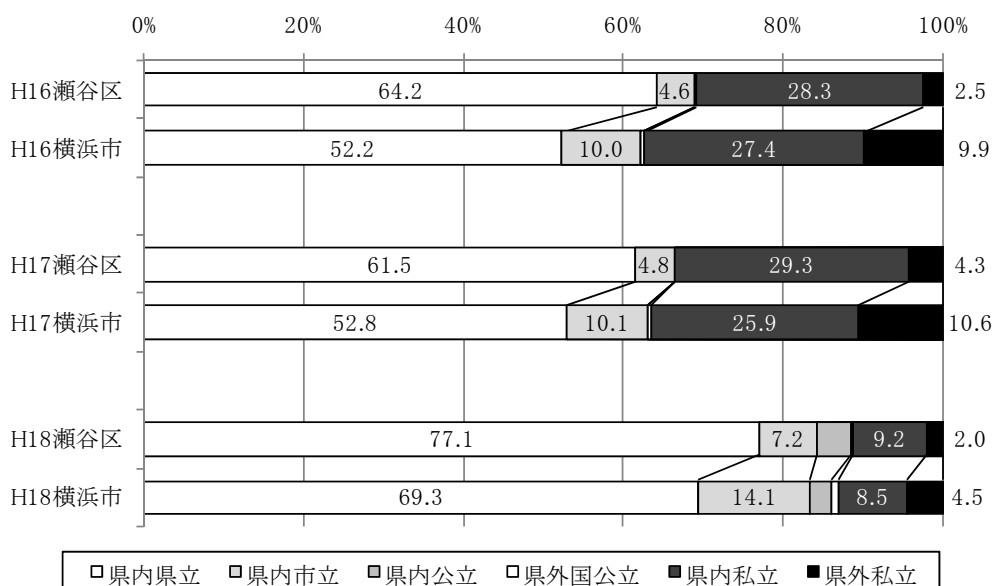
義務教育（中学校）終了後の進学希望率は横浜市平均を下回っており、なおかつ減少傾向にあって平成18年時点で93.4%となっている。（図I-28）また、全日制高等学校に進学した生徒の内訳の推移をみると、横浜市平均、瀬谷区ともに私立高校への進学率が減少している。特に瀬谷区では公立高校への進学率が横浜市平均に比べて高く、全体の9割近くとなっている。（図I-29）

図 I - 28 中学卒業後の進学希望者数と進学率推移



出所) 神奈川県教育委員会（調査日：H17年5月1日、H18年5月1日、H18年10月20日。
調査対象者は当該年次の市立中学校卒業生）

図 I - 29 全日制高等学校進学者の内訳推移



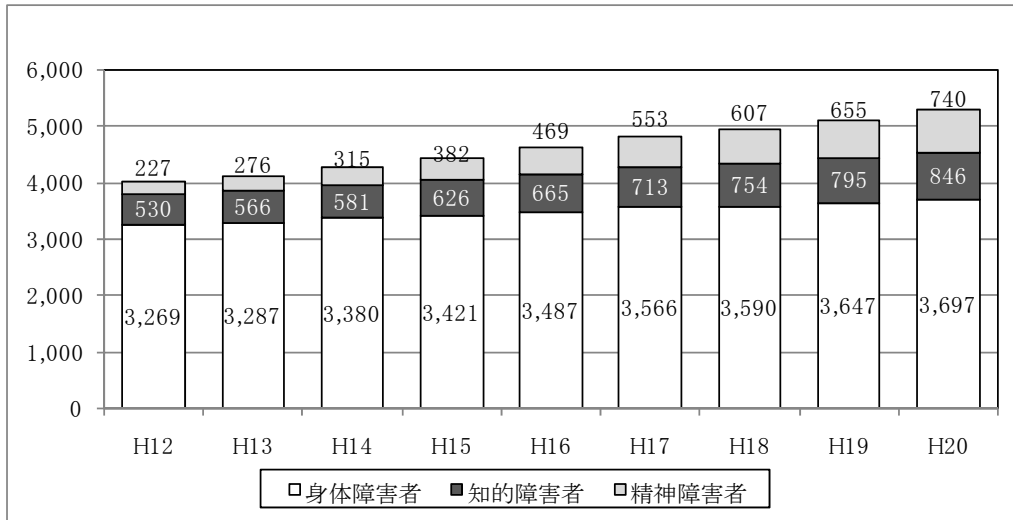
出所) 神奈川県教育委員会（調査日：H17年5月1日、H18年5月1日、H18年10月20日。
調査対象者は当該年次の市立中学校卒業生）

6. 障害児・者

瀬谷区の障害児・者数は約 5,300 人（H20）。

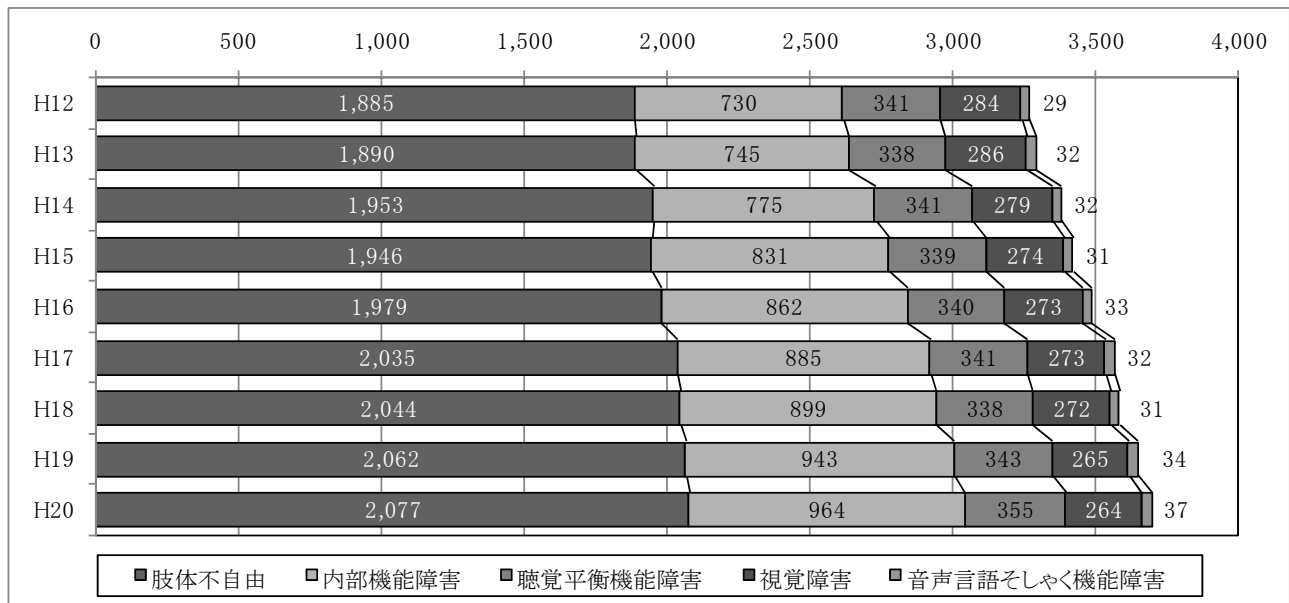
瀬谷区の障害児・者数は 5,283 人である（H20。うち身体障害者手帳所持者は 3,697 人、療育手帳（愛の手帳）所持者（知的障害者）は 846 人、精神障害者保健福祉手帳所持者は 740 人である）。（図 I - 30, I - 31）

図 I - 30 身体障害者手帳所持者及び療育手帳所持者、精神障害者福祉保健手帳所持者数の推移



出所) 瀬谷区の福祉と保健・衛生（H20年度 福祉保健センター事業報告 各年度3月31日現在）

図 I - 31 身体障害者手帳所持者数の内訳



出所) 瀬谷区の福祉と保健・衛生（H20年度 福祉保健センター事業報告 各年度3月31日現在）

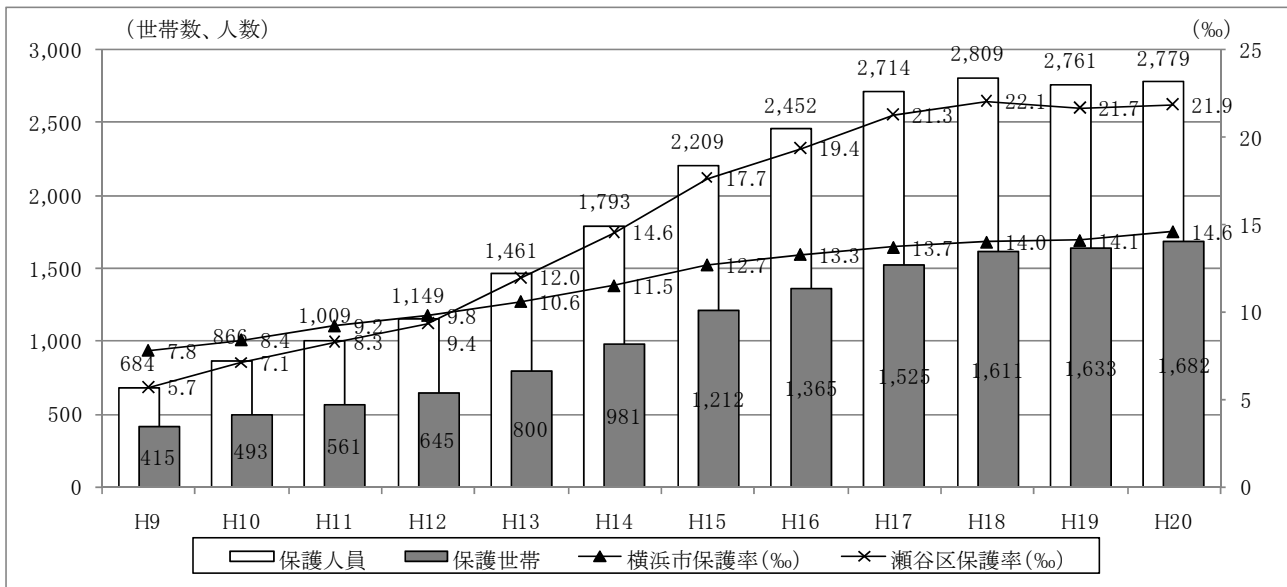
7. 生活保護

生活保護件数、保護率ともに増加傾向にあり、横浜市平均よりも高い水準にある。

瀬谷区の生活保護者数・世帯は 2,779 人、1,682 世帯である。保護人員数は平成 18 年まで増加を続けていたが、平成 19 年にいったん減少した。生活保護率は、以前は横浜市の平均を下回っていたが、平成 12 年を境に逆転し、現在は 21.9% で横浜市平均の 14.6% を大きく上回る。(図 I-32)

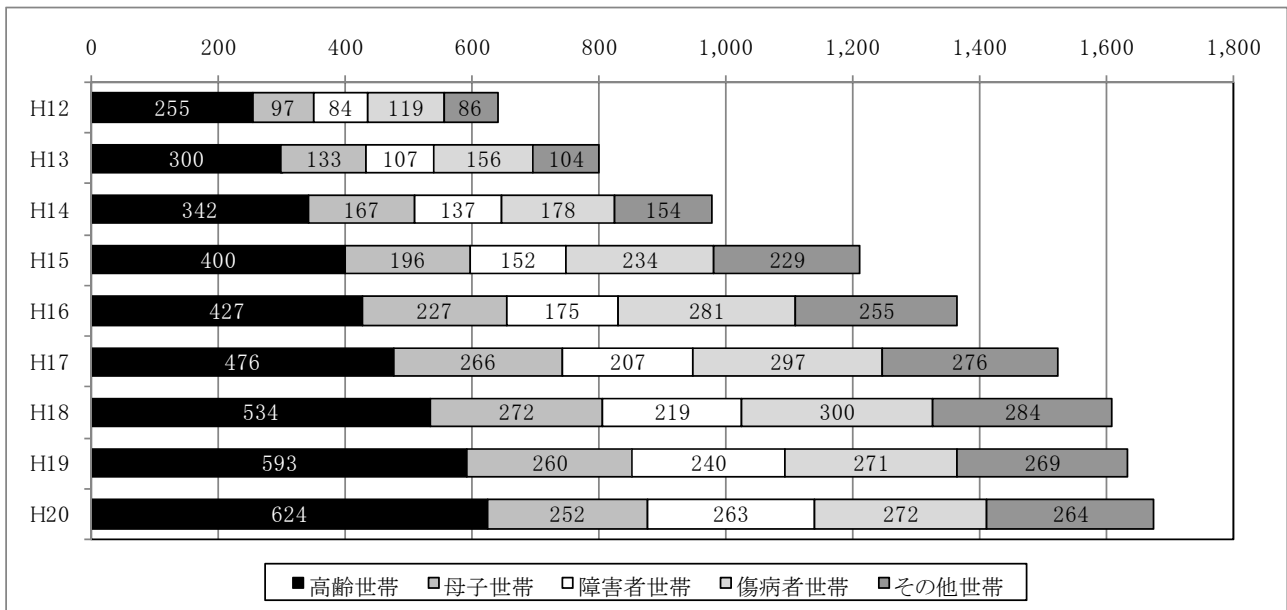
瀬谷区の被保護世帯の世帯類型別状況を見ると、近年、高齢世帯と障害者世帯で増加傾向にある。(図 I-33)

図 I-32 生活保護者数と生活保護率



出所) 瀬谷区の福祉と保健・衛生 (H20 年度 福祉保健センター事業報告 各年度 3 月 31 日現在)

図 I-33 被保護世帯の世帯類型別状況(保護停止中の世帯を除く)



出所) 瀬谷区の福祉と保健・衛生 (H20 年度 福祉保健センター事業報告 各年度 3 月 31 日現在)

8. 保健・健康

疾病・死因ともに生活習慣病の占める割合が高い

瀬谷区では区民の健康づくりの一環として平成 19 年度までは老人保健法に基づき基本健康診査（住民健診）を実施していた。しかし先般、国の医療制度改革の 1 つとして老人保健法が廃止され、平成 20 年 4 月より、40 歳～74 歳の人については医療保険者の責任において、生活習慣病に焦点をあてた特定健診、および特定保健指導を行うことが義務づけられることとなった。

基本健康診査が実施されていた時期から脂質代謝異常や高血圧等を指摘される受診者が多かったが、特定健診に移行した現在もほぼ同様の結果となっている。ここでは参考として瀬谷区の国民健康保険加入者の特定健診の状況を掲載した。

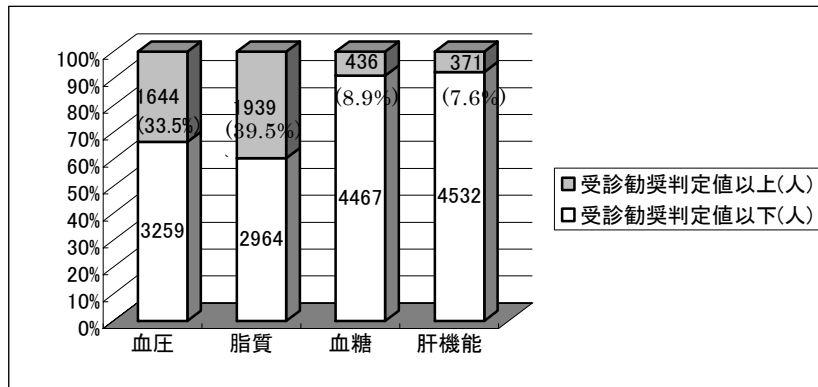
主要死因別状況では、引き続き悪性新生物、心疾患、脳血管疾患が多くなっている。（図 I - 35）

表 I - 2 瀬谷区国民健康保険特定健康診査 受診状況（H21. 6. 26 現在）

	対象者数	受診者数	受診率	
			40～64 歳	65～70 歳
瀬谷区	23,081	4,903	21.24%	26.67%
全区	582,499	127,783	21.94%	27.13%

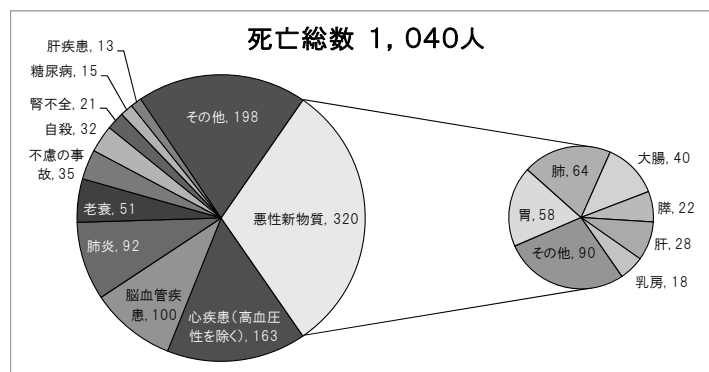
出典）平成 20 年度横浜市国民健康保険特定健康診査実施状況「特定健診等データ管理システム」より

図 I - 34 瀬谷区国民健康保険特定健康診査 受診勧奨判定値以上の人の病態別割合



出典）平成 20 年度横浜市国民健康保険特定健康診査実施状況「特定健診等データ管理システム」より

図 I - 35 主要死因別死亡状況



出所）瀬谷区の福祉と保健・衛生（福祉保健センター事業報告「人口動態統計集計結果（厚生労働省）」より H20 年度）

9. 地域コミュニティ活動等

自治会の加入率は減少傾向ではあるものの、依然横浜市平均を上回る高い水準にある。

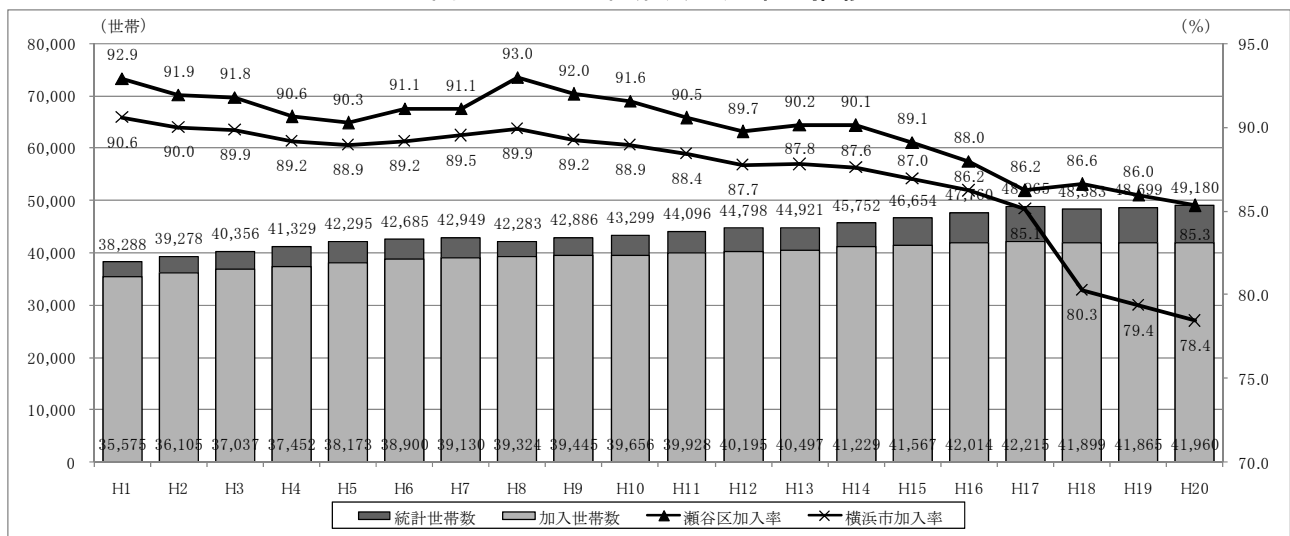
地域コミュニティ活動の中心である自治会は、区内に 155 団体あり、加入率は 85.3%と、横浜市平均を約 7 ポイント上回った高い水準である。(表 I-3) 加入率の推移をみると、平成 8 年をピークとしてそれ以降は減少傾向にあるが、横浜市全体でみると平成 18 年以降大きく減少しているのに比べると緩やかな推移となっている。(図 I-36)

表 I-3 自治会加入率

	団体数	区内世帯数	加入世帯数	区内全体の加入率
瀬谷区	155	49,180	41,960	85.3
横浜市	2,868	1,542,127	1,209,670	78.4

出所) 瀬谷区地域振興課 (H20 年 4 月 1 日現在)

図 I-36 自治会加入率の推移



出所) 瀬谷区地域振興課 (各年 4 月 1 日現在)

注) 「加入世帯数」とは、平成 17 年度までは「広報配布世帯数」、平成 18 年度以降は「実加入世帯数」となる。「世帯数」は、横浜市人口ニュース (行政運営調整局総務課統計係) の世帯数を使用している。

表 I-4 地区の各委員の状況

	自治会数 (団体)	民生委員 児童委員 (人)	保健活動 推進員 (人)	友愛活動推進 員 (人)
阿久和北部	11	12	16	8
阿久和南部	15	16	23	
三ツ境	17	14	16	11
瀬谷第一	5	9	11	16
本郷	8	10	14	16
瀬谷北部	7	9	9	8
瀬谷第二	23	20	31	22
細谷戸	8	9	9	
瀬谷第四	12	15	17	二ツ橋 11
南瀬谷	19	11	20	南台 15 南瀬谷 8
宮沢	11	13	16	6
相沢	8	15	13	20
その他地区	11		9	
合計	155	153	204	141

出所) 瀬谷区の福祉と保健・衛生 (H20 年度福祉保健センター事業報告 H21 年 3 月 31 日現在)

第 2 章 第 2 期瀬谷区地域福祉保健計画策定に向けた基礎調査（地区別）

1. 地区別比較編

1)人口・世帯

- ・ 瀬谷区の人口・世帯の状況は、市平均と比べてやや1世帯あたりの人員が多く（2.38人）、1haあたりの人口・世帯密度が低い傾向にあります。
- ・ 人口・世帯の状況を地区別で比較すると、人口・世帯数が突出して多い瀬谷第二、米軍基地が地区面積の大半を占めるため人口・世帯数が少なく人口密度も低い細谷戸、駅に近いという立地条件から1世帯あたりの人員が最も少ないが人口密度は最も高い瀬谷第一、1世帯あたり人員が比較的多い阿久和、大規模開発で人口増加が顕著な本郷・瀬谷北部と、地区ごとの特徴の違いが出ています。

図Ⅱ-1 人口・世帯

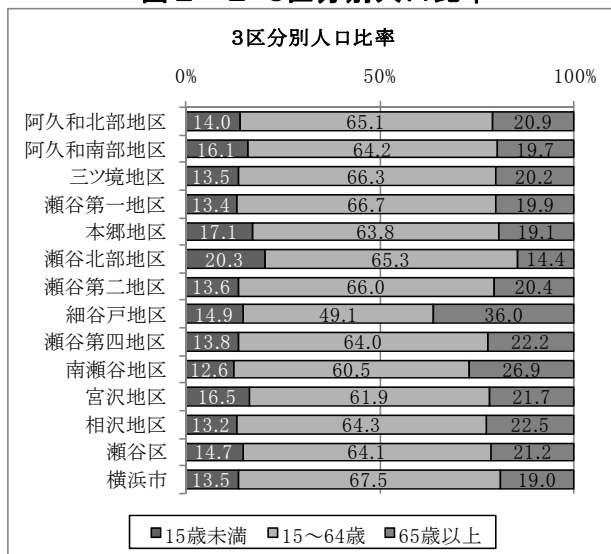
	人口 (H21)	世帯数 (H21)	1世帯 あたり 人員	面積 (ha)	1haあたり		人口増減率	(参考) 人口 (H16)
					人口	世帯数		
阿久和北部地区	10,715	4,302	2.49	89.5	120	48	-2.84	11,028
阿久和南部地区	13,386	5,367	2.49	239.3	56	22	-1.33	13,567
三ツ境地区	9,101	4,066	2.24	69.6	131	58	2.98	8,838
瀬谷第一地区	6,439	2,975	2.16	48.0	134	62	-1.24	6,520
本郷地区	8,563	3,562	2.40	90.0	95	40	13.19	7,565
瀬谷北部地区	8,854	3,639	2.43	243.7	36	15	19.36	7,418
瀬谷第二地区	23,817	9,849	2.42	210.0	113	47	-1.22	24,111
細谷戸地区	3,166	1,433	2.21	255.8	12	6	-3.12	3,268
瀬谷第四地区	11,522	4,931	2.34	136.0	85	36	0.18	11,501
南瀬谷地区	8,179	3,442	2.38	84.5	97	41	-2.12	8,356
宮沢地区	9,773	4,005	2.44	120.2	81	33	8.20	9,032
相沢地区	14,575	6,385	2.28	124.0	118	51	-1.59	14,810
瀬谷区	128,188	53,956	2.38	1,710.6	75	32	1.73	126,014
横浜市	3,680,618	1,670,265	2.20	43,498.0	85	37	3.33	3,561,897

出所) 横浜市ポータルサイト「登録者数」各年 3.31 現在。面積は「瀬谷区政統計要覧」(H19年版)

2)年齢構成・家族構成

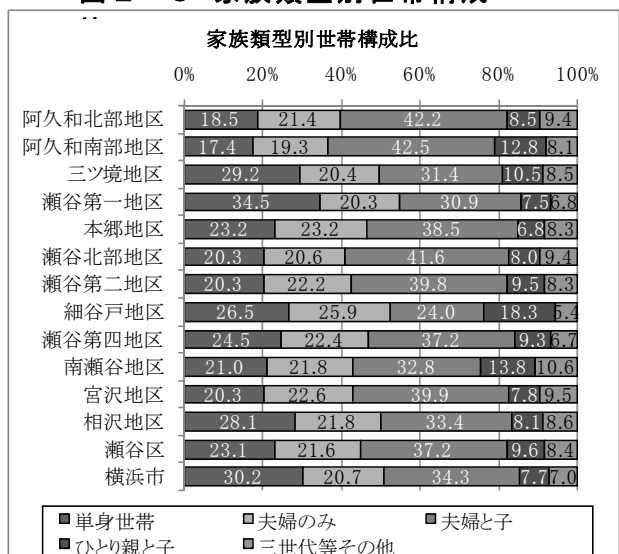
- ・ 瀬谷区の年齢構成は市平均と比べて65歳以上層、15歳未満層が共に多くなっています。
- ・ 地区別でみると、15歳未満層が最も多いのが瀬谷北部、15~64歳層が最も多いのは瀬谷第一、65歳以上が細谷戸で飛びぬけて多くなっています。
- ・ 瀬谷区の家族構成は、市平均と比べて単身世帯が少なく、夫婦と子世帯が多くなっています。
- ・ 地区別でみると、瀬谷第一で単身世帯、阿久和北部、阿久和南部、瀬谷北部では夫婦と子世帯、細谷戸地区ではひとり親と子世帯が他に比べて多くなっているなど、地域的な特徴が伺えます。

図Ⅱ-2 3区分別人口比率



出所) 横浜市ポータルサイト「登録者数」平成 21 年 3 月 31 日現在

図Ⅱ-3 家族類型別世帯構成

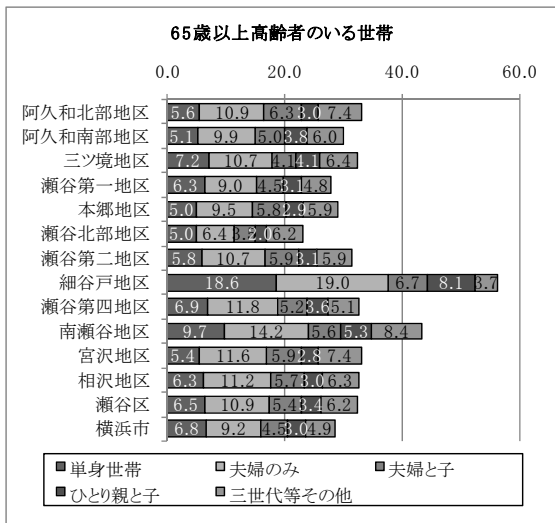


出所) 国勢調査報告 平成 17 年 10 月 1 日現在

3) 高齢者や子どものいる世帯

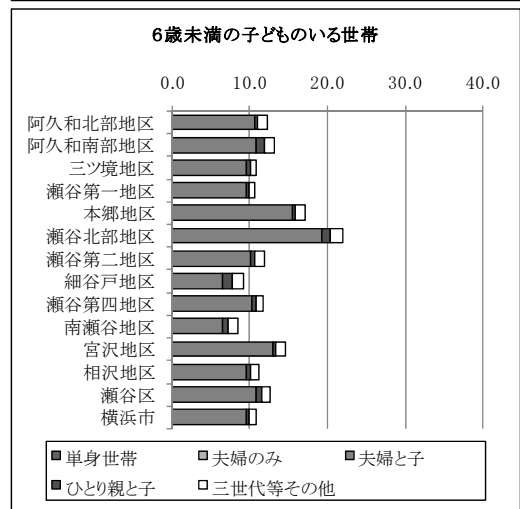
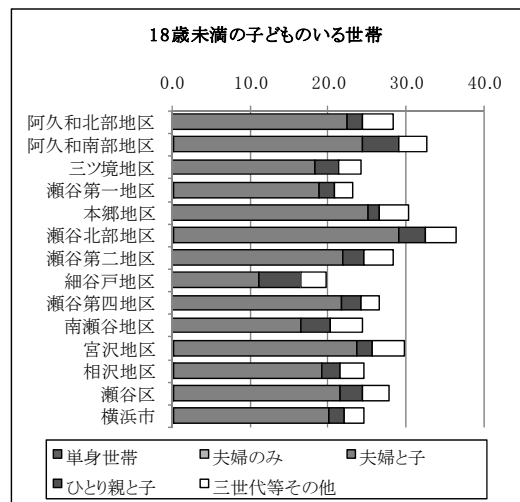
- ・ 瀬谷区の高齢者のいる世帯割合は、市平均に比べてやや高くなっています。(32.4%)
- ・ 地区別にみると、細谷戸で高齢者のいる世帯割合が圧倒的に高く 56.2%と、過半数に達しています。一方瀬谷北部では 23.1%と低くなっています。
- ・ 子どものいる世帯割合は市平均と比べてやや高くなっています。(6歳未満 12.6%、18歳未満 27.7%)
- ・ 地区別に見ると、子どものいる世帯は18歳未満、6歳未満共に瀬谷北部で高く、一方18歳未満は細谷戸、6歳未満は南瀬谷で低くなっています。

図Ⅱ-4 高齢者のいる世帯



出所) 国勢調査報告 平成 17 年 10 月 1 日現在

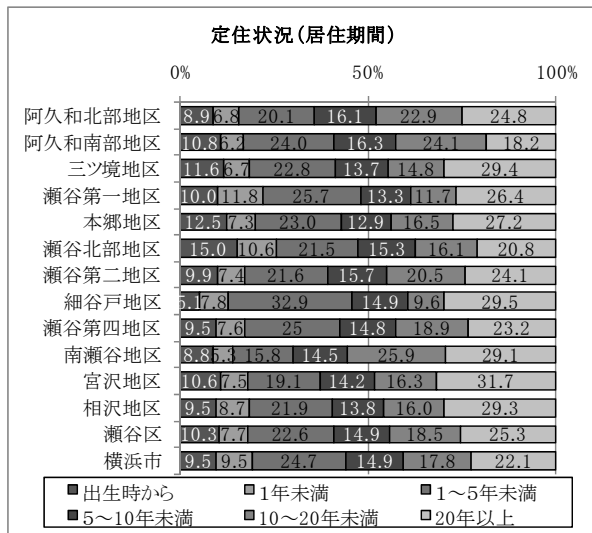
図Ⅱ-5 子どものいる世帯



4) 定住状況・居住環境

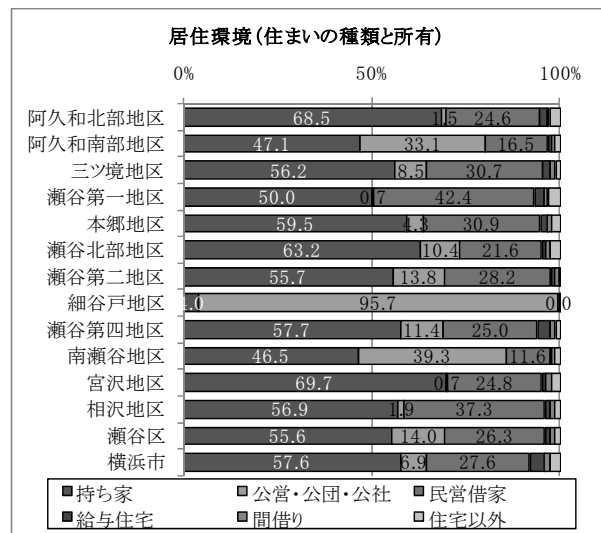
- ・ 定住状況について、瀬谷区は市平均と比べて 10 年以上の居住年数の方の割合が高くなっています。
- ・ その中で瀬谷第一や細谷戸で 5 年未満の短期居住者が多くなっています。
- ・ 居住環境について、瀬谷区は市平均と比べて公営・公団・公社の住宅の割合が多くなっています。
- ・ 特に細谷戸では 9 割以上を公的住宅が占めるなど、地域的な特徴が顕著にあらわれています。

図Ⅱ-6 定住状況



出所) 国勢調査報告 平成 12 年 10 月 1 日現在

図Ⅱ-7 居住環境



出所) 国勢調査報告 平成 17 年 10 月 1 日現在

- ・福祉保健活動の現時点での満足度と以前に比べた変化について、瀬谷区全体の状況を見ると、満足度と変化の評価が共に高いのは「サロンなどの交流の場」です。また「健康づくりの活動」や「高齢者の閉じこもり予防」は満足度が高く、変化の評価が高いのは「バリアフリー」となっています。一方、満足度も変化の評価も低いのは「小中学生の居場所」です。
- ・地域の活動・社会資源（施設など）の認知・利用と今後の利用意向について、瀬谷区全体の状況を見ると、利用率・今後の利用意向ともに高いのは「地域ケアプラザ」「地域ケアプラザの催し物」で、地域ケアプラザ関連項目の利用率・利用意向が高くなっています。情報・相談・指導に関連した項目の利用率は低く、ハード施設や、そこで行われる催事の利用率が高い傾向にあります。

注) 福祉保健活動、地域活動・社会資源について

- ・H21.9 実施の瀬谷区地域福祉保健計画に関する調査（問1、問3）より。

福祉保健活動については上記調査の問1、地域活動・社会資源については問3をもとに分析している。問1は、身の回りの福祉保健の活動に関する15項目について現在の状況に対する評価と4～5年前と比較した変化を尋ねた設問、問3は、地域の活動・社会資源（施設など）や地域福祉保健計画に関する19項目について認知度と今後の利用意向を尋ねた設問である。

- ・散布図の見方

福祉保健活動については、現在の評価の回答で、「とてもよい」2点、「よい」1点、「悪い」-1点、「とても悪い」-2点を、以前からの変化の回答で、「よくなった」1点、「かわらない」0点、「悪くなった」-1点をそれぞれ与えて加重平均し、地域活動・社会資源については、認知度で「知っており、利用している利用したことがある」2点、「知っているが利用したことはない」1点、「知らない」0点を、今後の利用意向で「利用してみたい（引き続きの利用も含む）」2点、「内容を詳しく知りたい」1点、「利用するつもりはない」0点をそれぞれ加重平均したものであり、「わからない」「無回答」は含まれていない。すなわち、よいかわるいかを判断した人、よくなったか、悪くなったかを判断した人のなかでの評価の位置を示している。

3. 地区編

1 阿久和北部地区

<人口・世帯、年齢構成・家族構成>

- ・1haあたりの人口と世帯数は、区平均より高くなっている。
- ・年齢構成（3区分別人口比率）は、区平均とほぼ同様の傾向。
- ・家族構成（家族類型別世帯）は、区平均と比して単身世帯が少なく、夫婦と子世帯が多い。
- ・5歳階級人口増減は、20～30代が減少、65歳以上が増加傾向。

<高齢者や子どものいる世帯>

- ・高齢者のいる世帯は、区平均よりやや多い。特に阿久和東一丁目が多い一方、阿久和西一丁目では少なくなっている。
- ・子どものいる世帯は、区平均とほぼ同水準。阿久和西二丁目ではやや多く、阿久和東一丁目では少なくなっている。

<定住状況>

- ・区平均と比べて居住年数10年以上の居住年数の方の割合がやや高くなっている。特に阿久和東一、二丁目では10年以上の居住者の方が5割以上を占める。

<居住環境>

- ・区平均と比べて持ち家比率が高く、特に阿久和東一、二丁目では7割を超える。また、市営阿久和向原住宅を抱える阿久和西一丁目以外では、公営・公団・公社に住む人の割合が低くなっている。

<福祉保健活動、地域活動・社会資源>

- ・福祉保健活動で満足度が高いのは「健康づくりの活動」「高齢者の閉じこもり予防」「サロンなど交流の場」で、変化の評価が高い（よくなっている）のは「バリアフリー」。また「小中学生の居場所」の評価が低い。地域の活動・社会資源では、地域ケアプラザ関連の項目の利用率・利用意向が共に高くなっている。

■ 人口・世帯

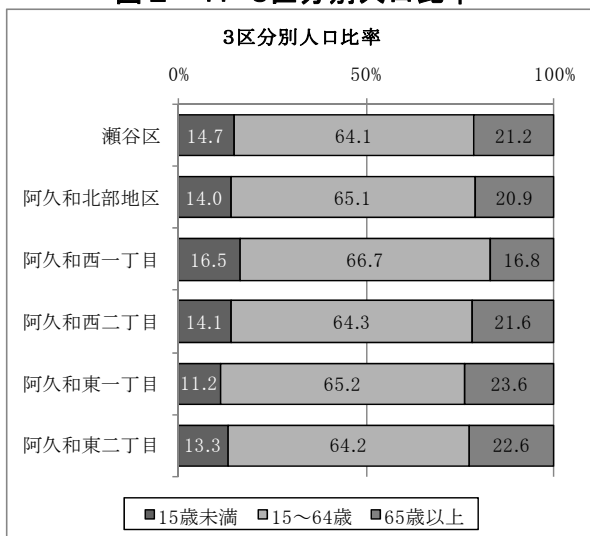
図Ⅱ-10 人口・世帯

	人口 (H21)	世帯数 (H21)	1世帯 あたり 人員	面積 (ha)	1haあたり		人口増減率	(参考) 人口 (H16)
					人口	世帯数		
阿久和西一丁目	2,861	1,163	2.46	19.5	147	60	-1.21	2,896
阿久和西二丁目	2,926	1,152	2.54	20.4	143	56	-3.40	3,029
阿久和東一丁目	1,965	811	2.42	23.9	82	34	-4.43	2,056
阿久和東二丁目	2,963	1,176	2.52	25.7	115	46	-2.76	3,047
阿久和北部地区	10,715	4,302	2.49	89.5	120	48	-2.84	11,028
瀬谷区	128,188	53,956	2.38	1,710.6	75	32	1.73	126,014

※連合区域としては阿久和西三丁目の一部を含むが、統計上は阿久和西一・二、東一・二丁目としています。

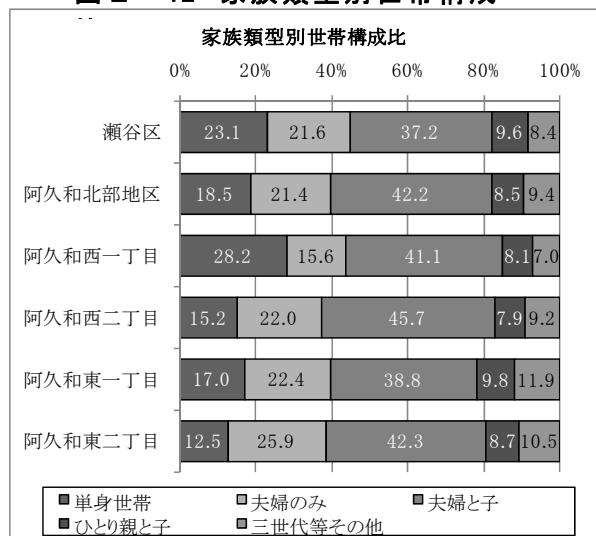
出所) 横浜市ポータルサイト「登録者数」H21年3.31現在。面積は「瀬谷区政統計要覧」(H19年版)
人口増減率 = (H21 - H16) / H16 * 100

図Ⅱ-11 3区分別人口比率



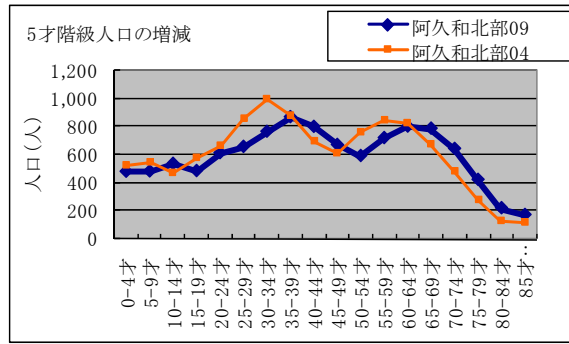
出所) 横浜市ポータルサイト「登録者数」
平成21年3月31日現在

図Ⅱ-12 家族類型別世帯構成



出所) 国勢調査報告 平成17年10月1日現在

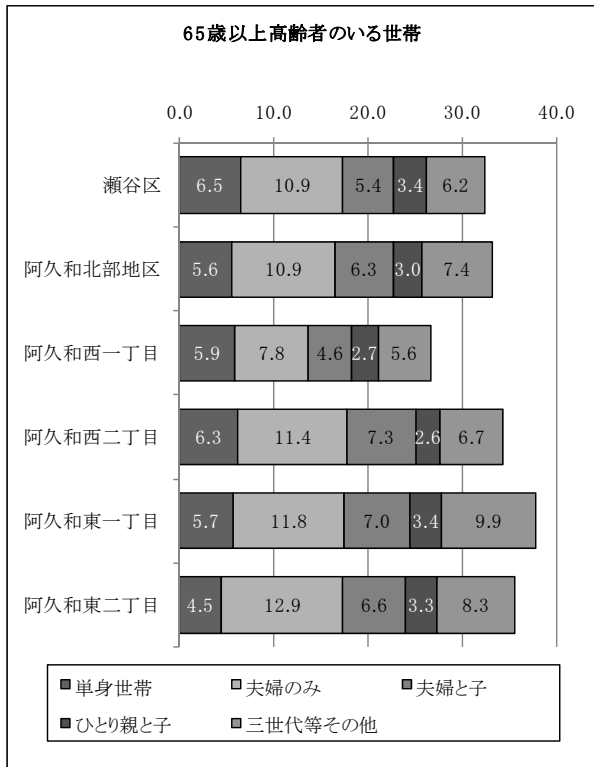
図Ⅱ-13
5歳階級人口の増減



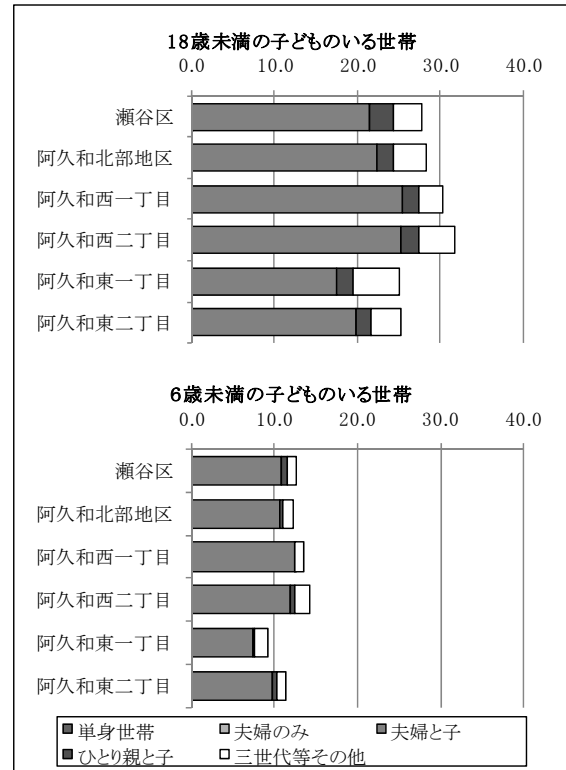
出所)横浜市ポータルサイト「登録者数」
平成16年及び平成21年3月31日現在

■ 高齢者や子どものいる世帯

図Ⅱ-14 高齢者のいる世帯



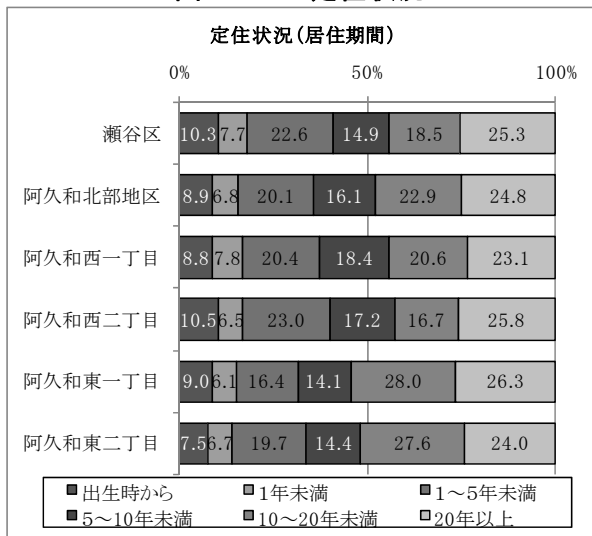
図Ⅱ-15 子どものいる世帯



出所)国勢調査報告 平成17年10月1日現在

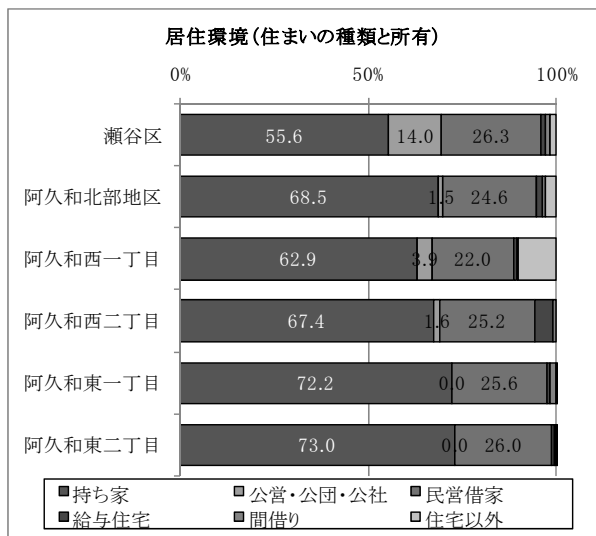
■ 定住状況・居住環境

図Ⅱ-16 定住状況



出所)国勢調査報告 平成12年10月1日現在

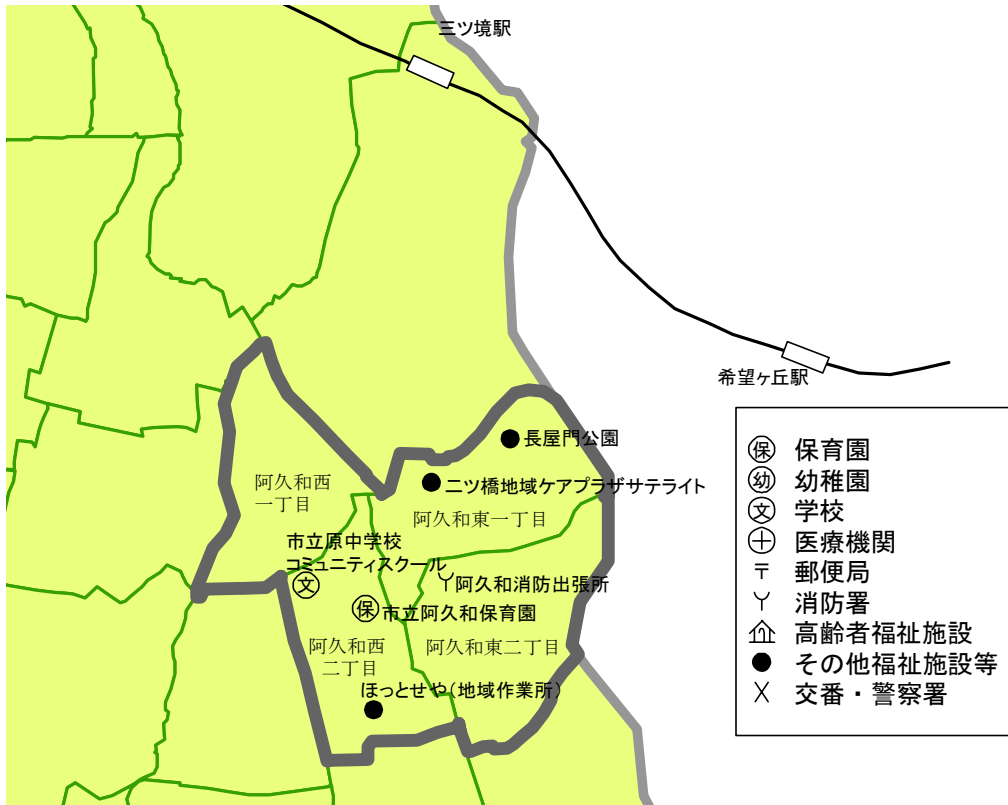
図Ⅱ-17 居住環境



出所)国勢調査報告 平成17年10月1日現在

■ 地区内の主な施設、連合自治会、地域支え合い活動グループ

図Ⅱ-18 地区内の主な施設



<地区内の主な施設>

- ・阿久和北部地区内には、保育園や地域作業所等の施設がある。

<連合自治会>

- ・阿久和北部地区（阿久和北部連合自治会）は、11の自治会で、約3,600世帯が加入している。

表Ⅱ-1 地区内の自治会

	自治会名称
阿久和北部連合自治会	明和自治会
	向原自治会
	原中前自治会
	阿久和大原自治会
	原中西自治会
	運上野自治会
	原中南自治会
	谷戸自治会
	阿久和団地自治会
	原中東自治会
	阿久和相鉄自治会

(平成22年1月現在)

<阿久和北部地区で活動している「地域支えあい活動グループ」(※注)>

- ・阿久和北部では、9団体が活動を行っている。

表Ⅱ-2 地域支え合い活動グループ一覧

地区	団体名	活動の種類	活動場所	活動エリア
阿久和北部	阿久和北部お楽しみ給食会	会食(ふれあい食事会)グループ	長屋門公園	阿久和北部地区
阿久和北部	喫茶だんらん	サロン	谷戸自治会館	阿久和北部地区
阿久和北部	阿久和北部デイサービス さくらんぼの会	地域デイ	谷戸自治会館	阿久和北部地区
阿久和北部	サロンあすなろ	サロン	大原集会所	阿久和北部地区
阿久和北部	子育ておしゃべり会	サロン(親子の交流の場)	長屋門公園	阿久和北部地区
阿久和北部	ぼこあぼこ	子育てグループ	谷戸自治会館 小金第二公園など	阿久和東・阿久和西・三ツ境
阿久和北部	あくわっず・北	親子の交流の場	長屋門公園 原中学校体育館など	阿久和北部地区
阿久和北部	おやじの広場	自治会等へのボランティア活動	長屋門公園など	阿久和北部地区
阿久和北部・南部	配食サービスいなほ会	配食グループ	阿久和地域ケアプラザ	阿久和北部・南部地区

※注 福祉保健センター、区社会福祉協議会及び区内地域ケアプラザが把握するグループのうち、予め掲載のご了解戴いたグループを掲載しています。

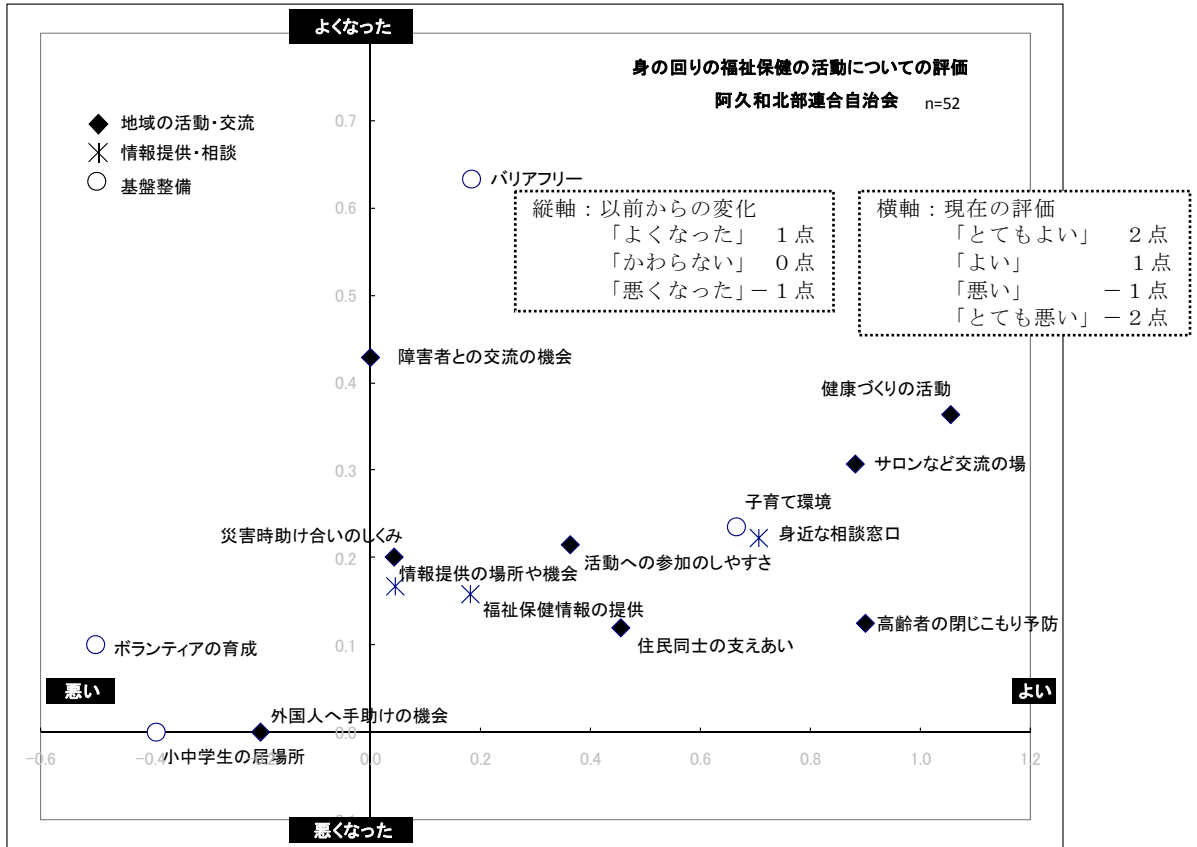
「平成 21 年度瀬谷区地域福祉保健に関する調査」から、阿久和北部地区の回答者の傾向を参考までに表しています。

■ 福祉保健活動、地域の活動・社会資源

回答者数：52 人

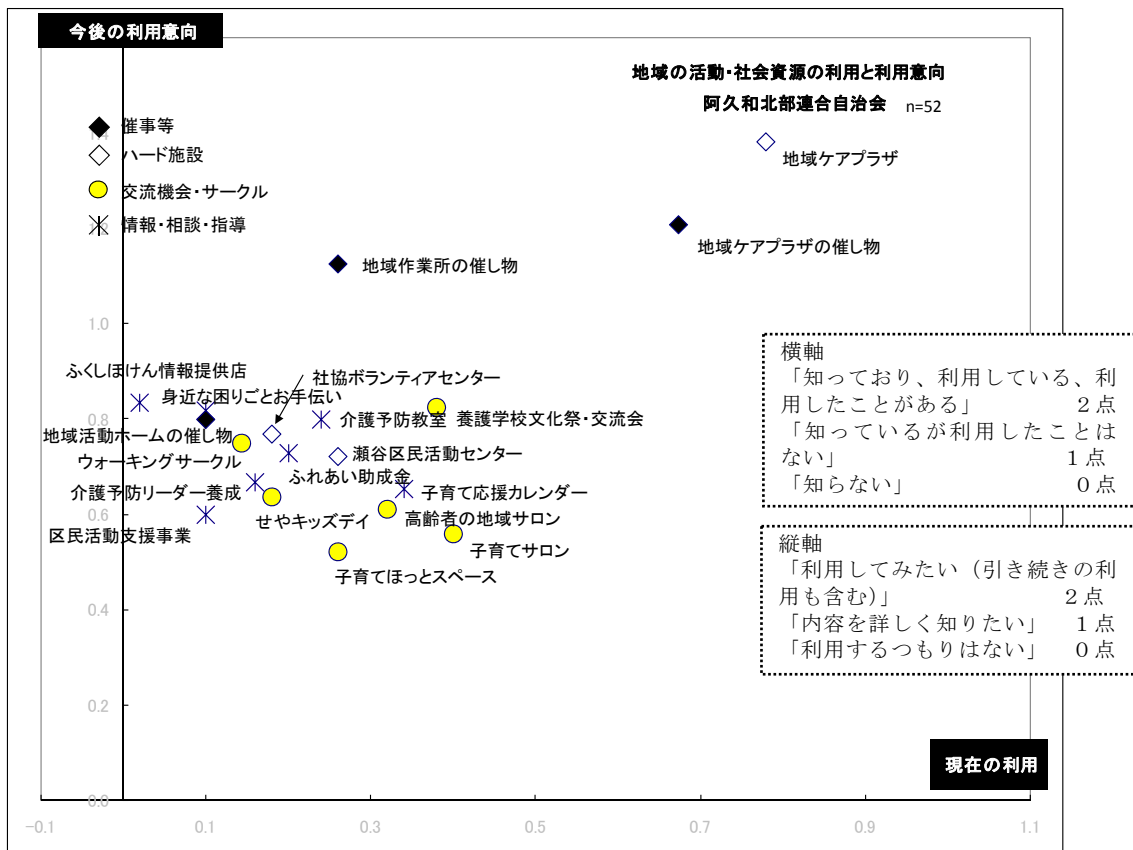
図 II - 19 福祉保健活動の満足度と以前に比べて変化

* 以下の図は、「わからない」及び無回答を除いた人の中での評価の位置を示す。



* 横軸、縦軸の加重平均をし、活動の評価位置を示している。

図 II - 20 地域の活動・社会資源(施設など)の認知・利用と今後の利用意向



* 横軸、縦軸の加重平均をし、活動・社会資源の利用意向位置を示している。

2 阿久和南部地区

<人口・世帯、年齢構成・家族構成>

- ・1haあたりの人口と世帯数は区平均より低い。但し、阿久和西三丁目、阿久和東三丁目では高く、一方阿久和南一、三丁目では低くなっており、地区内でも丁目で差がみられる。
- ・年齢構成（3区分別人口比率）は、区平均と比べ15歳未満が僅かに多い。
- ・家族構成（家族類型別世帯）は、区平均と比して単身世帯が少なく、夫婦と子世帯が多い。阿久和南四丁目のひとり親比率が他に比べて高い。
- ・5歳階級人口増減は、30代、50代が減少傾向。

<高齢者や子どものいる世帯>

- ・高齢者のいる世帯は、区平均よりやや少なく、特に阿久和東四丁目・阿久和南四丁目が少ない。
- ・子どものいる世帯は、区平均より多い。特に阿久和東四丁目・阿久和南三丁目で多くなっている。

<定住状況>

- ・区平均と比べて居住年数10年以上の方の割合が高くなっているが、20年以上の居住年数の方は逆に少なくなっている。また、町丁目別に見ると阿久和南二丁目で5年未満の居住年数の方が5割を超え、阿久和西三丁目では10年以上の居住年数の方が5割を超える等、丁目によって差が出ている。

<居住環境>

- ・区平均と比べ公営・公団・公社の割合が高く、特に県立阿久和団地のある阿久和南四丁目では8割を超える。一方阿久和南三丁目は持ち家が9割近く、阿久和東四丁目は民間借家が4割を超えるなど地域差が大きい。

<福祉保健活動、地域活動・社会資源>

- ・福祉保健活動では、「サロンなど交流の場」「健康づくりの活動」「高齢者の閉じこもり予防」が満足度も変化の評価も良好で、「バリアフリー」は変化の評価が高い。地域の活動・社会資源では、地域ケアプラザ関連の項目の利用率・利用意向が共に高くなっている。

■ 人口・世帯

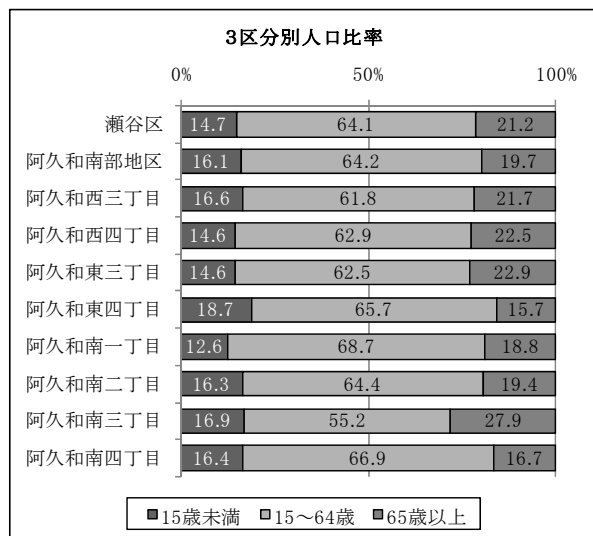
図Ⅱ-21 人口・世帯

	人口 (H21)	世帯数 (H21)	1世帯 あたり 人員	面積 (ha)	1haあたり		人口増減率	(参考) 人口 (H16)
					人口	世帯数		
阿久和西三丁目	2,349	916	2.56	24.0	98	38	1.78	2,308
阿久和西四丁目	1,317	546	2.41	27.4	48	20	-3.59	1,366
阿久和東三丁目	2,228	911	2.45	18.3	122	50	0.36	2,220
阿久和東四丁目	1,392	556	2.50	16.2	86	34	-5.95	1,480
阿久和南一丁目	453	182	2.49	39.8	11	5	-4.83	476
阿久和南二丁目	940	383	2.45	26.9	35	14	-2.08	960
阿久和南三丁目	480	204	2.35	38.4	13	5	4.80	458
阿久和南四丁目	4,227	1,669	2.53	48.3	88	35	-1.67	4,299
阿久和南部地区	13,386	5,367	2.49	239.3	56	22	-1.33	13,567
瀬谷区	128,188	53,956	2.38	1710.6	75	32	1.73	126,014

出所) 横浜市ポータルサイト「登録者数」H21年3.31現在。面積は「瀬谷区政統計要覧」(H19年版)

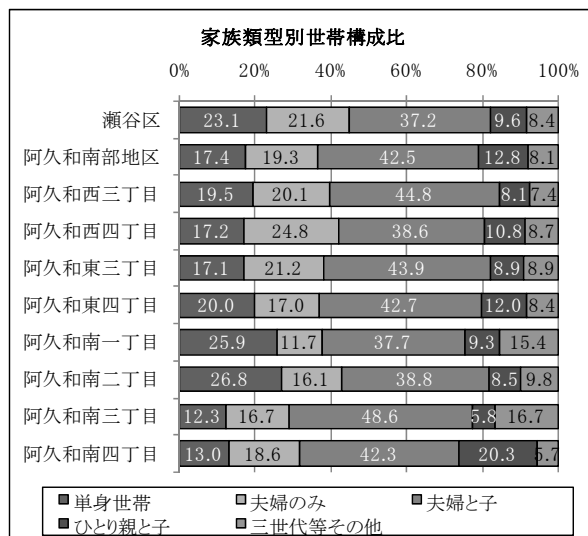
$$\text{人口増減率} = (\text{H21} - \text{H16}) / \text{H16} * 100$$

図Ⅱ-22 3区分別人口比率



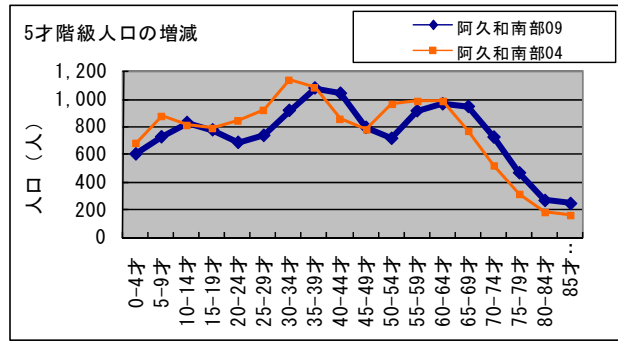
出所) 横浜市ポータルサイト「登録者数」平成21年3月31日現在

図Ⅱ-23 家族類型別世帯構成比



出所) 国勢調査報告 平成17年10月1日現在

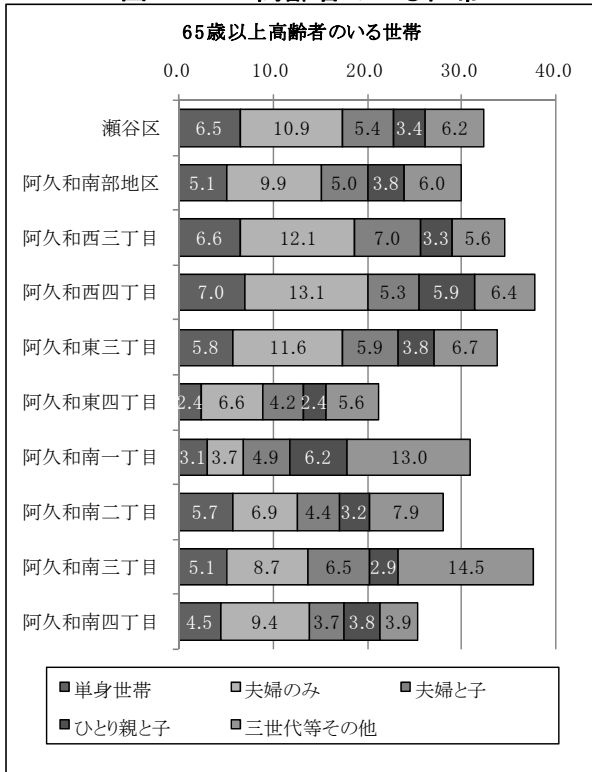
図Ⅱ-24
5歳階級人口の増減



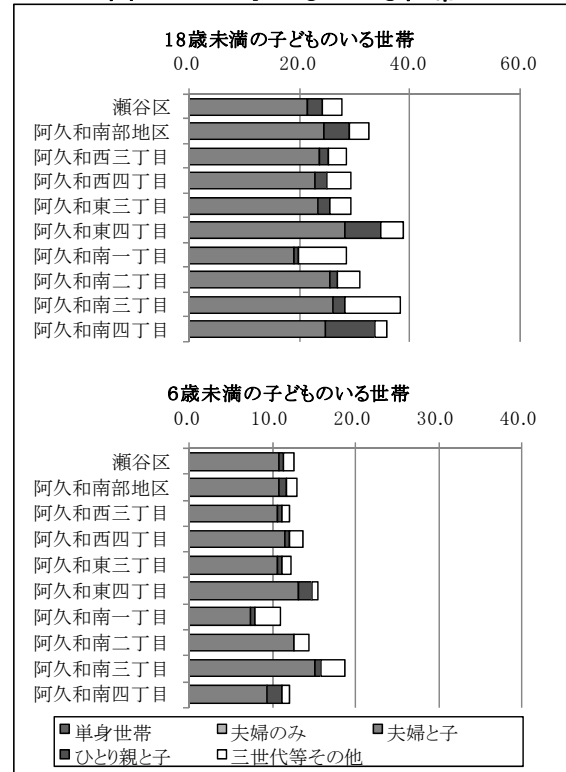
出所) 横浜市ポータルサイト「登録者数」
平成16年及び平成21年3月31日現在

■ 高齢者や子どものいる世帯

図Ⅱ-25 高齢者のいる世帯

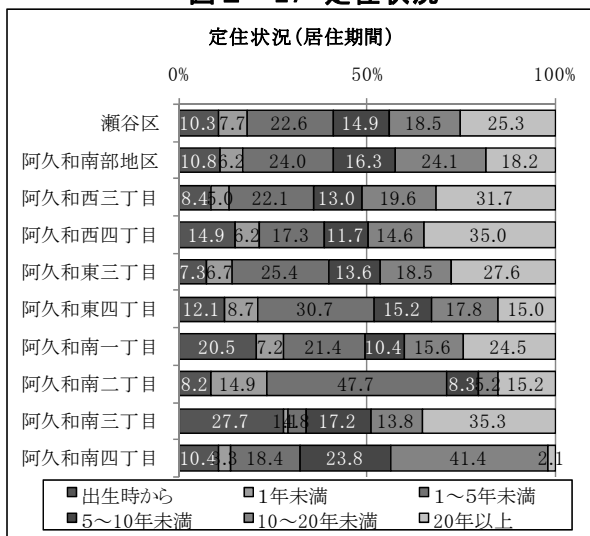


図Ⅱ-26 子どものいる世帯

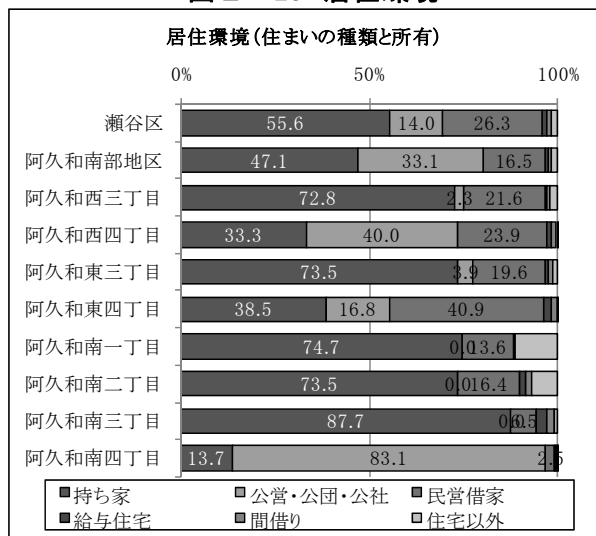


■ 定住状況・居住環境

図Ⅱ-27 定住状況



図Ⅱ-28 居住環境



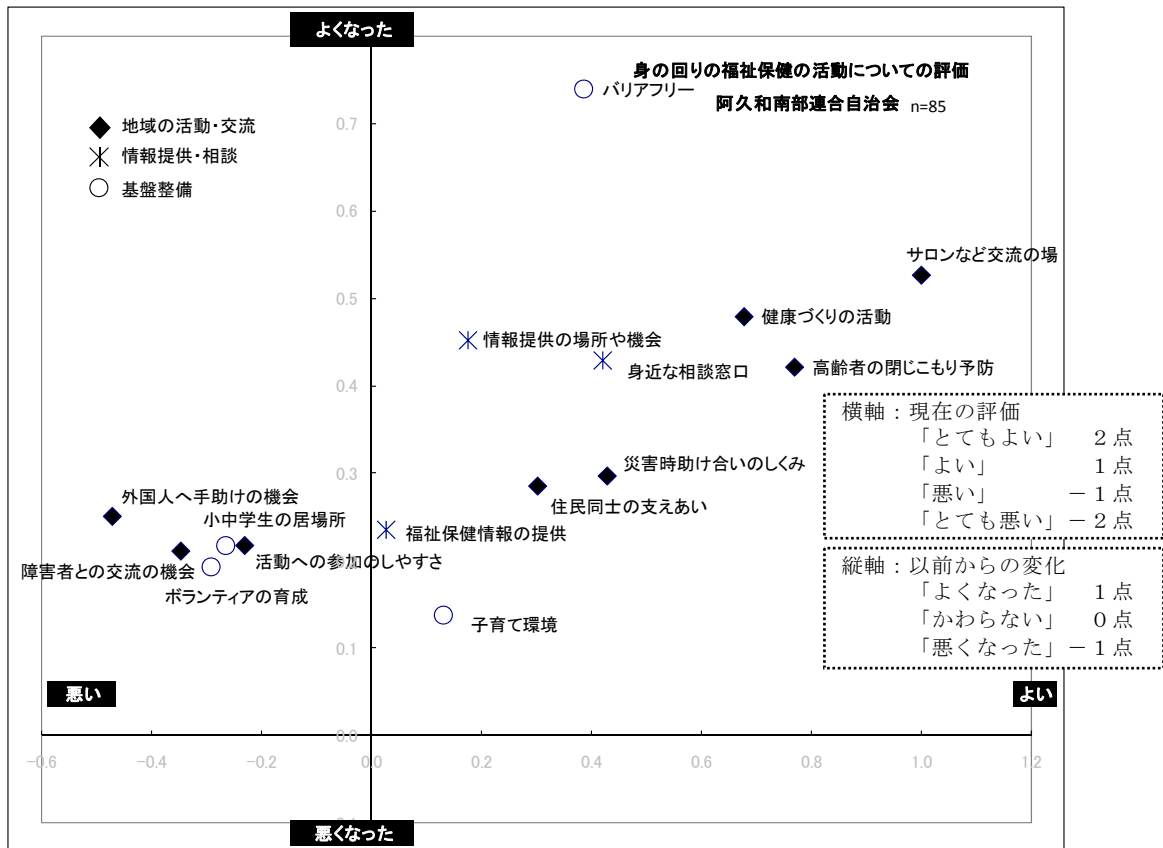
「平成 21 年度瀬谷区地域福祉保健に関する調査」から、阿久和南部地区の回答者の傾向を参考までに表しています。

回答者数:85 人

■ 福祉保健活動、地域の活動・社会資源

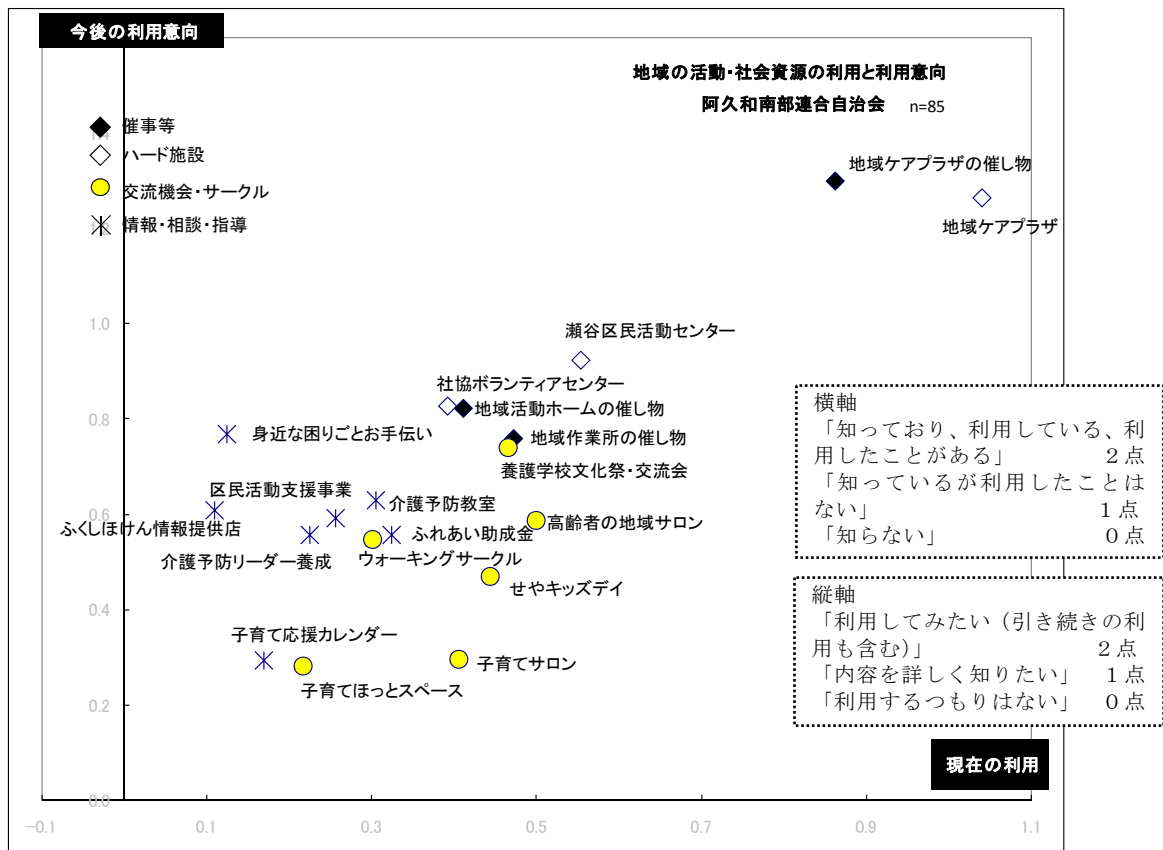
*以下の図は、「わからない」及び無回答を除いた人の中での評価の位置を示す。

図 II - 30 福祉保健活動の満足度と以前に比べた変化



* 横軸、縦軸の加重平均をし、活動の評価位置を示している。

図 II - 31 地域の活動・社会資源(施設など)の認知・利用と今後の利用意向



* 横軸、縦軸の加重平均をし、活動・社会資源の利用意向位置を示している。

3 三ツ境地区

<人口・世帯、年齢構成・家族構成>

- ・ 1haあたりの人口と世帯数は、区平均より高くなっている。
- ・ 年齢構成（3区分別人口比率）は、区平均とほぼ同様。
- ・ 家族構成（家族類型別世帯）は、区平均と比して単身世帯が多く、夫婦と子世帯が少ない。
- ・ 5歳階級人口増減は、30代がやや増加。

<高齢者や子どものいる世帯>

- ・ 高齢者のいる世帯は、区平均とほぼ同水準。
- ・ 子どものいる世帯は、区平均や隣接地区よりやや少ない。

<定住状況>

- ・ 区平均と比べて20年以上の居住年数の方の割合がやや高くなっている。

<居住環境>

- ・ 区平均と比べて民間借家の比率が高く、公営・公団・公社に住む世帯の割合が低くなっている。

<福祉保健活動、地域活動・社会資源>

- ・ 福祉保健活動では、「サロンなど交流の場」「バリアフリー」の満足度、変化の評価がともに高くなっているほか「活動への参加のしやすさ」の満足度が高い。また「小中学生の居場所」の満足度が非常に低い。地域の活動・社会資源では、地域ケアプラザ等の施設や催事の利用率が高くなっている。

■ 人口・世帯

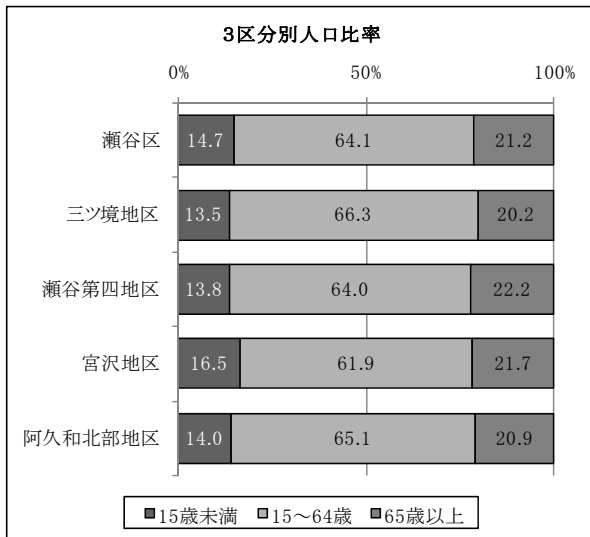
図Ⅱ-32 人口・世帯

	人口 (H21)	世帯数 (H21)	1世帯 あたり 人員	面積 (ha)	1haあたり		人口増減率	(参考) 人口 (H16)
					人口	世帯数		
瀬谷第四地区	11,522	4,931	2.34	136.0	85	36	0.18	11,501
宮沢地区	9,773	4,005	2.44	120.2	81	33	8.20	9,032
阿久和北部地区	10,715	4,302	2.49	89.5	120	48	-2.84	11,028
三ツ境地区	9,101	4,066	2.24	69.6	131	58	2.98	8,838
瀬谷区	128,188	53,956	2.38	1710.6	75	32	1.73	126,014

※三ツ境地区は丁目が1つのみのため、分析するために隣接地区との比較を行いました。

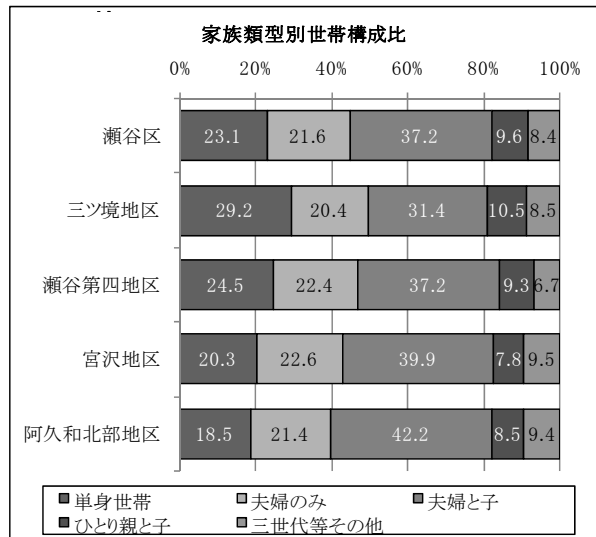
出所) 横浜市ポータルサイト「登録者数」H21年3.31現在。面積は「瀬谷区政統計要覧」(H19年版)
人口増減率 = (H21 - H16) / H16 * 100

図Ⅱ-33 3区分別人口比率



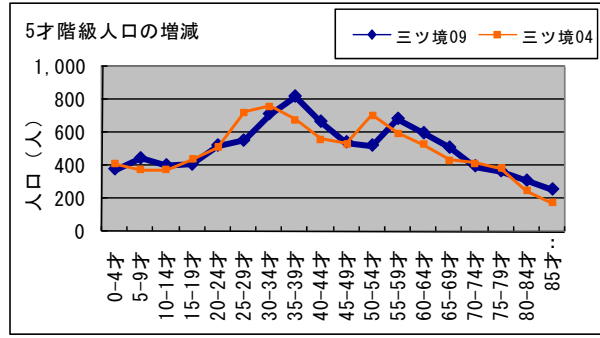
出所) 横浜市ポータルサイト「登録者数」
平成21年3月31日現在

図Ⅱ-34 家族類型別世帯構成



出所) 国勢調査報告 平成17年10月1日現在

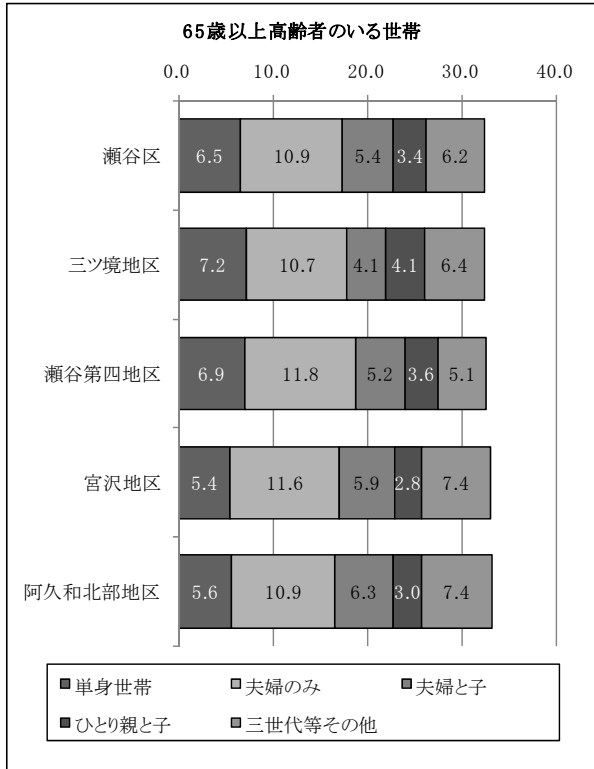
図Ⅱ-35
5歳階級人口の増減



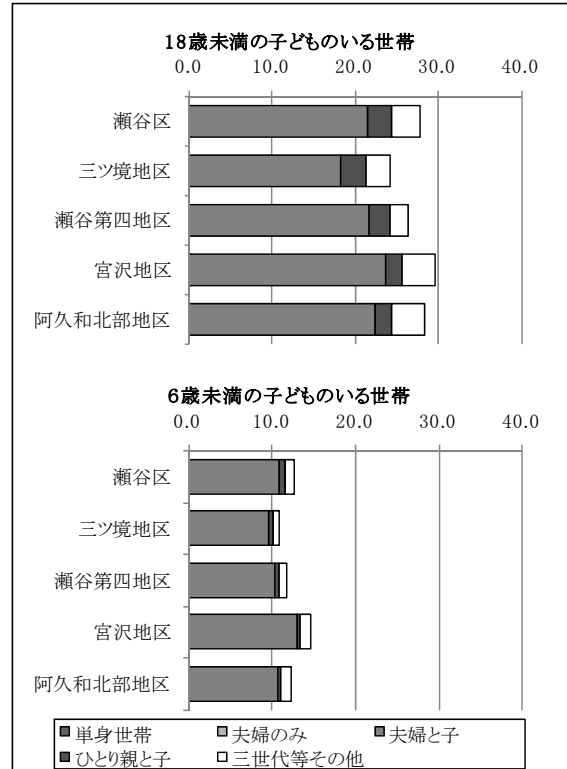
出所)横浜市ポータルサイト「登録者数」
平成16年及び平成21年3月31日現在

■ 高齢者や子どものいる世帯

図Ⅱ-36 高齢者のいる世帯



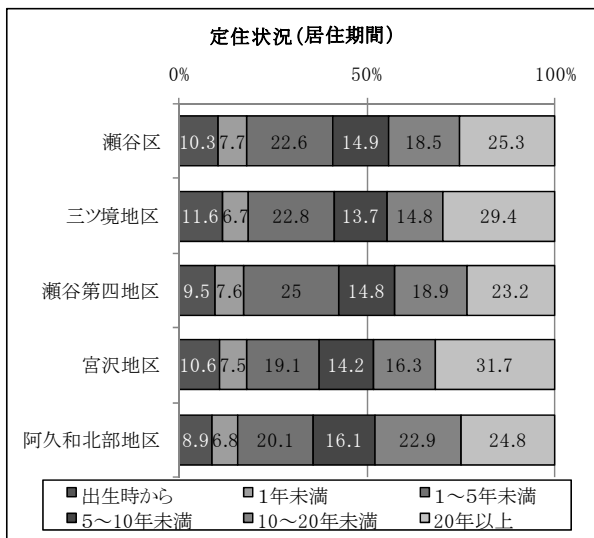
図Ⅱ-37 子どものいる世帯



出所)国勢調査報告 平成17年10月1日現在

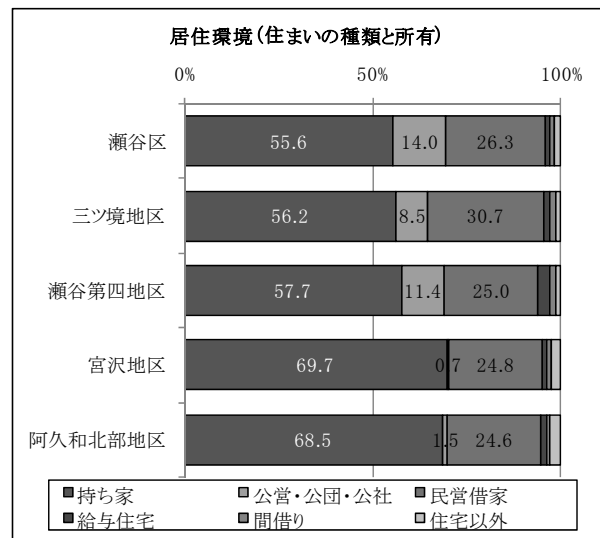
■ 定住状況・居住環境

図Ⅱ-38 定住状況



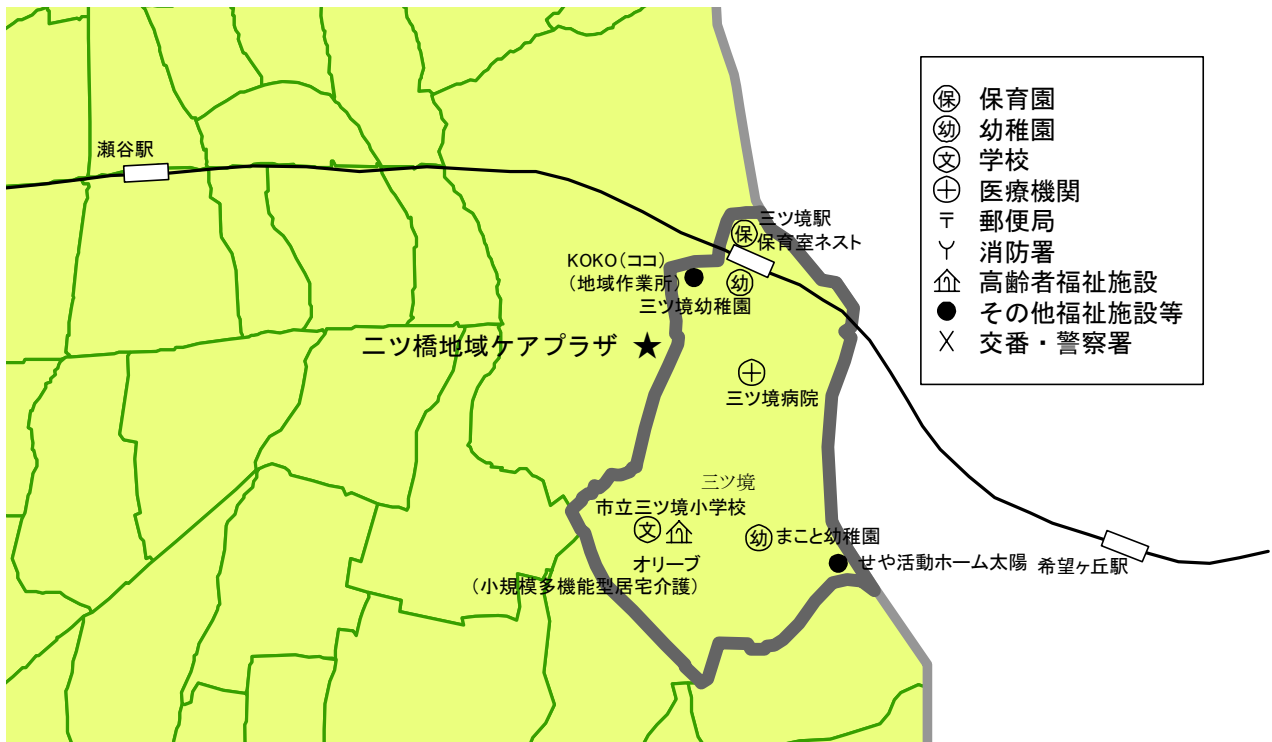
出所)国勢調査報告 平成12年10月1日現在

図Ⅱ-39 居住環境



出所)国勢調査報告 平成17年10月1日現在

■ 地区内の主な施設、連合自治会、地域支え合い活動グループ
 図Ⅱ-40 地区内の主な施設



保	保育園
幼	幼稚園
文	学校
+	医療機関
〒	郵便局
Y	消防署
企	高齢者福祉施設
●	その他福祉施設等
X	交番・警察署

<地区内の主な施設>

- ・三ツ境地区内には、三ツ境駅を中心に幼稚園や横浜保育室等の児童関連施設等がある。

<連合自治会>

- ・三ツ境地区（三ツ境連合自治会）は、17の自治会で、約2,600世帯が加入している。

<三ツ境地区で活動している「地域支えあい活動グループ」(※注)>

- ・三ツ境地区では、7団体が活動を行っている。

表Ⅱ-5 地区内の自治会

	自治会名称
三ツ境連合自治会	富士見台自治会
	旭ヶ丘自治会
	隣友会
	富士見自治会
	三ツ境駅前町内会
	三ツ境商工自治会
	新興会
	互親会
	睦会
	三ツ境東和自治会
	双友会
	協和会
	三ツ境ハイツ第二自治会
	清和会
	三ツ境グリーンハイム自治会
	三ツ境南住宅自治会
	三ツ境南住宅富士見会

(平成22年1月現在)

表Ⅱ-6 地域支え合い活動グループ

地区	団体名	活動の種類	活動場所	活動エリア
三ツ境	たまり場「ほっと三ツ境」	サロン	三ツ境ハイツ集会所	三ツ境地区(他地区の方も可)
三ツ境	三ツ境地区高齢者昼食会(このは会)	会食(ふれあい食事会)グループ	ニツ橋地域ケアプラザ	三ツ境地区
三ツ境	富士見台太極拳倶楽部	健康づくり	富士見台自治会館 三ツ境公園	三ツ境地区
三ツ境	ほんわかサロン	サロン(親子の交流の場)	まこと幼稚園内旧園舎	三ツ境地区
三ツ境	木曜配食グループ	配食グループ(配達)	隣友会館	三ツ境地区
三ツ境	特定非営利活動法人 ワーカーズコレクティブ	高齢者・障害がある人の生活支援、子育て支援	—	区全域
三ツ境	特定非営利活動法人 さくらんぼ ひろばネスト	子育て支援のグループ(親子の交流の場)	三ツ境など	区全域(含む旭区)

※注 福祉保健センター、区社会福祉協議会及び区内地域ケアプラザが把握するグループのうち、予め掲載のご了解戴いたグループを掲載しています。

4 瀬谷第一地区

<人口・世帯、年齢構成・家族構成>

- ・ 1haあたりの人口と世帯数は、区平均より高く、1世帯当たりの人員がやや少なくなっている。
- ・ 年齢構成（3区分別人口比率）は、区平均とほぼ同様。
- ・ 家族構成（家族類型別世帯）は、区平均と比して単身世帯が多く、夫婦と子世帯が少ない。単身世帯の比率は特に瀬谷四丁目が多く、4割を超えている。
- ・ 5歳階級人口増減は、30代が減少、40代が増加傾向

<高齢者や子どものいる世帯>

- ・ 高齢者のいる世帯は、区平均よりやや少ない。ただし本郷四丁目では多くなっている。
- ・ 子どものいる世帯は、区平均より少ない。ただし中央では区平均とほぼ同水準となっている。

<定住状況>

- ・ 区平均と比べて5年未満の居住年数の方の割合がやや高く、比較的短期居住者層が多い地区であるといえる。

<居住環境>

- ・ 区平均と比べて公営・公団・公社の割合が非常に低く、民営借家の割合が高くなっている。特に瀬谷四丁目では民営借家が5割を超える。

<福祉保健活動、地域活動・社会資源>

- ・ 福祉保健活動では「健康づくりの活動」「サロンなど交流の場」「バリアフリー」の満足度、変化の評価が共に高くなっている。地域の活動・社会資源では、地域ケアプラザ、活動センター等の施設の利用率、利用意向が共に高くなっている。

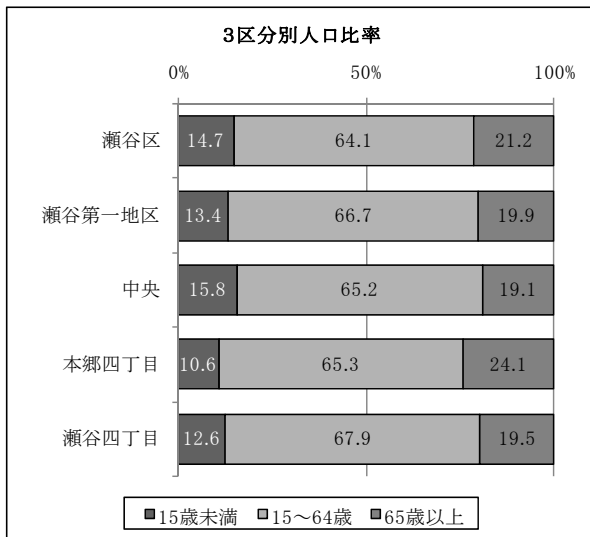
■ 人口・世帯

図Ⅱ-43 人口・世

	人口 (H21)	世帯数 (H21)	1世帯 あたり 人員	面積 (ha)	1haあたり		人口増減率	(参考) 人口 (H16)
					人口	世帯数		
中央	2,146	901	2.38	16.4	131	55	-1.06	2,169
本郷四丁目	789	335	2.36	8.5	93	39	2.73	768
瀬谷四丁目	3,504	1,739	2.01	23.1	152	75	-2.20	3,583
瀬谷第一地区	6,439	2,975	2.16	48.0	134	62	-1.24	6,520
瀬谷区	128,188	53,956	2.38	1710.6	75	32	1.73	126,014

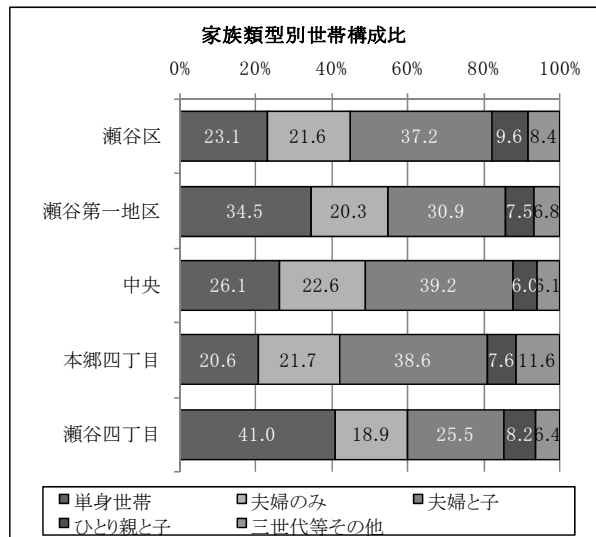
出所) 横浜市ポータルサイト「登録者数」H21年3.31現在。面積は「瀬谷区政統計要覧」(H19年版)
人口増減率 = (H21 - H16) / H16 * 100

図Ⅱ-44 3区分別人口比率



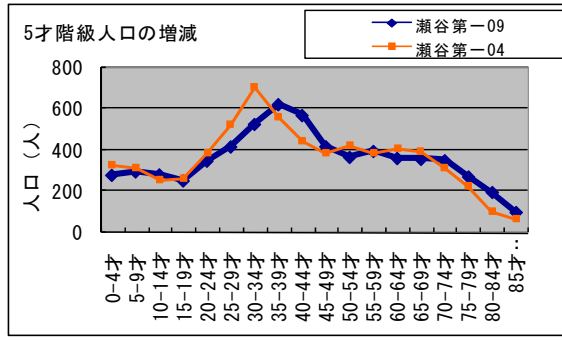
出所) 横浜市ポータルサイト「登録者数」
平成21年3月31日現在

図Ⅱ-45 家族類型別世帯構成比



出所) 国勢調査報告 平成17年10月1日現在

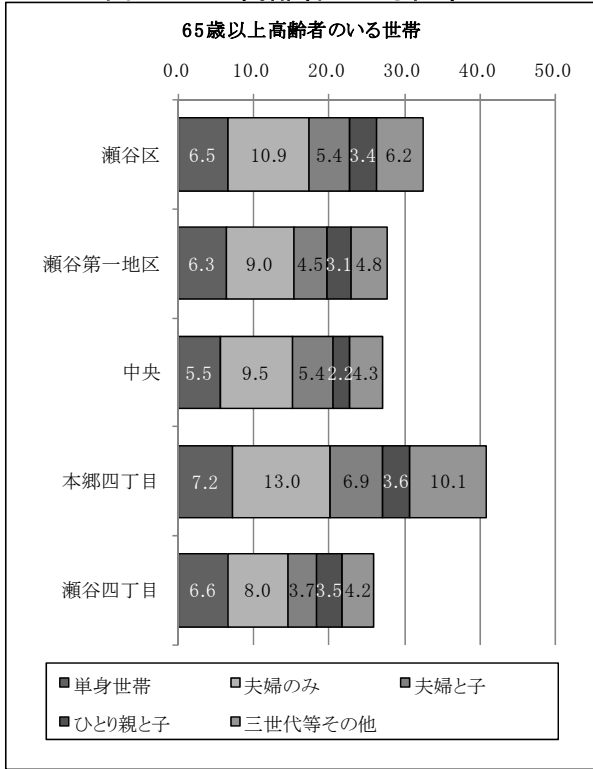
図Ⅱ-46
5歳階級人口の増減



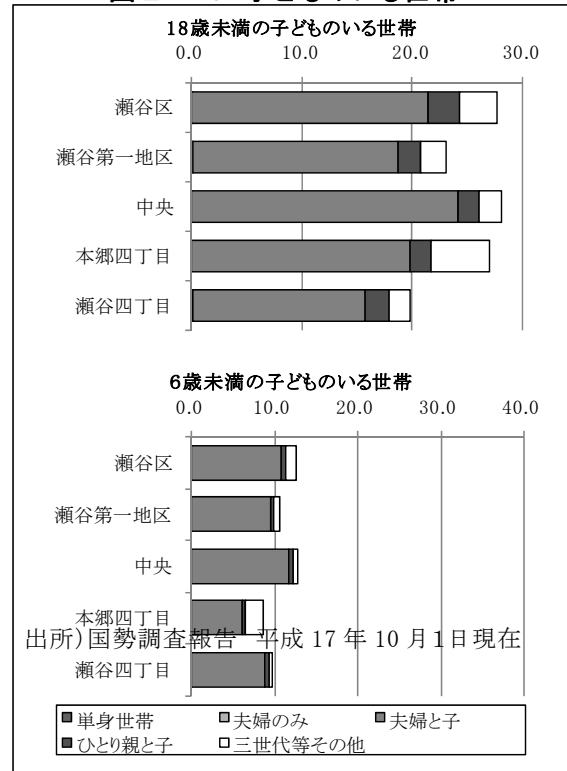
出所) 横浜市ポータルサイト「登録者数」
平成16年及び平成21年3月31日現在

■ 高齢者や子どものいる世帯

図Ⅱ-47 高齢者のいる世帯



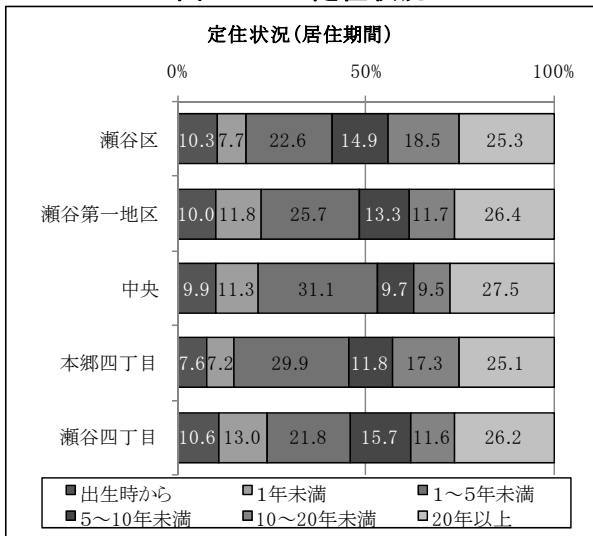
図Ⅱ-48 子どものいる世帯



出所) 国勢調査報告 平成17年10月1日現在

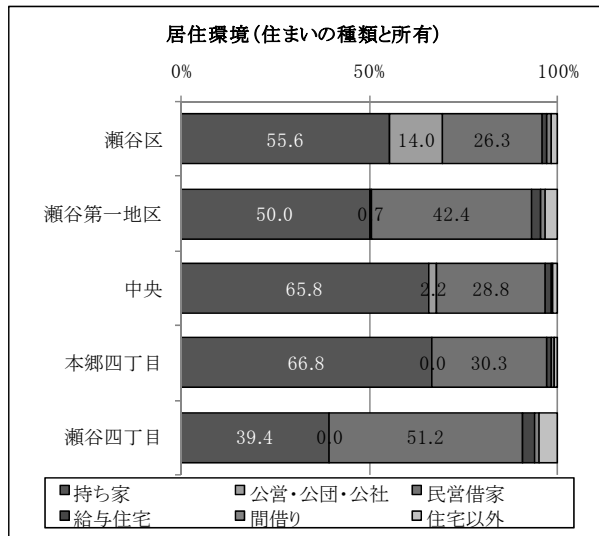
■ 定住状況・居住環境

図Ⅱ-49 定住状況



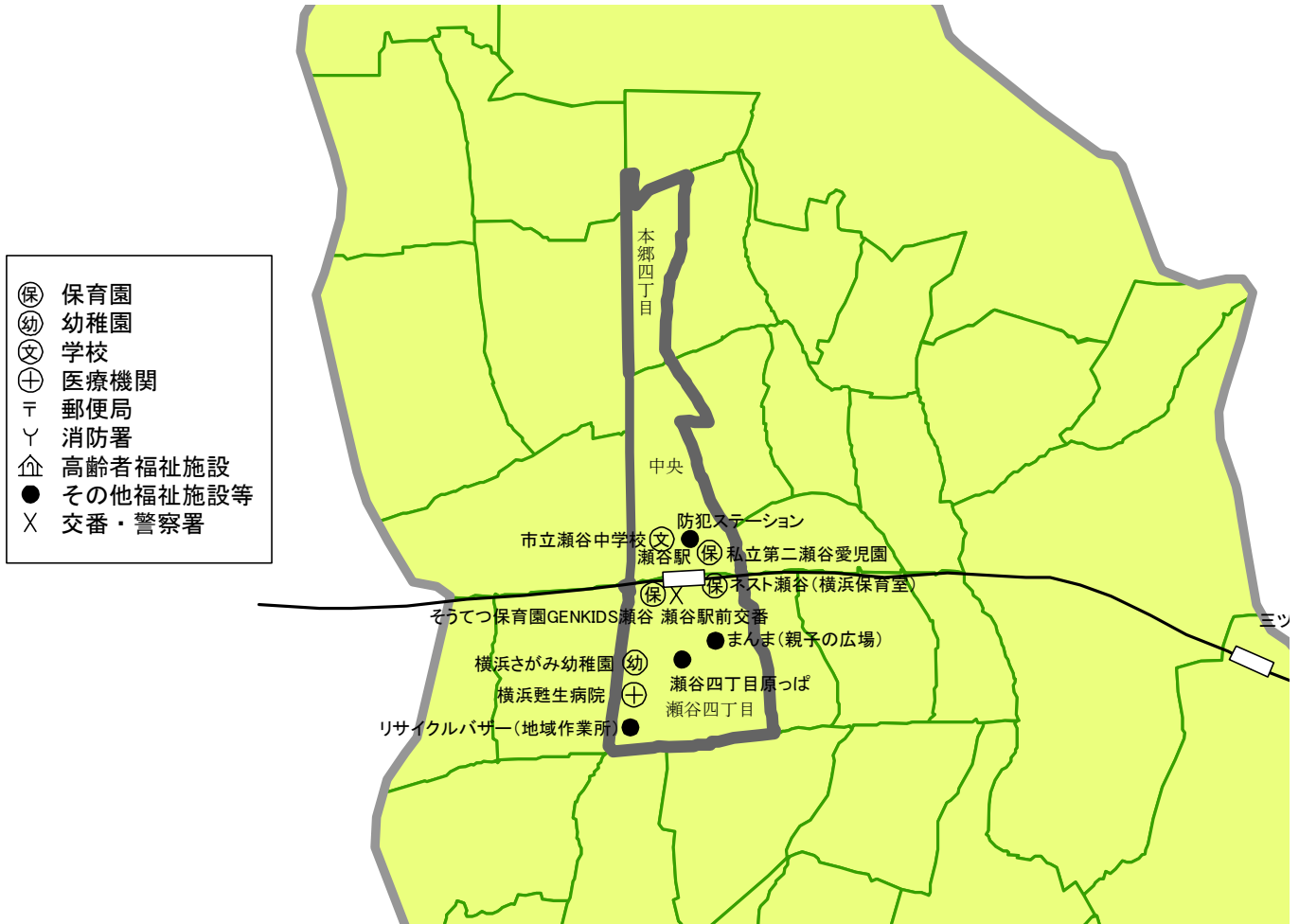
出所) 国勢調査報告 平成12年10月1日現在

図Ⅱ-50 居住環境



出所) 国勢調査報告 平成17年10月1日現在

■ 地区内の主な施設、連合自治会、地域支えあい活動グループ
 図Ⅱ-51 地区内の主な施設



< 地区内の主な施設 >

- ・ 瀬谷第一地区内には、瀬谷駅を中心に保育園や幼稚園などの児童関連施設等がある。

表Ⅱ-7 地区内の自治会

< 連合自治会 >

- ・ 瀬谷第一地区（瀬谷第一地区連合町内会）は、5つの自治会で、約2,500世帯が加入している。

< 瀬谷第一地区で活動している「地域支えあい活動グループ」(※注) >

- ・ 瀬谷第一地区では、6団体が活動を行っている。

	自治会名称
瀬谷第一地区 連合町内会	中原町内会
	中央町内会
	瀬谷四丁目町内会
	東町町内会
	本郷第四自治会

(平成22年1月現在)

表Ⅱ-8 地域支えあい活動グループ一覧

地区	団体名	活動の種類	活動場所	活動エリア
瀬谷第一	ふくわ会	会食(ふれあい食事会)グループ	瀬谷四丁目会館	瀬谷第一地区
瀬谷第一	瀬谷四丁目健康づくり会	健康づくり	瀬谷四丁目はらっぱ	地区限定なし
瀬谷第一・瀬谷北部・本郷	あじさい会	会食(ふれあい食事会)グループ	中屋敷地域ケアプラザ	瀬谷北部地区、本郷地区、瀬谷第一地区
瀬谷第一	子育てお母さんのつどい	乳幼児と親の交流の場	本郷第四ふれあい会館	区全域
瀬谷第一	特定非営利活動法人 まんま	子育て支援のグループ	瀬谷4丁目	区全域
瀬谷第一	特定非営利活動法人 てっかいそら	障害がある人の交流・余暇支援	瀬谷4丁目	区全域

※注 福祉保健センター、区社会福祉協議会及び区内地域ケアプラザが把握するグループのうち、予め掲載のご了解戴いたグループを掲載しています。

■ 福祉保健活動、地域の活動・社会資源

回答者数:57人

図 II - 52 福祉保健活動の満足度と以前に比べた変化

*以下の図は、「わからない」及び無回答を除いた人の中での評価の位置を示す。

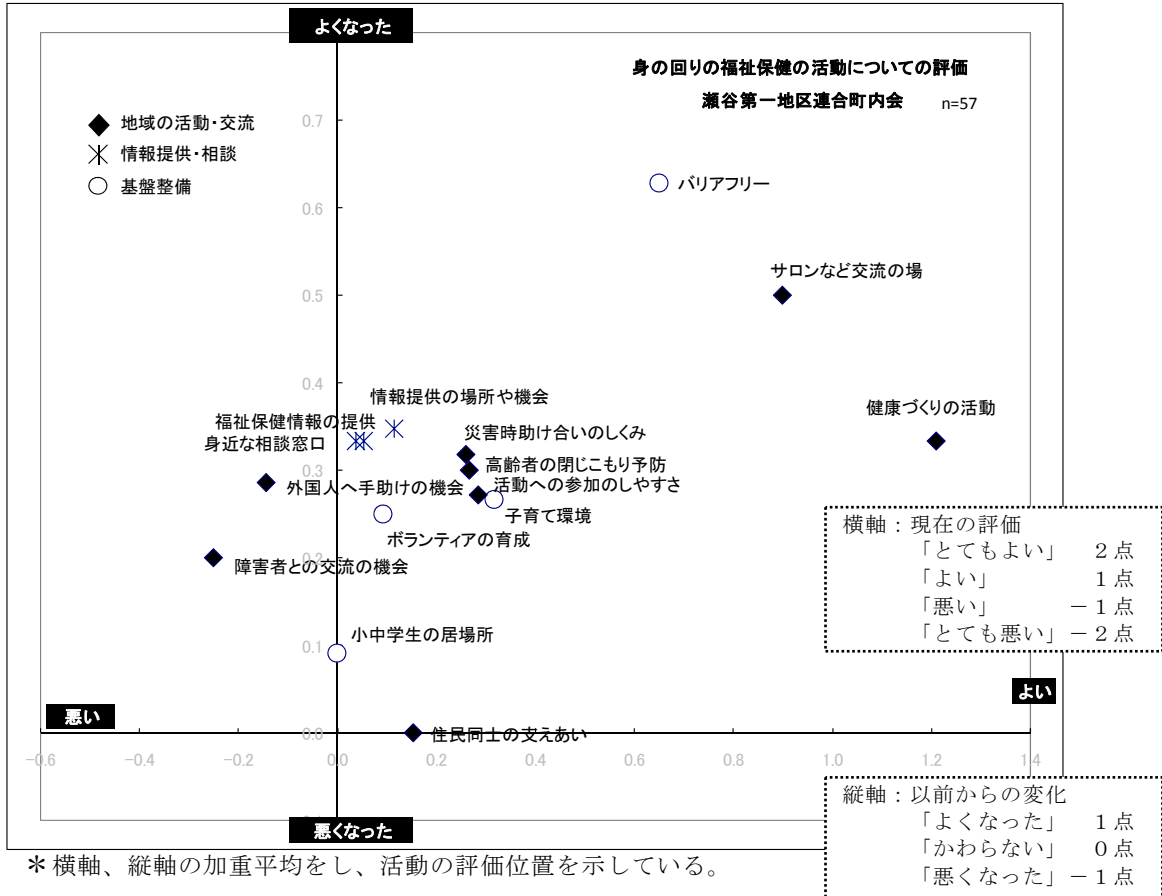
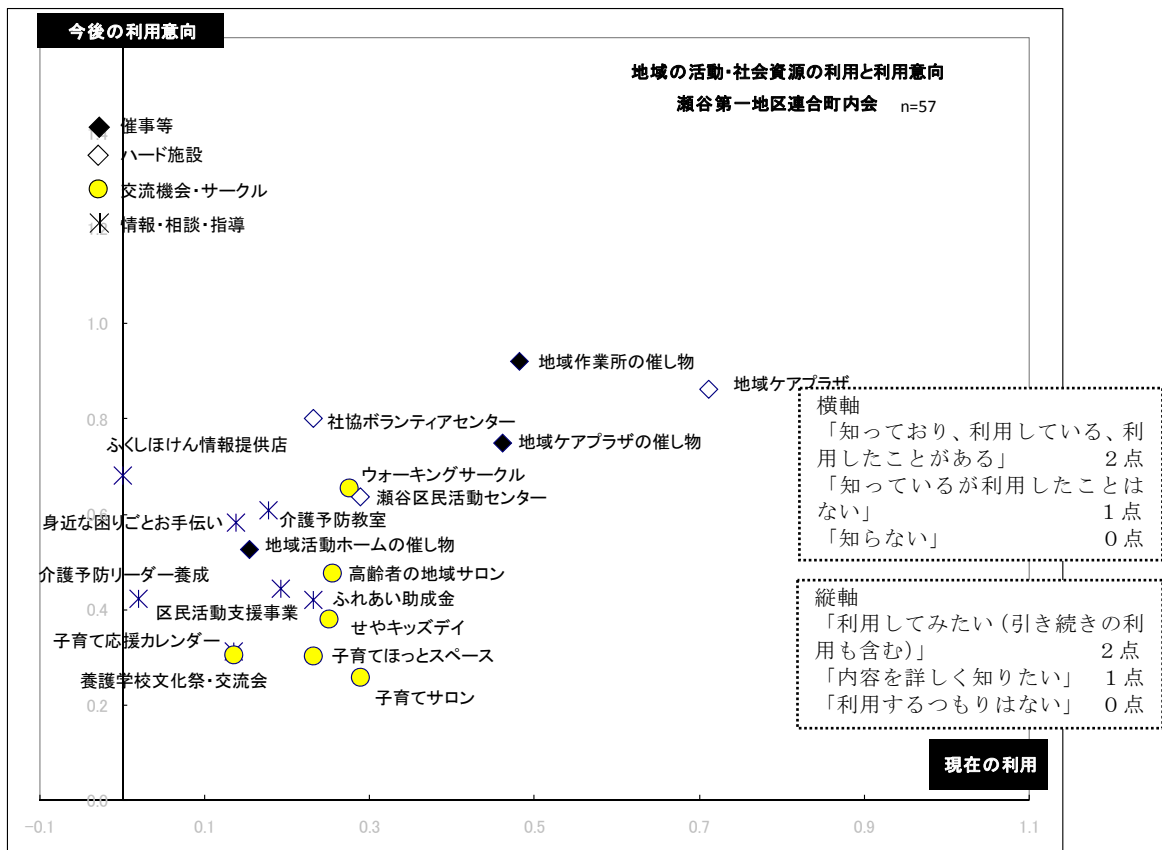


図 II - 53 地域の活動・社会資源(施設など)の認知・利用と今後の利用意向



5 本郷地区

<人口・世帯、年齢構成・家族構成>

- ・ 1haあたりの人口と世帯数は、区平均より高くなっている。また本郷2丁目の人口増加が著しい。
- ・ 年齢構成（3区分別人口比率）は、区平均と比べ15歳未満が多く、特に本郷二丁目が多くなっている。
- ・ 家族構成（家族類型別世帯）は、区平均と比して夫婦と子世帯がやや多いほか、ひとり親世帯が少ない。
- ・ 5歳階級人口増減は、30代～40代と65歳以上が増加傾向。

<高齢者や子どものいる世帯>

- ・ 高齢者のいる世帯は、区平均よりやや少ない。特に本郷二丁目では少なくなっている。
- ・ 子どものいる世帯は、本郷二丁目では特徴的に多いことが地区全体に影響しており、区平均よりも高い水準となっている。

<定住状況>

- ・ 区平均と比べて20年以上の居住年数の方の割合がやや高くなっている。しかし本郷二丁目については、5年未満の居住年数の方の割合が他の丁目比べて高くなっている。

<居住環境>

- ・ 区平均と比べて持ち家と民間借家の比率が高く、一方、公営・公団・公社に住む世帯の割合が低くなっている。本郷二丁目では他の丁目比べてやや持ち家比率が低く、公営・公団・公社の割合が高い。

<福祉保健活動、地域活動・社会資源>

- ・ 福祉保健活動では「高齢者の閉じこもり予防」の満足度、変化の評価共に非常に高くなっている。「サロンなど交流の場」「健康づくりの活動」の満足度も高い。地域の活動・社会資源では、地域ケアプラザ関連の利用率、利用意向が共に高くなっている。

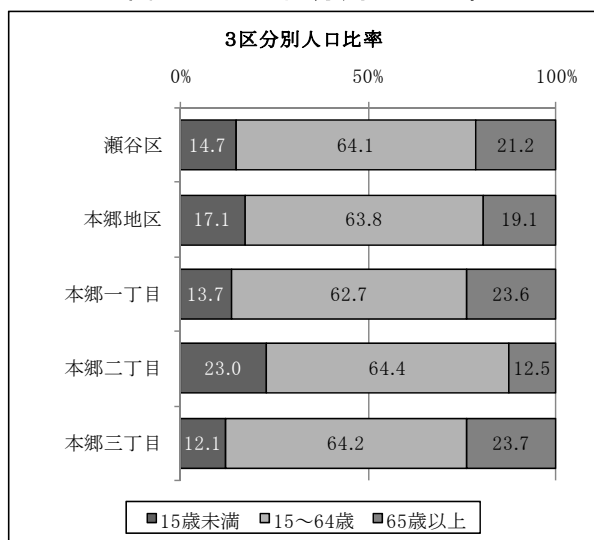
■ 人口・世帯

図Ⅱ-54 人口・世帯

	人口 (H21)	世帯数 (H21)	1世帯 あたり 人員	面積 (ha)	1haあたり		人口増減率	(参考) 人口 (H16)
					人口	世帯数		
本郷一丁目	2,787	1,174	2.37	35.8	78	33	-1.69	2,835
本郷二丁目	3,538	1,382	2.56	28.3	125	49	46.20	2,420
本郷三丁目	2,238	1,006	2.22	25.9	86	39	-3.12	2,310
本郷地区	8,563	3,562	2.40	90.0	95	40	13.19	7,565
瀬谷区	128,188	53,956	2.38	1710.6	75	32	1.73	126,014

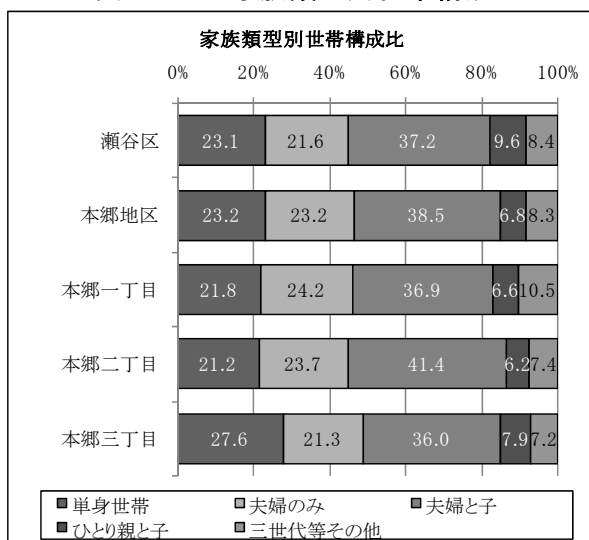
出所) 横浜市ポータルサイト「登録者数」H21年3.31現在。面積は「瀬谷区政統計要覧」(H19年版)
人口増減率 = (H21 - H16) / H16 * 100

図Ⅱ-55 3区分別人口比率



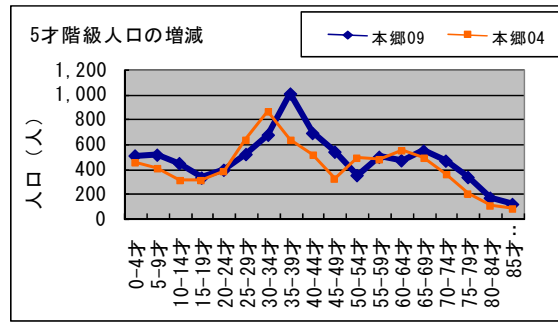
出所) 横浜市ポータルサイト「登録者数」
平成21年3月31日現在

図Ⅱ-56 家族類型別世帯構成比



出所) 国勢調査報告 平成17年10月1日現在

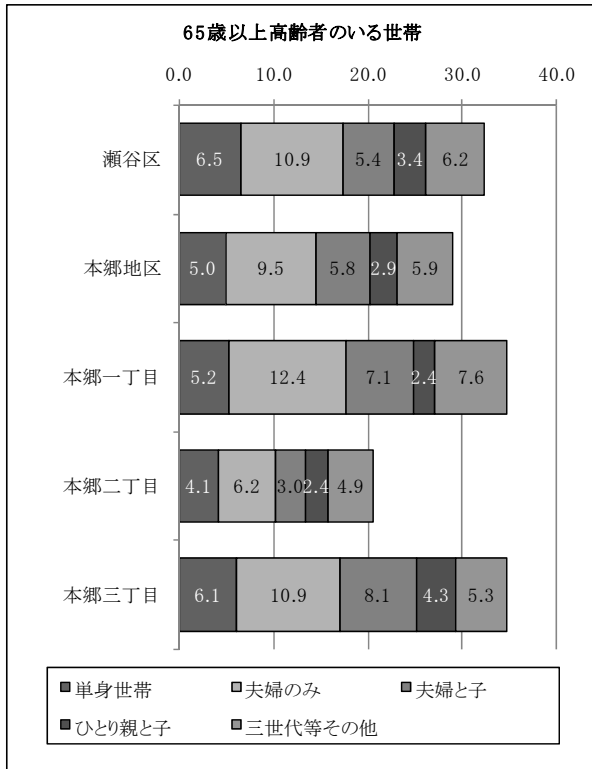
図Ⅱ-57
5歳階級人口の増減



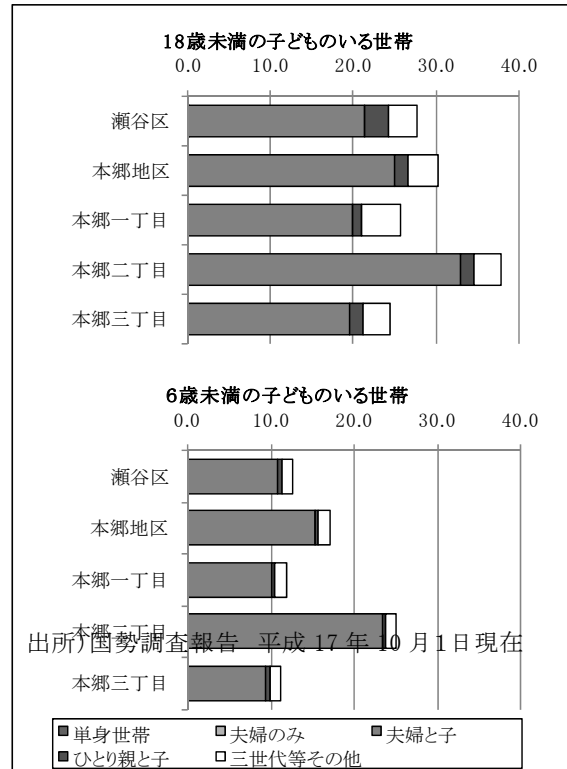
出所)横浜市ポータルサイト「登録者数」
平成16年及び平成21年3月31日現在

■ 高齢者や子どものいる世帯

図Ⅱ-58 高齢者のいる世帯



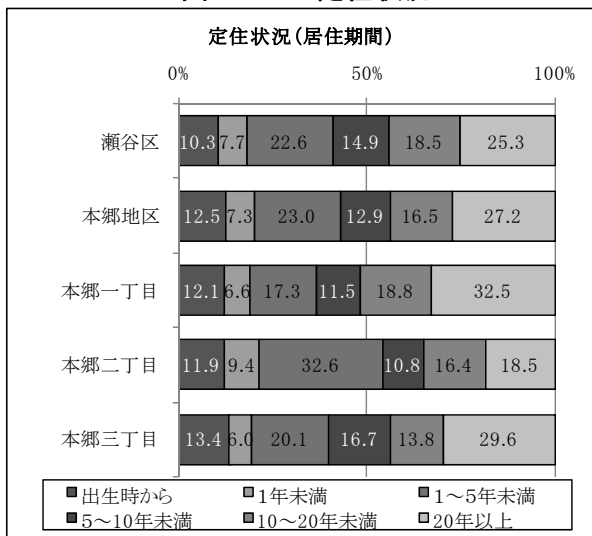
図Ⅱ-59 子どものいる世帯



出所)国勢調査報告 平成17年10月1日現在

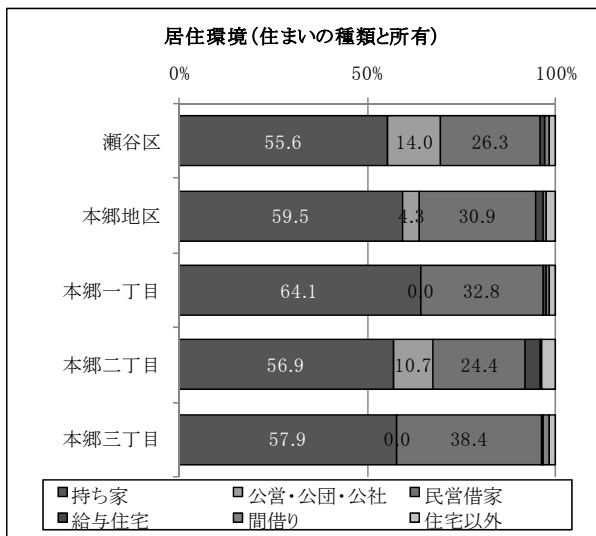
■ 定住状況・居住環境

図Ⅱ-60 定住状況



出所)国勢調査報告 平成12年10月1日現在

図Ⅱ-61 居住環境



出所)国勢調査報告 平成17年10月1日現在

■ 地区内の主な施設、連合自治会、地域支え合い活動グループ
 図Ⅱ-62 地区内の主な施設



<連合自治会>

・本郷地区内には、本郷図書館やこどもログハウス、グループホーム等がある。

<連合自治会>

・本郷地区（本郷地区連合自治会）は、8つの自治会で、約2,500世帯が加入している。

表Ⅱ-9 地区内の自治会

	自治会名称
本郷地区連合自治会	本郷第一自治会
	本郷第二自治会
	本郷第三自治会
	本郷第五自治会
	本郷第六自治会
	本郷第七自治会
	ヒルズ本郷原自治会
	コスモ瀬谷
	パークサイドステージ自治会

(平成22年1月現在)

<本郷地区で活動している「地域支えあい活動グループ」(※注) >

・本郷地区では、10団体が活動を行っている。

表Ⅱ-10 地域支え合い活動グループ一覧

地区	団体名	活動の種類	活動場所	活動エリア
本郷	にこにこ会	健康づくり	日枝神社	本郷地区
本郷	本郷サロン	サロン	本郷第二自治会館、ヒルズ本郷原集会所	本郷地区(他地区の方も可)
本郷	本郷いきいき体操ピンコロ会	健康づくり	瀬谷中央公園集会所	本郷地区
本郷	本郷第三自治会「太極拳」	健康づくり	瀬谷中央公園集会所	本郷地区
瀬谷北部・本郷・細谷戸	いきいきとさの会	リハビリ	中屋敷地域ケアプラザ	瀬谷北部 本郷 細谷戸
本郷	子育てお母さんのつどい	乳幼児と親の交流の場	中屋敷地域ケアプラザ	本郷地区
本郷	すくすくサークル	子育てグループ	中屋敷地区センター・瀬谷中央公園など	本郷地区
瀬谷北部・本郷・細谷戸	配食サービス かしわ会	配食グループ	中屋敷地域ケアプラザ	瀬谷北部地区、本郷地区、細谷戸地区
瀬谷北部・本郷・瀬谷第一	あじさい会	会食(ふれあい食事会)グループ	中屋敷地域ケアプラザ	瀬谷北部地区、本郷地区、瀬谷第一地区
本郷	だれもが住みよい瀬谷をめざす会	障害者への支援活動	—	区全域

※注 福祉保健センター、区社会福祉協議会及び区内地域ケアプラザが把握するグループのうち、予め掲載のご了解戴いたグループを掲載しています。

回答者数:58 人

■ 福祉保健活動、地域の活動・社会資源

* 以下の図は、「わからない」及び無回答を除いた人の中での評価の位置を示す。

図 II - 63 福祉保健活動の満足度と以前に比べた変化

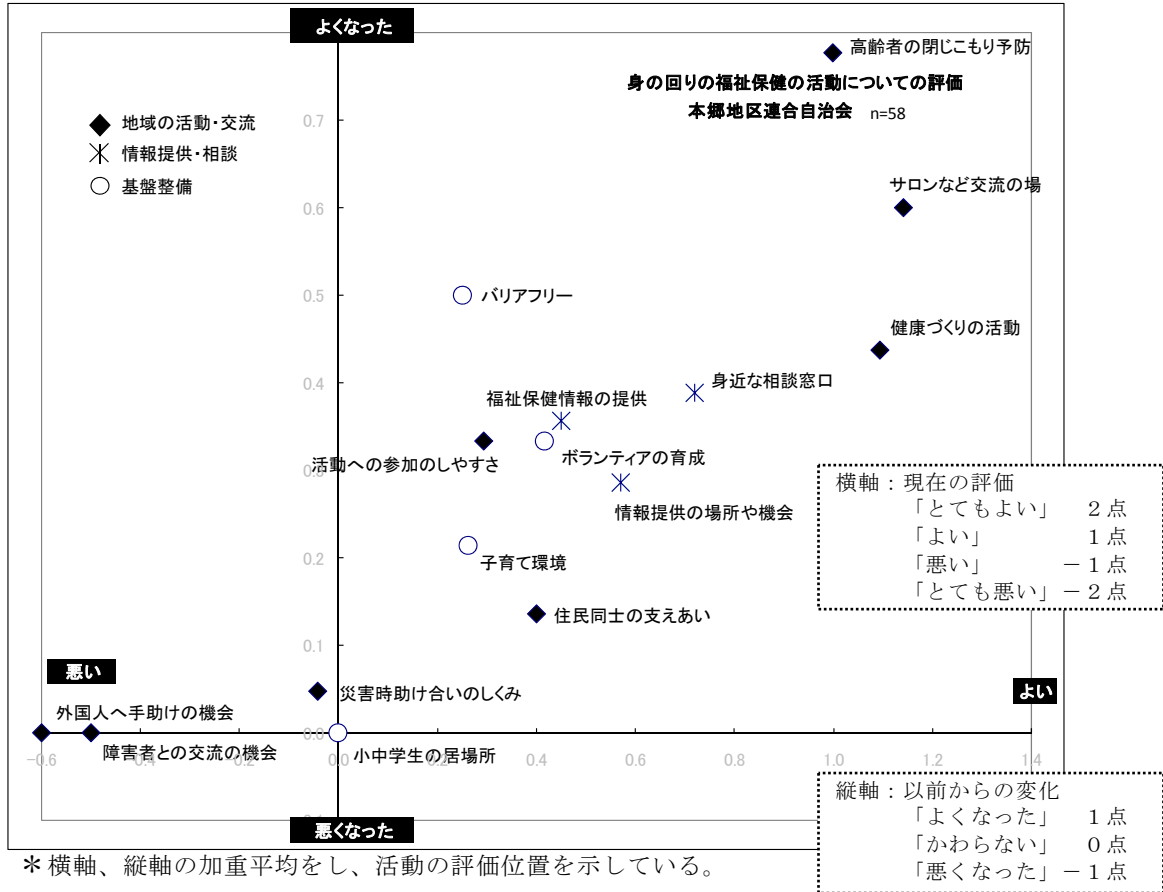
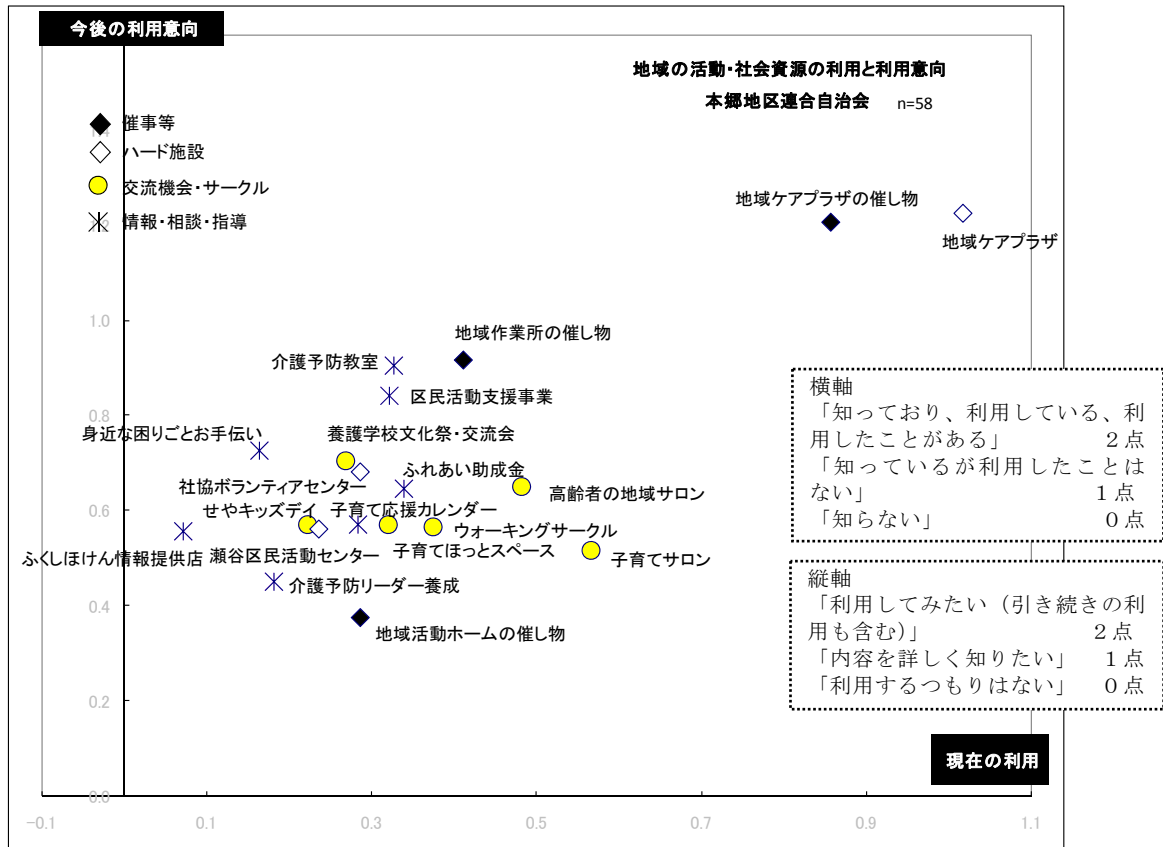


図 II - 64 地域の活動・社会資源(施設など)の認知・利用と今後の利用意向



6 瀬谷北部地区

<人口・世帯、年齢構成・家族構成>

- ・1haあたりの人口と世帯数は、区平均より低くなっている。五貫目町、上瀬谷町、北町、目黒町の人口増加が著しく、特に五貫目町と目黒町で顕著である。
- ・年齢構成（3区分別人口比率）は、特に人口増加の多い五貫目町、上瀬谷町、北町、目黒町を中心に、区平均と比べて15歳未満が多くなっている。
- ・家族構成（家族類型別世帯）は、区平均と比して夫婦と子世帯が多く、特に北町では5割を超える。但し地域差もみられ、目黒町では単身世帯、五貫目町では夫婦のみ世帯が他の丁目と比べて多くなっている。
- ・5歳階級人口増減は、10歳未満と30～40代が増加。

<高齢者や子どものいる世帯>

- ・高齢者のいる世帯は、区平均より少ない。特に五貫目町、目黒町、北町で少ない一方、中屋敷二丁目では高齢者のいる世帯が4割近くに達している。
- ・子どものいる世帯は区平均を上回り特に目黒町で6歳未満の子がいる世帯が4割近く、突出して多い。

<定住状況>

- ・区平均と比べて居住年数10年以上の方の割合が低い傾向にある。また、丁目別に見ると、北町は1年未満の居住年数の方が5割を超えるなど、丁目で大きな差がみられる。

<居住環境>

- ・区平均と比べて持ち家比率が高く、特に五貫目町、北町は8割前後となっている。一方上瀬谷町は市営上瀬谷住宅の影響で公営・公団・公社の割合が多いなど、丁目で差がみられる。

<福祉保健活動、地域活動・社会資源>

- ・福祉保健活動では「サロンなど交流の場」の満足度、変化の評価が共に高くなっている。「健康づくりの活動」は満足度が高く、「バリアフリー」は変化の評価が高い。地域の活動・社会資源では、地域作業所、地域ケアプラザ関連の利用率、利用意向が共に高くなっている。

■ 人口・世帯

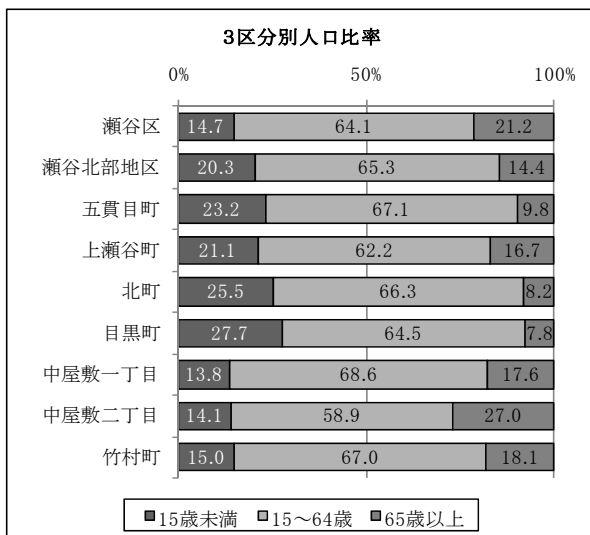
図Ⅱ-65 人口・世帯

	人口 (H21)	世帯数 (H21)	1世帯 あたり 人員	面積 (ha)	1haあたり		人口増減率	(参考) 人口 (H16)
					人口	世帯数		
五貫目町	2,882	1,133	2.54	28.3	102	40	44.46	1,995
上瀬谷町	2,673	1,069	2.50	29.0	92	37	12.98	2,366
北町	487	184	2.65	44.0	11	4	23.92	393
目黒町	282	110	2.56	46.6	6	2	187.76	98
中屋敷一丁目	1,139	485	2.35	25.4	45	19	-2.73	1,171
中屋敷二丁目	389	166	2.34	23.2	17	7	-0.51	391
中屋敷三丁目	-	89	-	10.0	-	9	-	3
御本町	-	6	-	17.9	-	0	-	5
竹村町	1,002	397	2.52	19.3	52	21	0.60	996
瀬谷北部地区	8,854	3,639	2.43	243.7	36	15	19.36	7,418
瀬谷区	128,188	53,956	2.38	1710.6	75	32	1.73	126,014

出所) 横浜市ポータルサイト「登録者数」H21年3.31現在。面積は「瀬谷区政統計要覧」(H19年版)

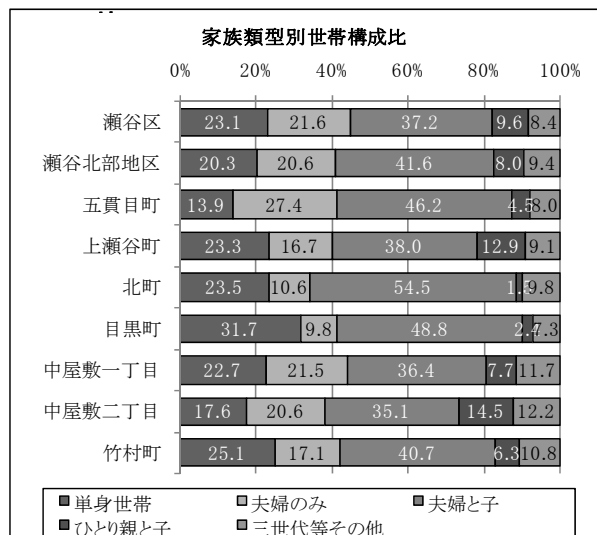
人口増減率 = (H21 - H16) / H16 * 100

図Ⅱ-66 3区分別人口比率



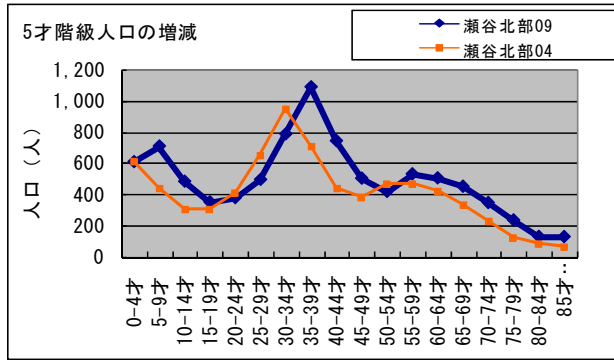
出所) 横浜市ポータルサイト「登録者数」平成21年3月31日現在

図Ⅱ-67 家族類型別世帯構成



出所) 国勢調査報告 平成17年10月1日現在

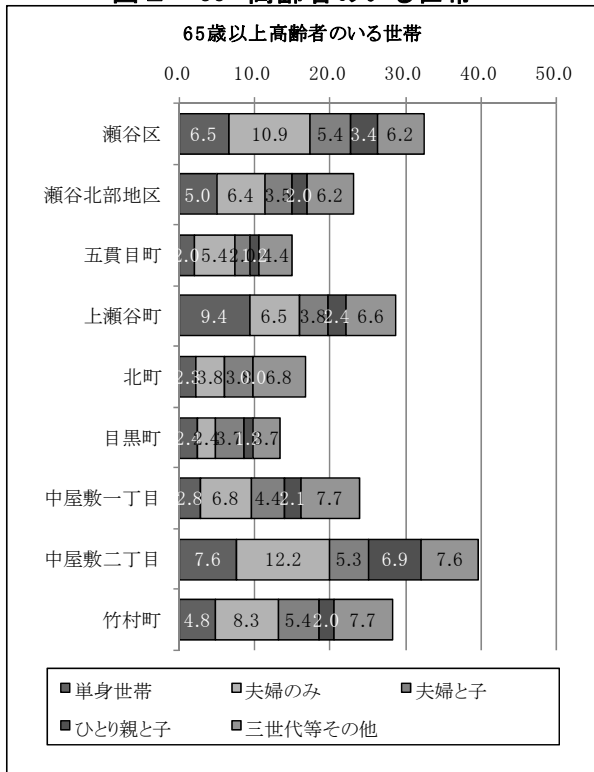
図Ⅱ-68
5歳階級人口の増減



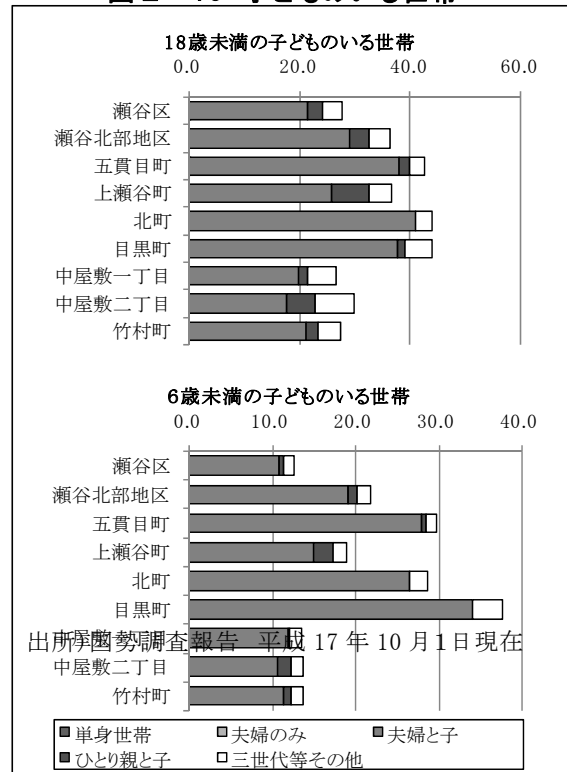
出所)横浜市ポータルサイト「登録者数」
平成16年及び平成21年3月31日現在

■ 高齢者や子どものいる世帯

図Ⅱ-69 高齢者のいる世帯



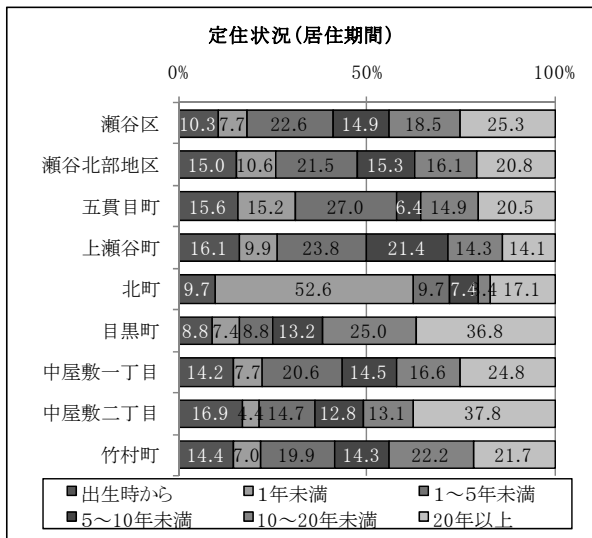
図Ⅱ-70 子どものいる世帯



出所)国勢調査報告 平成17年10月1日現在

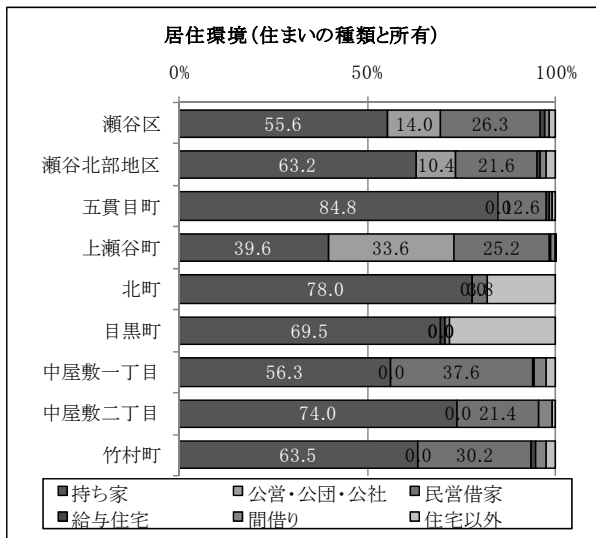
■ 定住状況・居住環境

図Ⅱ-71 定住状況



出所)国勢調査報告 平成12年10月1日現在

図Ⅱ-72 居住環境



出所)国勢調査報告 平成17年10月1日現在

■ 地区内の主な施設、連合自治会、地域支えあい活動グループ

図Ⅱ-73 地区内の主な施設



<瀬谷北部地区で活動している「地域支えあい活動グループ」(※注)>

・瀬谷北部地区では、10団体が活動を行っている。

表Ⅱ-12 地域支えあい活動グループ

地区	団体名	活動の種類	活動場所	活動エリア
瀬谷北部	むつみ会	会食(ふれあい食事会)グループ	中屋敷地域ケアプラザ、地区内町内会館	瀬谷北部地区
瀬谷北部・本郷・細谷戸	配食サービス かしわ会	配食グループ	中屋敷地域ケアプラザ	瀬谷北部地区、本郷地区、細谷戸地区
瀬谷北部・本郷・瀬谷第一	あじさい会	会食(ふれあい食事会)グループ	中屋敷地域ケアプラザ	瀬谷北部地区、本郷地区、瀬谷第一地区
瀬谷北部	喫茶パンブー サロン	サロン	竹村町内会館	瀬谷北部地区
瀬谷北部 本郷 細谷戸	いきいきとさの会	リハビリ	中屋敷地域ケアプラザ	瀬谷北部 本郷 細谷戸
瀬谷北部	子育てお母さんのつどい	サロン(親子の交流の場)	中屋敷地域ケアプラザ	瀬谷北部地区
瀬谷北部	ふじ健クラブ	健康づくり	上瀬谷住宅集会所および公園広場	瀬谷北部地区
瀬谷北部	健康づくり 中屋敷グランドゴルフ	健康づくり	中屋敷中央公園	瀬谷北部地区
瀬谷北部	でんでんむし	サロン(親子の交流の場)	中屋敷地区センター	区全域
瀬谷北部	瀬谷まほろば	健康づくり、農作業など交流の場	上瀬谷町の農地	区全域

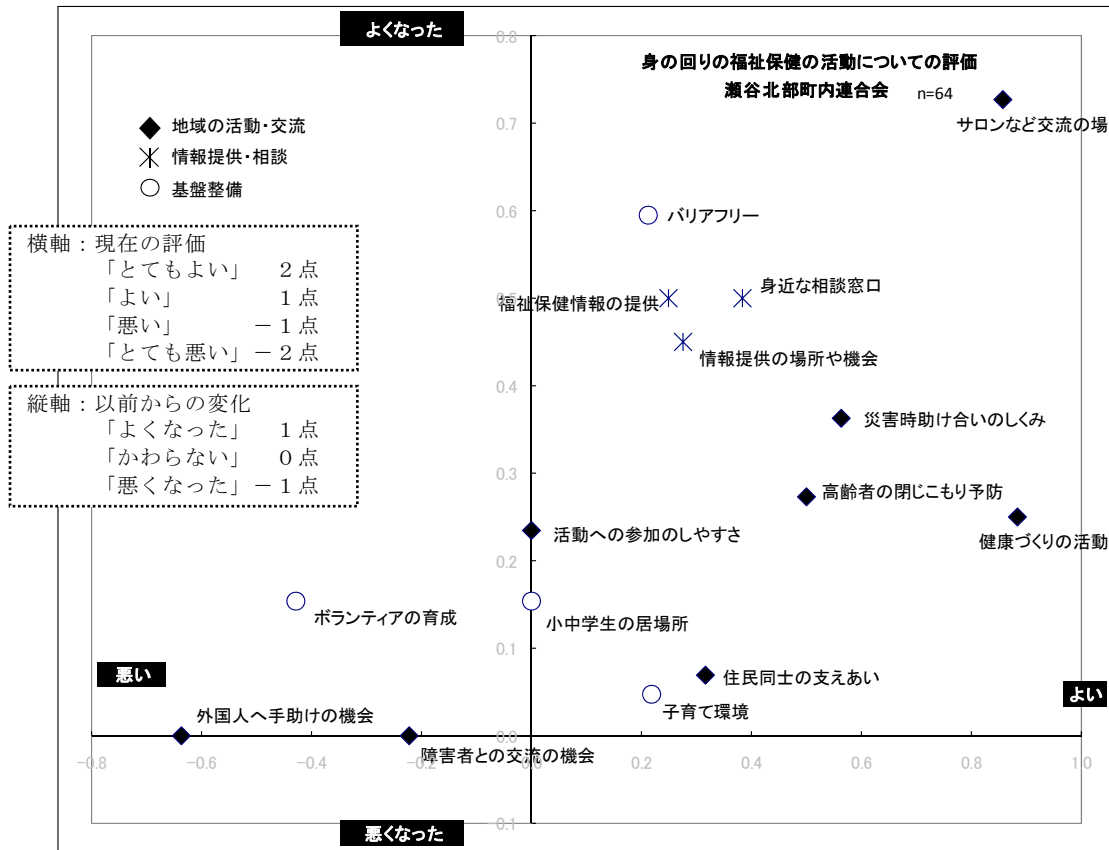
※注 福祉保健センター、区社会福祉協議会及び区内地域ケアプラザが把握するグループのうち、予め掲載のご了解戴いたグループを掲載しています。

■ 福祉保健活動、地域の活動・社会資源

回答者数：64 人

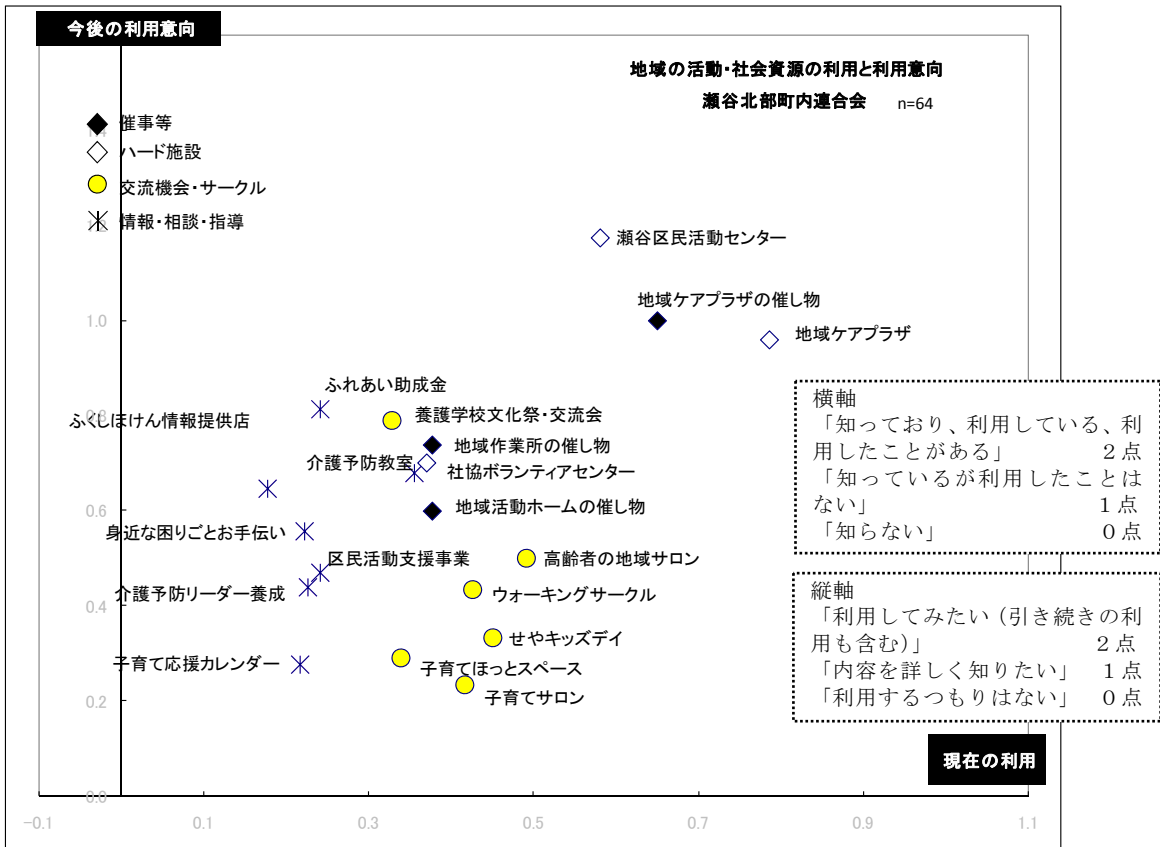
図 II - 74 福祉保健活動の満足度と以前に比べて変化

* 以下の図は、「わからない」及び無回答を除いた人の中での評価の位置を示す。



* 横軸、縦軸の加重平均をし、活動の評価位置を示している。

図 II - 75 地域の活動・社会資源(施設など)の認知・利用と今後の利用意向



* 横軸、縦軸の加重平均をし、活動・社会資源の利用意向位置を示している。

7 瀬谷第二地区

<人口・世帯、年齢構成・家族構成>

- ・ 1haあたりの人口と世帯数は、区平均より高くなっている。
- ・ 年齢構成（3区分別人口比率）は、区平均とほぼ同様。
- ・ 家族構成（家族類型別世帯）は、区平均と比して単身世帯がやや少なく夫婦と子世帯が多い。瀬谷六丁目は単身世帯が多く、北新や下瀬谷地区では単身世帯が少なく夫婦と子世帯が多いなど、地域差がみられる。
- ・ 5歳階級人口増減は、20～30代前半と50代が減少、30代後半～40代と65歳以上が増加傾向。

<高齢者や子どものいる世帯>

- ・ 高齢者のいる世帯は、区平均よりわずかに少ないが、丁目別で見ると瀬谷六丁目で特に多い一方、瀬谷五丁目や下瀬谷二丁目では少なくなっているなどばらつきがみられる。
- ・ 子どものいる世帯は、区平均とほぼ同水準だが、瀬谷六丁目では少なく、下瀬谷一丁目では多くなっているなど、高齢世帯と同様地域差が大きい。

<定住状況>

- ・ 区平均とほぼ同傾向。丁目別で見ると、橋戸三丁目や下瀬谷三丁目等では10年以上の居住年数の方が多く、逆に瀬谷五丁目や下瀬谷二丁目では5年未満の居住の方が多い等、丁目によって差が出ている。

<居住環境>

- ・ 区平均とほぼ同傾向だが、丁目別に見ると橋戸一丁目は公営住宅が半数、瀬谷五丁目では民間借家が半数を占め、瀬谷六丁目、下瀬谷一・三丁目は持ち家比率が7割に達するなど、丁目による差が大きい。

<福祉保健活動、地域活動・社会資源>

- ・ 福祉保健活動では「サロンなど交流の場」の満足度、変化の評価が共に高く「健康づくりの活動」の満足度も高くなっている。一方「小中学生の居場所」の満足度、変化の評価とも非常に低くなっている。地域の活動・社会資源では、地域ケアプラザ関連の利用率、利用意向が共に高くなっている。

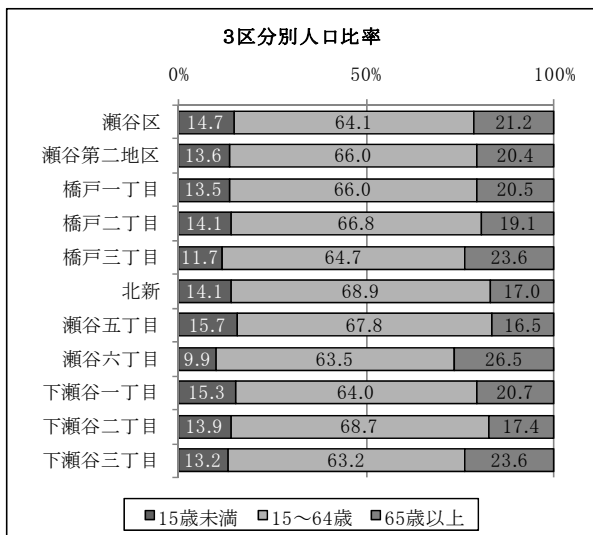
■ 人口・世帯

図Ⅱ-76 人口・世帯

	人口 (H21)	世帯数 (H21)	1世帯 あたり 人員	面積 (ha)	1haあたり		人口増減率	(参考) 人口 (H16)
					人口	世帯数		
橋戸一丁目	4,371	1,921	2.28	24.3	180	79	4.10	4,199
橋戸二丁目	1,880	803	2.34	21.8	86	37	3.47	1,817
橋戸三丁目	3,219	1,361	2.37	28.7	112	47	-2.04	3,286
北新	2,304	858	2.69	26.9	86	32	-6.53	2,465
瀬谷五丁目	2,583	1,119	2.31	19.7	131	57	7.13	2,411
瀬谷六丁目	1,149	503	2.28	11.7	98	43	-4.88	1,208
下瀬谷一丁目	1,882	733	2.57	21.8	86	34	-5.76	1,997
下瀬谷二丁目	2,816	1,127	2.50	27.2	104	41	-4.35	2,944
下瀬谷三丁目	3,613	1,424	2.54	27.9	129	51	-4.52	3,784
瀬谷第二地区	23,817	9,849	2.42	210.0	113	47	-1.22	24,111
瀬谷区	128,188	53,956	2.38	1710.6	75	32	1.73	126,014

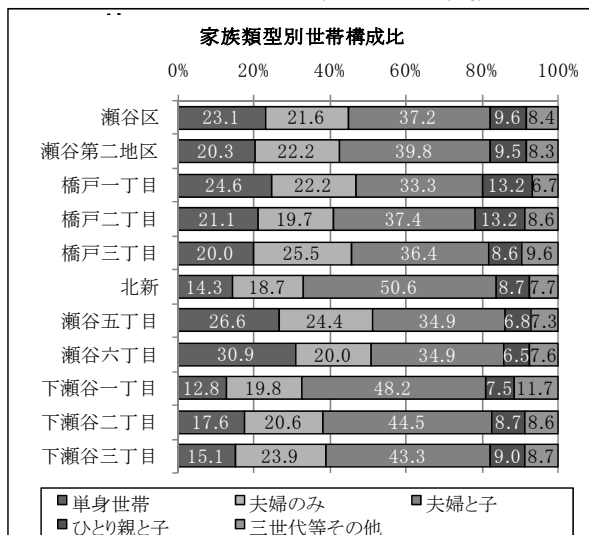
出所) 横浜市ポータルサイト「登録者数」H21年3.31現在。面積は「瀬谷区政統計要覧」(H19年版)
人口増減率 = (H21 - H16) / H16 * 100

図Ⅱ-77 3区分別人口比率



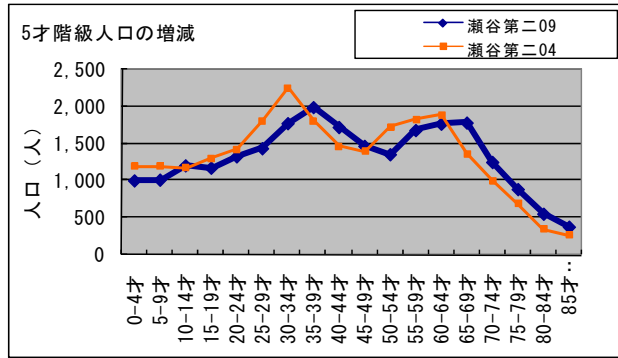
出所) 横浜市ポータルサイト「登録者数」
平成21年3月31日現在

図Ⅱ-78 家族類型別世帯構成



出所) 国勢調査報告 平成17年10月1日現在

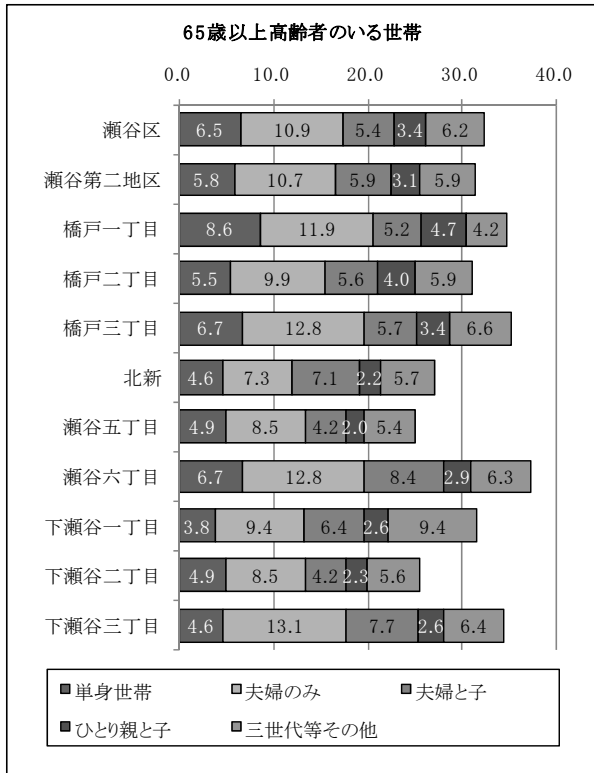
図Ⅱ-79
5歳階級人口の増減



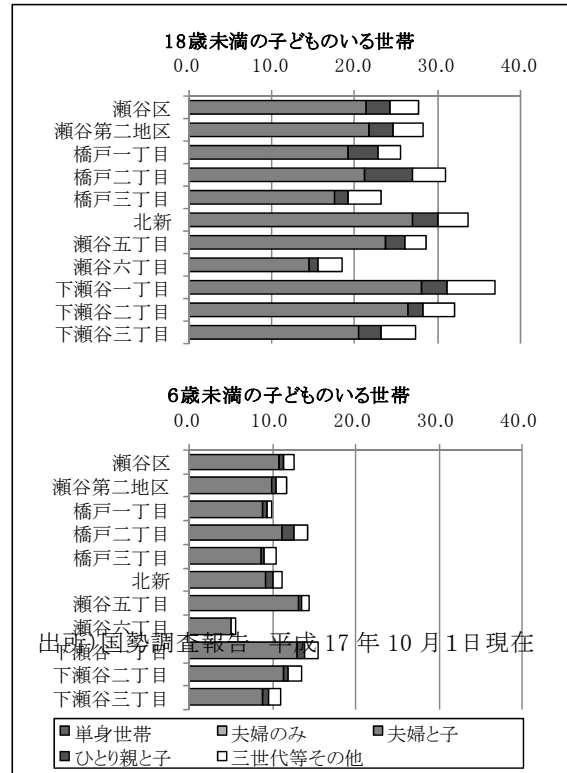
出所) 横浜市ポータルサイト「登録者数」
平成16年及び平成21年3月31日現在

■ 高齢者や子どものいる世帯

図Ⅱ-80 高齢者のいる世帯



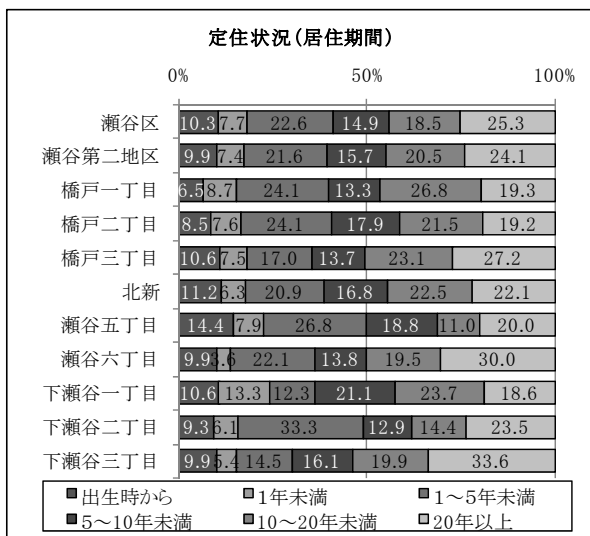
図Ⅱ-81 子どものいる世帯



出所) 国勢調査報告 平成17年10月1日現在

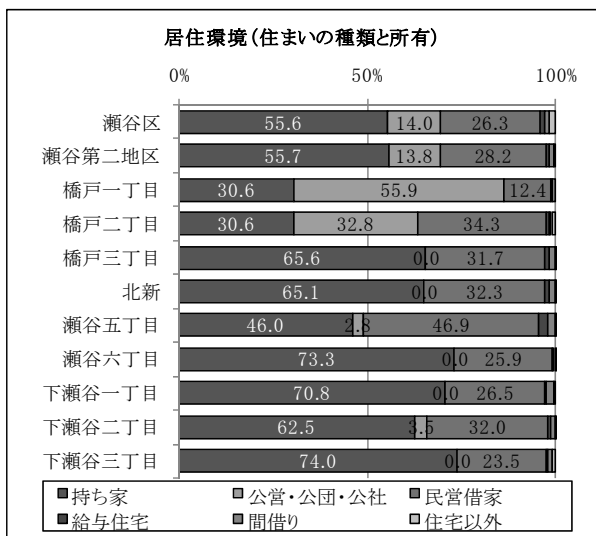
■ 定住状況・居住環境

図Ⅱ-82 定住状況



出所) 国勢調査報告 平成12年10月1日現在

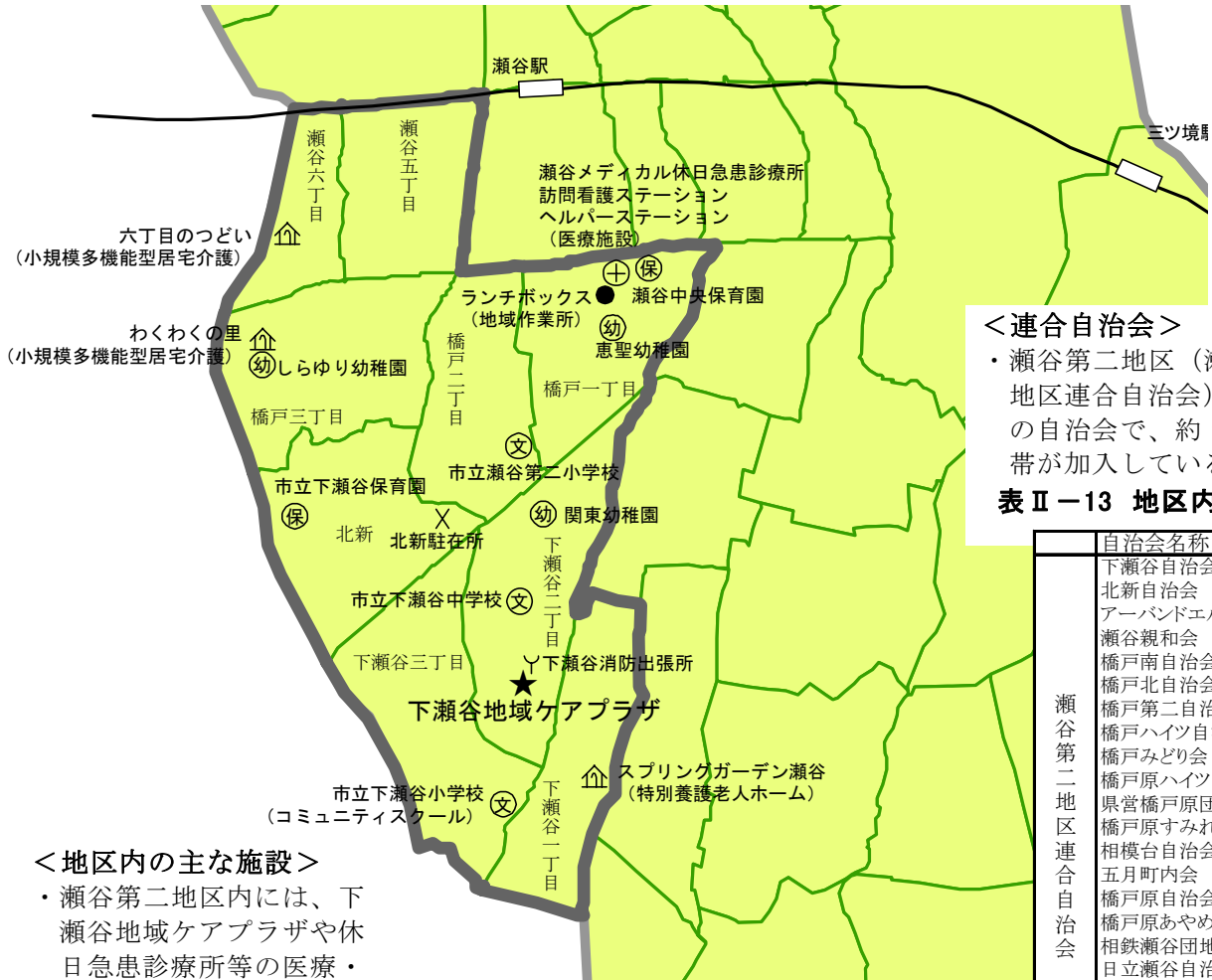
図Ⅱ-83 居住環境



出所) 国勢調査報告 平成17年10月1日現在

■ 地区内の主な施設、連合自治会、地域支えあい活動グループ

図Ⅱ-84 地区内の主な施設



<連合自治会>

・瀬谷第二地区（瀬谷第二地区連合自治会）は、23の自治会で、約7,000世帯が加入している。

表Ⅱ-13 地区内の自治会

自治会名称
下瀬谷自治会
北新自治会
アーバンドエル瀬谷自治会
瀬谷親和会
橋戸南自治会
橋戸北自治会
瀬谷第二自治会
橋戸ハイツ自治会
橋戸みどり会
橋戸原ハイツ自治会
県営橋戸原団地自治会
橋戸原すまれ自治会
相模台自治会
五月町内会
橋戸原自治会
橋戸原あやめ自治会
相鉄瀬谷団地自治会
日立瀬谷自治会
さかいが丘自治会
南瀬谷ニュータウン自治会
下瀬谷団地自治会
下瀬谷第三町内会
タウンハウス瀬谷自治会

<地区内の主な施設>

・瀬谷第二地区内には、下瀬谷地域ケアプラザや休日急患診療所等の医療・福祉関連施設がある。

<瀬谷第二地区で活動している「地域支えあい活動グループ」(※注)>

・瀬谷第二地区では、17団体が活動を行っている。

表Ⅱ-14 地域支えあい活動グループ一覧

地区	団体名	活動の種類	活動場所	活動エリア
瀬谷第二	たんぼぼ（地域デイ）	地域デイ	橋戸原ハイツ集会所	町単位
瀬谷第二	おさそい会	サロン	相鉄橋戸南公園児童図書館	瀬谷第二地区
瀬谷第二	ふれあいサロン下瀬谷	サロン	下瀬谷団地集会所	区全域
瀬谷第二	配食サービスひまわり会	配食グループ	下瀬谷地域ケアプラザ	瀬谷第二地区
瀬谷第二	サロン・ド・アーバン	サロン	アーバン・ド・エル瀬谷集会所	町単位
瀬谷第二	サポートクラブニュータウン	サロン	下瀬谷団地集会所	町単位
瀬谷第二	サロンさわやか	サロン	下瀬谷地域ケアプラザ	区全域
瀬谷第二	だれでもサロン 一福	サロン	県営橋戸原ハイツ集会所	瀬谷第二地区
瀬谷第二	ふれあいお茶のみ会	サロン	下瀬谷地域ケアプラザ	町単位(下瀬谷町内会)
瀬谷第二	子育て交流会	子育て支援のグループ	橋戸南町内会館	瀬谷第二地区
瀬谷第二	カスターネット	子育てグループ	橋戸原公園・瀬谷地区センターなど	瀬谷第二地区
瀬谷第二	プチット	サロン(親子の交流の場)	下瀬谷地域ケアプラザ	瀬谷第二地区
瀬谷第二	げんき&きしゃぼっぽ	子育てグループ	下瀬谷地域ケアプラザ、下瀬谷団地集会所	瀬谷第二地区
瀬谷第二	瀬谷第二地区さわやか健康くらぶ	健康づくり	橋戸南自治会館、下瀬谷地域ケアプラザ	瀬谷第二地区
瀬谷第二	南瀬谷ニュータウン自治会家庭美化サポート	サロン、支えあい活動グループ	—	町単位
瀬谷第二	いきいき瀬谷っ子ひろば 瀬谷第二地区連絡会	子育て支援のグループ	—	瀬谷第二地区
瀬谷第二	特定非営利活動法人 キッチン窓	配食グループ、精神障害者の就労支援	下瀬谷方面	区全域

※注 福祉保健センター、区社会福祉協議会及び区内地域ケアプラザが把握するグループのうち、予め掲載のご了解戴いたグループを掲載しています。

8 細谷戸地区

<人口・世帯、年齢構成・家族構成>

- ・1haあたりの人口と世帯数は、区平均を大きく下回る。
- ・年齢構成（3区分別人口比率）は、65歳以上が非常に多い。
- ・家族構成（家族類型別世帯）は、区平均と比して単身世帯がやや多く、夫婦と子世帯が少ない。ひとり親世帯も多くなっている。
- ・5歳階級人口増減は、20代～30代前半、50代～60代が減少、70歳以上が増加傾向。

<高齢者や子どものいる世帯>

- ・高齢者のいる世帯は、区平均や周辺地区を大きく上回り、5割を超える。
- ・子どものいる世帯は、区平均や周辺地区より低い。

<定住状況>

- ・区平均と比べて5年未満の居住年数の方と、20年以上の居住年数の方の割合が高く、短期間の居住の方と長期間の居住の方と大きく居住者層が分かれている。

<居住環境>

- ・県営細谷戸ハイツに居住している方が大半を占めているため、公営・公団・公社割合が圧倒的に高く95.7%に達している。

<福祉保健活動、地域活動・社会資源>

- ・福祉保健活動では「災害時の助け合いのしくみ」「健康づくりの活動」の満足度がやや高くなっている。地域の活動・社会資源では、「身近な困りごとのお手伝い」の利用意向が非常に高く特徴的である。また地域ケアプラザ、区民活動センター、地域作業所等の施設や催事の利用率、利用意向が高くなっている。

■ 人口・世帯

図Ⅱ-87 人口・世帯

	人口 (H21)	世帯数 (H21)	1世帯 あたり 人員	面積 (ha)	1haあたり		人口増減率	(参考) 人口 (H16)
					人口	世帯数		
瀬谷第四地区	11,522	4,931	2.34	136.0	85	36	0.18	11,501
宮沢地区	9,773	4,005	2.44	120.2	81	33	8.20	9,032
瀬谷北部地区	8,854	3,639	2.43	243.7	36	15	19.36	7,418
細谷戸地区	3,166	1,433	2.21	255.8	12	6	-3.12	3,268
瀬谷区	128,188	53,956	2.38	1710.6	75	32	1.73	126,014

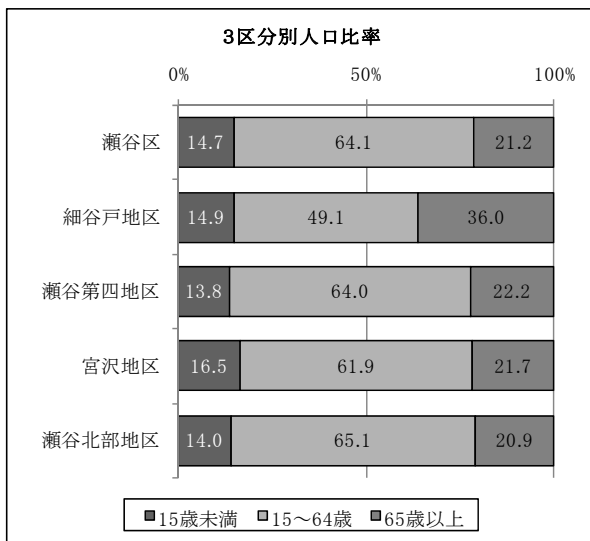
※細谷戸地区は瀬谷町1つのみのため、分析するために隣接地区との比較を行いました。

※連合地区としては相沢七丁目の一部を含むが、統計上は

出所) 横浜市ポータルサイト「登録者数」H21年3.31現在。面積は「瀬谷区政統計要覧」(H19年版)

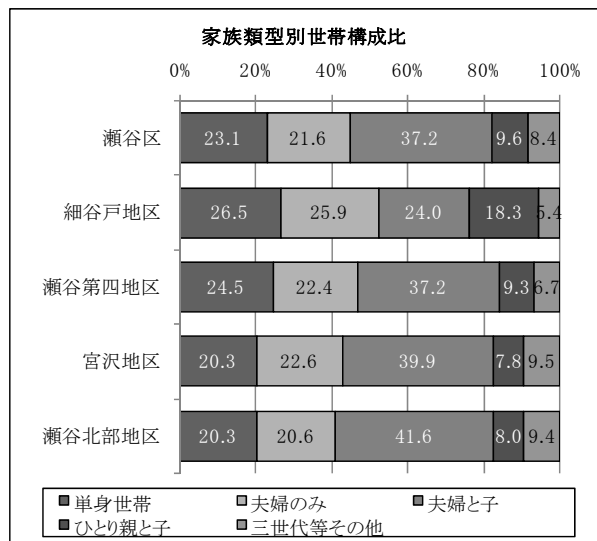
人口増減率 = (H21 - H16) / H16 * 100

図Ⅱ-88 3区分別人口比率



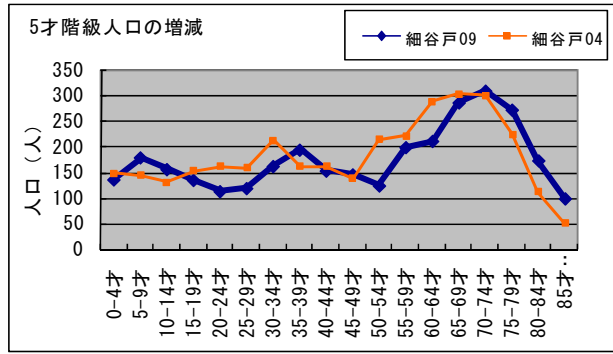
出所) 横浜市ポータルサイト「登録者数」平成21年3月31日現在

図Ⅱ-89 家族類型別世帯構成比



出所) 国勢調査報告 平成17年10月1日現在

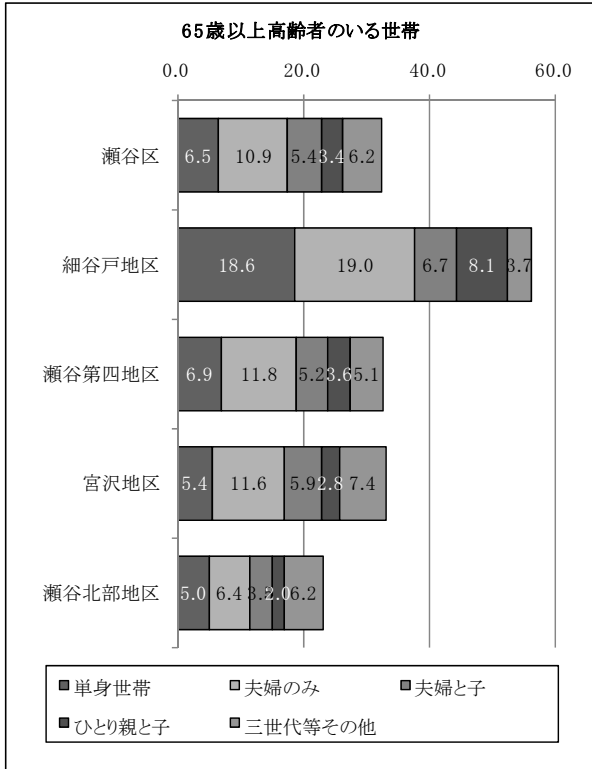
図Ⅱ-90
5歳階級人口の増減



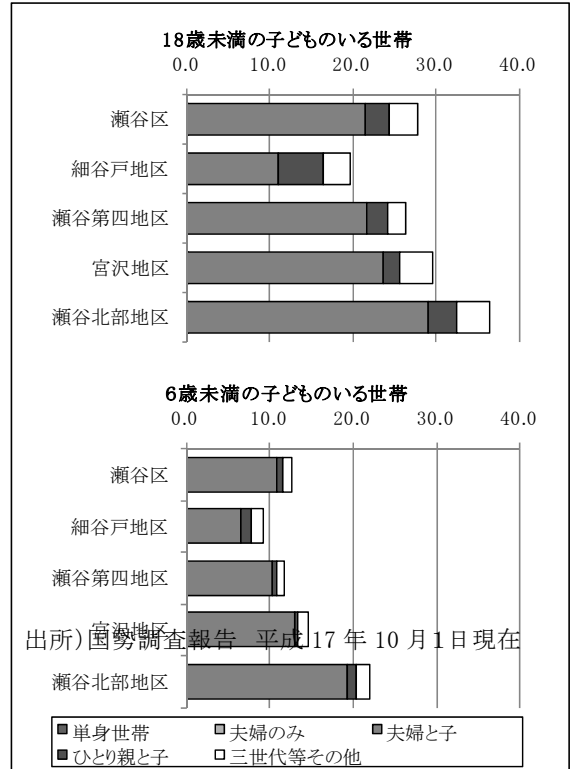
出所) 横浜市ポータルサイト「登録者数」
平成16年及び平成21年3月31日現在

■ 高齢者や子どものいる世帯

図Ⅱ-91 高齢者のいる世帯



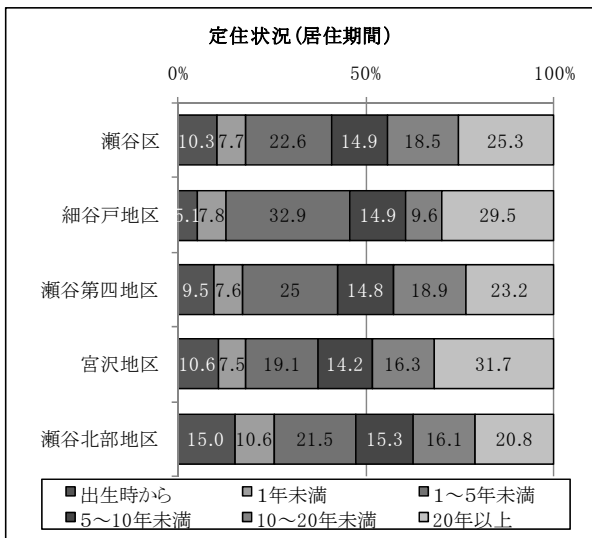
図Ⅱ-92 子どものいる世帯



出所) 国勢調査報告 平成17年10月1日現在

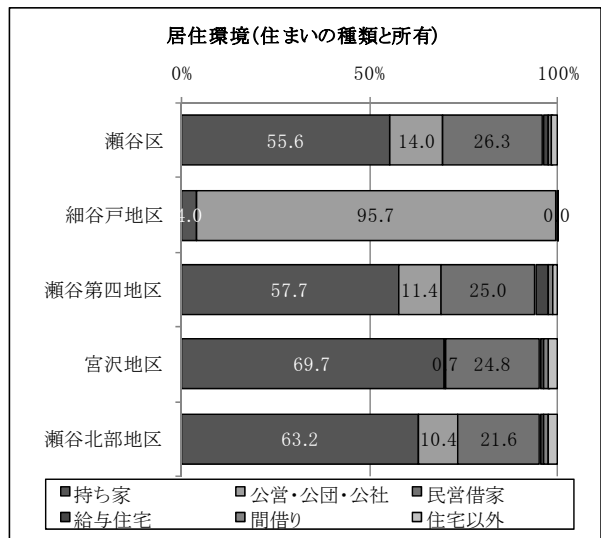
■ 定住状況・居住環境

図Ⅱ-93 定住状況



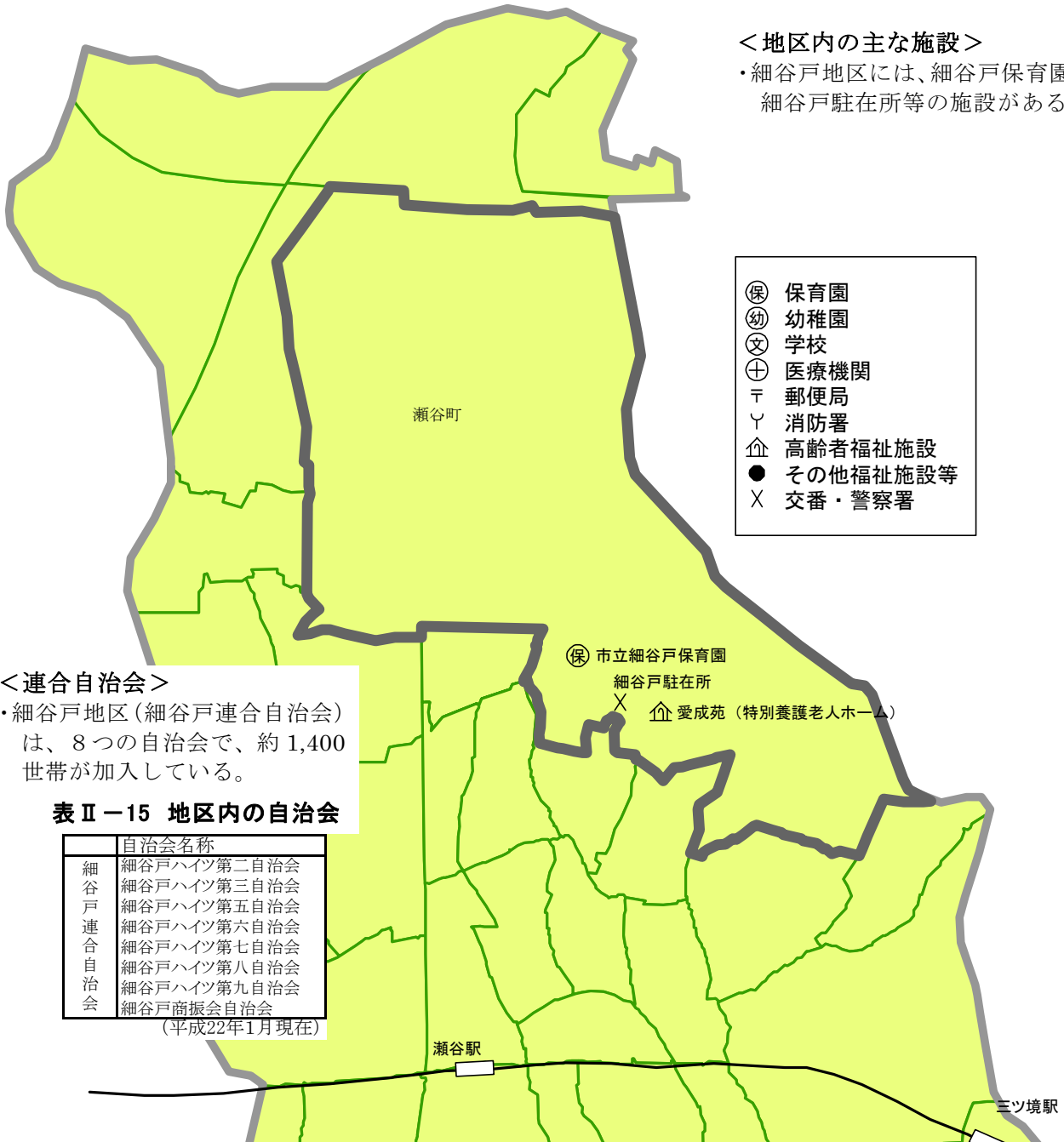
出所) 国勢調査報告 平成12年10月1日現在

図Ⅱ-94 居住環境



出所) 国勢調査報告 平成17年10月1日現在

■ 地区内の主な施設、連合自治会、地域支えあい活動グループ
 図Ⅱ-95 地区内の主な施設



<地区内の主な施設>
 ・細谷戸地区には、細谷戸保育園、細谷戸駐在所等の施設がある。

<連合自治会>
 ・細谷戸地区(細谷戸連合自治会)は、8つの自治会で、約1,400世帯が加入している。

表Ⅱ-15 地区内の自治会

	自治会名称
細谷戸連合自治会	細谷戸ハイツ第二自治会
	細谷戸ハイツ第三自治会
	細谷戸ハイツ第五自治会
	細谷戸ハイツ第六自治会
	細谷戸ハイツ第七自治会
	細谷戸ハイツ第八自治会
	細谷戸ハイツ第九自治会
	細谷戸商振会自治会
	(平成22年1月現在)

<細谷戸地区で活動している「地域支えあい活動グループ」(※注)>
 ・細谷戸地区では、7団体が活動を行っている。

表Ⅱ-16 地域支えあい活動グループ一覧

地区	団体名	活動の種類	活動場所	活動エリア
細谷戸	ひまわり会	地域デイ	細谷戸第一集会所	細谷戸地区
瀬谷北部 本郷 細谷戸	いきいきとさの会	リハビリ	中屋敷地域ケアプラザ	瀬谷北部 本郷 細谷戸
細谷戸	はつらつクラブ	健康づくり	細谷戸団地集会所・細谷戸団地公園	細谷戸地区
細谷戸	ひとり暮らし高齢者食事会	会食(ふれあい食事会)グループ	—	細谷戸地区
細谷戸	お助けパートナー	支えあい活動グループ	—	細谷戸地区
細谷戸	細谷戸サロン	サロン	細谷戸第一集会所	細谷戸地区
細谷戸	子育てお母さんのつどい	サロン(親子の交流の場)	細谷戸第二集会所	細谷戸地区
細谷戸	瀬谷はとの会	障害児・者の交流の場	細谷戸第一集会所	細谷戸地区
瀬谷北部・本郷・細谷戸	配食サービス かしわ会	配食グループ	中屋敷地域ケアプラザ	瀬谷北部地区、本郷地区、細谷戸地区

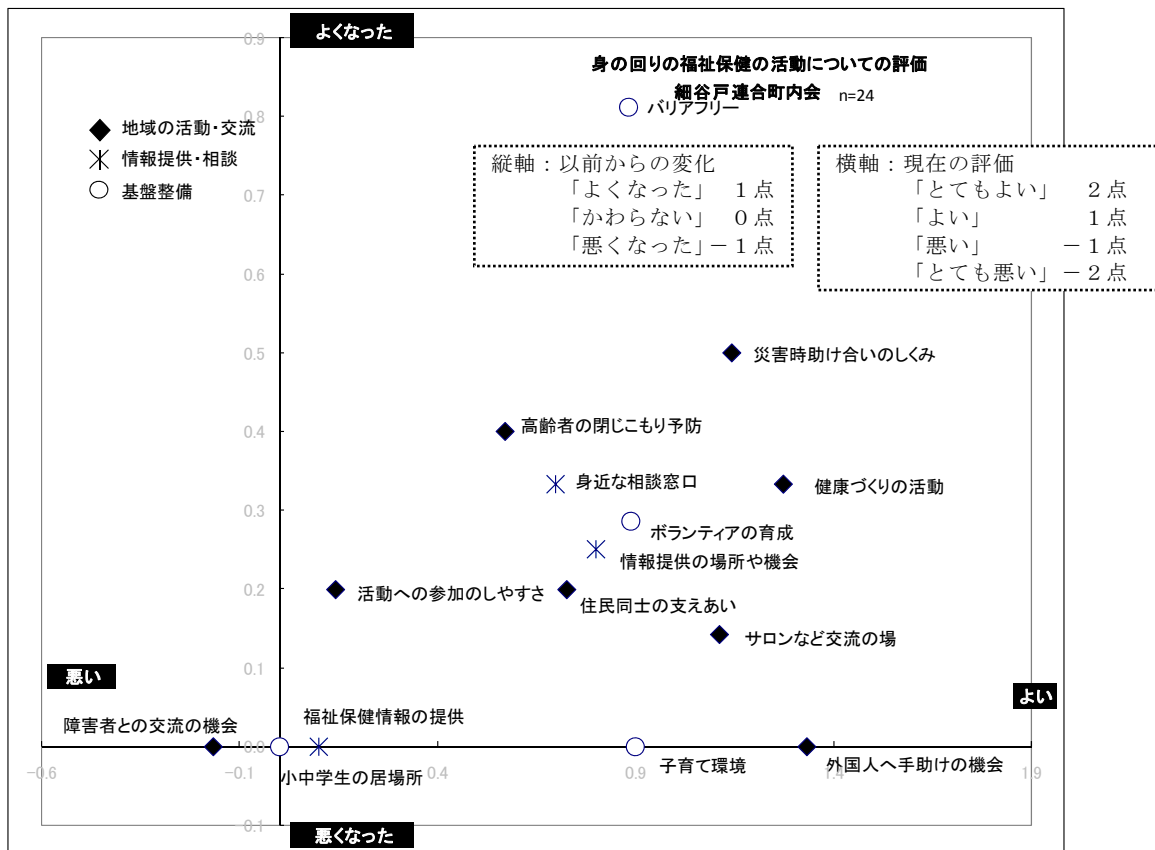
※注 福祉保健センター、区社会福祉協議会及び区内地域ケアプラザが把握するグループのうち、予め掲載のご了解戴いたグループを掲載しています。

福祉保健活動、地域の活動・社会資源

回答者数:24人

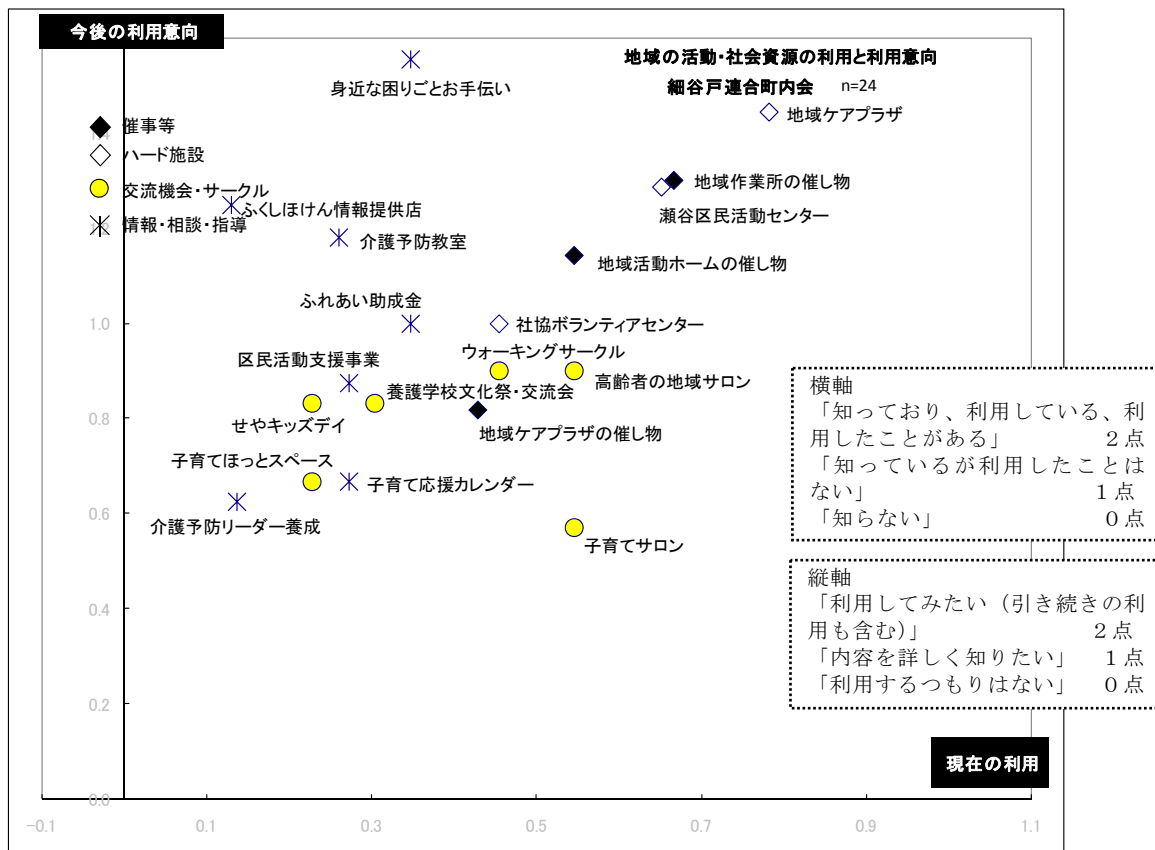
図Ⅱ-96 福祉保健活動の満足度と以前に比べて変化

*以下の図は、「わからない」及び無回答を除いた人の中での評価の位置を示す。



*横軸、縦軸の加重平均をし、活動の評価位置を示している。

図Ⅱ-97 地域の活動・社会資源(施設など)の認知・利用と今後の利用意向



*横軸、縦軸の加重平均をし、活動・社会資源の利用意向位置を示している。

9 瀬谷第四地区

<人口・世帯、年齢構成・家族構成>

- ・ 1haあたりの人口と世帯数は、区平均より高くなっている。
- ・ 年齢構成（3区分別人口比率）は、やや15歳未満が少ないものの区平均とほぼ同傾向。丁目別では、東野台の65歳以上比率が高くなっている。
- ・ 家族構成（家族類型別世帯）は、区平均とほぼ同傾向だが、丁目別で見ると東野では単身世帯が少なく、夫婦と子世帯が多くなっている。
- ・ 5歳階級人口増減は、20代～30代前半が減少、65歳以上が増加傾向。

<高齢者や子どものいる世帯>

- ・ 高齢者のいる世帯は、区平均とほぼ同水準だが、丁目別で見ると東野台のみ突出して高く6割に達する。
- ・ 子どものいる世帯は、区平均よりわずかに少ない。丁目別では、東野台で少なくなっている。

<定住状況>

- ・ 区平均とほぼ同様だが、丁目別で見ると東野台では20年以上の居住層が、一方二ツ橋町では5年未満の居住層がそれぞれ多く、丁目によって差が出ている。

<居住環境>

- ・ 地区全体では区平均とほぼ同様の傾向であるが、丁目別で見ると東野・東野台の持ち家比率が非常に高く、9割前後に達している。

<福祉保健活動、地域活動・社会資源>

- ・ 福祉保健活動で満足度が高いのは「サロンなど交流の場」「健康づくりの活動」で、変化の評価が高いのは「バリアフリー」。また「障害者との交流の機会」の満足度、変化の評価が低く「住民同士の支え合い」も満足度が低い。地域の活動・社会資源では、地域ケアプラザの利用率・利用意向共に高くなっている。

■ 人口・世帯

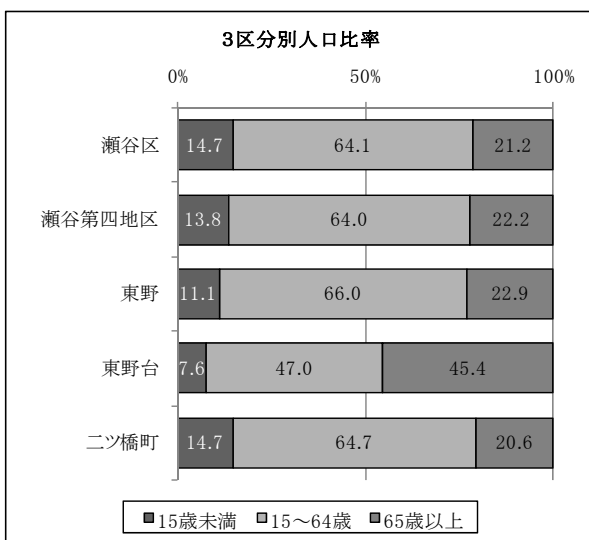
図Ⅱ-98 人口・世帯

	人口 (H21)	世帯数 (H21)	1世帯 あたり 人員	面積 (ha)	1haあたり		人口増減率	(参考) 人口 (H16)
					人口	世帯数		
東野	1,893	709	2.67	23.3	81	30	0.11	1,891
東野台	604	278	2.17	14.9	41	19	-6.79	648
二ツ橋町	9,025	3,944	2.29	97.8	92	40	0.70	8,962
瀬谷第四地区	11,522	4,931	2.34	136.0	85	36	0.18	11,501
瀬谷区	128,188	53,956	2.38	1710.6	75	32	1.73	126,014

※統計上、瀬谷第四地区を東野、東野台、二ツ橋町としています。

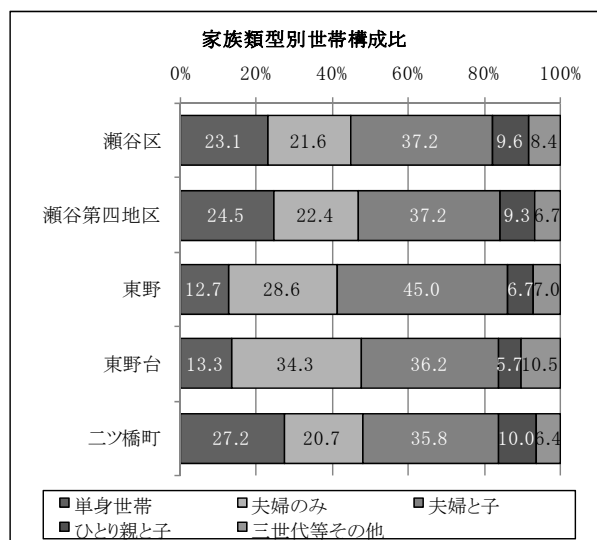
出所) 横浜市ポータルサイト「登録者数」H21年3.31現在。面積は「瀬谷区政統計要覧」(H19年版)
人口増減率 = (H21 - H16) / H16 * 100

図Ⅱ-99 3区分別人口比率



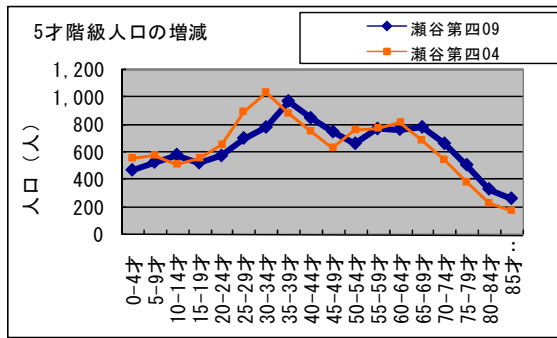
出所) 横浜市ポータルサイト「登録者数」
平成21年3月31日現在

図Ⅱ-100 家族類型別世帯構成比



出所) 国勢調査報告 平成17年10月1日現在

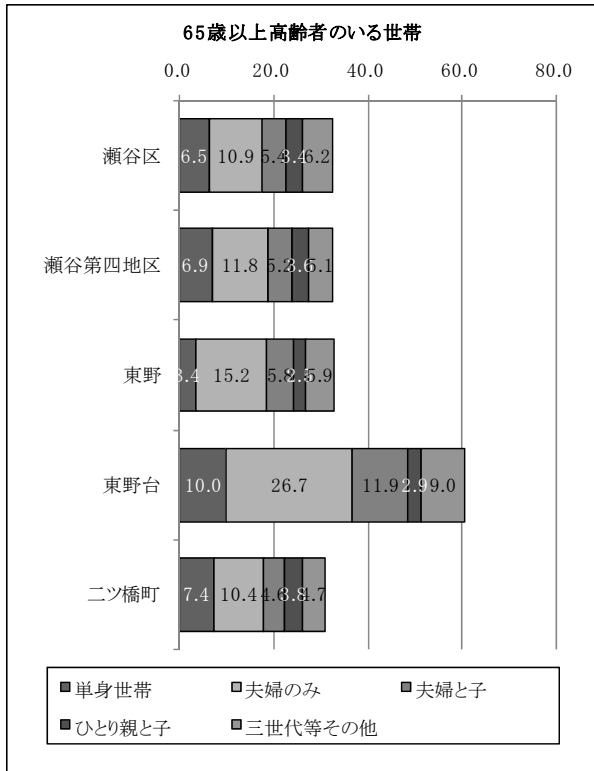
図Ⅱ-101
5歳階級人口の増減



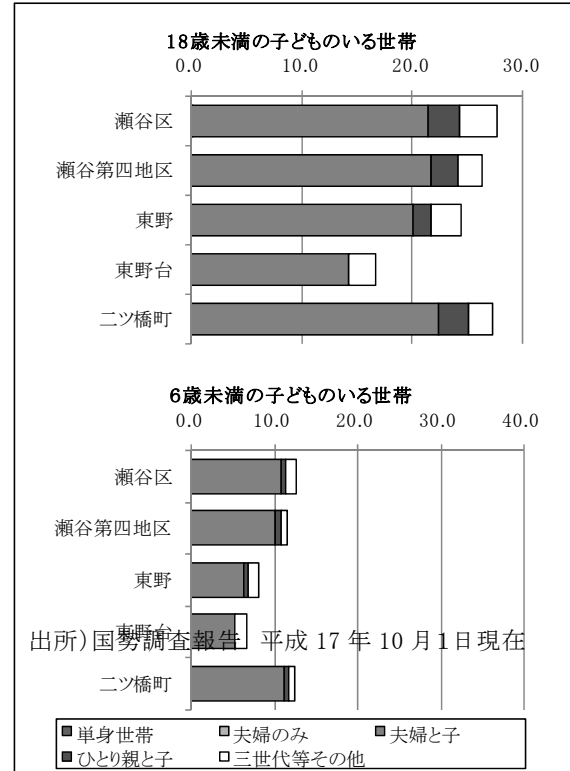
出所)横浜市ポータルサイト「登録者数」
平成16年及び平成21年3月31日現在

■ 高齢者や子どものいる世帯

図Ⅱ-102 高齢者のいる世帯



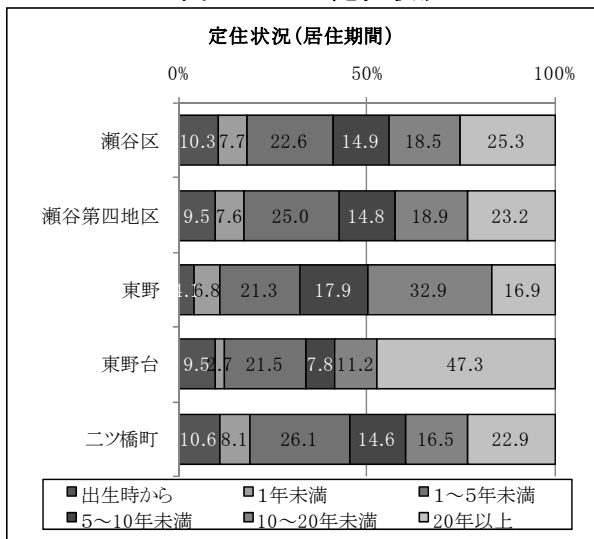
図Ⅱ-103 子どものいる世帯



出所)国勢調査報告 平成17年10月1日現在

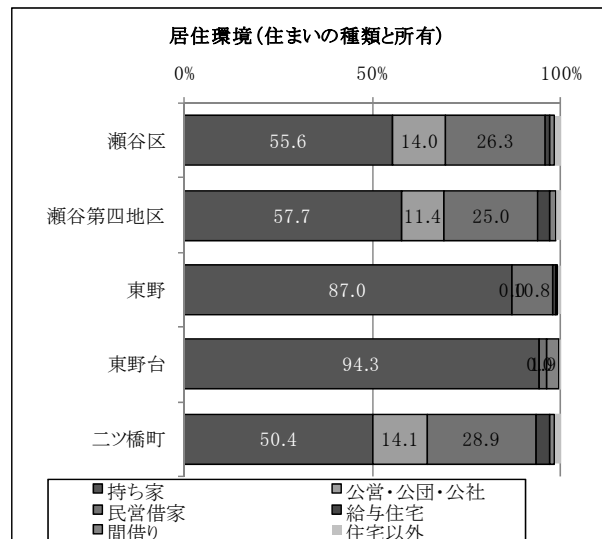
■ 定住状況・居住環境

図Ⅱ-104 定住状況



出所)国勢調査報告 平成12年10月1日現在

図Ⅱ-105 居住環境



出所)国勢調査報告 平成17年10月1日現在

■ 地区内の主な施設、連合自治会、地域支え合い活動グループ

図Ⅱ-106 地区内の主な施設



<地区内の主な施設>

・瀬谷第四地区内には、二ツ橋地域ケアプラザや瀬谷区福祉保健活動拠点等、区の福祉の中核となる施設が多く立地している。

- Ⓔ 保育園
- Ⓕ 幼稚園
- Ⓖ 学校
- Ⓒ 医療機関
- 〒 郵便局
- Y 消防署
- Ⓙ 高齢者福祉施設
- その他福祉施設等
- X 交番・警察署

表Ⅱ-17 地区内の自治会

自治会名称
瀬谷第四地区連合自治会
二ツ橋北部自治会
二ツ橋中部自治会
二ツ橋南部自治会
二ツ橋さつき自治会
二ツ橋みどり会
楽老ハイツ自治会
楽老峰自治会
上楽老峰自治会
相沢原自治会
相和会
二ツ橋楽老会
東野自治会

(平成22年1月現在)

<連合自治会>

・瀬谷第四地区（瀬谷第四地区連合自治会）は、12の自治会で、約3,700世帯が加入している。

<瀬谷第四地区で活動している「地域支えあい活動グループ」(※注) >

・瀬谷第四地区では、地区内に活動拠点となる施設が多く立地しているため、瀬谷区最大の33団体が活動を行っている。

表Ⅱ-18 地域支え合い活動グループ一覧

地区	団体名	活動の種類	活動場所	活動エリア
瀬谷第四	楽友会	地域デイ	二ツ橋地域ケアプラザ	瀬谷第四地区
瀬谷第四	瀬谷第四地区楽しいお茶飲み会	サロン	瀬谷第四地区内 各自治会館	瀬谷第四地区
瀬谷第四	あやめ会	地域デイ	軽費老人ホーム東野園	瀬谷第四地区
瀬谷第四	ほのほのサロン	サロン	二ツ橋北部自治会館	瀬谷第四地区
瀬谷第四	北の宿	サロン	二ツ橋北部自治会館	町単位(近隣の参加も可)
瀬谷第四	楽老サロン	サロン	楽老ハイツ集会所	瀬谷第四地区
瀬谷第四	男のボランティアとなり組	支えあい活動グループ	—	瀬谷区全域
瀬谷第四	エンゼルクラブ	子育てグループ	楽老ハイツB集会所	瀬谷第四地区
瀬谷第四	ありんこくらぶ	子育てグループ	二ツ橋神明社	瀬谷第四地区
瀬谷第四	ゆうスリーの遊び場	親子の交流の場	パートナーせや、二ツ橋神明社	瀬谷第四地区
瀬谷第四	二ツ橋さつき自治会 健康サークル	健康づくり	富士見台自治会館、三ツ境第6会館	町単位
瀬谷第四	にこやか倶楽部	健康づくり	二ツ橋地域ケアプラザ、パートナーせや	瀬谷第四地区
瀬谷第四	言葉を楽しむ会「こだま」	リハビリ	二ツ橋地域ケアプラザ	区全域
瀬谷第四	瀬谷陸会	障害者の交流の場	二ツ橋地域ケアプラザ	区全域
瀬谷第四	ジャンプ	障害がある人の交流・余暇支援	パートナーせや、二ツ橋地域ケアプラザ	区全域
瀬谷第四	瀬谷区傾聴ボランティア・えがお	高齢者施設へのボランティア活動	パートナーせや その他に区内の介護保険施設(6か所)	区全域
瀬谷第四	カシュ Cache(カシュ)	子育て支援のグループ	パートナーせや	全域
瀬谷第四	国際交流seya	外国人への支援	二ツ橋地域ケアプラザ	区全域
瀬谷第四	コアラの会	障害がある人の交流・余暇支援	パートナーせや	区全域
瀬谷第四	せや布えほんぐるーぷ	布絵本作成など高齢者、障害者への支援活動	パートナーせや	区全域
瀬谷第四	キティメイト	子育てグループ	パートナーせや	区全域
瀬谷第四	保育ボランティアグループ すくすく	子育て支援のグループ	—	区全域
瀬谷第四	あじさいの会	障害がある人の家族会	区福祉保健センター	区全域
瀬谷第四	音声訳グループつくしの会	音声訳・テープ雑誌の作成等	パートナーせや	区全域
瀬谷第四	瀬谷区手話サークル 杉の会	手話サークル	瀬谷公会堂	区全域
瀬谷第四	手話サークルさかいの会	手話サークル	二ツ橋地域ケアプラザ	区全域
瀬谷第四	瀬谷点訳友の会	点字翻訳	パートナーせや	区全域
瀬谷第四	アイの会	点字翻訳	パートナーせや	区全域
瀬谷第四	太極拳 十二	健康づくり	瀬谷地区センター、瀬谷スポーツセンター、パートナーせや	区全域
瀬谷第四	瀬谷水緑の健康ウォークサポーター会	ウォーキング	区福祉保健センター	区全域
瀬谷第四	瀬谷区食生活等改善推進員会	食生活	区福祉保健センター	区全域
瀬谷第四	グループ男の手貸します	支えあい活動グループ	パートナーせや	区全域
瀬谷第四	特定非営利活動法人 ワカスわくわく	介護及び福祉・子育て等の支援	東野台周辺	区全域

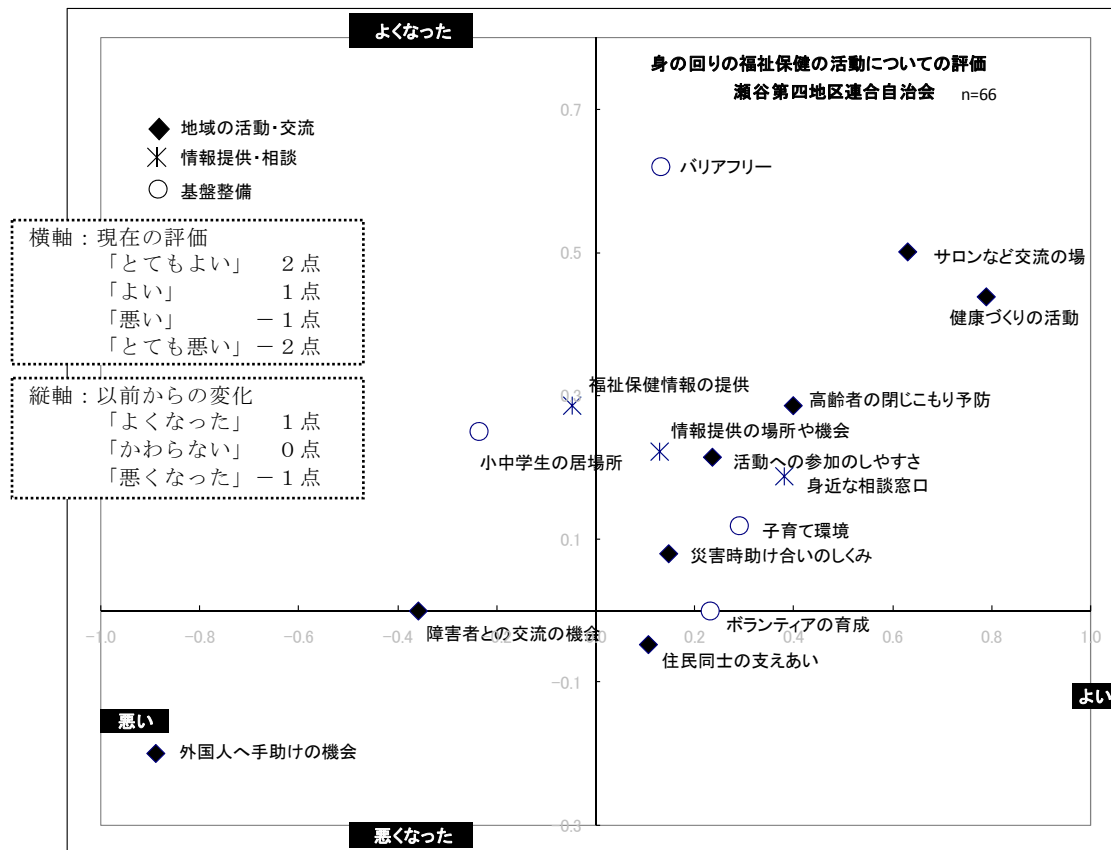
※注 福祉保健センター、区社会福祉協議会及び区内地域ケアプラザが把握するグループのうち、予め掲載のご了解戴いたグループを掲載しています。

回答者数:66 人

■ 福祉保健活動、地域の活動・社会資源

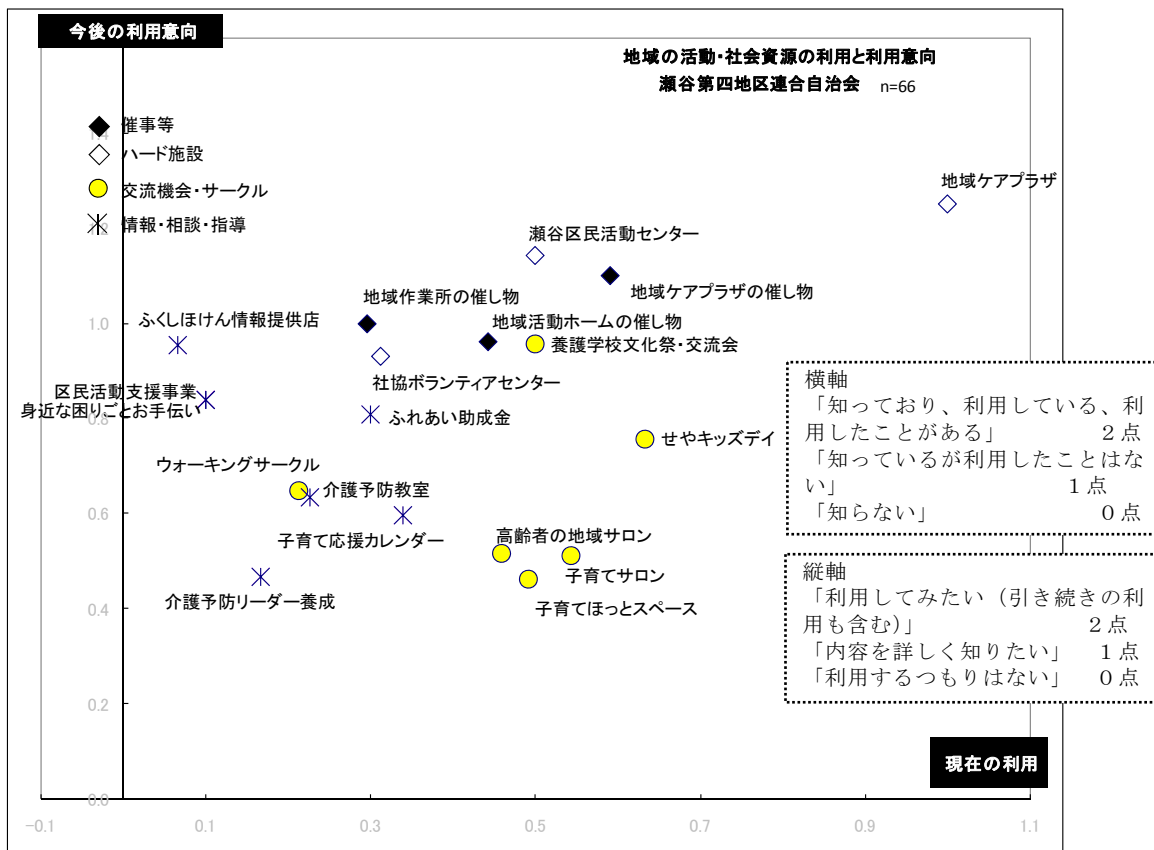
*以下の図は、「わからない」及び無回答を除いた人の中での評価の位置を示す。

図 II - 107 福祉保健活動の満足度と以前に比べて変化



*横軸、縦軸の加重平均をし、活動の評価位置を示している。

図 II - 108 地域の活動・社会資源(施設など)の認知・利用と今後の利用意向



*横軸、縦軸の加重平均をし、活動・社会資源の利用意向位置を示している。

10 南瀬谷地区

<人口・世帯、年齢構成・家族構成>

- ・1haあたりの人口と世帯数は、区平均より高くなっている。
- ・年齢構成（3区分別人口比率）は、やや15歳未満が少なく65歳以上が多い。
- ・家族構成（家族類型別世帯）は、区平均と比して夫婦と子世帯が少なく、ひとり親世帯が多い。
- ・5歳階級人口増減は、20代～30代前半、50代が減少、65歳以上が増加傾向。

<高齢者や子どものいる世帯>

- ・高齢者のいる世帯は区平均より多く、丁目別で見てもいずれも4割前後となっている。
- ・子どものいる世帯は、区平均より少なくなっている。

<定住状況>

- ・区平均と比べて10年以上の居住年数の方の割合が高く、特に南瀬谷二丁目では20年以上の居住年数の方が半数を超えている。

<居住環境>

- ・区平均と比べて公営・公団・公社に住む人の割合が高い。中でも市営南台ハイツのある地域、特に南台二丁目では8割に達している。一方南瀬谷一・二丁目では持ち家比率が高く8割前後に達しており、地域による差がみられた。

<福祉保健活動、地域活動・社会資源>

- ・福祉保健活動では「サロンなど交流の場」の満足度、変化の評価共に高いほか、「健康づくりの活動」「災害時の助け合いの仕組み」「活動のしやすさ」「高齢者の閉じこもり予防」の満足度、「バリアフリー」の変化の評価が高くなっている。「小中学生の居場所」の満足度が低い。地域の活動・社会資源では、地域ケアプラザ関連の利用率、利用意向が共に高くなっている。

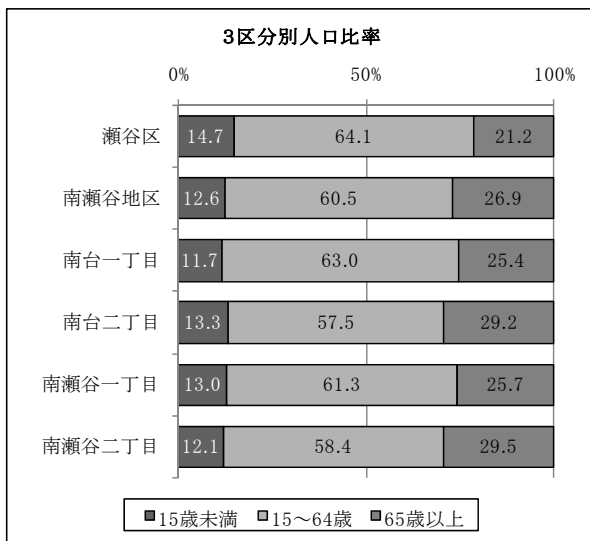
■ 人口・世帯

図Ⅱ-109 人口・世帯

	人口 (H21)	世帯数 (H21)	1世帯 あたり 人員	面積 (ha)	1haあたり		人口増減率	(参考) 人口 (H16)
					人口	世帯数		
南台一丁目	2,605	1,115	2.34	18.0	145	62	-3.27	2,693
南台二丁目	2,290	1,001	2.29	22.9	100	44	-3.94	2,384
南瀬谷一丁目	2,589	1,036	2.50	24.4	106	42	-0.12	2,592
南瀬谷二丁目	695	290	2.40	19.2	36	15	1.16	687
南瀬谷地区	8,179	3,442	2.38	84.5	97	41	-2.12	8,356
瀬谷区	128,188	53,956	2.38	1710.6	75	32	1.73	126,014

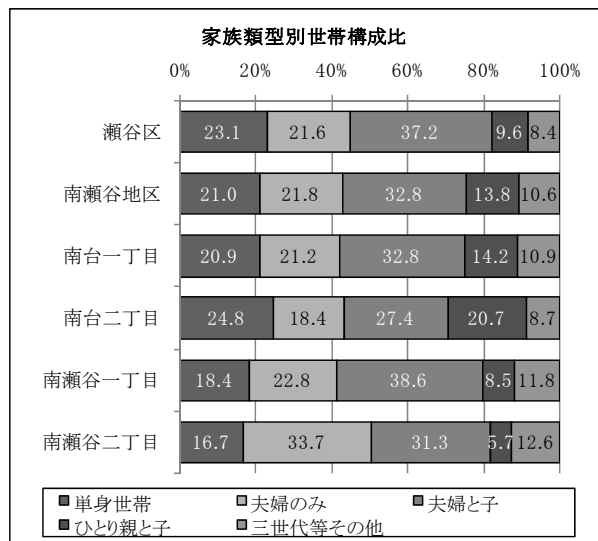
出所) 横浜市ポータルサイト「登録者数」H21年3.31現在。面積は「瀬谷区政統計要覧」(H19年版)
人口増減率 = (H21 - H16) / H16 * 100

図Ⅱ-110 3区分別人口比率



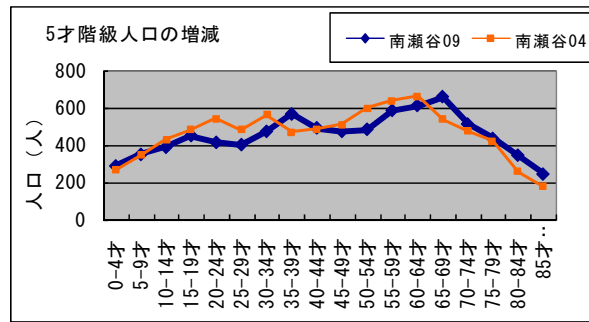
出所) 横浜市ポータルサイト「登録者数」
平成21年3月31日現在

図Ⅱ-111 家族類型別世帯構成比



出所) 国勢調査報告 平成17年10月1日現在

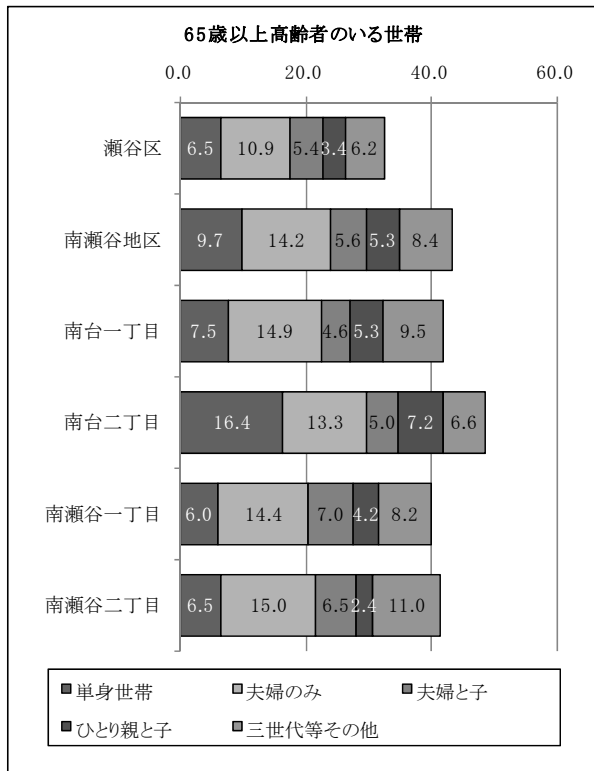
図Ⅱ-112
5歳階級人口の増減



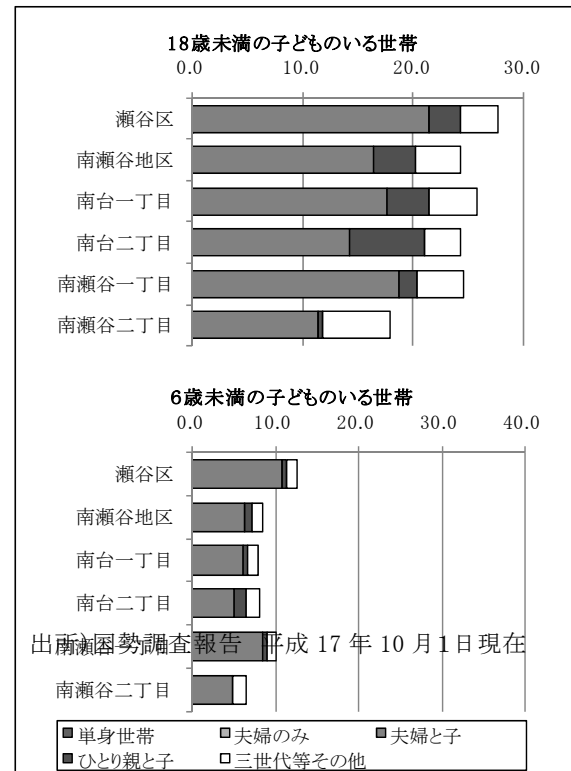
出所) 横浜市ポータルサイト「登録者数」
平成16年及び平成21年3月31日現在

■ 高齢者や子どものいる世帯

図Ⅱ-113 高齢者のいる世帯

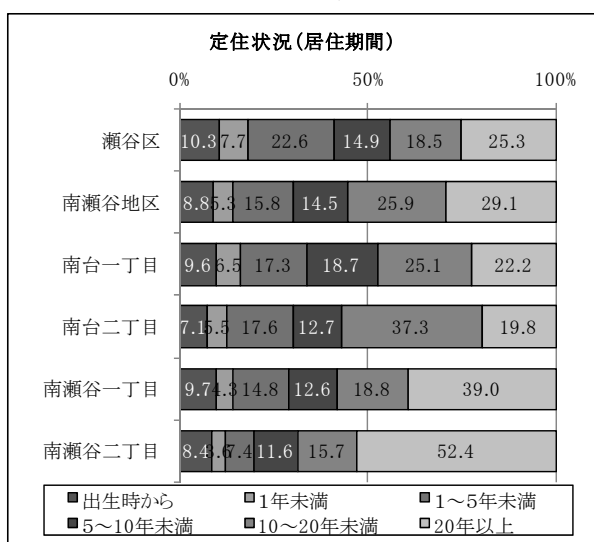


図Ⅱ-114 子どものいる世帯



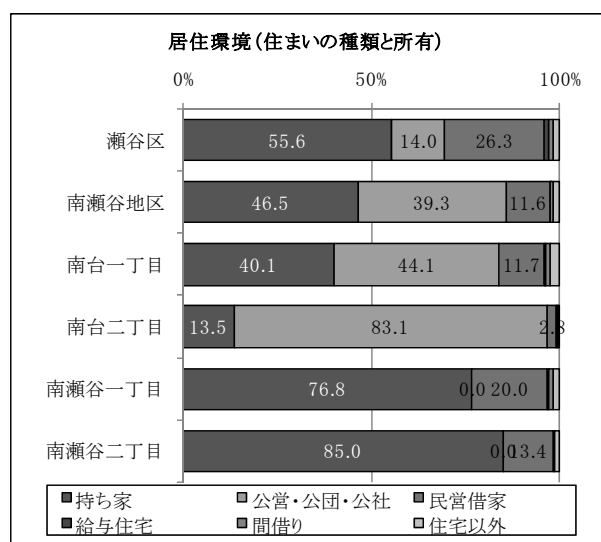
■ 定住状況・居住環境

図Ⅱ-115 定住状況



出所) 国勢調査報告 平成12年10月1日現在

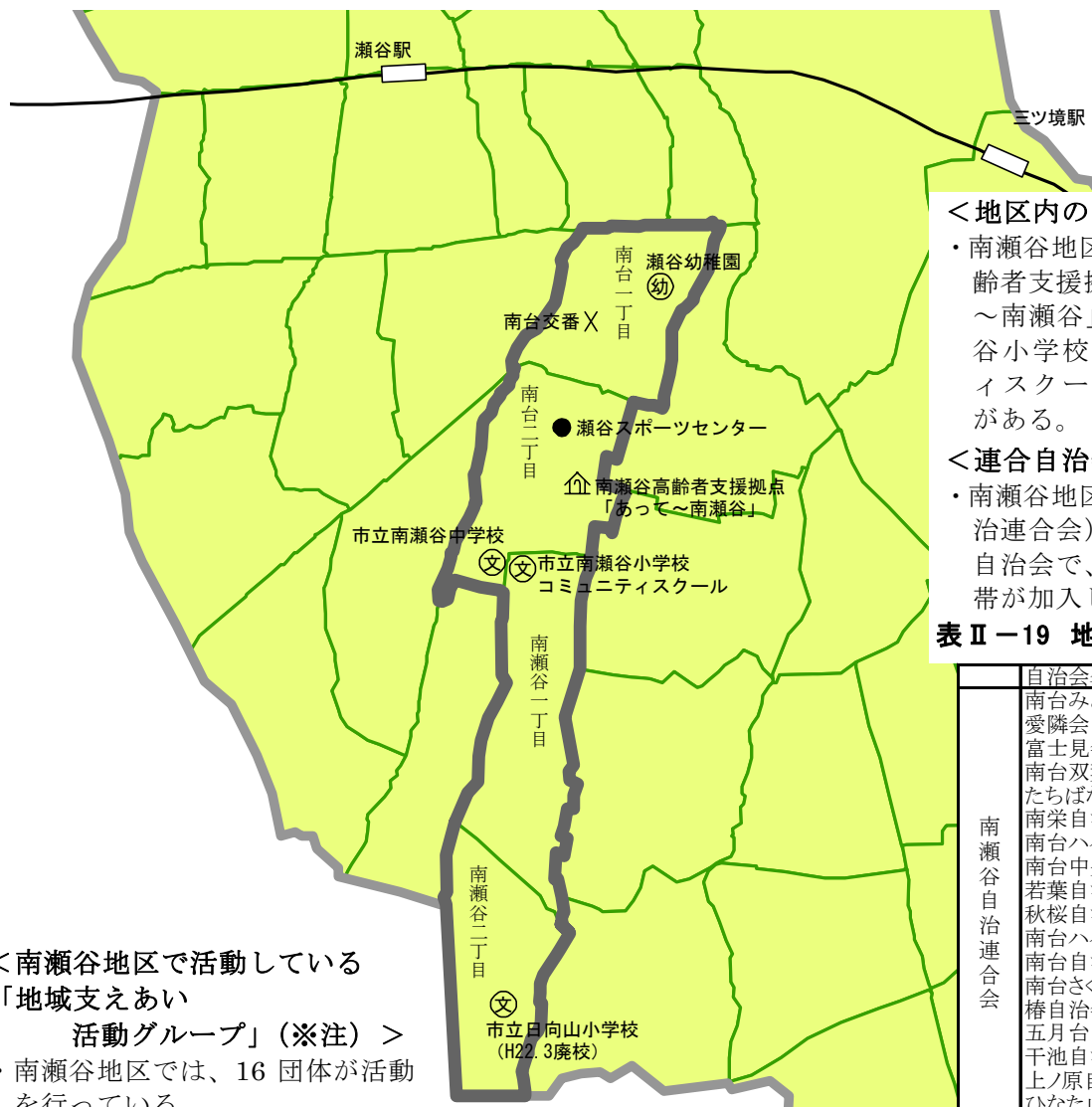
図Ⅱ-116 居住環境



出所) 国勢調査報告 平成17年10月1日現在

■ 地区内の主な施設、連合自治会、地域支え合い活動グループ

図Ⅱ-117 地区内の主な施設



<地区内の主な施設>

・南瀬谷地区内には、高齢者支援拠点「あつて～南瀬谷」、市立南瀬谷小学校コミュニティスクール等の施設がある。

<連合自治会>

・南瀬谷地区（南瀬谷自治連合会）は、19の自治会で、約3,000世帯が加入している。

表Ⅱ-19 地区内の自治会

自治会名称
南台みどり会
愛隣会
富士見会
南台双葉会
たちばな自治会
南栄自治会
南台ハイツA自治会
南台中央自治会
若葉自治会
秋桜自治会
南台ハイツ自治会
南台自治会
南台さくら会
椿自治会
五月台自治会
干池自治会
上ノ原自治会
ひなた山第一自治会
サウスプラザ自治会

(平成22年1月現在)

<南瀬谷地区で活動している「地域支えあい活動グループ」(※注)>

・南瀬谷地区では、16 団体が活動を行っている。

表Ⅱ-20 地域支え合い活動グループ一覧

地区	団体名	活動の種類	活動場所	活動エリア
南瀬谷	配食サービスたんぼの会	配食グループ	南瀬谷小学校コミュニティスクール	南瀬谷地区および宮沢地区の一部
南瀬谷	サロンよってって～A	サロン	南台ハイツA集会場	南瀬谷地区
南瀬谷	サロンよってって～B	サロン	南台ハイツB集会場	南瀬谷地区
南瀬谷	さくらんぼの会	健康教室	南台ハイツB集会場	南瀬谷地区
南瀬谷	すみれ会	会食(ふれあい食事会)グループ	南台ハイツA集会場	南瀬谷地区
南瀬谷	シニアクラブ水友会	健康づくり	南台ハイツA集会場	区全域
南瀬谷	サロンスプリングガーデン南瀬谷	サロン	スプリングガーデン瀬谷	南瀬谷地区
南瀬谷	日向山サロン 井戸端	サロン	日向山小学校ふれあいルーム	南瀬谷2丁目を中心とした区域
南瀬谷	日向山コスモスクラブ	健康づくり	日向山小学校ふれあいルーム	町単位
南瀬谷・宮沢	子育てお母さんの集い	サロン(親子の交流の場)	南台ハイツA集会場、南瀬谷小学校コミュニティスクール	区全域、南瀬谷地区、宮沢地区
南瀬谷	ひよこサロン	サロン(親子の交流の場)	南台ハイツA集会場	区全域、南瀬谷地区
南瀬谷	たんぼぼ	子育てグループ	南瀬谷コミュニティスクール	区全域
南瀬谷	南瀬谷健康クラブ	健康づくり	南台ハイツB集会場など	南瀬谷地区
南瀬谷	日向山健康クラブ	健康づくり	日向山小学校、日向山下原公園	町単位
南瀬谷	五月台グランドゴルフ	健康づくり	南瀬谷小学校校庭・五月台自治会集会所など	自治会単位
南瀬谷	瀬谷さららの会	リハビリ	瀬谷スポーツセンター、こどものもり公園	区全域

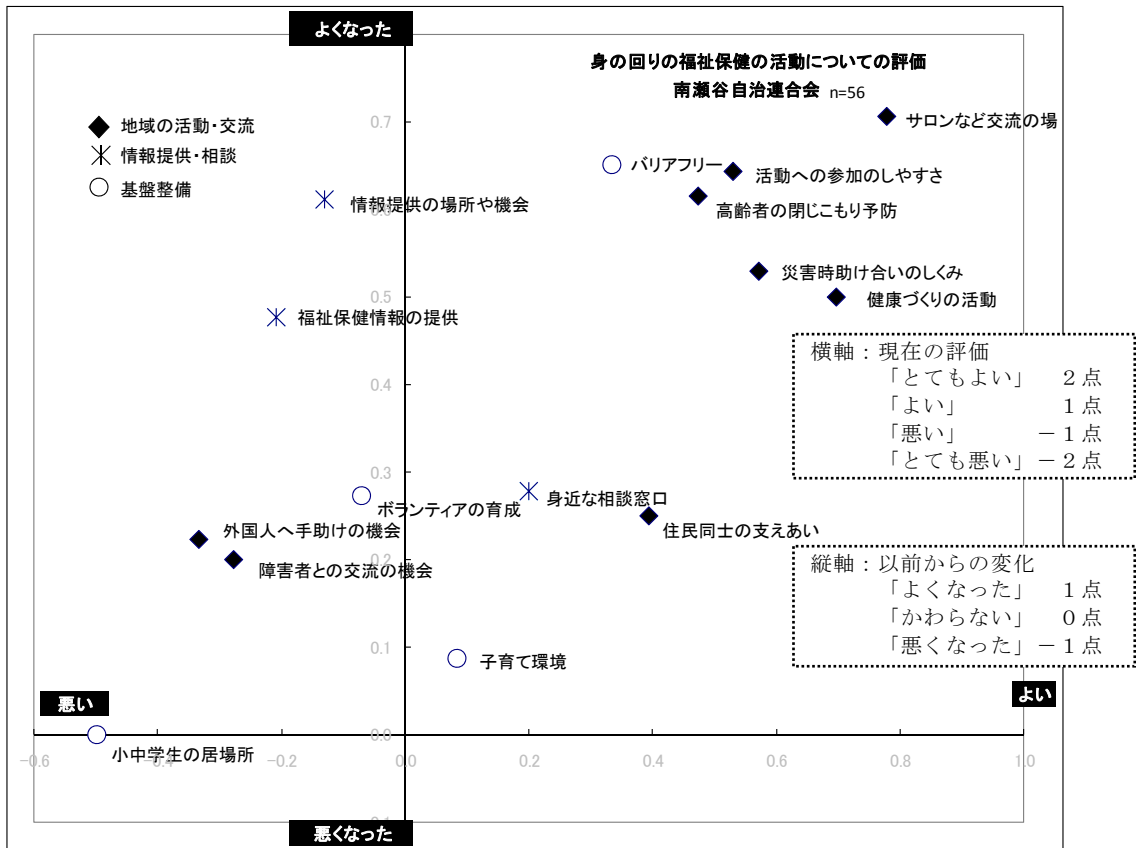
※注 福祉保健センター、区社会福祉協議会及び区内地域ケアプラザが把握するグループのうち、予め掲載のご了解戴いたグループを掲載しています。

回答者数:56人

■ 福祉保健活動、地域の活動・社会資源

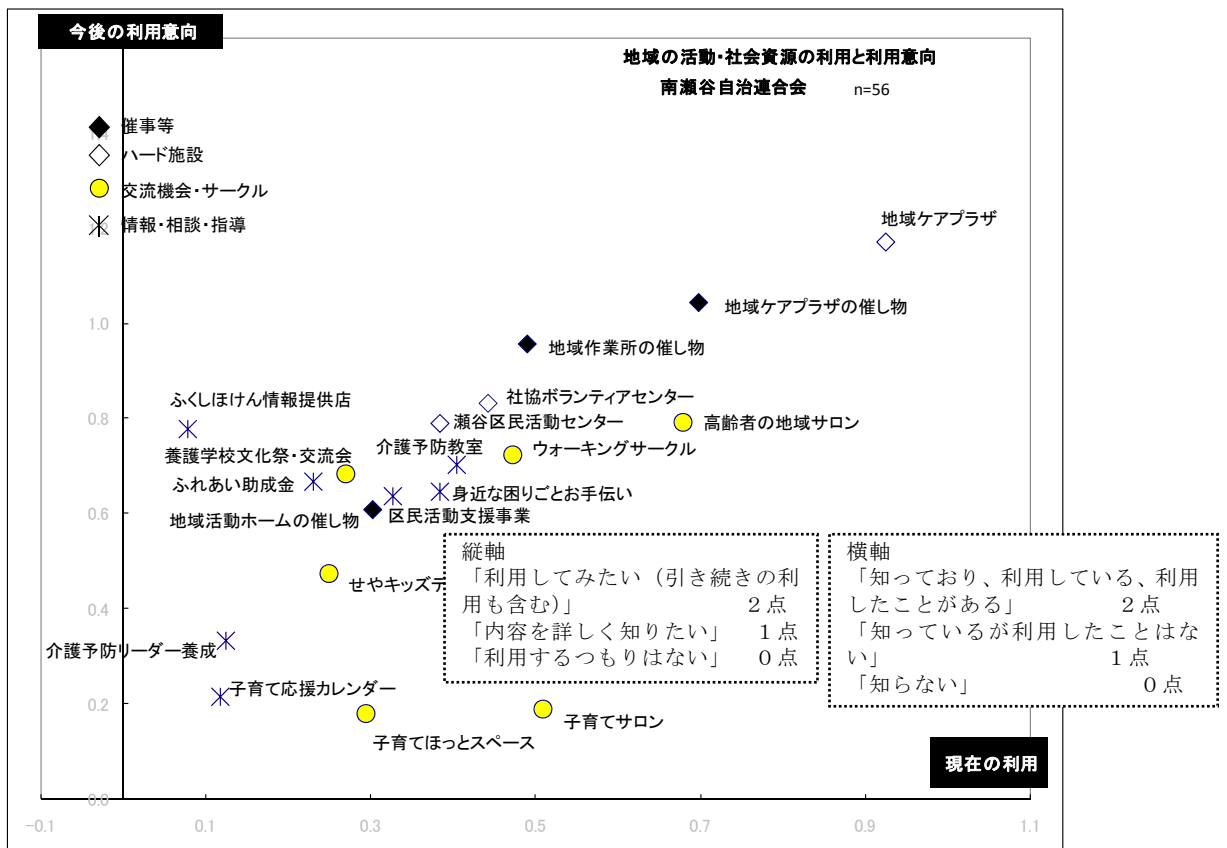
*以下の図は、「わからない」及び無回答を除いた人の中での評価の位置を示す。

図Ⅱ-118 福祉保健活動の満足度と以前に比べて変化



*横軸、縦軸の加重平均をし、活動の評価位置を示している。

図Ⅱ-119 地域の活動・社会資源(施設など)の認知・利用と今後の利用意向



*横軸、縦軸の加重平均をし、活動・社会資源の利用意向位置を示している。

11 宮沢地区

<人口・世帯、年齢構成・家族構成>

- ・1haあたりの人口と世帯数は、区平均より高くなっている。
- ・年齢構成（3区分別人口比率）は、15歳未満がわずかに多いが、区平均とほぼ同傾向。
- ・家族構成（家族類型別世帯）は、区平均と比してわずかに単身世帯が少なく、夫婦と子世帯が多い。
- ・5歳階級人口増減は、20代～30代前半、50代が減少、30代後半～40代と65歳以上が増加傾向。

<高齢者や子どものいる世帯>

- ・高齢者のいる世帯は、区平均とほぼ同水準。宮沢三丁目のみやや多くなっている。
- ・子どものいる世帯は、区平均よりやや多い。丁目別に見ると、宮沢三丁目では少なくなっている一方、宮沢四丁目では18歳未満の子どものいる三世帯等その他世帯が他に比べて多くなっている。

<定住状況>

- ・区平均と比べて20年以上の居住年数の方の割合が高い。丁目別で見ると、宮沢一丁目では20年以上の居住年数の方の割合が3割を超え、長期居住の方が多い傾向にあるのに対し、宮沢四丁目では1年未満の居住年数の方が約2割で他の丁目と比べて短期居住の方の割合が高い傾向にある。

<居住環境>

- ・区平均と比べて持ち家比率が高く、特に宮沢四丁目では持ち家比率が8割を超えるほか、宮沢一丁目でも高い数値となっている。一方、公営・公団・公社の割合は非常に低い。

<福祉保健活動、地域活動・社会資源>

- ・福祉保健活動では「健康づくりの活動」「サロンなど交流の場」の満足度、変化の評価が共に高く、「バリアフリー」の変化の評価が高くなっている。一方「小中学生の居場所」の変化の評価が低い。地域の活動・社会資源では、地域ケアプラザの利用率、利用意向が共に高くなっている。

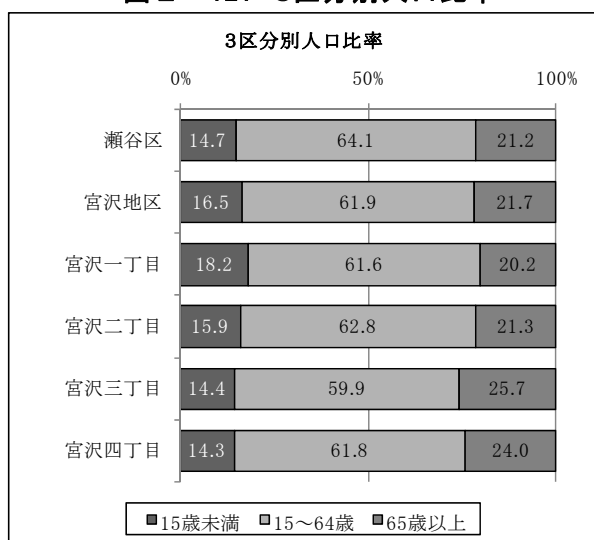
■ 人口・世帯

図Ⅱ-120 人口・世帯

	人口 (H21)	世帯数 (H21)	1世帯 あたり 人員	面積 (ha)	1haあたり		人口増減率	(参考) 人口 (H16)
					人口	世帯数		
宮沢一丁目	3,719	1,498	2.48	27.3	136	55	26.07	2,950
宮沢二丁目	4,093	1,696	2.41	30.5	134	56	-2.10	4,181
宮沢三丁目	1,456	611	2.38	31.5	46	19	1.32	1,437
宮沢四丁目	505	200	2.53	30.9	16	6	8.84	464
宮沢地区	9,773	4,005	2.44	120.2	81	33	8.20	9,032
瀬谷区	128,188	53,956	2.38	1710.6	75	32	1.73	126,014

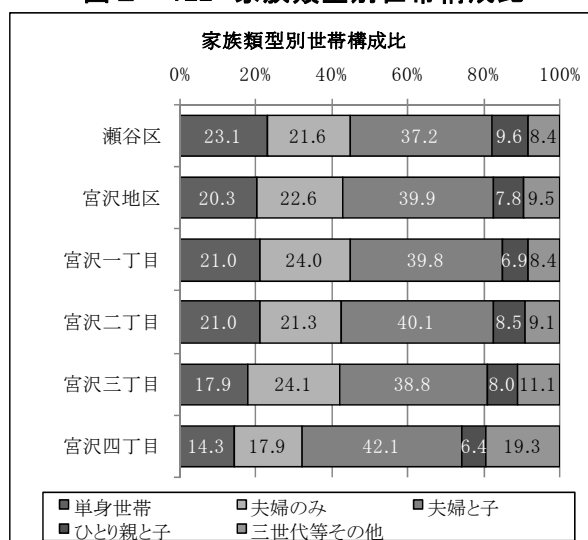
出所) 横浜市ポータルサイト「登録者数」H21年3.31現在。面積は「瀬谷区政統計要覧」(H19年版)
人口増減率 = (H21 - H16) / H16 * 100

図Ⅱ-121 3区分別人口比率



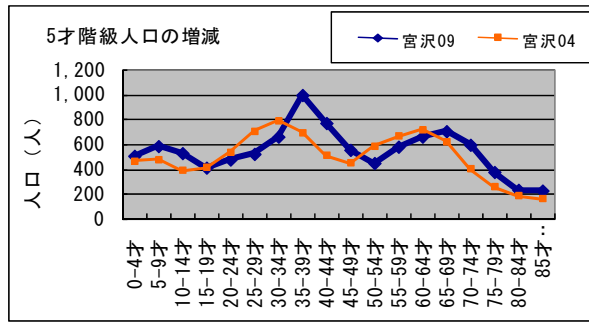
出所) 横浜市ポータルサイト「登録者数」
平成21年3月31日現在

図Ⅱ-122 家族類型別世帯構成比



出所) 国勢調査報告 平成17年10月1日現在

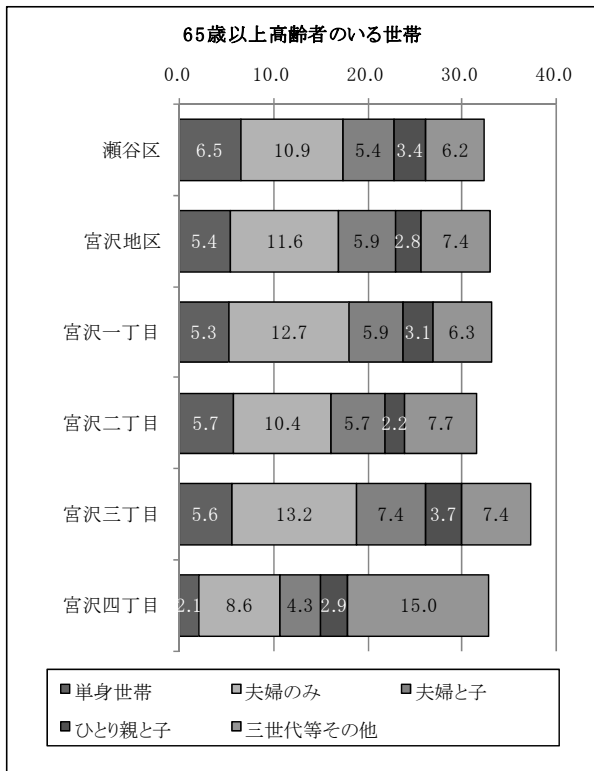
図Ⅱ-123
5歳階級人口の増減



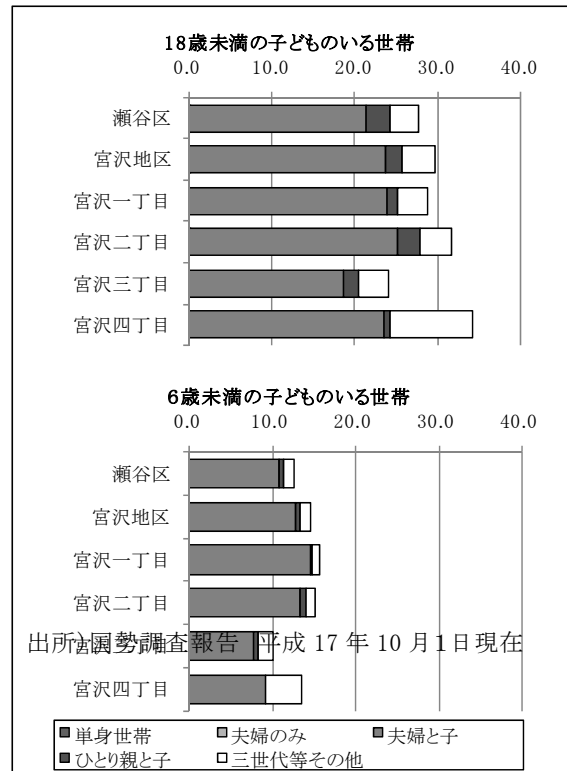
出所)横浜市ポータルサイト「登録者数」
平成16年及び平成21年3月31日現在

■ 高齢者や子どものいる世帯

図Ⅱ-124 高齢者のいる世帯



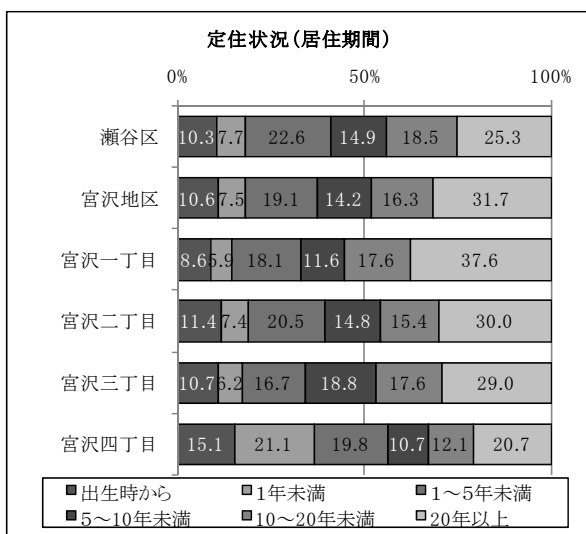
図Ⅱ-125 子どものいる世帯



出所)国勢調査報告 平成17年10月1日現在

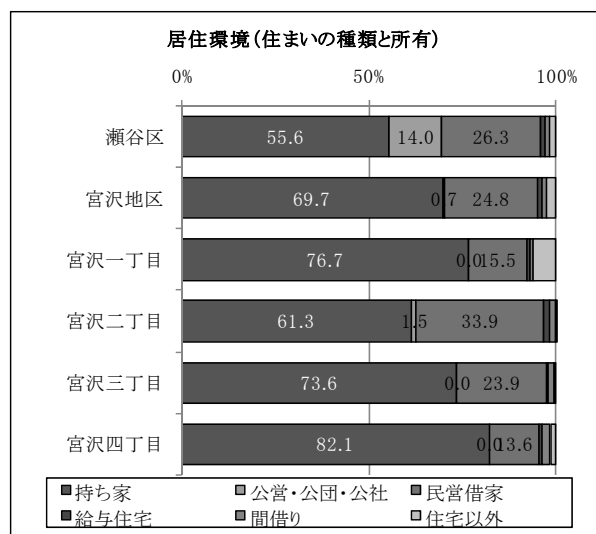
■ 定住状況・居住環境

図Ⅱ-126 定住状況



出所)国勢調査報告 平成12年10月1日現在

図Ⅱ-127 居住環境



出所)国勢調査報告 平成17年10月1日現在

■ 地区内の主な施設、連合自治会、地域支えあい活動グループ

図Ⅱ-128 地区内の主な施設



<地区内の主な施設>

- ・宮沢地区内には、ゆうあいの郷、宮沢桐峰苑等の福祉関連施設がある。

<連合自治会>

- ・宮沢地区（宮沢連合自治会）は、11の自治会で、約3,100世帯が加入している。

表Ⅱ-21 地区内の自治会

宮沢連合自治会	自治会名称
	夕霧町内会
	旭町内会
	新栄会
	宮沢会
	大切会
	睦会
	ひばり自治会
	あやめ自治会
	宮上会
	宮沢町内会
ふれあい会	

<宮沢地区で活動している「地域支えあい活動グループ」(※注)>

・宮沢地区では、9団体が活動を行っている。

表Ⅱ-22 地域支えあい活動グループ一覧

地区	団体名	活動の種類	活動場所	活動エリア
宮沢	ふらっと宮沢	サロン	宮沢町内会館	区全域
宮沢	宮沢ひまわり会	会食(ふれあい食事会)グループ	南瀬谷小学校コミュニティスクール	宮沢地区
宮沢	ゆうぎりサロン	サロン	ゆうぎり会館	区全域
南瀬谷・宮沢	子育てお母さんの集い	サロン(親子の交流の場)	南台ハイツA集会場、南瀬谷小学校コミュニティスクール	区全域、南瀬谷地区、宮沢地区
宮沢	宮沢地区社会福祉協議会配食部会	配食グループ(配達)	宮沢会館前	宮沢地区
宮沢	子育てサロン えむ	サロン(親子の交流の場)	宮沢会館	宮沢地区と近隣地区
宮沢	宮沢町ぐるみ健康づくり教室	健康づくり	宮沢会館など	宮沢地区
宮沢	語り部「わ」の会	リハビリ(語りべの練習)	下瀬谷地域ケアプラザ	区全域
宮沢	ほっとサロンゆうあい	サロン	特別養護老人ホームゆうあい	区全域

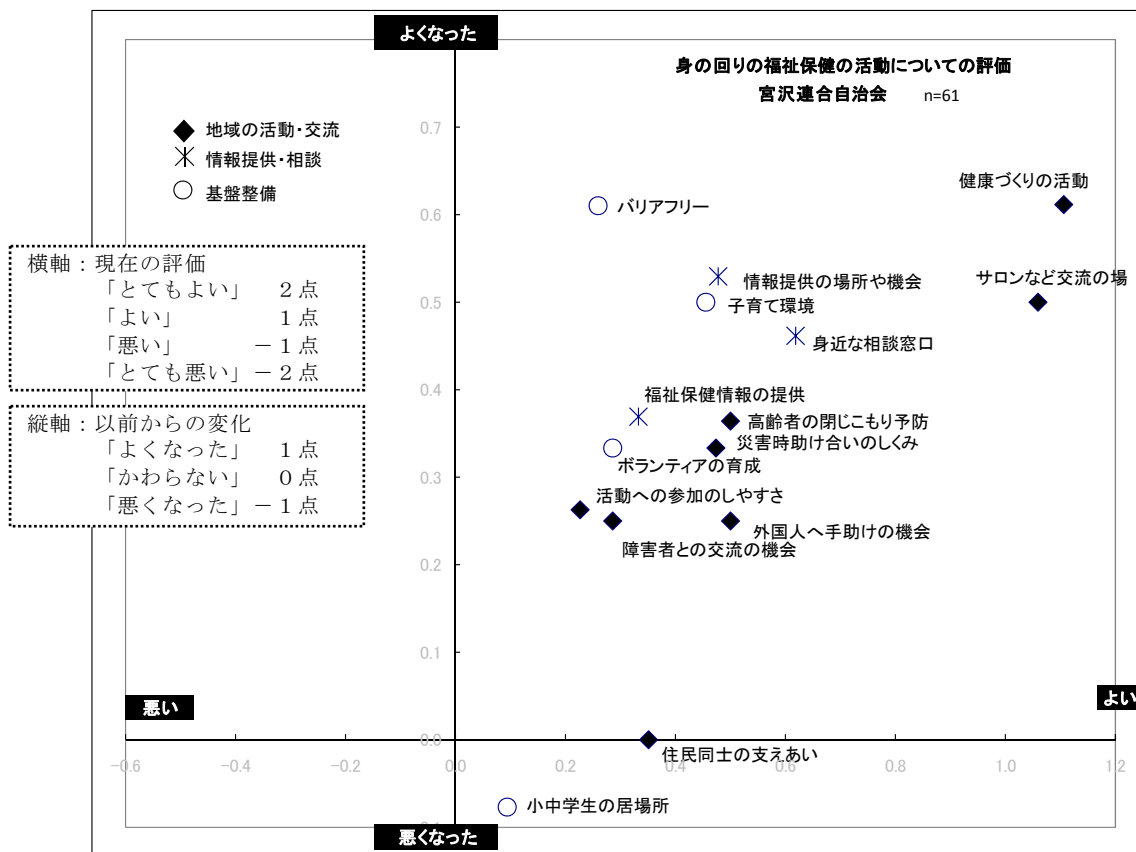
※注 福祉保健センター、区社会福祉協議会及び区内地域ケアプラザが把握するグループのうち、予め掲載のご了解戴いたグループを掲載しています。

■ 福祉保健活動、地域の活動・社会資源

回答者数:61人

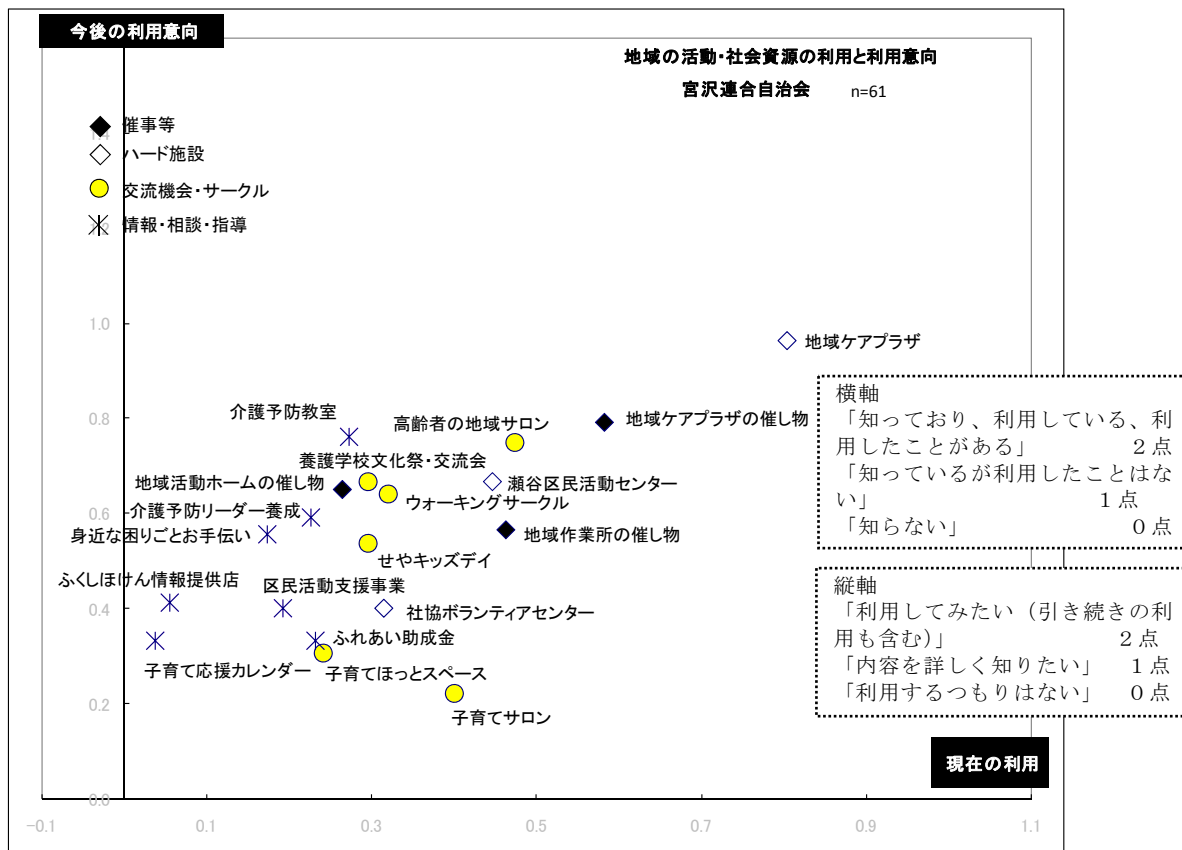
*以下の図は、「わからない」及び無回答を除いた人の中での評価の位置を示す。

図Ⅱ-129 福祉保健活動の満足度と以前に比べた変化



*横軸、縦軸の加重平均をし、活動の評価位置を示している。

図Ⅱ-130 地域の活動・社会資源(施設など)の認知・利用と今後の利用意向



*横軸、縦軸の加重平均をし、活動・社会資源の利用意向位置を示している。

12 相沢地区

<人口・世帯、年齢構成・家族構成>

- ・1haあたりの人口と世帯数は、区平均より高くなっている。
- ・年齢構成（3区分別人口比率）は、区平均とほぼ同様だが、わずかに15歳未満が少ない。
- ・家族構成（家族類型別世帯）は、区平均と比して単身世帯が多く夫婦と子世帯が少なくなっている。ただし丁目別に見ると、相沢五丁目では単身世帯が少なく夫婦と子世帯が4割を超えるが、瀬谷三丁目では単身世帯が4割を超え夫婦と子世帯が少なくなっているなど、地域による差が多くみられる。
- ・5歳階級人口増減は、20代～30代前半、50代が減少傾向、65歳以上が増加傾向。

<高齢者や子どものいる世帯>

- ・高齢者のいる世帯は、区平均とほぼ同水準であるが、丁目ごとに地域差があり、相沢一丁目、瀬谷一丁目、瀬谷三丁目では少なく、相沢七丁目、瀬谷二丁目ではやや多くなっている。
- ・子どものいる世帯は、区平均よりやや低い。こちらも地域差があり、特に相沢六丁目、瀬谷二丁目では少なくなっている。

<定住状況>

- ・区平均と比べて居住年数10年以上の人の割合がやや高くなっている。

<居住環境>

- ・区平均と比べて民間借家の比率が高い。特に駅に近い相沢一丁目では民間借家が6割を超えている。また駅から遠い相沢五丁目や七丁目では持ち家比率が7割に達しており、地域差には交通利便性の影響が考えられる。一方、瀬谷二目を除き、公営・公団・公社に住む人の割合は非常に低くなっている。

<福祉保健活動、地域活動・社会資源>

- ・福祉保健活動では「サロンなど交流の場」の満足度、変化の評価が共に非常に高くなっている。地域の活動・社会資源では、地域ケアプラザの利用率、利用意向が共に高いほか、区民活動センターの利用意向が高くなっている。

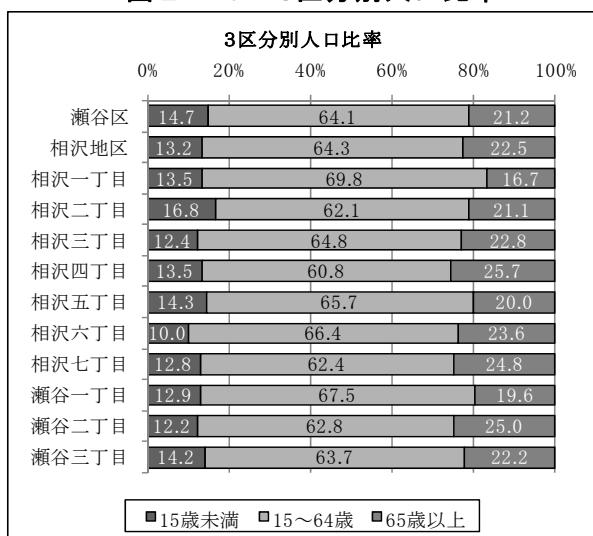
■ 人口・世帯

図Ⅱ-131 人口・世帯

	人口 (H21)	世帯数 (H21)	1世帯 あたり 人員	面積 (ha)	1haあたり		人口増減率	(参考) 人口 (H16)
					人口	世帯数		
相沢一丁目	1,300	598	2.17	10.3	126	58	-3.92	1,353
相沢二丁目	1,553	621	2.50	14.3	109	43	-1.65	1,579
相沢三丁目	1,230	549	2.24	11.0	112	50	0.99	1,218
相沢四丁目	1,289	579	2.23	13.7	94	42	-5.01	1,357
相沢五丁目	1,365	533	2.56	14.2	96	38	0.37	1,360
相沢六丁目	1,121	510	2.20	11.8	95	43	-5.24	1,183
相沢七丁目	1,751	725	2.42	14.3	122	51	-1.19	1,772
瀬谷一丁目	1,166	541	2.16	9.8	119	55	-8.04	1,268
瀬谷二丁目	2,573	1,148	2.24	16.0	161	72	4.93	2,452
瀬谷三丁目	1,227	581	2.11	8.6	143	68	-3.23	1,268
相沢地区	14,575	6,385	2.28	124.0	118	51	-1.59	14,810
瀬谷区	128,188	53,956	2.38	1710.6	75	32	1.73	126,014

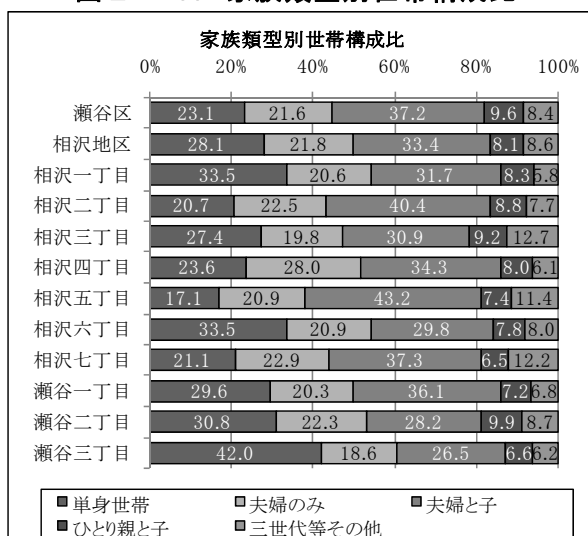
出所) 横浜市ポータルサイト「登録者数」H21年3.31現在。面積は「瀬谷区政統計要覧」(H19年版)
人口増減率 = (H21 - H16) / H16 * 100

図Ⅱ-132 3区分別人口比率



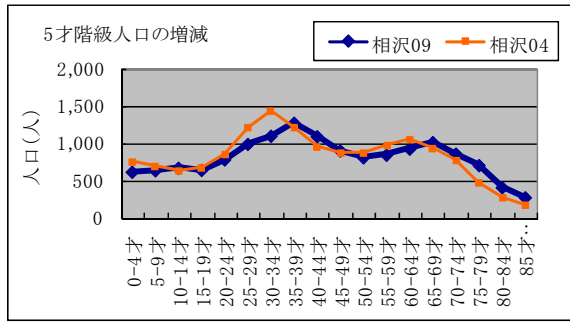
出所) 横浜市ポータルサイト「登録者数」
平成21年3月31日現在

図Ⅱ-133 家族類型別世帯構成比



出所) 国勢調査報告 平成17年10月1日現在

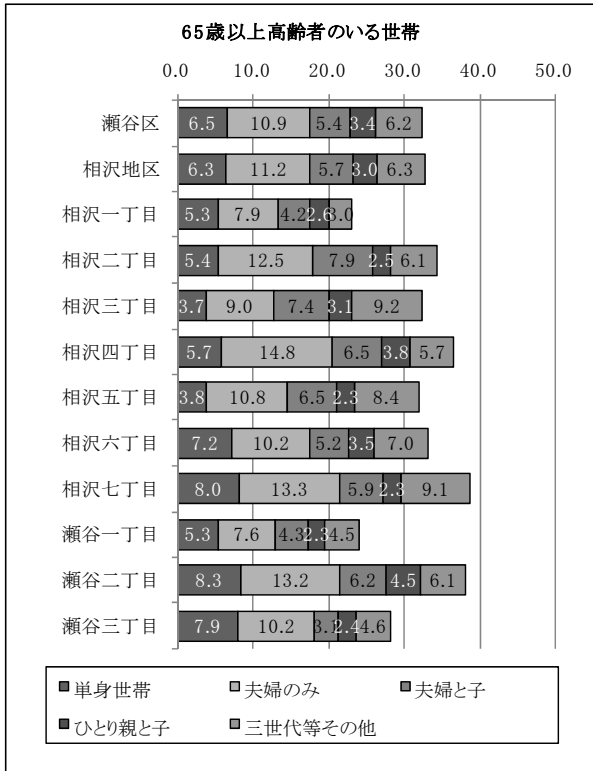
図Ⅱ-134
5歳階級人口の増減



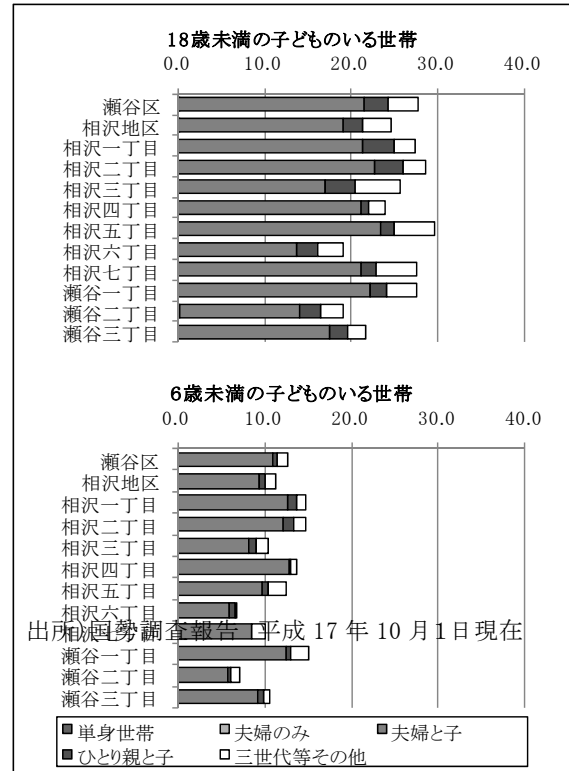
出所)横浜市ポータルサイト「登録者数」
平成16年及び平成21年3月31日現在

■ 高齢者や子どものいる世帯

図Ⅱ-135 高齢者のいる世帯



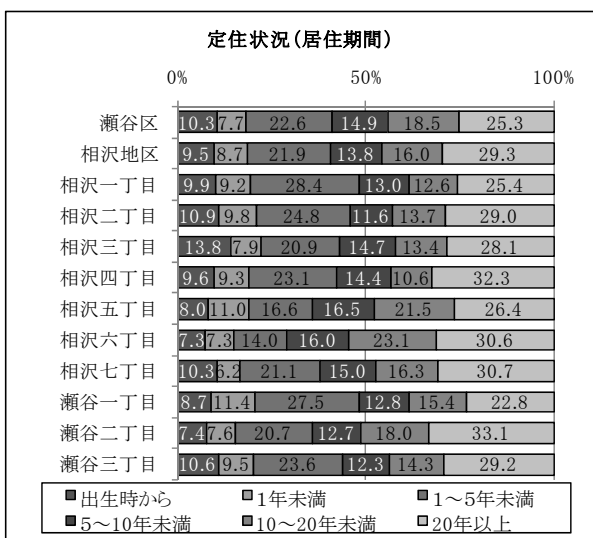
図Ⅱ-136 子どものいる世帯



出所)国勢調査報告 平成17年10月1日現在

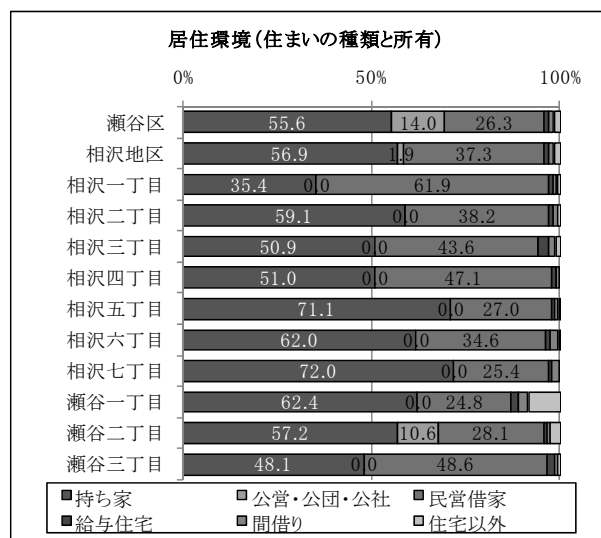
■ 定住状況・居住環境

図Ⅱ-137 定住状況



出所)国勢調査報告 平成12年10月1日現在

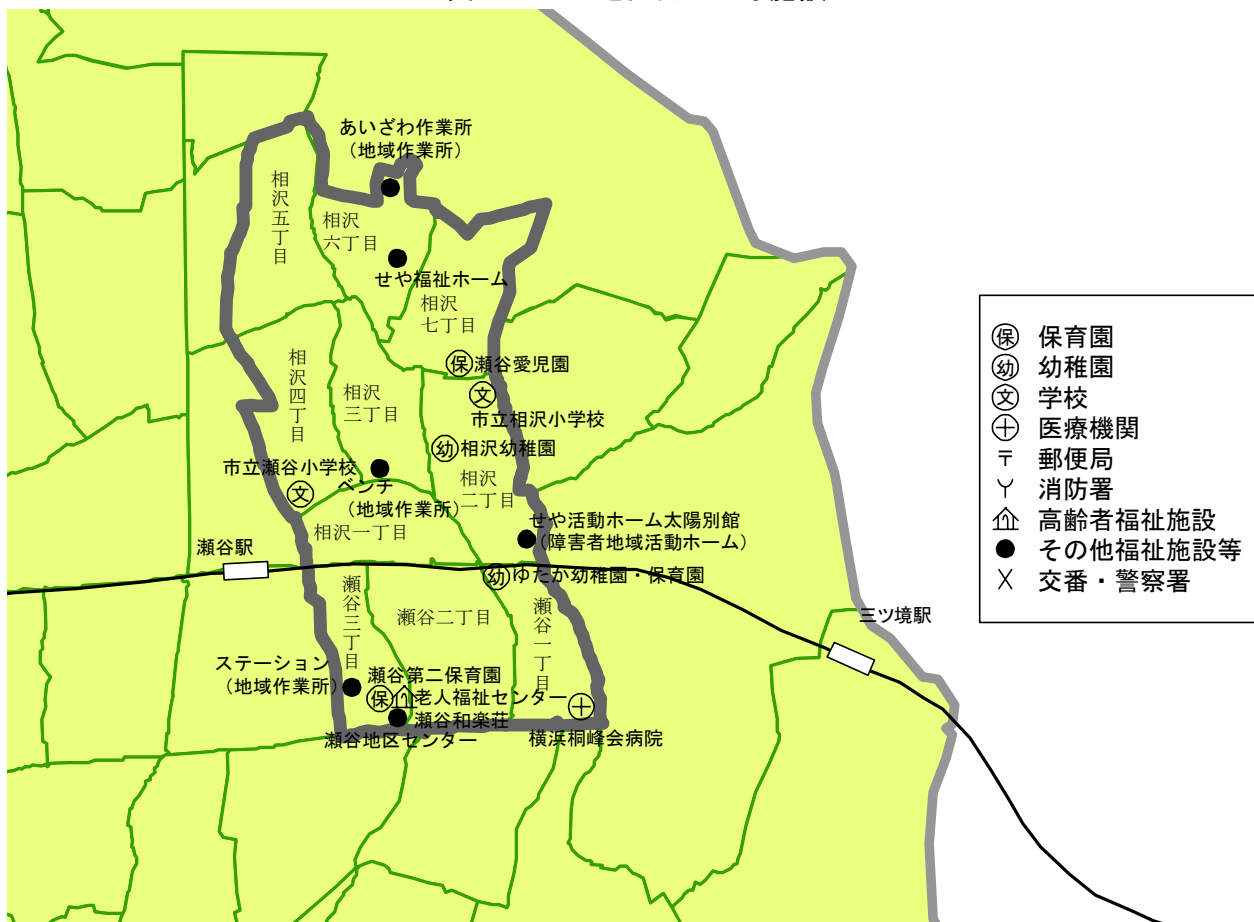
図Ⅱ-138 居住環境



出所)国勢調査報告 平成17年10月1日現在

■ 地区内の主な施設、連合自治会、地域支え合い活動グループ

図Ⅱ-139 地区内の主な施設



<地区内の主な施設>

- ・相沢地区内には、瀬谷地区センターの他、地域作業所等の福祉関連施設がある。

<連合自治会>

- ・相沢地区（相沢町内連合会）は、8つの自治会で、約4,200世帯が加入している。

<相沢地区で活動している「地域支えあい活動グループ」(※注)>

- ・相沢地区では、6団体が活動を行っている。

表Ⅱ-23 地区内の自治会

	自治会名称
相沢町内連合会	相沢第一町内会
	相沢第二町内会
	相沢第三町内会
	相沢第四町内会
	相沢第五町内会
	相沢第六町内会
	相沢第七町内会
	相沢第八町内会

(平成22年1月現在)

※瀬谷二丁目には、瀬谷第四連合会に属している自治会があります。

表Ⅱ-24 地域支え合い活動グループ一覧

地区	団体名	活動の種類	活動場所	活動エリア
相沢	配食サービス火曜の会	配食グループ	中屋敷地域ケアプラザ	相沢地区
相沢	相沢ふれあい給食会	会食(ふれあい食事会)グループ	瀬谷センター	相沢地区
相沢	ほのぼのサークル	健康づくり	相沢公会堂(諏訪社)	相沢地区
相沢	相沢ふれあいサロンⅠ	サロン	相沢原団地集会所	相沢地区
相沢	相沢ふれあいサロンⅡ	サロン	相沢公会堂(諏訪社)	相沢地区
相沢	わいわいおやこ会	子育て支援のグループ	相沢公会堂(諏訪社)	相沢地区

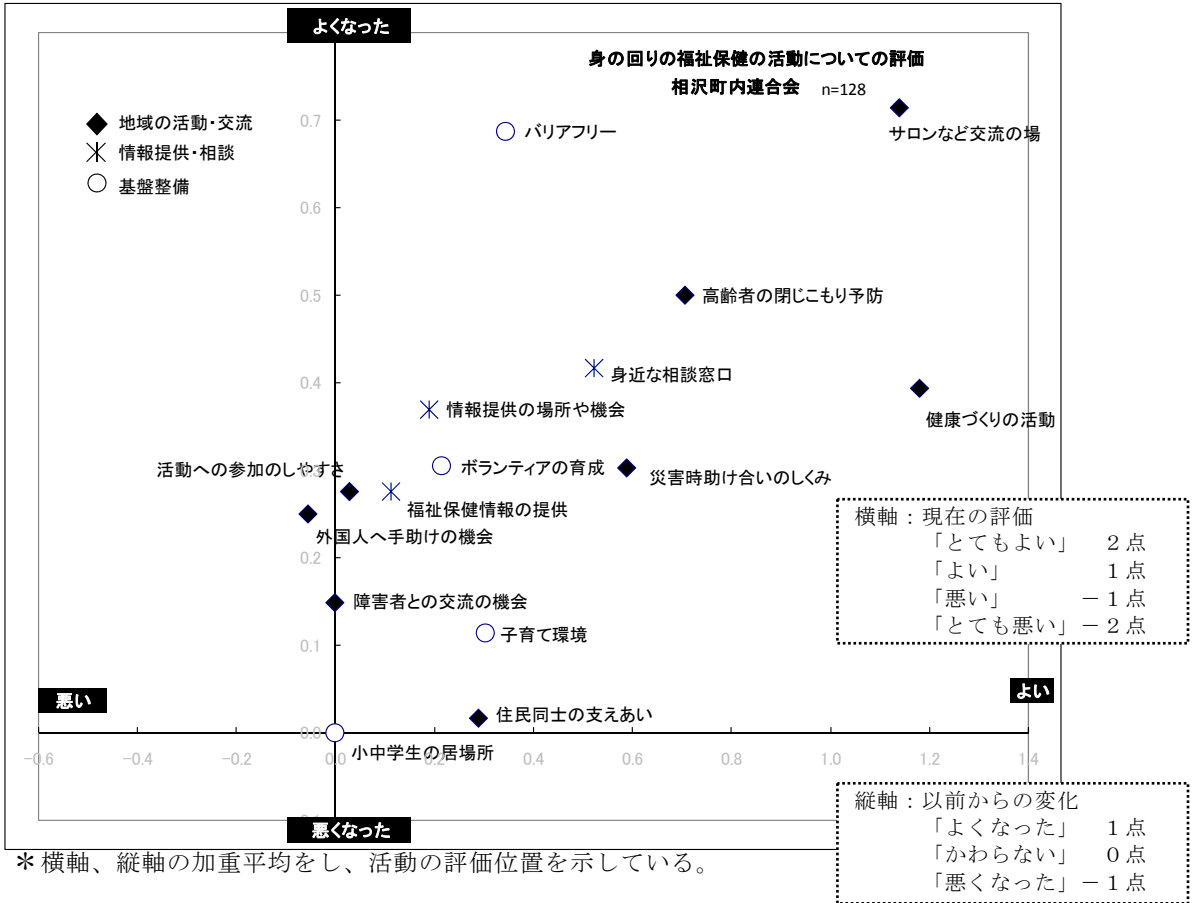
※注 福祉保健センター、区社会福祉協議会及び区内地域ケアプラザが把握するグループのうち、予め掲載のご了解戴いたグループを掲載しています。

■ 福祉保健活動、地域の活動・社会資源

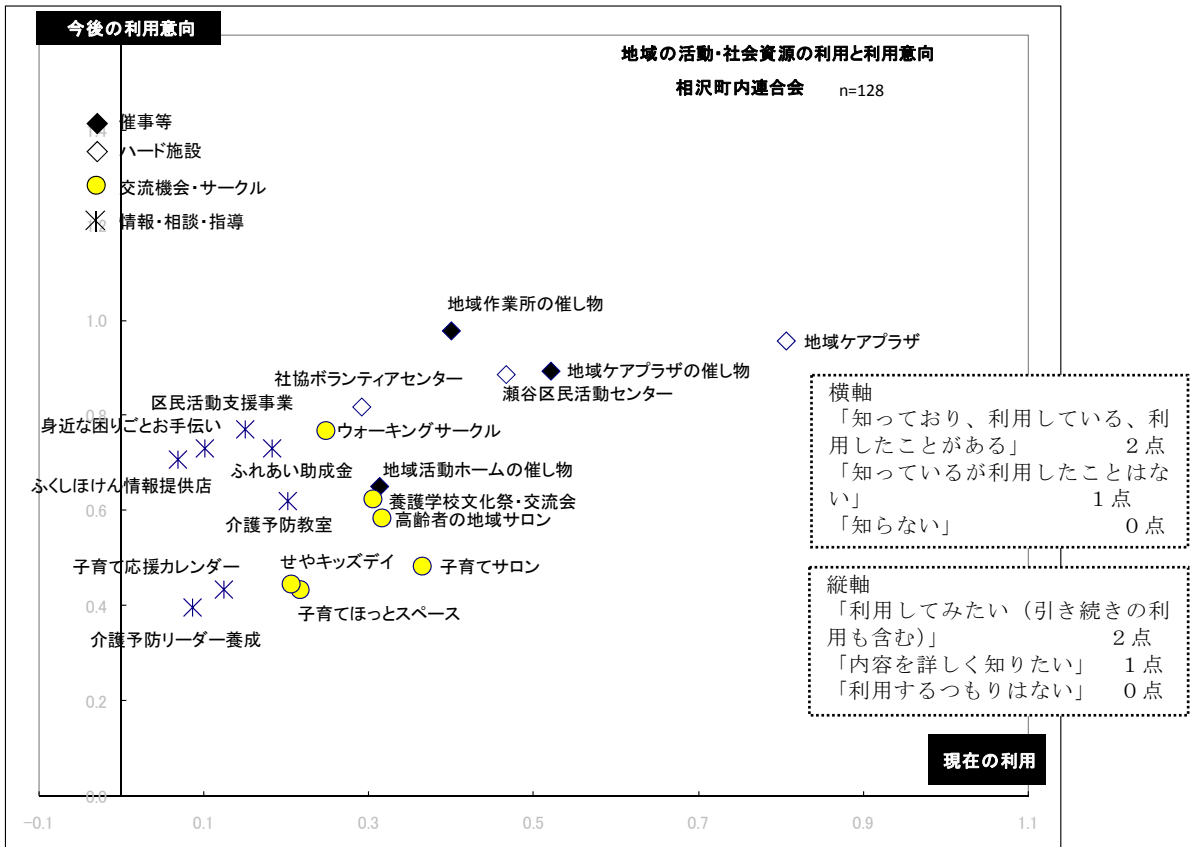
回答者数:128人

*以下の図は、「わからない」及び無回答を除いた人の中での評価の位置を示す。

図Ⅱ-140 福祉保健活動の満足度と以前に比べた変化



図Ⅱ-141 地域の活動・社会資源(施設など)の認知・利用と今後の利用意向



第3章 瀬谷区地域福祉保健計画に関する調査

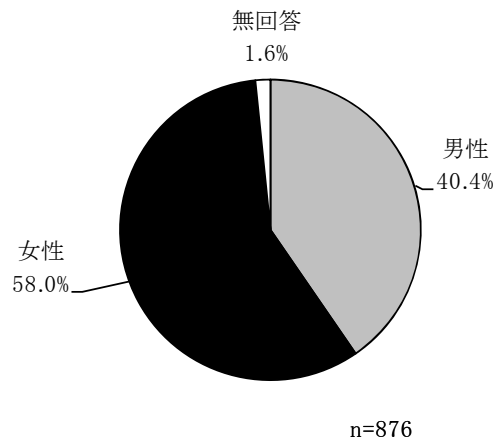
1. 回答者の属性

F1 性別

➤ 女性6割、男性4割

- ・ 女性が 58.0% で、男性 40.4% より 17.6 ポイント多くなっている。

図Ⅲ-1 性別

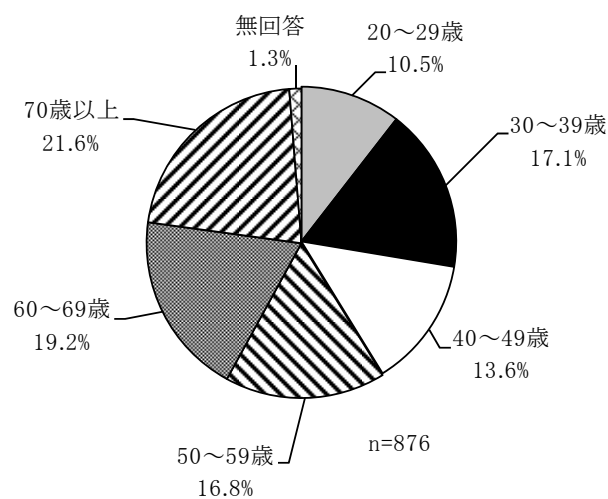


F2 年齢

➤ 60代、70歳以上が2割、20代が1割、30代、40代、50代は15%前後

- ・ 70歳以上が 21.6% で最も多く、次いで 60～69歳が 19.2% である。
- ・ 20～29歳が 10.5% でやや少ないが、それ以外はほぼ均等に分散している。

図Ⅲ-2 年齢

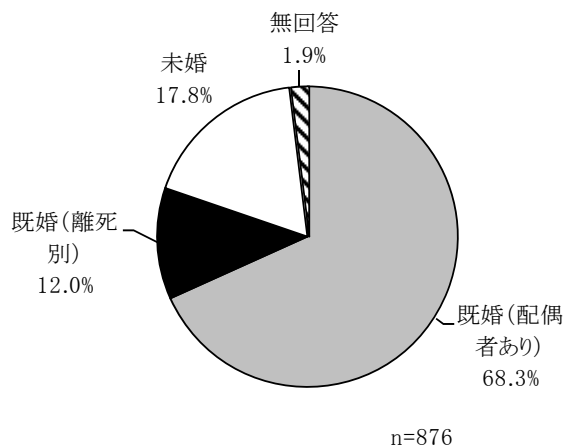


F3 婚姻の有無

➤ 既婚7割弱、未婚2割弱

- ・ 最も多いのは「既婚(配偶者あり)」の68.3%で全体の7割弱を占める。次いで「未婚」(17.8%)、「既婚(離死別)」(12.0%)の順となっている。

図Ⅲ-3 婚姻の有無

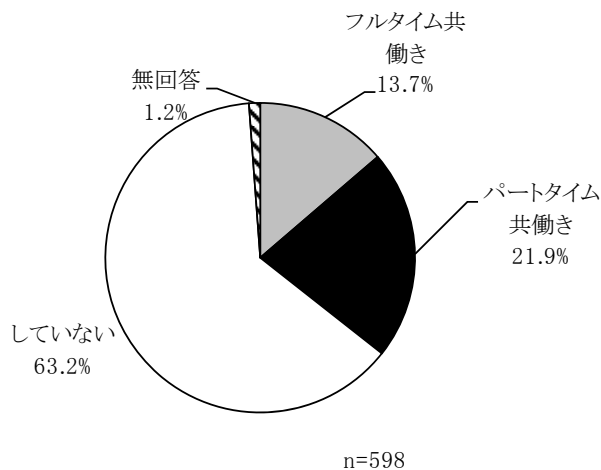


F3-1 共働きか否か

➤ 既婚者の1/3が共働き

- ・ 共働きについては「既婚(配偶者あり)」の6割強(63.2%)が「していない」としている。次いで「パートタイム共働き」(21.9%)、「フルタイム共働き」(13.7%)となっており、配偶者のある既婚者のうち約3分の1が何らかの形で共働きをしている。

図Ⅲ-4 婚姻の有無

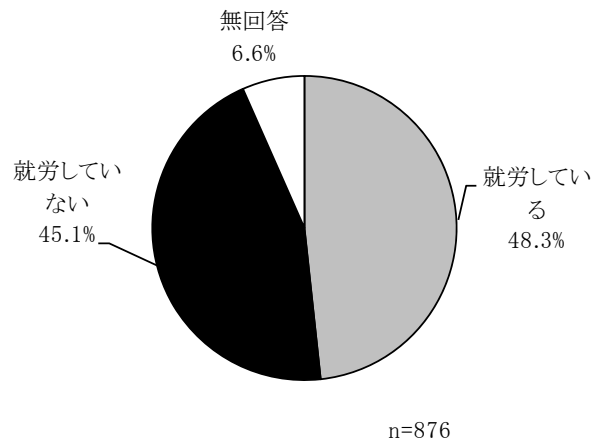


F4 就労の有無

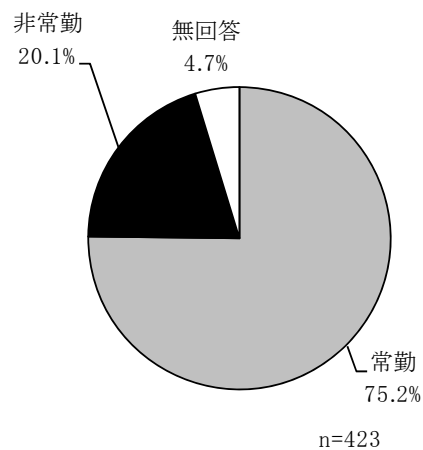
➤ 就労と非就労はほぼ半々

- ・ 「就労している」が 48.3%、「就労していない」が 45.1%と、就労しているケースが 3.2 ポイント高いが、ほぼ拮抗している。
- ・ また、就労している人に常勤か非常勤かをきいたところ、「常勤」が 75.3%と全体のほぼ 4分の3を占め、「非常勤」は 20.1%であった。

図Ⅲ－5 就労の有無



図Ⅲ－6 常勤・非常勤の別

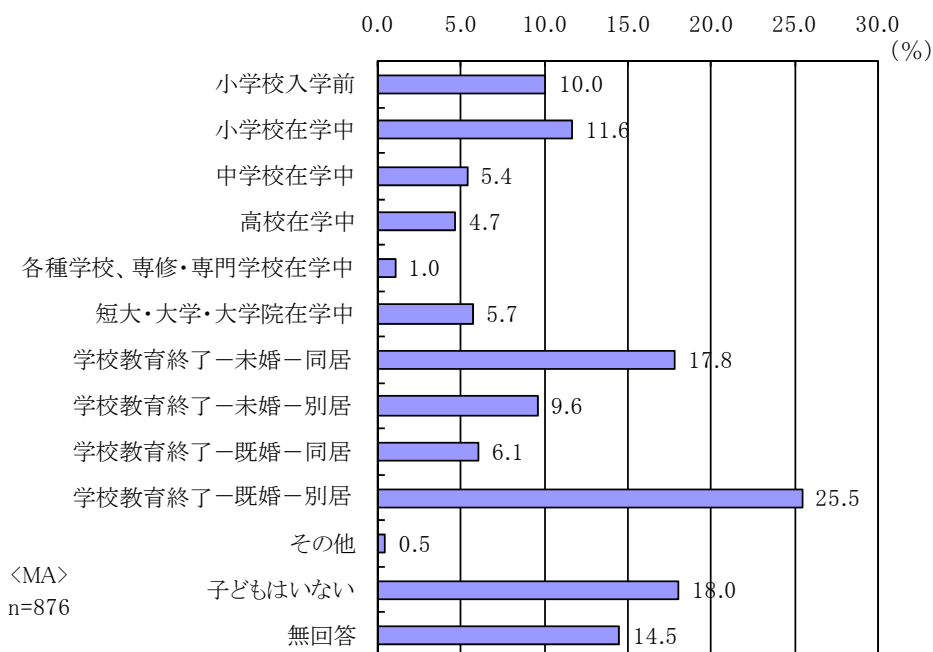


F5 子どもの状況

▶「子どもは結婚して別居している」が1/4、「子どもはいない」2割弱

- ・ 最も多いのは「学校教育を終了し、結婚して別居している」子どもがいるケースで、25.5%の人が選択している。次いで「子どもはいない」が18.0%、「学校教育を終了し、未婚で同居」が17.8%となっている。

図Ⅲ-7 子どもの状況(複数回答)

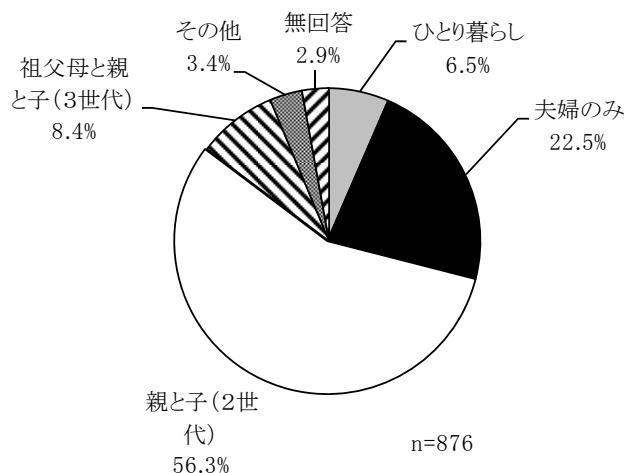


F6 家族形態

▶「親と子(2世代)」が全体の過半数を占め、「夫婦のみ」が体の2割強

- ・ 「親と子(2世代)」が最も多く56.3%で、全体の過半数を占める。次いで「夫婦のみ」が22.5%で、全体の2割強である。以下「祖父母と親と子(3世代)」(8.4%)、「ひとり暮らし」(6.5%)、「その他」(3.4%)の順となっている。

図Ⅲ-8 家族形態

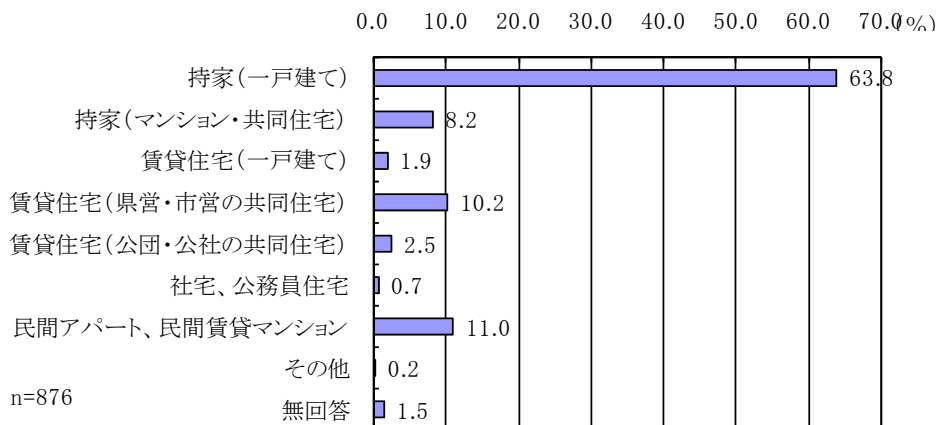


F7 住居形態

➤ 持ち家が7割

- 最も多いのは「持家（一戸建て）」の63.8%で全体の6割以上を占め、突出して高い。次いで「民間アパート、民間賃貸マンション」(11.0%)、「賃貸住宅(県営・市営の共同住宅)」(10.2%)、「持家(マンション・共同住宅)」が8.2%となっており、「持家(一戸建て)」と「持家(マンション・共同住宅)」を合わせると持ち家率は7割を超えている。以下「賃貸住宅(公団・公社の共同住宅)」(2.5%)、「借家(一戸建て)」(1.9%)、「社宅、公務員住宅」(0.7%)、「その他」(0.2%)の順となっている。

図Ⅲ-9 住居形態

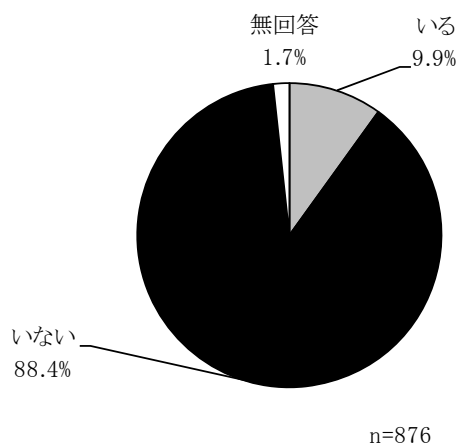


F8 介護保険制度の利用有無

➤ 介護保険制度の利用は1割

- 介護保険制度を利用している家族が「いる」ケースは9.9%で全体の約1割、「いない」は88.4%で、9割弱を占める。

図Ⅲ-10 介護保険制度の利用有無

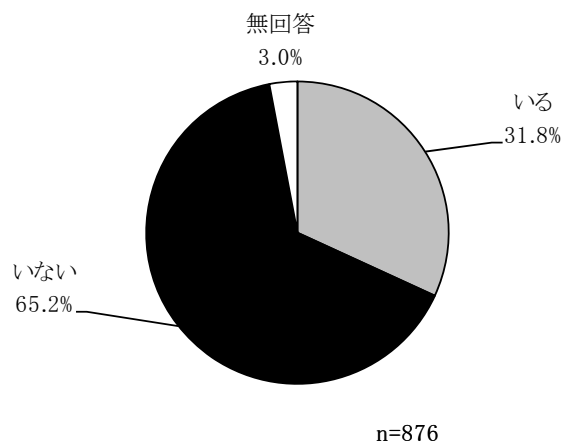


F9 自身、家族、近隣における障害のある方の有無

▶ 家族や近隣に障害のある方がいる人は3割

- ・ 自分自身や家族や近隣に障害のある方が「いる」は 31.8%、「いない」は 65.2%となっており、「いる」ケースは全体の約3割である。

図Ⅲ－11 自身、家族、近隣における障害のある方の有無

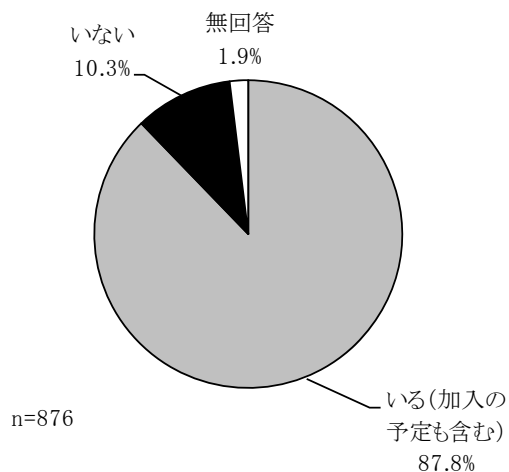


F10 自治会・町内会への加入状況

▶ 自治会・町内会への加入は9割

- ・ 「いる（加入の予定も含む）」が 87.8%と9割近くを占めており、自治会・町内会への加入率は高い。「いない」は 10.3%で全体の約1割である。

図Ⅲ－12 自治会・町内会への加入状況

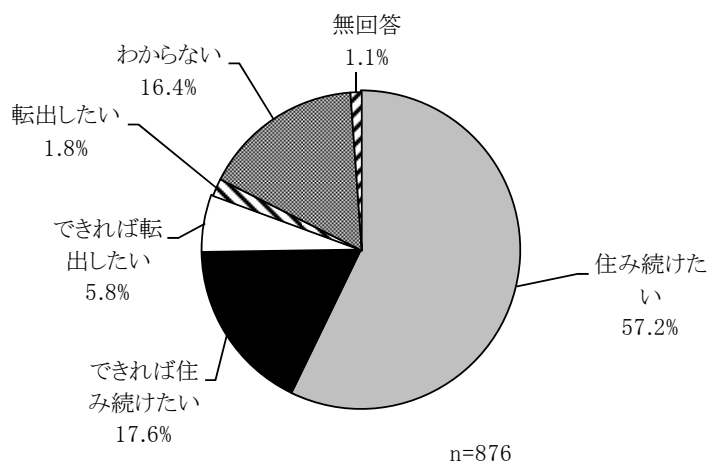


F11 今後の瀬谷区への居留意向

▶ 瀬谷区への居留意向は75% (4人に3人)、転出意向は1割弱

- ・ 「住み続けたい」が最も多く 57.2%で、全体の過半数を占める。次いで「できれば住み続けたい」が 17.6%で、これらを合わせると瀬谷区への継続居留意向を持つ人が全体の4分の3に達している。次に「わからない」が 16.4%である。「できれば転出したい」は 5.8%、「転出したい」が 1.8%で、これらを合わせると転出意向のある人は1割に満たない。

図Ⅲ-13 今後の瀬谷区への居留意向

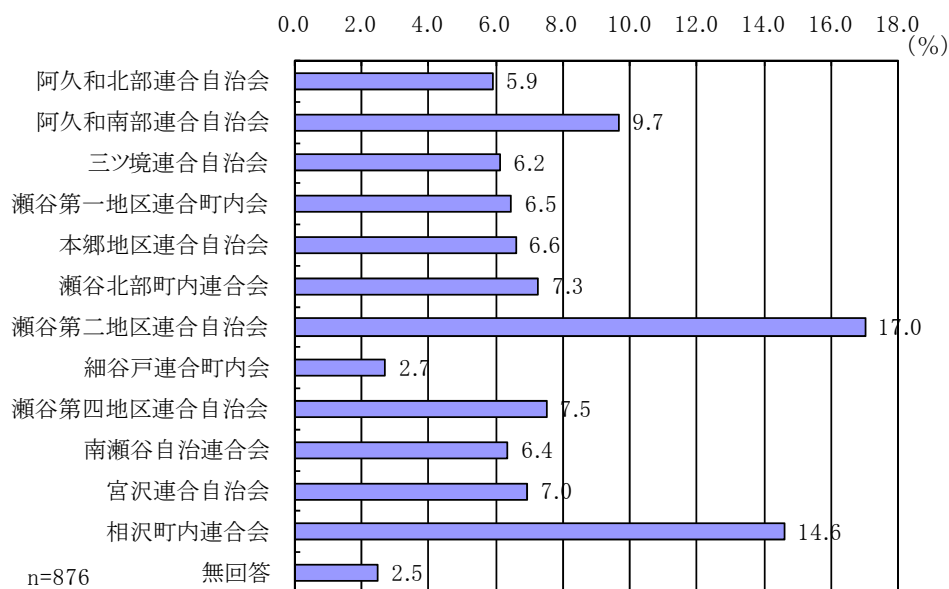


F12 連合自治会

▶ 「瀬谷第二地区連合自治会」「相沢町内連合会」が多く、「細谷戸連合町内会」が少なくなっている以外は各地区とも7%前後

- ・ 多いのは「瀬谷第二地区連合会」の 17.0%、「相沢町内連合会」の 14.5%、最も少ないのは「細谷戸連合町内会」(2.7%)で、これ以外はいずれも 7%前後でほぼ均等に分布している。

図Ⅲ-14 連合自治会



2. 集計分析結果(概要)

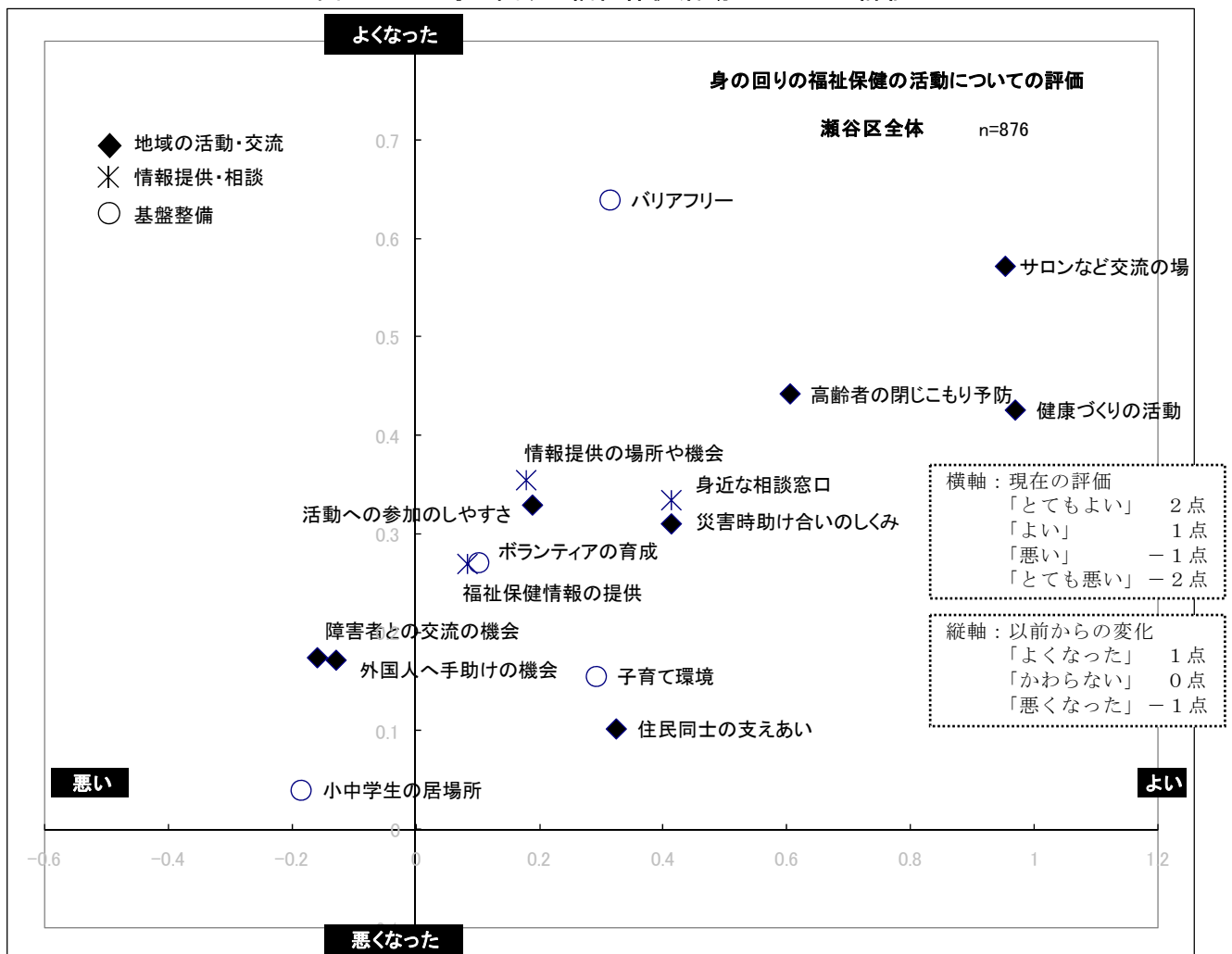
1) 福祉保健の活動について

問1 次の(1)~(15)の項目について、現在の状況に対する評価と4~5年前と比較した変化についてお聞きします。

- ◆現在の評価も以前との比較でも、「駅・公共施設・道路などのバリアフリー」以外は「わからない」が最も多い回答
- ◆悪くなったと評価された活動（注-以下同様）、はなく、全ての活動がよくなったと評価
- ◆よくなった評価の上位3位は「バリアフリー」「サロンなど交流の場」「高齢者の閉じこもり予防」
- ◆現状が「よい」と評価された上位3位は「健康づくりの活動」「サロンなど交流の場」「高齢者の閉じこもり予防」
- ◆現状が「悪い」と評価されたのは、「障害者との交流の機会」「外国人への手助けの機会」「小中学生の居場所」

注)現在の評価の回答で、「とてもよい」2点、「よい」1点、「悪い」-1点、「とても悪い」-2点を、以前からの変化の回答で、「よくなった」1点、「かわらない」0点、「悪くなった」-1点をそれぞれ与えて加重平均したものであり、「わからない」「無回答」は含まれていない。すなわち、よいかわるいかを判断した人、よくなったか、悪くなったかを判断した人のなかでの評価の位置を示している。

図Ⅲ-15 身の回りの福祉保健活動についての評価



* 横軸、縦軸の加重平均をし、活動の評価位置を示している。

① サロンなどの気軽に参加できる交流の場

- ◆60代で評価が高く、30代40代で評価が低い
- ◆介護保険利用者がある人、障害者が周りにいない人、自治会加入者は評価がやや高い
- ◆家族形成期から家族成長期と家族成熟期後期での評価が高く、単身、夫婦のみ世帯での評価は低い
- ◆夫婦のみ(高齢)、核家族子育て中での評価がやや高く、核家族独身、一人暮らし(若年・中年)、夫婦のみ(共働き)では「わからない」の割合が特に高く、かつ、評価は低い

② 地域で行っているウォーキング・体操など健康づくりの活動

- ◆60代で評価が高く、20代で評価が低い
- ◆介護保険利用者・障害のある人が身近にいない人、自治会加入者は評価がやや高い
- ◆高齢こどもなし、家族成長中期、家族成熟後期で評価が高い
- ◆夫婦のみ(高齢)、核家族子育て中で評価が高く、一人暮らし(高年)や多世代同居子育て中では評価が低い

③ 地域で行っている高齢者の閉じこもりを予防する活動

- ◆20代で評価が高く、70歳以上で評価が低い
- ◆介護保険利用者が身近にいる人、障害のある人が身近にいない人、自治会加入者は評価が高い
- ◆ライフステージ別では、夫婦のみでの評価が低い
- ◆一人暮らし(高年)、夫婦のみ(高齢)で評価が高く、一人暮らし(若年・中年)、夫婦のみ(専業主婦)、核家族離死別では評価が低い

④ 安心して子育てできる環境

- ◆70歳以上で評価が高く、50代で評価が低い
- ◆家族形成期、家族成長前期の評価が極めて高い
- ◆夫婦のみ40～60歳未満、家族成長中期・後期の以前との比較の評価がやや低い
- ◆多世代同居子育て中の評価が高く、核家族子育て中では評価も高いが悪い評価も多くなっている
- ◆夫婦のみ(専業主婦)、核家族子育て終了(共働き)の以前との比較の評価がやや低い

⑤ 小学生及び中学生の居場所や交流の機会

- ◆小・中学生の親世代である40代で「よい」「悪い」がともに他世代に比べて高くなっている
- ◆家族成長前期において、良い評価、悪い評価ともに他よりも高く、以前との比較での評価は高い
- ◆子育て中ではいずれも良い評価、悪い評価ともに突出して高い

⑥ 日常生活での住民同士の支えあい

- ◆60代で高く、20代で低い
- ◆介護保険利用者がある人では評価が高く、自治会未加入者の平均点は特に低い
- ◆高齢こどもなしの評価が最も高い
- ◆多世代同居子育て中、夫婦のみ(高齢)、核家族子育て中(専業主婦)、多世代同居独身、多世代同居子育て終了の評価がやや高く、夫婦のみ(共働き)の評価が低い
- ◆夫婦のみ(高齢)、多世代同居子育て中の以前との比較での評価がやや高く、一人暮らし(若年・中年)、核家族独身の評価がやや低い

⑦ 障害のある人との交流の機会

- ◆70歳以上で高く、20代で低い
- ◆障害のある方の有無による差はみられなかった
- ◆家族成長中期で現状の評価、以前との比較の両方で評価が高い
- ◆多世代同居独身の現状の評価、以前との比較の両方で評価が高い

⑧ 日本語が分からない人へ手助けをする機会

- ◆50代で高く、20代で低い

⑨ ボランティア活動への参加のしやすさ

- ◆70歳以上で高く、20代で低い
- ◆介護保険利用者がある人では、区平均に比べて特に現状の評価が高く、自治会未加入者の評価は特に低い
- ◆現状の評価では夫婦のみ40歳未満の評価が高く、以前との比較では家族成長前期、家族成熟後期で評価が高く
- ◆夫婦のみ(専業主婦)で現状の評価が高く、一人暮らし(若年・中年)では現状、以前との比較両方で低い

⑩ ボランティアの育成

- ◆70歳以上で高く、20代で低い
- ◆現状の評価では夫婦のみ専業主婦の評価が高く、以前との比較では核家族子育て終了(専業主婦)が高い
- ◆多世代同居では現状、以前との比較ともに評価が低い

⑪ 福祉保健に関する情報を提供する場所や機会

- ◆60代で高く、20代で低い
- ◆現状の評価、以前との比較ともに、家族成熟後期の評価が高く、夫婦のみ40歳未満の評価が突出して低い
- ◆現状の評価、以前との比較ともに、夫婦のみ(高齢)の評価が高い

⑫ あなたが必要とする福祉保健に関する情報の提供

- ◆70歳以上で高く、20代で低い
- ◆身近に介護保険利用者がある人、自治会に加入している人の評価が高い
- ◆現状の評価では、高齢こどもなしで評価が高い
- ◆以前との比較では、家族成熟後期で評価が高い
- ◆現状の評価では、多世代同居子育て中で評価が高い
- ◆以前との比較では、夫婦のみ(高齢)と一人暮らし(若年・中年)で評価が高い

⑬ 福祉保健に関する身近な相談窓口

- ◆70歳以上で高く、30代で低い
- ◆現状の評価、以前との比較の両方で高齢こどもなしの評価が高い
- ◆以前との比較では、家族成熟後期で評価が高く、単身40歳未満と家族成熟中期でやや低い
- ◆現状の評価では、一人暮らし(高年)の評価が高く、核家族子育て中(共働き)、夫婦のみ(専業主婦)の評価がやや低い
- ◆以前との比較では、多世代同居独身、一人暮らし(高年)、夫婦のみ(高齢)の評価が高い

⑭ 駅・公共施設・道路などのバリアフリー

- ◆20代で高く、50代で低い
- ◆身近に介護保険利用者がない人、障害のある人が身近にいない人、自治会に加入している人の評価がやや高い
- ◆現状の評価、以前との比較ともに、家族成長前期の評価が高く、夫婦のみ40歳未満の評価が低い
- ◆現状の評価、以前との比較ともに、多世代同居子育て中の評価が特に高い

⑮ 災害に備えた自治会・町内会での助け合いのしくみ

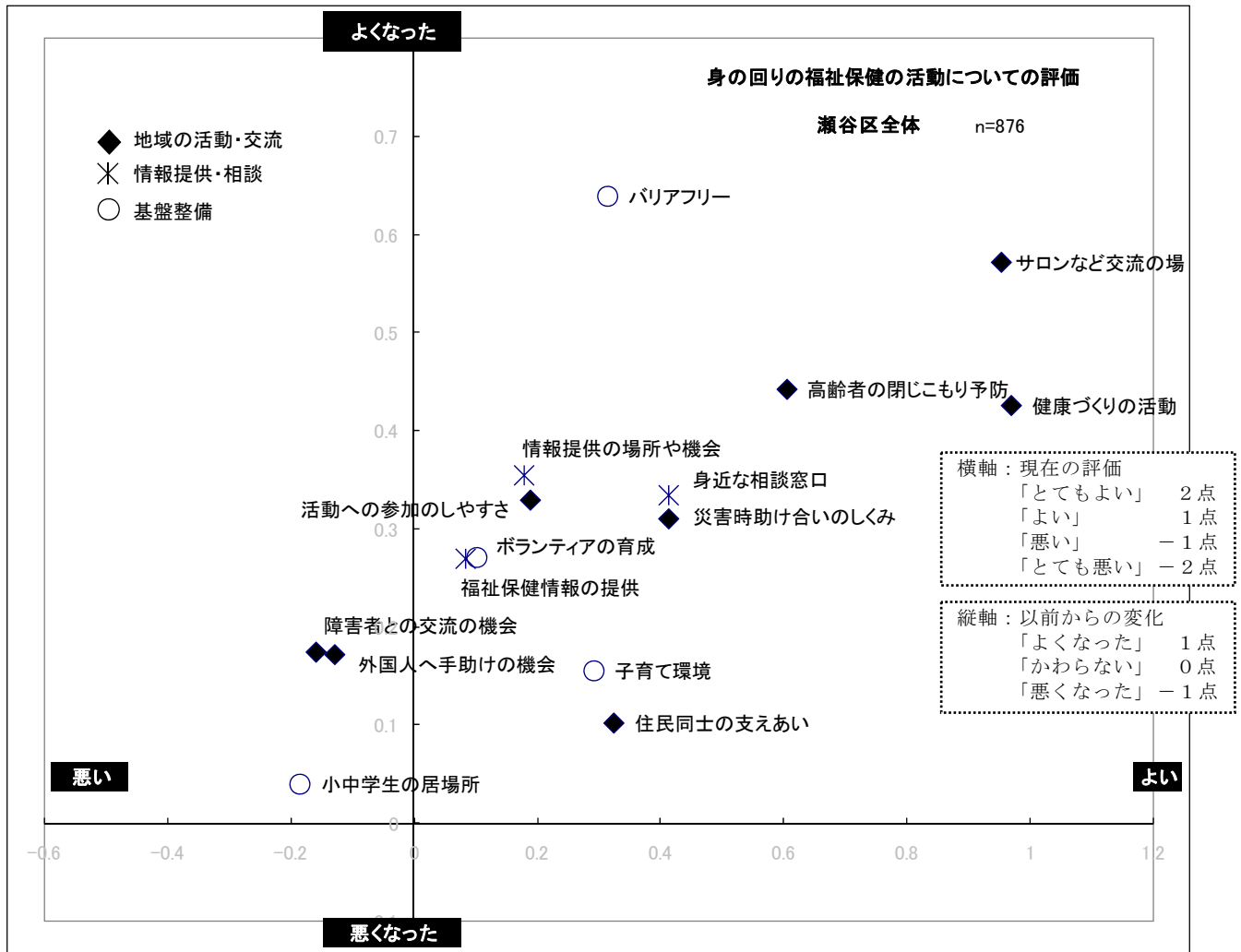
- ◆60代で高く、20代で低い
- ◆身近に介護保険利用者がある人の評価が高く、自治会に加入していない人の評価が低い
- ◆現状の評価、以前との比較ともに、家族成長後期の評価が高い
- ◆現状の評価、以前との比較ともに、夫婦のみ(高齢)の評価が高く、以前との比較では、多世代同居子育て中の評価も高い

【現在の評価と以前との比較—総括】

- ◆悪くなったと評価された活動（注—以下同様）はなく、全ての活動がよくなったと評価
- ◆よくなった評価の上位3位は「バリアフリー」「サロンなど交流の場」「高齢者の閉じこもり予防」
- ◆現状が「よい」と評価された上位3位は「健康づくりの活動」「サロンなど交流の場」「高齢者の閉じこもり予防」
- ◆現状が「悪い」と評価されたのは、「障害者との交流の機会」「外国人への手助けの機会」「小中学生の居場所」

注)現在の評価の回答で、「とてもよい」2点、「よい」1点、「悪い」-1点、「とても悪い」-2点を、以前からの変化の回答で、「よくなった」1点、「かわらない」0点、「悪くなった」-1点をそれぞれ与えて加重平均したものであり、「わからない」「無回答」は含まれていない。すなわち、よいかわるいかを判断した人、よくなったか、悪くなったかを判断した人のなかでの評価の位置を示している。

図Ⅲ-16 身の回りの福祉保健活動についての評価



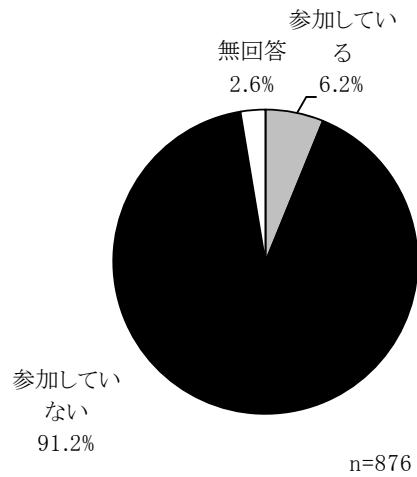
* 横軸、縦軸の加重平均をし、活動の評価位置を示している。

2)福祉保健の活動への参加について

問2 あなたは現在、福祉保健の活動に「参加」していますか。該当する番号を1つ選んで○をつけてください。

- ◆福祉保健の活動に「参加していない」9割と参加率は非常に低い
- ◆30代を中心に若い世代の参加率が低い

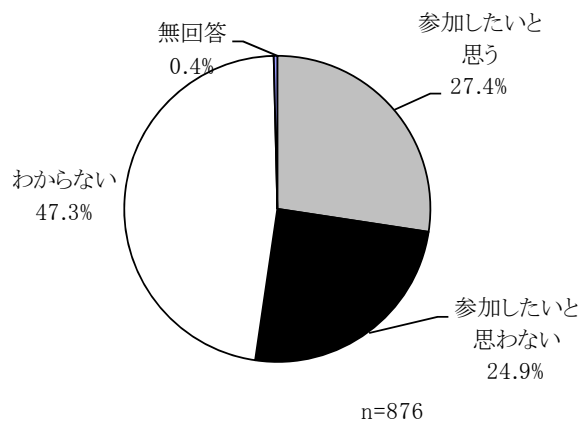
図Ⅲ-17 福祉保健活動への参加状況



問2-1 今後、あなたは福祉保健の活動に参加したいと思いますか。該当する番号を1つ選んで○をつけてください。

- ◆福祉保健の活動への今後の参加は、半数が「わからない」、参加したいは3割
- ◆「参加したいと思う」方が「参加したいと思わない」を上回っているのは、30代、50代、60代

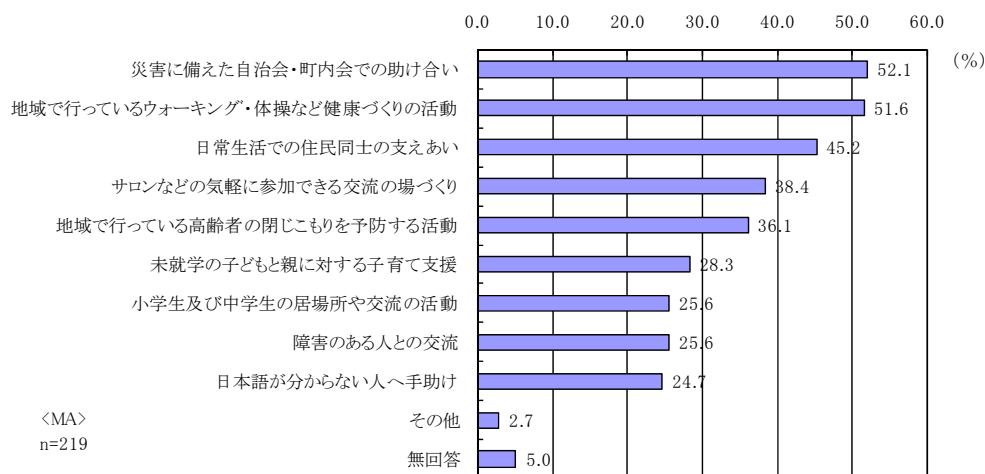
図Ⅲ-18 福祉保健活動への参加意向



問2-2 今後、あなたは以下の活動に参加したいと思いますか。次の(1)~(10)の項目について、参加したいと思う項目に○(いくつでも)をつけて下さい。「その他」の場合には、○をつけて()内に具体的な内容をご記入ください。

- ◆「災害に備えた自治会・町内会での助け合い」「地域で行っているウォーキング・体操など健康づくりの活動」に半数以上が参加意向をしめす
- ◆世代で異なる参加活動⇨20代は「日本語が分からない人へ手助け」、30代は「未就学の子どもと親に対する子育て支援」、40代は「災害に備えた自治会・町内会での助け合い」、50代は「地域で行っているウォーキング・体操など健康づくりの活動」、60代は「災害に備えた自治会・町内会での助け合い」、70歳以上は「地域で行っている高齢者の閉じこもりを予防する活動」が最も多い

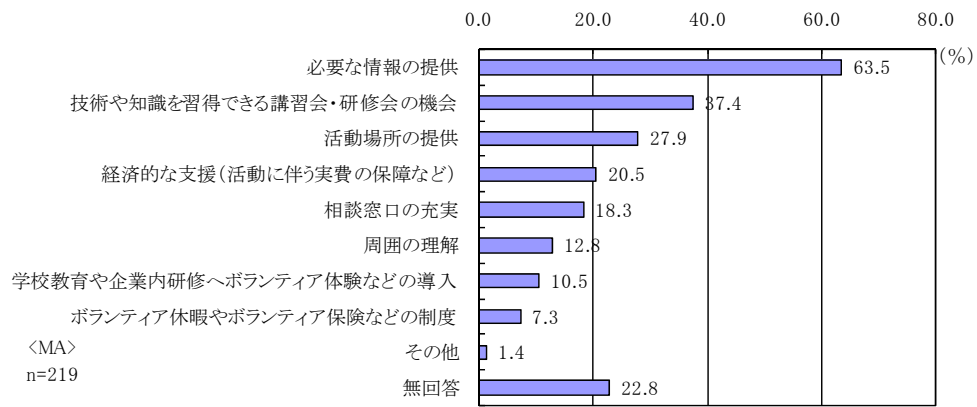
図Ⅲ-19 各活動への参加意向(複数回答)



問2-3 あなたにとって、参加するために必要と思われることについて、次の(1)~(9)の項目で○(3つまで)をつけて下さい。「その他」の場合には、○をつけて()内に具体的な内容をご記入ください。

- ◆参加するために必要とされているのは、「必要な情報の提供」6割、「技術や知識を習得できる講習会・研修会の機会」4割弱、「活動場所の提供」3割弱
- ◆30代では「学校教育や企業内研修へボランティア体験などの導入」が他世代に比べて高い

図Ⅲ-20 参加するために必要なこと(複数回答)



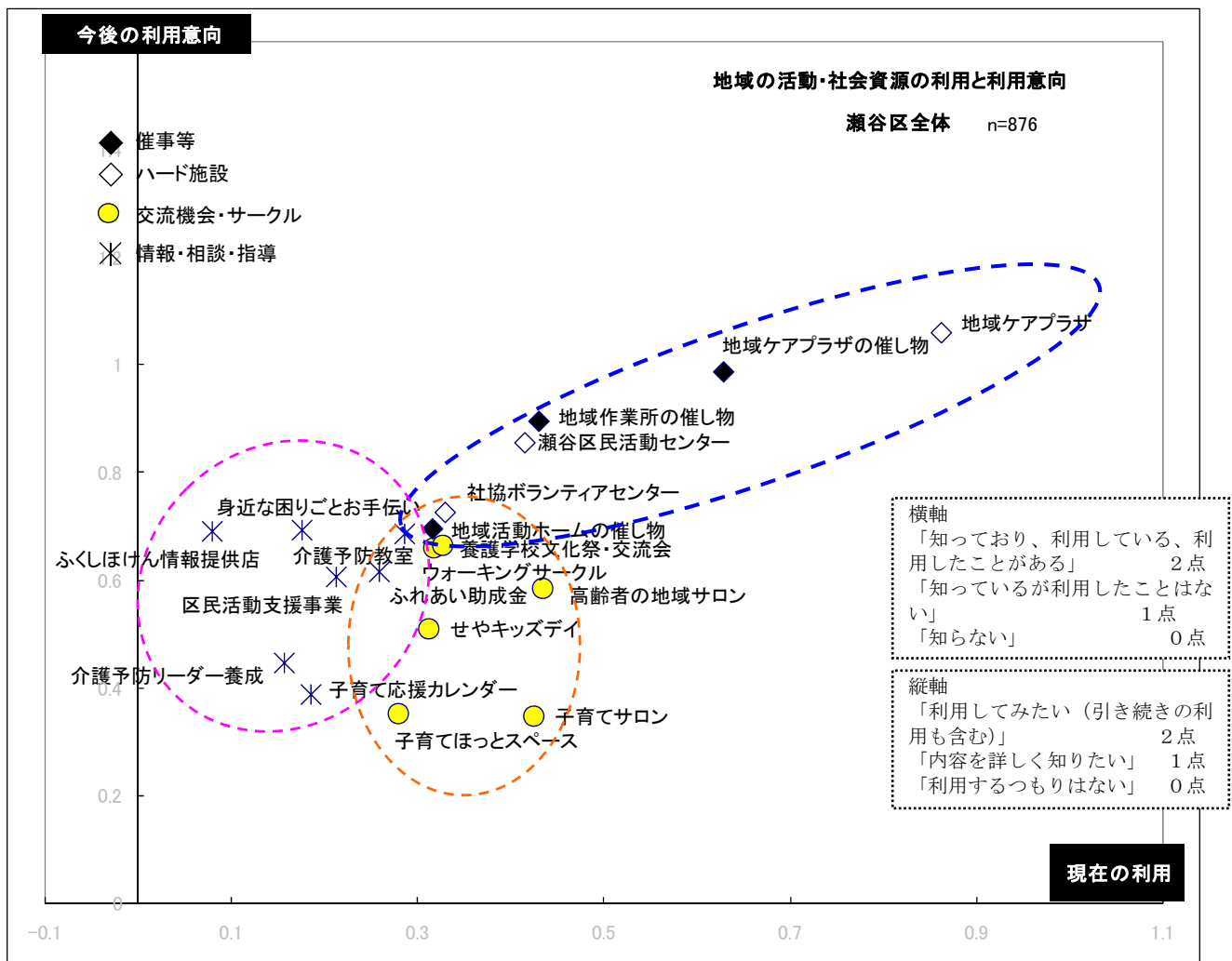
3)地域の活動・社会資源（施設など）や地域福祉保健計画について

問3 次の(1)～(19)の項目について、現在の認知と利用、今後の利用についてお聞きします。

各項目ごとに右欄の認知と利用状況(1～3)及び今後の利用(1～4)の中から、それぞれ番号を1つ選んで○をつけてください。

- ◆地域の活動・社会資源の利用では、施設の利用、施設での催事等への参加の利用が高く、次いで各種交流機会の利用が高い。情報・相談・指導の利用は低くなっている。
- ◆今後の利用意向では、施設の利用、施設での催事等への参加の利用が高く、次いで情報・相談・指導の利用意向がやや高くなっている。各種交流機会の利用はやや低くなっている。

図Ⅲ-21 地域の活動・社会資源の利用と利用意向



* 横軸、縦軸の加重平均をし、活動・社会資源の利用意向位置を示している。

① 子育てサロン

- ◆男性の認知度が低い
- ◆30代の認知度が高い
- ◆家族形成期、家族成長前期で認知度が高い
- ◆子育て中で認知度が高く、特に核家族子育て中では実際の利用度も高くなっている一方、核家族独身、一人暮らし(若年・中年)で認知度が低い

② 子育てほっとスペース

- ◆男性の認知度が低い
- ◆30代の認知度が高い
- ◆家族形成期、家族成長前期で高く、特に家族形成期は実際の利用度も高い
- ◆子育て中で認知度、実際の利用度が高くなっている一方、核家族独身、一人暮らし(若年・中年)で認知度が低い。核家族子育て中(専業主婦)で利用意向が高く、核家族子育て終了(専業主婦)で低くなっている

③ 子育て応援カレンダー

- ◆男性の認知度が低い
- ◆30代の認知度が高く、20代、50代で低くなっている
- ◆家族形成期で特に認知度が高い一方、一方高齢こどもなしでは全員が「知らない」
- ◆子育て中で認知度が高く、中でも核家族子育て中(専業主婦)では実際の利用度も高い一方、一人暮らし(若年・中年)では全員が「知らない」としている

④ せやキッズデイ

- ◆男性の認知度が低い
- ◆30代の認知度が高く、20代、50代で低くなっている
- ◆家族成長前期、家族形成期で認知度が高く、高齢こどもなしは全員が「知らない」
- ◆子育て中で認知度が高く、実際の利用度も高い一方、多世代同居独身、一人暮らし(若年・中年)の認知度が低い。利用意向は子育て中で高く、子育て終了、夫婦のみ(専業主婦)で低い

⑤ ウォーキングサークル・グループ

- ◆男性の認知度が低い
- ◆20代及び30代での認知度が低い
- ◆家族成熟後期で認知度がやや高く、夫婦のみ40歳未満、単身40歳未満で低い
- ◆夫婦のみ(高齢)、一人暮らし(高年)、多世代子育て終了で高く、一人暮らし(若年・中年)、多世代同居独身で低い。夫婦のみ(共働き)、核家族子育て終了(共働き)で利用意向がやや高い

⑥ 地域で身近な困りごとをお手伝いするグループ

- ◆20代及び30代を中心に若年層の認知度が低い
- ◆高齢こどもなしでは全員が「知らない」と認知度が低いのに対し、利用意向が高い
- ◆一人暮らし(高年)で認知度が高く、一人暮らし(若年・中年)では全員が「知らない」

⑦ 高齢者の地域サロン

- ◆男性の認知度が低い
- ◆20代及び30代を中心に60代以下の認知度が低い
- ◆家族成長前期・中期、家族成熟後期でやや認知度が高く、単身40歳未満では低い
- ◆一人暮らし(高年)で認知度が高く、一人暮らし(若年・中年)と核家族独身では低い

⑧ 健康シニア講座(介護予防教室)

- ◆男性の認知度が低い
- ◆20代及び30代の認知度が低い
- ◆家族成長中期で認知度が高く、単身40歳未満と夫婦のみ(40~60歳未満)で低い
- ◆多世代同居、一人暮らし(高年)で認知度がやや高く、一人暮らし(若年・中年)で低い。多世代同居子育て終了、一人暮らし(高年)は利用意向が高い

⑨ 介護予防リーダー養成講座

- ◆20代及び30代の認知度が非常に低い
- ◆夫婦のみ40~60歳未満では全員が「知らない」としているほか、単身40歳未満でも認知度が低い
- ◆多世代同居独身で認知度がやや高く、一人暮らし(若年・中年)、核家族子育て中(専業主婦)で低い。今後の利用意向は、夫婦のみ(専業主婦)、多世代同居子育て終了でやや高い

⑩ 地域ケアプラザ

- ◆男女とも「知っているが利用したことはない」が最も多い
- ◆50代で認知度が高く、20代及び30代の認知度が低い
- ◆家族成長期を通して認知度が高く、単身者の認知度が低い
- ◆多世代同居子育て中、一人暮らし(高年)、多世代同居子育て終了で認知度が高く、一人暮らし(若年・中年)で低い。一人暮らし(高年)は今後の利用意向も高い。

⑪ 地域ケアプラザの催し物(参加)

- ◆男性は「知らない」、女性は「知っているが利用したことはない」が最も多い
- ◆70歳以上で「知っているが利用したことはない」が、60歳以下の世代では「知らない」が最も多い
- ◆高齢こどもなし、家族成長前期で認知度が高く、家族成長前期では実際の利用度も高い。一方、単身者の認知度は低い
- ◆一人暮らし(高年)、多世代同居子育て中で認知度が高く、一人暮らし(若年・中年)、核家族独身では低い。核家族子育て中、多世代同居子育て終了で利用意向が高い

⑫ 瀬谷区民活動センター

- ◆20代及び30代の認知度が低い
- ◆家族成長期を通して認知度がやや高く、単身40歳未満、家族形成期で低くなっている。
- ◆一人暮らし(高年)、核家族子育て中(共働き)で認知度が高く、核家族独身で低くなっている。夫婦のみ(共働き)、核家族子育て中(共働き)で利用意向が高い

⑬ 瀬谷区社協ボランティアセンター

- ◆20代を中心に若年層の認知度が低い
- ◆家族成長期を通して認知度がやや高く、単身40歳未満で低くなっている。
- ◆一人暮らし(高年)、核家族子育て中(共働き)、夫婦のみ(高齢)で認知度が高く、多世代同居独身、夫婦のみ(共働き)で低い。夫婦のみ(共働き、専業主婦)で利用意向が高い

⑭ いきいき区民活動支援事業

- ◆男女とも認知度が低く、特に男性の8割が「知らない」
- ◆20代を中心に若年層の認知度が低い
- ◆家族成長期を通して認知度がやや高い一方、高齢こどもなしでは全員が「知らない」
- ◆夫婦のみ(高齢)、核家族子育て中(共働き)、夫婦のみ(専業主婦)、多世代同居独身で認知度がやや高く、夫婦のみ(共働き)では低い。夫婦のみ(共働き、専業主婦)で利用意向がやや高く、核家族子育て終了(専業主婦)でやや低い

⑮ ほのぼのせやふれあい助成金

- ◆男女とも認知度が低く、特に男性の8割が「知らない」
- ◆20代及び30代、50代で認知度が低い
- ◆家族成長前期と後期で認知度がやや高く、単身者の認知度が低い
- ◆一人暮らし(高年)、夫婦のみ(高齢)、核家族子育て中(共働き)で認知度が高く、一人暮らし(若年・中年)、多世代同居独身、核家族独身で低い。今後の利用意向は、夫婦のみ(専業主婦)が高い。

⑯ ふくしほけん情報提供店

- ◆男女とも認知度が低く、特に男性の9割近くが「知らない」
- ◆30代の認知度が特に低い
- ◆家族成熟後期の認知度が僅かに高く、夫婦のみ40～60歳未満は全員が「知らない」
- ◆核家族子育て終了(専業主婦)で僅かに認知度が高く、一人暮らしでは低い。今後の利用意向は、夫婦のみ(専業主婦)が高い

⑰ 障害者地域活動ホームの催し物(参加)

- ◆男女とも認知度が低く、特に男性で低くなっている
- ◆20代及び30代の認知度が低い
- ◆家族成長前期・中期でやや認知度が高く、夫婦のみ40歳未満、単身40歳未満で低い
- ◆一人暮らし(高年)、核家族子育て中(共働き)で認知度が高く、一人暮らし(若年・中年)、夫婦のみ(共働き)で低い

⑱ 障害者地域作業所の作品の購入や催し物(参加)

- ◆男女とも認知度が低く、特に男性で低くなっている
- ◆20代及び30代の認知度が低い
- ◆家族成長期と家族成熟後期で高く、夫婦のみ40歳未満では低い
- ◆一人暮らし(高年)で認知度がやや高く、多世代同居子育て終了では実際の利用度が高い。多世代同居子育て中では認知度が低い。

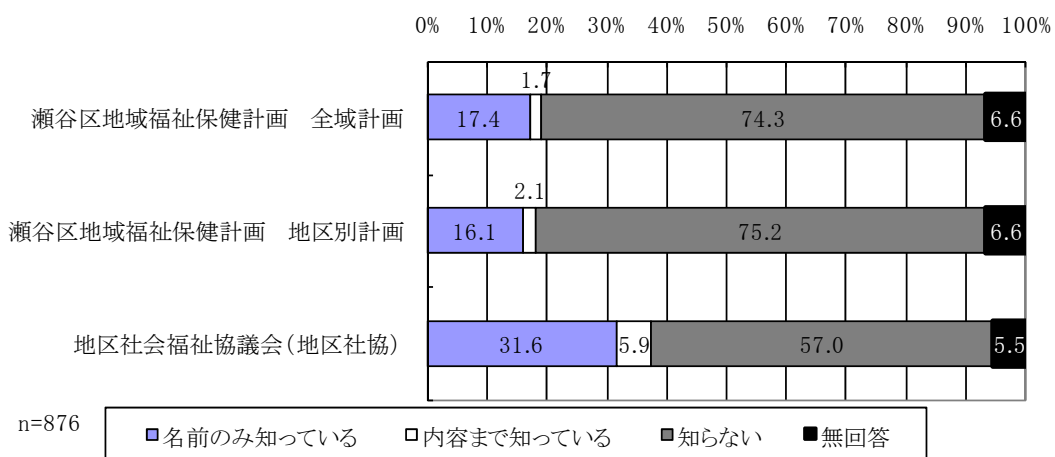
⑲ 養護学校及び特別支援学校の文化祭・交流会(参加)

- ◆男女とも認知度が低く、特に男性で低くなっている
- ◆20代及び30代の認知度が低い
- ◆家族成長期を通して認知度がやや高く、夫婦のみ40～60歳では低い
- ◆多世代同居子育て終了で認知度がやや高く、一人暮らし(若年・中年)で低くなっている。今後の利用意向は、多世代同居独身、核家族子育て中(共働き)、多世代同居子育て終了でやや高い

問4 あなたは、次の(1)～(3)の項目についてご存知ですか。各項目ごとに右欄の1～3の中からそれぞれ番号を1つ選んで○をつけてください。

- ◆「瀬谷区地域福祉保健計画」は全域計画、地区計画ともに全体の4分の3の人が「知らない」
- ◆内容まで知っている人は1～2%
- ◆30代を中心に若い世代で認知度が低い
- ◆自治会・町内会未加入者は9割「知らない」

図Ⅲ－22 瀬谷区地域福祉保健計画等の認知度



3. 集計分析結果

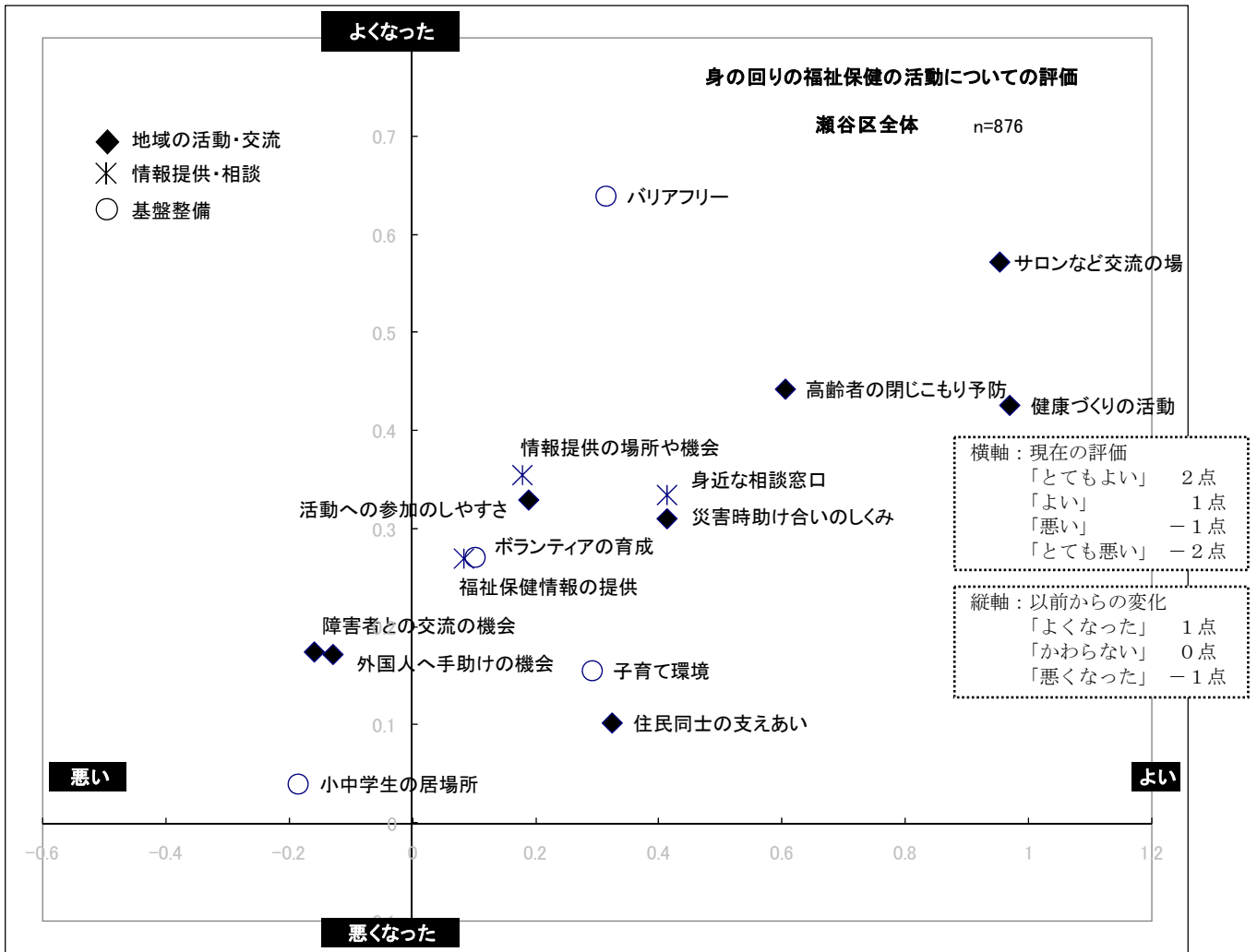
1) 福祉保健の活動について

問1 次の(1)～(15)の項目について、現在の状況に対する評価と4～5年前と比較した変化についてお聞きします。

- ◆現在の評価も以前との比較でも、「駅・公共施設・道路などのバリアフリー」以外は「わからない」が最も多い回答
- ◆悪くなったと評価された活動（注-以下同様）、はなく、全ての活動がよくなったと評価
- ◆よくなった評価の上位3位は「バリアフリー」「サロンなど交流の場」「高齢者の閉じこもり予防」
- ◆現状が「よい」と評価された上位3位は「健康づくりの活動」「サロンなど交流の場」「高齢者の閉じこもり予防」
- ◆現状が「悪い」と評価されたのは、「障害者との交流の機会」「外国人への手助けの機会」「小中学生の居場所」

注)現在の評価の回答で、「とてもよい」2点、「よい」1点、「悪い」-1点、「とても悪い」-2点を、以前からの変化の回答で、「よくなった」1点、「かわらない」0点、「悪くなった」-1点をそれぞれ与えて加重平均したものであり、「わからない」「無回答」は含まれていない。すなわち、よいかわるいを判断した人、よくなったか、悪くなったかを判断した人のなかでの評価の位置を示している。

図Ⅲ-23 身の回りの福祉保健活動についての評価



* 横軸、縦軸の加重平均をし、活動の評価位置を示している。

<現在の評価>

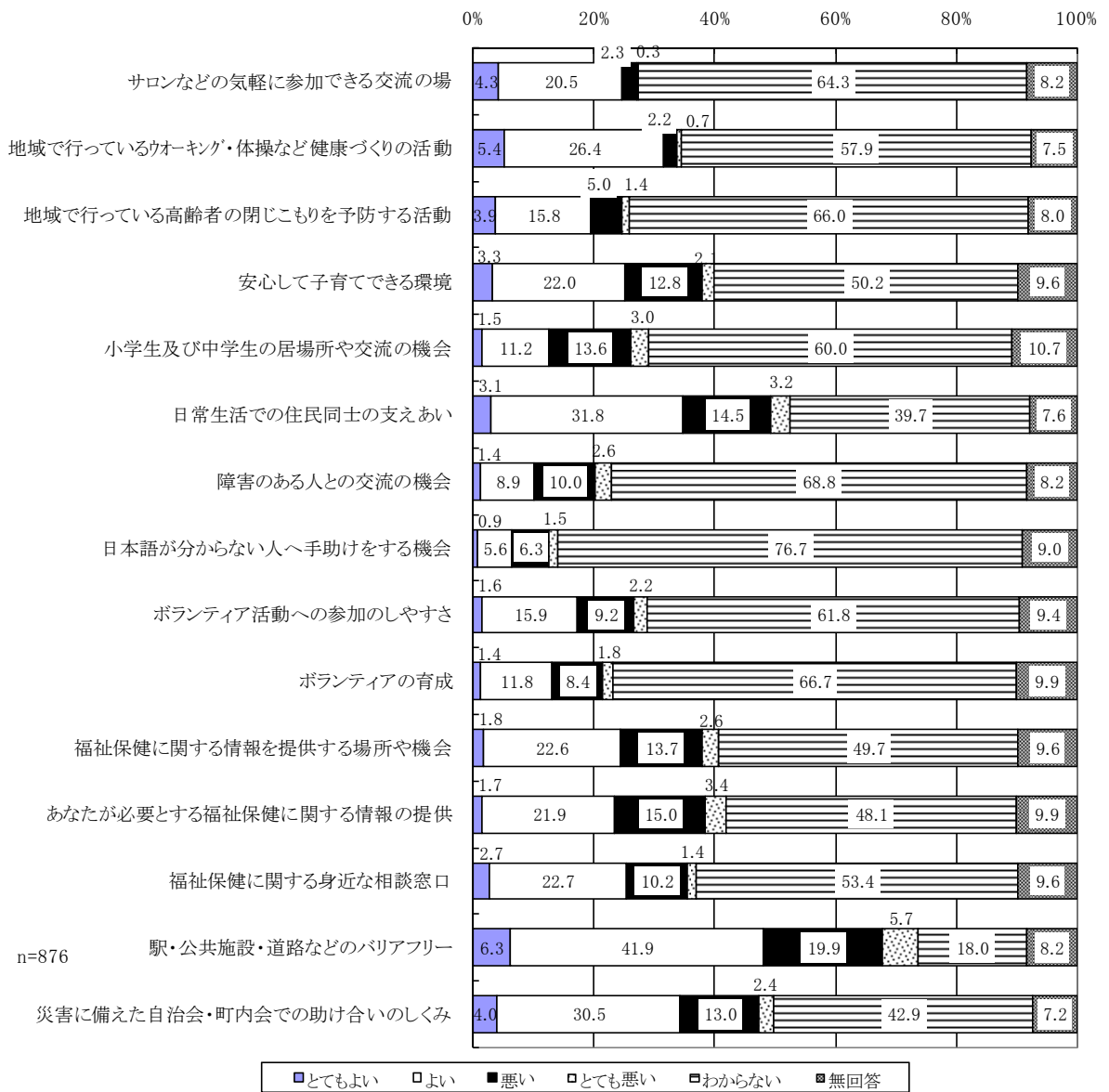
◆現在の評価も以前との比較でも、「駅・公共施設・道路などのバリアフリー」以外は「わからない」が最も多い回答

- ・ 現在の評価では、「駅・公共施設・道路などのバリアフリー」で「よい」が最も多くなっている以外は、いずれの項目も「わからない」が最も多くなっている。
- ・ 「とても悪い」と「悪い」を合わせた割合が「とてもよい」と「よい」を合わせた割合よりも高くなっているのは「小学生及び中学生の居場所や交流の機会」「障害のある人との交流の機会」「日本語が分からない人へ手助けをする機会」の3項目である。
- ・ それ以外については「とてもよい」と「よい」を合わせた割合の方が「とても悪い」と「悪い」を合わせた割合より高くなっており、特に「駅・公共施設・道路などのバリアフリー」では「とてもよい」「よい」が5割近くに達している。「日常生活での住民同士の支えあい」「災害に備えた自治会・町内会での助け合いのしくみ」「地域で行っているウォーキング・体操など健康づくりの活動」についても、「とてもよい」「よい」が3割を超えている。

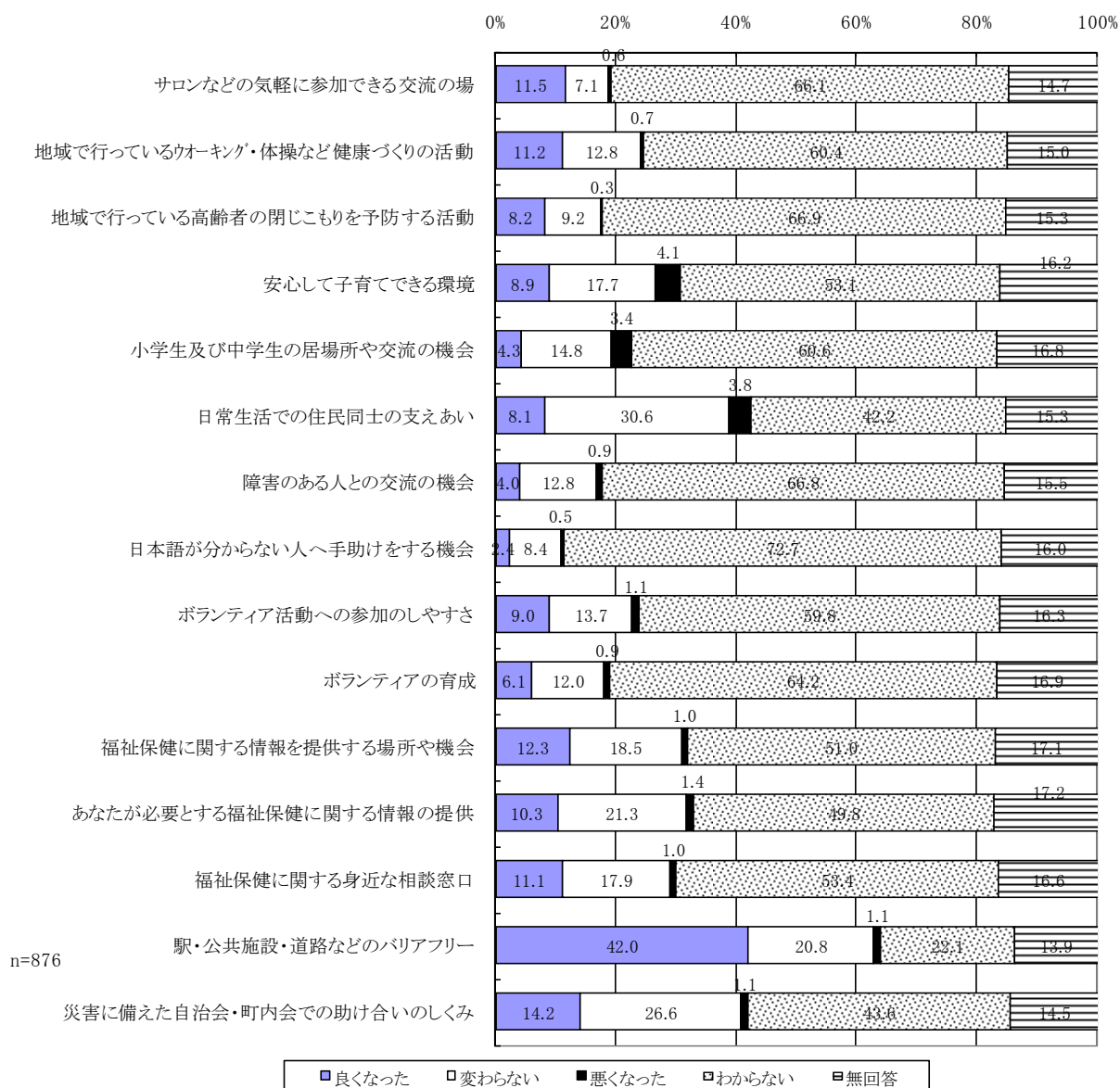
<以前との比較>

- ・ 4～5年前と比較した変化について、「よくなった」が最も多いのは「駅・公共施設・道路などのバリアフリー」(42.0%)の1項目のみである。
- ・ これ以外の項目では「わからない」が最も多く、「特に日本語が分からない人へ手助けをする機会」(72.7%)では7割を超えている。その他「地域で行っている高齢者の閉じこもりを予防する活動」(66.9%)「障害のある人との交流の機会」(66.8%)「サロンなどの気軽に参加できる交流の場」(66.1%)「ボランティアの育成」(64.2%)などでも数値が高い。
- ・ 「悪くなった」が最も多い項目は1つもないが、「安心して子育てできる環境」が4.1%で僅かに他に比べて高い数値となっている。
- ・ 「変わらない」が最も多い項目は1つもないが、「日常生活での住民同士の支えあい」(30.6%)「災害に備えた自治会・町内会での助け合いのしくみ」(26.6%)で他に比べて高い数値となっている。

図Ⅲ-24 現在の評価



図Ⅲ-25 以前との比較



■ 年齢・本人や家族の状況・連合自治会別 現在の評価・以前との比較(問1 ×F2, 8, 9, 10, 12)

① サロンなどの気軽に参加できる交流の場

- ◆60代で評価が高く、30代40代で評価が低い
- ◆介護保険利用者がいる人、障害者が周りにいない人、自治会加入者は評価がやや高い
- ◆家族形成期から家族成長期と家族成熟期後期での評価が高く、単身、夫婦のみ世帯での評価は低い
- ◆夫婦のみ(高齢)、核家族子育て中での評価がやや高く、核家族独身、一人暮らし(若年・中年)、夫婦のみ(共働き)では「わからない」の割合が特に高く、かつ、評価は低い

<現在の評価>

- ・年齢別では、いずれも「わからない」が最も多く、特に20代、50代で数値が高い。(70歳以上では数値が低くなっているが、これは無回答が多いため、この傾向はすべての設問においておおむね同様にみられる。)また、「とてもよい」2点、「よい」1点、「悪い」-1点、「とても悪い」-2点をそれぞれ与えて加重平均した平均点(以下同様)をみると、平均点が最も高いのは60代、低いのは30代、40代である。
- ・本人や家族の状況別(本人や家族に介護保険利用者がいるか、本人や家族等に障害のある方がいるか、自治会・町内会に加入しているか、の3点)に見ると、介護保険利用者の有無、障害のある方の有無、自治会・町内会への加入有無のいずれにおいても「わからない」が最も多い。介護保険利用者がいる人の方がいない人よりも平均点がやや高く、障害のある方がいる人よりもいない人の方がやや高い傾向を示している。自治会加入者は未加入者に比べて評価が高い。
- ・連合自治会別では、いずれも「わからない」が最も多い。平均点をみると、最も高いのは本郷地区連合自治会、低いのは瀬谷第四地区連合自治会である。
- ・連合自治会別の現状の評価では、細谷戸、三ツ境連合自治会でやや評価が高く、瀬谷第一、瀬谷第二連合自治会では他地域に比べて評価が低い。
- ・ライフステージ別の現状評価では、家族形成期から家族成長期と家族成熟期後期での評価が高く、単身、夫婦のみ世帯での評価は低い。
- ・ライフスタイル別の現状評価では、夫婦のみ(高齢)、核家族子育て中での評価がやや高く、核家族独身、一人暮らし(若年・中年)、夫婦のみ(共働き)では「わからない」の割合が特に高く、かつ、評価は低い。

<以前との比較>

- ・年齢別では、いずれも「わからない」が最も多く、20代で数値が高い。「よくなった」1点、「かわらない」0点、「悪くなった」-1点をそれぞれ与えて加重平均した平均点(以下同様)をみると、最も高いのは40代、低いのは30代である。
- ・本人の状況別に見ると、介護保険利用者の有無、障害のある方の有無、自治会・町内会への加入有無のいずれにおいても「わからない」が最も多く、特に自治会未加入者で数値が高い。平均点では、介護保険利用者が身近にいる人、障害のある人が身近にいる人、自治会に加入している人のほうが平均点が高い。
- ・連合自治会別では、いずれも「わからない」が最も多いが、南瀬谷連合自治会では他地区に比べて「よくなった」の数値が、また、阿久和北部、細谷戸連合町内会では「変わらない」の数値が他より高い。平均点をみると、最も高いのは瀬谷北部町内連合会、低いのは細谷戸連合町内会である。
- ・連合自治会別の変化の評価では、三ツ境、南瀬谷連合自治会での評価がやや高くなっている。
- ・ライフステージ別の変化の評価では、現在の評価と同様に、家族形成期から家族成長期と家族成熟期後期での評価が高く、単身、夫婦のみ世帯での評価は低い。
- ・ライフスタイル別の変化の評価では、夫婦のみ(高齢)、核家族子育て中(共働き)、核家族子育て終了(共働き)での評価がやや高く、家族形成期では「わからない」の割合が特に高くなっている。

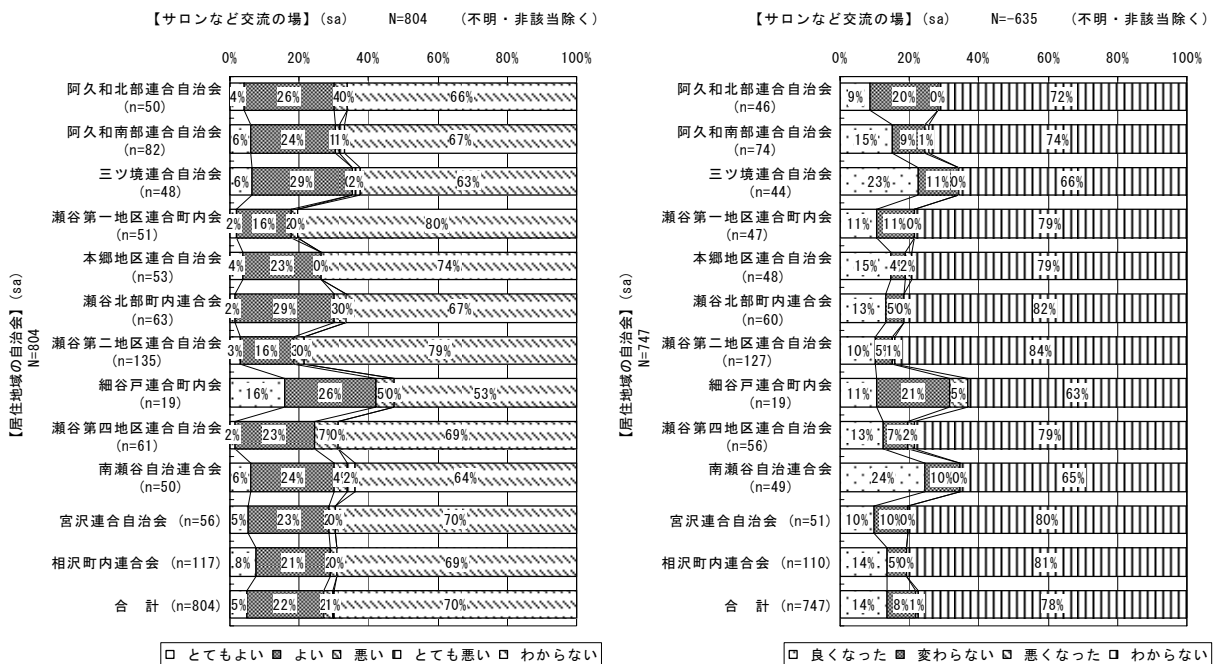
注) ライフステージ・ライフスタイルの考え方については巻末の「解説」(259ページ)を参照のこと。

図Ⅲ-26 年齢・本人や家族の状況・連合自治会別 現在の評価・以前との比較

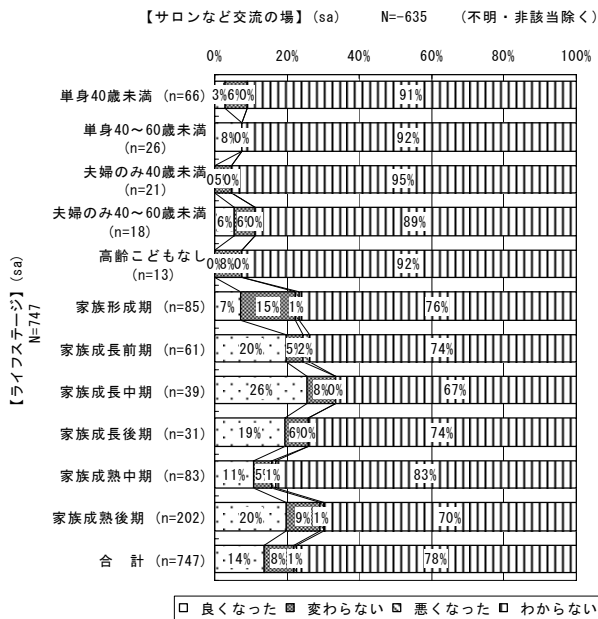
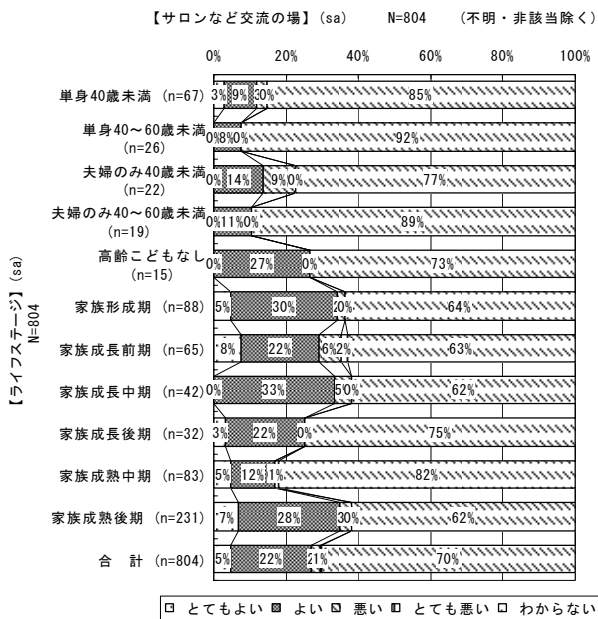
① サロンなどの気軽に参加できる交流の場

		問1 現在の評価 サロンなどの気軽に参加できる交流の場							問1 以前と比べた変化 サロンなどの気軽に参加できる交流の場							
		全体	とてもよい (2)	よい (1)	悪い (-1)	とても悪い (-2)	わからない	無回答	平均	全体	良くなった (1)	変わらない (0)	悪くなった (-1)	わからない	無回答	平均
全体		876	38	180	20	3	563	72	0.95	876	101	62	5	579	129	0.57
		100.0	4.3	20.5	2.3	0.3	64.3	8.2		100.0	11.5	7.1	0.6	66.1	14.7	
F 2 年齢	20～29歳	92	4.3	12.0	2.2	0.0	78.3	3.3	1.00	92	4.3	3.3	0.0	87.0	5.4	0.57
	30～39歳	150	2.7	24.7	4.0	0.0	68.0	0.7	0.83	150	8.0	12.7	1.3	74.0	4.0	0.30
	40～49歳	119	4.2	21.0	3.4	0.8	68.1	2.5	0.83	119	14.3	4.2	0.8	73.9	6.7	0.70
	50～59歳	147	4.1	14.3	0.7	0.7	76.2	4.1	1.03	147	12.2	5.4	0.0	73.5	8.8	0.69
	60～69歳	168	5.4	24.4	1.2	0.0	61.3	7.7	1.10	168	14.3	4.8	1.2	63.1	16.7	0.65
	70歳以上	189	5.3	22.2	2.6	0.0	47.6	22.2	1.00	189	13.2	9.0	0.0	43.4	34.4	0.60
	無回答	11	0.0	27.3	0.0	9.1	27.3	36.4	0.25	11	9.1	18.2	0.0	36.4	36.4	0.33
F 8 介護保険 利用者	いる	87	2.3	24.1	2.3	0.0	58.6	12.6	0.92	87	14.9	5.7	0.0	56.3	23.0	0.72
	いない	774	4.7	20.0	2.3	0.4	65.2	7.4	0.96	774	11.2	7.2	0.6	67.4	13.4	0.55
	無回答	15	0.0	26.7	0.0	0.0	46.7	26.7	1.00	15	6.7	6.7	0.0	53.3	33.3	0.50
F 9 障害の ある方	いる	279	5.0	19.7	1.8	1.1	61.6	10.8	0.94	279	13.6	7.9	0.0	59.5	19.0	0.63
	いない	571	4.2	21.2	2.6	0.0	66.0	6.0	0.96	571	10.9	6.7	0.9	69.9	11.7	0.54
	無回答	26	0.0	15.4	0.0	0.0	53.8	30.8	1.00	26	3.8	7.7	0.0	53.8	34.6	0.33
F 10 自治会・ 町内会	いる（加入の予定も含む）	769	4.9	21.2	2.5	0.3	62.4	8.7	0.97	769	12.6	7.2	0.7	64.2	15.3	0.59
	いない	90	0.0	14.4	1.1	1.1	82.2	1.1	0.67	90	3.3	5.6	0.0	84.4	6.7	0.38
	無回答	17	0.0	23.5	0.0	0.0	52.9	23.5	1.00	17	5.9	11.8	0.0	52.9	29.4	0.33
F 12 居住地域 の自治会	阿久和北部連合自治会	52	3.8	25.0	3.8	0.0	63.5	3.8	0.88	52	7.7	17.3	0.0	63.5	11.5	0.31
	阿久和南部連合自治会	85	5.9	23.5	1.2	1.2	64.7	3.5	1.00	85	12.9	8.2	1.2	64.7	12.9	0.53
	三ツ境連合自治会	54	5.6	25.9	0.0	1.9	55.6	11.1	1.00	54	18.5	9.3	0.0	53.7	18.5	0.67
	瀬谷第一地区連合町内会	57	1.8	14.0	1.8	0.0	71.9	10.5	0.90	57	8.8	8.8	0.0	64.9	17.5	0.50
	本郷地区連合自治会	58	3.4	20.7	0.0	0.0	67.2	8.6	1.14	58	12.1	3.4	1.7	65.5	17.2	0.60
	瀬谷北部町内連合会	64	1.6	28.1	3.1	0.0	65.6	1.6	0.86	64	12.5	4.7	0.0	76.6	6.3	0.73
	瀬谷第二地区連合自治会	149	2.7	14.1	2.7	0.0	71.1	9.4	0.86	149	8.7	4.0	0.7	71.8	14.8	0.60
	細谷戸連合町内会	24	12.5	20.8	4.2	0.0	41.7	20.8	1.11	24	8.3	16.7	4.2	50.0	20.8	0.14
	瀬谷第四地区連合自治会	66	1.5	21.2	6.1	0.0	63.6	7.6	0.63	66	10.6	6.1	1.5	66.7	15.2	0.50
	南瀬谷自治連合会	56	5.4	21.4	3.6	1.8	57.1	10.7	0.78	56	21.4	8.9	0.0	57.1	12.5	0.71
	宮沢連合自治会	61	4.9	21.3	1.6	0.0	63.9	8.2	1.06	61	8.2	8.2	0.0	67.2	16.4	0.50
	相沢町内連合会	128	7.0	19.5	1.6	0.0	63.3	8.6	1.14	128	11.7	4.7	0.0	69.5	14.1	0.71
無回答	22	4.5	22.7	0.0	0.0	59.1	13.6	1.17	22	9.1	4.5	0.0	59.1	27.3	0.67	

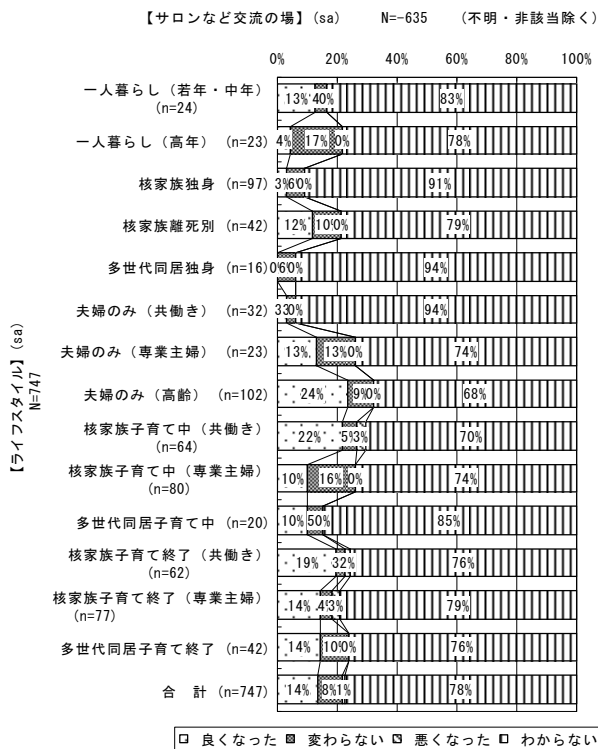
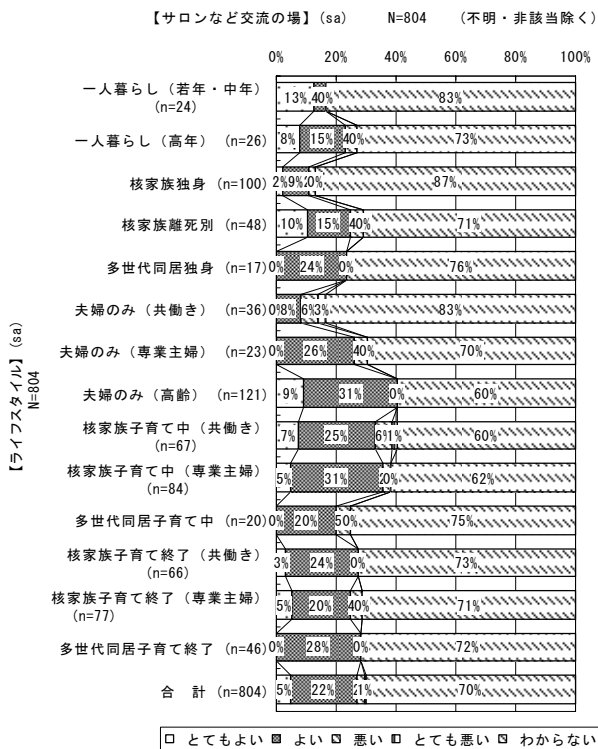
図Ⅲ-27 連合自治会別 サロンなどの気軽に参加できる交流の場



図Ⅲ-28 ライフステージ別 サロンなどの気軽に参加できる交流の場



図Ⅲ-29 ライフスタイル別 サロンなどの気軽に参加できる交流の場



② 地域で行っているウォーキング・体操など健康づくりの活動

- ◆60代で評価が高く、20代で評価が低い
- ◆介護保険利用者・障害のある人が身近にいない人、自治会加入者は評価がやや高い
- ◆高齢こどもなし、家族成長中期、家族成熟後期で評価が高い
- ◆夫婦のみ(高齢)、核家族子育て中で評価が高く、一人暮らし(高年)や多世代同居子育て中では評価が低い

<現在の評価>

- ・年齢別では、いずれも「わからない」が最も多くなっている。平均点をみると、最も高いのは60代、低いのは20代である。
- ・本人の状況別に見ると、介護保険利用者の有無、障害者のある方の有無、自治会・町内会への加入有無のいずれにおいても「わからない」が最も多く、特に自治会未加入者で数値が高い。また介護保険利用者が身近にいない人、障害のある人が身近にいない人、自治会に加入している人の方が平均点が高い。
- ・連合自治会別では、いずれにおいても「わからない」が最も多くなっているほか、瀬谷北部町内連合会では「よい」の数値が他地区に比べて高い。平均点をみると、最も高いのは細谷戸連合町内会、低いのは阿久和南部連合自治会である。
- ・連合自治会別の現状の評価では、細谷戸、宮沢連合自治会で評価が高く、南瀬谷連合自治会では他地域に比べて評価が低い。
- ・ライフステージ別の現状評価では、高齢こどもなし、家族成長中期、家族成熟後期で評価が高く、特に高齢こどもなしでは「とてもよい」の数値が高い。
- ・ライフスタイル別の現状評価では、夫婦のみ(高齢)、核家族子育て中で評価が高く、一人暮らし(高年)や多世代同居子育て中では評価が低い。また、一人暮らし(若年・中年)や核家族独身では「わからない」の数値が高くなっている。

<以前との比較>

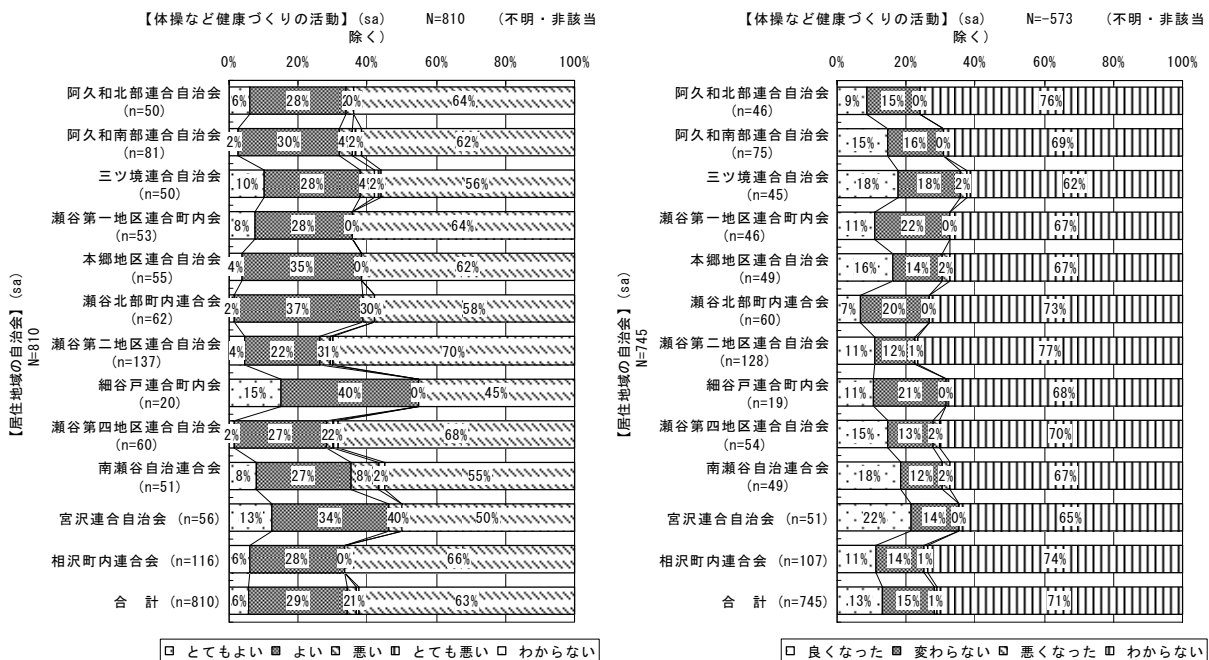
- ・年齢別では、いずれも「わからない」が最も多く、20代で数値が高い。平均点をみると、最も高いのは50代、低いのは30代となっており、中高年層で若干評価が高い傾向にある。
- ・本人の状況別に見ると、介護保険利用者の有無、障害者のある方の有無、自治会・町内会への加入有無のいずれにおいても「わからない」が最も多く、特に自治会未加入者で数値が高い。平均点では、介護保険利用者が身近にいる人、障害のある人が身近にいる人、自治会に加入している人のほうが、平均点が高い。
- ・連合自治会別では、いずれも「わからない」が最も多い。平均点をみると、最も高いのは宮沢連合自治会、低いのは瀬谷北部町内連合会である。
- ・連合自治会別の変化の評価では、三ツ境、南瀬谷、宮沢連合自治会でやや評価が高い。悪い評価についてほとんど地域差はみられない。
- ・ライフステージ別の変化の評価では、家族成熟後期、家族成長中期で評価がやや高い。単身者、夫婦のみでは「わからない」の数値が高い。
- ・ライフスタイル別の変化の評価では、夫婦のみ(高齢)での評価が高く、一人暮らし(高年)の評価が低くなっている。

図Ⅲ-30 年齢・本人や家族の状況・連合自治会別 現在の評価・以前との比較

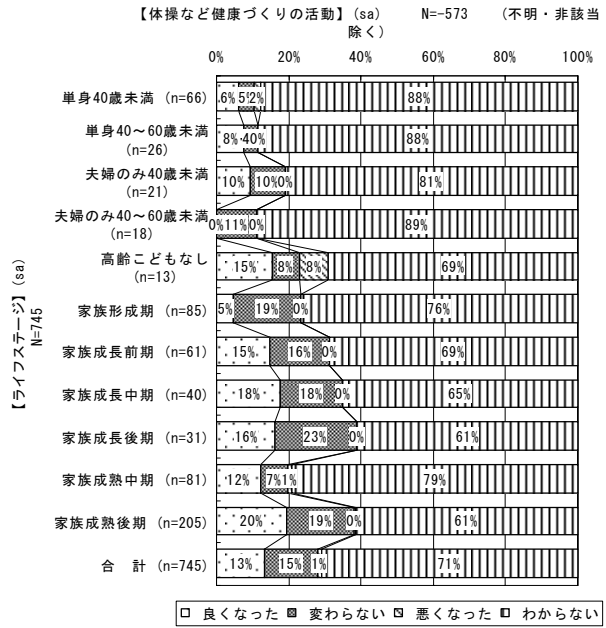
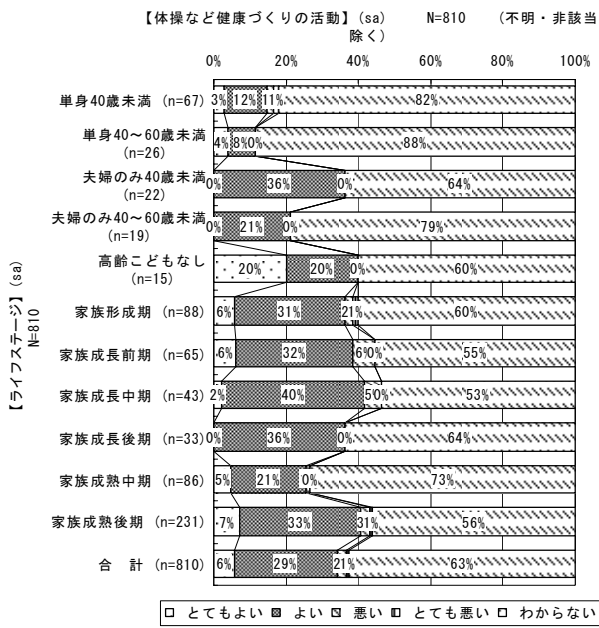
② 地域で行っているウォーキング・体操など健康づくりの活動

		問1 現在の評価 地域で行っているウォーキング・体操など健康づくりの活動								問1 以前と比べた変化 地域で行っているウォーキング・体操など健康づくりの活動							
		全体	とてもよい (2)	よい (1)	悪い (-1)	とても悪い (-2)	わからない	無回答	平均	全体	良くなった (1)	変わらない (0)	悪くなった (-1)	わからない	無回答	平均	
全体		876	47	231	19	6	507	66	0.97	876	98	112	6	529	131	0.43	
		100.0	5.4	26.4	2.2	0.7	57.9	7.5		100.0	11.2	12.8	0.7	60.4	15.0		
F 2 年齢	20～29歳	92	3.3	19.6	1.1	2.2	69.6	4.3	0.79	92	6.5	4.3	2.2	80.4	6.5	0.33	
	30～39歳	150	4.0	29.3	2.0	0.7	63.3	0.7	0.94	150	7.3	18.0	0.0	70.7	4.0	0.29	
	40～49歳	119	5.0	27.7	4.2	0.0	62.2	0.8	0.91	119	10.9	12.6	0.8	69.7	5.9	0.41	
	50～59歳	147	4.8	23.1	1.4	0.0	68.7	2.0	1.07	147	12.2	8.8	0.0	68.7	10.2	0.58	
	60～69歳	168	7.7	29.8	1.8	0.0	53.0	7.7	1.11	168	17.9	10.7	1.2	53.0	17.3	0.56	
	70歳以上	189	6.3	27.0	2.6	1.1	42.3	20.6	0.94	189	10.6	17.5	0.5	38.1	33.3	0.35	
	無回答	11	0.0	9.1	0.0	0.0	9.1	36.4	45.5	-0.50	11	0.0	18.2	0.0	36.4	45.5	0.00
F 8 介護保険 利用者	いる	87	4.6	19.5	4.6	0.0	59.8	11.5	0.84	87	11.5	12.6	0.0	54.0	21.8	0.48	
	いない	774	5.4	27.4	1.9	0.8	57.9	6.6	0.98	774	11.4	12.9	0.8	61.2	13.7	0.42	
	無回答	15	6.7	13.3	0.0	0.0	46.7	33.3	1.33	15	0.0	6.7	0.0	53.3	40.0	0.00	
F 9 障害の ある方	いる	279	5.7	24.7	3.6	0.7	54.8	10.4	0.90	279	13.6	14.7	0.4	52.7	18.6	0.46	
	いない	571	5.1	28.0	1.6	0.7	59.5	5.1	1.00	571	10.5	12.3	0.7	64.4	12.1	0.42	
	無回答	26	7.7	7.7	0.0	0.0	53.8	30.8	1.50	26	0.0	3.8	3.8	53.8	38.5	-0.50	
F 10 自治会・ 町内会	いる（加入の予定も含む）	769	5.9	28.1	2.3	0.5	55.4	7.8	0.99	769	12.0	13.4	0.7	58.5	15.5	0.44	
	いない	90	1.1	14.4	1.1	2.2	80.0	1.1	0.59	90	6.7	7.8	1.1	77.8	6.7	0.36	
	無回答	17	5.9	11.8	0.0	0.0	52.9	29.4	1.33	17	0.0	11.8	0.0	52.9	35.3	0.00	
F 12 居住地域 の自治会	阿久和北部連合自治会	52	5.8	26.9	1.9	0.0	61.5	3.8	1.06	52	7.7	13.5	0.0	67.3	11.5	0.36	
	阿久和南部連合自治会	85	2.4	28.2	3.5	2.4	58.8	4.7	0.68	85	12.9	14.1	0.0	61.2	11.8	0.48	
	三ツ境連合自治会	54	9.3	25.9	3.7	1.9	51.9	7.4	0.91	54	14.8	14.8	1.9	51.9	16.7	0.41	
	瀬谷第一地区連合町内会	57	7.0	26.3	0.0	0.0	59.6	7.0	1.21	57	8.8	17.5	0.0	54.4	19.3	0.33	
	本郷地区連合自治会	58	3.4	32.8	0.0	0.0	58.6	5.2	1.10	58	13.8	12.1	1.7	56.9	15.5	0.44	
	瀬谷北部町内連合会	64	1.6	35.9	3.1	0.0	56.3	3.1	0.88	64	6.3	18.8	0.0	68.8	6.3	0.25	
	瀬谷第二地区連合自治会	149	4.0	20.1	2.7	0.7	64.4	8.1	0.88	149	9.4	10.1	0.7	65.8	14.1	0.43	
	細谷戸連合町内会	24	12.5	33.3	0.0	0.0	37.5	16.7	1.27	24	8.3	16.7	0.0	54.2	20.8	0.33	
	瀬谷第四地区連合自治会	66	1.5	24.2	1.5	1.5	62.1	9.1	0.79	66	12.1	10.6	1.5	57.6	18.2	0.44	
	南瀬谷自治連合会	56	7.1	25.0	7.1	1.8	50.0	8.9	0.70	56	16.1	10.7	1.8	58.9	12.5	0.50	
	宮沢連合自治会	61	11.5	31.1	3.3	0.0	45.9	8.2	1.11	61	18.0	11.5	0.0	54.1	16.4	0.61	
	相沢町内連合会	128	5.5	25.0	0.0	0.0	60.2	9.4	1.18	128	9.4	11.7	0.8	61.7	16.4	0.39	
	無回答	22	9.1	13.6	0.0	0.0	63.6	13.6	1.40	22	9.1	9.1	0.0	54.5	27.3	0.50	

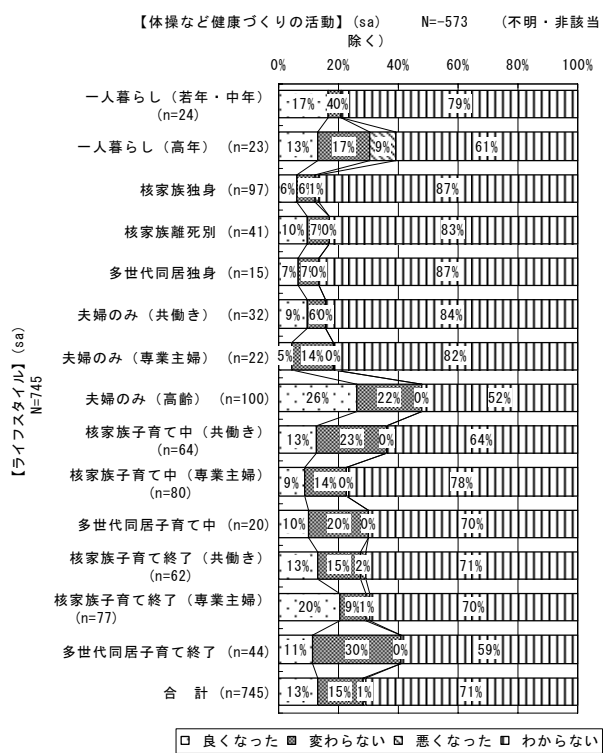
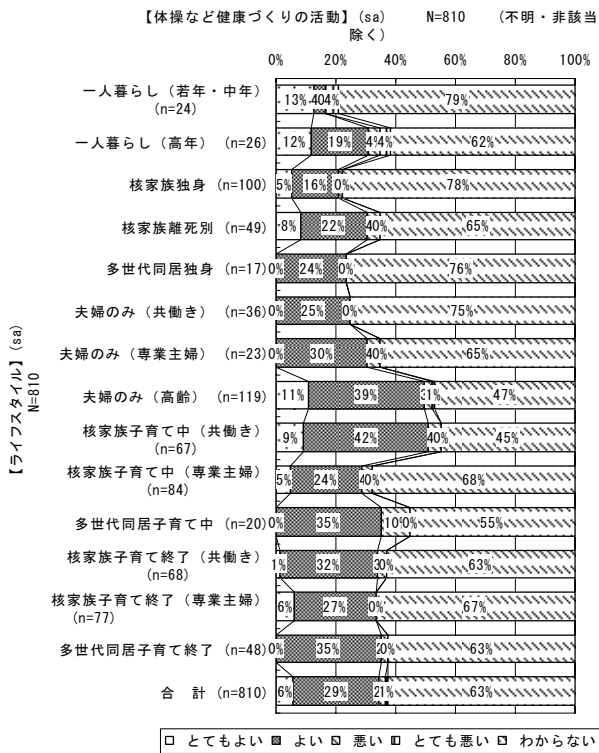
図Ⅲ-31 連合自治会別 地域で行っているウォーキング・体操など健康づくりの活動



図Ⅲ-32 ライフステージ別 地域で行っているウォーキング・体操など健康づくりの活動



図Ⅲ-33 ライフスタイル別 地域で行っているウォーキング・体操など健康づくりの活動



③ 地域で行っている高齢者の閉じこもりを予防する活動

- ◆20代で評価が高く、70歳以上で評価が低い
- ◆介護保険利用者が身近にいる人、障害のある人が身近にいない人、自治会加入者は評価が高い
- ◆ライフステージ別では、夫婦のみでの評価が低い
- ◆一人暮らし(高年)、夫婦のみ(高齢)で評価が高く、一人暮らし(若年・中年)、夫婦のみ(専業主婦)、核家族離死別では評価が低い

<現在の評価>

- ・年齢別では、いずれも「わからない」が最も多く、20代及び30代で数値が高い。平均点をみると、最も高いのは20代の0.74、低いのは70歳以上の0.44である。
- ・本人の状況別に見ると、介護保険利用者の有無、障害者のある方の有無、自治会・町内会への加入有無のいずれにおいても「わからない」が最も多く、特に自治会未加入者で数値が高い。平均点では、介護保険利用者が身近にいる人、障害のある人が身近にいない人、自治会に加入している人のほうが、平均点が高い。特に身近に介護保険利用者がある人では、平均点が区平均を大きく上回っている。
- ・連合自治会別では、いずれにおいても「わからない」が最も多くなっている。平均点をみると、最も高いのは本郷地区連合自治会、低いのは瀬谷第一地区連合町内会である。
- ・ライフステージ別の現状の評価では、高齢子どもなし、家族成長中期、家族成熟後期で評価が高く、夫婦のみでは評価が低い。
- ・ライフスタイル別の現状の評価では、一人暮らし(高年)、夫婦のみ(高齢)で評価が高く、一人暮らし(若年・中年)、夫婦のみ(専業主婦)、核家族離死別では評価が低い。

<以前との比較>

- ・年齢別では、いずれも「わからない」が最も多く、20代から40代にかけて数値が高い。平均点をみると、最も高いのは20代と60代、低いのは30代となっている。
- ・本人の状況別に見ると、介護保険利用者の有無、障害者のある方の有無、自治会・町内会への加入有無のいずれにおいても「わからない」が最も多く、特に自治会未加入者で数値が高い。平均点では、介護保険利用者が身近にいる人、障害のある人が身近にいる人、自治会に加入している人のほうが、平均点が高い。
- ・連合自治会別では、いずれも「わからない」が最も多いほか、三ツ境連合自治会で「良くなった」の数値が他地区に比べてやや高くなっている。平均点をみると、最も高いのは本郷地区連合自治会、低いのは阿久和北部連合自治会である。
- ・連合自治会別の変化の評価では、三ツ境連合自治会で評価が高い。悪い評価についてはほとんど地域差がみられない。
- ・ライフステージ別の変化の評価では、家族成熟後期、高齢子どもなし、家族成長中期で評価が高い。
- ・ライフスタイル別の変化の評価では、一人暮らし(高年)で評価が高い。

図Ⅲ-34 年齢・本人や家族の状況・連合自治会別 現在の評価・以前との比較

③ 地域で行っている高齢者の閉じこもりを予防する活動

問1 現在の評価

問1 以前と比べた変化

地域で行っている高齢者の閉じこもりを予防する活動

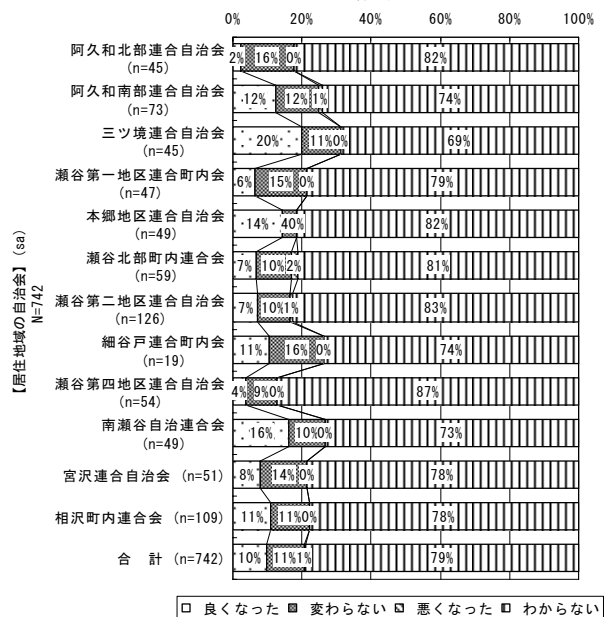
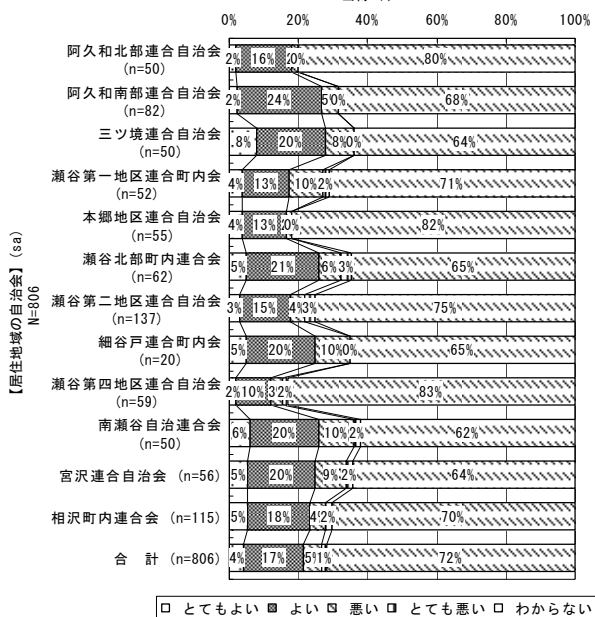
地域で行っている高齢者の閉じこもりを予防する活動

		全体	とてもよい (2)	よい (1)	悪い (-1)	とても悪い (-2)	わからない	無回答	平均	全体	良くなった (1)	変わらない (0)	悪くなった (-1)	わからない	無回答	平均
全体		876	34	138	44	12	578	70	0.61	876	72	81	3	586	134	0.44
		100.0	3.9	15.8	5.0	1.4	66.0	8.0		100.0	8.2	9.2	0.3	66.9	15.3	
F 2 年齢	20~29歳	92	6.5	8.7	4.3	1.1	76.1	3.3	0.74	92	5.4	4.3	0.0	84.8	5.4	0.56
	30~39歳	150	2.7	15.3	3.3	2.7	75.3	0.7	0.50	150	3.3	14.7	0.0	78.0	4.0	0.19
	40~49歳	119	4.2	15.1	5.9	0.8	72.3	1.7	0.61	119	9.2	5.9	0.8	79.0	5.0	0.53
	50~59歳	147	2.7	17.0	4.8	0.0	72.8	2.7	0.72	147	9.5	6.1	0.7	73.5	10.2	0.54
	60~69歳	168	4.8	19.0	5.4	1.2	60.7	8.9	0.69	168	11.9	9.5	0.0	60.1	18.5	0.56
	70歳以上	189	3.7	15.3	6.3	2.1	51.3	21.2	0.44	189	8.5	11.1	0.5	45.0	34.9	0.39
	無回答	11	0.0	27.3	0.0	0.0	27.3	45.5	1.00	11	9.1	18.2	0.0	27.3	45.5	0.33
F 8 介護保険 利用者	いる	87	4.6	11.5	3.4	0.0	66.7	13.8	0.88	87	12.6	5.7	0.0	57.5	24.1	0.69
	いない	774	3.7	16.1	5.3	1.6	66.4	6.8	0.57	774	7.9	9.7	0.4	68.2	13.8	0.42
	無回答	15	6.7	20.0	0.0	0.0	40.0	33.3	1.25	15	0.0	6.7	0.0	53.3	40.0	0.00
F 9 障害の ある方	いる	279	3.9	17.6	7.5	1.8	59.5	9.7	0.47	279	12.2	11.1	0.7	56.6	19.4	0.48
	いない	571	3.7	15.1	4.0	1.2	69.9	6.1	0.66	571	6.5	8.6	0.2	72.5	12.3	0.41
	無回答	26	7.7	11.5	0.0	0.0	50.0	30.8	1.40	26	3.8	3.8	0.0	53.8	38.5	0.50
F 10 自治会・ 町内会	いる(加入の予定も含む)	769	3.9	16.8	5.1	1.4	64.5	8.3	0.61	769	9.0	9.4	0.4	65.7	15.6	0.46
	いない	90	3.3	6.7	5.6	1.1	82.2	1.1	0.33	90	3.3	8.9	0.0	80.0	7.8	0.27
	無回答	17	5.9	17.6	0.0	0.0	47.1	29.4	1.25	17	0.0	5.9	0.0	52.9	41.2	0.00
F 12 居住地域 の自治会	阿久和北部連合自治会	52	1.9	15.4	1.9	0.0	76.9	3.8	0.90	52	1.9	13.5	0.0	71.2	13.5	0.13
	阿久和南部連合自治会	85	2.4	23.5	4.7	0.0	65.9	3.5	0.77	85	10.6	10.6	1.2	63.5	14.1	0.42
	三ツ境連合自治会	54	7.4	18.5	7.4	0.0	59.3	7.4	0.78	54	16.7	9.3	0.0	57.4	16.7	0.64
	瀬谷第一地区連合町内会	57	3.5	12.3	8.8	1.8	64.9	8.8	0.27	57	5.3	12.3	0.0	64.9	17.5	0.30
	本郷地区連合自治会	58	3.4	12.1	1.7	0.0	77.6	5.2	1.00	58	12.1	3.4	0.0	69.0	15.5	0.78
	瀬谷北部町内連合会	64	4.7	20.3	6.3	3.1	62.5	3.1	0.50	64	6.3	9.4	1.6	75.0	7.8	0.27
	瀬谷第二地区連合自治会	149	2.7	13.4	4.0	2.7	69.1	8.1	0.41	149	6.0	8.1	0.7	69.8	15.4	0.36
	細谷戸連合町内会	24	4.2	16.7	8.3	0.0	54.2	16.7	0.57	24	8.3	12.5	0.0	58.3	20.8	0.40
	瀬谷第四地区連合自治会	66	1.5	9.1	3.0	1.5	74.2	10.6	0.40	66	3.0	7.6	0.0	71.2	18.2	0.29
	南瀬谷自治連合会	56	5.4	17.9	8.9	1.8	55.4	10.7	0.47	56	14.3	8.9	0.0	64.3	12.5	0.62
	宮沢連合自治会	61	4.9	18.0	8.2	1.6	59.0	8.2	0.50	61	6.6	11.5	0.0	65.6	16.4	0.36
	相沢町内連合会	128	4.7	16.4	3.9	1.6	63.3	10.2	0.71	128	9.4	9.4	0.0	66.4	14.8	0.50
		無回答	22	9.1	4.5	0.0	0.0	68.2	18.2	1.67	22	9.1	4.5	0.0	59.1	27.3

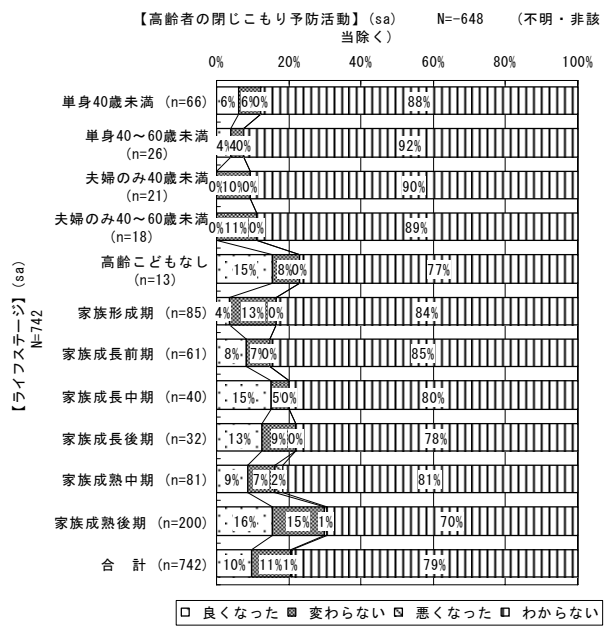
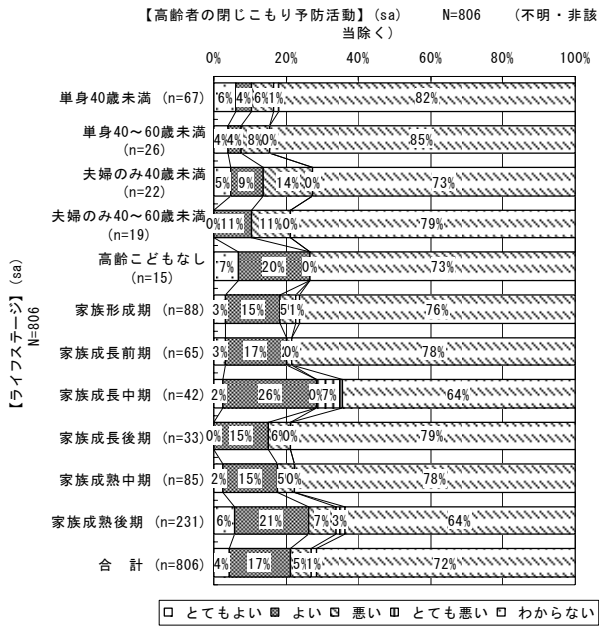
図Ⅲ-35 連合自治会別 地域で行っている高齢者の閉じこもりを予防する活動

【高齢者の閉じこもり予防活動】(sa) N=806 (不明・非該当除く)

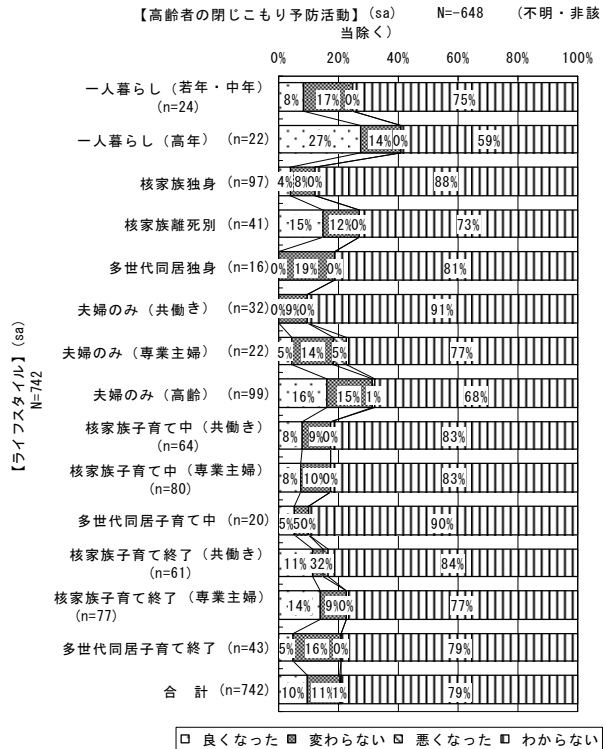
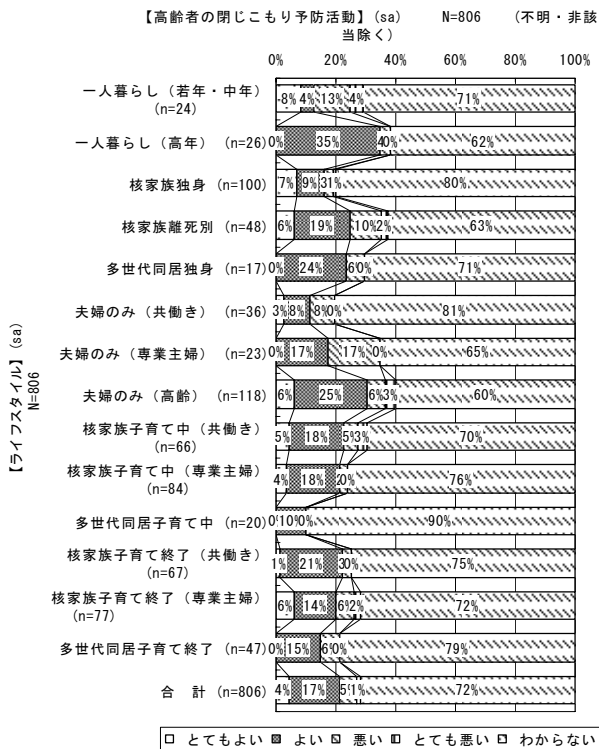
【高齢者の閉じこもり予防活動】(sa) N=648 (不明・非該当除く)



図Ⅲ-36 ライフステージ別 地域で行っている高齢者の閉じこもりを予防する活動



図Ⅲ-37 ライフスタイル別 地域で行っている高齢者の閉じこもりを予防する活動



④ 安心して子育てできる環境

- ◆70歳以上で評価が高く、50代で評価が低い
- ◆家族形成期、家族成長前期の評価が極めて高い
- ◆夫婦のみ40～60歳未満、家族成長中期・後期の以前との比較の評価がやや低い
- ◆多世代同居子育て中の評価が高く、核家族子育て中では評価も高いが悪い評価も多くなっている
- ◆夫婦のみ(専業主婦)、核家族子育て終了(共働き)の以前との比較の評価がやや低い

<現在の評価>

- ・年齢別では、いずれも「わからない」が最も多くなっているほか、子育ての中心的世代である30代、40代で「よい」が他世代に比べて高くなっている。平均点をみると、最も高いのは70歳以上、低いのは50代である。
- ・本人の状況別に見ると、介護保険利用者の有無、障害者のある方の有無、自治会・町内会への加入有無のいずれにおいても「わからない」が最も多く、特に自治会未加入者で数値が高い。平均点では、身近に介護保険利用者がある人、障害のある人が身近にいない人、自治会に加入している人の方が、平均点が高い。
- ・連合自治会別では、いずれにおいても「わからない」が最も多くなっているほか、細谷戸連合町内会では「よい」の数値がやや高くなっている。平均点をみると、最も高いのは細谷戸連合町内会、低いのは南瀬谷自治連合会である。
- ・ライフステージ別の現状の評価では、家族形成期、家族成長前期の評価が極めて高い。ただし家族形成期においては悪い評価も他に比べて高くなっている。
- ・ライフスタイル別の現状の評価では、多世代同居子育て中の評価が高く、核家族子育て中では評価も高いが悪い評価も多くなっている。
- ・

<以前との比較>

- ・年齢別では、いずれも「わからない」が最も多いほか、30代で「変わらない」の数値が高くなっている。平均点をみると、最も高いのは70歳以上、低いのは50代となっている。
- ・本人の状況別に見ると、介護保険利用者の有無、障害者のある方の有無、自治会・町内会への加入有無のいずれにおいても「わからない」が最も多く、特に自治会未加入者で数値が高い。平均点では、身近に介護保険利用者がある人、障害のある人が身近にいない人、自治会に加入している人の方が、平均点が高い。
- ・連合自治会別では、いずれも「わからない」が最も多くなっているほか、細谷戸連合町内会では「変わらない」の数値が高くなっている。平均点をみると、最も高いのは宮沢連合自治会、低いのは細谷戸連合町内会である。
- ・連合自治会別の変化の評価では、宮沢連合自治会で僅かに評価が高い。南瀬谷連合自治会では「悪くなった」評価が最も高いが、「よくなった」の評価も比較的高くなっている。
- ・ライフステージ別の変化の評価では、家族成長前期の評価が高い。評価が低いのは夫婦のみ40～60歳未満、家族成長中期・後期である。
- ・ライフスタイル別の変化の評価では、核家族子育て中(共働き)、多世代同居子育て中の評価が高く、夫婦のみ(専業主婦)、核家族子育て終了(共働き)の評価がやや低くなっている。

図Ⅲ-38 年齢・本人や家族の状況・連合自治会別 現在の評価・以前との比較

④ 安心して子育てできる環境

問1 現在の評価

安心して子育てできる環境

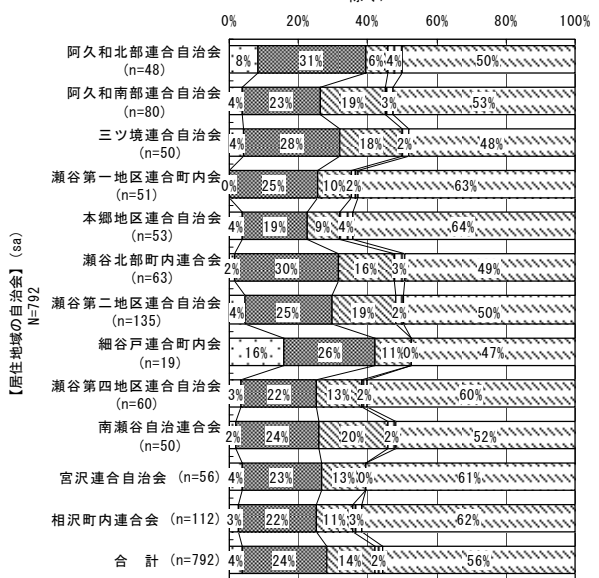
問1 以前と比べた変化

安心して子育てできる環境

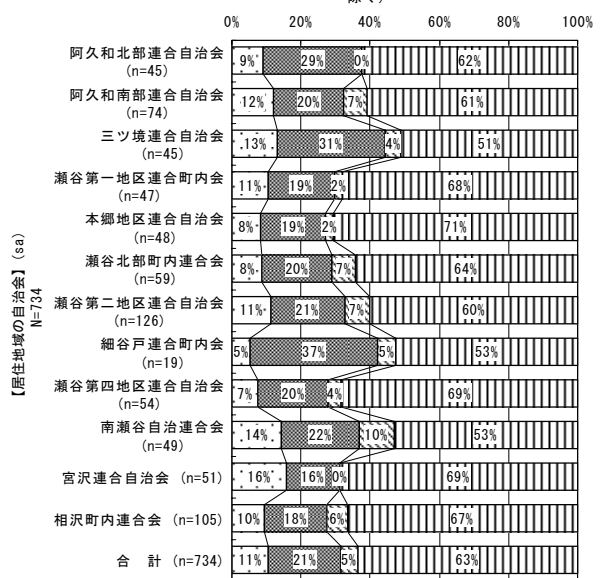
		全体	とてもよい (2)	よい (1)	悪い (-1)	とても悪い (-2)	わからない	無回答	平均	全体	良くなった (1)	変わらない (0)	悪くなった (-1)	わからない	無回答	平均
全体		876	29	193	112	18	440	84	0.29	876	78	155	36	465	142	0.16
		100.0	3.3	22.0	12.8	2.1	50.2	9.6		100.0	8.9	17.7	4.1	53.1	16.2	
F 2 年齢	20~29歳	92	4.3	20.7	10.9	4.3	55.4	4.3	0.24	92	7.6	15.2	2.2	68.5	6.5	0.22
	30~39歳	150	4.7	32.0	16.7	4.7	40.7	1.3	0.26	150	10.7	26.0	4.0	55.3	4.0	0.16
	40~49歳	119	2.5	31.9	18.5	0.8	43.7	2.5	0.31	119	12.6	23.5	6.7	50.4	6.7	0.14
	50~59歳	147	4.8	14.3	17.7	0.7	59.9	2.7	0.13	147	6.1	17.0	7.5	60.5	8.8	-0.04
	60~69歳	168	2.4	20.2	10.7	2.4	51.8	12.5	0.27	168	9.5	16.7	3.0	49.4	21.4	0.22
	70歳以上	189	2.1	16.4	5.8	0.5	50.8	24.3	0.55	189	7.4	11.1	2.1	42.9	36.5	0.26
	無回答	11	0.0	18.2	0.0	0.0	45.5	36.4	1.00	11	9.1	0.0	0.0	54.5	36.4	1.00
F 8 介護保険 利用者	いる	87	1.1	21.8	6.9	0.0	55.2	14.9	0.58	87	9.2	13.8	1.1	49.4	26.4	0.33
	いない	774	3.6	22.2	13.6	2.3	49.7	8.5	0.27	774	8.8	18.5	4.5	53.6	14.6	0.13
	無回答	15	0.0	13.3	6.7	0.0	46.7	33.3	0.33	15	13.3	0.0	0.0	46.7	40.0	1.00
F 9 障害の ある方	いる	279	2.2	18.6	13.6	2.2	51.3	12.2	0.14	279	8.6	15.4	5.7	49.8	20.4	0.10
	いない	571	4.0	24.3	12.6	2.1	49.7	7.2	0.36	571	9.3	19.3	3.5	54.8	13.1	0.18
	無回答	26	0.0	7.7	7.7	0.0	50.0	34.6	0.00	26	3.8	7.7	0.0	50.0	38.5	0.33
F 10 自治会・ 町内会	いる(加入の予定も含む)	769	3.5	22.6	12.7	2.1	48.8	10.3	0.31	769	9.2	18.3	4.2	51.4	16.9	0.16
	いない	90	2.2	18.9	14.4	2.2	61.1	1.1	0.12	90	6.7	15.6	4.4	66.7	6.7	0.08
	無回答	17	0.0	11.8	5.9	0.0	58.8	23.5	0.33	17	5.9	0.0	0.0	58.8	35.3	1.00
F 12 居住地域 の自治会	阿久和北部連合自治会	52	7.7	28.8	5.8	3.8	46.2	7.7	0.67	52	7.7	25.0	0.0	53.8	13.5	0.24
	阿久和南部連合自治会	85	3.5	21.2	17.6	2.4	49.4	5.9	0.13	85	10.6	17.6	5.9	52.9	12.9	0.14
	三ツ境連合自治会	54	3.7	25.9	16.7	1.9	44.4	7.4	0.27	54	11.1	25.9	3.7	42.6	16.7	0.18
	瀬谷第一地区連合町内会	57	0.0	22.8	8.8	1.8	56.1	10.5	0.32	57	8.8	15.8	1.8	56.1	17.5	0.27
	本郷地区連合自治会	58	3.4	17.2	8.6	3.4	58.6	8.6	0.26	58	6.9	15.5	1.7	58.6	17.2	0.21
	瀬谷北部町内連合会	64	1.6	29.7	15.6	3.1	48.4	1.6	0.22	64	7.8	18.8	6.3	59.4	7.8	0.05
	瀬谷第二地区連合自治会	149	4.0	22.8	16.8	2.0	45.0	9.4	0.22	149	9.4	18.1	6.0	51.0	15.4	0.10
	細谷戸連合町内会	24	12.5	20.8	8.3	0.0	37.5	20.8	0.90	24	4.2	29.2	4.2	41.7	20.8	0.00
	瀬谷第四地区連合自治会	66	3.0	19.7	12.1	1.5	54.5	9.1	0.29	66	6.1	16.7	3.0	56.1	18.2	0.12
	南瀬谷自治連合会	56	1.8	21.4	17.9	1.8	46.4	10.7	0.08	56	12.5	19.6	8.9	46.4	12.5	0.09
	宮沢連合自治会	61	3.3	21.3	11.5	0.0	55.7	8.2	0.45	61	13.1	13.1	0.0	57.4	16.4	0.50
	相沢町内連合会	128	2.3	19.5	9.4	2.3	53.9	12.5	0.30	128	7.8	14.8	4.7	54.7	18.0	0.11
	無回答	22	0.0	9.1	4.5	0.0	54.5	31.8	0.33	22	4.5	0.0	0.0	50.0	45.5	1.00

図Ⅲ-39 連合自治会別 安心して子育てできる環境

【安心して子育てできる環境】(sa) N=792 (不明・非該当除く)



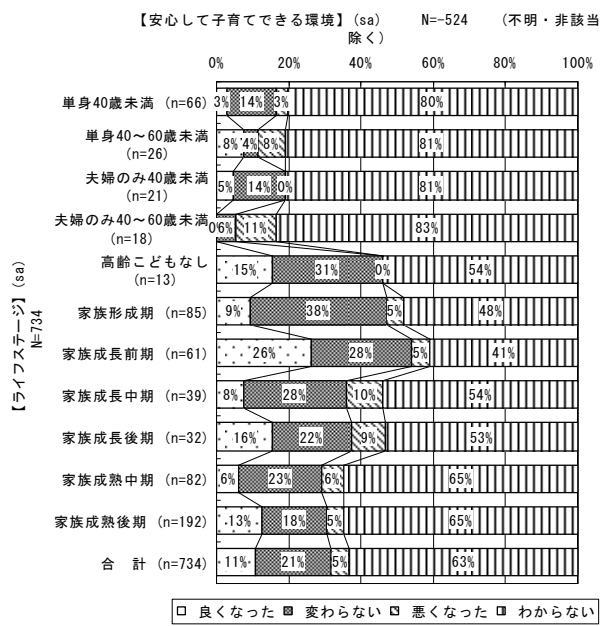
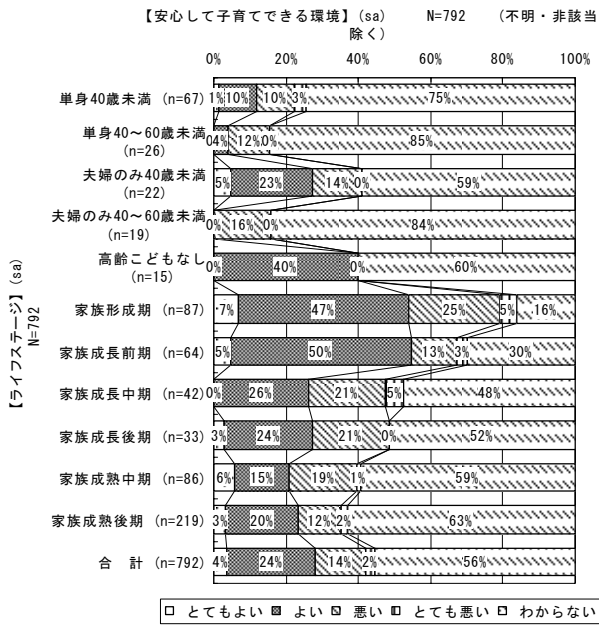
【安心して子育てできる環境】(sa) N=524 (不明・非該当除く)



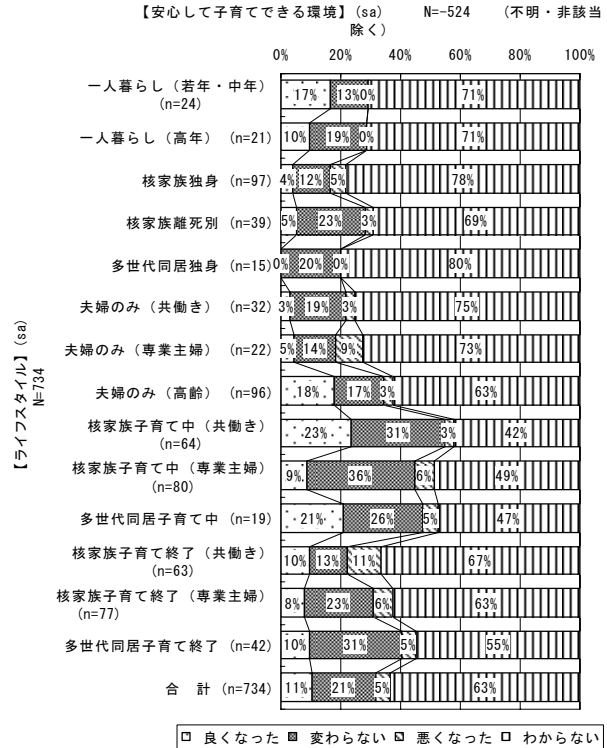
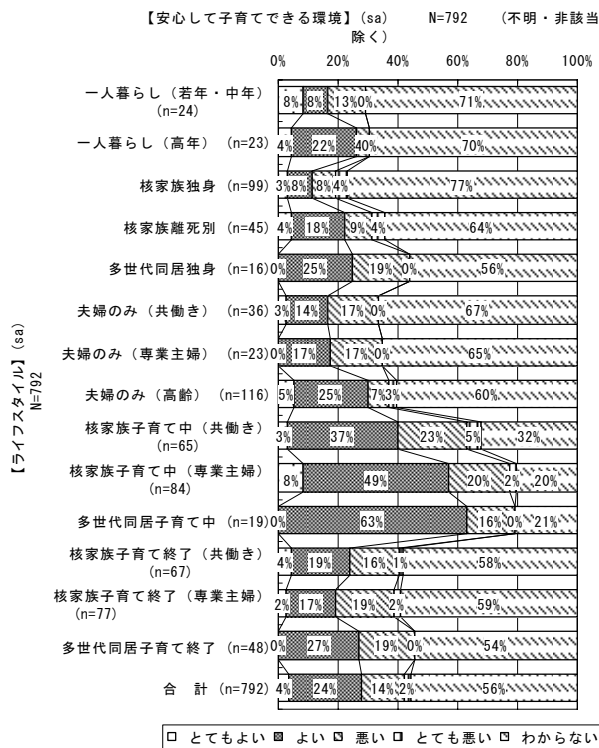
□ とてもよい □ よい □ 悪い □ とても悪い □ わからない

□ 良くなった □ 変わらない □ 悪くなった □ わからない

図Ⅲ-40 ライフステージ別 安心して子育てできる環境



図Ⅲ-41 ライフスタイル別 安心して子育てできる環境



⑤ 小学生及び中学生の居場所や交流の機会

- ◆小・中学生の親世代である40代で「よい」「悪い」がともに他世代に比べて高くなっている
- ◆家族成長前期において、良い評価、悪い評価ともに他よりも高く、以前との比較での評価は高い
- ◆子育て中ではいずれも良い評価、悪い評価ともに突出して高い

<現在の評価>

- ・年齢別では、いずれも「わからない」が最も多くなっているほか、小・中学生の親世代である40代で「よい」「悪い」がともに他世代に比べて高くなっている。平均点をみると、最も高いのは60代、低いのは20代である。
- ・本人の状況別に見ると、介護保険利用者の有無、障害者のある方の有無、自治会・町内会への加入有無のいずれにおいても「わからない」が最も多く、特に自治会未加入者で数値が高い。平均点では、身近に介護保険利用者がある人、障害のある方が身近にいる人、自治会に加入しているケースの方が平均点が高い。
- ・連自治会別では、いずれにおいても「わからない」が最も多くなっている。平均点をみると、最も高いのは宮沢連自治会、低いのは南瀬谷自治連合会である。
- ・ライフステージ別の現状の評価では、家族成長前期において、良い評価、悪い評価ともに他よりも高くなっている。単身40歳未満、夫婦のみ40～60歳では「わからない」の数値が高い。
- ・ライフスタイル別の現状の評価では、子育て中ではいずれも良い評価、悪い評価ともに突出して高くなっている。

<以前との比較>

- ・年齢別では、いずれも「わからない」が最も多いほか、40代で「変わらない」の数値が高くなっている。平均点をみると、最も高いのは50代、低いのは20代、70歳以上となっている。
- ・本人の状況別に見ると、介護保険利用者の有無、障害者のある方の有無、自治会・町内会への加入有無のいずれにおいても「わからない」が最も多く、特に自治会未加入者で数値が高い。平均点では、身近に介護保険利用者がある人、障害のある方が身近にいる人、自治会に加入しているケースの方が平均点がやや高い。
- ・連自治会別では、いずれも「わからない」が最も多い。平均点をみると、最も高いのは瀬谷第四地区連自治会、低いのは宮沢連自治会である。
- ・連自治会別の変化の評価では、阿久和南部連自治会の評価が僅かに高く、南瀬谷、宮沢、相沢町内連合会では僅かに低くなっている。
- ・ライフステージ別の変化の評価では、家族成長前期・中期での評価が高い。ただし家族成長中期では悪い評価も高くなっている。
- ・ライフスタイル別の変化の評価では、多世代同居子育て中の評価がやや高い。

図Ⅲ-42 年齢・本人や家族の状況・連合自治会別 現在の評価・以前との比較

⑤ 小学生及び中学生の居場所や交流の機会

問1 現在の評価

小学生及び中学生の居場所や交流の機会

問1 以前と比べた変化

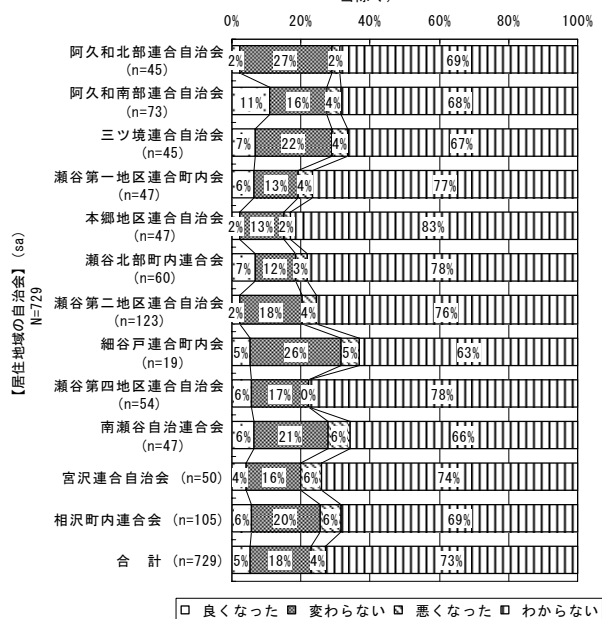
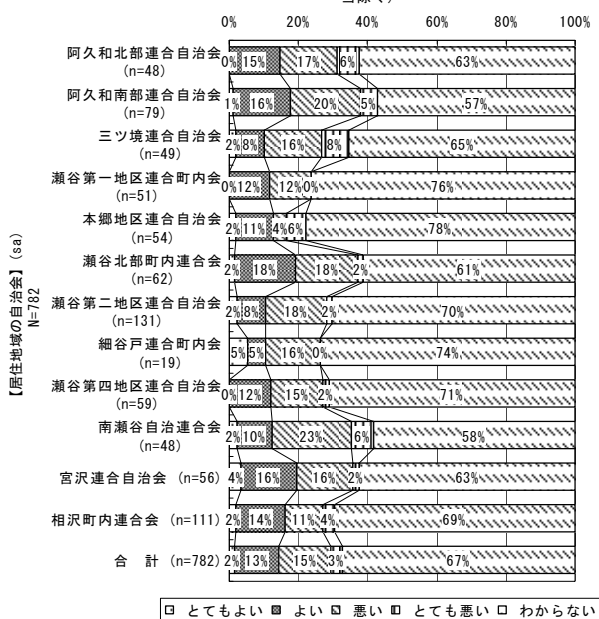
小学生及び中学生の居場所や交流の機会

		全体	とてもよい (2)	よい (1)	悪い (-1)	とても悪い (-2)	わからない	無回答	平均	全体	良くなった (1)	変わらない (0)	悪くなった (-1)	わからない	無回答	平均
全体		876	13	98	119	26	526	94	-0.18	876	38	130	30	531	147	0.04
		100.0	1.5	11.2	13.6	3.0	60.0	10.7		100.0	4.3	14.8	3.4	60.6	16.8	
F 2 年齢	20～29歳	92	0.0	12.0	17.4	5.4	60.9	4.3	-0.47	92	4.3	14.1	6.5	68.5	6.5	-0.09
	30～39歳	150	2.0	18.0	16.0	6.7	56.0	1.3	-0.17	150	5.3	21.3	3.3	65.3	4.7	0.07
	40～49歳	119	0.8	21.8	25.2	5.0	45.4	1.7	-0.22	119	6.7	25.2	5.9	55.5	6.7	0.02
	50～59歳	147	2.7	4.1	12.2	2.0	76.2	2.7	-0.32	147	4.1	10.2	2.0	73.5	10.2	0.13
	60～69歳	168	1.2	10.7	8.9	1.2	64.3	13.7	0.08	168	4.2	14.9	1.8	57.7	21.4	0.11
	70歳以上	189	1.6	4.2	8.5	0.0	56.6	29.1	-0.07	189	2.1	6.9	3.2	50.3	37.6	-0.09
無回答	11	0.0	18.2	0.0	0.0	45.5	36.4	1.00	11	9.1	18.2	0.0	36.4	36.4	0.33	
F 8 介護保険 利用者	いる	87	3.4	6.9	5.7	0.0	65.5	18.4	0.50	87	4.6	9.2	2.3	54.0	29.9	0.14
	いない	774	1.3	11.6	14.7	3.4	59.8	9.2	-0.23	774	4.3	15.6	3.6	61.8	14.7	0.03
	無回答	15	0.0	13.3	0.0	0.0	40.0	46.7	1.00	15	6.7	6.7	0.0	40.0	46.7	0.50
F 9 障害の ある方	いる	279	1.1	13.3	12.5	2.9	56.6	13.6	-0.10	279	5.0	14.3	3.6	56.3	20.8	0.06
	いない	571	1.6	10.3	14.7	3.2	62.3	7.9	-0.25	571	4.2	15.4	3.5	63.4	13.5	0.03
	無回答	26	3.8	7.7	0.0	0.0	46.2	42.3	1.33	26	0.0	7.7	0.0	46.2	46.2	0.00
F 10 自治会・ 町内会	いる(加入の予定も含む)	769	1.6	11.8	14.8	2.7	57.9	11.2	-0.17	769	4.4	15.9	3.4	58.9	17.4	0.04
	いない	90	1.1	6.7	5.6	5.6	80.0	1.1	-0.41	90	4.4	7.8	4.4	76.7	6.7	0.00
	無回答	17	0.0	5.9	0.0	0.0	52.9	41.2	1.00	17	0.0	5.9	0.0	52.9	41.2	0.00
F 12 居住地域 の自治会	阿久和北部連合自治会	52	0.0	13.5	15.4	5.8	57.7	7.7	-0.39	52	1.9	23.1	1.9	59.6	13.5	0.00
	阿久和南部連合自治会	85	1.2	15.3	18.8	4.7	52.9	7.1	-0.26	85	9.4	14.1	3.5	58.8	14.1	0.22
	三ツ境連合自治会	54	1.9	7.4	14.8	7.4	59.3	9.3	-0.59	54	5.6	18.5	3.7	55.6	16.7	0.07
	瀬谷第一地区連合町内会	57	0.0	10.5	10.5	0.0	68.4	10.5	0.00	57	5.3	10.5	3.5	63.2	17.5	0.09
	本郷地区連合自治会	58	1.7	10.3	3.4	5.2	72.4	6.9	0.00	58	1.7	10.3	1.7	67.2	19.0	0.00
	瀬谷北部町内連合会	64	1.6	17.2	17.2	1.6	59.4	3.1	0.00	64	6.3	10.9	3.1	73.4	6.3	0.15
	瀬谷第二地区連合自治会	149	2.0	7.4	15.4	1.3	61.7	12.1	-0.26	149	2.0	14.8	3.4	62.4	17.4	-0.07
	細谷戸連合町内会	24	4.2	4.2	12.5	0.0	58.3	20.8	0.00	24	4.2	20.8	4.2	50.0	20.8	0.00
	瀬谷第四地区連合自治会	66	0.0	10.6	13.6	1.5	63.6	10.6	-0.24	66	4.5	13.6	0.0	63.6	18.2	0.25
	南瀬谷自治連合会	56	1.8	8.9	19.6	5.4	50.0	14.3	-0.50	56	5.4	17.9	5.4	55.4	16.1	0.00
	宮沢連合自治会	61	3.3	14.8	14.8	1.6	57.4	8.2	0.10	61	3.3	13.1	4.9	60.7	18.0	-0.08
	相沢町内連合会	128	1.6	12.5	9.4	3.1	60.2	13.3	0.00	128	4.7	16.4	4.7	56.3	18.0	0.00
無回答	22	0.0	9.1	4.5	0.0	54.5	31.8	0.33	22	0.0	9.1	4.5	50.0	36.4	-0.33	

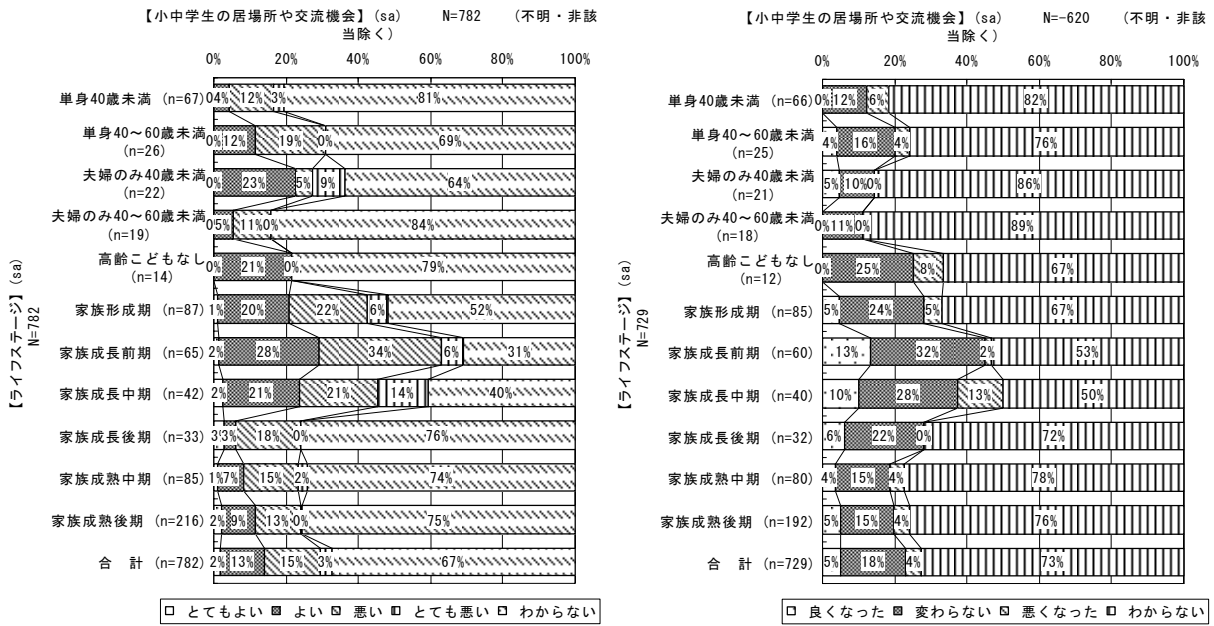
図Ⅲ-43 連合自治会別 小学生及び中学生の居場所や交流の機会

【小学生の居場所や交流機会】(sa) N=782 (不明・非該当除く)

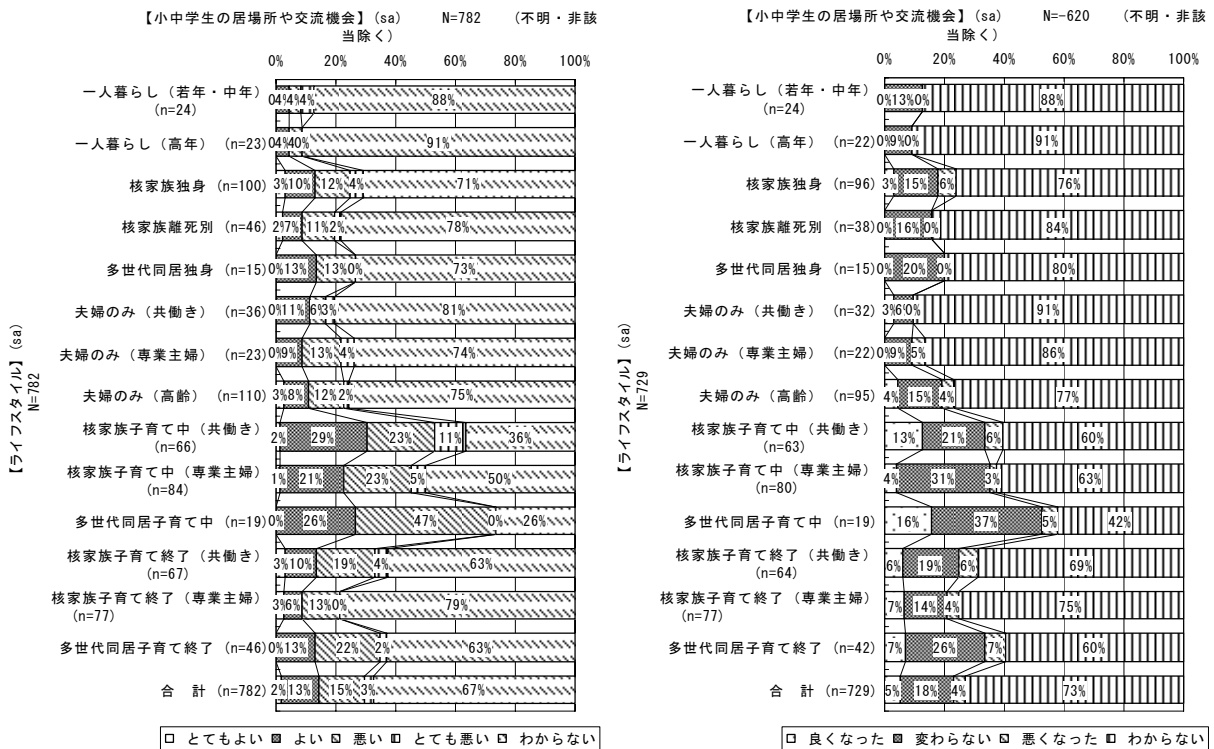
【中学生の居場所や交流機会】(sa) N=620 (不明・非該当除く)



図Ⅲ-44 ライフステージ別 小学生及び中学生の居場所や交流の機会



図Ⅲ-45 ライフスタイル別 小学生及び中学生の居場所や交流の機会



⑥ 日常生活での住民同士の支えあい

- ◆60代で高く、20代で低い
- ◆介護保険利用者がある人では評価が高く、自治会未加入者の平均点は特に低い
- ◆高齢こどもなしの評価が最も高い
- ◆多世代同居子育て中、夫婦のみ(高齢)、核家族子育て中(専業主婦)、多世代同居独身、多世代同居子育て終了の評価がやや高く、夫婦のみ(共働き)の評価が低い
- ◆夫婦のみ(高齢)、多世代同居子育て中の以前との比較での評価がやや高く、一人暮らし(若年・中年)、核家族独身の評価がやや低い

<現在の評価>

- ・年齢別では、30代と70歳以上で「よい」が最も多くなっている。それ以外の世代では「わからない」が最も多い。平均点をみると、最も高いのは60代、低いのは20代である。
- ・本人の状況別に見ると、介護保険利用者の有無、障害のある方の有無、自治会・町内会への加入有無のいずれにおいても「わからない」が最も多く、特に自治会未加入者で数値が高い。平均点では、身近に介護保険利用者がある人、障害のある人が身近にいる人、自治会に加入している人の方が、平均点が高い。また介護保険利用者がある人では、平均点が市平均を大きく上回っているほか、自治会未加入者の平均点は、特に低くなっている。
- ・連合自治会別では、阿久和北部、三ツ境、瀬谷北部、南瀬谷、宮沢連合自治会では「よい」が、それ以外の連合自治会では「わからない」が最も多くなっている。平均点をみると、最も高いのは細谷戸連合町内会、低いのは瀬谷第四地区連合自治会である。
- ・ライフステージ別の現状の評価では、高齢こどもなしの評価が最も高い。
- ・ライフスタイル別の現状の評価では、多世代同居子育て中、夫婦のみ(高齢)、核家族子育て中(専業主婦)、多世代同居独身、多世代同居子育て終了の評価がやや高く、夫婦のみ(共働き)の評価が低い。

<以前との比較>

- ・年齢別では、いずれも「わからない」が最も多いほか、30代で「変わらない」の数値が高くなっている。平均点をみると、最も高いのは70歳以上、低いのは20代のである。
- ・本人の状況別に見ると、介護保険利用者の有無、障害のある方の有無、自治会・町内会への加入有無のいずれにおいても「わからない」が最も多く、特に自治会未加入者で数値が高い。平均点では、身近に介護保険利用者がある人、障害のある人が身近にいる人、自治会に加入している人の方が、平均点が高い。
- ・連合自治会別では、三ツ境連合自治会で「変わらない」が、それ以外では「わからない」が最も多い。三ツ境連合自治会では「良くなった」の数値が他に比べて高くなっている。平均点をみると、最も高いのは三ツ境連合自治会、低いのは瀬谷第四地区連合自治会である。
- ・連合自治会別の変化の評価では、三ツ境連合自治会の評価が高く、宮沢連合自治会の評価がやや低くなっている。
- ・ライフステージ別の変化の評価では、高齢こどもなし、家族成長前期、家族成熟後期の評価がやや高く、単身40歳未満の評価が低くなっている。
- ・ライフスタイル別の変化の評価では、夫婦のみ(高齢)、多世代同居子育て中の評価がやや高く、一人暮らし(若年・中年)、核家族独身の評価がやや低い。

図Ⅲ-46 年齢・本人や家族の状況・連合自治会別 現在の評価・以前との比較

⑥ 日常生活での住民同士の支えあい

問1 現在の評価

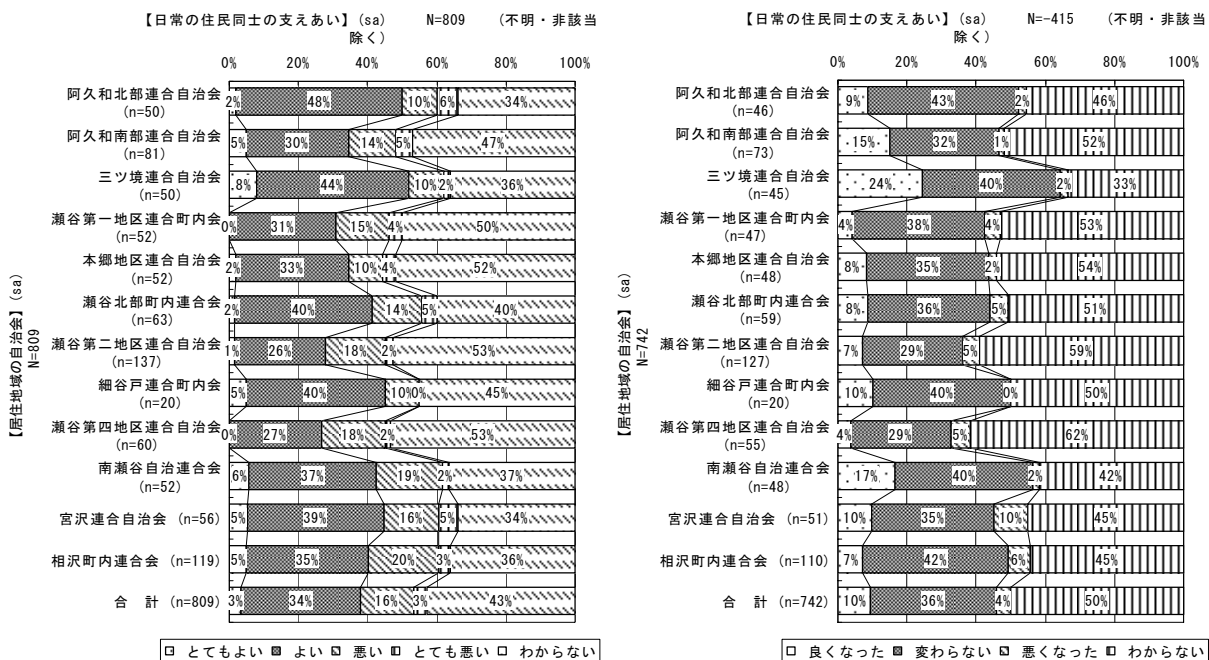
問1 以前と比べた変化

日常生活での住民同士の支えあい

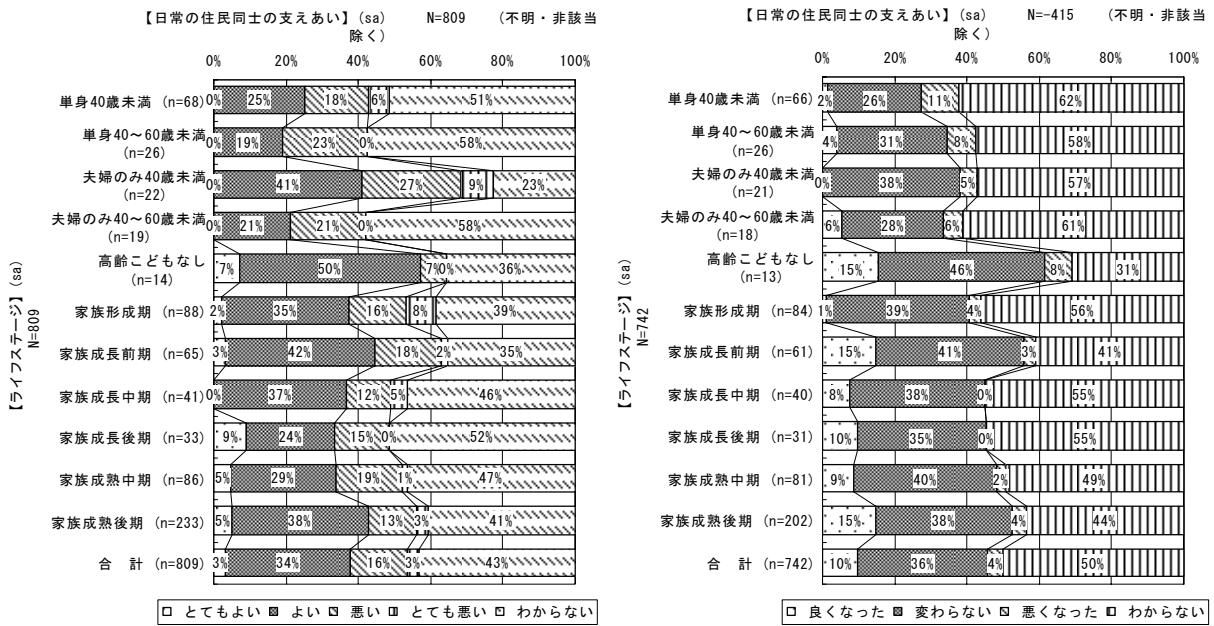
日常生活での住民同士の支えあい

		全体	とてもよい (2)	よい (1)	悪い (-1)	とても悪い (-2)	わからない	無回答	平均	全体	良くなった (1)	変わらない (0)	悪くなった (-1)	わからない	無回答	平均
全体		876	27	279	127	28	348	67	0.33	876	71	268	33	370	134	0.10
		100.0	3.1	31.8	14.5	3.2	39.7	7.6		100.0	8.1	30.6	3.8	42.2	15.3	
F 2 年齢	20～29歳	92	0.0	26.1	17.4	8.7	44.6	3.3	-0.17	92	3.3	22.8	8.7	58.7	6.5	-0.16
	30～39歳	150	1.3	40.0	16.0	4.7	38.0	0.0	0.28	150	2.7	40.0	4.0	48.7	4.7	-0.03
	40～49歳	119	3.4	31.9	19.3	0.8	42.0	2.5	0.32	119	10.1	34.5	5.0	44.5	5.9	0.10
	50～59歳	147	3.4	25.2	13.6	2.0	53.1	2.7	0.32	147	7.5	29.3	1.4	52.4	9.5	0.16
	60～69歳	168	4.8	32.1	11.9	2.4	39.3	9.5	0.49	168	9.5	33.3	2.4	36.3	18.5	0.16
	70歳以上	189	3.7	33.3	11.6	2.6	29.1	19.6	0.46	189	11.6	23.3	3.2	27.0	34.9	0.22
	無回答	11	9.1	27.3	18.2	0.0	9.1	36.4	0.50	11	27.3	27.3	9.1	9.1	27.3	0.29
F 8 介護保険 利用者	いる	87	4.6	33.3	4.6	1.1	46.0	10.3	0.82	87	9.2	29.9	0.0	39.1	21.8	0.24
	いない	774	3.0	31.5	15.8	3.4	39.5	6.8	0.28	774	8.0	30.9	4.1	42.9	14.1	0.09
	無回答	15	0.0	40.0	6.7	6.7	13.3	33.3	0.38	15	6.7	20.0	6.7	26.7	40.0	0.00
F 9 障害の ある方	いる	279	2.9	32.6	11.8	3.6	39.1	10.0	0.38	279	9.3	31.9	2.5	36.6	19.7	0.16
	いない	571	3.3	31.7	15.9	3.0	40.8	5.3	0.31	571	7.9	30.3	4.4	45.4	12.1	0.08
	無回答	26	0.0	26.9	11.5	3.8	23.1	34.6	0.18	26	0.0	23.1	3.8	34.6	38.5	-0.14
F 10 自治会・ 町内会	いる(加入の予定も含む)	769	3.5	33.2	14.6	3.0	37.8	7.9	0.36	769	8.8	31.2	4.0	40.1	15.9	0.11
	いない	90	0.0	20.0	15.6	4.4	58.9	1.1	-0.11	90	3.3	26.7	1.1	62.2	6.7	0.07
	無回答	17	0.0	35.3	5.9	5.9	23.5	29.4	0.38	17	0.0	23.5	5.9	35.3	35.3	-0.20
F 12 居住地域 の自治会	阿久和北部連合自治会	52	1.9	46.2	9.6	5.8	32.7	3.8	0.45	52	7.7	38.5	1.9	40.4	11.5	0.12
	阿久和南部連合自治会	85	4.7	28.2	12.9	4.7	44.7	4.7	0.30	85	12.9	27.1	1.2	44.7	14.1	0.29
	三ツ境連合自治会	54	7.4	40.7	9.3	1.9	33.3	7.4	0.72	54	20.4	33.3	1.9	27.8	16.7	0.33
	瀬谷第一地区連合町内会	57	0.0	28.1	14.0	3.5	45.6	8.8	0.15	57	3.5	31.6	3.5	43.9	17.5	0.00
	本郷地区連合自治会	58	1.7	29.3	8.6	3.4	46.6	10.3	0.40	58	6.9	29.3	1.7	44.8	17.2	0.14
	瀬谷北部町内連合会	64	1.6	39.1	14.1	4.7	39.1	1.6	0.32	64	7.8	32.8	4.7	46.9	7.8	0.07
	瀬谷第二地区連合自治会	149	1.3	24.2	16.1	2.0	48.3	8.1	0.15	149	6.0	24.8	4.0	50.3	14.8	0.06
	細谷戸連合町内会	24	4.2	33.3	8.3	0.0	37.5	16.7	0.73	24	8.3	33.3	0.0	41.7	16.7	0.20
	瀬谷第四地区連合自治会	66	0.0	24.2	16.7	1.5	48.5	9.1	0.11	66	3.0	24.2	4.5	51.5	16.7	-0.05
	南瀬谷自治連合会	56	5.4	33.9	17.9	1.8	33.9	7.1	0.39	56	14.3	33.9	1.8	35.7	14.3	0.25
	宮沢連合自治会	61	4.9	36.1	14.8	4.9	31.1	8.2	0.35	61	8.2	29.5	8.2	37.7	16.4	0.00
	相沢町内連合会	128	4.7	32.8	18.8	3.1	33.6	7.0	0.29	128	6.3	35.9	5.5	38.3	14.1	0.02
	無回答	22	4.5	36.4	18.2	4.5	13.6	22.7	0.29	22	0.0	31.8	9.1	18.2	40.9	-0.22

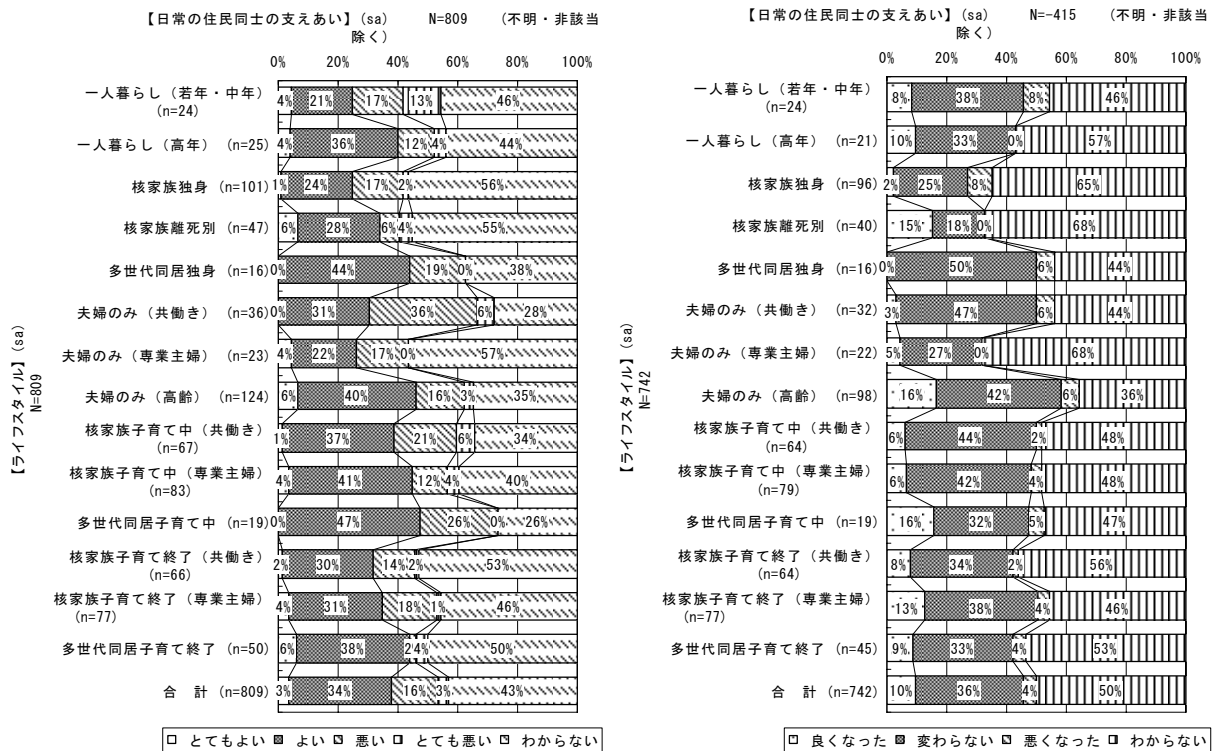
図Ⅲ-47 連合自治会別 日常生活での住民同士の支えあい



図Ⅲ-48 ライフステージ別 日常生活での住民同士の支えあい



図Ⅲ-49 ライフスタイル別 日常生活での住民同士の支えあい



⑦ 障害のある人との交流の機会

- ◆70歳以上で高く、20代で低い
- ◆障害者のある方の有無による差はみられなかった
- ◆家族成長中期で現状の評価、以前との比較の両方で評価が高い
- ◆多世代同居独身の現状の評価、以前との比較の両方で評価が高い

<現在の評価>

- ・年齢別では、いずれも「わからない」が最も多く、50代で数値が高い。平均点をみると、最も高いのは70歳以上、低いのは20代である。
- ・本人の状況別に見ると、介護保険利用者の有無、障害者のある方の有無、自治会・町内会への加入有無のいずれにおいても「わからない」が最も多く、特に自治会未加入者で数値が高い。
- ・連合自治会別では、いずれにおいても「わからない」が最も多くなっている。また、障害者地域活動ホーム太陽の所在地である三ツ境連合自治会では「よい」の数値が他に比べて高くなっている。平均点をみると、最も高いのは三ツ境連合自治会、低いのは瀬谷第二地区連合自治会である。
- ・ライフステージ別の現状の評価では、家族成長中期の評価が高い。
- ・ライフスタイル別の現状の評価では、多世代同居独身の評価がやや高く、核家族子育て中(共働き)、多世代同居子育て中の評価が低くなっている。

<以前との比較>

- ・年齢別では、いずれも「わからない」が最も多く、20代及び30代で数値が高い。平均点をみると、最も高いのは70歳以上、低いのは20代である。
- ・本人の状況別に見ると、介護保険利用者の有無、障害者のある方の有無、自治会・町内会への加入有無のいずれにおいても「わからない」が最も多く、特に自治会未加入者で数値が高い。平均点では、身近に介護保険利用者がある人、障害のある人が身近にいる人、自治会に加入している人の方が、平均点が高い。
- ・連合自治会別では、いずれも「わからない」が最も多い。また、細谷戸連合町内会で「変わらない」が他地区に比べて高いほか、三ツ境連合自治会では「良くなった」の数値がやや高い。平均点をみると、最も高いのは三ツ境連合自治会である。
- ・連合自治会別の変化の評価では、三ツ境連合自治会の評価が高く、阿久和南部連合自治会の評価が僅かに低くなっている。
- ・ライフステージ別の変化の評価では、家族成長中期の評価が高い。
- ・ライフスタイル別の変化の評価では、夫婦のみ(専業主婦)の評価が僅かに高く、多世代同居独身の評価が低くなっている

図Ⅲ-50 年齢・本人や家族の状況・連合自治会別 現在の評価・以前との比較

⑦ 障害のある人との交流の機会

問1 現在の評価

問1 以前と比べた変化

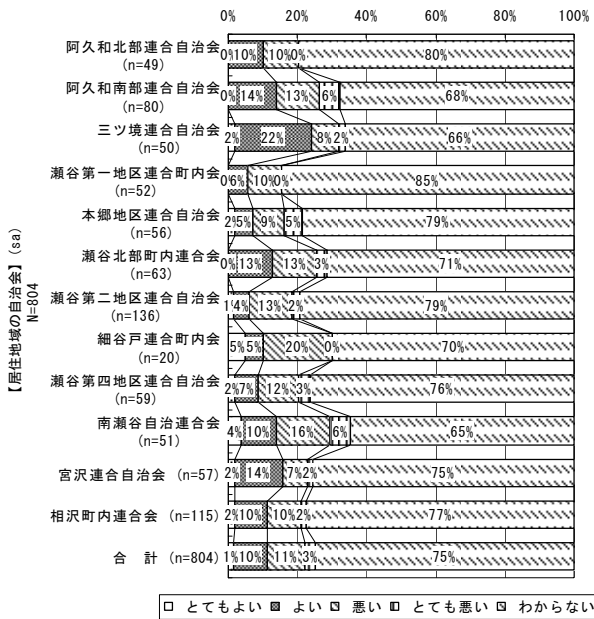
障害のある人との交流の機会

障害のある人との交流の機会

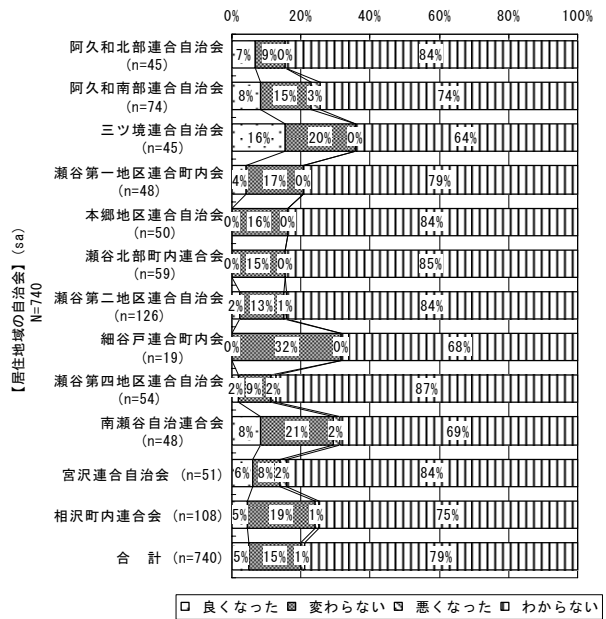
		全体	とてもよい (2)	よい (1)	悪い (-1)	とても悪い (-2)	わからない	無回答	平均	全体	良くなった (1)	変わらない (0)	悪くなった (-1)	わからない	無回答	平均
全体		876	12	78	88	23	603	72	-0.16	876	35	112	8	585	136	0.17
		100.0	1.4	8.9	10.0	2.6	68.8	8.2		100.0	4.0	12.8	0.9	66.8	15.5	
F 2 年齢	20～29歳	92	0.0	4.3	12.0	5.4	75.0	3.3	-0.85	92	2.2	9.8	1.1	80.4	6.5	0.08
	30～39歳	150	0.7	9.3	14.7	4.0	70.7	0.7	-0.42	150	2.7	17.3	0.0	75.3	4.7	0.13
	40～49歳	119	1.7	14.3	12.6	2.5	67.2	1.7	0.00	119	5.9	16.8	2.5	68.9	5.9	0.13
	50～59歳	147	2.7	5.4	8.2	2.0	79.6	2.0	-0.07	147	4.1	12.9	0.0	74.1	8.8	0.24
	60～69歳	168	1.2	8.9	8.3	1.2	69.6	10.7	0.03	168	4.2	12.5	0.6	63.1	19.6	0.21
	70歳以上	189	1.6	10.1	7.4	1.1	58.2	21.7	0.18	189	4.8	9.0	0.5	50.8	34.9	0.30
	無回答	11	0.0	9.1	0.0	18.2	36.4	36.4	-1.00	11	0.0	0.0	18.2	45.5	36.4	-1.00
F 8 介護保険 利用者	いる	87	2.3	6.9	10.3	1.1	65.5	13.8	-0.06	87	8.0	10.3	0.0	57.5	24.1	0.44
	いない	774	1.3	9.0	10.2	2.7	69.8	7.0	-0.17	774	3.5	13.3	0.9	68.3	14.0	0.15
	無回答	15	0.0	13.3	0.0	6.7	40.0	40.0	0.00	15	6.7	0.0	6.7	40.0	46.7	0.00
F 9 障害の ある方	いる	279	1.8	10.0	12.5	2.9	61.6	11.1	-0.17	279	6.1	14.3	1.1	59.5	19.0	0.23
	いない	571	1.1	8.4	9.3	2.5	73.2	5.6	-0.17	571	3.0	12.4	0.7	71.3	12.6	0.14
	無回答	26	3.8	7.7	0.0	3.8	50.0	34.6	0.50	26	3.8	3.8	3.8	46.2	42.3	0.00
F 10 自治会・ 町内会	いる（加入の予定も含む）	769	1.4	9.2	10.7	2.2	68.0	8.5	-0.13	769	4.3	13.1	0.9	65.7	16.0	0.18
	いない	90	1.1	6.7	6.7	5.6	78.9	1.1	-0.44	90	1.1	12.2	0.0	80.0	6.7	0.08
	無回答	17	0.0	5.9	0.0	5.9	52.9	35.3	-0.50	17	5.9	0.0	5.9	47.1	41.2	0.00
F 12 居住地域 の自治会	阿久和北部連合自治会	52	0.0	9.6	9.6	0.0	75.0	5.8	0.00	52	5.8	7.7	0.0	73.1	13.5	0.43
	阿久和南部連合自治会	85	0.0	12.9	11.8	5.9	63.5	5.9	-0.35	85	7.1	12.9	2.4	64.7	12.9	0.21
	三ツ境連合自治会	54	1.9	20.4	7.4	1.9	61.1	7.4	0.41	54	13.0	16.7	0.0	53.7	16.7	0.44
	瀬谷第一地区連合町内会	57	0.0	5.3	8.8	0.0	77.2	8.8	-0.25	57	3.5	14.0	0.0	66.7	15.8	0.20
	本郷地区連合自治会	58	1.7	5.2	8.6	5.2	75.9	3.4	-0.50	58	0.0	13.8	0.0	72.4	13.8	0.00
	瀬谷北部町内連合会	64	0.0	12.5	12.5	3.1	70.3	1.6	-0.22	64	0.0	14.1	0.0	78.1	7.8	0.00
	瀬谷第二地区連合自治会	149	1.3	4.0	11.4	2.0	72.5	8.7	-0.46	149	2.0	10.7	0.7	71.1	15.4	0.10
	細谷戸連合町内会	24	4.2	4.2	16.7	0.0	58.3	16.7	-0.17	24	0.0	25.0	0.0	54.2	20.8	0.00
	瀬谷第四地区連合自治会	66	1.5	6.1	10.6	3.0	68.2	10.6	-0.36	66	1.5	7.6	1.5	71.2	18.2	0.00
	南瀬谷自治連合会	56	3.6	8.9	14.3	5.4	58.9	8.9	-0.28	56	7.1	17.9	1.8	58.9	14.3	0.20
	宮沢連合自治会	61	1.6	13.1	6.6	1.6	70.5	6.6	0.29	61	4.9	6.6	1.6	70.5	16.4	0.25
	相沢町内連合会	128	1.6	8.6	8.6	1.6	69.5	10.2	0.00	128	3.9	16.4	0.8	63.3	15.6	0.15
	無回答	22	4.5	9.1	0.0	4.5	54.5	27.3	0.50	22	4.5	4.5	4.5	45.5	40.9	0.00

図Ⅲ-51 連合自治会別 障害のある人との交流の機会

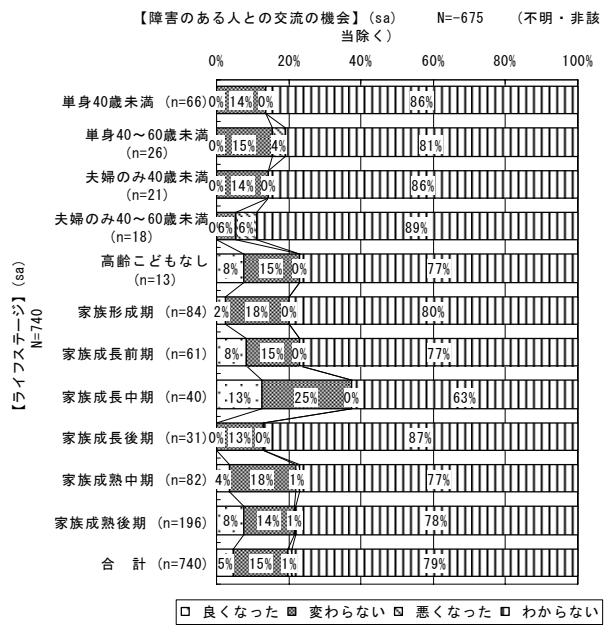
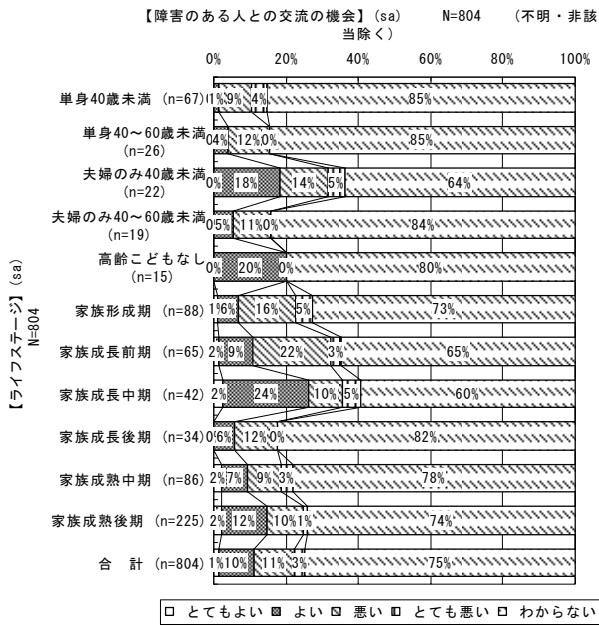
【障害のある人との交流の機会】(sa) N=804 (不明・非該当除く)



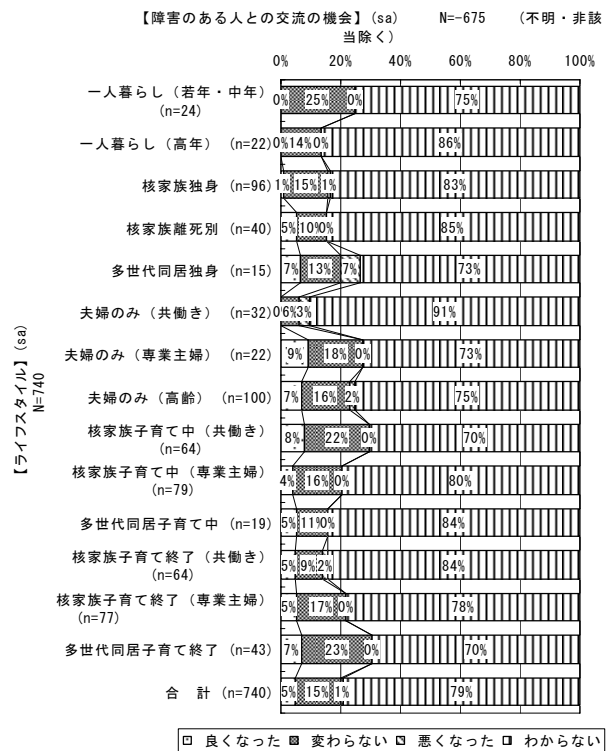
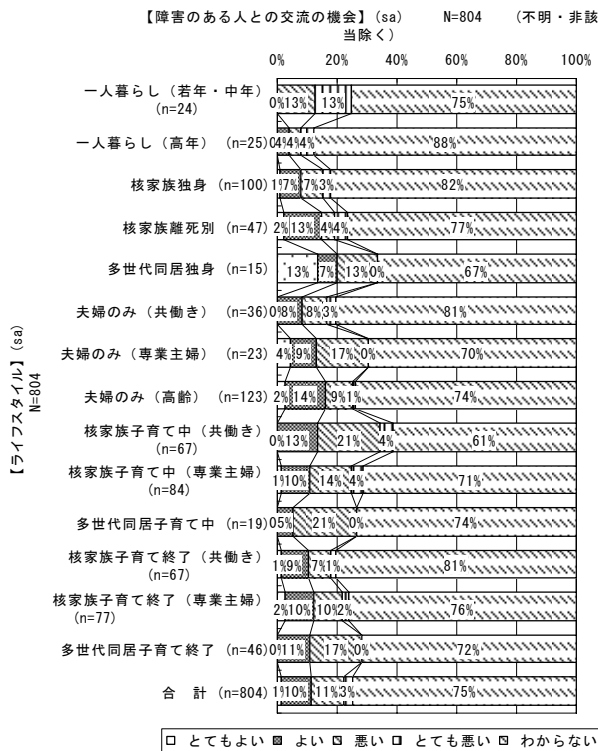
【障害のある人との交流の機会】(sa) N=675 (不明・非該当除く)



図Ⅲ-52 ライフステージ別 障害のある人との交流の機会



図Ⅲ-53 ライフスタイル別 障害のある人との交流の機会



⑧ 日本語が分からない人へ手助けをする機会

◆50代で高く、20代で低い

<現在の評価>

- ・ 年齢別では、いずれも「わからない」が最も多くなっている。平均点をみると、最も高いのは50代、低いのは20代である。
- ・ 本人の状況別に見ると、介護保険利用者の有無、障害者のある方の有無、自治会・町内会への加入有無のいずれにおいても「わからない」が最も多い。平均点では、身近に介護保険利用者がある人、障害のある人が身近にいる人、自治会に加入している人の方が平均点が高い。また介護保険利用者がある人では、区平均に比べて特に平均点が高いほか、自治会未加入者の平均点は、特に低くなっている。
- ・ 連合自治会別では、いずれにおいても「わからない」が最も多くなっている。平均点をみると、最も高いのは細谷戸連合町内会、低いのは瀬谷第四地区連合自治会である。
- ・ ライフステージ別の現状の評価では、夫婦のみ40歳未満において高い評価、低い評価とも多くなっている。それ以外は「わからない」の数値が高い。
- ・ ライフスタイル別の現状の評価では、一人暮らし(若年・中年)の評価が低いほか、多世代同居独身は、よい評価、悪い評価ともにやや高くなっている。

<以前との比較>

- ・ 年齢別では、いずれも「わからない」が最も多く、20代から40代で数値が高い。平均点をみると、最も高いのは60代、低いのは30代である。
- ・ 本人の状況別に見ると、介護保険利用者の有無、障害者のある方の有無、自治会・町内会への加入有無のいずれにおいても「わからない」が最も多い。平均点では、身近に介護保険利用者がある人、障害のある人が身近にいる人、自治会に加入している人の方が、平均点が高い。
- ・ 連合自治会別では、いずれも「わからない」が最も多い。平均点をみると、最も高いのは三ツ境連合自治会、低いのは瀬谷第四地区連合自治会である。
- ・ 連合自治会別の変化の評価では、三ツ境、阿久和南部連合自治会の評価が僅かに高くなっている。
- ・ ライフステージ別の変化の評価では、家族成熟後期で僅かに評価が高く、夫婦のみ40歳未満で評価が低い、概ね「わからない」の数値が非常に高くなっている。
- ・ ライフスタイル別の現状の評価では、一人暮らし(若年・中年)の評価が高く、多世代同居独身の評価が低くなっている。

図Ⅲ-54 年齢・本人や家族の状況・連合自治会別 現在の評価・以前との比較

⑧ 日本語が分からない人へ手助けをする機会

問1 現在の評価

問1 以前と比べた変化

日本語が分からない人へ手助けをする機会

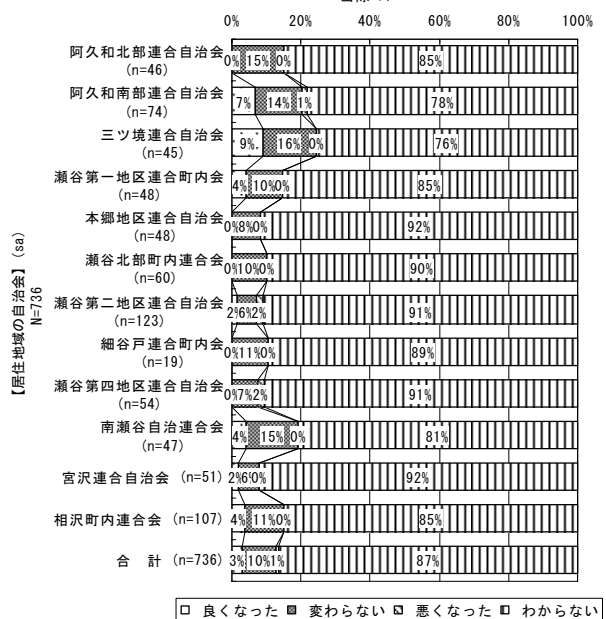
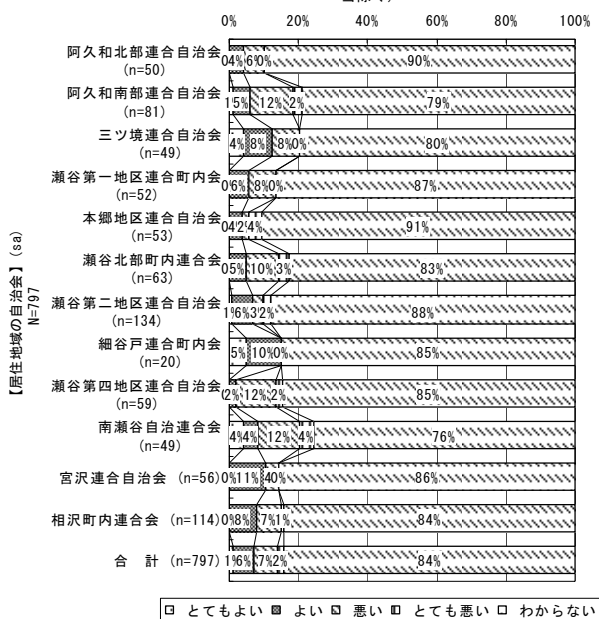
日本語が分からない人へ手助けをする機会

		全体	とてもよい (2)	よい (1)	悪い (-1)	とても悪い (-2)	わからない	無回答	平均	全体	良くなった (1)	変わらない (0)	悪くなった (-1)	わからない	無回答	平均
全体		876	8	49	55	13	672	79	-0.13	876	21	74	4	637	140	0.17
		100.0	0.9	5.6	6.3	1.5	76.7	9.0		100.0	2.4	8.4	0.5	72.7	16.0	
F 2 年齢	20～29歳	92	0.0	4.3	10.9	5.4	76.1	3.3	-0.84	92	3.3	7.6	2.2	81.5	5.4	0.08
	30～39歳	150	1.3	5.3	8.0	2.0	82.7	0.7	-0.24	150	0.7	12.7	0.0	82.7	4.0	0.05
	40～49歳	119	0.8	5.0	8.4	0.8	84.0	0.8	-0.22	119	2.5	8.4	0.8	83.2	5.0	0.14
	50～59歳	147	2.0	6.8	4.8	1.4	82.3	2.7	0.23	147	2.0	9.5	0.0	77.6	10.9	0.18
	60～69歳	168	1.2	8.3	6.0	0.6	72.6	11.3	0.22	168	4.8	7.7	0.0	67.3	20.2	0.38
	70歳以上	189	0.0	3.7	2.1	0.5	68.8	24.9	0.08	189	1.1	4.8	0.5	57.1	36.5	0.08
	無回答	11	0.0	0.0	18.2	0.0	45.5	36.4	-1.00	11	9.1	18.2	0.0	36.4	36.4	0.33
F 8 介護保険 利用者	いる	87	1.1	9.2	5.7	0.0	69.0	14.9	0.36	87	4.6	8.0	0.0	62.1	25.3	0.36
	いない	774	0.9	4.9	6.5	1.7	78.3	7.8	-0.22	774	2.1	8.7	0.5	74.3	14.5	0.14
	無回答	15	0.0	20.0	0.0	0.0	40.0	40.0	1.00	15	6.7	0.0	0.0	53.3	40.0	1.00
F 9 障害の ある方	いる	279	0.7	6.8	6.8	1.4	72.8	11.5	-0.09	279	3.6	9.3	0.0	67.0	20.1	0.28
	いない	571	1.1	4.9	6.3	1.6	79.5	6.7	-0.18	571	1.8	8.4	0.7	76.2	13.0	0.10
	無回答	26	0.0	7.7	0.0	0.0	57.7	34.6	1.00	26	3.8	0.0	0.0	57.7	38.5	1.00
F 10 自治会・ 町内会	いる（加入の予定も含む）	769	1.0	5.5	5.9	1.2	77.1	9.4	-0.05	769	2.5	8.1	0.4	72.4	16.6	0.19
	いない	90	0.0	5.6	11.1	4.4	77.8	1.1	-0.68	90	1.1	13.3	1.1	77.8	6.7	0.00
	無回答	17	0.0	11.8	0.0	0.0	52.9	35.3	1.00	17	5.9	0.0	0.0	58.8	35.3	1.00
F 12 居住地域 の自治会	阿久和北部連合自治会	52	0.0	3.8	5.8	0.0	86.5	3.8	-0.20	52	0.0	13.5	0.0	75.0	11.5	0.00
	阿久和南部連合自治会	85	1.2	4.7	11.8	2.4	75.3	4.7	-0.47	85	5.9	11.8	1.2	68.2	12.9	0.25
	三ツ境連合自治会	54	3.7	7.4	7.4	0.0	72.2	9.3	0.40	54	7.4	13.0	0.0	63.0	16.7	0.36
	瀬谷第一地区連合町内会	57	0.0	5.3	7.0	0.0	78.9	8.8	-0.14	57	3.5	8.8	0.0	71.9	15.8	0.29
	本郷地区連合自治会	58	0.0	3.4	1.7	3.4	82.8	8.6	-0.60	58	0.0	6.9	0.0	75.9	17.2	0.00
	瀬谷北部町内連合会	64	0.0	4.7	9.4	3.1	81.3	1.6	-0.64	64	0.0	9.4	0.0	84.4	6.3	0.00
	瀬谷第二地区連合自治会	149	0.7	5.4	2.7	2.0	79.2	10.1	0.00	149	1.3	4.7	1.3	75.2	17.4	0.00
	細谷戸連合町内会	24	4.2	8.3	0.0	0.0	70.8	16.7	1.33	24	0.0	8.3	0.0	70.8	20.8	0.00
	瀬谷第四地区連合自治会	66	0.0	1.5	10.6	1.5	75.8	10.6	-0.89	66	0.0	6.1	1.5	74.2	18.2	-0.20
	南瀬谷自治連合会	56	3.6	3.6	10.7	3.6	66.1	12.5	-0.33	56	3.6	12.5	0.0	67.9	16.1	0.22
	宮沢連合自治会	61	0.0	9.8	3.3	0.0	78.7	8.2	0.50	61	1.6	4.9	0.0	77.0	16.4	0.25
	相沢町内連合会	128	0.0	7.0	6.3	0.8	75.0	10.9	-0.06	128	3.1	9.4	0.0	71.1	16.4	0.25
	無回答	22	4.5	13.6	0.0	0.0	59.1	22.7	1.25	22	4.5	0.0	0.0	59.1	36.4	1.00

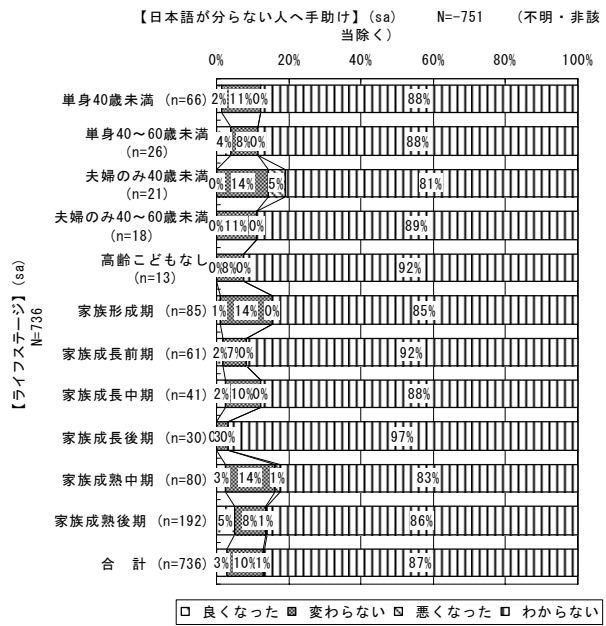
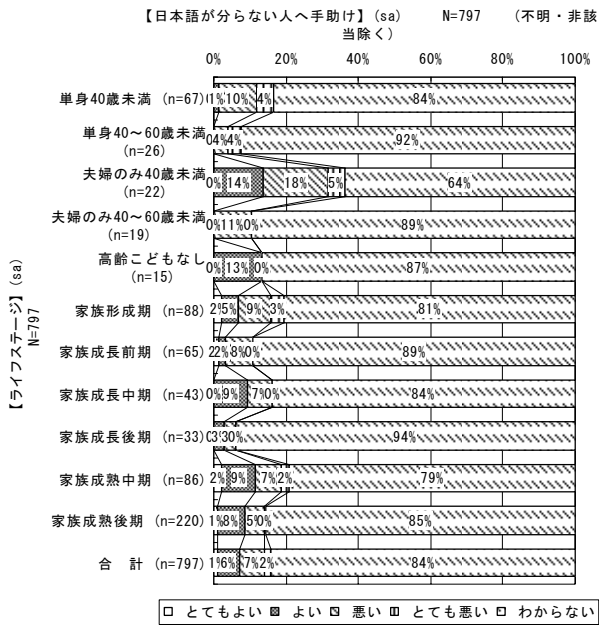
図Ⅲ-55 連合自治会別 日本語が分からない人へ手助けをする機会

【日本語が分からない人へ手助け】(sa) N=797 (不明・非該当除く)

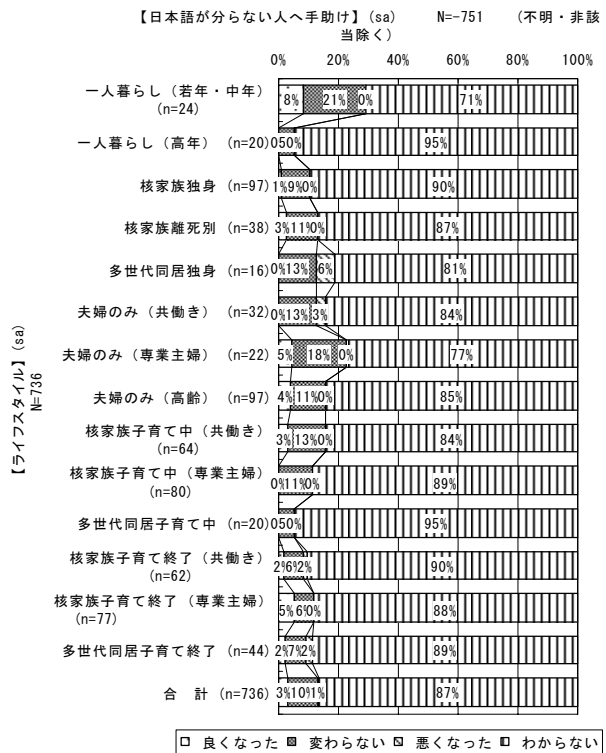
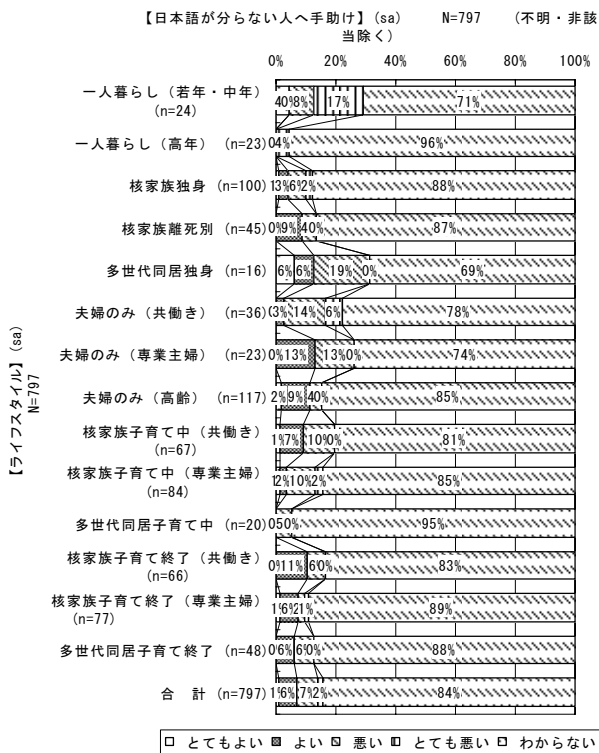
【日本語が分からない人へ手助け】(sa) N=751 (不明・非該当除く)



図Ⅲ-56 ライフステージ別 日本語が分からない人へ手助けをする機会



図Ⅲ-57 ライフスタイル別 日本語が分からない人へ手助けをする機会



⑨ ボランティア活動への参加のしやすさ

- ◆70歳以上で高く、20代で低い
- ◆介護保険利用者がある人では、区平均に比べて特に現状の評価が高く、自治会未加入者の評価は特に低い
- ◆現状の評価では夫婦のみ40歳未満の評価が高く、以前との比較では家族成長前期、家族成熟後期で評価が高く
- ◆夫婦のみ(専業主婦)で現状の評価が高く、一人暮らし(若年・中年)では現状、以前との比較両方で低い

<現在の評価>

- ・年齢別では、いずれも「わからない」が最も多くなっている。平均点をみると、最も高いのは70歳以上、低いのは20代である。
- ・本人の状況別に見ると、介護保険利用者の有無、障害者のある方の有無、自治会・町内会への加入有無のいずれにおいても「わからない」が最も多く、特に自治会未加入者で数値が高い。平均点では、身近に介護保険利用者がある人、障害のある人が身近にいない人、自治会に加入している人の方が、平均点が高い。また介護保険利用者がある人では、区平均に比べて平均点が高いほか、自治会未加入者の平均点は低くなっている。
- ・連合自治会別では、いずれにおいても「わからない」が最も多くなっている。平均点をみると、最も高いのは三ツ境連合自治会、低いのは阿久和南部連合自治会である。
- ・連合自治会別の現状の評価では、三ツ境連合自治会の評価が高くなっている。
- ・ライフステージ別の現状の評価では、夫婦のみ40歳未満で評価が高く、家族形成期、家族成長中期では評価が低い。
- ・ライフスタイル別の現状の評価では、夫婦のみ(専業主婦)では評価が高いが、悪い評価もやや高くなっている。一人暮らし(若年・中年)では評価が低い。

<以前との比較>

- ・年齢別では、いずれも「わからない」が最も多く、20代及び30代で数値が高い。平均点をみると、最も高いのは60代、低いのは20代である。
- ・本人の状況別に見ると、介護保険利用者の有無、障害者のある方の有無、自治会・町内会への加入有無のいずれにおいても「わからない」が最も多く、特に自治会未加入者で数値が高い。平均点では、身近に介護保険利用者がある人、障害のある人が身近にいない人、自治会に加入している人の方が、平均点が高い。
- ・連合自治会別では、いずれも「わからない」が最も多い。また、宮沢連合自治会では「変わらない」の数値がやや高くなっている。平均点をみると、最も高いのは南瀬谷自治連合会、低いのは細谷戸連合町内会である。
- ・連合自治会別の変化の評価では、南瀬谷、三ツ境連合自治会の評価がやや高い。瀬谷第四地区連合自治会では僅かに評価が低くなっている。
- ・ライフステージ別の変化の評価では、家族成長前期、家族成熟後期で評価が高く、単身40～60歳未満では僅かに低い。
- ・ライフスタイル別の変化の評価では、核家族子育て終了(共働き)でやや評価が高く、一人暮らし(若年・中年)では評価が低い。

図Ⅲ-58 年齢・本人や家族の状況・連合自治会別 現在の評価・以前との比較

⑨ ボランティア活動への参加のしやすさ

問1 現在の評価

問1 以前と比べた変化

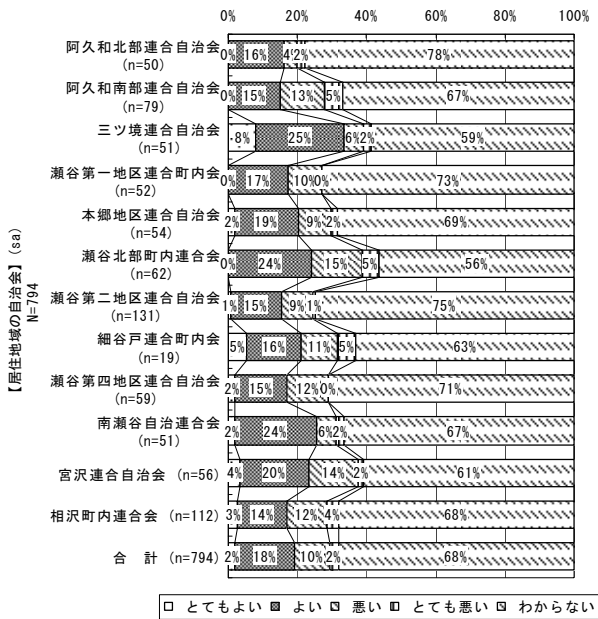
ボランティア活動への参加のしやすさ

ボランティア活動への参加のしやすさ

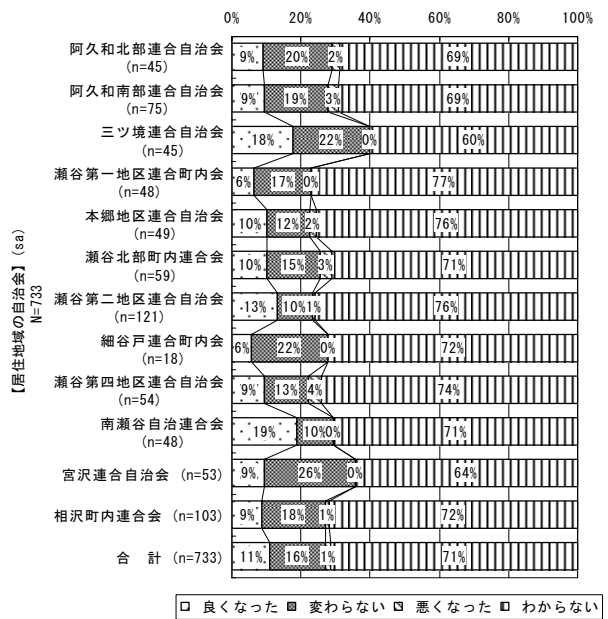
		全体	とても よい (2)	よい (1)	悪い (-1)	とても 悪い (-2)	わから ない	無回答	平均	全体	良くな った (1)	変わら ない (0)	悪くな った (-1)	わから ない	無回答	平均
全 体		876	14	139	81	19	541	82	0.19	876	79	120	10	524	143	0.33
		100.0	1.6	15.9	9.2	2.2	61.8	9.4		100.0	9.0	13.7	1.1	59.8	16.3	
F 2 年齢	20～29歳	92	0.0	8.7	13.0	6.5	67.4	4.3	-0.62	92	2.2	14.1	3.3	71.7	8.7	-0.06
	30～39歳	150	2.0	17.3	10.0	4.0	66.7	0.0	0.10	150	7.3	19.3	0.0	69.3	4.0	0.28
	40～49歳	119	4.2	16.8	12.6	3.4	60.5	2.5	0.16	119	10.9	20.2	0.8	62.2	5.9	0.32
	50～59歳	147	0.7	15.0	9.5	1.4	70.1	3.4	0.15	147	10.2	12.9	0.7	67.3	8.8	0.40
	60～69歳	168	1.2	18.5	7.7	0.0	60.7	11.9	0.48	168	13.1	8.9	0.0	57.1	20.8	0.59
	70歳以上	189	1.6	16.4	5.8	0.0	51.9	24.3	0.58	189	8.5	9.5	2.6	42.3	37.0	0.28
	無回答	11	0.0	9.1	9.1	9.1	36.4	36.4	-0.67	11	0.0	18.2	0.0	45.5	36.4	0.00
F 8 介護保険 利用者	いる	87	1.1	16.1	6.9	0.0	63.2	12.6	0.48	87	10.3	10.3	0.0	57.5	21.8	0.50
	いない	774	1.7	15.9	9.6	2.5	62.0	8.4	0.16	774	8.9	14.1	1.3	60.3	15.4	0.31
	無回答	15	0.0	13.3	6.7	0.0	40.0	40.0	0.33	15	6.7	13.3	0.0	46.7	33.3	0.33
F 9 障害の ある方	いる	279	1.4	16.8	10.4	2.5	57.3	11.5	0.14	279	9.7	15.4	1.4	54.5	19.0	0.31
	いない	571	1.6	15.9	8.8	2.1	64.4	7.2	0.22	571	8.9	13.0	1.1	62.9	14.2	0.34
	無回答	26	3.8	3.8	7.7	0.0	50.0	34.6	0.25	26	3.8	11.5	0.0	50.0	34.6	0.25
F 10 自治会・ 町内会	いる（加入の予定も含む）	769	1.7	16.9	9.2	2.2	60.2	9.8	0.22	769	10.0	13.5	1.2	58.3	17.0	0.36
	いない	90	1.1	7.8	10.0	2.2	76.7	2.2	-0.21	90	1.1	15.6	1.1	74.4	7.8	0.00
	無回答	17	0.0	11.8	5.9	0.0	52.9	29.4	0.33	17	5.9	11.8	0.0	52.9	29.4	0.33
F 12 居住地域 の自治会	阿久和北部連合自治会	52	0.0	15.4	3.8	1.9	75.0	3.8	0.36	52	7.7	17.3	1.9	59.6	13.5	0.21
	阿久和南部連合自治会	85	0.0	14.1	11.8	4.7	62.4	7.1	-0.23	85	8.2	16.5	2.4	61.2	11.8	0.22
	三ツ境連合自治会	54	7.4	24.1	5.6	1.9	55.6	5.6	0.76	54	14.8	18.5	0.0	50.0	16.7	0.44
	瀬谷第一地区連合町内会	57	0.0	15.8	8.8	0.0	66.7	8.8	0.29	57	5.3	14.0	0.0	64.9	15.8	0.27
	本郷地区連合自治会	58	1.7	17.2	8.6	1.7	63.8	6.9	0.29	58	8.6	10.3	1.7	63.8	15.5	0.33
	瀬谷北部町内連合会	64	0.0	23.4	14.1	4.7	54.7	3.1	0.00	64	9.4	14.1	3.1	65.6	7.8	0.24
	瀬谷第二地区連合自治会	149	0.7	12.8	8.1	0.7	65.8	12.1	0.21	149	10.7	8.1	0.7	61.7	18.8	0.52
	細谷戸連合町内会	24	4.2	12.5	8.3	4.2	50.0	20.8	0.14	24	4.2	16.7	0.0	54.2	25.0	0.20
	瀬谷第四地区連合自治会	66	1.5	13.6	10.6	0.0	63.6	10.6	0.24	66	7.6	10.6	3.0	60.6	18.2	0.21
	南瀬谷自治連合会	56	1.8	21.4	5.4	1.8	60.7	8.9	0.53	56	16.1	8.9	0.0	60.7	14.3	0.64
	宮沢連合自治会	61	3.3	18.0	13.1	1.6	55.7	8.2	0.23	61	8.2	23.0	0.0	55.7	13.1	0.26
	相沢町内連合会	128	2.3	12.5	10.2	3.1	59.4	12.5	0.03	128	7.0	14.8	0.8	57.8	19.5	0.28
		無回答	22	0.0	9.1	9.1	4.5	59.1	18.2	-0.40	22	4.5	13.6	0.0	50.0	31.8

図Ⅲ-59 連合自治会別 ボランティア活動への参加のしやすさ

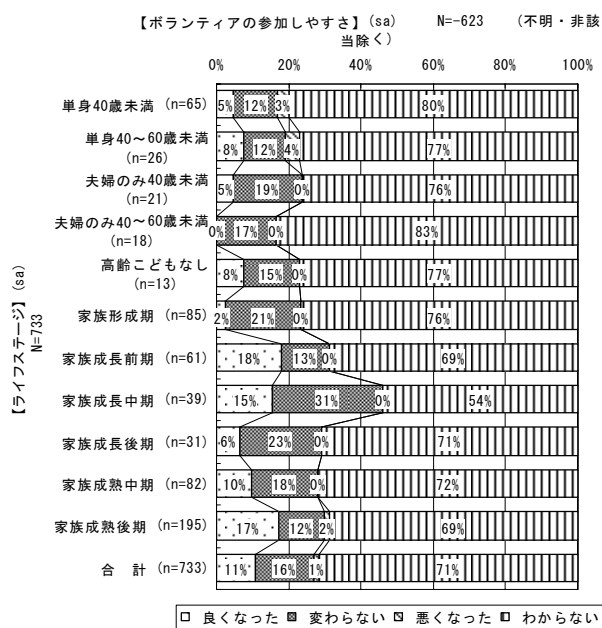
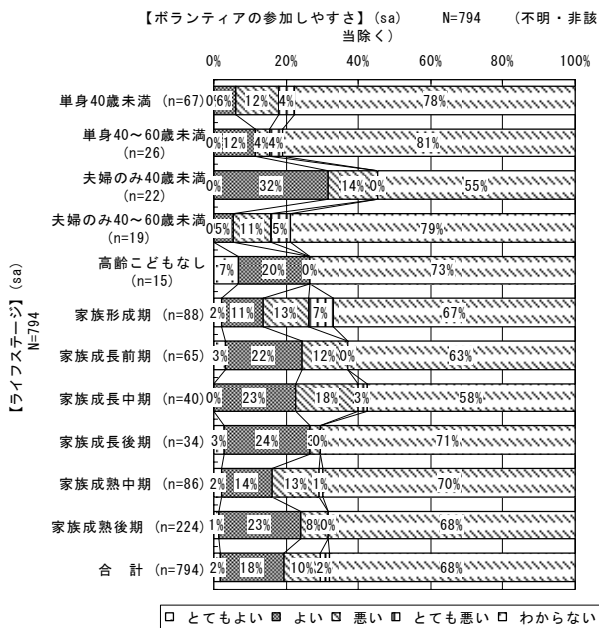
【ボランティアの参加しやすさ】(sa) N=794 (不明・非該当除く)



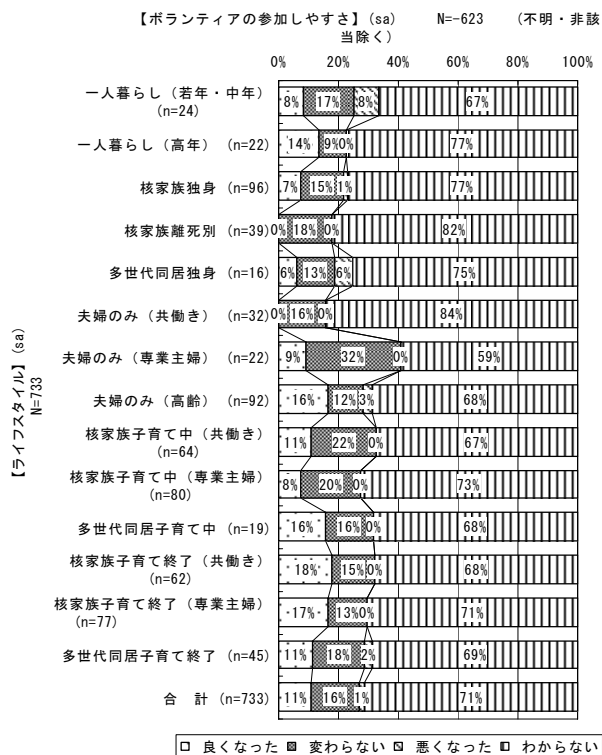
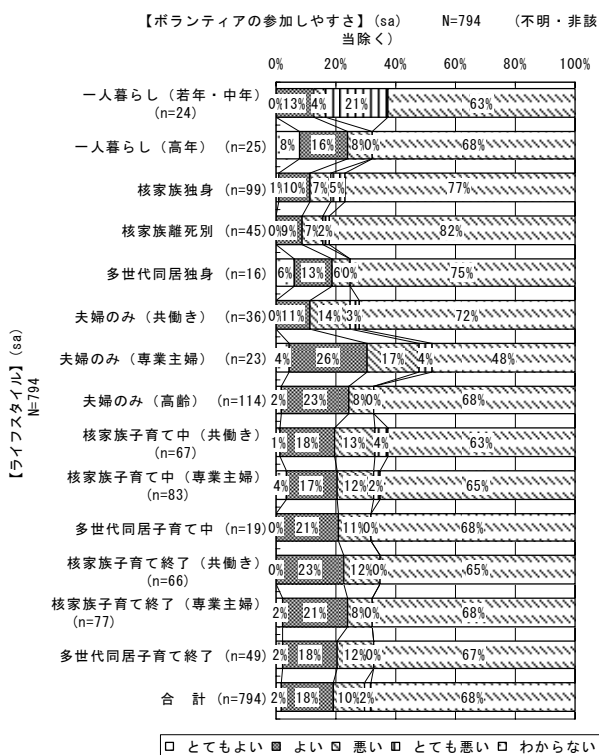
【ボランティアの参加しやすさ】(sa) N=623 (不明・非該当除く)



図Ⅲ-60 ライフステージ別 ボランティア活動への参加のしやすさ



図Ⅲ-61 ライフスタイル別 ボランティア活動への参加のしやすさ



⑩ ボランティアの育成

- ◆70歳以上で高く、20代で低い
- ◆現状の評価では夫婦のみ専業主婦の評価が高く、以前との比較では核家族子育て終了(専業主婦)が高い
- ◆多世代同居では現状、以前との比較ともに評価が低い

<現在の評価>

- ・年齢別では、いずれも「わからない」が最も多くなっており、20代で数値が高い。平均点をみると、最も高いのは70歳以上、低いのは20代である。
- ・本人の状況別に見ると、介護保険利用者の有無、障害者のある方の有無、自治会・町内会への加入有無のいずれにおいても「わからない」が最も多く、特に自治会未加入者で数値が高い。平均点では、身近に介護保険利用者がある人、障害のある人が身近にいない人、自治会に加入している人の方が、平均点が高い。
- ・連自治会別では、いずれにおいても「わからない」が最も多くなっている。また、細谷戸連合町内会では「よい」の数値が他に比べて高い。平均点をみると、最も高いのは細谷戸連合町内会、低いのは阿久和北部連自治会である。
- ・ライフステージ別の現状の評価では、高齢こどもなしの評価が高い。家族成長前期・中期では評価も高いが、悪い評価も比較的高くなっている。
- ・ライフスタイル別の現状の評価では、夫婦のみ専業主婦の評価が高いが、一方で悪い評価も高くなっている。また、多世代同居独身の評価は低い。

<以前との比較>

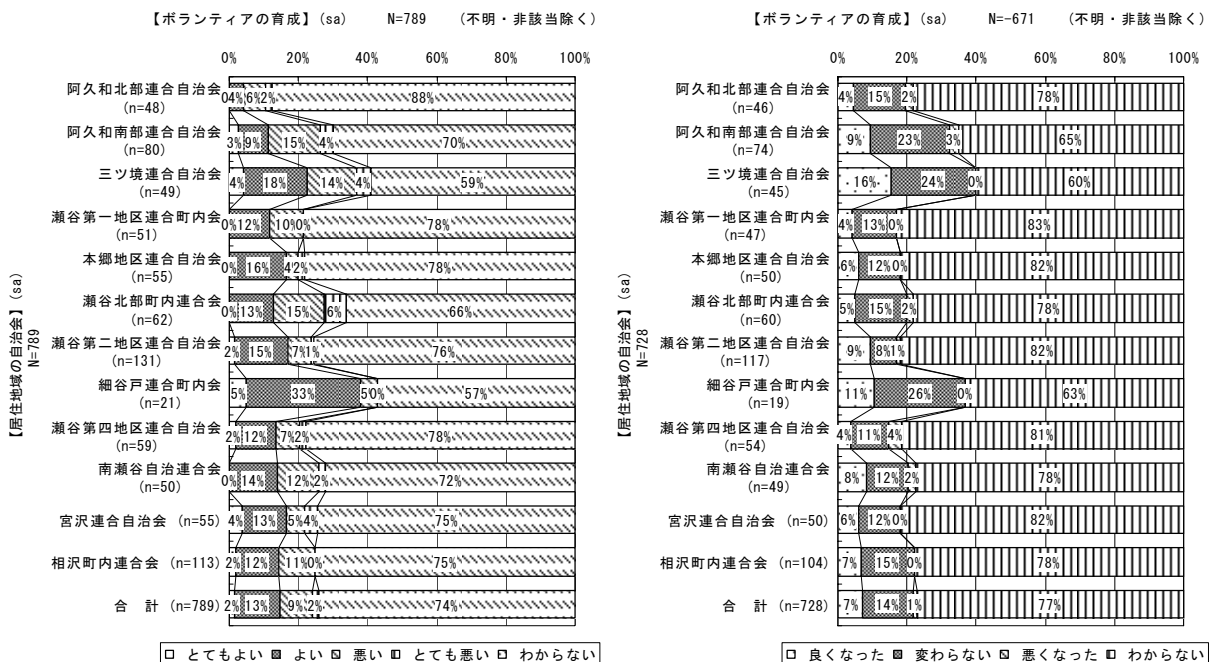
- ・年齢別では、いずれも「わからない」が最も多く、20代及び30代で数値が高い。平均点をみると、最も高いのは60代、低いのは20代である。
- ・本人の状況別に見ると、介護保険利用者の有無、障害者のある方の有無、自治会・町内会への加入有無のいずれにおいても「わからない」が最も多く、特に自治会未加入者で数値が高い。平均点では、身近に介護保険利用者がある人の方が高く、障害のある人が身近にいる人、自治会に加入している人の方もやや高い。また介護保険利用者がある人では、市平均に比べて平均点が高い。
- ・連自治会別では、いずれも「わからない」が最も多い。平均点をみると、最も高いのは瀬谷第二地区連自治会、低いのは瀬谷第四地区連自治会である。
- ・連自治会別の変化の評価では、三ツ境連自治会の評価が高く、瀬谷第四地区連自治会の評価がわずかに低くなっている。
- ・ライフステージ別の変化の評価では、高齢こどもなしの評価が高い。
- ・ライフスタイル別の変化の評価では、核家族子育て終了(専業主婦)の評価がわずかに高く、多世代同居独身、多世代同居子育て中の評価がわずかに低い。

図Ⅲ-62 年齢・本人や家族の状況・連合自治会別 現在の評価・以前との比較

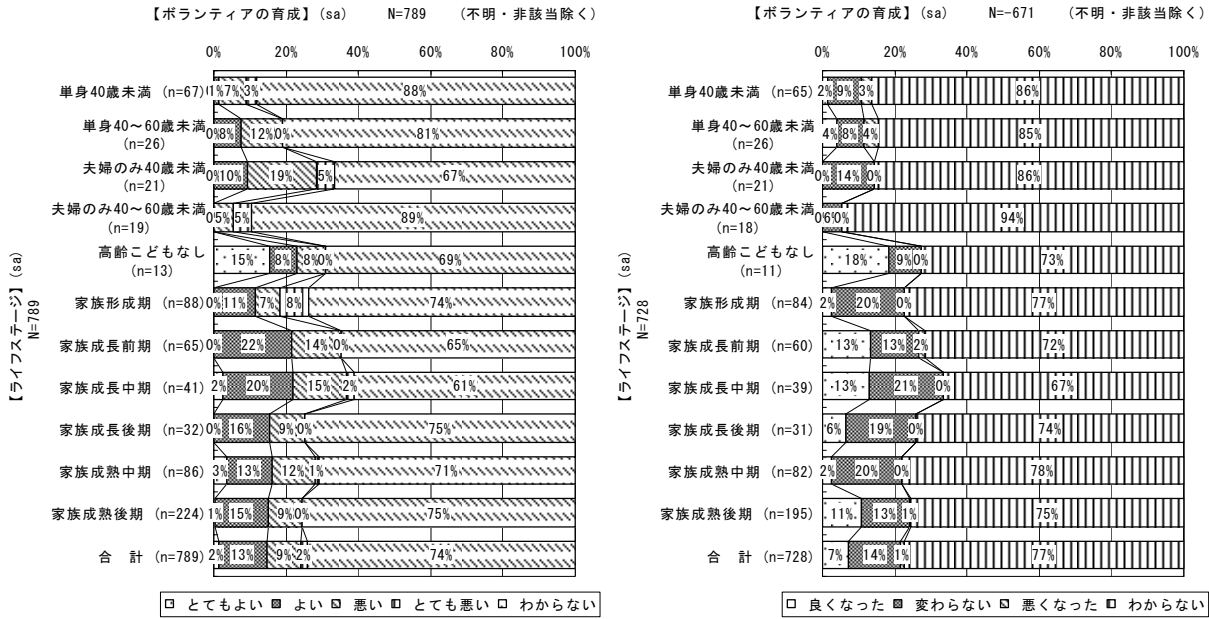
⑩ ボランティアの育成

		問1 現在の評価 ボランティアの育成							問1 以前と比べた変化 ボランティアの育成							
		全体	とてもよい (2)	よい (1)	悪い (-1)	とても悪い (-2)	わからない	無回答	平均	全体	良くなった (1)	変わらない (0)	悪くなった (-1)	わからない	無回答	平均
全体		876	12	103	74	16	584	87	0.10	876	53	105	8	562	148	0.27
		100.0	1.4	11.8	8.4	1.8	66.7	9.9		100.0	6.1	12.0	0.9	64.2	16.9	
F 2 年齢	20～29歳	92	1.1	4.3	6.5	4.3	78.3	5.4	-0.53	92	3.3	6.5	3.3	79.3	7.6	0.00
	30～39歳	150	0.7	13.3	9.3	4.7	71.3	0.7	-0.14	150	3.3	19.3	0.0	72.7	4.7	0.15
	40～49歳	119	1.7	13.4	12.6	1.7	68.9	1.7	0.03	119	8.4	12.6	1.7	70.6	6.7	0.30
	50～59歳	147	2.7	12.9	9.5	1.4	70.1	3.4	0.23	147	6.1	13.6	0.7	69.4	10.2	0.27
	60～69歳	168	1.2	13.1	8.9	0.0	64.9	11.9	0.28	168	8.3	10.1	0.0	60.7	20.8	0.45
	70歳以上	189	1.1	10.6	5.3	0.5	55.6	27.0	0.36	189	5.8	9.0	1.1	46.0	38.1	0.30
	無回答	11	0.0	18.2	0.0	0.0	54.5	27.3	1.00	11	9.1	9.1	0.0	45.5	36.4	0.50
F 8 介護保険 利用者	いる	87	2.3	9.2	8.0	1.1	65.5	13.8	0.17	87	6.9	8.0	0.0	59.8	25.3	0.46
	いない	774	1.3	12.3	8.7	1.9	67.1	8.8	0.10	774	6.1	12.7	1.0	64.7	15.5	0.25
	無回答	15	0.0	0.0	0.0	0.0	53.3	46.7	-	15	0.0	0.0	0.0	60.0	40.0	-
F 9 障害の ある方	いる	279	0.7	10.8	11.8	1.4	62.7	12.5	-0.10	279	6.5	14.3	1.1	57.3	20.8	0.25
	いない	571	1.6	12.8	7.2	2.1	69.2	7.2	0.19	571	6.0	11.4	0.9	67.8	14.0	0.28
	無回答	26	3.8	0.0	0.0	0.0	53.8	42.3	2.00	26	3.8	0.0	0.0	57.7	38.5	1.00
F 10 自治会・ 町内会	いる（加入の予定も含む）	769	1.3	12.6	9.0	1.8	65.3	10.0	0.11	769	6.5	12.4	1.0	62.8	17.3	0.27
	いない	90	2.2	6.7	5.6	2.2	81.1	2.2	0.07	90	3.3	11.1	0.0	76.7	8.9	0.23
	無回答	17	0.0	0.0	0.0	0.0	52.9	47.1	-	17	0.0	0.0	0.0	58.8	41.2	-
F 12 居住地域 の自治会	阿久和北部連合自治会	52	0.0	3.8	5.8	1.9	80.8	7.7	-0.50	52	3.8	13.5	1.9	69.2	11.5	0.10
	阿久和南部連合自治会	85	2.4	8.2	14.1	3.5	65.9	5.9	-0.29	85	8.2	20.0	2.4	56.5	12.9	0.19
	三ツ境連合自治会	54	3.7	16.7	13.0	3.7	53.7	9.3	0.10	54	13.0	20.4	0.0	50.0	16.7	0.39
	瀬谷第一地区連合町内会	57	0.0	10.5	8.8	0.0	70.2	10.5	0.09	57	3.5	10.5	0.0	68.4	17.5	0.25
	本郷地区連合自治会	58	0.0	15.5	3.4	1.7	74.1	5.2	0.42	58	5.2	10.3	0.0	70.7	13.8	0.33
	瀬谷北部町内連合会	64	0.0	12.5	14.1	6.3	64.1	3.1	-0.43	64	4.7	14.1	1.6	73.4	6.3	0.15
	瀬谷第二地区連合自治会	149	1.3	13.4	6.0	0.7	66.4	12.1	0.41	149	7.4	6.0	0.7	64.4	21.5	0.48
	細谷戸連合町内会	24	4.2	29.2	4.2	0.0	50.0	12.5	0.89	24	8.3	20.8	0.0	50.0	20.8	0.29
	瀬谷第四地区連合自治会	66	1.5	10.6	6.1	1.5	69.7	10.6	0.23	66	3.0	9.1	3.0	66.7	18.2	0.00
	南瀬谷自治連合会	56	0.0	12.5	10.7	1.8	64.3	10.7	-0.07	56	7.1	10.7	1.8	67.9	12.5	0.27
	宮沢連合自治会	61	3.3	11.5	4.9	3.3	67.2	9.8	0.29	61	4.9	9.8	0.0	67.2	18.0	0.33
	相沢町内連合会	128	1.6	10.9	9.4	0.0	66.4	11.7	0.21	128	5.5	12.5	0.0	63.3	18.8	0.30
	無回答	22	0.0	0.0	4.5	0.0	63.6	31.8	-1.00	22	0.0	4.5	0.0	54.5	40.9	0.00

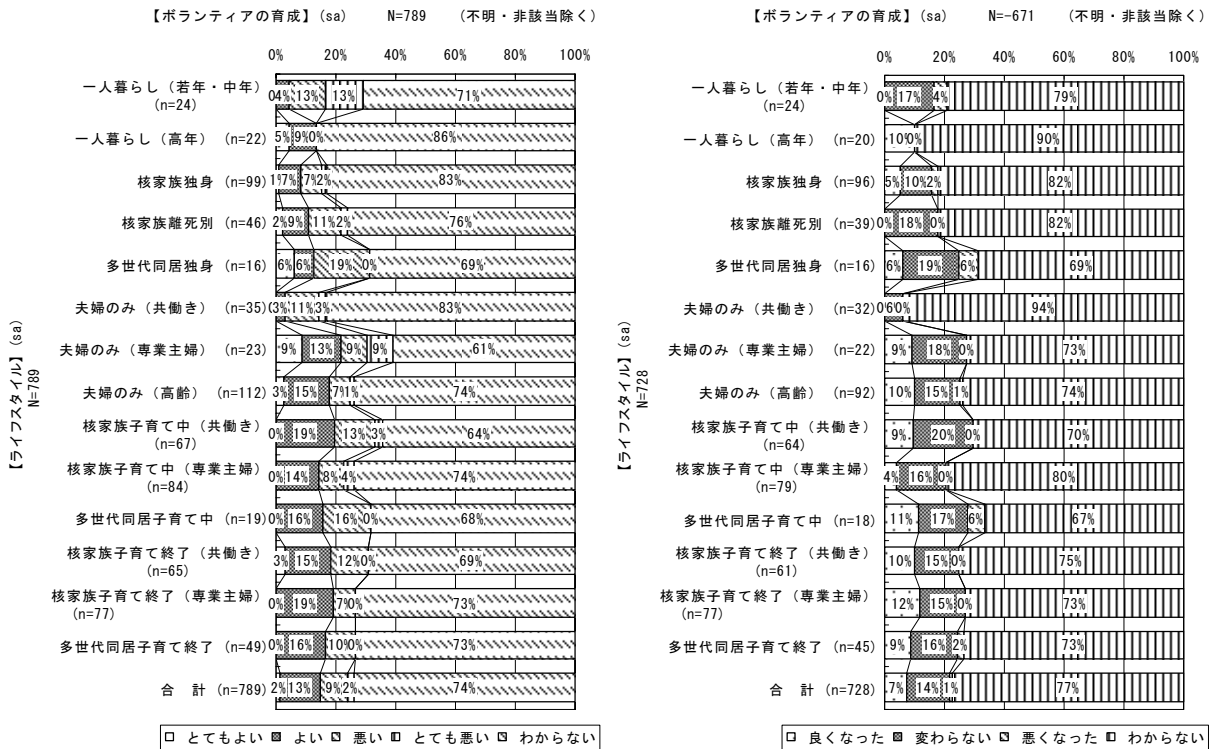
図Ⅲ-63 連合自治会別 ボランティアの育成



図Ⅲ-64 ライフステージ別 ボランティアの育成



図Ⅲ-65 ライフスタイル別 ボランティアの育成



⑪ 福祉保健に関する情報を提供する場所や機会

- ◆60代で高く、20代で低い
- ◆現状の評価,以前との比較ともに、家族成熟後期の評価が高く、夫婦のみ40歳未満の評価が突出して低い
- ◆現状の評価,以前との比較ともに、夫婦のみ(高齢)の評価が高い

<現在の評価>

- ・年齢別では、いずれも「わからない」が最も多くなっており、50代で数値が高い。平均点をみると、最も高いのは60代、低いのは20代である。
- ・本人の状況別に見ると、介護保険利用者の有無、障害者のある方の有無、自治会・町内会への加入有無のいずれにおいても「わからない」が最も多く、特に自治会未加入者で数値が高い。平均点では、身近に介護保険利用者がある人、自治会に加入している人の方が平均点が高く、障害のある人が身近にいる人もやや高い。自治会未加入者では区平均に比べて平均点は低くなっている。
- ・連合自治会別では、いずれにおいても「わからない」が最も多くなっている。平均点をみると、最も高いのは細谷戸連合町内会、低いのは南瀬谷自治連合会である。
- ・ライフステージ別の現状の評価では、家族成熟後期の評価が高く、夫婦のみ40歳未満の評価が突出して低い。
- ・ライフスタイル別の現状の評価では、夫婦のみ(高齢)の評価が高く、夫婦のみ(共働き)の評価が低い。なお、夫婦のみ(専業主婦)では評価自体はそれほど高くないが、「とてもよい」の数値が他に比べて高くなっている。

<以前との比較>

- ・年齢別では、いずれも「わからない」が最も多く、20代及び30代と50代で数値が高い。平均点をみると、最も高いのは70歳以上、低いのは20代である。
- ・本人の状況別に見ると、介護保険利用者の有無、障害者のある方の有無、自治会・町内会への加入有無のいずれにおいても「わからない」が最も多く、特に自治会未加入者で数値が高い。平均点では、身近に介護保険利用者がある人の方が高く、障害のある人が身近にいる人、自治会に加入している人の方もやや高い。また介護保険利用者がある人では、市平均に比べて平均点が高い。
- ・連合自治会別では、いずれも「わからない」が最も多いほか、阿久和北部連合自治会では「変わらない」の数値が他地区に比べて高くなっている。平均点をみると、最も高いのは南瀬谷自治連合会、低いのは阿久和北部連合自治会である。
- ・連合自治会別の変化の評価では、現状の評価が低かった南瀬谷連合自治会の評価が高くなっている。
- ・ライフステージ別の変化の評価では、現状評価と同様、家族成熟後期の評価が高く、夫婦のみ40歳未満の評価が低い。
- ・ライフスタイル別の変化の評価では、夫婦のみ(高齢)で評価がやや高い。

図Ⅲ-66 年齢・本人や家族の状況・連合自治会別 現在の評価・以前との比較

⑪ 福祉保健に関する情報を提供する場所や機会

問1 現在の評価

問1 以前と比べた変化

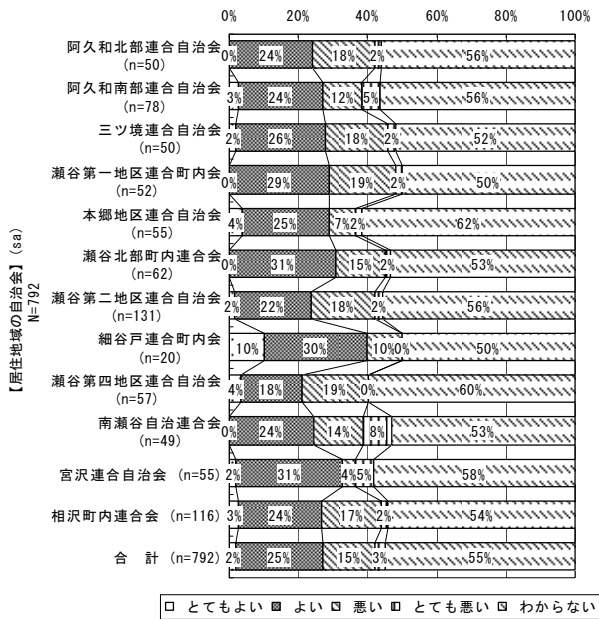
福祉保健に関する情報を提供する場所や機会

福祉保健に関する情報を提供する場所や機会

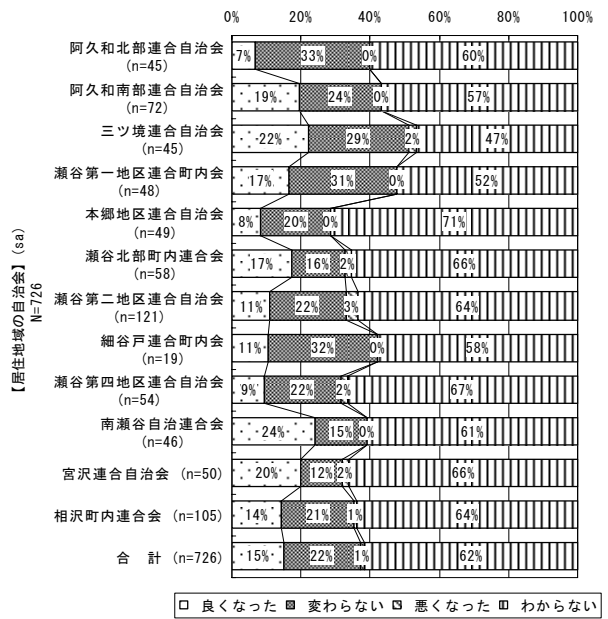
		全体	とても よい (2)	よい (1)	悪い (-1)	とても 悪い (-2)	わから ない	無回答	平均	全体	良くな った (1)	変わら ない (0)	悪くな った (-1)	わから ない	無回答	平均
全 体		876	16	198	120	23	435	84	0.18	876	108	162	9	447	150	0.35
		100.0	1.8	22.6	13.7	2.6	49.7	9.6		100.0	12.3	18.5	1.0	51.0	17.1	
F 2 年齢	20～29歳	92	2.2	15.2	14.1	6.5	56.5	5.4	-0.20	92	8.7	12.0	3.3	68.5	7.6	0.23
	30～39歳	150	1.3	26.0	19.3	6.0	46.0	1.3	-0.05	150	10.0	23.3	1.3	60.7	4.7	0.25
	40～49歳	119	3.4	20.2	21.0	0.0	52.9	2.5	0.13	119	11.8	26.9	1.7	52.1	7.6	0.25
	50～59歳	147	2.0	17.0	11.6	2.0	63.3	4.1	0.17	147	10.2	15.0	0.7	62.6	11.6	0.37
	60～69歳	168	1.8	26.8	10.1	0.6	48.8	11.9	0.48	168	15.5	19.6	0.0	43.5	21.4	0.44
	70歳以上	189	1.1	25.4	9.0	2.1	39.2	23.3	0.38	189	14.3	14.8	0.5	33.3	37.0	0.46
	無回答	11	0.0	27.3	18.2	0.0	18.2	36.4	0.20	11	27.3	9.1	0.0	27.3	36.4	0.75
F 8 介護保険 利用者	いる	87	2.3	25.3	6.9	0.0	52.9	12.6	-0.67	87	18.4	13.8	0.0	43.7	24.1	0.57
	いない	774	1.8	22.5	14.5	2.8	49.9	8.5	0.14	774	11.8	19.1	1.2	52.1	15.9	0.33
	無回答	15	0.0	13.3	13.3	6.7	20.0	46.7	-0.40	15	6.7	13.3	0.0	40.0	40.0	0.33
F 9 障害の ある方	いる	279	1.4	23.3	14.3	1.8	47.3	11.8	0.20	279	14.7	20.4	0.7	43.7	20.4	0.39
	いない	571	1.9	22.9	13.7	3.0	51.1	7.4	0.17	571	11.4	18.0	1.2	54.8	14.5	0.33
	無回答	26	3.8	7.7	7.7	3.8	42.3	34.6	0.00	26	7.7	7.7	0.0	46.2	38.5	0.50
F 10 自治会・ 町内会	いる（加入の予定も含む）	769	2.0	23.8	13.8	2.2	48.5	9.8	0.23	769	13.0	19.0	1.0	49.3	17.7	0.36
	いない	90	1.1	14.4	13.3	5.6	63.3	2.2	-0.23	90	8.9	14.4	1.1	67.8	7.8	0.32
	無回答	17	0.0	11.8	11.8	5.9	29.4	41.2	-0.40	17	0.0	17.6	0.0	41.2	41.2	0.00
F 12 居住地域 の自治会	阿久和北部連合自治会	52	0.0	23.1	17.3	1.9	53.8	3.8	0.05	52	5.8	28.8	0.0	51.9	13.5	0.17
	阿久和南部連合自治会	85	2.4	22.4	10.6	4.7	51.8	8.2	0.18	85	16.5	20.0	0.0	48.2	15.3	0.45
	三ツ境連合自治会	54	1.9	24.1	16.7	1.9	48.1	7.4	0.17	54	18.5	24.1	1.9	38.9	16.7	0.38
	瀬谷第一地区連合町内会	57	0.0	26.3	17.5	1.8	45.6	8.8	0.12	57	14.0	26.3	0.0	43.9	15.8	0.35
	本郷地区連合自治会	58	3.4	24.1	6.9	1.7	58.6	5.2	0.57	58	6.9	17.2	0.0	60.3	15.5	0.29
	瀬谷北部町内連合会	64	0.0	29.7	14.1	1.6	51.6	3.1	0.28	64	15.6	14.1	1.6	59.4	9.4	0.45
	瀬谷第二地区連合自治会	149	1.3	19.5	16.1	2.0	49.0	12.1	0.05	149	8.7	18.1	2.7	51.7	18.8	0.20
	細谷戸連合町内会	24	8.3	25.0	8.3	0.0	41.7	16.7	0.80	24	8.3	25.0	0.0	45.8	20.8	0.25
	瀬谷第四地区連合自治会	66	3.0	15.2	16.7	0.0	51.5	13.6	0.13	66	7.6	18.2	1.5	54.5	18.2	0.22
	南瀬谷自治連合会	56	0.0	21.4	12.5	7.1	46.4	12.5	-0.13	56	19.6	12.5	0.0	50.0	17.9	0.61
	宮沢連合自治会	61	1.6	27.9	3.3	4.9	52.5	9.8	0.48	61	16.4	9.8	1.6	54.1	18.0	0.53
	相沢町内連合会	128	2.3	21.9	15.6	1.6	49.2	9.4	0.19	128	11.7	17.2	0.8	52.3	18.0	0.37
		無回答	22	4.5	18.2	18.2	9.1	27.3	22.7	-0.18	22	13.6	13.6	0.0	36.4	36.4

図Ⅲ-67 連合自治会別 福祉保健に関する情報を提供する場所や機会

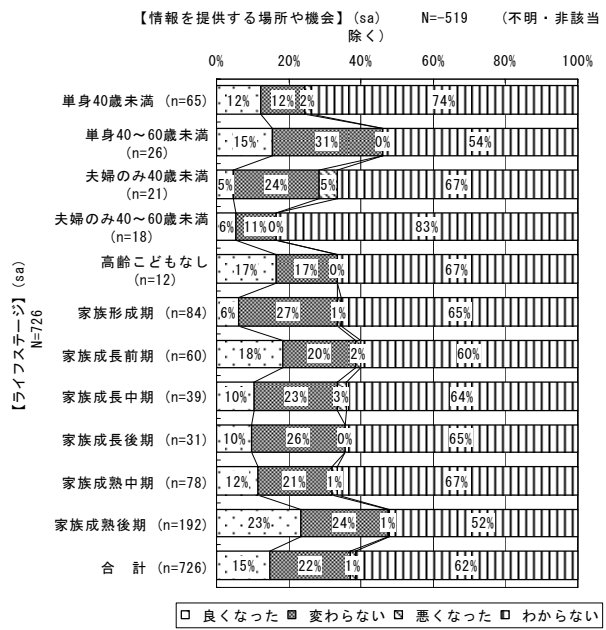
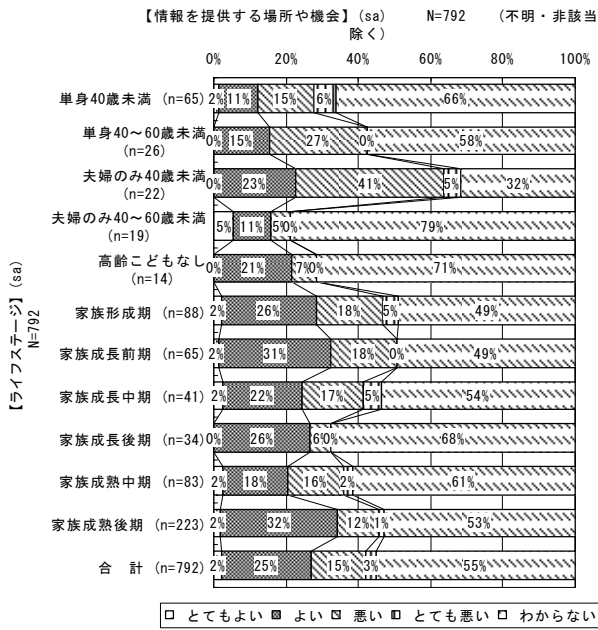
【情報を提供する場所や機会】(sa) N=792 (不明・非該当除く)



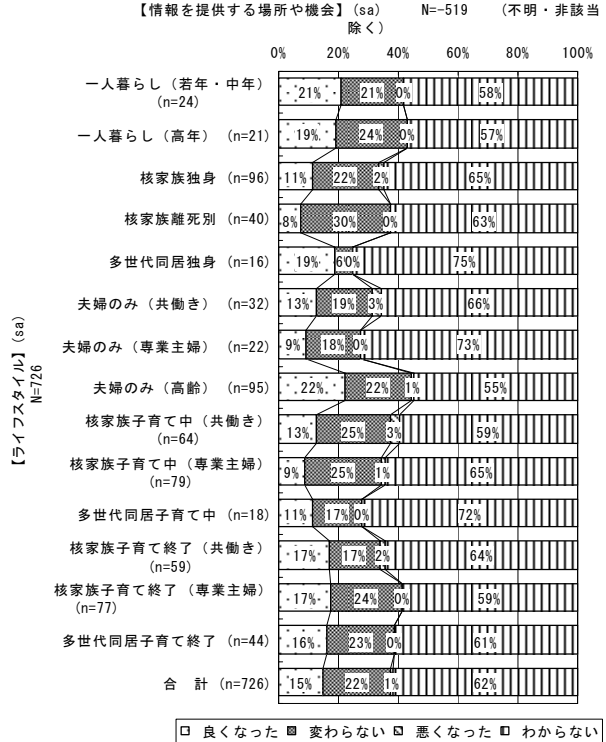
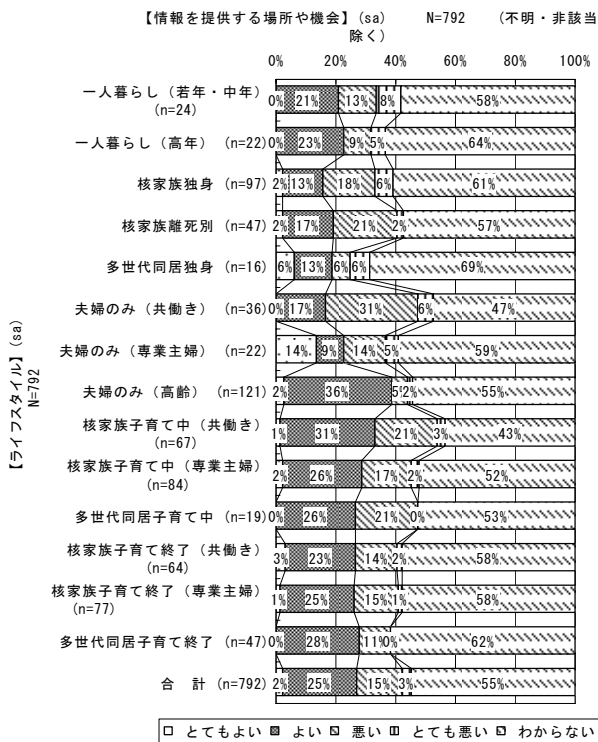
【情報を提供する場所や機会】(sa) N=519 (不明・非該当除く)



図Ⅲ-68 ライフステージ別 福祉保健に関する情報を提供する場所や機会



図Ⅲ-69 ライフスタイル別 福祉保健に関する情報を提供する場所や機会



⑫ あなたが必要とする福祉保健に関する情報の提供

- ◆70歳以上で高く、20代で低い
- ◆身近に介護保険利用者がある人、自治会に加入している人の評価が高い
- ◆現状の評価では高齢こどもなしで評価が高い
- ◆以前との比較では、家族成熟後期で評価が高い
- ◆現状の評価では、多世代同居子育て中で評価が高い
- ◆以前との比較では、夫婦のみ(高齢)と一人暮らし(若年・中年)で評価が高い

<現在の評価>

- ・年齢別では、いずれも「わからない」が最も多くなっており、20代と50代で数値が高い。平均点をみると、最も高いのは70歳以上、低いのは20代である。
- ・本人の状況別に見ると、介護保険利用者の有無、障害者のある方の有無、自治会・町内会への加入有無のいずれにおいても「わからない」が最も多く、特に自治会未加入者で数値が高い。平均点では、身近に介護保険利用者がある人、自治会に加入している人の方が平均点が高く、障害のある人の有無では大きな差はみられない。
- ・連自治会別では、いずれにおいても「わからない」が最も多くなっている。また、瀬谷北部町内連合会では「よい」が他地区に比べて高く、三ツ境連自治会でもやや高くなっている。平均点をみると、最も高いのは本郷地区連自治会、低いのは南瀬谷自治連合会である。
- ・ライフステージ別の現状の評価では、高齢こどもなしで評価が高い。
- ・ライフスタイル別の現状の評価では、多世代同居子育て中で評価が高く、夫婦のみ(共働き)で評価が低い。

<以前との比較>

- ・年齢別では、いずれも「わからない」が最も多く、20代と50代で数値が高い。平均点をみると、最も高いのは60代、低いのは20代である。
- ・本人の状況別に見ると、介護保険利用者の有無、障害者のある方の有無、自治会・町内会への加入有無のいずれにおいても「わからない」が最も多く、特に自治会未加入者で数値が高い。平均点では、身近に介護保険利用者がある人の方が高く、障害のある人が身近にいない人、自治会に加入している人もやや高い。
- ・連自治会別では、いずれも「わからない」が最も多くなっている。細谷戸連合町内会では「変わらない」の数値が他に比べて高い。平均点をみると、最も高いのは瀬谷北部町内連合会、低いのは細谷戸連合町内会である。
- ・連自治会別の変化の評価では、南瀬谷、三ツ境連自治会で評価がやや高く、細谷戸連自治会ではやや低くなっている。
- ・ライフステージ別の変化の評価では、家族成熟後期で評価が高い。
- ・ライフスタイル別の変化の評価では、夫婦のみ(高齢)と一人暮らし(若年・中年)で評価が高くなっている。

図Ⅲ-70 年齢・本人や家族の状況・連合自治会別 現在の評価・以前との比較

⑫ あなたが必要とする福祉保健に関する情報の提供

問1 現在の評価

あなたが必要とする福祉保健に関する情報の提供

問1 以前と比べた変化

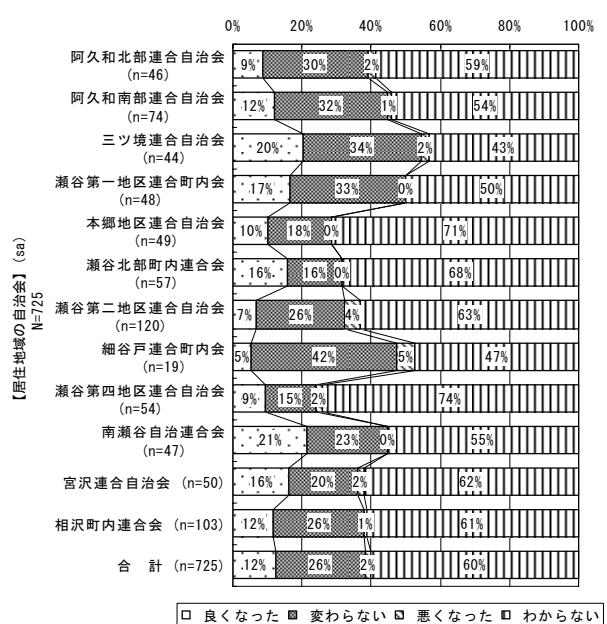
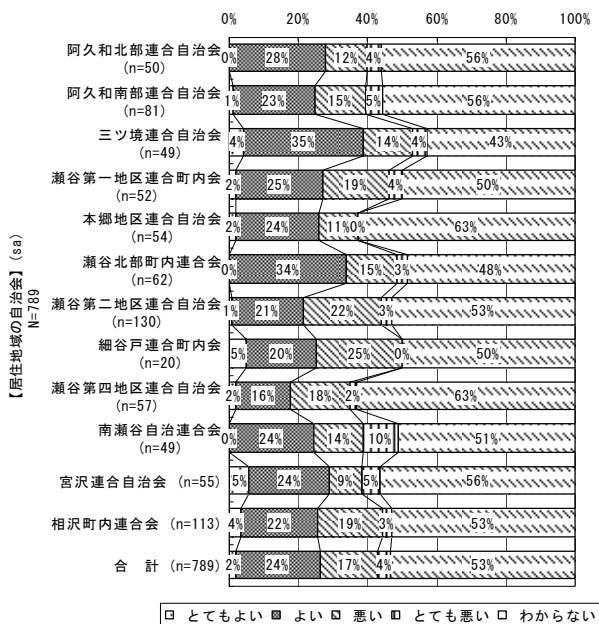
あなたが必要とする福祉保健に関する情報の提供

		全体	とてもよい (2)	よい (1)	悪い (-1)	とても悪い (-2)	わからない	無回答	平均	全体	良くなった (1)	変わらない (0)	悪くなった (-1)	わからない	無回答	平均
全体		876	15	192	131	30	421	87	0.08	876	90	187	12	436	151	0.27
		100.0	1.7	21.9	15.0	3.4	48.1	9.9		100.0	10.3	21.3	1.4	49.8	17.2	
F 2 年齢	20~29歳	92	1.1	10.9	17.4	6.5	57.6	6.5	-0.48	92	3.3	15.2	3.3	68.5	9.8	0.00
	30~39歳	150	1.3	24.7	19.3	5.3	48.0	1.3	-0.05	150	6.7	28.7	1.3	58.7	4.7	0.15
	40~49歳	119	1.7	22.7	20.2	2.5	50.4	2.5	0.02	119	9.2	31.1	2.5	48.7	8.4	0.16
	50~59歳	147	2.0	20.4	14.3	2.0	57.8	3.4	0.16	147	10.9	19.0	0.0	59.9	10.2	0.36
	60~69歳	168	1.2	24.4	14.9	0.6	46.4	12.5	0.26	168	14.9	20.2	0.0	42.9	22.0	0.42
	70歳以上	189	2.6	23.3	6.9	4.8	37.6	24.9	0.32	189	12.7	15.3	2.1	33.3	36.5	0.35
	無回答	11	0.0	27.3	27.3	0.0	18.2	27.3	0.00	11	9.1	18.2	0.0	36.4	36.4	0.33
F 8 介護保険 利用者	いる	87	1.1	28.7	12.6	1.1	43.7	12.6	0.37	87	14.9	20.7	0.0	40.2	24.1	0.42
	いない	774	1.8	21.2	15.2	3.6	49.2	8.9	0.06	774	9.7	21.6	1.6	51.2	16.0	0.25
	無回答	15	0.0	20.0	13.3	6.7	13.3	46.7	-0.17	15	13.3	13.3	0.0	33.3	40.0	0.50
F 9 障害の ある方	いる	279	2.5	22.2	15.1	4.3	44.1	11.8	0.08	279	11.8	25.8	1.1	40.9	20.4	0.28
	いない	571	1.4	22.2	15.2	3.0	50.4	7.7	0.09	571	9.6	19.6	1.6	54.5	14.7	0.26
	無回答	26	0.0	11.5	7.7	3.8	38.5	38.5	-0.17	26	7.7	11.5	0.0	42.3	38.5	0.40
F 10 自治会・ 町内会	いる(加入の予定も含む)	769	2.0	22.9	14.6	3.4	47.2	10.0	0.13	769	10.8	22.0	1.4	47.9	17.9	0.27
	いない	90	0.0	15.6	18.9	3.3	57.8	4.4	-0.26	90	6.7	17.8	1.1	66.7	7.8	0.22
	無回答	17	0.0	11.8	11.8	5.9	35.3	35.3	-0.40	17	5.9	11.8	0.0	47.1	35.3	0.33
F 12 居住地域 の自治会	阿久和北部連合自治会	52	0.0	26.9	11.5	3.8	53.8	3.8	0.18	52	7.7	26.9	1.9	51.9	11.5	0.16
	阿久和南部連合自治会	85	1.2	22.4	14.1	4.7	52.9	4.7	0.03	85	10.6	28.2	1.2	47.1	12.9	0.24
	三ツ境連合自治会	54	3.7	31.5	13.0	3.7	38.9	9.3	0.36	54	16.7	27.8	1.9	35.2	18.5	0.32
	瀬谷第一地区連合町内会	57	1.8	22.8	17.5	3.5	45.6	8.8	0.04	57	14.0	28.1	0.0	42.1	15.8	0.33
	本郷地区連合自治会	58	1.7	22.4	10.3	0.0	58.6	6.9	0.45	58	8.6	15.5	0.0	60.3	15.5	0.36
	瀬谷北部町内連合会	64	0.0	32.8	14.1	3.1	46.9	3.1	0.25	64	14.1	14.1	0.0	60.9	10.9	0.50
	瀬谷第二地区連合自治会	149	0.7	18.1	19.5	2.7	46.3	12.8	-0.13	149	5.4	20.8	3.4	51.0	19.5	0.07
	細谷戸連合町内会	24	4.2	16.7	20.8	0.0	41.7	16.7	0.10	24	4.2	33.3	4.2	37.5	20.8	0.00
	瀬谷第四地区連合自治会	66	1.5	13.6	15.2	1.5	54.5	13.6	-0.05	66	7.6	12.1	1.5	60.6	18.2	0.29
	南瀬谷自治連合会	56	0.0	21.4	12.5	8.9	44.6	12.5	-0.21	56	17.9	19.6	0.0	46.4	16.1	0.48
	宮沢連合自治会	61	4.9	21.3	8.2	4.9	50.8	9.8	0.33	61	13.1	16.4	1.6	50.8	18.0	0.37
	相沢町内連合会	128	3.1	19.5	16.4	2.3	46.9	11.7	0.11	128	9.4	21.1	0.8	49.2	19.5	0.28
	無回答	22	0.0	22.7	18.2	9.1	27.3	22.7	-0.27	22	9.1	22.7	0.0	31.8	36.4	0.29

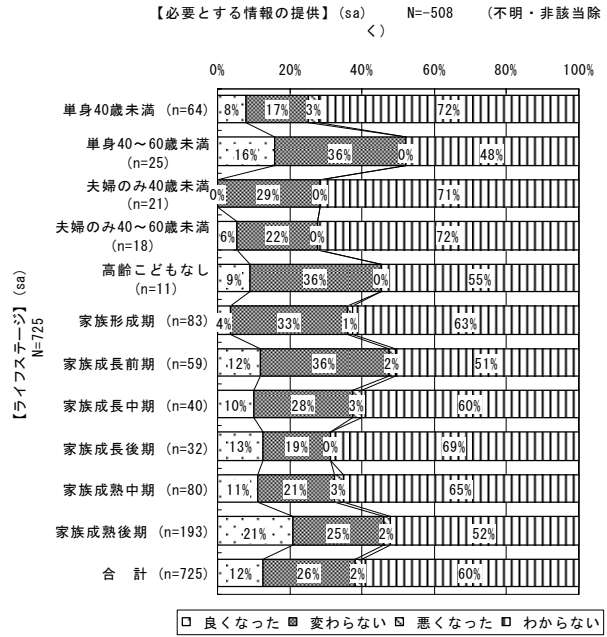
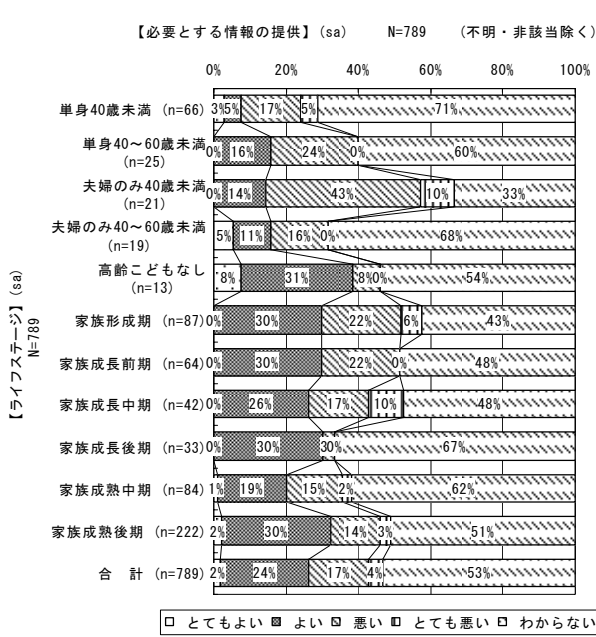
図Ⅲ-71 連合自治会別 あなたが必要とする福祉保健に関する情報の提供

【必要とする情報の提供】(sa) N=789 (不明・非該当除く)

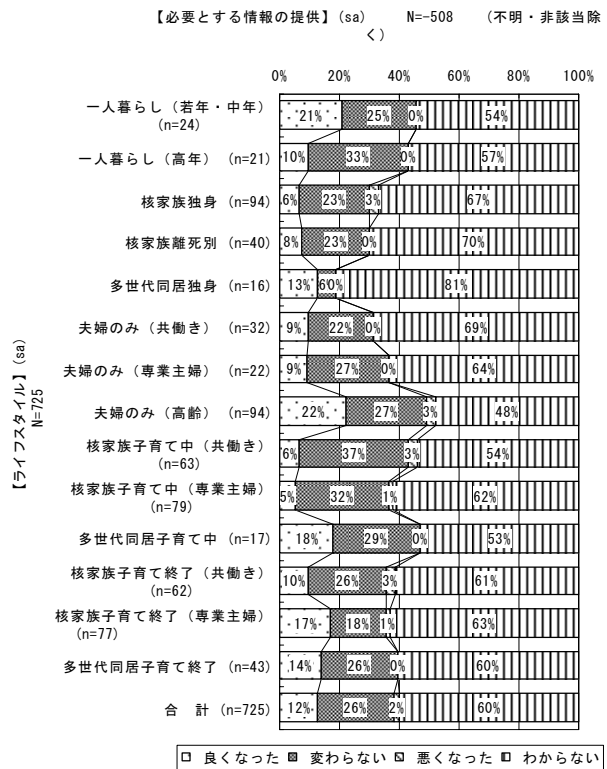
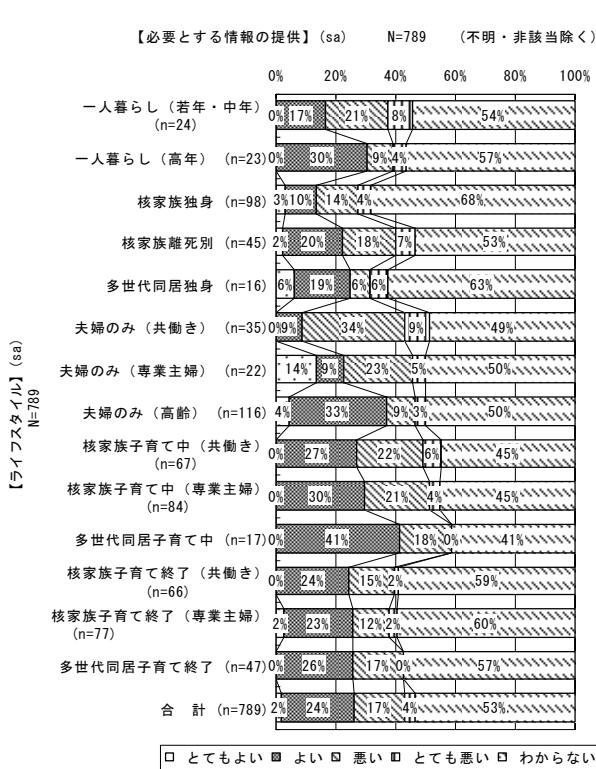
【必要とする情報の提供】(sa) N=508 (不明・非該当除く)



図Ⅲ-72 ライフステージ別 あなたが必要とする福祉保健に関する情報の提供



図Ⅲ-73 ライフスタイル別 あなたが必要とする福祉保健に関する情報の提供



⑬ 福祉保健に関する身近な相談窓口

- ◆ 70 歳以上で高く、30 代で低い
- ◆ 現状の評価、以前との比較の両方で高齢こともなしの評価が高い
- ◆ 以前との比較では、家族成熟後期で評価が高く、単身 40 歳未満と家族成熟中期でやや低い
- ◆ 現状の評価では、一人暮らし(高年)の評価が高く、核家族子育て中(共働き)、夫婦のみ(専業主婦)の評価がやや低い
- ◆ 以前との比較では、多世代同居独身、一人暮らし(高年)、夫婦のみ(高齢)の評価が高い

<現在の評価>

- ・ 年齢別では、いずれも「わからない」が最も多くなっている。平均点をみると、最も高いのは 70 歳以上、低いのは 30 代である。
- ・ 本人の状況別に見ると、介護保険利用者の有無、障害者のある方の有無、自治会・町内会への加入有無のいずれにおいても「わからない」が最も多く、特に自治会未加入者で数値が高い。平均点では、身近に介護保険利用者がある人、障害のある人が身近にいる人、自治会に加入している人の方が、平均点が高い。
- ・ 連合自治会別では、いずれにおいても「わからない」が最も多くなっている。平均点をみると、最も高いのは本郷地区連合自治会、低いのは瀬谷第一地区連合町内会である。
- ・ ライフステージ別の現状の評価では、高齢こともなしの評価が突出して高い。評価が低いのは夫婦のみ 40 歳未満、家族成長中期である。
- ・ ライフスタイル別の現状の評価では、一人暮らし(高年)の評価が高い。核家族(子育て中)、夫婦のみ(専業主婦)の評価がやや低い。

<以前との比較>

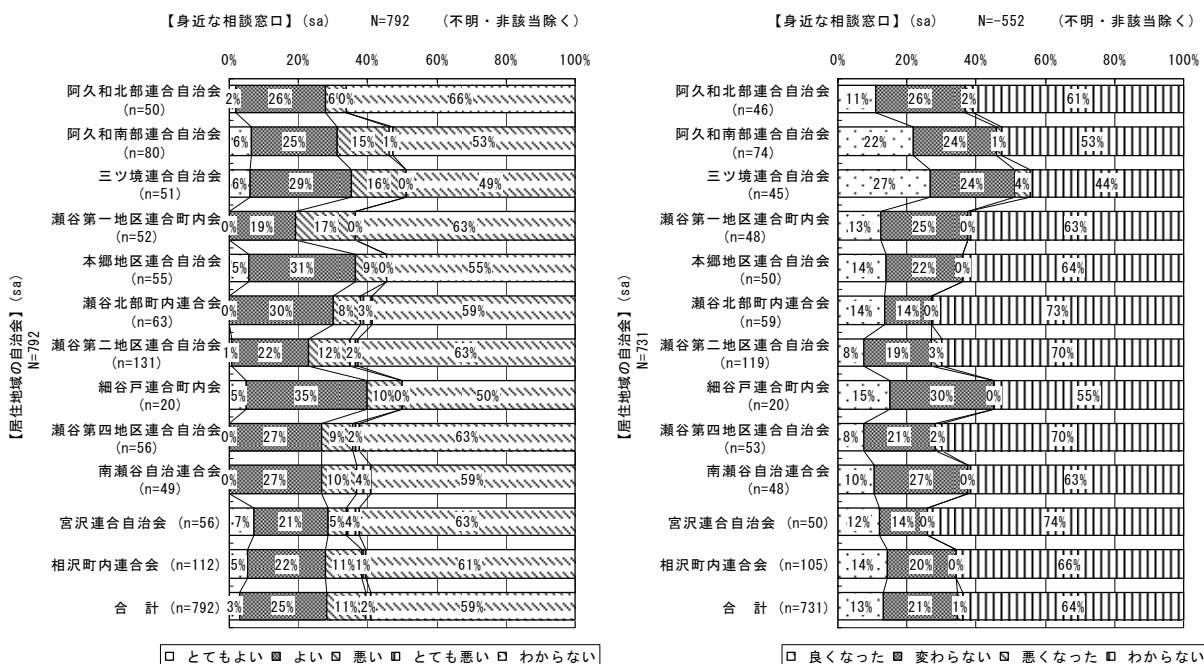
- ・ 年齢別では、いずれも「わからない」が最も多く 20 代及び 30 代で数値が高い。平均点をみると、最も高いのは 60 代、低いのは 30 代である。
- ・ 本人の状況別に見ると、介護保険利用者の有無、障害者のある方の有無、自治会・町内会への加入有無のいずれにおいても「わからない」が最も多く、特に自治会未加入者で数値が高い。平均点では、いずれも大きな差は見られず、介護保険利用者がある人、自治会に加入している人では僅かに平均点が高いが、障害のある人の有無での差はなかった。
- ・ 連合自治会別では、いずれも「わからない」が最も多くなっている。また三ツ境連合自治会では「良くなった」の数値が他に比べて高い。平均点をみると、最も高いのは瀬谷北部町内連合会、低いのは瀬谷第二地区連合自治会である。
- ・ 連合自治会別の変化の評価では、三ツ境連合自治会の評価が最も高いが、悪い評価も高くなっている。
- ・ ライフステージ別の変化の評価では、現状の評価同様、高齢こともなしの評価が突出して高い。
- ・ ライフスタイル別の変化の評価では、多世代同居独身、一人暮らし(高年)、夫婦のみ(高齢)の評価が高い。

図Ⅲ-74 年齢・本人や家族の状況・連合自治会別 現在の評価・以前との比較

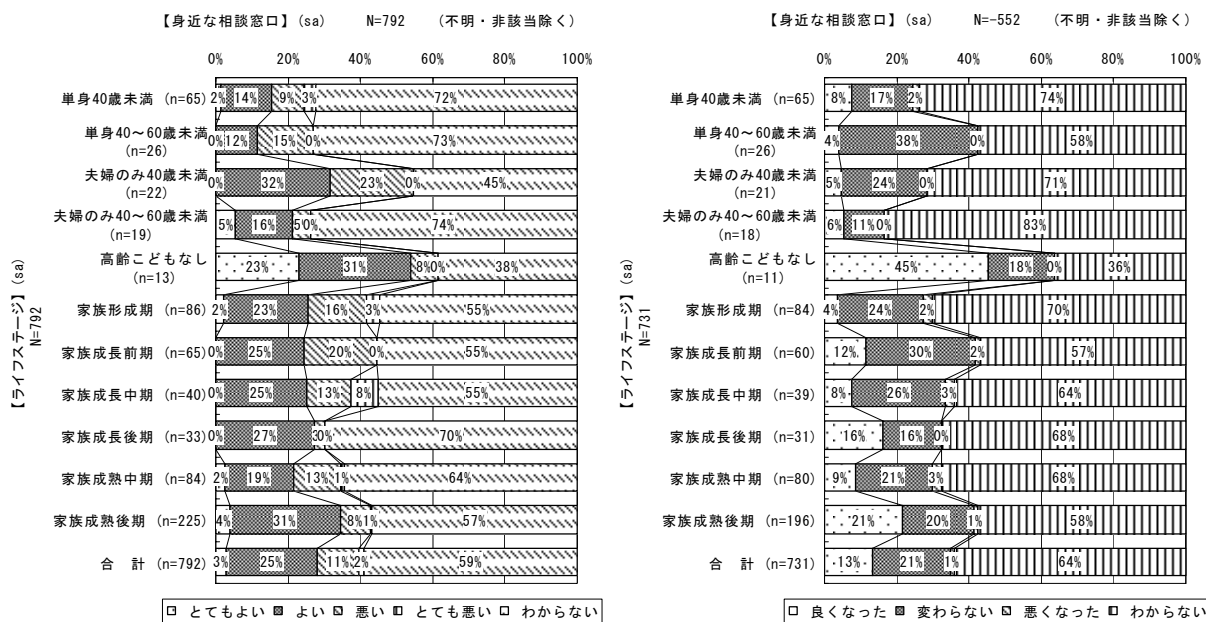
⑬ 福祉保健に関する身近な相談窓口

		問1 現在の評価 福祉保健に関する身近な相談窓口								問1 以前と比べた変化 福祉保健に関する身近な相談窓口							
		全体	とてもよい (2)	よい (1)	悪い (-1)	とても悪い (-2)	わからない	無回答	平均	全体	良くなった (1)	変わらない (0)	悪くなった (-1)	わからない	無回答	平均	
全体		876	24	199	89	12	468	84	0.41	876	97	157	9	468	145	0.33	
		100.0	2.7	22.7	10.2	1.4	53.4	9.6		100.0	11.1	17.9	1.0	53.4	16.6		
F 2 年齢	20～29歳	92	2.2	21.7	9.8	4.3	56.5	5.4	0.20	92	8.7	13.0	2.2	68.5	7.6	0.27	
	30～39歳	150	2.0	21.3	14.0	3.3	57.3	2.0	0.11	150	4.7	25.3	1.3	64.0	4.7	0.11	
	40～49歳	119	0.8	22.7	14.3	0.0	59.7	2.5	0.27	119	8.4	24.4	2.5	57.1	7.6	0.17	
	50～59歳	147	2.7	20.4	10.9	1.4	61.2	3.4	0.35	147	8.2	18.4	0.0	62.6	10.9	0.31	
	60～69歳	168	5.4	22.6	8.9	0.0	50.6	12.5	0.66	168	17.3	14.3	0.0	47.0	21.4	0.55	
	70歳以上	189	2.1	27.0	5.3	0.5	41.8	23.3	0.71	189	14.8	13.8	1.1	34.9	35.4	0.46	
	無回答	11	9.1	9.1	9.1	0.0	45.5	27.3	0.67	11	27.3	9.1	0.0	36.4	27.3	0.75	
F 8 介護保険 利用者	いる	87	5.7	27.6	9.2	0.0	42.5	14.9	0.70	87	12.6	20.7	0.0	41.4	25.3	0.38	
	いない	774	2.5	22.2	10.2	1.6	55.2	8.4	0.38	774	10.9	17.7	1.2	55.3	15.0	0.33	
	無回答	15	0.0	20.0	13.3	0.0	26.7	40.0	0.20	15	13.3	13.3	0.0	26.7	46.7	0.50	
F 9 障害の ある方	いる	279	5.4	24.0	10.0	1.1	48.0	11.5	0.56	279	12.2	21.9	0.7	44.8	20.4	0.33	
	いない	571	1.6	22.4	10.3	1.6	56.6	7.5	0.34	571	10.5	16.5	1.2	58.1	13.7	0.33	
	無回答	26	0.0	15.4	7.7	0.0	42.3	34.6	0.33	26	11.5	7.7	0.0	42.3	38.5	0.60	
F 10 自治会・ 町内会	いる(加入の予定も含む)	769	2.9	23.0	9.9	1.3	52.9	10.0	0.44	769	11.6	17.9	1.2	52.1	17.2	0.34	
	いない	90	2.2	20.0	12.2	2.2	61.1	2.2	0.21	90	7.8	16.7	0.0	67.8	7.8	0.32	
	無回答	17	0.0	23.5	11.8	0.0	35.3	29.4	0.33	17	5.9	23.5	0.0	35.3	35.3	0.20	
F 12 居住地域 の自治会	阿久和北部連合自治会	52	1.9	25.0	5.8	0.0	63.5	3.8	0.71	52	9.6	23.1	1.9	53.8	11.5	0.22	
	阿久和南部連合自治会	85	5.9	23.5	14.1	1.2	49.4	5.9	0.42	85	18.8	21.2	1.2	45.9	12.9	0.43	
	三ツ境連合自治会	54	5.6	27.8	14.8	0.0	46.3	5.6	0.50	54	22.2	20.4	3.7	37.0	16.7	0.40	
	瀬谷第一地区連合町内会	57	0.0	17.5	15.8	0.0	57.9	8.8	0.05	57	10.5	21.1	0.0	52.6	15.8	0.33	
	本郷地区連合自治会	58	5.2	29.3	8.6	0.0	51.7	5.2	0.72	58	12.1	19.0	0.0	55.2	13.8	0.39	
	瀬谷北部町内連合会	64	0.0	29.7	7.8	3.1	57.8	1.6	0.38	64	12.5	12.5	0.0	67.2	7.8	0.50	
	瀬谷第二地区連合自治会	149	0.7	19.5	10.7	2.0	55.0	12.1	0.18	149	6.0	15.4	2.7	55.7	20.1	0.14	
	細谷戸連合町内会	24	4.2	29.2	8.3	0.0	41.7	16.7	0.70	24	12.5	25.0	0.0	45.8	16.7	0.33	
	瀬谷第四地区連合自治会	66	0.0	22.7	7.6	1.5	53.0	15.2	0.38	66	6.1	16.7	1.5	56.1	19.7	0.19	
	南瀬谷自治連合会	56	0.0	23.2	8.9	3.6	51.8	12.5	0.20	56	8.9	23.2	0.0	53.6	14.3	0.28	
	宮沢連合自治会	61	6.6	19.7	4.9	3.3	57.4	8.2	0.62	61	9.8	11.5	0.0	60.7	18.0	0.46	
	相沢町内連合会	128	4.7	19.5	9.4	0.8	53.1	12.5	0.52	128	11.7	16.4	0.0	53.9	18.0	0.42	
	無回答	22	0.0	18.2	18.2	0.0	40.9	22.7	0.00	22	4.5	18.2	0.0	40.9	36.4	0.20	

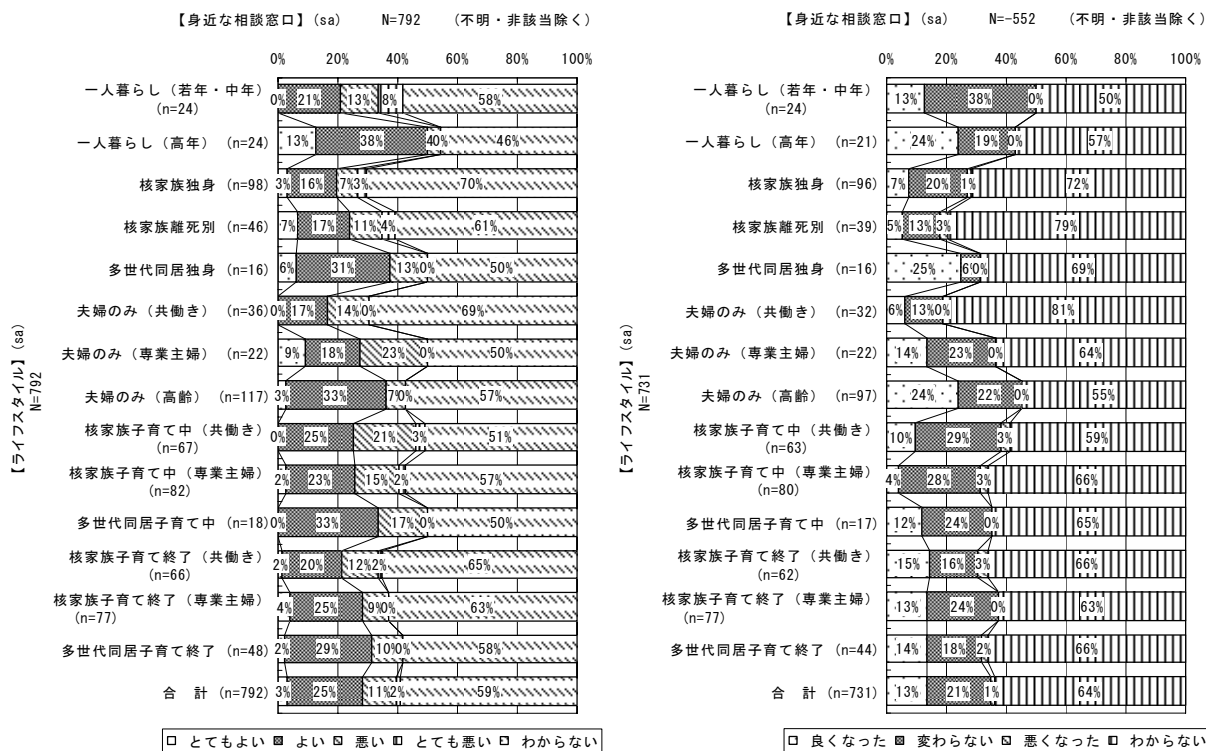
図Ⅲ-75 連合自治会別 福祉保健に関する身近な相談窓口



図Ⅲ-76 ライフステージ別 福祉保健に関する身近な相談窓口



図Ⅲ-77 ライフスタイル別 福祉保健に関する身近な相談窓口



⑭ 駅・公共施設・道路などのバリアフリー

- ◆20代で高く、50代で低い
- ◆身近に介護保険利用者がいない人、障害のある人が身近にいない人、自治会に加入している人の評価がやや高い
- ◆現状の評価、以前との比較ともに、家族成長前期の評価が高く、夫婦のみ40歳未満の評価が低い
- ◆現状の評価、以前との比較ともに、多世代同居子育て中の評価が特に高い

<現在の評価>

- ・年齢別では、いずれも「よい」が最も多くなっている。平均点をみると、最も高いのは20代、低いのは50代である。
- ・本人の状況別に見ると、介護保険利用者の有無、障害者のある方の有無、自治会・町内会への加入有無のいずれにおいても「よい」が最も多くなっている。平均点では、身近に介護保険利用者がいない人、障害のある人が身近にいない人、自治会に加入している人の方が、平均点がやや高い。
- ・連合町内会別では、いずれにおいても「よい」が最も多くなっているが、細谷戸連合町内会では「とてもよい」、阿久和南部連合自治会では「わからない」の数値が他に比べて高く、瀬谷第四地区連合自治会では「悪い」がやや高くなっており、地域差がみられる。平均点をみると、最も高いのは細谷戸連合町内会、低いのは瀬谷第四地区連合自治会である。
- ・ライフステージ別の現状の評価では、高齢こどもなし、家族成長前期の評価が高く、夫婦のみ40歳未満の評価が低くなっている。
- ・ライフスタイル別の現状の評価では、多世代同居子育て中の評価が高く、夫婦のみ(共働き)の評価が低い。

<以前との比較>

- ・年齢別では、いずれも「良くなった」が最も多くなっているが、20代では「わからない」の数値が他に比べて高い。平均点をみると、最も高いのは20代、低いのは70歳以上である。
- ・本人の状況別に見ると、介護保険利用者の有無、障害者のある方の有無においてはいずれも「良くなった」が最も多くなっている。自治会・町内会への加入有無では、自治会加入者は「良くなった」、未加入者は「わからない」が最も多くなっている。
- ・連合町内会別では、いずれも「良くなった」が最も多く、三ツ境、細谷戸連合町内会では数値が高いほか、本郷地区連合自治会ではこれと「変わらない」が同率となっている。また、阿久和北部、瀬谷北部町内連合会では「わからない」の数値が高い。平均点をみると、最も高いのは細谷戸連合町内会、低いのは本郷地区連合自治会である。
- ・連合自治会別の変化の評価では、三ツ境、細谷戸連合自治会の評価が高い。
- ・ライフステージ別の変化の評価では、家族成長前期・中期、単身40歳未満の評価が高く、夫婦のみ40歳未満の評価が低くなっている。
- ・ライフスタイル別の変化の評価では、多世代同居子育て中の評価が特に高く、多世代同居独身、夫婦のみ(専業主婦)の評価がやや低くなっている。

図Ⅲ-78 年齢・本人や家族の状況・連合自治会別 現在の評価・以前との比較

⑭ 駅・公共施設・道路などのバリアフリー

問1 現在の評価

問1 以前と比べた変化

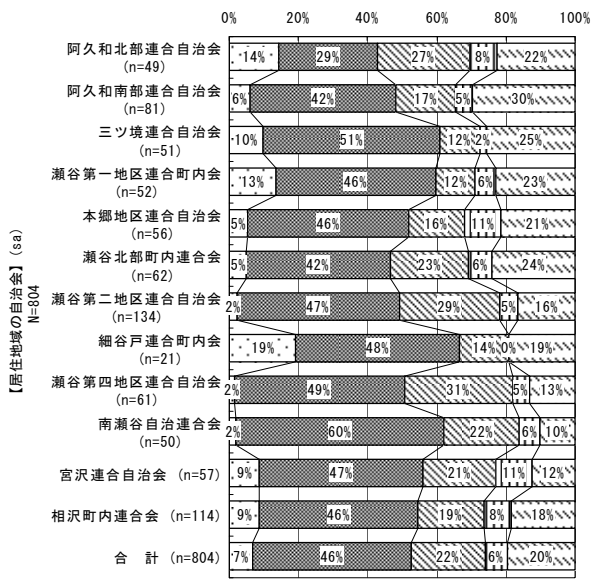
駅・公共施設・道路などのバリアフリー

駅・公共施設・道路などのバリアフリー

		全体	とてもよい (2)	よい (1)	悪い (-1)	とても悪い (-2)	わからない	無回答	平均	全体	良くなった (1)	変わらない (0)	悪くなった (-1)	わからない	無回答	平均
全体		876	55	367	174	50	158	72	0.31	876	368	182	10	194	122	0.64
		100.0	6.3	41.9	19.9	5.7	18.0	8.2		100.0	42.0	20.8	1.1	22.1	13.9	
F 2 年齢	20～29歳	92	10.9	47.8	12.0	6.5	18.5	4.3	0.58	92	45.7	9.8	2.2	34.8	7.6	0.75
	30～39歳	150	7.3	42.7	24.0	9.3	16.7	0.0	0.18	150	48.0	19.3	1.3	28.0	3.3	0.68
	40～49歳	119	7.6	42.0	21.8	5.9	20.2	2.5	0.30	119	49.6	21.8	0.0	23.5	5.0	0.69
	50～59歳	147	6.8	35.4	26.5	5.4	23.1	2.7	0.16	147	44.2	22.4	1.4	23.8	8.2	0.63
	60～69歳	168	4.8	46.4	20.2	4.8	13.7	10.1	0.34	168	41.1	25.0	0.0	16.1	17.9	0.62
	70歳以上	189	3.7	39.7	14.8	3.7	16.9	21.2	0.40	189	30.2	22.2	2.1	14.3	31.2	0.51
	無回答	11	0.0	36.4	0.0	0.0	27.3	36.4	1.00	11	36.4	9.1	0.0	27.3	27.3	0.80
F 8 介護保険 利用者	いる	87	9.2	29.9	23.0	3.4	23.0	11.5	0.28	87	35.6	21.8	1.1	19.5	21.8	0.59
	いない	774	5.9	43.7	19.8	6.1	17.6	7.0	0.31	774	42.8	21.1	1.2	22.5	12.5	0.64
	無回答	15	6.7	20.0	6.7	0.0	13.3	53.3	0.80	15	40.0	0.0	0.0	20.0	40.0	1.00
F 9 障害の ある方	いる	279	7.5	38.0	21.1	6.1	17.6	9.7	0.27	279	42.3	21.9	1.4	18.3	16.1	0.62
	いない	571	5.8	44.7	20.0	5.4	18.0	6.1	0.33	571	42.4	20.7	1.1	24.2	11.7	0.64
	無回答	26	3.8	23.1	3.8	7.7	23.1	38.5	0.30	26	30.8	11.5	0.0	19.2	38.5	0.73
F 10 自治会・ 町内会	いる（加入の予定も含む）	769	6.4	42.1	20.3	5.5	17.4	8.3	0.32	769	43.3	21.1	1.0	20.4	14.2	0.65
	いない	90	6.7	40.0	17.8	8.9	24.4	2.2	0.24	90	33.3	21.1	2.2	35.6	7.8	0.55
	無回答	17	0.0	41.2	11.8	0.0	11.8	35.3	0.56	17	29.4	5.9	0.0	29.4	35.3	0.83
F 12 居住地域 の自治会	阿久和北部連合自治会	52	13.5	26.9	25.0	7.7	21.2	5.8	0.18	52	36.5	21.2	0.0	32.7	9.6	0.63
	阿久和南部連合自治会	85	5.9	40.0	16.5	4.7	28.2	4.7	0.39	85	41.2	11.8	1.2	30.6	15.3	0.74
	三ツ境連合自治会	54	9.3	48.1	11.1	1.9	24.1	5.6	0.74	54	53.7	14.8	0.0	14.8	16.7	0.78
	瀬谷第一地区連合町内会	57	12.3	42.1	10.5	5.3	21.1	8.8	0.65	57	40.4	19.3	1.8	22.8	15.8	0.63
	本郷地区連合自治会	58	5.2	44.8	15.5	10.3	20.7	3.4	0.25	58	31.0	31.0	0.0	24.1	13.8	0.50
	瀬谷北部町内連合会	64	4.7	40.6	21.9	6.3	23.4	3.1	0.21	64	34.4	23.4	0.0	32.8	9.4	0.59
	瀬谷第二地区連合自治会	149	2.0	42.3	26.2	4.7	14.8	10.1	0.14	149	38.3	23.5	2.7	21.5	14.1	0.55
	細谷戸連合町内会	24	16.7	41.7	12.5	0.0	16.7	12.5	0.88	24	54.2	12.5	0.0	25.0	8.3	0.81
	瀬谷第四地区連合自治会	66	1.5	45.5	28.8	4.5	12.1	7.6	0.13	66	50.0	22.7	3.0	16.7	7.6	0.62
	南瀬谷自治連合会	56	1.8	53.6	19.6	5.4	8.9	10.7	0.33	56	50.0	26.8	0.0	12.5	10.7	0.65
	宮沢連合自治会	61	8.2	44.3	19.7	9.8	11.5	6.6	0.26	61	42.6	23.0	1.6	18.0	14.8	0.61
	相沢町内連合会	128	7.8	40.6	17.2	7.0	16.4	10.9	0.34	128	45.3	18.8	0.8	18.8	16.4	0.69
	無回答	22	4.5	22.7	27.3	0.0	18.2	27.3	0.08	22	31.8	13.6	0.0	18.2	36.4	0.70

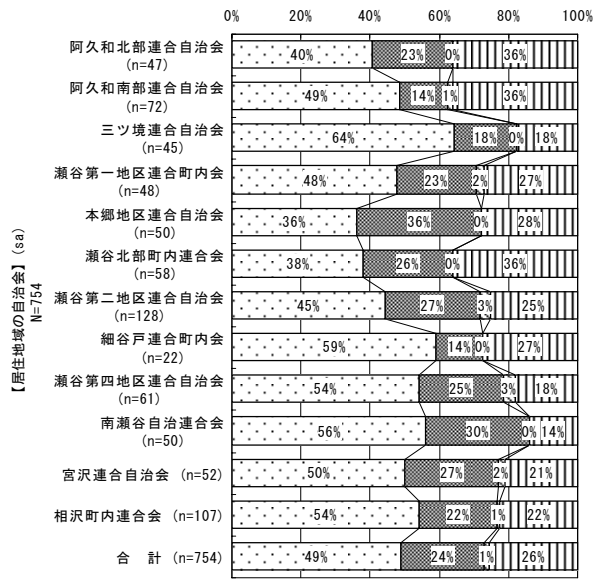
図Ⅲ-79 連合自治会別 駅・公共施設・道路などのバリアフリー

【駅道路などのバリアフリー】(sa) N=804 (不明・非該当除く)



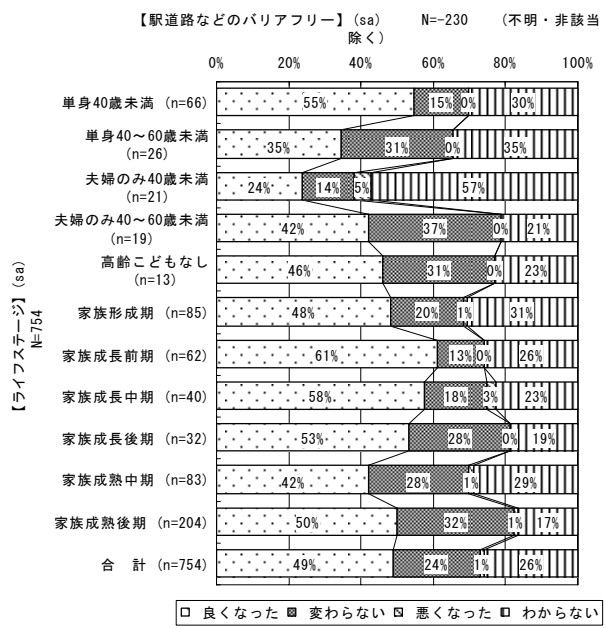
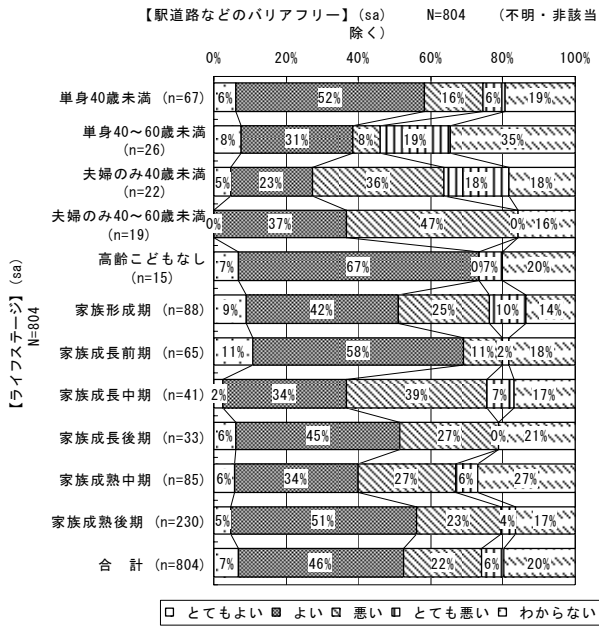
□ とてもよい □ よい □ 悪い □ とても悪い □ わからない

【駅道路などのバリアフリー】(sa) N=230 (不明・非該当除く)

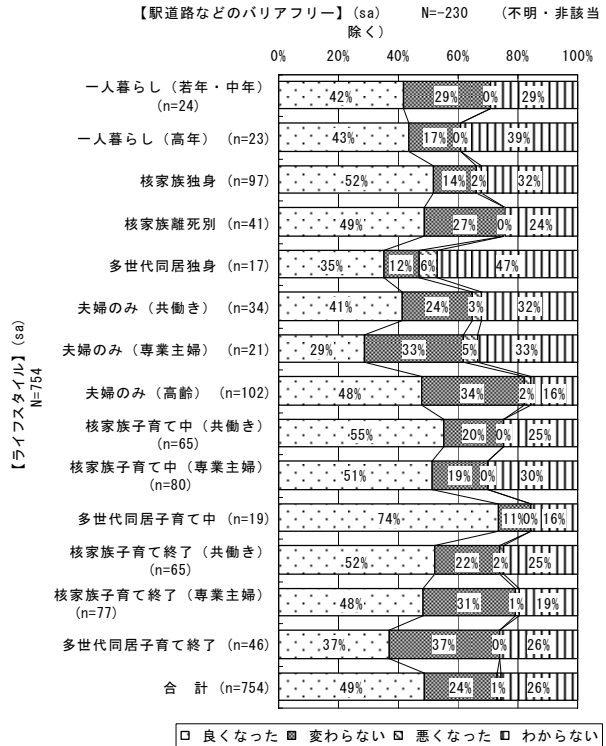
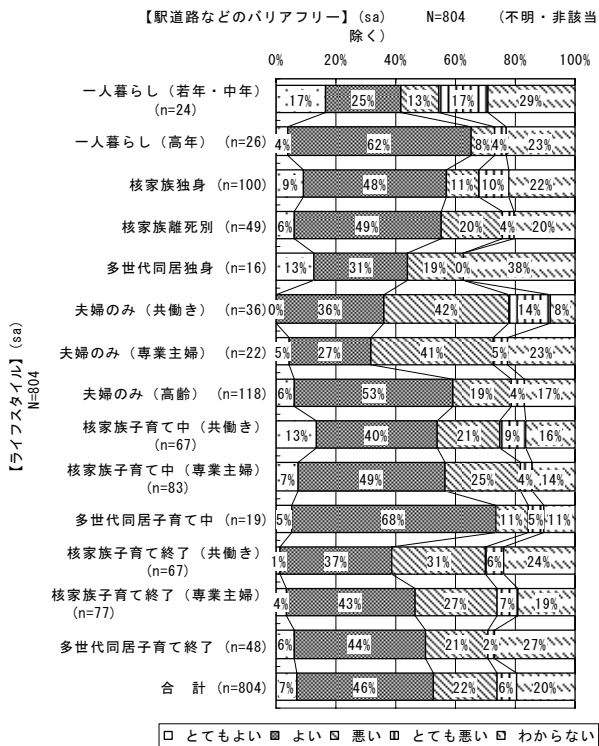


□ 良くなった □ 変わらない □ 悪くなった □ わからない

図Ⅲ-80 ライフステージ別 駅・公共施設・道路などのバリアフリー



図Ⅲ-81 ライフスタイル別 駅・公共施設・道路などのバリアフリー



⑮ 災害に備えた自治会・町内会での助け合いのしくみ

- ◆60代で高く、20代で低い
- ◆身近に介護保険利用者がいる人の評価が高く、自治会に加入していない人の評価が低い
- ◆現状の評価、以前との比較ともに、家族成長後期の評価が高い
- ◆現状の評価、以前との比較ともに、夫婦のみ(高齢)の評価が高く、以前との比較では、多世代同居子育て中の評価も高い

<現在の評価>

- ・ 年齢別では、20代から50代までの世代では「わからない」、60代以上の世代では「よい」が最も多くなっており、世代間で傾向が分かれた。平均点をみると、最も高いのは60代の、低いのは20代である。
- ・ 本人の状況別に見ると、介護保険利用者の有無、障害者のある方の有無、自治会・町内会への加入有無のいずれにおいても「わからない」が最も多く、特に自治会未加入者で数値が高い。平均点では、身近に介護保険利用者がいる人、障害のある人が身近にいない人、自治会に加入している人の方が、平均点が高い。また介護保険利用者がいる人では、区平均に比べて平均点が高く、自治会未加入者では低くなっている。
- ・ 連合自治会別では、三ツ境、瀬谷北部、細谷戸、南瀬谷、宮沢の各連合自治会では「よい」が、それ以外の地区では「わからない」が最も多くなっている。平均点をみると、最も高いのは細谷戸連合町内会、低いのは本郷地区連合自治会である。
- ・ 連合自治会別の現状の評価では、細谷戸連合自治会の評価が特に高い。評価が低いのは本郷地区連合自治会である。
- ・ ライフステージ別の現状の評価では、家族成長後期の評価が高く、夫婦のみ40歳未満の評価が低い。
- ・ ライフスタイル別の現状の評価では、夫婦のみ(高齢)で評価が高く、夫婦のみ(共働き)で評価が低い。

<以前との比較>

- ・ 年齢別では、いずれも「わからない」が最も多くなっており、20代から40代にかけて数値が高い。平均点をみると、最も高いのは40代、低いのは20代である。
- ・ 本人の状況別に見ると、介護保険利用者の有無、障害者のある方の有無、自治会・町内会への加入有無のいずれにおいても「わからない」が最も多く、特に自治会未加入者で数値が高い。平均点では、身近に介護保険利用者がいる人、障害のある人が身近にいる人、自治会に加入している人の方が、平均点が高い。
- ・ 連合自治会別では、南瀬谷自治連合会で「よくなった」が最も多い以外はいずれも「わからない」が最も多くなっている。また、南瀬谷・三ツ境地区では他地区に比べて「よくなった」の数値が高くなっている。平均点をみると、最も高いのは南瀬谷自治連合会、低いのは本郷地区連合自治会である。
- ・ ライフステージ別の変化の評価では、高齢こどもなし、家族成長後期の評価が高いが、高齢こどもなしについては悪い評価も高くなっている。
- ・ ライフスタイル別の変化の評価では、多世代同居子育て中の評価が高く、夫婦のみ(高齢)、多世代同居子育て終了ではわずかに評価が低い。

図Ⅲ-82 年齢・本人や家族の状況・連合自治会別 現在の評価・以前との比較

⑮ 災害に備えた自治会・町内会での助け合いのしくみ

問1 現在の評価

災害に備えた自治会・町内会での助け合いのしくみ

問1 以前と比べた変化

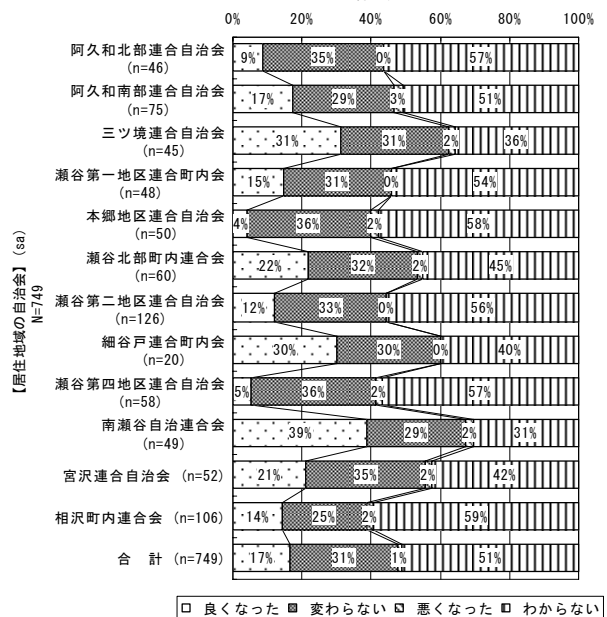
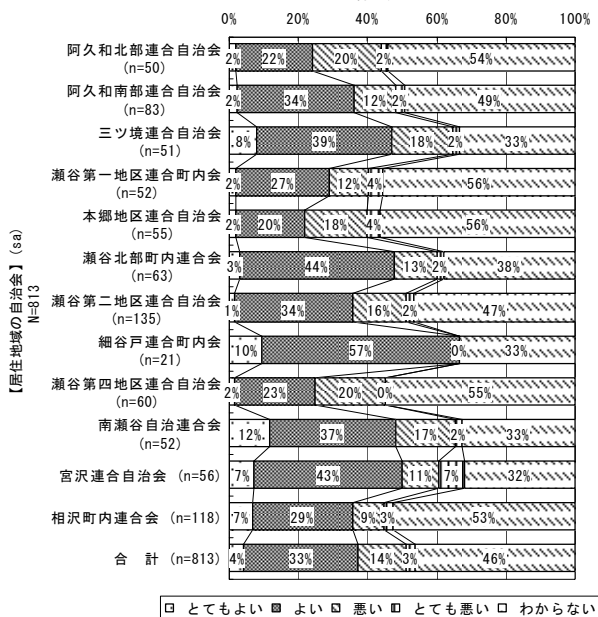
災害に備えた自治会・町内会での助け合いのしくみ

		全体	とてもよい (2)	よい (1)	悪い (-1)	とても悪い (-2)	わからない	無回答	平均	全体	良くなった (1)	変わらない (0)	悪くなった (-1)	わからない	無回答	平均
全体		876	35	267	114	21	376	63	0.41	876	124	233	10	382	127	0.31
		100.0	4.0	30.5	13.0	2.4	42.9	7.2		100.0	14.2	26.6	1.1	43.6	14.5	
F 2 年齢	20~29歳	92	1.1	10.9	15.2	2.2	66.3	4.3	-0.22	92	3.3	14.1	3.3	71.7	7.6	0.00
	30~39歳	150	2.7	24.0	18.0	4.7	50.0	0.7	0.04	150	6.7	32.0	0.7	56.7	4.0	0.15
	40~49歳	119	5.0	29.4	13.4	0.8	49.6	1.7	0.50	119	21.0	21.0	0.0	52.1	5.9	0.50
	50~59歳	147	5.4	34.0	15.6	1.4	40.8	2.7	0.47	147	19.7	32.7	0.0	39.5	8.2	0.38
	60~69歳	168	5.4	39.9	8.9	1.2	36.3	8.3	0.71	168	17.3	30.4	1.2	33.9	17.3	0.33
	70歳以上	189	3.2	34.9	9.0	3.7	30.2	19.0	0.49	189	13.8	24.3	2.1	27.0	32.8	0.29
	無回答	11	9.1	27.3	18.2	0.0	27.3	18.2	0.50	11	18.2	18.2	0.0	27.3	36.4	0.50
F 8 介護保険 利用者	いる	87	5.7	34.5	11.5	0.0	37.9	10.3	0.67	87	18.4	24.1	1.1	35.6	20.7	0.39
	いない	774	3.9	30.1	13.3	2.7	43.8	6.2	0.38	774	13.6	27.3	1.2	44.7	13.3	0.30
	無回答	15	0.0	26.7	6.7	0.0	26.7	40.0	0.60	15	20.0	6.7	0.0	33.3	40.0	0.75
F 9 障害の ある方	いる	279	3.9	31.9	15.8	2.5	37.3	8.6	0.35	279	18.3	26.9	1.4	37.3	16.1	0.36
	いない	571	4.0	30.6	12.1	2.5	45.5	5.3	0.44	571	12.4	27.5	1.1	46.4	12.6	0.28
	無回答	26	3.8	11.5	3.8	0.0	46.2	34.6	0.80	26	7.7	3.8	0.0	50.0	38.5	0.67
F 10 自治会・ 町内会	いる(加入の予定も含む)	769	4.3	32.9	13.3	2.5	39.7	7.4	0.44	769	15.6	28.2	1.3	40.1	14.8	0.32
	いない	90	2.2	10.0	12.2	2.2	71.1	2.2	-0.08	90	3.3	15.6	0.0	73.3	7.8	0.18
	無回答	17	0.0	29.4	5.9	0.0	41.2	23.5	0.67	17	5.9	11.8	0.0	47.1	35.3	0.33
F 12 居住地域 の自治会	阿久和北部連合自治会	52	1.9	21.2	19.2	1.9	51.9	3.8	0.04	52	7.7	30.8	0.0	50.0	11.5	0.20
	阿久和南部連合自治会	85	2.4	32.9	11.8	2.4	48.2	2.4	0.43	85	15.3	25.9	2.4	44.7	11.8	0.30
	三ツ境連合自治会	54	7.4	37.0	16.7	1.9	31.5	5.6	0.50	54	25.9	25.9	1.9	29.6	16.7	0.45
	瀬谷第一地区連合町内会	57	1.8	24.6	10.5	3.5	50.9	8.8	0.26	57	12.3	26.3	0.0	45.6	15.8	0.32
	本郷地区連合自治会	58	1.7	19.0	17.2	3.4	53.4	5.2	-0.04	58	3.4	31.0	1.7	50.0	13.8	0.05
	瀬谷北部町内連合会	64	3.1	43.8	12.5	1.6	37.5	1.6	0.56	64	20.3	29.7	1.6	42.2	6.3	0.36
	瀬谷第二地区連合自治会	149	1.3	30.9	14.1	2.0	42.3	9.4	0.32	149	10.1	27.5	0.0	47.0	15.4	0.27
	細谷戸連合町内会	24	8.3	50.0	0.0	0.0	29.2	12.5	1.14	24	25.0	25.0	0.0	33.3	16.7	0.50
	瀬谷第四地区連合自治会	66	1.5	21.2	18.2	0.0	50.0	9.1	0.15	66	4.5	31.8	1.5	50.0	12.1	0.08
	南瀬谷自治連合会	56	10.7	33.9	16.1	1.8	30.4	7.1	0.57	56	33.9	25.0	1.8	26.8	12.5	0.53
	宮沢連合自治会	61	6.6	39.3	9.8	6.6	29.5	8.2	0.47	61	18.0	29.5	1.6	36.1	14.8	0.33
	相沢町内連合会	128	6.3	26.6	8.6	2.3	48.4	7.8	0.59	128	11.7	20.3	1.6	49.2	17.2	0.30
	無回答	22	4.5	27.3	9.1	4.5	31.8	22.7	0.40	22	9.1	13.6	0.0	40.9	36.4	0.40

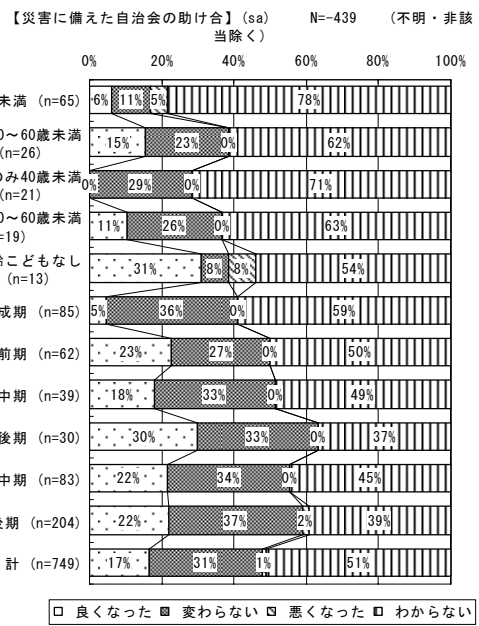
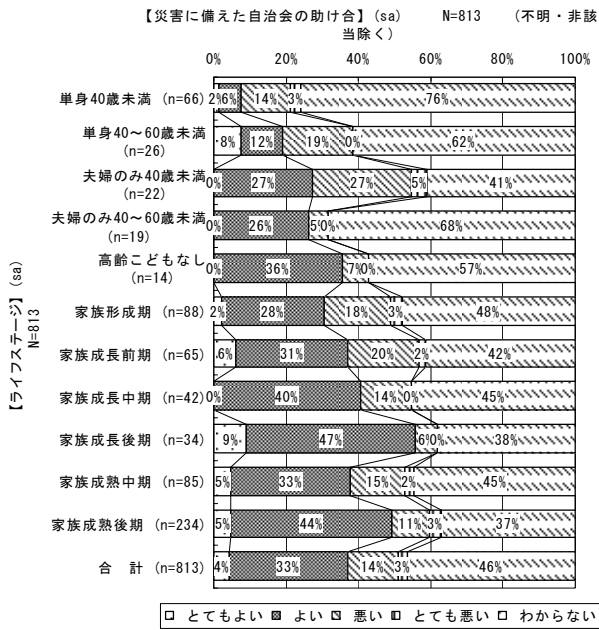
図Ⅲ-83 連合自治会別 災害に備えた自治会・町内会での助け合いのしくみ

【災害に備えた自治会の助け合い】(sa) N=813 (不明・非該当除く)

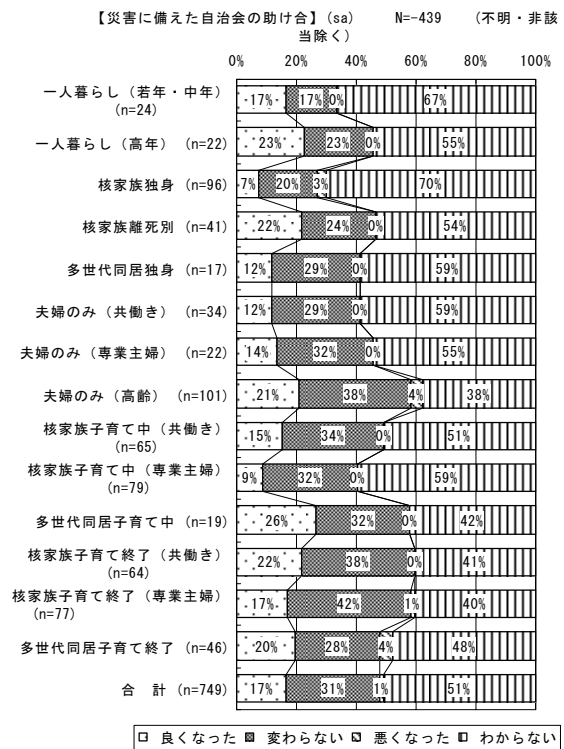
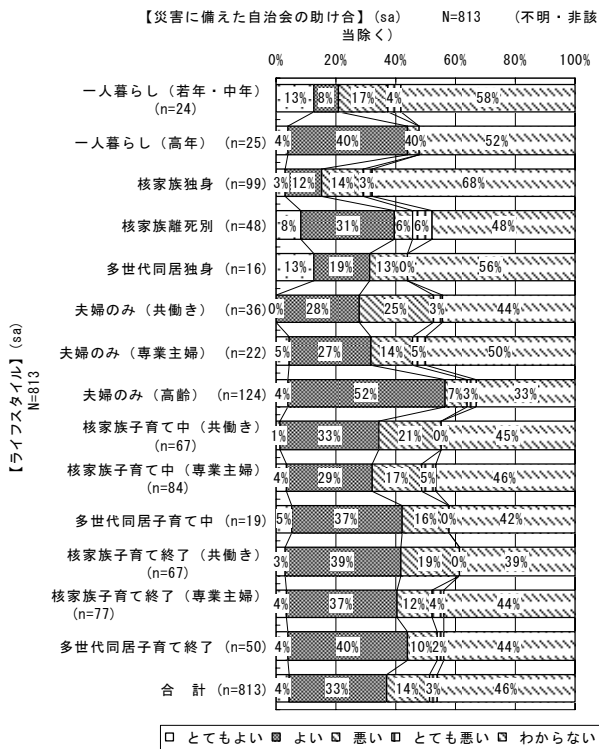
【災害に備えた自治会の助け合い】(sa) N=439 (不明・非該当除く)



図Ⅲ-84 ライフステージ別 災害に備えた自治会・町内会での助け合いのしくみ



図Ⅲ-85 ライフスタイル別 災害に備えた自治会・町内会での助け合いのしくみ



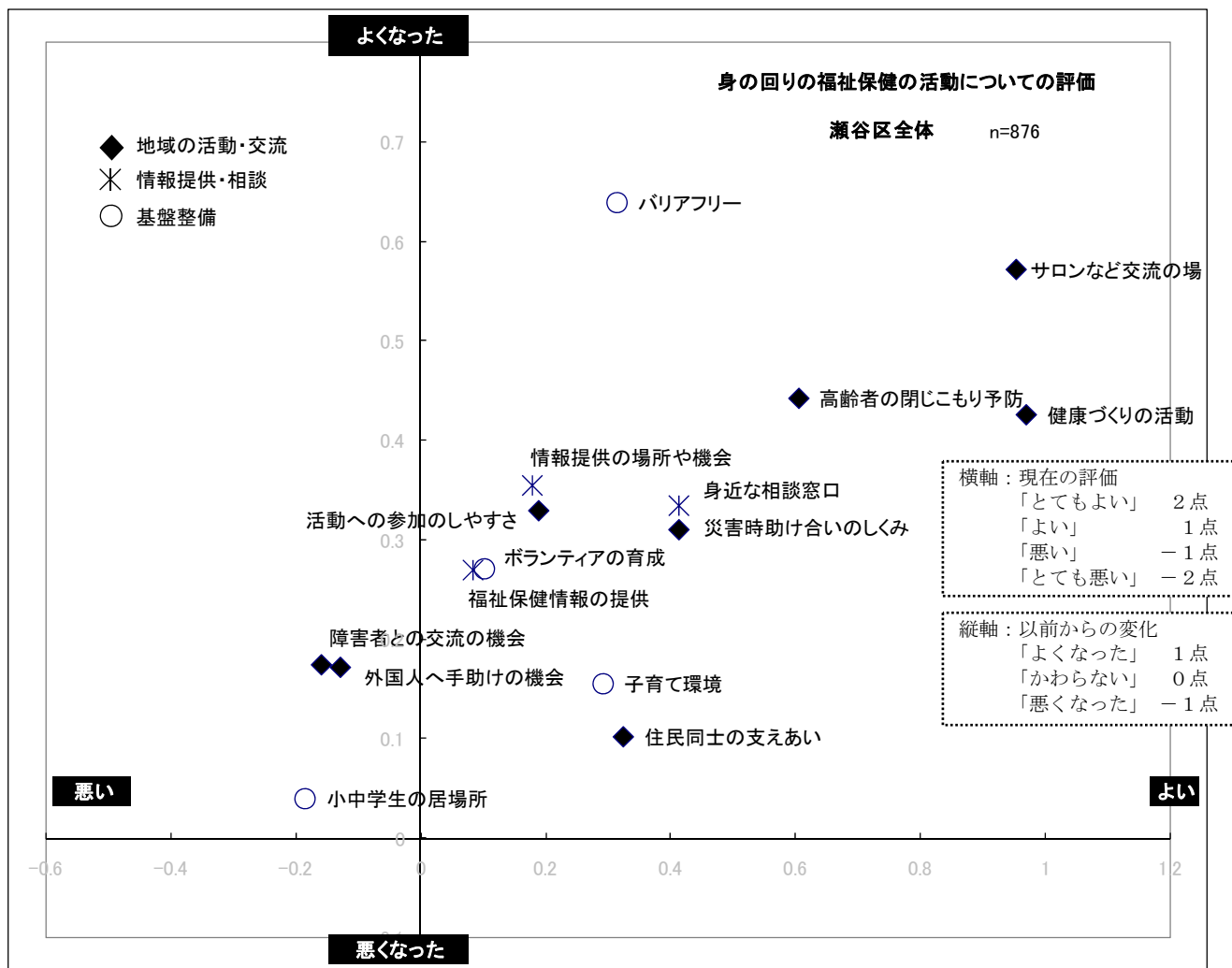
【現在の評価と以前との比較—総括】

- ◆悪くなったと評価された活動（注—以下同様）はなく、全ての活動がよくなったと評価
- ◆よくなった評価の上位3位は「バリアフリー」「サロンなど交流の場」「高齢者の閉じこもり予防」
- ◆現状が「よい」と評価された上位3位は「健康づくりの活動」「サロンなど交流の場」「高齢者の閉じこもり予防」
- ◆現状が「悪い」と評価されたのは、「障害者との交流の機会」「外国人への手助けの機会」「小中学生の居場所」

注)現在の評価の回答で、「とてもよい」2点、「よい」1点、「悪い」-1点、「とても悪い」-2点を、以前からの変化の回答で、「よくなった」1点、「かわらない」0点、「悪くなった」-1点をそれぞれ与えて加重平均したものであり、「わからない」「無回答」は含まれていない。すなわち、よいかわるいかを判断した人、よくなったか、悪くなったかを判断した人のなかでの評価の位置を示している。

- ・福祉保健活動の評価では、「サロンなど交流の場」「健康づくり活動」「高齢者の閉じこもり活動」の評価が高く、「障害者との交流の機会」「外国人への手助けの機会」「小中学生の居場所」の評価が低い。
- ・いずれの項目も悪くなったと評価されているものはなく、以前と比べてよくなったと評価されているが、その満足度は項目によって異なっている。
- ・地域の活動や交流に関わる項目では、高齢者に関する活動の評価が高く、障害者、外国人に関する活動は評価が低い、災害時の助け合い、住民同士の助け合いなど地域での支え合いに関する活動は想定的にみると中間に評価されている。情報提供・相談に関わる活動も中間的に評価されている。基盤整備に関わる活動では、バリアフリーの評価が以前にくらべて極めて高くなっているが、ボランティアの育成や子育て環境は中間的な評価にとどまっている。小中学生の居場所については評価が特に低い。

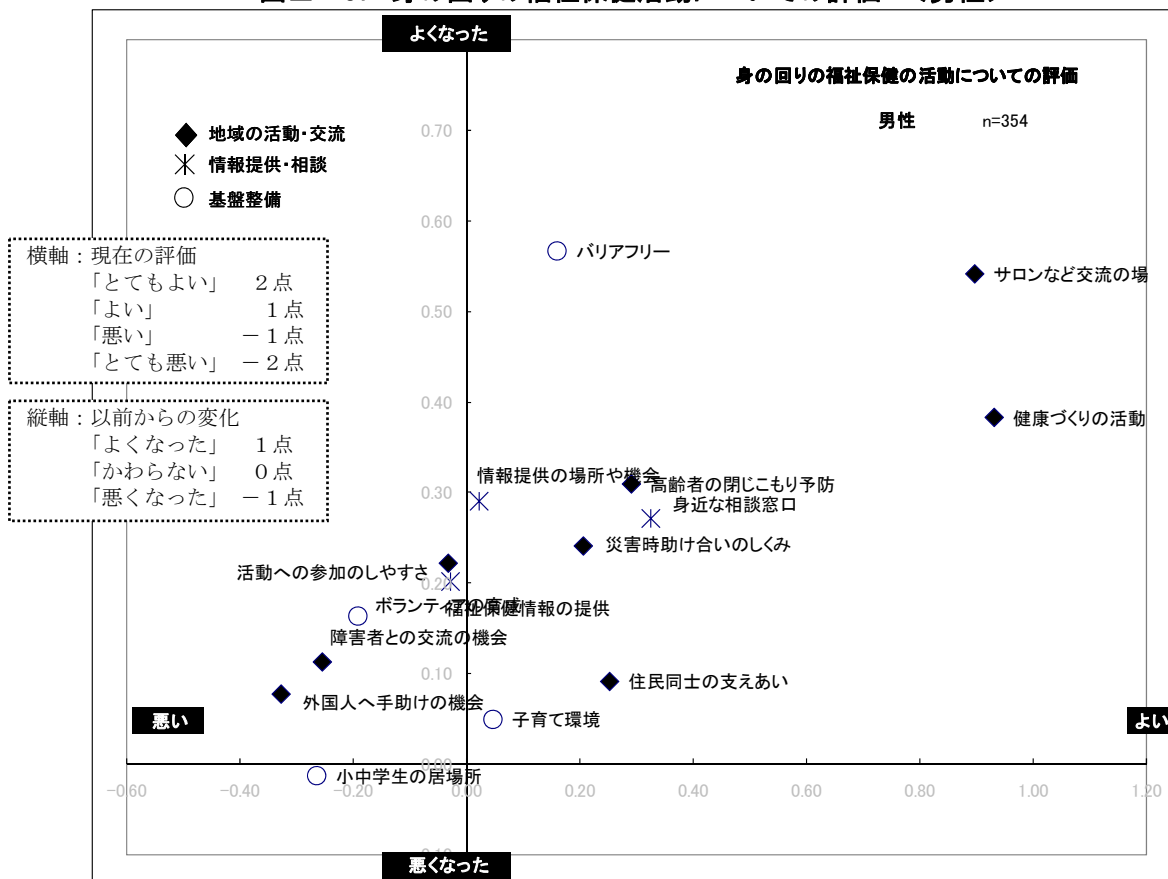
図Ⅲ-86 身の回りの福祉保健活動についての評価



* 横軸、縦軸の加重平均をし、活動の評価位置を示している。

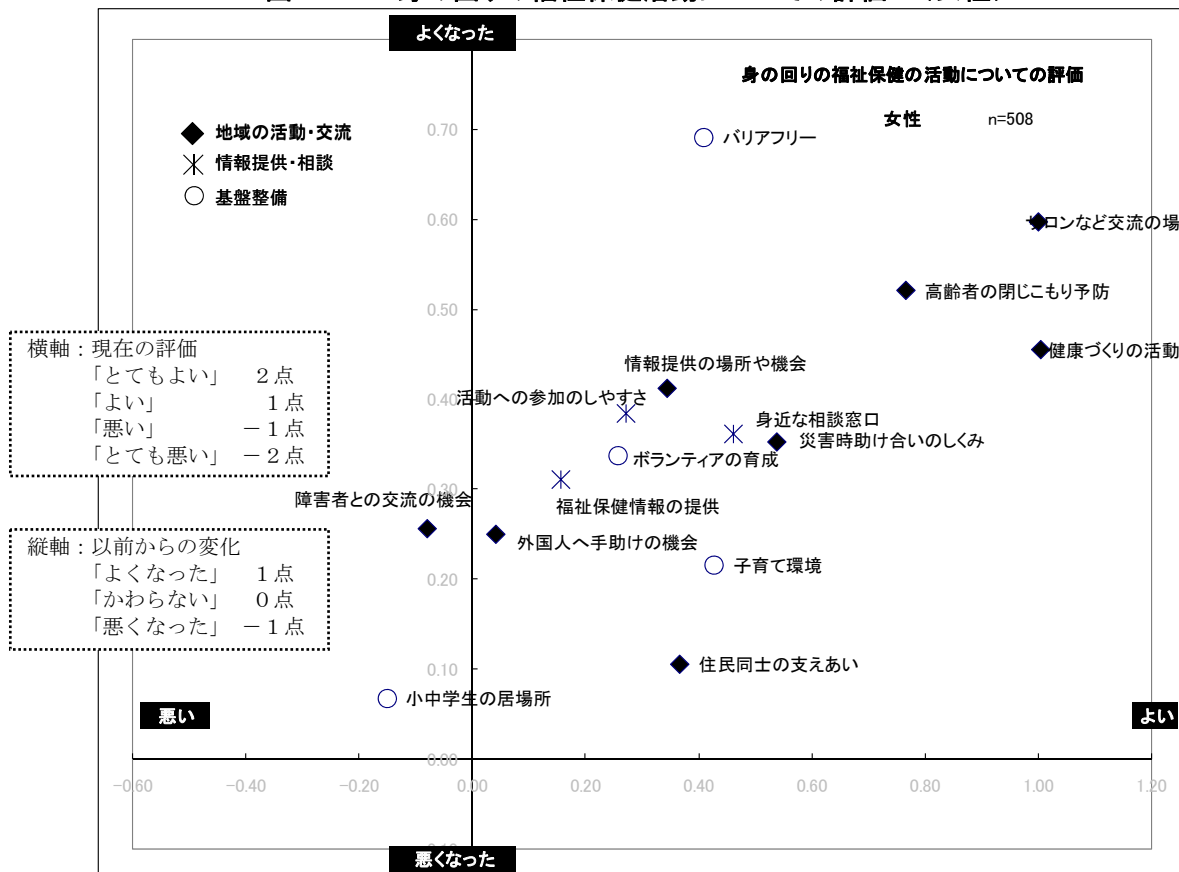
- ・ 男女別にみると、全体的に女性の方が評価が高く、男性の評価が低い。とくに男性では小中学生の居場所では以前に比べて悪くなったと評価されている。
- ・ 年代別にみると年齢が高くなるほど全体の評価は高くなっている。
- ・ 就労の有無別にみると、就労している人の評価が、就労していない人の評価よりも全体的に低くなっている。

図Ⅲ-87 身の回りの福祉保健活動についての評価 <男性>



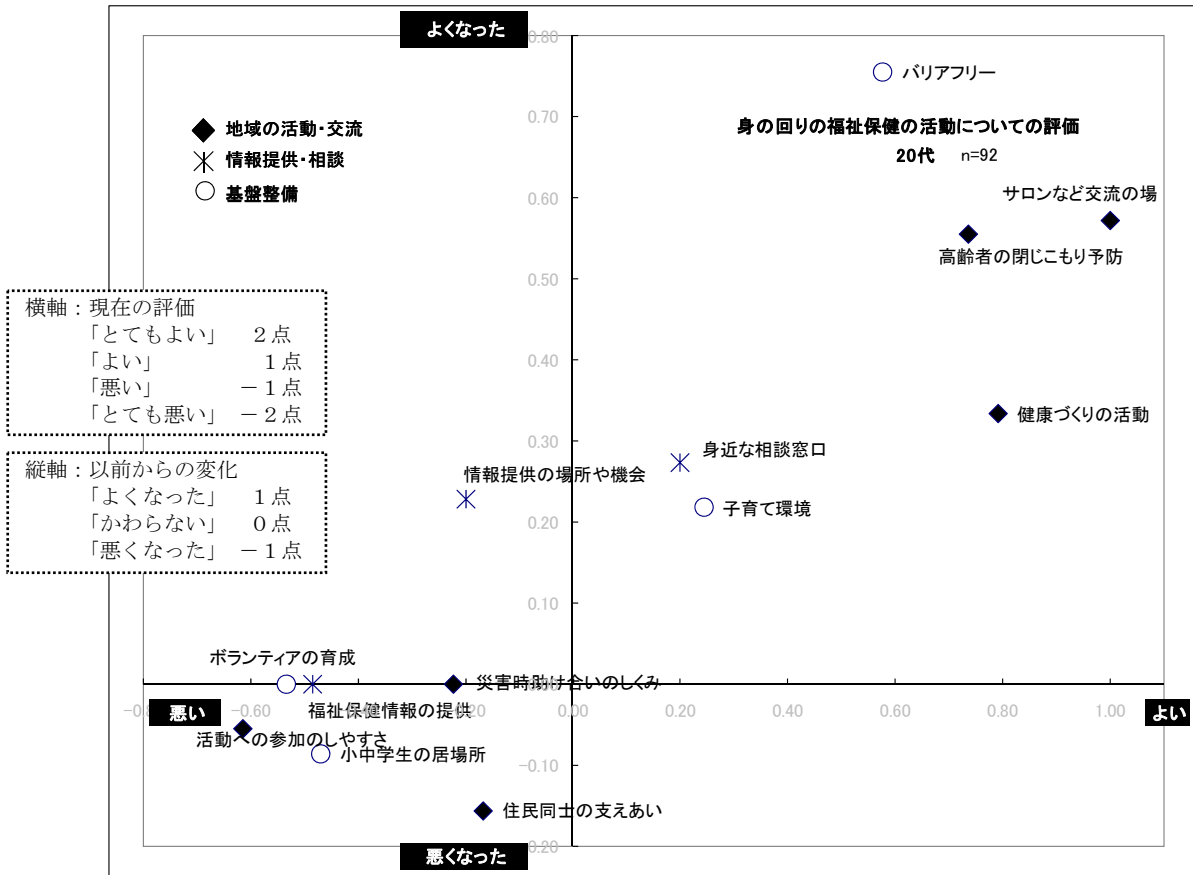
* 横軸、縦軸の加重平均をし、活動の評価位置を示している。

図Ⅲ-88 身の回りの福祉保健活動についての評価 <女性>



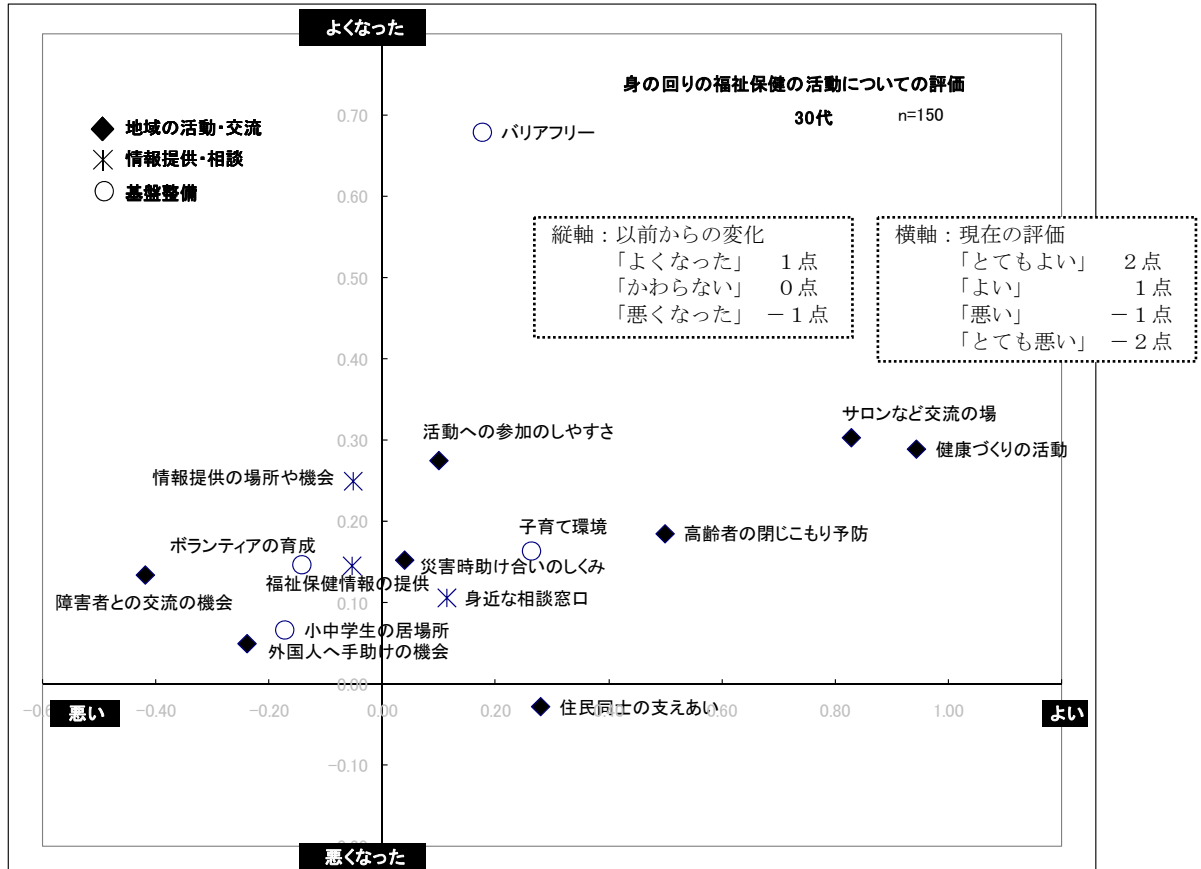
* 横軸、縦軸の加重平均をし、活動の評価位置を示している。

図Ⅲ－89 身の回りの福祉保健活動についての評価 <20代>



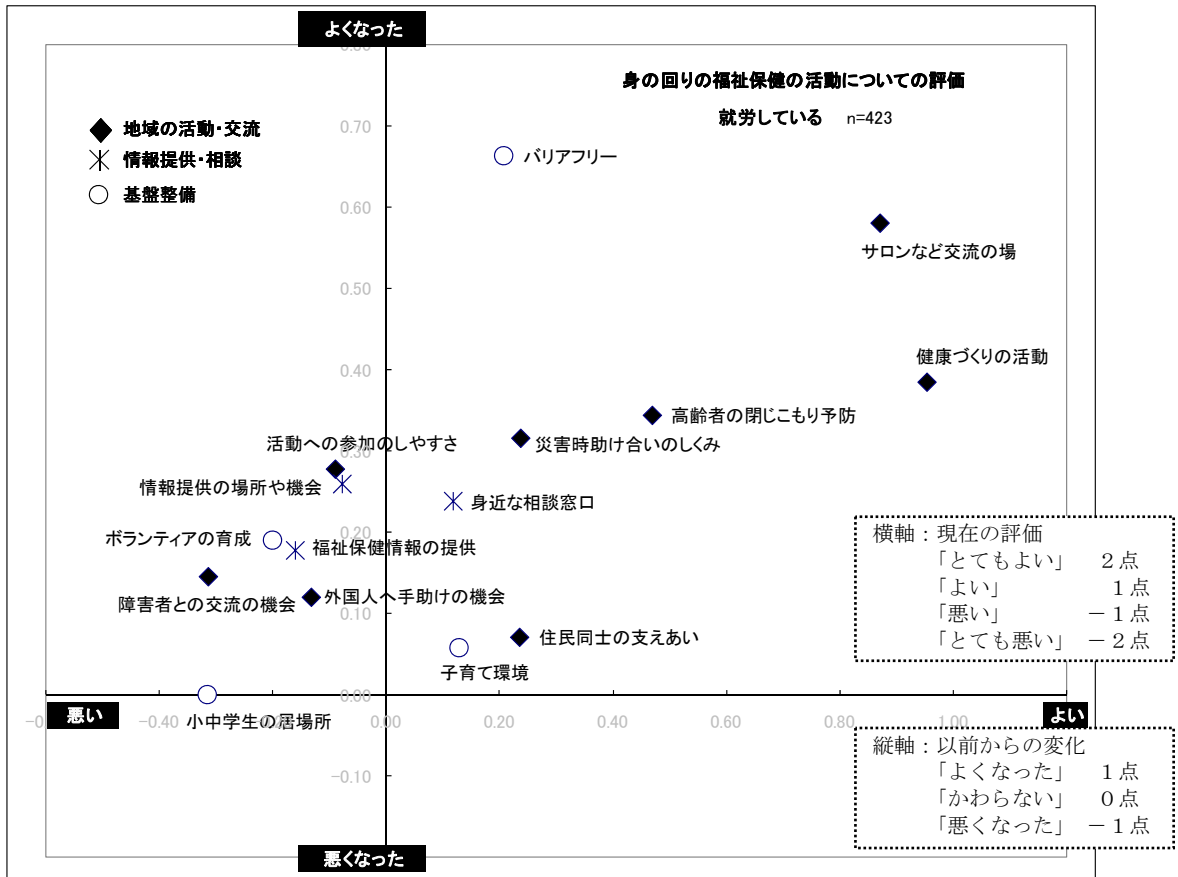
* 横軸、縦軸の加重平均をし、活動の評価位置を示している。

図Ⅲ－90 身の回りの福祉保健活動についての評価 <30代>



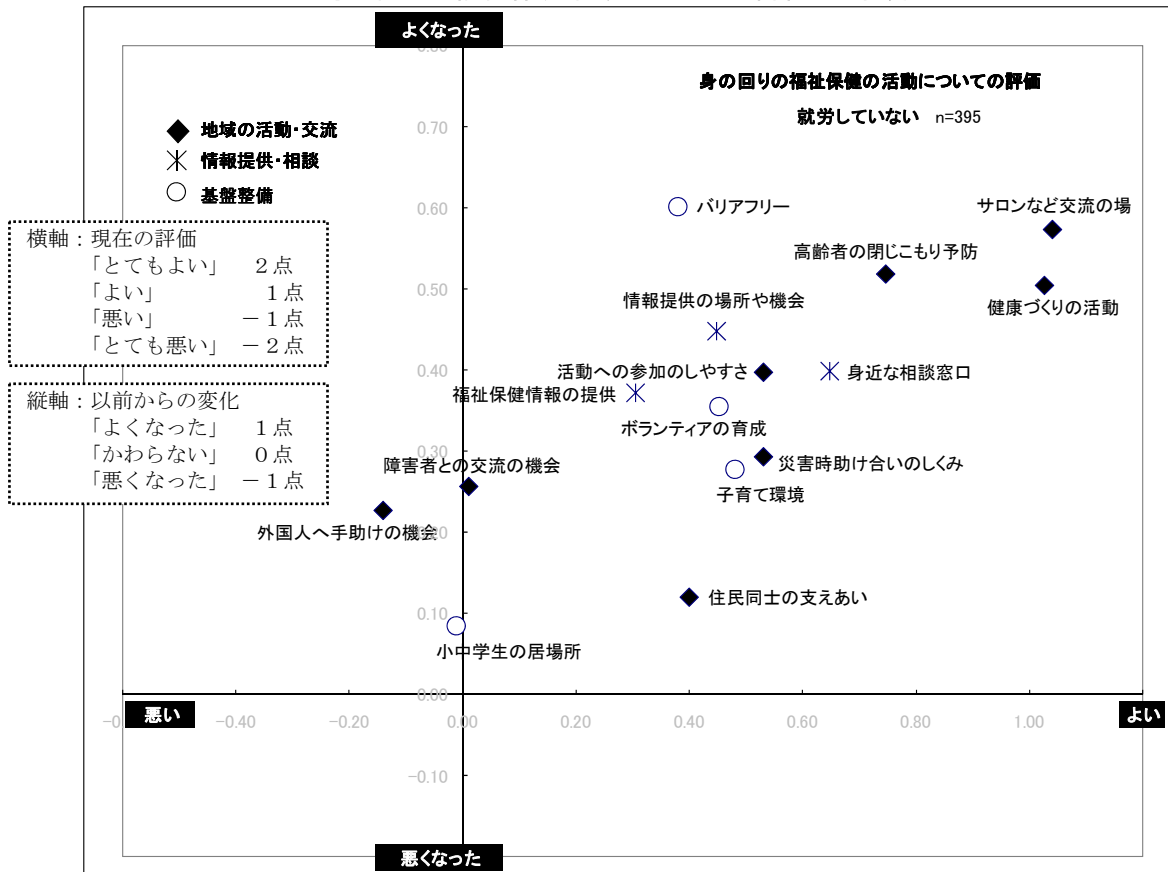
* 横軸、縦軸の加重平均をし、活動の評価位置を示している。

図Ⅲ-95 身の回りの福祉保健活動についての評価 <就労している>



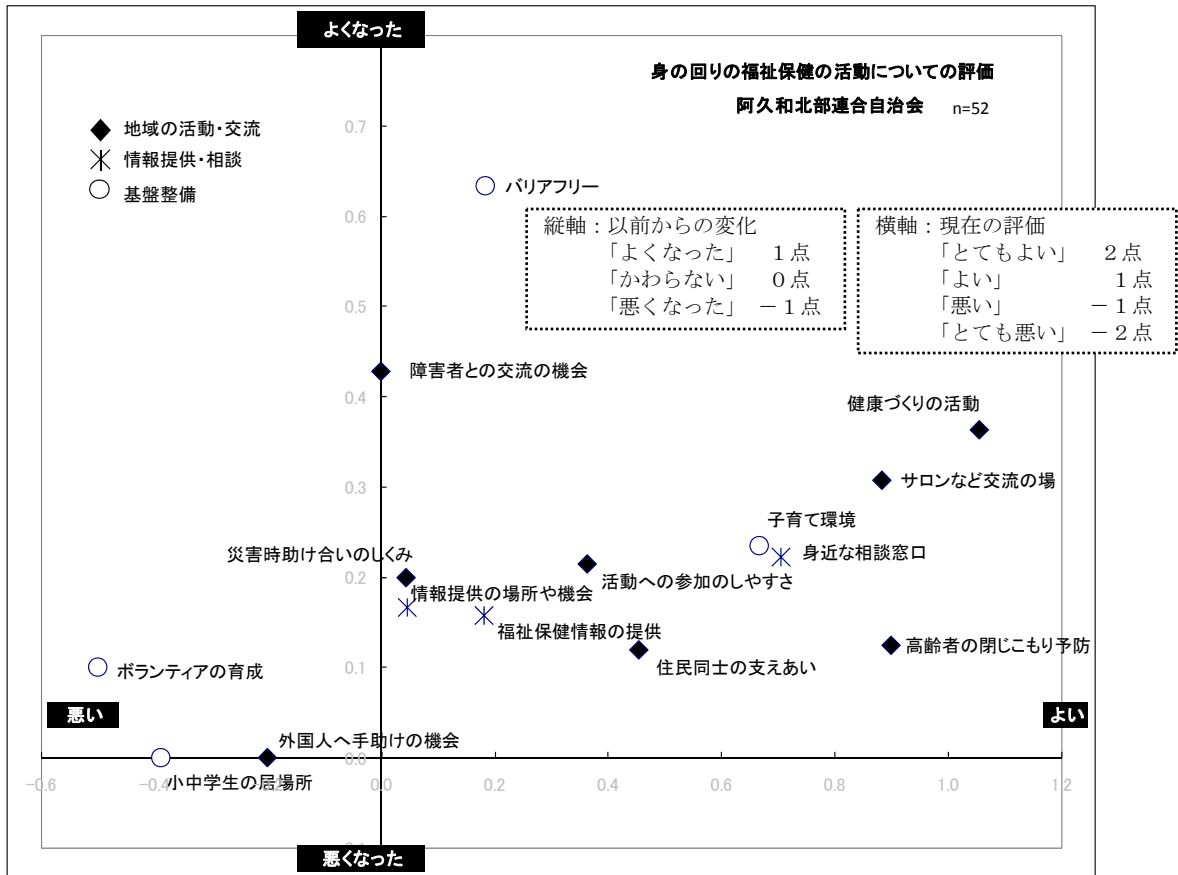
* 横軸、縦軸の加重平均をし、活動の評価位置を示している。

図Ⅲ-96 身の回りの福祉保健活動についての評価 <就労していない>



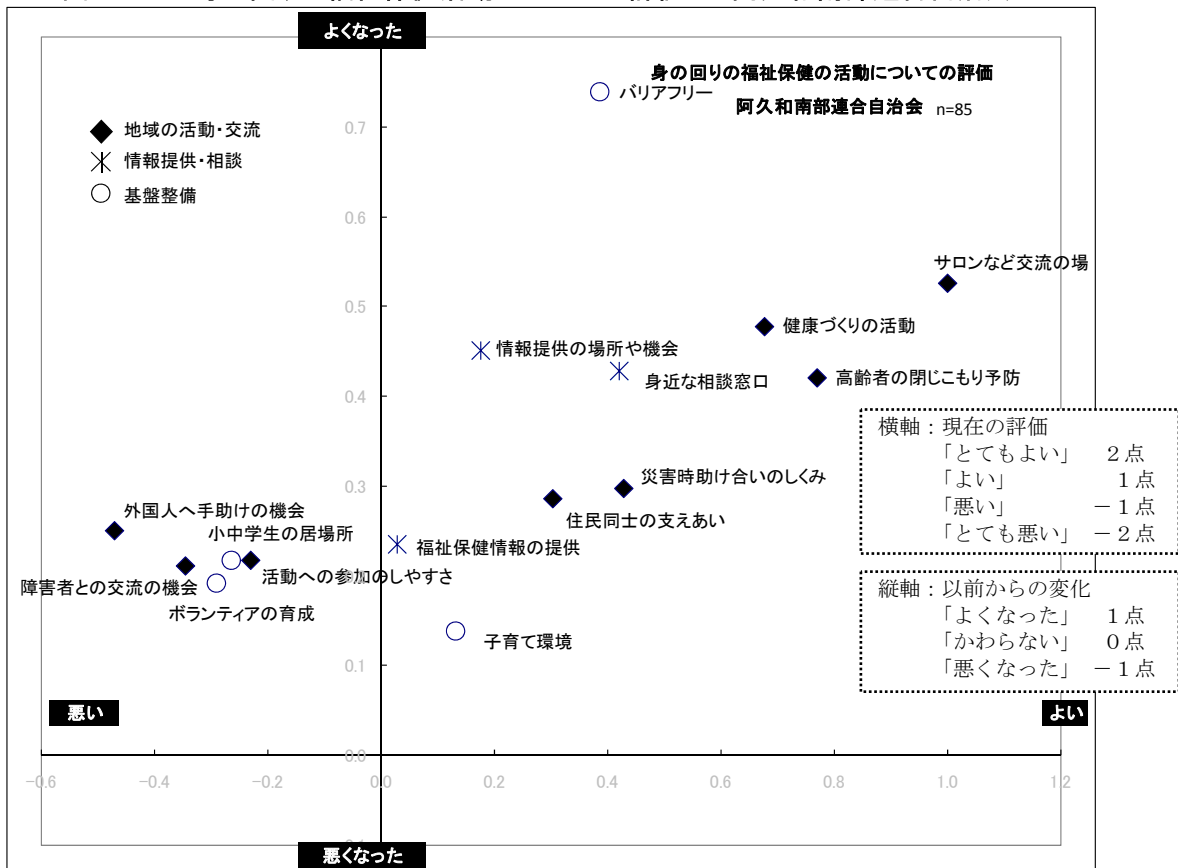
* 横軸、縦軸の加重平均をし、活動の評価位置を示している。

図Ⅲ-97 身の回りの福祉保健活動についての評価 <阿久和北部連合自治会>



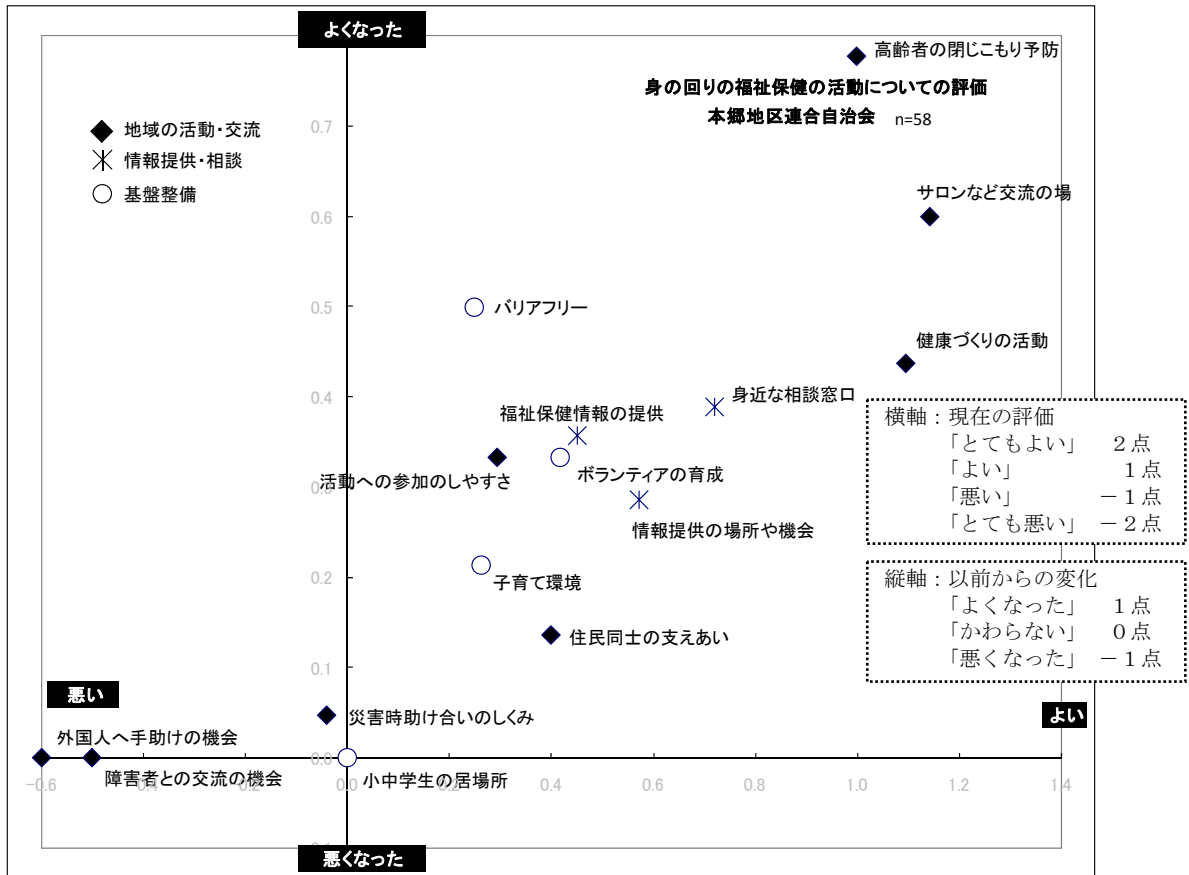
*横軸、縦軸の加重平均をし、活動の評価位置を示している。

図Ⅲ-98 身の回りの福祉保健活動についての評価 <阿久和南部連合自治会>



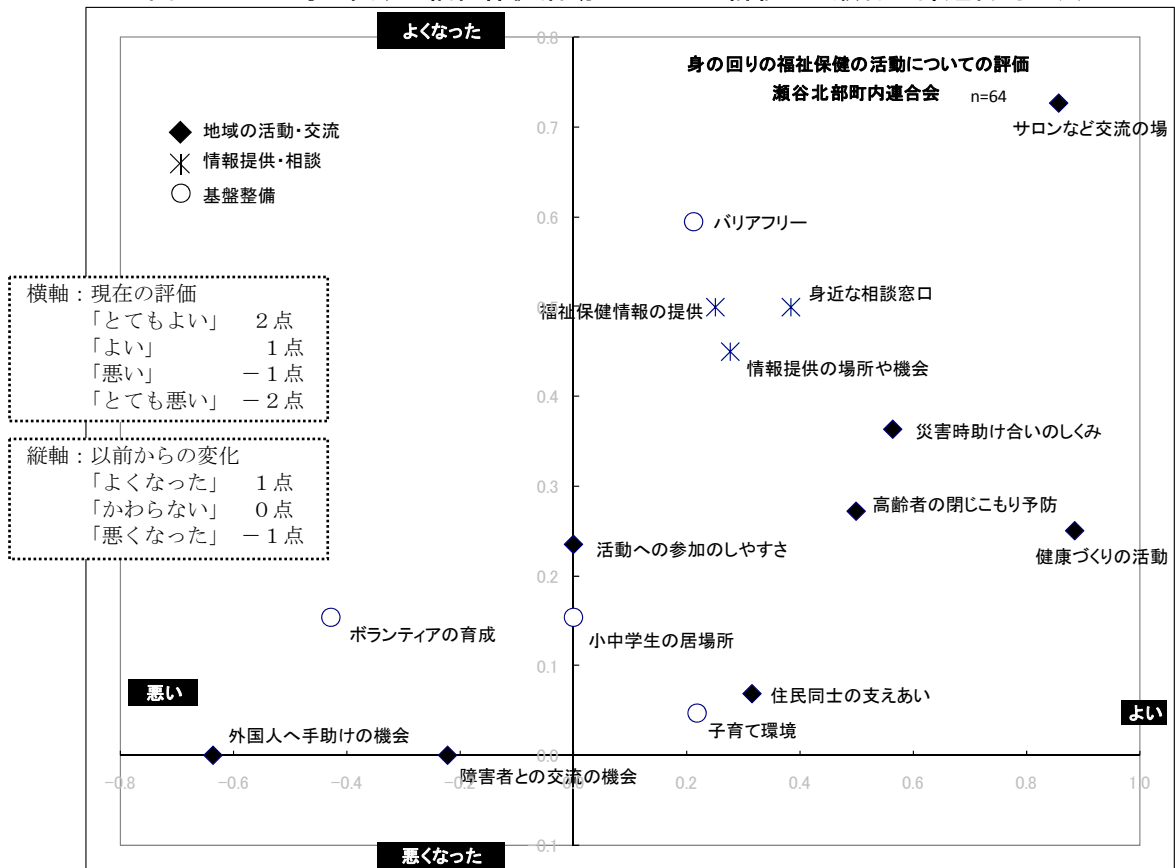
*横軸、縦軸の加重平均をし、活動の評価位置を示している。

図Ⅲ-101 身の回りの福祉保健活動についての評価 <本郷地区連合自治会>



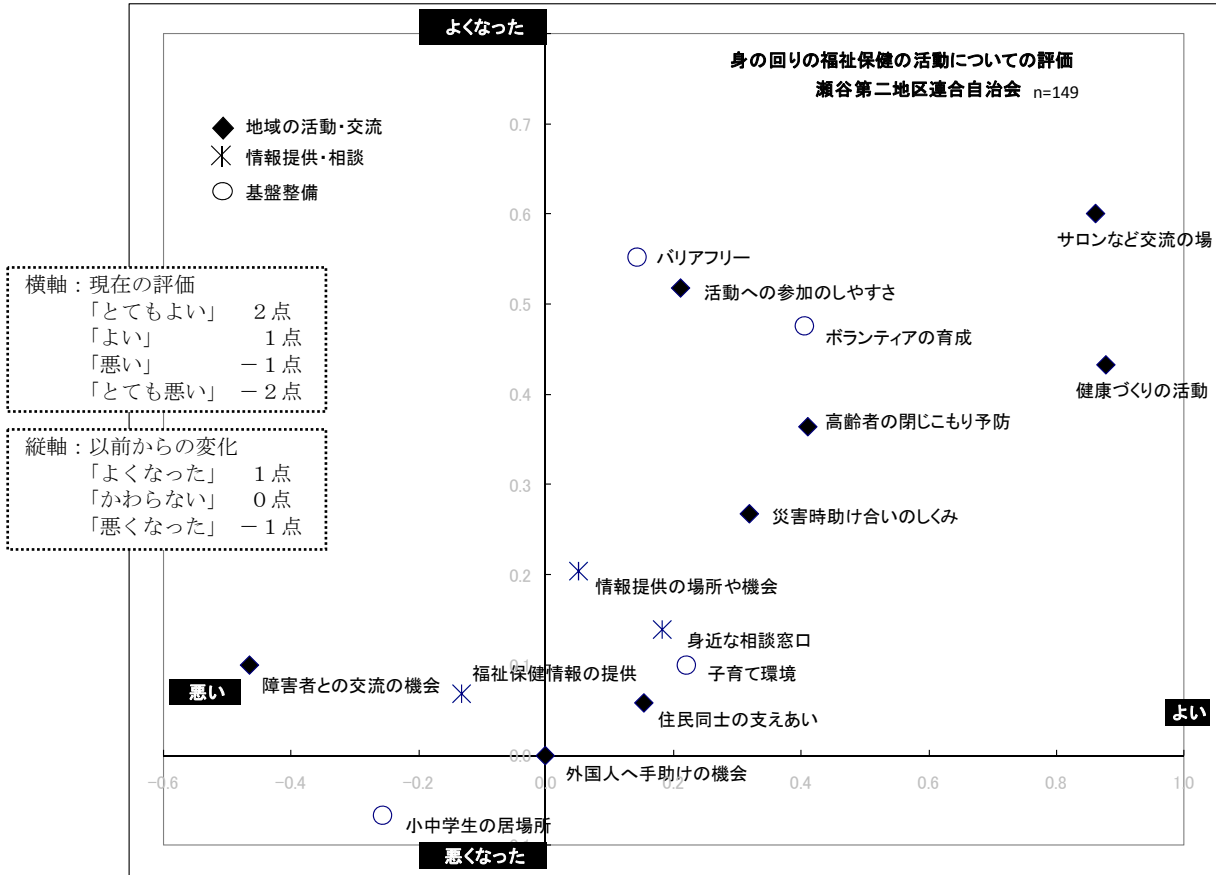
* 横軸、縦軸の加重平均をし、活動の評価位置を示している。

図Ⅲ-102 身の回りの福祉保健活動についての評価 <瀬谷北部連合町内会>



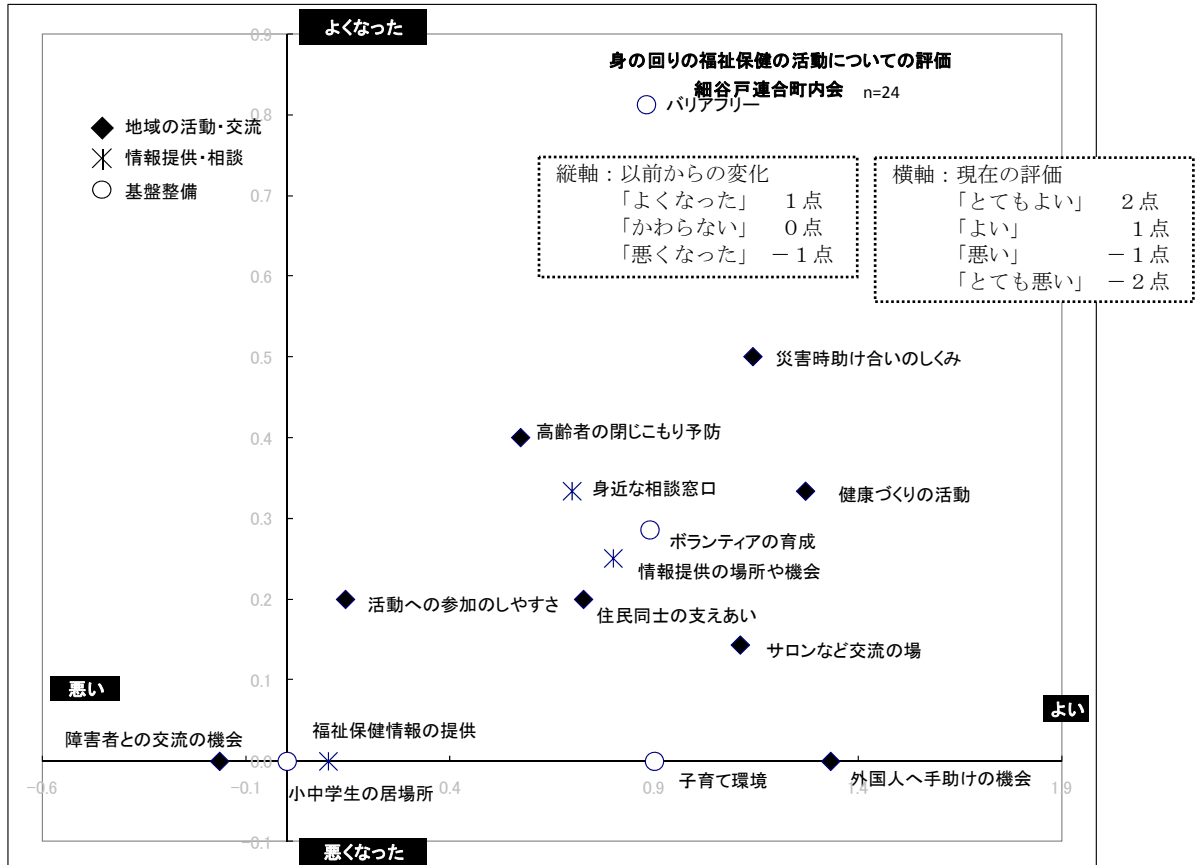
* 横軸、縦軸の加重平均をし、活動の評価位置を示している。

図Ⅲ-103 身の回りの福祉保健活動についての評価 <瀬谷第二地区連合自治会>



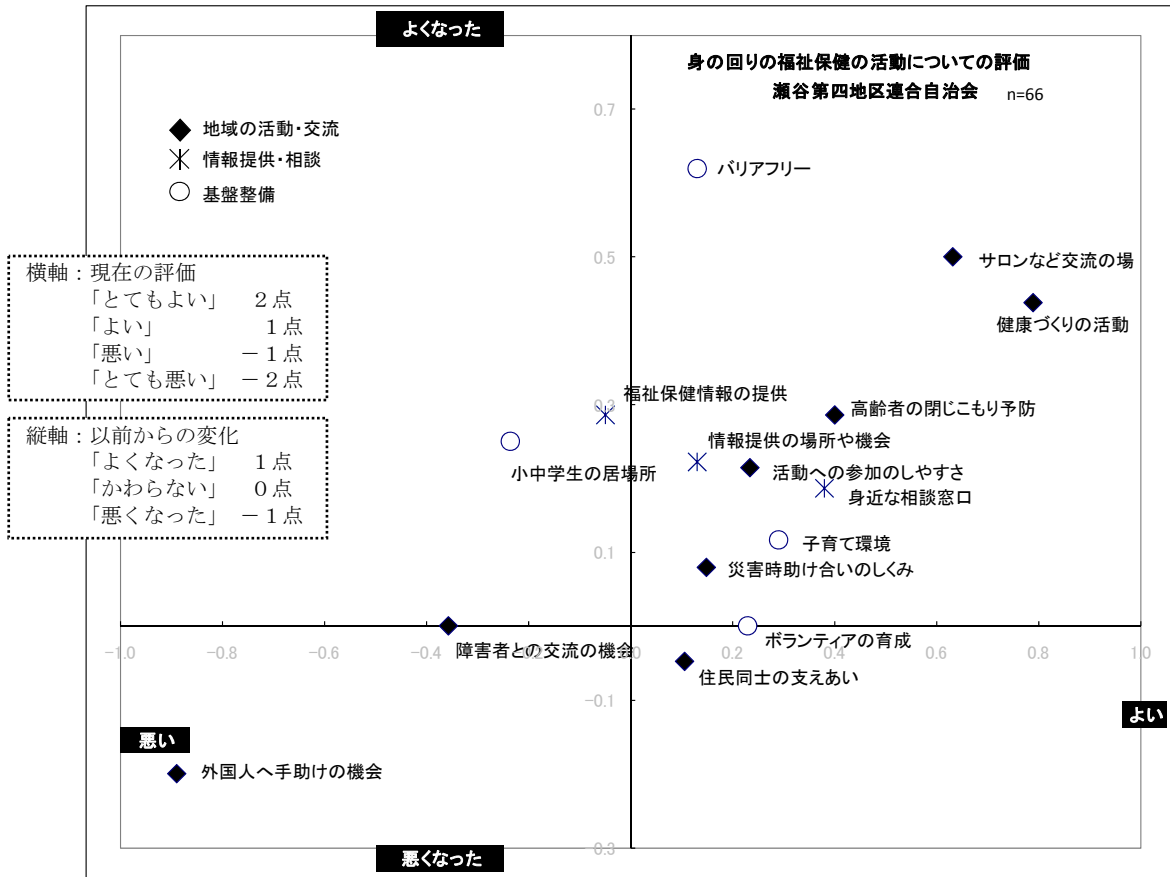
* 横軸、縦軸の加重平均をし、活動の評価位置を示している。

図Ⅲ-104 身の回りの福祉保健活動についての評価 <細谷戸地区連合町内会>



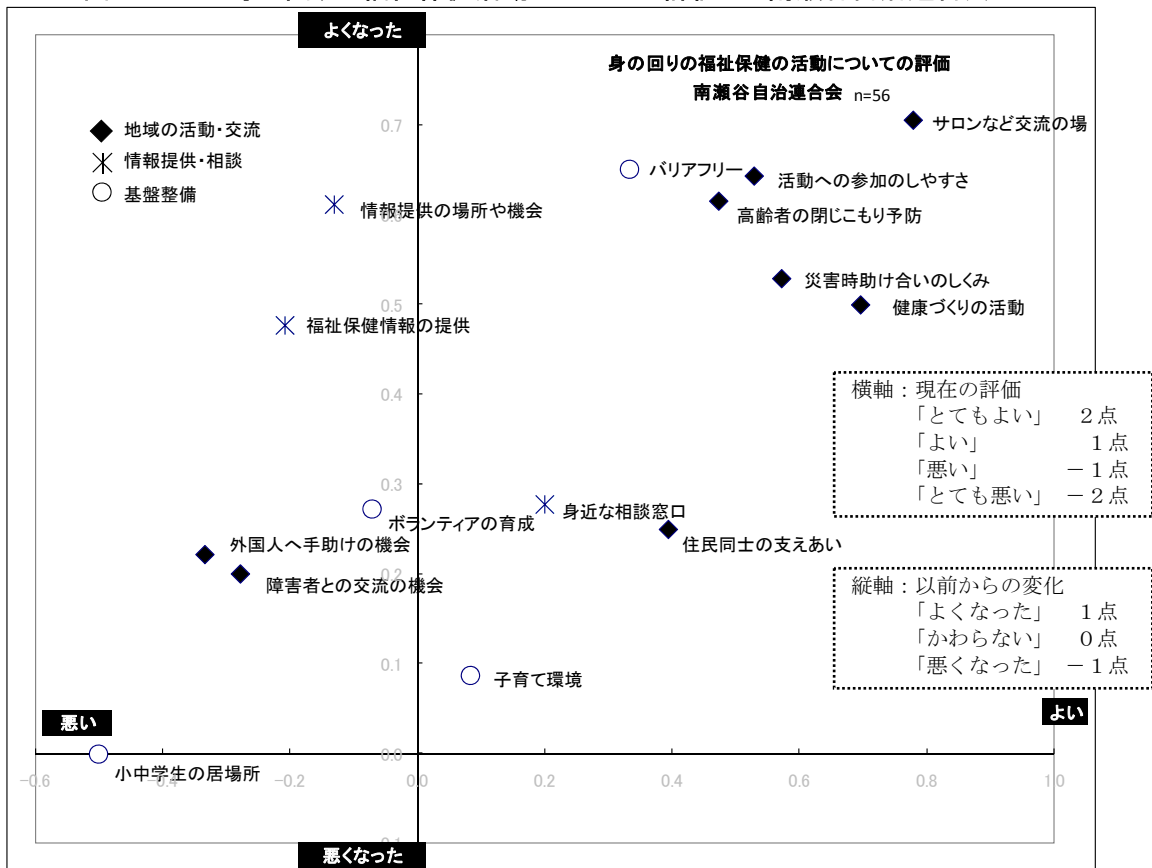
* 横軸、縦軸の加重平均をし、活動の評価位置を示している。

図Ⅲ-105 身の回りの福祉保健活動についての評価 <瀬谷第二地区連合自治会>



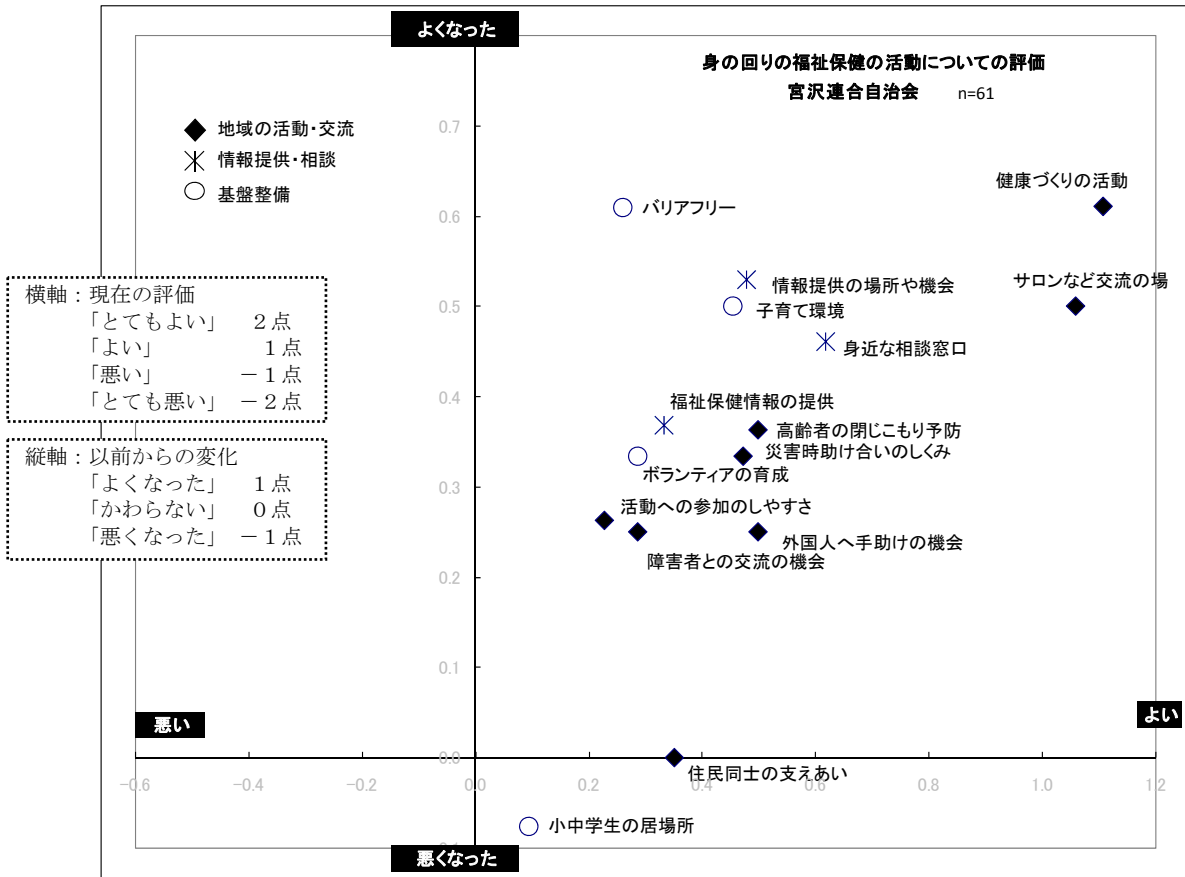
* 横軸、縦軸の加重平均をし、活動の評価位置を示している。

図Ⅲ-106 身の回りの福祉保健活動についての評価 <南瀬谷自治連合会>



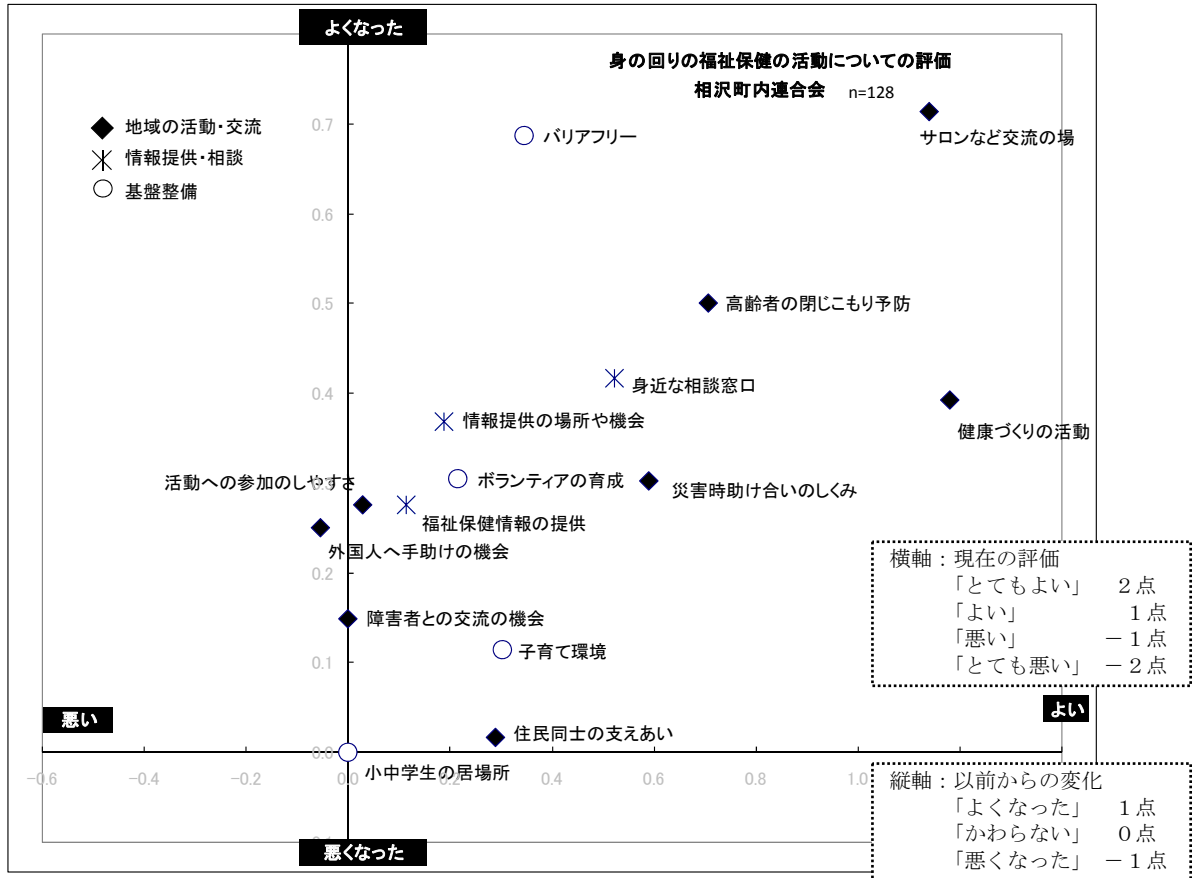
* 横軸、縦軸の加重平均をし、活動の評価位置を示している。

図Ⅲ-107 身の回りの福祉保健活動についての評価 <宮沢連合自治会>



* 横軸、縦軸の加重平均をし、活動の評価位置を示している。

図Ⅲ-108 身の回りの福祉保健活動についての評価 <相沢町内連合会>



* 横軸、縦軸の加重平均をし、活動の評価位置を示している。

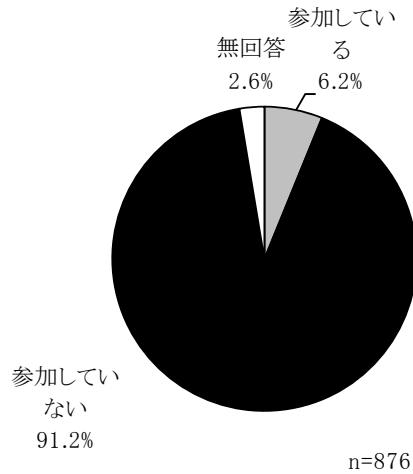
2) 福祉保健の活動への参加について

問2 あなたは現在、福祉保健の活動に「参加」していますか。該当する番号を1つ選んで○をつけてください。

- ◆福祉保健の活動に「参加していない」9割と参加率は非常に低い
- ◆30代を中心に若い世代の参加率が低い
- ◆阿久和北部連合自治会や瀬谷第四地区連合自治会での参加率が低い

- ・ 「参加していない」が91.2%と全体の9割以上を占めて圧倒的に多く、参加率は非常に低くなっている。「参加している」は6.2%である。

図Ⅲ－109 福祉保健活動への参加状況



■ 年齢別 福祉保健活動への参加状況(問2 ×F2)

- ・ いずれも「参加していない」のほうが多く、30代を中心に若い世代では参加率が非常に低くなっている。

図Ⅲ－110 年齢別 福祉保健活動への参加状況

問2 福祉保健の活動への参加有無

		全体	参加している	参加していない	無回答
全体		876	54	799	23
		100.0	6.2	91.2	2.6
F 2 年齢	20～29歳	92	1.1	96.7	2.2
	30～39歳	150	2.0	98.0	0.0
	40～49歳	119	9.2	88.2	2.5
	50～59歳	147	4.8	93.9	1.4
	60～69歳	168	7.7	90.5	1.8
	70歳以上	189	9.5	84.7	5.8
	無回答	11	9.1	72.7	18.2

■ 自治会・町内会への参加有無別 福祉保健活動への参加状況(問2 ×F10)

- ・ いずれも「参加していない」のほうが多いが、自治会・町内会に加入していない人の方が「参加していない」が8.7ポイント高くなっている。

図Ⅲ-111 年齢別 福祉保健活動への参加状況

問2 福祉保健の活動への参加有無

		全体	参加している	参加していない	無回答
全 体		876	54	799	23
		100.0	6.2	91.2	2.6
F 10	いる (加入の予定も含む)	769	7.0	90.2	2.7
自治会・	いない	90	0.0	98.9	1.1
町内会	無回答	17	0.0	94.1	5.9

■ 連合自治会別 福祉保健活動への参加状況(問2 ×F12)

- ・ いずれも「参加していない」のほうが多く、特に阿久和北部連合自治会や瀬谷第四地区連合自治会での参加率が低くなっている。

図Ⅲ-112 連合自治会別 福祉保健活動への参加状況

問2 福祉保健の活動への参加有無

		全体	参加している	参加していない	無回答
全 体		876	54	799	23
		100.0	6.2	91.2	2.6
F 12	阿久和北部連合自治会	52	1.9	98.1	0.0
居住地 の自治会	阿久和南部連合自治会	85	5.9	90.6	3.5
	三ツ境連合自治会	54	5.6	90.7	3.7
	瀬谷第一地区連合町内会	57	8.8	89.5	1.8
	本郷地区連合自治会	58	5.2	93.1	1.7
	瀬谷北部町内連合会	64	6.3	90.6	3.1
	瀬谷第二地区連合自治会	149	4.7	91.3	4.0
	細谷戸連合町内会	24	4.2	91.7	4.2
	瀬谷第四地区連合自治会	66	1.5	97.0	1.5
	南瀬谷自治連合会	56	12.5	87.5	0.0
	宮沢連合自治会	61	6.6	90.2	3.3
	相沢町内連合会	128	9.4	89.1	1.6
	無回答	22	4.5	86.4	9.1

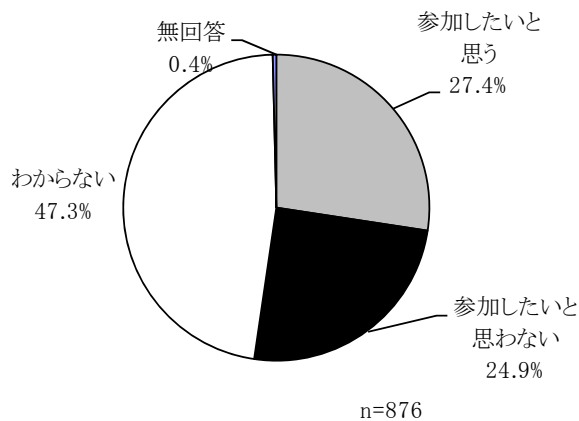
問2-1 今後、あなたは福祉保健の活動に参加したいと思いますか。該当する番号を1つ選んで○をつけてください。

◆福祉保健の活動への今後の参加は、半数が「わからない」、参加したいは3割

◆「参加したいと思う」方が「参加したいと思わない」を上回っているのは、30代、50代、60代

- ・参加していない人に今後の参加意向を聞いたところ、「わからない」が最も多く 47.3%と、半数近くにのぼっている。「参加したいと思う」は 27.4%、「参加したいと思わない」は 24.9%と、それぞれ4分の1程度でほぼ拮抗している。

図Ⅲ-113 福祉保健活動への参加意向



■ 年齢別 福祉保健活動への参加意向(問2-1 × F2)

- ・いずれも「わからない」が最も多くなっている。また、70歳以上では「参加したいと思わない」の数値が他に比べてやや高い。「参加したいと思う」方が「参加したいと思わない」を上回っているのは、30代、50代、60代である。

図Ⅲ-114 年齢別 福祉保健活動への参加意向

問2-1 福祉保健の活動への参加意向

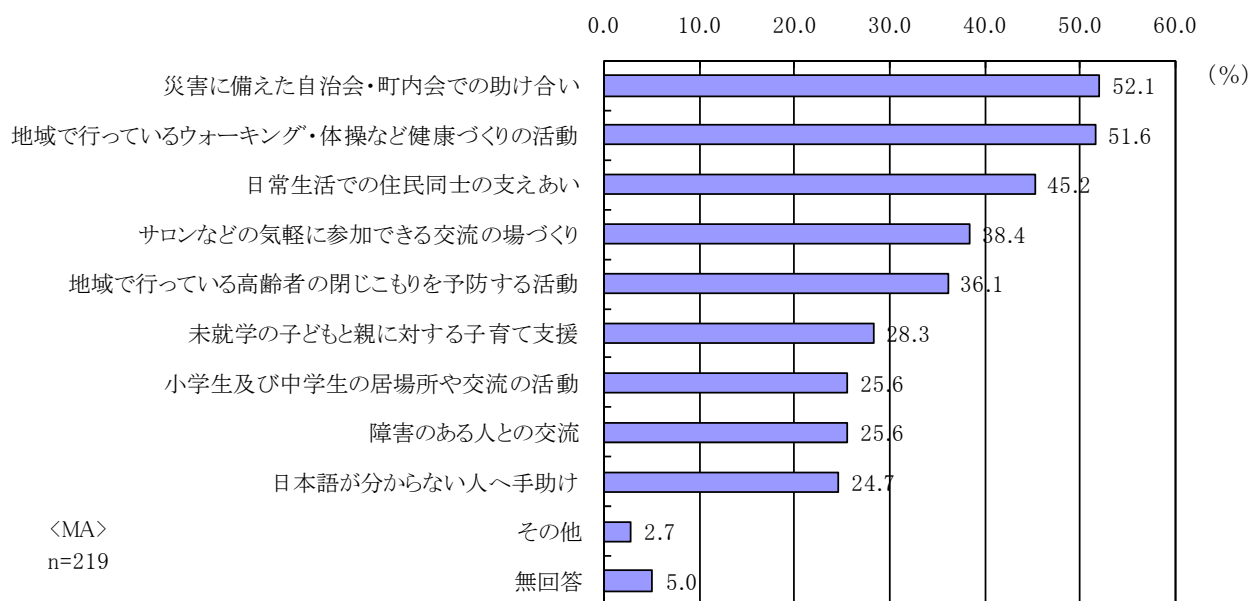
		全体	参加したいと思う	参加したいと思わない	わからない	無回答
全体		799	219	199	378	3
		100.0	27.4	24.9	47.3	0.4
F 2 年齢	20~29歳	89	23.6	27.0	49.4	0.0
	30~39歳	147	32.0	21.8	46.3	0.0
	40~49歳	105	21.9	22.9	55.2	0.0
	50~59歳	138	26.8	18.8	54.3	0.0
	60~69歳	152	30.9	23.7	44.7	0.7
	70歳以上	160	24.4	34.4	40.0	1.3
	無回答	8	62.5	25.0	12.5	0.0

問2-2 今後、あなたは以下の活動に参加したいと思いますか。次の(1)~(10)の項目について、参加したいと思う項目に○(いくつでも)をつけて下さい。「その他」の場合には、○をつけて()内に具体的な内容をご記入ください。

- ◆「災害に備えた自治会・町内会での助け合い」「地域で行っているウォーキング・体操など健康づくりの活動」に半数以上が参加意向をしめす
- ◆世代で異なる参加活動⇨20代は「日本語が分からない人へ手助け」、30代は「未就学の子どもと親に対する子育て支援」、40代は「災害に備えた自治会・町内会での助け合い」、50代は「地域で行っているウォーキング・体操など健康づくりの活動」、60代は「災害に備えた自治会・町内会での助け合い」、70歳以上は「地域で行っている高齢者の閉じこもりを予防する活動」が最も多い

・ 前項で参加したいとした人に、参加してみたい活動について聞いたところ、最も多かったのは「災害に備えた自治会・町内会での助け合い」で、52.1%の人が挙げている。次いで僅差で「地域で行っているウォーキング・体操など健康づくりの活動」(51.6%)が続く。以下「日常生活での住民同士の支えあい」(45.2%)、「サロンなどの気軽に参加できる交流の場づくり」(38.4%)、「地域で行っている高齢者の閉じこもりを予防する活動」(36.1%)、「未就学の子どもと親に対する子育て支援」(28.3%)、「小学生及び中学生の居場所や交流の活動」(25.6%)、「障害のある人との交流」(25.6%)、「日本語が分からない人へ手助け」(24.7%)、「その他」(2.7%)と、いずれの選択肢も20%以上の支持を得ており、多様な活動が期待されている。

図Ⅲ-115 各活動への参加意向(複数回答)



■ 男女別 福祉保健活動への参加意向(問2-2 ×F1)

- ・ 男性は「災害に備えた自治会・町内会での助け合い」、女性はこれと地域で行っているウォーキング・体操など健康づくりの活動」が同率となっている。

図Ⅲ-116 男女別 福祉保健活動への参加意向

問2-2 各活動への参加意向(複数回答)

		全体	サロンなどの気軽に参加できる交流の場づくり	地域で行っているウォーキング・体操など健康づくりの活動	地域で行っている高齢者の閉じこもりを予防する活動	未就学の子どもと親に対する子育て支援	小学生及び中学生の居場所や交流の活動	日常生活での住民同士の支えあい	障害のある人との交流	日本語が分からない人へ手助け	災害に備えた自治会・町内会での助け合い	その他	無回答
全体		219	84	113	79	62	56	99	56	54	114	6	11
		—	38.4	51.6	36.1	28.3	25.6	45.2	25.6	24.7	52.1	2.7	5.0
F 1 性別	男性	89	34.8	57.3	25.8	20.2	21.3	51.7	24.7	28.1	58.4	3.4	3.4
	女性	123	41.5	48.0	43.1	34.1	28.5	40.7	26.0	22.8	48.0	2.4	3.3
	無回答	7	28.6	42.9	42.9	28.6	28.6	42.9	28.6	14.3	42.9	0.0	57.1

■ 年齢別 福祉保健活動への参加意向(問2-2 ×F1)

- ・ 20代は「日本語が分からない人へ手助け」、30代は「未就学の子どもと親に対する子育て支援」、40代は「災害に備えた自治会・町内会での助け合い」、50代は「地域で行っているウォーキング・体操など健康づくりの活動」が最も多く、60代はこれと「災害に備えた自治会・町内会での助け合い」が同率、70歳以上は「地域で行っている高齢者の閉じこもりを予防する活動」が最も多くなっており、世代間で傾向が分かれた。また30代で「小学生及び中学生の居場所や交流の活動」、60代では「日常生活での住民同士の支えあい」が、他世代に比べて特徴的に高く、50代で「障害のある人との交流」がやや高くなっている。

図Ⅲ-117 年齢別 福祉保健活動への参加意向

問2-2 各活動への参加意向(複数回答)

		全体	サロンなどの気軽に参加できる交流の場づくり	地域で行っているウォーキング・体操など健康づくりの活動	地域で行っている高齢者の閉じこもりを予防する活動	未就学の子どもと親に対する子育て支援	小学生及び中学生の居場所や交流の活動	日常生活での住民同士の支えあい	障害のある人との交流	日本語が分からない人へ手助け	災害に備えた自治会・町内会での助け合い	その他	無回答
全体		219	84	113	79	62	56	99	56	54	114	6	11
		—	38.4	51.6	36.1	28.3	25.6	45.2	25.6	24.7	52.1	2.7	5.0
F 2 年齢	20～29歳	21	38.1	33.3	28.6	28.6	19.0	47.6	14.3	57.1	38.1	0.0	0.0
	30～39歳	47	38.3	36.2	21.3	61.7	55.3	42.6	23.4	23.4	55.3	6.4	0.0
	40～49歳	23	21.7	39.1	26.1	21.7	26.1	30.4	30.4	39.1	43.5	4.3	0.0
	50～59歳	37	37.8	75.7	29.7	24.3	24.3	29.7	35.1	18.9	51.4	2.7	0.0
	60～69歳	47	44.7	63.8	46.8	25.5	21.3	61.7	29.8	23.4	63.8	0.0	6.4
	70歳以上	39	43.6	53.8	59.0	2.6	2.6	53.8	17.9	7.7	51.3	2.6	10.3
	無回答	5	20.0	20.0	20.0	0.0	0.0	20.0	20.0	20.0	20.0	0.0	80.0

■ 家族形態別 福祉保健活動への参加意向(問2-2 ×F6)

- 「夫婦のみ」では「災害に備えた自治会・町内会での助け合い」、「ひとり暮らし」では「災害に備えた自治会・町内会での助け合い」と「地域で行っているウォーキング・体操など健康づくりの活動」が同率となっている。「親と子(2世代)」では「地域で行っているウォーキング・体操など健康づくりの活動」、「祖父母と親と子(3世代)」では「サロンなどの気軽に参加できる交流の場づくり」とは「日常生活での住民同士の支えあい」が同率、「その他」ではサンプル数が少ないが「日常生活での住民同士の支えあい」が最も多くなっている。

図Ⅲ-118 家族形態別 福祉保健活動への参加意向

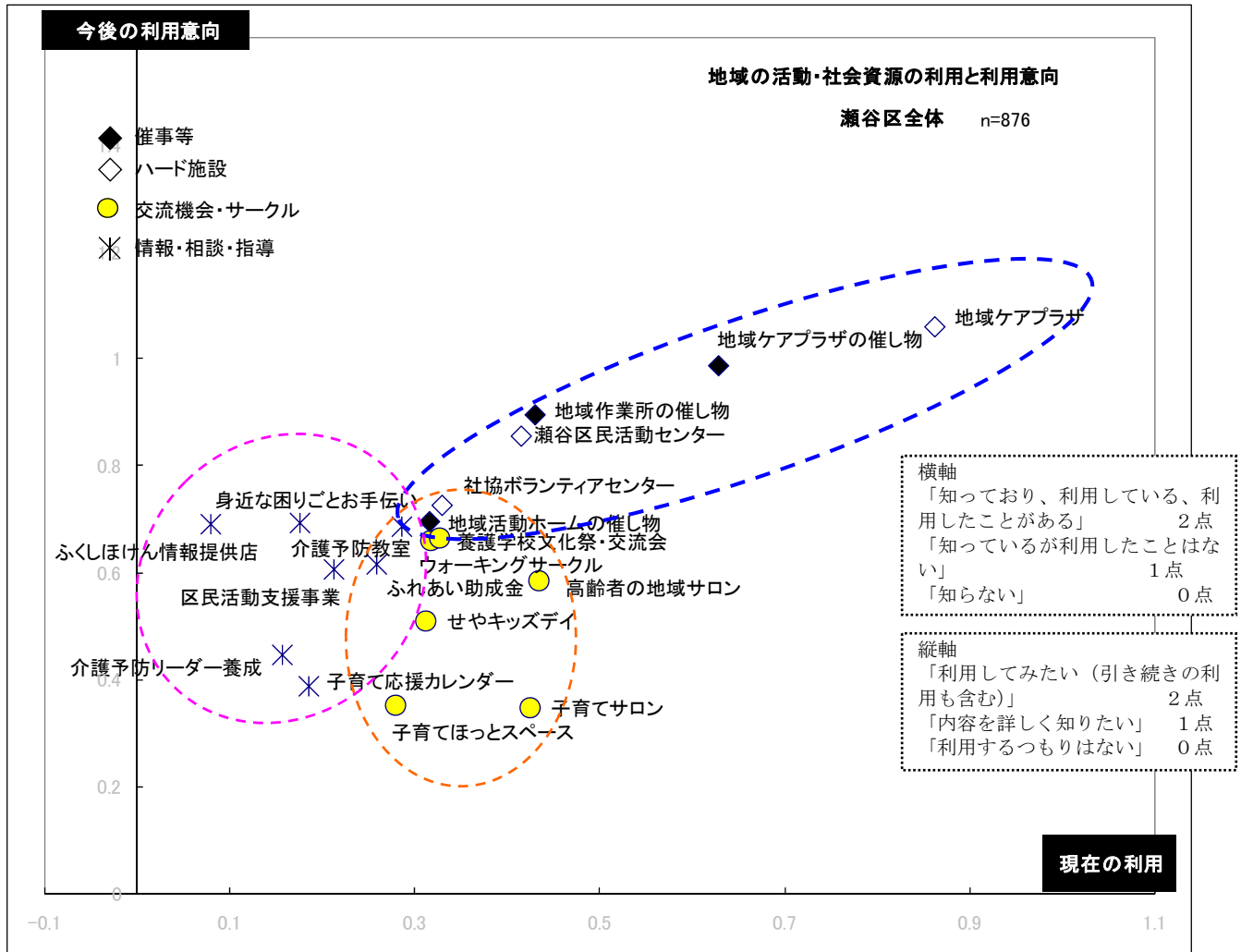
問2-2 各活動への参加意向(複数回答)

		全体	サロンなどの気軽に参加できる交流の場づくり	地域で行っているウォーキング・体操など健康づくりの活動	地域で行っている高齢者の閉じこもりを予防する活動	未就学の子どもと親に対する子育て支援	小学生及び中学生の居場所や交流の活動	日常生活での住民同士の支えあい	障害のある人との交流	日本語が分からない人へ手助け	災害に備えた自治会・町内会での助け合い	その他	無回答
全体		219	84	113	79	62	56	99	56	54	114	6	11
		—	38.4	51.6	36.1	28.3	25.6	45.2	25.6	24.7	52.1	2.7	5.0
F6 同居家族	ひとり暮らし	14	42.9	57.1	35.7	21.4	0.0	50.0	21.4	21.4	57.1	0.0	14.3
	夫婦のみ	47	53.2	57.4	44.7	25.5	17.0	61.7	31.9	27.7	63.8	4.3	6.4
	親と子(2世代)	130	33.1	52.3	34.6	30.0	31.5	38.5	24.6	23.8	50.8	3.1	1.5
	祖父母と親と子(3世代)	11	45.5	36.4	18.2	36.4	27.3	45.5	9.1	18.2	27.3	0.0	0.0
	その他	8	37.5	37.5	37.5	25.0	25.0	50.0	37.5	37.5	37.5	0.0	0.0
	無回答	9	22.2	33.3	33.3	22.2	22.2	44.4	22.2	22.2	44.4	0.0	44.4

3)地域の活動・社会資源（施設など）や地域福祉保健計画について

- ◆地域の活動・社会資源の利用では、施設の利用、施設での催事等への参加の利用が高く、次いで各種交流機会の利用が高い。情報・相談・指導の利用は低くなっている。
- ◆今後の利用意向では、施設の利用、施設での催事等への参加の利用が高く、次いで情報・相談・指導の利用意向がやや高くなっている。各種交流機会の利用はやや低くなっている。

図Ⅲ－121 地域の活動・社会資源の利用と利用意向



* 横軸、縦軸の加重平均をし、活動・社会資源の利用意向位置を示している。

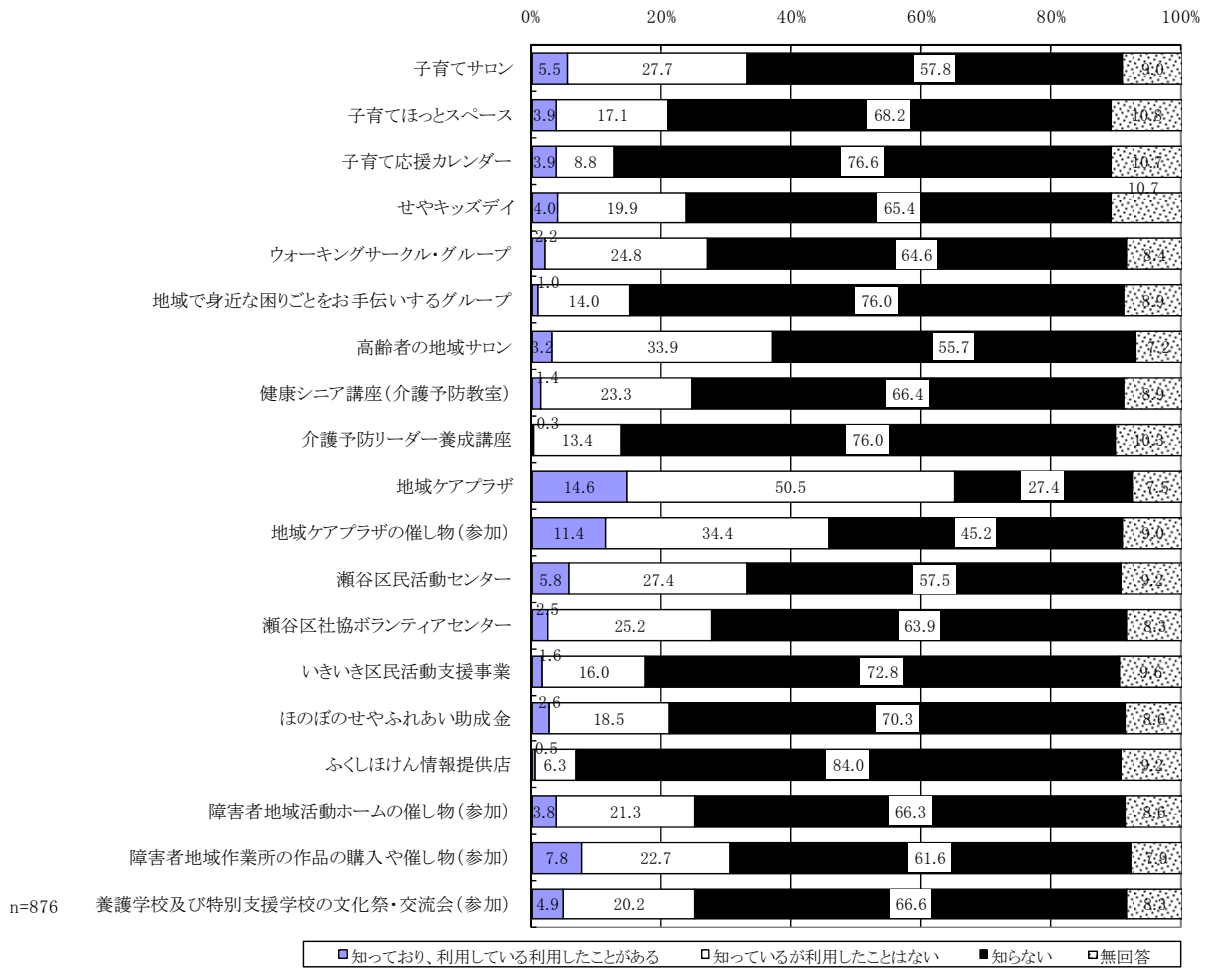
問3 次の(1)～(19)の項目について、現在の認知と利用、今後の利用についてお聞きします。

各項目ごとに右欄の認知と利用状況(1～3)及び今後の利用(1～4)の中から、それぞれ番号を1つ選んで○をつけてください。

<認知度>

- ・ 「地域ケアプラザ」のみ「知っているが利用したことはない」が最も多く、それ以外の項目は「知らない」が最も多くなっている。
- ・ 「知っており利用している利用したことがある」割合が高いのは「地域ケアプラザ」(14.6%)、「地域ケアプラザの催し物(参加)」(11.4%)、「障害者地域作業所の作品の購入や催し物(参加)」(7.8%)、「瀬谷区民活動センター」(5.8%)、「子育てサロン」(5.5%)の順である。
- ・ 「知っているが利用したことはない」割合が高いのは「地域ケアプラザ」(50.5%)、「地域ケアプラザの催し物(参加)」(34.4%)、「高齢者の地域サロン」(33.9%)、「子育てサロン」(27.7%)、「瀬谷区民活動センター」(27.4%)の順である。「知っているが利用したことはない」「知っており利用している利用したことがある」とを合わせると、地域ケアプラザ関連の2項目で「知らない」を上回った割合となり、地域ケアプラザの認知度は比較的高い。
- ・ 「知らない」の割合が高いのは「ふくしほけん情報提供店」(84.0%)、「子育て応援カレンダー」(76.6%)、「地域で身近な困りごとをお手伝いするグループ」(76.0%)、「介護予防リーダー養成講座」(76.0%)、「いきいき区民活動支援事業」(72.8%)、「ほのぼのせやふれあい助成金」(70.3%)で、これらは「知らない」割合が7割を超えており認知度は低い。

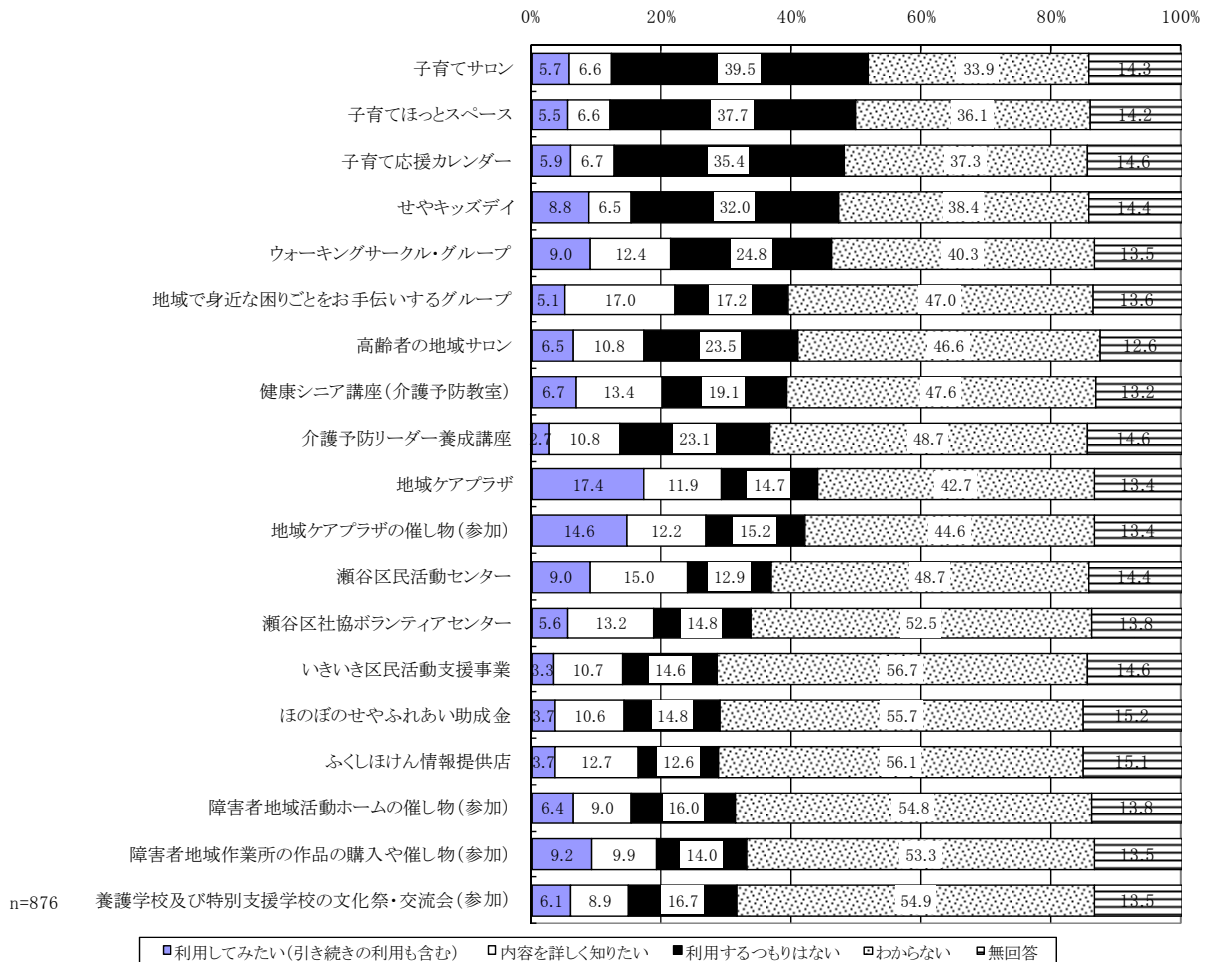
図Ⅲ－122 地域の活動・社会資源の認知度



＜今後の利用意向＞

- ・ 「子育てサロン」「子育てほっとスペース」については、利用対象者が子育て中の人に限られるため「利用するつもりはない」が最も多くなっているが、それ以外の項目は「わからない」が最も多い。
- ・ 「利用してみたい（引き続きの利用も含む）」割合が高いのは「地域ケアプラザ」（17.4%）、「地域ケアプラザの催し物（参加）」（14.6%）、「障害者地域作業所の作品の購入や催し物（参加）」（9.2%）、「ウォーキングサークル・グループ」（9.0%）、「瀬谷区民活動センター」（9.0%）などである。地域ケアプラザの利用意向が高い。
- ・ 「内容を詳しく知りたい」割合が高いのは「地域で身近な困りごとをお手伝いするグループ」（17.0%）、「瀬谷区民活動センター」（15.0%）、「健康シニア講座（介護予防教室）」（13.4%）、「瀬谷区社協ボランティアセンター」（13.2%）、「ふくしほけん情報提供店」（12.7%）、「ウォーキングサークル・グループ」（12.4%）、「地域ケアプラザの催し物（参加）」（12.2%）などである。
- ・ 「利用するつもりはない」の割合が高いのは「子育てサロン」（39.5%）、「子育てほっとスペース」（37.7%）、「子育て応援カレンダー」（35.4%）、「せやキッズデイ」（32.0%）である。
- ・ 「わからない」の割合が高いのは「いきいき区民活動支援事業」（56.7%）、「ふくしほけん情報提供店」（56.1%）、「ほのぼのせやふれあい助成金」（55.7%）、「養護学校及び特別支援学校の文化祭・交流会（参加）」（54.9%）、「障害者地域活動ホームの催し物（参加）」（54.8%）、「障害者地域作業所の作品の購入や催し物（参加）」（53.3%）、「瀬谷区社協ボランティアセンター」（52.5%）で、半数以上の人「わからない」としている。

図Ⅲ－123 地域の活動・社会資源の利用意向



男女・年齢・連合自治会別 認知度・今後の利用意向(問3 ×F1, 2, 12)

① 子育てサロン

- ◆男性の認知度が低い
- ◆30代の認知度が高い
- ◆家族形成期、家族成長前期で認知度が高い
- ◆子育て中で認知度が高く、特に核家族子育て中では実際の利用度も高くなっている一方、核家族独身、一人暮らし(若年・中年)で認知度が低い

<認知度>

- ・男女とも「知らない」が最も多く、特に男性は女性より28.9ポイント高くなっており、男性の認知度が低い。女性は「知っているが利用したことはない」で男性を17.9ポイント上回っている。
- ・年齢別では、いずれも「知らない」が最も多く、特に20代、50代で数値が高い。70歳以上では数値が低くなっているが、これは無回答が多いため、この傾向はすべての設問においておおむね同様にみられる。また30代では「知っており、利用している、利用したことがある」の数値が他世代に比べて高い。平均点をみると、最も点数が高いのは30代、点数が低いのは20代である。
- ・連合自治会別では、いずれにおいても「知らない」が最も多く、瀬谷第一地区連合町内会では数値が高い。また、細谷戸連合町内会で「知っているが利用したことはない」の数値が他に比べて高くなっている。平均点をみると、最も点数が高いのは本郷地区連合自治会、点数が低いのは瀬谷第一地区連合町内会である。

- ・ ライフステージ別の認知度は、家族形成期、家族成長前期で高く、単身、夫婦のみ40～60歳未満、高齢こどもなしで低くなっている。
- ・ ライフスタイル別の認知度は子育て中で高く、特に核家族子育て中では実際の利用度も高くなっている。一方、核家族独身、一人暮らし(若年・中年)で低くなっている。

＜今後の利用意向＞

- ・ 男女別では、男性は「わからない」、女性は「利用するつもりはない」が最も多くなっている。
- ・ 年齢別では、20代、30代では「わからない」、40代以上の世代では「利用するつもりはない」が最も多くなっている。また、「利用してみたい(引き続きの利用も含む)」が30代で数値が高いほか、「内容を詳しく知りたい」は20代で数値が高く、30代でもやや高くなっていることから、現在育児中、または今後子育てを迎える世代において利用意向が高くなっていることが伺われる。平均点をみると、最も点数が高いのは30代、点数が低いのは70歳以上である。
- ・ 連合自治会別では、阿久和北部、瀬谷北部、相沢町内連合会では「わからない」が、それ以外の地区では「利用するつもりはない」が最も多くなっている。。また、阿久和北部連合自治会で「内容を詳しく知りたい」の数値がやや高くなっている。
- ・ ライフステージ別の今後の利用意向は、夫婦のみ40歳未満、家族形成期で高く、家族成長期では低くなっている。
- ・ ライフスタイル別の今後の利用意向は、核家族子育て中、多世代同居子育て中で高く、核家族子育て終了(専業主婦)、夫婦のみ(専業主婦)で低くなっている。

図Ⅲ-124 男女・年齢・連合自治会別 認知度・今後の利用意向

① 子育てサロン

問3 認知と利用 地域の活動や社会資源（施設など）問3 今後の利用地域の活動や社会資源（施設など）

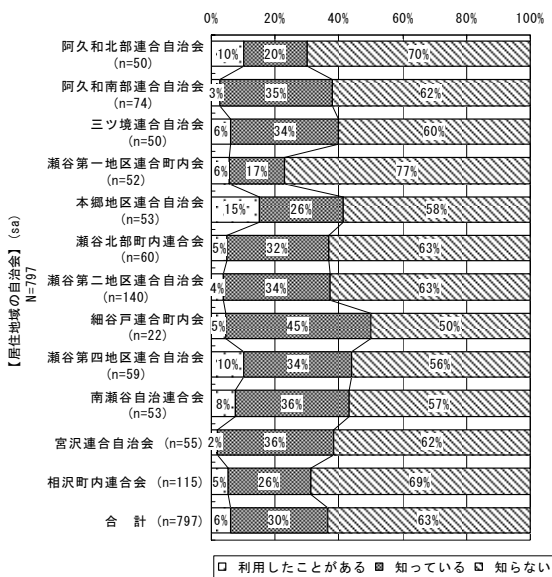
子育てサロン

子育てサロン

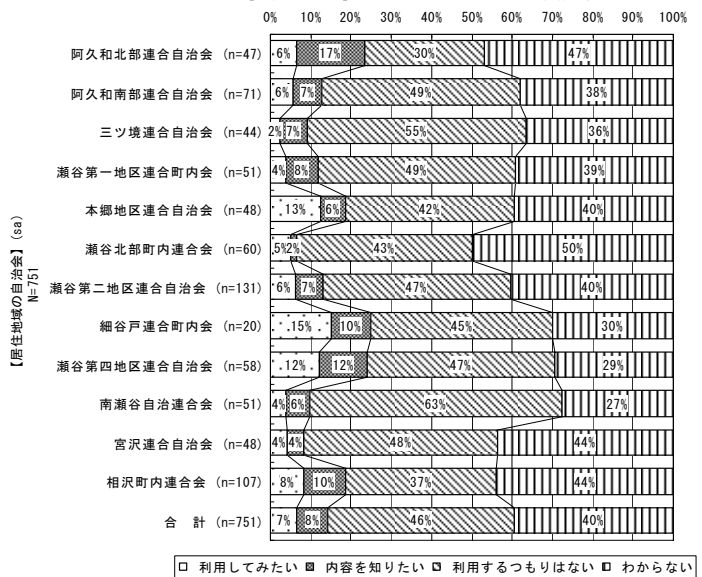
		全体	知っているが利用したことがある (2)	知っているが利用したことはない (1)	知らない (0)	無回答	平均	全体	利用してみたい（引き続きの利用も含む） (2)	内容を詳しく知りたい (1)	利用するつもりはない (0)	わからない	無回答	平均
全体		876	48	243	506	79	0.43	876	50	58	346	297	125	0.35
		100.0	5.5	27.7	57.8	9.0		100.0	5.7	6.6	39.5	33.9	14.3	
F 1	性別													
	男性	354	1.4	17.5	75.4	5.6	0.22	354	2.0	5.9	41.2	42.7	8.2	0.20
	女性	508	8.5	35.4	46.5	9.6	0.58	508	8.5	7.3	39.2	28.1	16.9	0.44
	無回答	14	0.0	7.1	21.4	71.4	0.25	14	0.0	0.0	7.1	21.4	71.4	0.00
F 2	年齢													
	20～29歳	92	5.4	15.2	77.2	2.2	0.27	92	8.7	22.8	17.4	48.9	2.2	0.82
	30～39歳	150	16.7	32.7	50.7	0.0	0.66	150	19.3	15.3	25.3	38.7	1.3	0.90
	40～49歳	119	11.8	33.6	54.6	0.0	0.57	119	5.0	3.4	58.8	31.1	1.7	0.20
	50～59歳	147	1.4	27.9	70.1	0.7	0.31	147	3.4	0.7	49.7	36.7	9.5	0.14
	60～69歳	168	0.6	35.7	55.4	8.3	0.40	168	1.2	3.6	47.0	28.6	19.6	0.11
	70歳以上	189	0.5	20.6	51.9	27.0	0.30	189	0.0	1.6	37.0	29.1	32.3	0.04
	無回答	11	0.0	0.0	0.0	100.0	-	11	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	-
F 12	居住地域の自治会													
	阿久和北部連合自治会	52	9.6	19.2	67.3	3.8	0.40	52	5.8	15.4	26.9	42.3	9.6	0.56
	阿久和南部連合自治会	85	2.4	30.6	54.1	12.9	0.41	85	4.7	5.9	41.2	31.8	16.5	0.30
	三ツ境連合自治会	54	5.6	31.5	55.6	7.4	0.46	54	1.9	5.6	44.4	29.6	18.5	0.18
	瀬谷第一地区連合町内会	57	5.3	15.8	70.2	8.8	0.29	57	3.5	7.0	43.9	35.1	10.5	0.26
	本郷地区連合自治会	58	13.8	24.1	53.4	8.6	0.57	58	10.3	5.2	34.5	32.8	17.2	0.52
	瀬谷北部町内連合会	64	4.7	29.7	59.4	6.3	0.42	64	4.7	1.6	40.6	46.9	6.3	0.23
	瀬谷第二地区連合自治会	149	3.4	31.5	59.1	6.0	0.41	149	5.4	6.0	40.9	35.6	12.1	0.32
	細谷戸連合町内会	24	4.2	41.7	45.8	8.3	0.55	24	12.5	8.3	37.5	25.0	16.7	0.57
	瀬谷第四地区連合自治会	66	9.1	30.3	50.0	10.6	0.54	66	10.6	10.6	40.9	25.8	12.1	0.51
	南瀬谷自治連合会	56	7.1	33.9	53.6	5.4	0.51	56	3.6	5.4	57.1	25.0	8.9	0.19
	宮沢連合自治会	61	1.6	32.8	55.7	9.8	0.40	61	3.3	3.3	37.7	34.4	21.3	0.22
	相沢町内連合会	128	4.7	23.4	61.7	10.2	0.37	128	7.0	8.6	31.3	36.7	16.4	0.48
	無回答	22	4.5	9.1	50.0	36.4	0.29	22	0.0	0.0	45.5	22.7	31.8	0.00

図Ⅲ-125 連合自治会別 子育てサロン

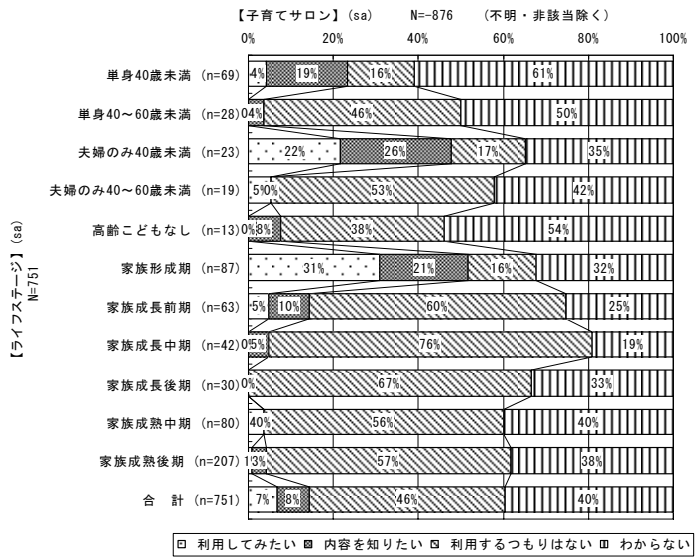
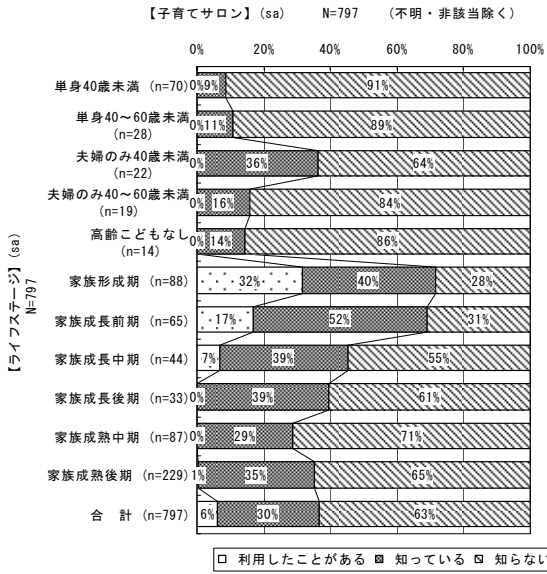
【子育てサロン】(sa) N=797 (不明・非該当除く)



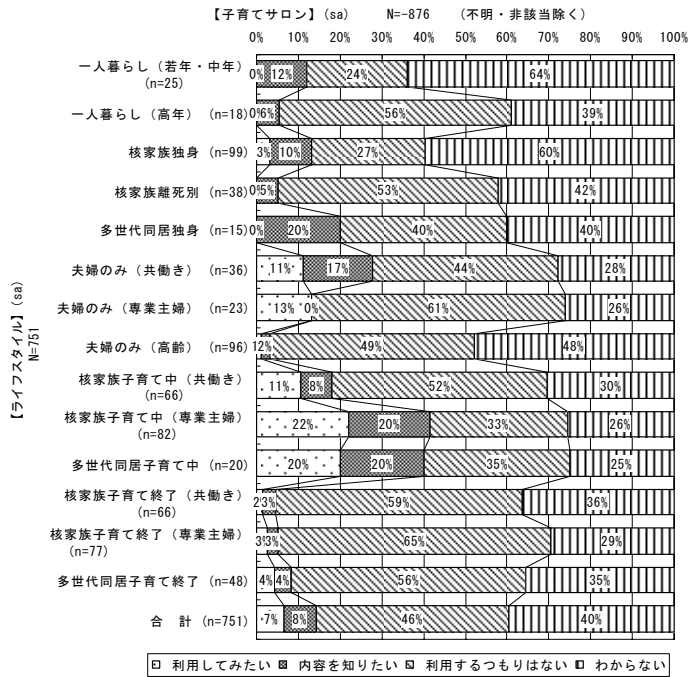
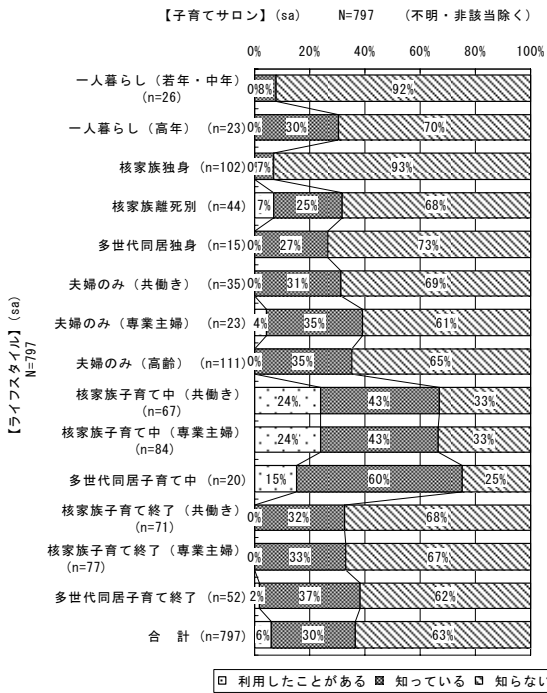
【子育てサロン】(sa) N=876 (不明・非該当除く)



図Ⅲ-126 ライフステージ別 子育てサロン



図Ⅲ-127 ライフスタイル別 子育てサロン



② 子育てほっとスペース

- ◆男性の認知度が低い
- ◆30代の認知度が高い
- ◆家族形成期、家族成長前期で高く、特に家族形成期は実際の利用度も高い
- ◆子育て中で認知度、実際の利用度が高くなっている一方、核家族独身、一人暮らし(若年・中年)で認知度が低い。核家族子育て中(専業主婦)で利用意向が高く、核家族子育て終了(専業主婦)で低くなっている

<認知度>

- ・男女とも「知らない」が最も多く、特に男性は女性より21.4ポイント高くなっており、男性の認知度が低い。女性は「知っているが利用したことはない」で男性を11.3ポイント上回っている。
- ・年齢別では、いずれも「知らない」が最も多く、特に20代、50代で数値が高い。また30代、40代では「知っているが利用したことはない」の数値が他世代に比べて高いほか、30代では「知っており、利用している、利用したことがある」の数値もやや高い。平均点をみると、最も点数が高いのは30代、点数が低いのは70歳以上である。
- ・連合自治会別では、いずれにおいても「知らない」が最も多くなっている。また、「知っているが利用したことはない」の数値が瀬谷第四地区連合自治会で他地区に比べて高く、三ツ境連合自治会でもやや高い。平均点をみると、最も点数が高いのは瀬谷第四地区連合自治会、点数が低いのは阿久和南部連合自治会と相沢町内連合会である。
- ・ライフステージ別の認知度は家族形成期、家族成長前期で高く、特に家族形成期は実際の利用度も高くなっている。認知度が低いのは単身、及び家族成熟中期である。
- ・ライフスタイル別の認知度は子育て中で高く、実際の利用度も高くなっている。認知度が低いのは一人暮らし(若年・中年)、核家族独身である。

<今後の利用意向>

- ・男女別では、男性は「わからない」、女性は「利用するつもりはない」が最も多くなっている。
- ・年齢別では、20代、30代では「わからない」、40代以上の世代では「利用するつもりはない」が最も多くなっている。また、「利用してみたい(引き続きの利用も含む)」が30代で数値が高いほか、「内容を詳しく知りたい」は20代で数値が高く、30代でもやや高くなっていることから、①子育てサロン同様、現在育児中、または今後子育てを迎える世代において利用意向が高くなっていることが伺われる。平均点をみると、最も点数が高いのは30代、点数が低いのは70歳以上である。
- ・連合自治会別では、三ツ境、瀬谷第一、瀬谷第二、瀬谷第四、南瀬谷自治連合会では「利用するつもりはない」が最も多く、阿久和南部、宮沢連合自治会ではこれと「わからない」が同率で、それ以外の地区では「わからない」が最も多くなっている。また、阿久和北部連合自治会で「内容を詳しく知りたい」の数値が高くなっている。平均点をみると、最も点数が高いのは細谷戸連合町内会、点数が低いのは南瀬谷自治連合会である。
- ・ライフステージ別の今後の利用意向は、家族形成期と夫婦のみ40歳未満で高く、家族成長中期・後期で低くなっている。
- ・ライフスタイル別の今後の利用意向は、核家族子育て中(専業主婦)で高く、核家族子育て終了(専業主婦)で低くなっている。

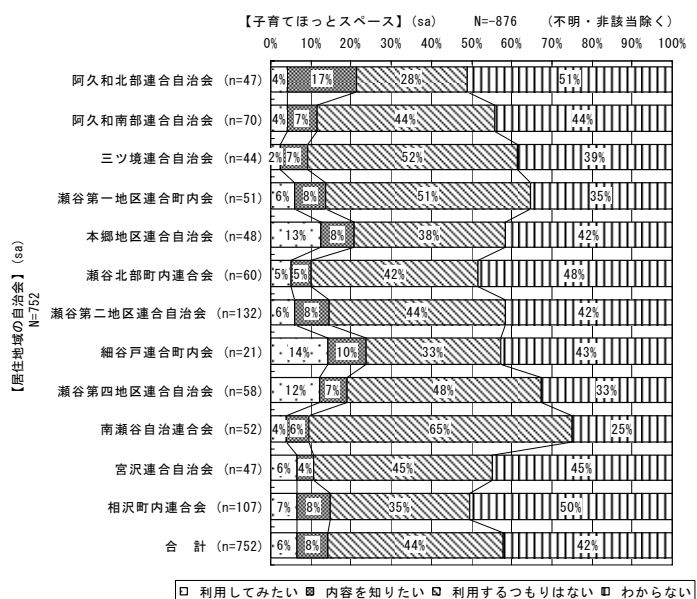
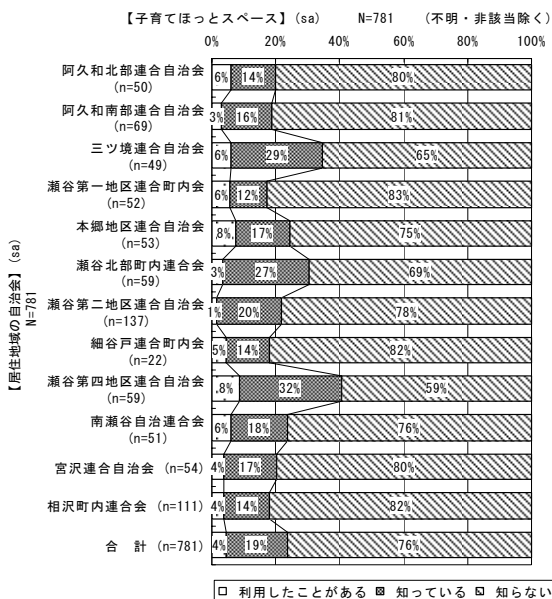
図Ⅲ-128 男女・年齢・連合自治会別 認知度・今後の利用意向

② 子育てほっとスペース

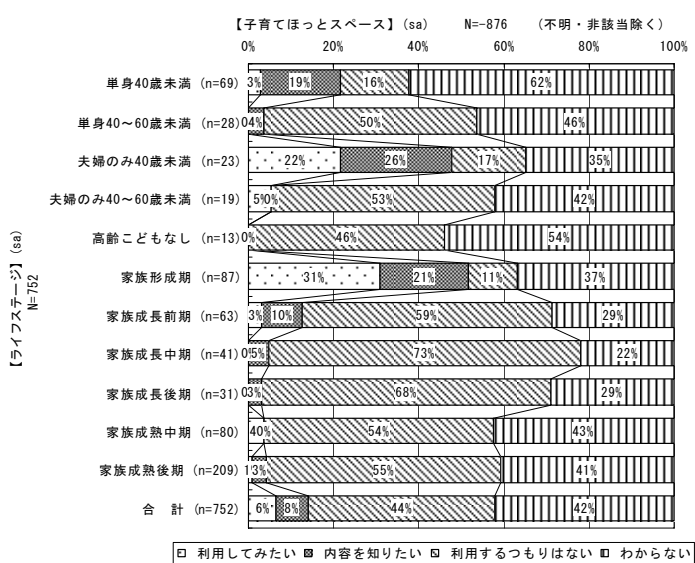
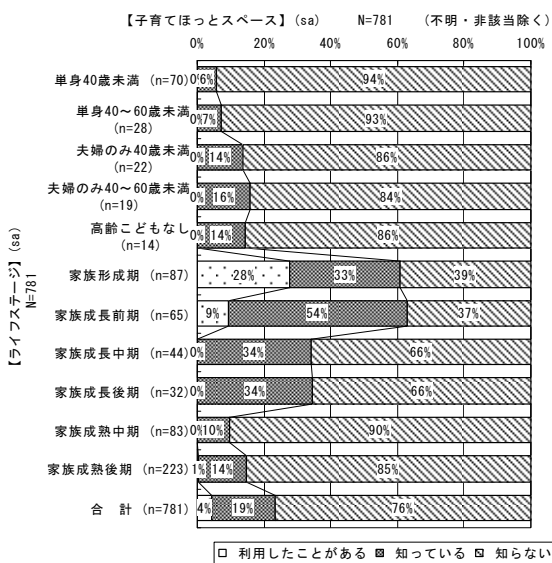
問3 認知と利用 地域の活動や社会資源（施設など）問3 今後の利用地域の活動や社会資源（施設など）
 子育てほっとスペース 子育てほっとスペース

		全体	知っているが利用したことがある (2)	知っているが利用したことはない (1)	知らない (0)	無回答	平均	全体	利用してみたい(引き続きの利用も含む) (2)	内容を詳しく知りたい (1)	利用するつもりはない (0)	わからない	無回答	平均
全体		876	34	150	597	95	0.28	876	48	58	330	316	124	0.35
		100.0	3.9	17.1	68.2	10.8		100.0	5.5	6.6	37.7	36.1	14.2	
F 1 性別	男性	354	0.8	10.7	81.4	7.1	0.13	354	1.7	5.9	39.8	43.2	9.3	0.20
	女性	508	6.1	22.0	60.0	11.8	0.39	508	8.3	7.3	37.0	31.5	15.9	0.45
	無回答	14	0.0	0.0	28.6	71.4	0.00	14	0.0	0.0	7.1	21.4	71.4	0.00
F 2 年齢	20～29歳	92	3.3	7.6	85.9	3.3	0.15	92	8.7	21.7	16.3	51.1	2.2	0.84
	30～39歳	150	13.3	30.0	56.7	0.0	0.57	150	19.3	16.0	21.3	41.3	2.0	0.96
	40～49歳	119	7.6	34.5	58.0	0.0	0.50	119	3.4	5.0	59.7	30.3	1.7	0.17
	50～59歳	147	0.7	12.2	83.7	3.4	0.14	147	3.4	0.7	49.0	37.4	9.5	0.14
	60～69歳	168	0.6	15.5	74.4	9.5	0.18	168	1.2	3.0	44.0	33.9	17.9	0.11
	70歳以上	189	0.0	6.9	61.4	31.7	0.10	189	0.0	1.1	34.9	31.2	32.8	0.03
	無回答	11	0.0	0.0	0.0	100.0	-	11	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	-
F 12 居住地域の自治会	阿久和北部連合自治会	52	5.8	13.5	76.9	3.8	0.26	52	3.8	15.4	25.0	46.2	9.6	0.52
	阿久和南部連合自治会	85	2.4	12.9	65.9	18.8	0.22	85	3.5	5.9	36.5	36.5	17.6	0.28
	三ツ境連合自治会	54	5.6	25.9	59.3	9.3	0.41	54	1.9	5.6	42.6	31.5	18.5	0.19
	瀬谷第一地区連合町内会	57	5.3	10.5	75.4	8.8	0.23	57	5.3	7.0	45.6	31.6	10.5	0.30
	本郷地区連合自治会	58	6.9	15.5	69.0	8.6	0.32	58	10.3	6.9	31.0	34.5	17.2	0.57
	瀬谷北部町内連合会	64	3.1	25.0	64.1	7.8	0.34	64	4.7	4.7	39.1	45.3	6.3	0.29
	瀬谷第二地区連合自治会	149	1.3	18.8	71.8	8.1	0.23	149	5.4	7.4	38.9	36.9	11.4	0.35
	細谷戸連合町内会	24	4.2	12.5	75.0	8.3	0.23	24	12.5	8.3	29.2	37.5	12.5	0.67
	瀬谷第四地区連合自治会	66	7.6	28.8	53.0	10.6	0.49	66	10.6	6.1	42.4	28.8	12.1	0.46
	南瀬谷自治連合会	56	5.4	16.1	69.6	8.9	0.29	56	3.6	5.4	60.7	23.2	7.1	0.18
	宮沢連合自治会	61	3.3	14.8	70.5	11.5	0.24	61	4.9	3.3	34.4	34.4	23.0	0.31
	相沢町内連合会	128	3.1	12.5	71.1	13.3	0.22	128	5.5	7.0	28.9	42.2	16.4	0.43
	無回答	22	0.0	13.6	54.5	31.8	0.20	22	0.0	0.0	40.9	27.3	31.8	0.00

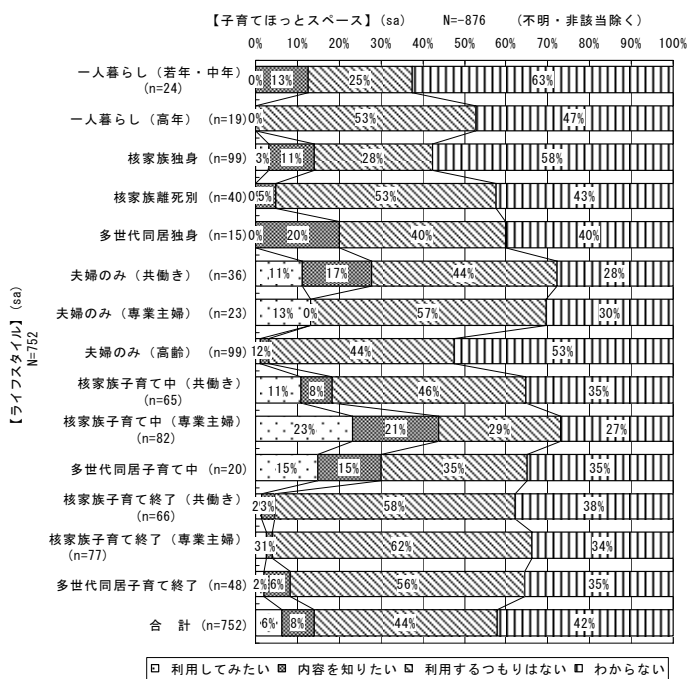
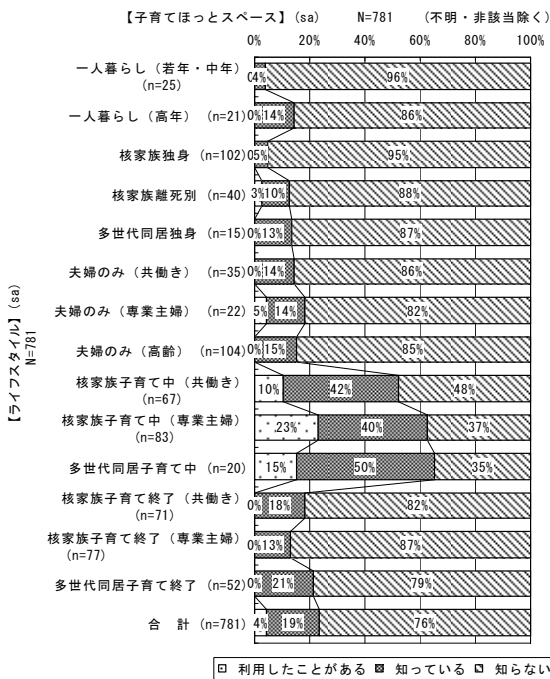
図Ⅲ-129 連合自治会別 子育てほっとスペース



図Ⅲ-130 ライフステージ別 子育てほっとスペース



図Ⅲ-131 ライフスタイル別 子育てほっとスペース



③ 子育て応援カレンダー

- ◆男性の認知度が低い
- ◆30代の認知度が高く、20代、50代で低くなっている
- ◆家族形成期で特に認知度が高い一方、一方高齢こどもなしでは全員が「知らない」
- ◆子育て中で認知度が高く、中でも核家族子育て中(専業主婦)では実際の利用度も高い一方、一人暮らし(若年・中年)では全員が「知らない」としている

<認知度>

- ・男女とも「知らない」が最も多く、特に男性は女性より14.4ポイント高くなっており、男性の認知度が低い。
- ・年齢別では、いずれも「知らない」が最も多く、特に20代、50代で9割を超えている。また30代では「知っており、利用している、利用したことがある」の数値が高くなっている。平均点をみると、最も点数が高いのは30代、点数が低いのは50代である。
- ・連合自治会別では、いずれにおいても「知らない」が最も多くなっている。平均点をみると、最も点数が高いのは阿久和北部連合自治会と瀬谷第四地区連合自治会、点数が低いのは宮沢連合自治会である。
- ・ライフステージ別の認知度は、家族形成期で特に高く、一方高齢こどもなしでは全員が「知らない」としている。
- ・ライフスタイル別の認知度は子育て中で高く、中でも核家族子育て中(専業主婦)では実際の利用度も高い。一人暮らし(若年・中年)では全員が「知らない」としている。

<今後の利用意向>

- ・男女別では、男性は「わからない」、女性は「利用するつもりはない」が最も多くなっている。
- ・年齢別では、20代、30代では「わからない」、40代以上の世代では「利用するつもりはない」が最も多くなっている。また、「利用してみたい(引き続きの利用も含む)」が30代で、「内容を詳しく知りたい」は20代、30代で高くなっていることから、①子育てサロンや②子育てほっとスペース同様、現在育児中、または今後子育てを迎える世代において利用意向が高くなっていることが伺われる。平均点をみると、最も点数が高いのは30代、点数が低いのは70歳以上である。
- ・連合自治会別では、三ツ境、瀬谷第一、瀬谷第四、南瀬谷自治連合会では「利用するつもりはない」が、それ以外の地区では「わからない」が最も多くなっている。なお瀬谷第四地区連合自治会では「利用してみたい(引き続きの利用も含む)」の数値が他に比べて高くなっている。平均点をみると、最も点数が高いのは細谷戸連合町内会、点数が低いのは南瀬谷自治連合会である。
- ・ライフステージ別の今後の利用意向は、家族形成期、夫婦のみ40歳未満で高く、家族成長中期では低くなっている。
- ・ライフスタイル別の今後の利用意向は、核家族子育て中(専業主婦)で高く、核家族子育て終了(専業主婦)で低くなっている。

図Ⅲ-132 男女・年齢・連合自治会別 認知度・今後の利用意向

③ 子育て応援カレンダー

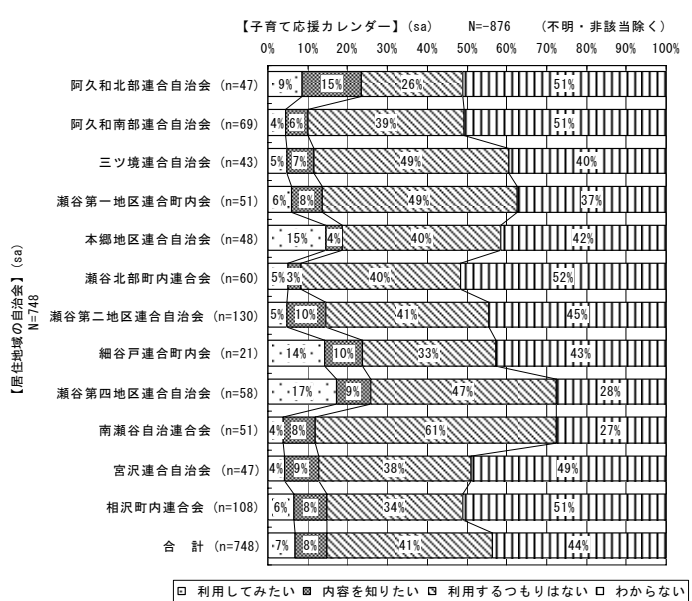
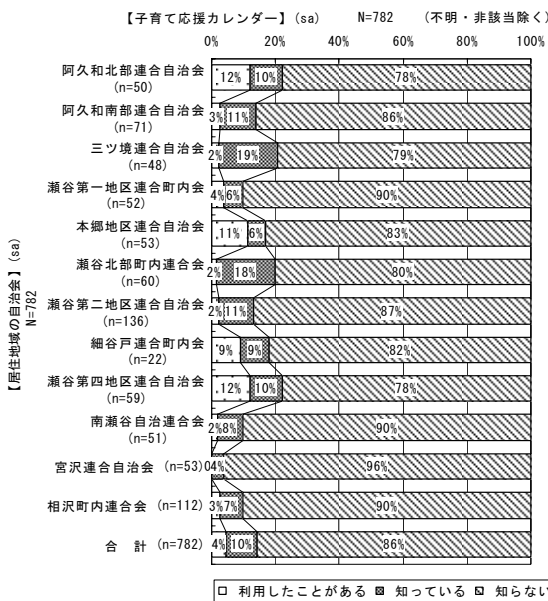
問3 認知と利用 地域の活動や社会資源（施設など）問3 今後の利用地域の活動や社会資源（施設など）

子育て応援カレンダー

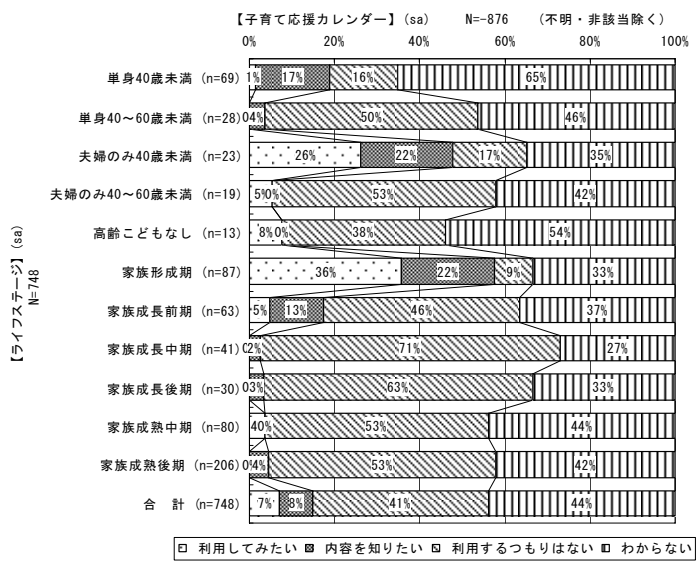
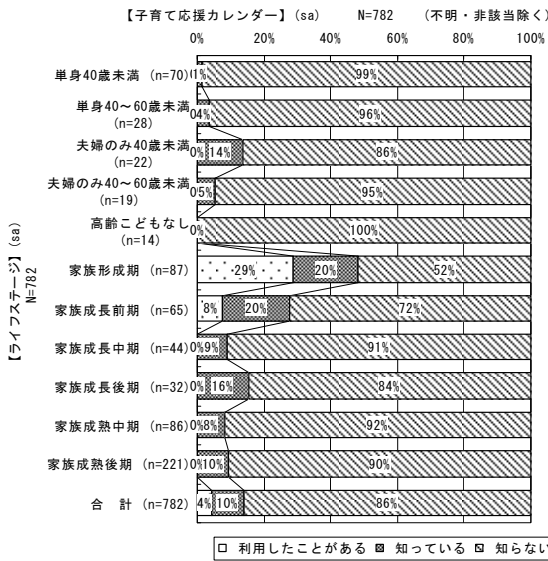
子育て応援カレンダー

		全体	知っているが利用したことがある (2)	知っているが利用したことはない (1)	知らない (0)	無回答	平均	全体	利用してみたい(引き続きの利用も含む) (2)	内容を詳しく知りたい (1)	利用するつもりはない (0)	わからない	無回答	平均
全体		876	34	77	671	94	0.19	876	52	59	310	327	128	0.39
		100.0	3.9	8.8	76.6	10.7		100.0	5.9	6.7	35.4	37.3	14.6	
F 1 性別	男性	354	1.7	5.9	85.9	6.5	0.10	354	3.1	5.9	37.0	44.6	9.3	0.26
	女性	508	5.5	11.0	71.5	12.0	0.25	508	8.1	7.5	35.0	32.7	16.7	0.47
	無回答	14	0.0	0.0	28.6	71.4	0.00	14	0.0	0.0	7.1	21.4	71.4	0.00
F 2 年齢	20～29歳	92	3.3	2.2	92.4	2.2	0.09	92	7.6	18.5	16.3	55.4	2.2	0.79
	30～39歳	150	17.3	15.3	66.7	0.7	0.50	150	22.7	17.3	20.7	37.3	2.0	1.03
	40～49歳	119	3.4	14.3	82.4	0.0	0.21	119	4.2	5.0	52.1	37.0	1.7	0.22
	50～59歳	147	0.7	6.8	91.2	1.4	0.08	147	3.4	0.7	47.6	38.1	10.2	0.14
	60～69歳	168	0.0	8.3	81.5	10.1	0.09	168	0.6	4.2	40.5	36.3	18.5	0.12
	70歳以上	189	0.0	5.8	61.9	32.3	0.09	189	0.0	1.1	33.9	31.2	33.9	0.03
	無回答	11	0.0	0.0	0.0	100.0	-	11	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	-
F 12 居住地域の自治会	阿久和北部連合自治会	52	11.5	9.6	75.0	3.8	0.34	52	7.7	13.5	23.1	46.2	9.6	0.65
	阿久和南部連合自治会	85	2.4	9.4	71.8	16.5	0.17	85	3.5	4.7	31.8	41.2	18.8	0.29
	三ツ境連合自治会	54	1.9	16.7	70.4	11.1	0.23	54	3.7	5.6	38.9	31.5	20.4	0.27
	瀬谷第一地区連合町内会	57	3.5	5.3	82.5	8.8	0.13	57	5.3	7.0	43.9	33.3	10.5	0.31
	本郷地区連合自治会	58	10.3	5.2	75.9	8.6	0.28	58	12.1	3.4	32.8	34.5	17.2	0.57
	瀬谷北部町内連合会	64	1.6	17.2	75.0	6.3	0.22	64	4.7	3.1	37.5	48.4	6.3	0.28
	瀬谷第二地区連合自治会	149	2.0	10.1	79.2	8.7	0.15	149	4.0	8.7	35.6	38.9	12.8	0.35
	細谷戸連合町内会	24	8.3	8.3	75.0	8.3	0.27	24	12.5	8.3	29.2	37.5	12.5	0.67
	瀬谷第四地区連合自治会	66	10.6	9.1	69.7	10.6	0.34	66	15.2	7.6	40.9	24.2	12.1	0.60
	南瀬谷自治連合会	56	1.8	7.1	82.1	8.9	0.12	56	3.6	7.1	55.4	25.0	8.9	0.22
	宮沢連合自治会	61	0.0	3.3	83.6	13.1	0.04	61	3.3	6.6	29.5	37.7	23.0	0.33
	相沢町内連合会	128	2.3	6.3	78.9	12.5	0.13	128	5.5	7.0	28.9	43.0	15.6	0.43
		無回答	22	0.0	4.5	63.6	31.8	0.07	22	0.0	0.0	40.9	27.3	31.8

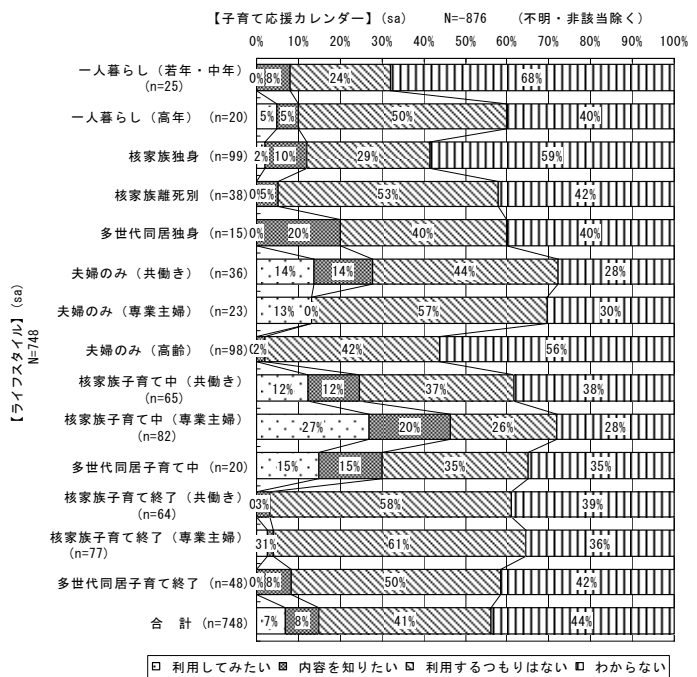
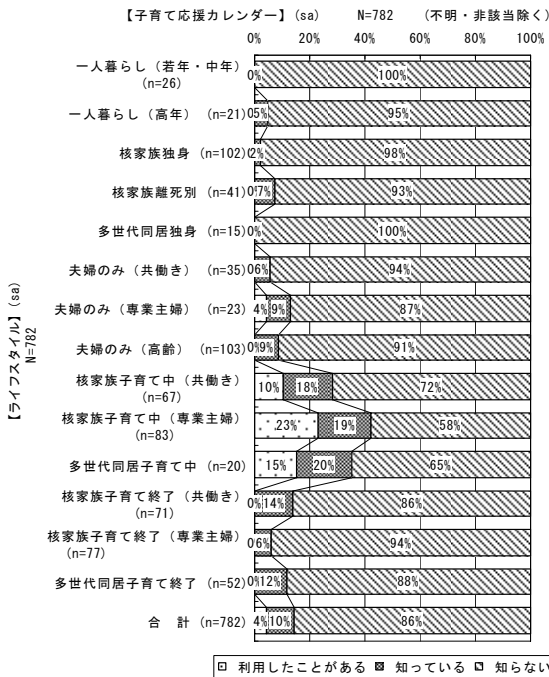
図Ⅲ-133 連合自治会別 子育て応援カレンダー



図Ⅲ-134 ライフステージ別 子育て応援カレンダー



図Ⅲ-135 ライフスタイル別 子育て応援カレンダー



④ せやキッズデイ

- ◆男性の認知度が低い
- ◆30代の認知度が高く、20代、50代で低くなっている
- ◆家族成長前期、家族形成期で認知度が高く、高齢こどもなしは全員が「知らない」
- ◆子育て中で認知度が高く、実際の利用度も高い一方、多世代同居独身、一人暮らし(若年・中年)の認知度が低い。利用意向は子育て中で高く、子育て終了、夫婦のみ(専業主婦)で低い

<認知度>

- ・男女とも「知らない」が最も多く、特に男性は女性より18.1ポイント高くなっており、男性の認知度が低い。
- ・年齢別では、いずれも「知らない」が最も多く、特に20代、50代で数値が高い。また40代では「知っているが利用したことはない」の数値が他に比べて高く、30代では「知っており、利用している、利用したことがある」がやや高くなっている。平均点をみると、最も点数が高いのは30代、点数が低いのは70歳以上である。
- ・連合自治会別では、いずれにおいても「知らない」が最も多く、特に阿久和北部連合自治会では数値が高い。また瀬谷第四地区連合自治会で「知っているが利用したことはない」の数値が他に比べて高いほか、「知っており、利用している利用したことがある」もやや高い。瀬谷北部町内連合会でも「知っているが利用したことはない」がやや高くなっている。平均点をみると、最も点数が高いのは瀬谷第四地区連合自治会、点数が低いのは阿久和北部連合自治会である。
- ・ライフステージ別の認知度は、家族成長前期、家族形成期で高く、高齢こどもなしは全員が「知らない」としている。
- ・ライフスタイル別の認知度は子育て中で高く、実際の利用度も高くなっている。認知度が低いのは多世代同居独身、一人暮らし(若年・中年)である。

<今後の利用意向>

- ・男女とも「わからない」が最も多くなっている。
- ・年齢別では、20代、30代、70歳以上では「わからない」、それ以外の世代では「利用するつもりはない」が最も多くなっている。また、30代で「利用してみたい(引き続きの利用も含む)」の数値が他に比べて高く、「内容を詳しく知りたい」もやや高くなっている。平均点をみると、最も点数が高いのは30代、点数が低いのは70歳以上である。
- ・連合自治会別では、三ツ境、瀬谷第四、南瀬谷自治連合会では「利用するつもりはない」が、それ以外の地区では「わからない」が最も多く、瀬谷第一地区連合町内会ではこの2つが同率である。また瀬谷第四地区連合自治会では「利用してみたい(引き続きの利用も含む)」の数値が他に比べて高く、阿久和北部連合自治会では「内容を詳しく知りたい」がやや高くなっている。平均点をみると、最も点数が高いのは細谷戸連合町内会、点数が低いのは瀬谷北部町内連合会である。
- ・ライフステージ別の今後の利用意向は、家族形成期で特に高く、夫婦のみ40歳未満や家族成長前期でも高くなっている。利用意向が低いのは家族成長中期、単身40~60歳未満である。
- ・ライフスタイル別の今後の利用意向は子育て中で高く、子育て終了、夫婦のみ(専業主婦)で低くなっている。

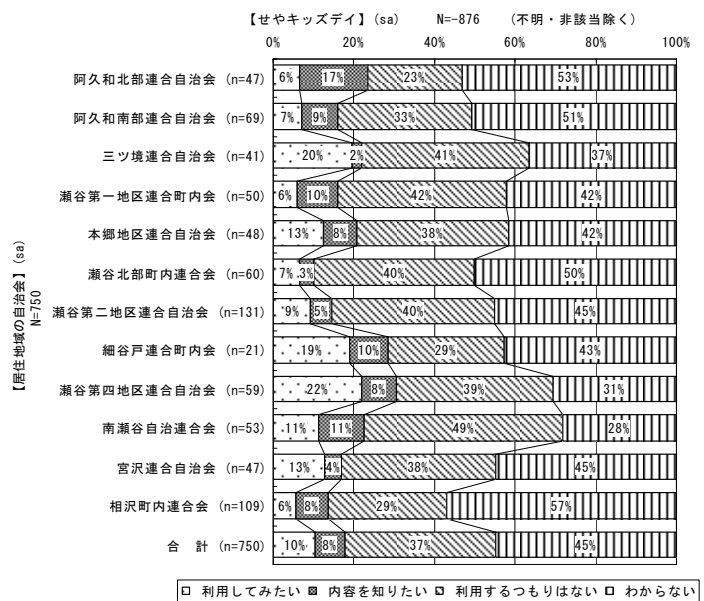
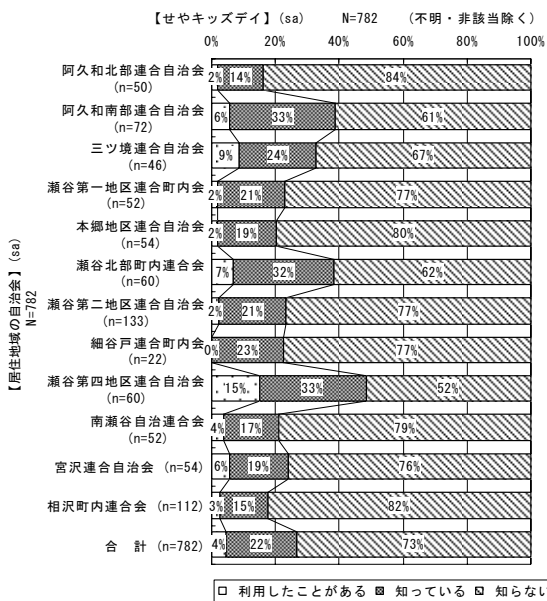
図Ⅲ-136 男女・年齢・連合自治会別 認知度・今後の利用意向

④ せやキッズデイ

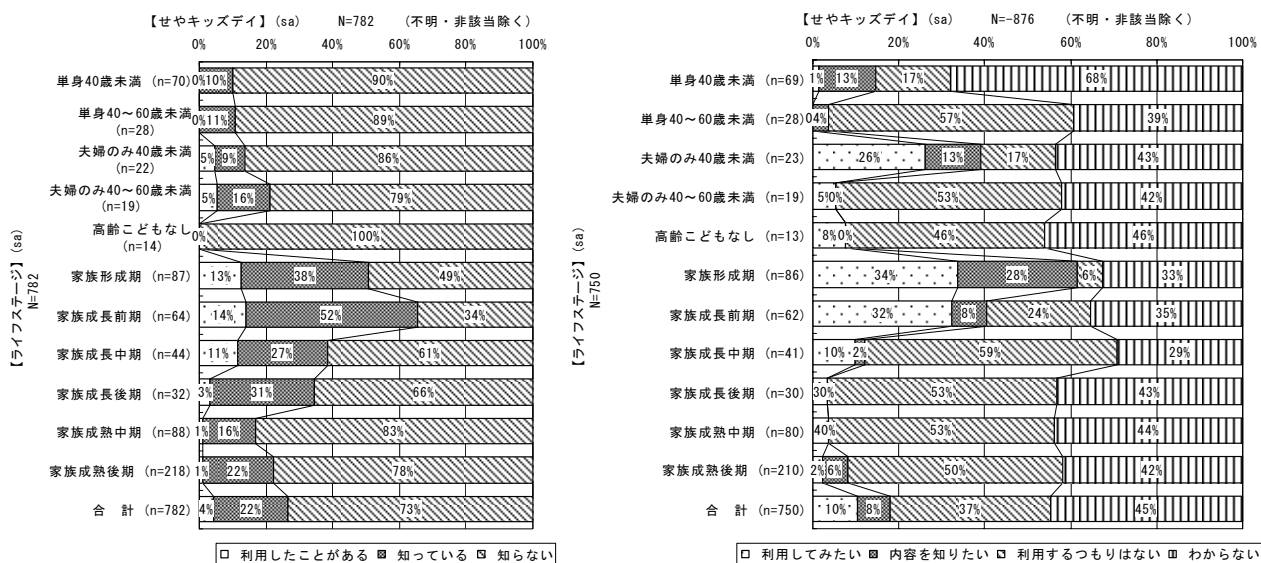
問3 認知と利用 地域の活動や社会資源（施設など）問3 今後の利用地域の活動や社会資源（施設など）
せやキッズデイ せやキッズデイ

		全体	知っているが利用したことがある	知っているが利用したことはない	知らない	無回答	平均	全体	利用してみたい(引き続きの利用も含む)	内容を詳しく知りたい	利用するつもりはない	わからない	無回答	平均
		(2)	(1)	(0)				(2)	(1)	(0)				
全体		876	35	174	573	94	0.31	876	77	57	280	336	126	0.51
		100.0	4.0	19.9	65.4	10.7		100.0	8.8	6.5	32.0	38.4	14.4	
F 1 性別	男性	354	2.0	14.1	76.8	7.1	0.19	354	3.7	6.5	33.9	46.0	9.9	0.31
	女性	508	5.5	24.2	58.7	11.6	0.40	508	12.6	6.7	31.3	33.5	15.9	0.63
	無回答	14	0.0	7.1	21.4	71.4	0.25	14	0.0	0.0	7.1	21.4	71.4	0.00
F 2 年齢	20～29歳	92	0.0	15.2	82.6	2.2	0.16	92	5.4	17.4	15.2	59.8	2.2	0.74
	30～39歳	150	13.3	25.3	60.7	0.7	0.52	150	28.0	16.0	13.3	40.0	2.7	1.26
	40～49歳	119	5.0	36.1	58.0	0.8	0.47	119	12.6	3.4	44.5	37.0	2.5	0.47
	50～59歳	147	4.1	17.7	78.2	0.0	0.26	147	5.4	0.7	46.3	37.4	10.2	0.22
	60～69歳	168	1.2	21.4	66.1	11.3	0.27	168	3.0	3.0	41.7	34.5	17.9	0.19
	70歳以上	189	0.5	9.0	58.7	31.7	0.15	189	1.1	3.7	29.1	33.9	32.3	0.17
	無回答	11	0.0	0.0	0.0	100.0	-	11	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	-
F 12 居住地域の自治会	阿久和北部連合自治会	52	1.9	13.5	80.8	3.8	0.18	52	5.8	15.4	21.2	48.1	9.6	0.64
	阿久和南部連合自治会	85	4.7	28.2	51.8	15.3	0.44	85	5.9	7.1	27.1	41.2	18.8	0.47
	三ツ境連合自治会	54	7.4	20.4	57.4	14.8	0.41	54	14.8	1.9	31.5	27.8	24.1	0.65
	瀬谷第一地区連合町内会	57	1.8	19.3	70.2	8.8	0.25	57	5.3	8.8	36.8	36.8	12.3	0.38
	本郷地区連合自治会	58	1.7	17.2	74.1	6.9	0.22	58	10.3	6.9	31.0	34.5	17.2	0.57
	瀬谷北部町内連合会	64	6.3	29.7	57.8	6.3	0.45	64	6.3	3.1	37.5	46.9	6.3	0.33
	瀬谷第二地区連合自治会	149	2.0	18.8	68.5	10.7	0.26	149	8.1	4.7	35.6	39.6	12.1	0.43
	細谷戸連合町内会	24	0.0	20.8	70.8	8.3	0.23	24	16.7	8.3	25.0	37.5	12.5	0.83
	瀬谷第四地区連合自治会	66	13.6	30.3	47.0	9.1	0.63	66	19.7	7.6	34.8	27.3	10.6	0.76
	南瀬谷自治連合会	56	3.6	16.1	73.2	7.1	0.25	56	10.7	10.7	46.4	26.8	5.4	0.47
	宮沢連合自治会	61	4.9	16.4	67.2	11.5	0.30	61	9.8	3.3	29.5	34.4	23.0	0.54
	相沢町内連合会	128	2.3	13.3	71.9	12.5	0.21	128	4.7	7.0	25.0	48.4	14.8	0.45
		無回答	22	0.0	13.6	54.5	31.8	0.20	22	4.5	0.0	36.4	27.3	31.8

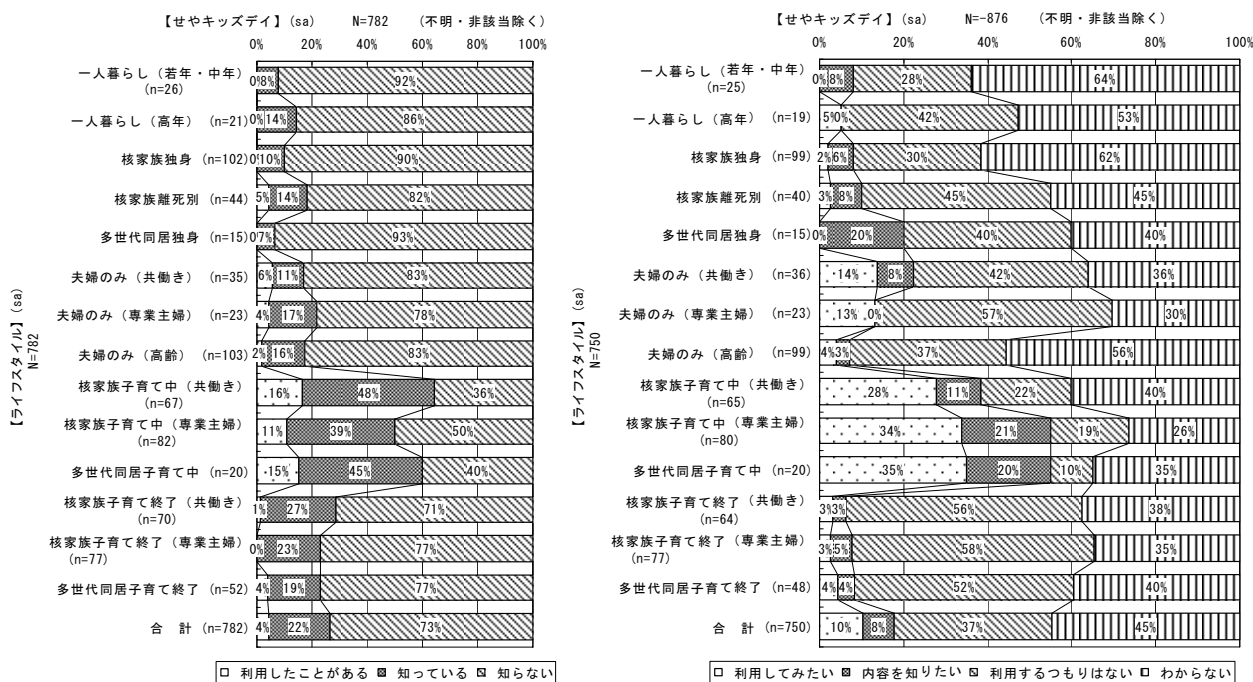
図Ⅲ-137 連合自治会別 せやキッズデイ



図Ⅲ-138 ライフステージ別 せやキッズデイ



図Ⅲ-139 ライフスタイル別 せやキッズデイ



⑤ ウォーキングサークル・グループ

- ◆男性の認知度が低い
- ◆20代及び30代での認知度が低い
- ◆家族成熟後期で認知度がやや高く、夫婦のみ40歳未満、単身40歳未満で低い
- ◆夫婦のみ(高齢)、一人暮らし(高年)、多世代子育て終了で高く、一人暮らし(若年・中年)、多世代同居独身で低い。夫婦のみ(共働き)、核家族子育て終了(共働き)で利用意向がやや高い

<認知度>

- ・男女とも「知らない」が最も多い。
- ・年齢別では、いずれも「知らない」が最も多く、特に20代及び30代で数値が高い。また60代では「知っているが利用したことはない」の数値が他に比べて高くなっている。平均点をみると、最も点数が高いのは70歳以上、点数が低いのは30代である。
- ・連合自治会別では、いずれにおいても「知らない」が最も多く、特に阿久和北部連合自治会では数値が高い。また、瀬谷北部、細谷戸、南瀬谷自治連合会では「知っているが利用したことはない」の数値が他に比べてやや高くなっている。平均点をみると、最も点数が高いのは南瀬谷自治連合会、点数が低いのは阿久和北部連合自治会である。
- ・ライフステージ別の認知度は、家族成熟後期でやや高い。夫婦のみ40歳未満、単身40歳未満では認知度が低くなっている。
- ・ライフスタイル別の認知度は、夫婦のみ(高齢)、一人暮らし(高年)、多世代子育て終了で高く、一人暮らし(若年・中年)、多世代同居独身で低くなっている。

<今後の利用意向>

- ・男女とも「わからない」が最も多くなっている。
- ・年齢別では、いずれの世代も「わからない」が最も多く、20代及び30代で数値が高い。平均点をみると、最も点数が高いのは60代、点数が低いのは20代である。
- ・連合自治会別では、いずれの地区も「わからない」が最も多く、三ツ境連合自治会ではこれと「利用するつもりはない」が同率である。また、阿久和北部連合自治会で「内容を詳しく知りたい」の数値が他地区に比べて高く、瀬谷第四地区連合自治会でもやや高くなっている。平均点をみると、最も点数が高いのは細谷戸連合町内会、点数が低いのは瀬谷北部町内連合会である。
- ・ライフステージ別の今後の利用意向は、家族成長中期、高齢こどもなしで高く、単身40～60歳未満では低くなっている。
- ・ライフスタイル別の今後の利用意向は、夫婦のみ(共働き)、核家族子育て終了(共働き)でやや高く、核家族子育て中(専業主婦)、核家族離死別でやや低くなっている。

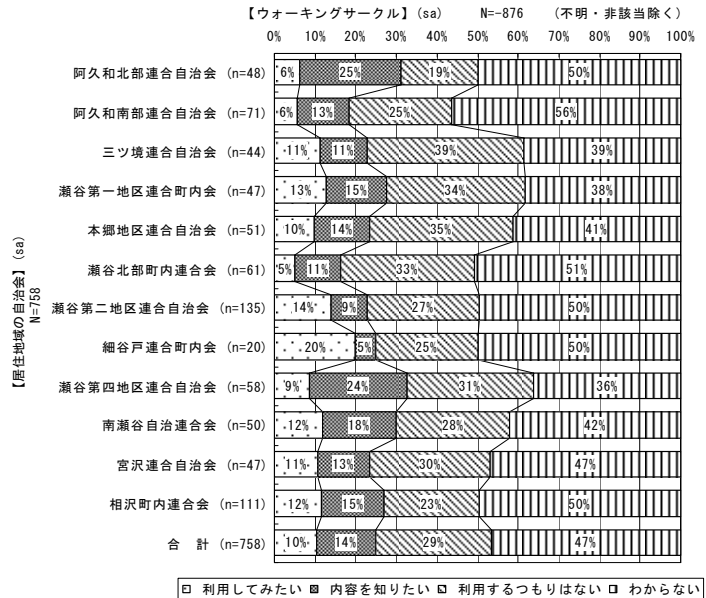
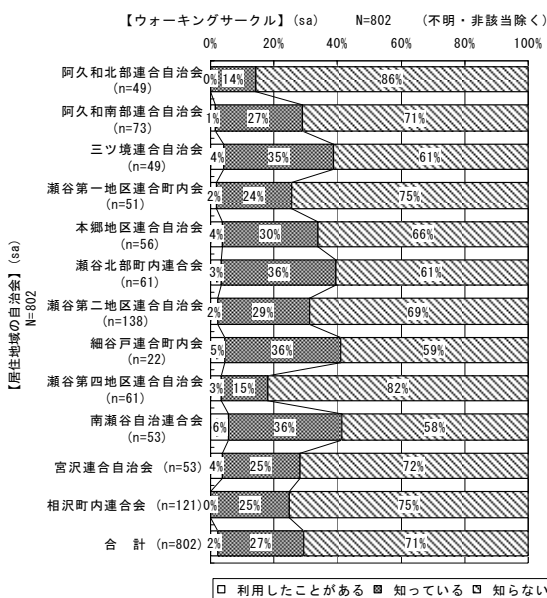
図Ⅲ-140 男女・年齢・連合自治会別 認知度・今後の利用意向

⑤ ウォーキングサークル・グループ

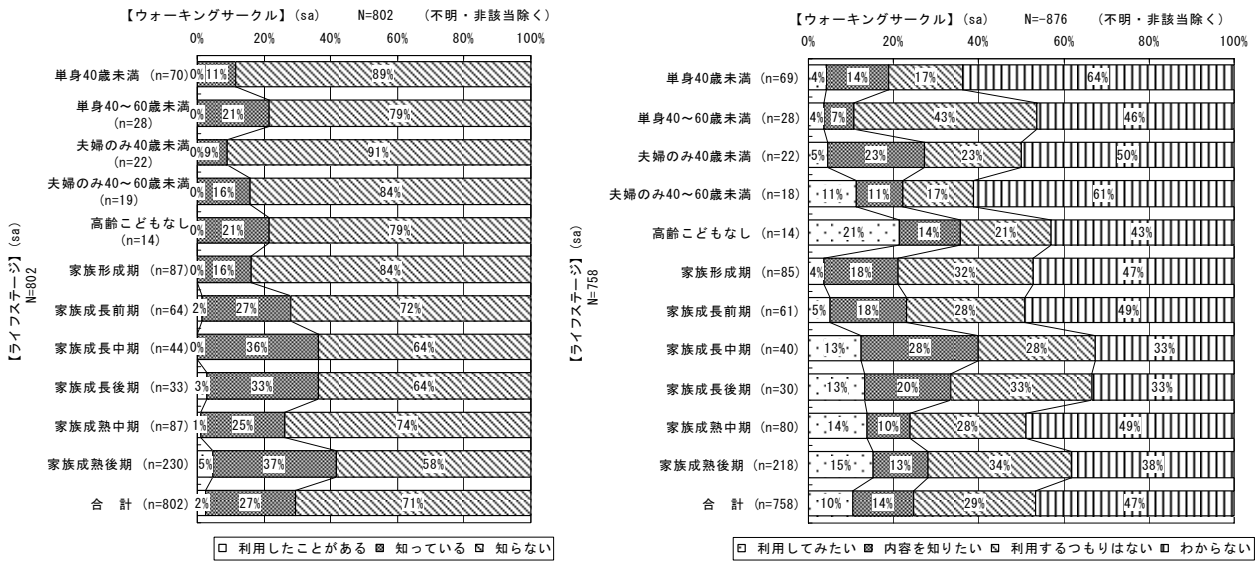
問3 認知と利用 地域の活動や社会資源（施設など）問3 今後の利用地域の活動や社会資源（施設など）
ウォーキングサークル・グループ

		全体	知っているが利用したことがある (2)	知っているが利用したことはない (1)	知らない (0)	無回答	平均	全体	利用してみたい（引き続きの利用も含む） (2)	内容を詳しく知りたい (1)	利用するつもりはない (0)	わからない	無回答	平均
全体		876	19	217	566	74	0.32	876	79	109	217	353	118	0.66
		100.0	2.2	24.8	64.6	8.4		100.0	9.0	12.4	24.8	40.3	13.5	
F 1	性別													
	男性	354	1.4	21.5	70.9	6.2	0.26	354	11.0	12.1	22.9	44.4	9.6	0.74
	女性	508	2.6	27.8	61.4	8.3	0.36	508	7.7	13.0	26.8	38.0	14.6	0.60
	無回答	14	7.1	0.0	21.4	71.4	0.50	14	7.1	0.0	0.0	21.4	71.4	2.00
F 2	年齢													
	20～29歳	92	0.0	14.1	82.6	3.3	0.15	92	2.2	10.9	26.1	56.5	4.3	0.39
	30～39歳	150	0.0	11.3	88.7	0.0	0.11	150	4.0	17.3	24.0	52.0	2.7	0.56
	40～49歳	119	0.8	30.3	68.9	0.0	0.32	119	7.6	16.8	29.4	42.9	3.4	0.59
	50～59歳	147	1.4	25.9	71.4	1.4	0.29	147	12.9	10.2	22.4	43.5	10.9	0.79
	60～69歳	168	4.8	35.1	54.8	5.4	0.47	168	15.5	13.7	25.0	32.7	13.1	0.82
	70歳以上	189	4.2	28.6	41.3	25.9	0.50	189	9.0	7.9	24.9	28.0	30.2	0.62
	無回答	11	0.0	0.0	0.0	100.0	-	11	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	-
F 12	居住地域の自治会													
	阿久和北部連合自治会	52	0.0	13.5	80.8	5.8	0.14	52	5.8	23.1	17.3	46.2	7.7	0.75
	阿久和南部連合自治会	85	1.2	23.5	61.2	14.1	0.30	85	4.7	10.6	21.2	47.1	16.5	0.55
	三ツ境連合自治会	54	3.7	31.5	55.6	9.3	0.43	54	9.3	9.3	31.5	31.5	18.5	0.56
	瀬谷第一地区連合町内会	57	1.8	21.1	66.7	10.5	0.27	57	10.5	12.3	28.1	31.6	17.5	0.66
	本郷地区連合自治会	58	3.4	29.3	63.8	3.4	0.38	58	8.6	12.1	31.0	36.2	12.1	0.57
	瀬谷北部町内連合会	64	3.1	34.4	57.8	4.7	0.43	64	4.7	10.9	31.3	48.4	4.7	0.43
	瀬谷第二地区連合自治会	149	2.0	26.8	63.8	7.4	0.33	149	12.8	8.1	24.8	45.0	9.4	0.74
	細谷戸連合町内会	24	4.2	33.3	54.2	8.3	0.45	24	16.7	4.2	20.8	41.7	16.7	0.90
	瀬谷第四地区連合自治会	66	3.0	13.6	75.8	7.6	0.21	66	7.6	21.2	27.3	31.8	12.1	0.65
	南瀬谷自治連合会	56	5.4	33.9	55.4	5.4	0.47	56	10.7	16.1	25.0	37.5	10.7	0.72
	宮沢連合自治会	61	3.3	21.3	62.3	13.1	0.32	61	8.2	9.8	23.0	36.1	23.0	0.64
	相沢町内連合会	128	0.0	23.4	71.1	5.5	0.25	128	10.2	13.3	20.3	43.0	13.3	0.77
	無回答	22	0.0	13.6	54.5	31.8	0.20	22	4.5	13.6	22.7	27.3	31.8	0.56

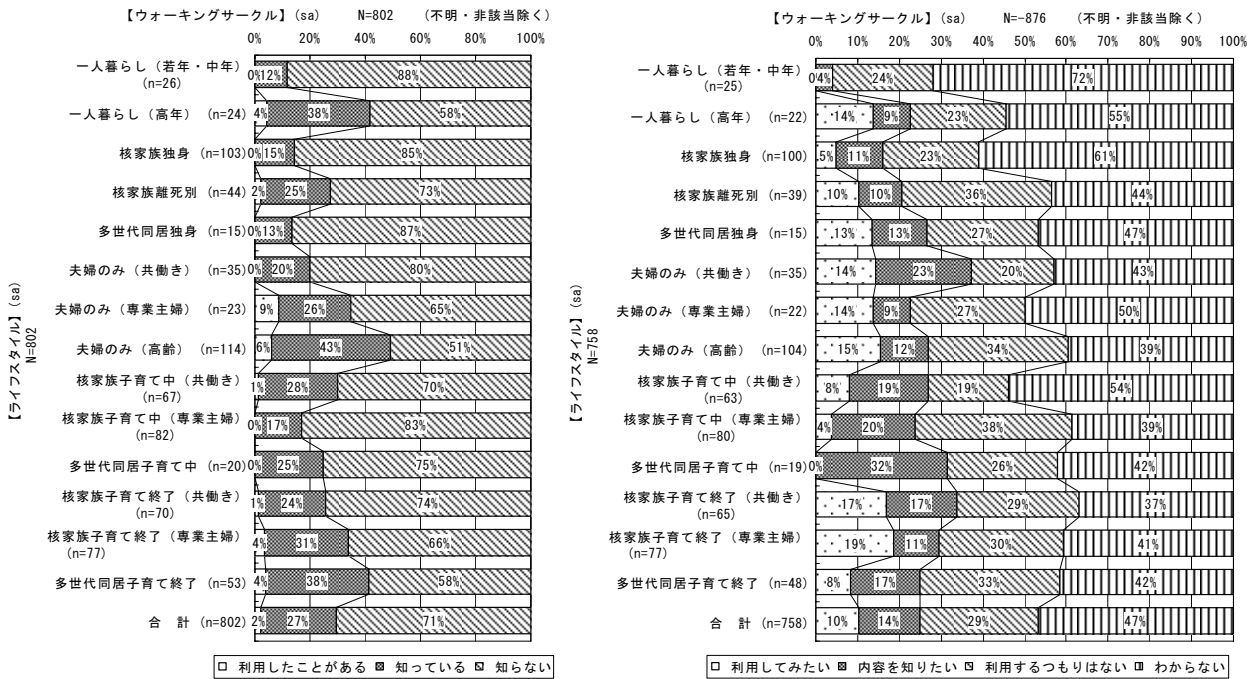
図Ⅲ-141 連合自治会別 ウォーキングサークル・グループ



図Ⅲ-142 ライフステージ別 ウォーキングサークル・グループ



図Ⅲ-143 ライフスタイル別 ウォーキングサークル・グループ



⑥ 地域で身近な困りごとをお手伝いするグループ

- ◆20代及び30代を中心に若年層の認知度が低い
- ◆高齢こどもなしでは全員が「知らない」と認知度が低いのに対し、利用意向が高い
- ◆一人暮らし(高年)で認知度が高く、一人暮らし(若年・中年)では全員が「知らない」

<認知度>

- ・男女とも「知らない」が最も多い。
- ・年齢別では、いずれも「知らない」が最も多く、特に20代及び30代では9割を超えており、若年層の認知度が低い。平均点をみると、最も点数が高いのは70歳以上、点数が低いのは20代と30代である。
- ・連合自治会別では、いずれの地区も「知らない」が最も多く、阿久和北部連合自治会では9割近くが「知らない」としている。一方、細谷戸連合町内会と南瀬谷自治連合会では「知っているが利用したことはない」の数値が他に比べて高くなっている。平均点をみると、最も点数が高いのは南瀬谷自治連合会、点数が低いのは阿久和北部連合自治会、瀬谷第四地区連合自治会、相沢町内連合会である。
- ・ライフステージ別の認知度は、家族成熟後期、家族成長前期・中期・後期でやや高い。一方高齢こどもなしでは全員が「知らない」としている。
- ・ライフスタイル別の認知度は、一人暮らし(高年)で高く、一方一人暮らし(若年・中年)では全員が「知らない」としている。

<今後の利用意向>

- ・男女とも「わからない」が最も多くなっている。
- ・年齢別では、いずれの世代も「わからない」が最も多くなっている。また、20代、30代で「内容を詳しく知りたい」の数値がやや高くなっている。平均点をみると、最も点数が高いのは60代、点数が低いのは70歳以上である。
- ・連合自治会別では、いずれの地区も「わからない」が最も多い。また細谷戸連合町内会では「利用してみたい(引き続きの利用も含む)」、瀬谷第四地区連合自治会では「内容を詳しく知りたい」の数値が他に比べて高くなっているほか、三ツ境連合自治会と南瀬谷自治連合会では「利用するつもりはない」の数値が他に比べてやや高い。平均点をみると、最も点数が高いのは細谷戸連合町内会、点数が低いのは三ツ境連合自治会である。
- ・ライフステージ別の今後の利用意向は、認知度の最も低かった高齢こどもなしで高いほか、単身 40～60歳未満でもやや高い。家族成長中期・後期で利用意向がやや低い。
- ・ライフスタイル別の今後の利用意向は、核家族子育て中(共働き)でやや高く、核家族離死別、多世代同居子育て終了ではやや低くなっている。

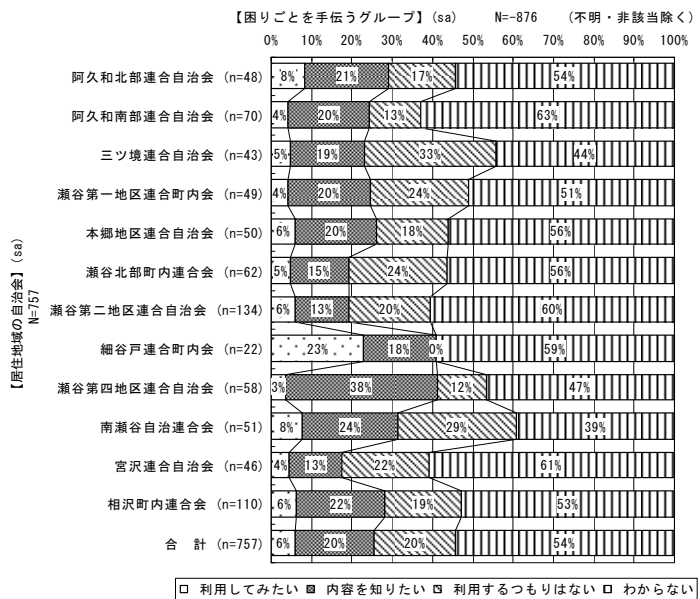
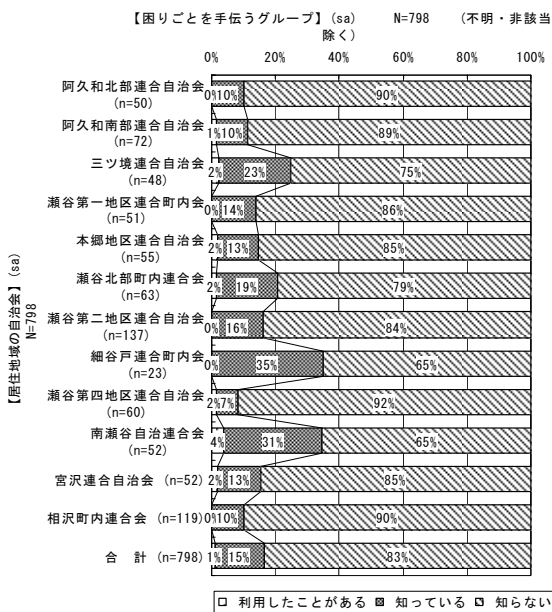
図Ⅲ-144 男女・年齢・連合自治会別 認知度・今後の利用意向

⑥ 地域で身近な困りごとをお手伝いするグループ

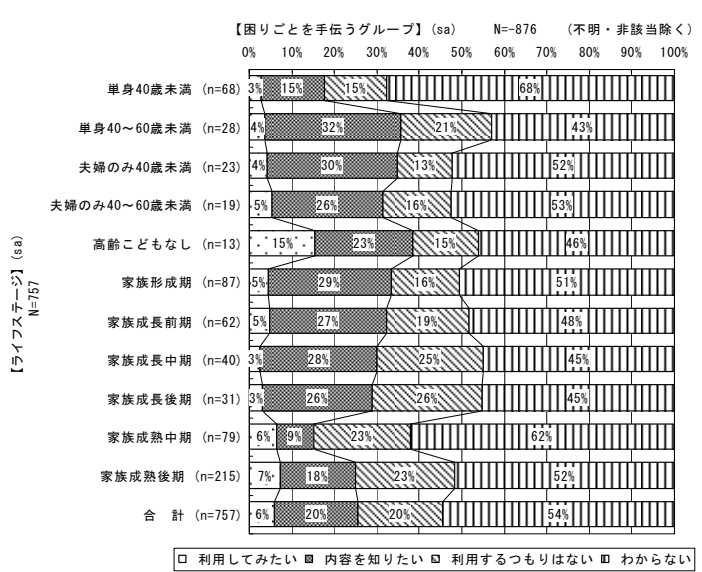
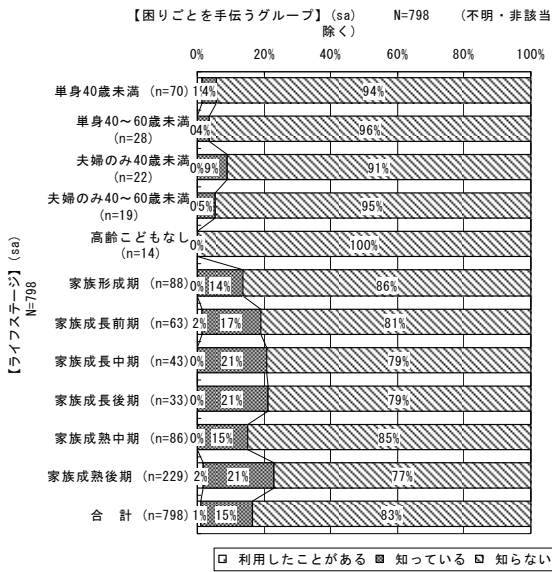
問3 認知と利用 地域の活動や社会資源（施設など）問3 今後の利用地域の活動や社会資源（施設など）
 地域で身近な困りごとをお手伝いするグループ 地域で身近な困りごとをお手伝いするグループ

		全体	知っているが利用したことがある	知っているが利用したことはない	知らない	無回答	平均	全体	利用してみたい(引き続きの利用も含む)	内容を詳しく知りたい	利用するつもりはない	わからない	無回答	平均
		(2)	(1)	(0)				(2)	(1)	(0)				
全体		876	9	123	666	78	0.18	876	45	149	151	412	119	0.69
		100.0	1.0	14.0	76.0	8.9		100.0	5.1	17.0	17.2	47.0	13.6	
F 1 性別	男性	354	0.3	12.1	81.9	5.6	0.13	354	4.5	15.0	18.4	54.0	8.2	0.63
	女性	508	1.6	15.4	73.6	9.4	0.20	508	5.5	18.7	16.9	43.1	15.7	0.72
	無回答	14	0.0	14.3	14.3	71.4	0.50	14	7.1	7.1	0.0	14.3	71.4	1.50
F 2 年齢	20～29歳	92	1.1	5.4	91.3	2.2	0.08	92	3.3	12.0	16.3	65.2	3.3	0.59
	30～39歳	150	0.0	8.0	91.3	0.7	0.08	150	4.7	26.0	15.3	52.0	2.0	0.77
	40～49歳	119	0.8	18.5	79.8	0.8	0.20	119	1.7	26.9	22.7	46.2	2.5	0.59
	50～59歳	147	1.4	14.3	82.3	2.0	0.17	147	6.8	13.6	17.7	51.7	10.2	0.71
	60～69歳	168	1.8	18.5	75.6	4.2	0.23	168	8.9	20.2	15.5	42.9	12.5	0.85
	70歳以上	189	1.1	16.9	54.0	28.0	0.26	189	4.2	6.9	18.0	37.6	33.3	0.53
	無回答	11	0.0	0.0	0.0	100.0	-	11	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	-
F 12 居住地域の自治会	阿久和北部連合自治会	52	0.0	9.6	86.5	3.8	0.10	52	7.7	19.2	15.4	50.0	7.7	0.82
	阿久和南部連合自治会	85	1.2	8.2	75.3	15.3	0.13	85	3.5	16.5	10.6	51.8	17.6	0.77
	三ツ境連合自治会	54	1.9	20.4	66.7	11.1	0.27	54	3.7	14.8	25.9	35.2	20.4	0.50
	瀬谷第一地区連合町内会	57	0.0	12.3	77.2	10.5	0.14	57	3.5	17.5	21.1	43.9	14.0	0.58
	本郷地区連合自治会	58	1.7	12.1	81.0	5.2	0.16	58	5.2	17.2	15.5	48.3	13.8	0.73
	瀬谷北部町内連合会	64	1.6	18.8	78.1	1.6	0.22	64	4.7	14.1	23.4	54.7	3.1	0.56
	瀬谷第二地区連合自治会	149	0.0	14.8	77.2	8.1	0.16	149	5.4	12.1	18.1	54.4	10.1	0.64
	細谷戸連合町内会	24	0.0	33.3	62.5	4.2	0.35	24	20.8	16.7	0.0	54.2	8.3	1.56
	瀬谷第四地区連合自治会	66	1.5	6.1	83.3	9.1	0.10	66	3.0	33.3	10.6	40.9	12.1	0.84
	南瀬谷自治連合会	56	3.6	28.6	60.7	7.1	0.38	56	7.1	21.4	26.8	35.7	8.9	0.65
	宮沢連合自治会	61	1.6	11.5	72.1	14.8	0.17	61	3.3	9.8	16.4	45.9	24.6	0.56
	相沢町内連合会	128	0.0	9.4	83.6	7.0	0.10	128	5.5	18.8	16.4	45.3	14.1	0.73
		無回答	22	4.5	22.7	45.5	27.3	0.44	22	0.0	9.1	18.2	36.4	36.4

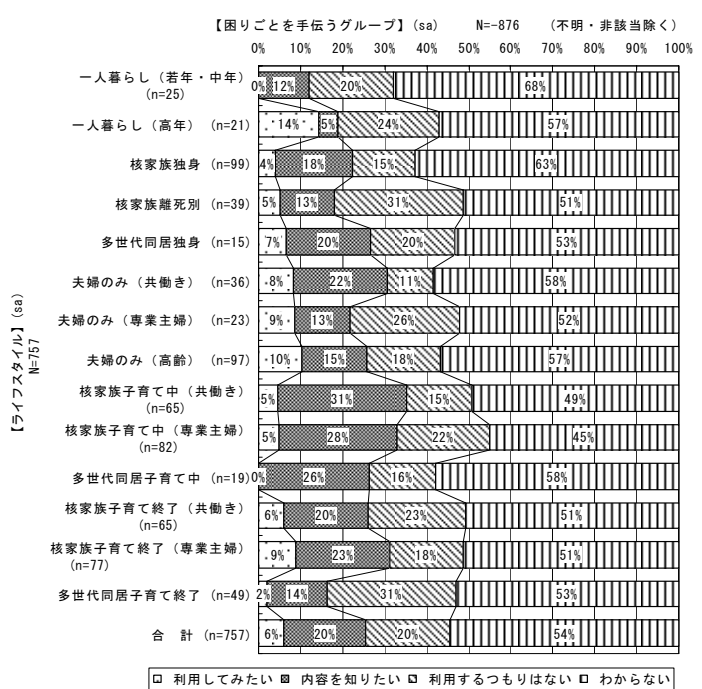
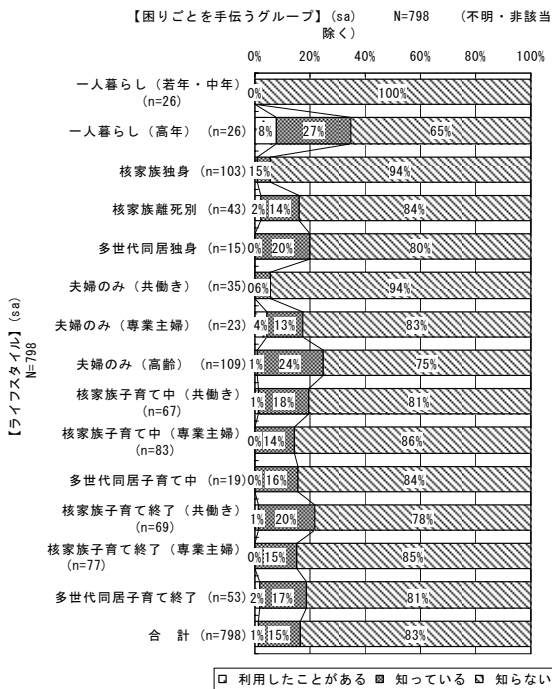
図Ⅲ-145 連合自治会別 地域で身近な困りごとをお手伝いするグループ



図Ⅲ-146 ライフステージ別 地域で身近な困りごとをお手伝いするグループ



図Ⅲ-147 ライフスタイル別 地域で身近な困りごとをお手伝いするグループ



⑦ 高齢者の地域サロン

- ◆男性の認知度が低い
- ◆20代及び30代を中心に60代以下の認知度が低い
- ◆家族成長前期・中期、家族成熟後期でやや認知度が高く、単身40歳未満では低い
- ◆一人暮らし(高年)で認知度が高く、一人暮らし(若年・中年)と核家族独身では低い

<認知度>

- ・男女とも「知らない」が最も多く、特に男性は女性より17.5ポイント高くなっており、男性の認知度が低い。
- ・年齢別では、70歳以上で「知っているが利用したことはない」が、60代以下の世代では「知らない」が最も多くなっており、特に20代及び30代では数値が高い。平均点をみると、最も点数が高いのは70歳以上、点数が低いのは20代である。
- ・連合自治会別では、いずれの地区も「知らない」が最も多くなっている。また、南瀬谷自治連合会では「知っており、利用している利用したことがある」、細谷戸連合町内会では「知っているが利用したことはない」の数値が他に比べて高くなっている。平均点をみると、最も点数が高いのは南瀬谷自治連合会、点数が低いのは瀬谷第一地区連合町内会である。
- ・ライフステージ別の認知度は、家族成長前期・中期、家族成熟後期でやや高く、単身40歳未満では低くなっている。
- ・ライフスタイル別の認知度は、一人暮らし(高年)で高く、一人暮らし(若年・中年)と核家族独身では低くなっている。

<今後の利用意向>

- ・男女とも「わからない」が最も多くなっている。
- ・年齢別では、いずれの世代も「わからない」が最も多くなっている。また、40代で「利用するつもりはない」の数値が他世代に比べて高くなっている。平均点をみると、最も点数が高いのは70歳以上、点数が低いのは20代である。
- ・連合自治会別では、三ツ境連合自治会のみ「利用するつもりはない」が最も多く、それ以外ではいずれの地区も「わからない」が最も多くなっている。また、細谷戸連合町内会では「内容を詳しく知りたい」の数値が他に比べて高い。平均点をみると、最も点数が高いのは細谷戸連合町内会、点数が低いのは三ツ境連合自治会と瀬谷第一地区連合町内会である。
- ・ライフステージ別の今後の利用意向は、高齢こどもなしで高く、家族成長後期で低くなっている。
- ・ライフスタイル別の今後の利用意向は、夫婦のみ(高齢)、多世代同居子育て終了で高い。一人暮らし(高年)、核家族離死別では「利用してみたい」の数値が高く、積極的な利用意向が高い傾向がみられる。利用意向が低いのは、子育て中と、夫婦のみ(共働き、専業主婦)である。

図Ⅲ-148 男女・年齢・連合自治会別 認知度・今後の利用意向

⑦ 高齢者の地域サロン

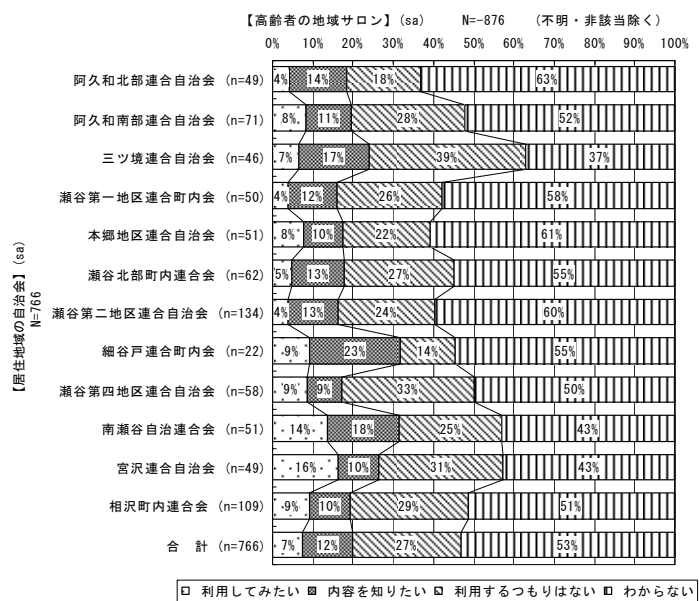
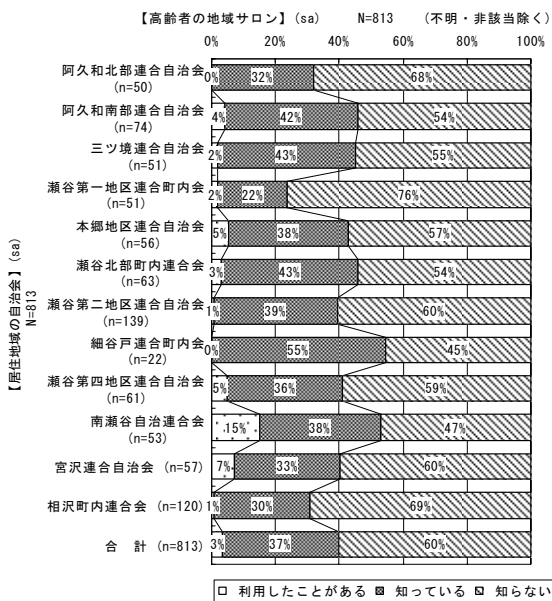
問3 認知と利用 地域の活動や社会資源（施設など）問3 今後の利用地域の活動や社会資源（施設など）

高齢者の地域サロン

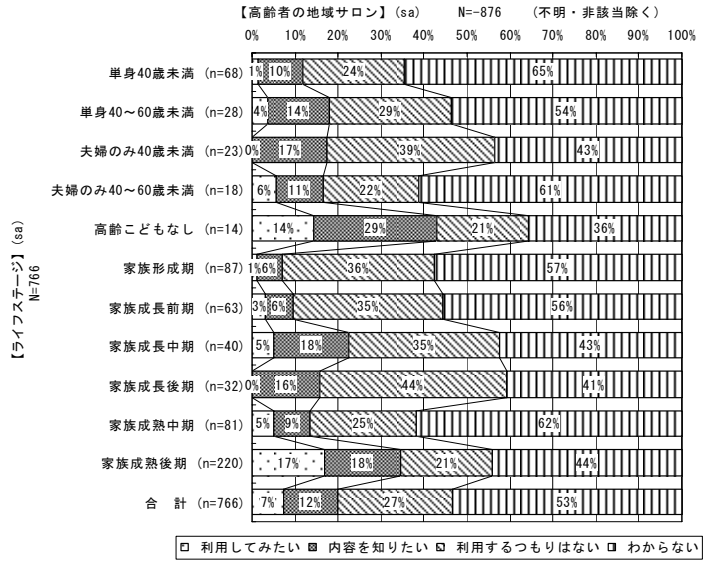
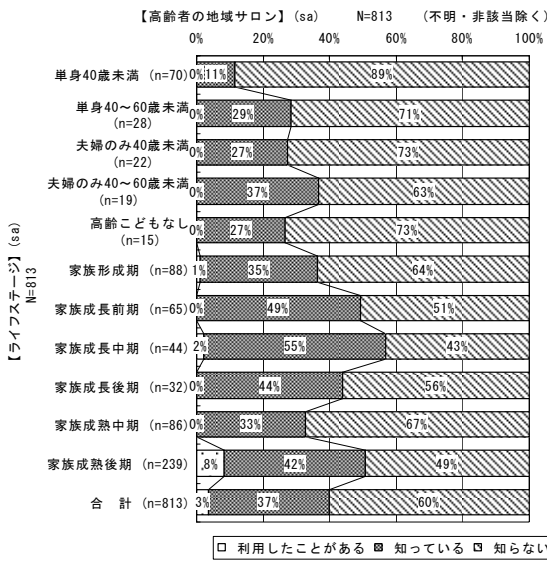
高齢者の地域サロン

		全体	知っているが利用していることがある (2)	知っているが利用したことはない (1)	知らない (0)	無回答	平均	全体	利用してみたい(引き続きの利用も含む) (2)	内容を詳しく知りたい (1)	利用するつもりはない (0)	わからない	無回答	平均
全体		876	28	297	488	63	0.43	876	57	95	206	408	110	0.58
		100.0	3.2	33.9	55.7	7.2		100.0	6.5	10.8	23.5	46.6	12.6	
F 1	性別													
	男性	354	1.7	26.8	66.7	4.8	0.32	354	4.5	11.9	23.7	52.3	7.6	0.52
	女性	508	4.3	39.2	49.2	7.3	0.52	508	8.1	10.4	23.8	43.3	14.4	0.63
	無回答	14	0.0	21.4	14.3	64.3	0.60	14	0.0	0.0	7.1	21.4	71.4	0.00
F 2	年齢													
	20～29歳	92	0.0	15.2	82.6	2.2	0.16	92	1.1	8.7	30.4	56.5	3.3	0.27
	30～39歳	150	0.7	28.0	71.3	0.0	0.29	150	2.7	5.3	28.7	61.3	2.0	0.29
	40～49歳	119	0.8	46.2	52.9	0.0	0.48	119	0.8	12.6	34.5	50.4	1.7	0.30
	50～59歳	147	0.7	34.7	62.6	2.0	0.37	147	5.4	8.2	23.8	53.1	9.5	0.51
	60～69歳	168	4.8	40.5	51.2	3.6	0.52	168	10.7	19.0	17.3	38.7	14.3	0.86
	70歳以上	189	9.0	34.9	33.9	22.2	0.68	189	13.2	10.6	15.9	32.3	28.0	0.93
	無回答	11	0.0	9.1	0.0	90.9	1.00	11	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	-
F 12	居住地域の自治会													
	阿久和北部連合自治会	52	0.0	30.8	65.4	3.8	0.32	52	3.8	13.5	17.3	59.6	5.8	0.61
	阿久和南部連合自治会	85	3.5	36.5	47.1	12.9	0.50	85	7.1	9.4	23.5	43.5	16.5	0.59
	三ツ境連合自治会	54	1.9	40.7	51.9	5.6	0.47	54	5.6	14.8	33.3	31.5	14.8	0.48
	瀬谷第一地区連合町内会	57	1.8	19.3	68.4	10.5	0.25	57	3.5	10.5	22.8	50.9	12.3	0.48
	本郷地区連合自治会	58	5.2	36.2	55.2	3.4	0.48	58	6.9	8.6	19.0	53.4	12.1	0.65
	瀬谷北部町内連合会	64	3.1	42.2	53.1	1.6	0.49	64	4.7	12.5	26.6	53.1	3.1	0.50
	瀬谷第二地区連合自治会	149	0.7	36.2	56.4	6.7	0.40	149	3.4	11.4	21.5	53.7	10.1	0.50
	細谷戸連合町内会	24	0.0	50.0	41.7	8.3	0.55	24	8.3	20.8	12.5	50.0	8.3	0.90
	瀬谷第四地区連合自治会	66	4.5	33.3	54.5	7.6	0.46	66	7.6	7.6	28.8	43.9	12.1	0.52
	南瀬谷自治連合会	56	14.3	35.7	44.6	5.4	0.68	56	12.5	16.1	23.2	39.3	8.9	0.79
	宮沢連合自治会	61	6.6	31.1	55.7	6.6	0.47	61	13.1	8.2	24.6	34.4	19.7	0.75
	相沢町内連合会	128	0.8	28.1	64.8	6.3	0.32	128	7.8	8.6	25.0	43.8	14.8	0.58
	無回答	22	4.5	27.3	40.9	27.3	0.50	22	0.0	4.5	18.2	40.9	36.4	0.20

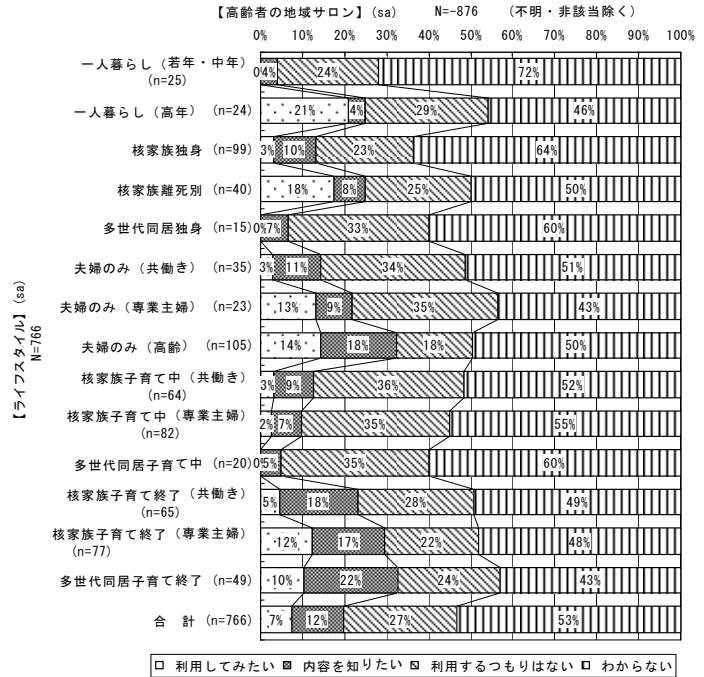
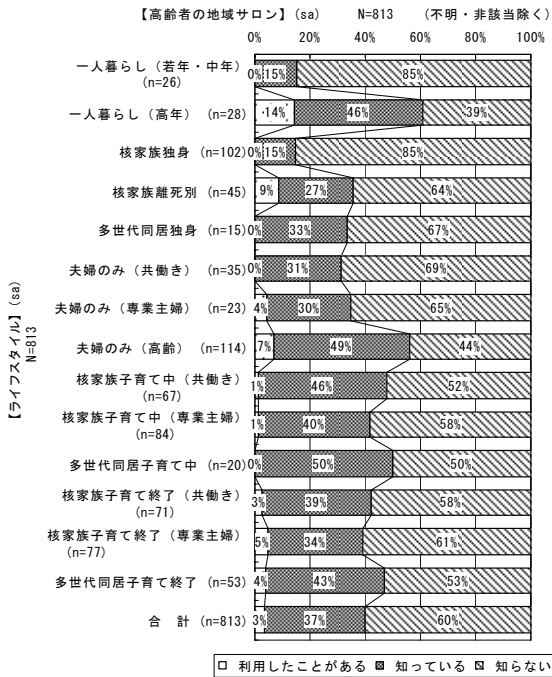
図Ⅲ-149 連合自治会別 高齢者の地域サロン



図Ⅲ-150 ライフステージ別 高齢者の地域サロン



図Ⅲ-151 ライフスタイル別 高齢者の地域サロン



⑧ 健康シニア講座(介護予防教室)

- ◆男性の認知度が低い
- ◆20代及び30代の認知度が低い
- ◆家族成長中期で認知度が高く、単身40歳未満と夫婦のみ(40～60歳未満)で低い
- ◆多世代同居、一人暮らし(高年)で認知度がやや高く、一人暮らし(若年・中年)で低い。多世代同居子育て終了、一人暮らし(高年)は利用意向が高い

<認知度>

- ・男女とも「知らない」が最も多く、特に男性は女性より16.4ポイント高くなっており、男性の認知度が低い。
- ・年齢別では、いずれの世代も「知らない」が最も多くなっており、特に20代及び30代で数値が高い。40代で「知っているが利用したことはない」の数値が他世代に比べて高く、60代でもやや高くなっている。平均点をみると、最も点数が高いのは70歳以上、点数が低いのは20代である。
- ・連合自治会別では、いずれの地区も「知らない」が最も多くなっている。また三ツ境連合自治会では「知っているが利用したことはない」の数値が他に比べて高い。平均点をみると、最も点数が高いのは三ツ境連合自治会、点数が低いのは瀬谷第一地区連合町内会である。
- ・ライフステージ別の認知度は、家族成長中期で高く、単身40歳未満と夫婦のみ(40～60歳未満)で低くなっている。
- ・ライフスタイル別の認知度は、多世代同居子育て中、一人暮らし(高年)でやや高く、一人暮らし(若年・中年)で低くなっている。

<今後の利用意向>

- ・男女とも「わからない」が最も多くなっている。
- ・年齢別では、いずれの世代も「わからない」が最も多くなっている。また、20代、40代で「利用するつもりはない」の数値が他世代に比べて高くなっている。平均点をみると、最も点数が高いのは70歳以上、点数が低いのは20代である。
- ・連合自治会別では、いずれの地区も「わからない」が最も多くなっている。また、細谷戸連合町内会で「利用してみたい(引き続きの利用も含む)」、三ツ境連合自治会で「利用するつもりはない」の数値が他に比べて高くなっている。平均点をみると、最も点数が高いのは細谷戸連合町内会、点数が低いのは三ツ境連合自治会である。
- ・ライフステージ別の今後の利用意向は、家族成長中期と家族成熟後期で高く、家族形成期と家族成長前期ではやや低くなっている。
- ・ライフスタイル別の今後の利用意向は、多世代同居子育て終了で高いほか、一人暮らし(高年)は「利用してみたい」の数値が高くなっている。利用意向が低いのは核家族子育て中(専業主婦)である。

図Ⅲ-152 男女・年齢・連合自治会別 認知度・今後の利用意向

⑧ 健康シニア講座(介護予防教室)

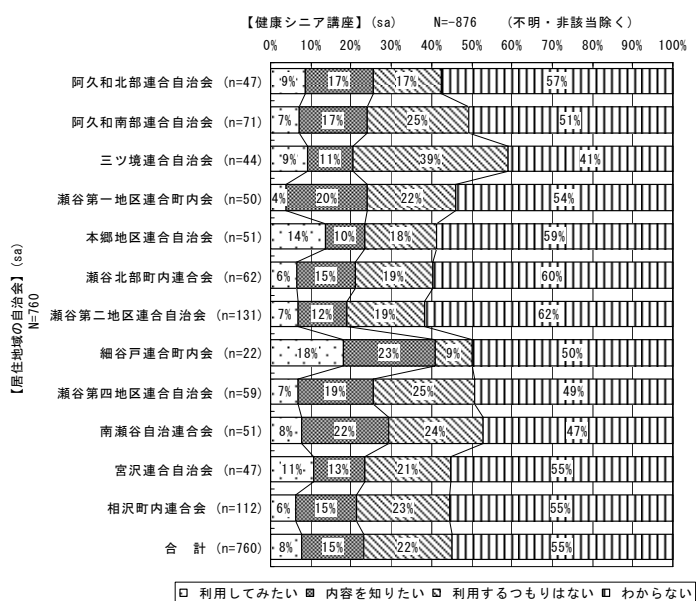
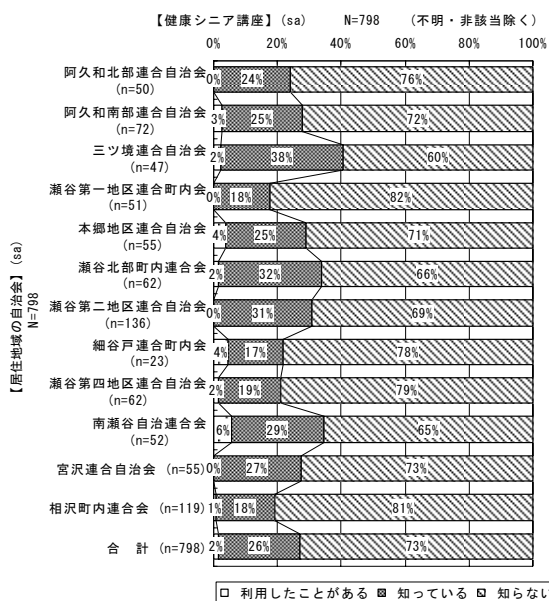
問3 認知と利用 地域の活動や社会資源(施設など) 問3 今後の利用地域の活動や社会資源(施設など)

健康シニア講座(介護予防教室)

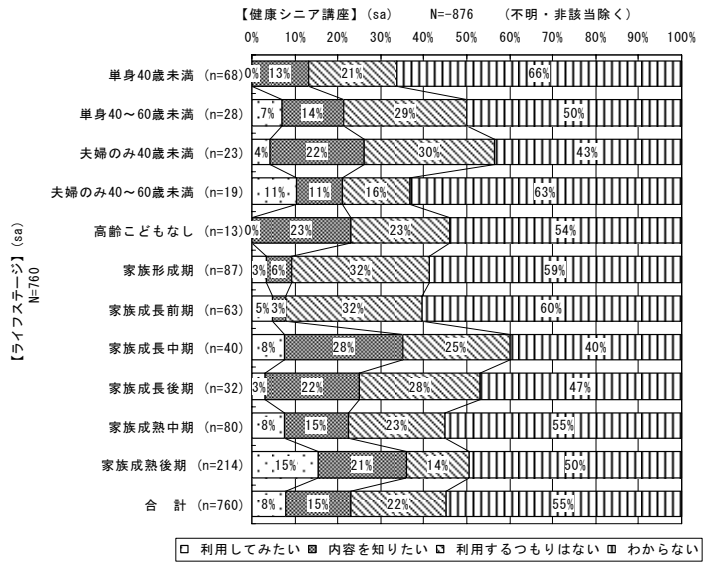
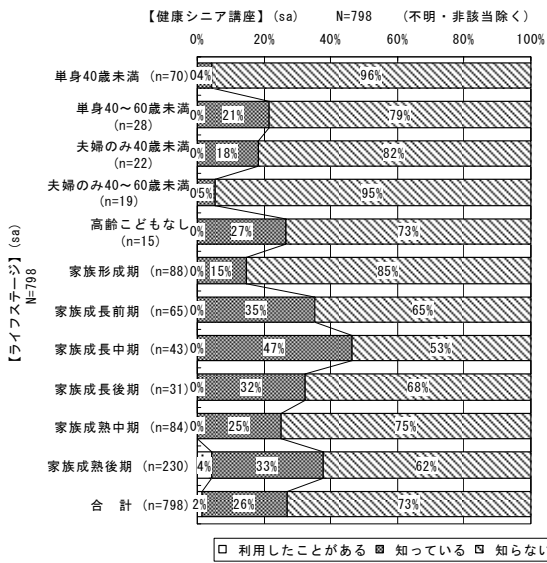
健康シニア講座(介護予防教室)

		全体	知っているが利用していることがある (2)	知っているが利用したことはない (1)	知らない (0)	無回答	平均	全体	利用してみたい(引き続きの利用も含む) (2)	内容を詳しく知りたい (1)	利用するつもりはない (0)	わからない	無回答	平均
全体		876	12	204	582	78	0.29	876	59	117	167	417	116	0.69
		100.0	1.4	23.3	66.4	8.9		100.0	6.7	13.4	19.1	47.6	13.2	
F 1 性別	男性	354	0.6	17.2	76.8	5.4	0.19	354	4.8	14.1	19.5	53.1	8.5	0.62
	女性	508	2.0	28.0	60.4	9.6	0.35	508	8.3	13.2	19.1	44.5	15.0	0.73
	無回答	14	0.0	7.1	21.4	71.4	0.25	14	0.0	0.0	7.1	21.4	71.4	0.00
F 2 年齢	20~29歳	92	0.0	7.6	90.2	2.2	0.08	92	3.3	7.6	31.5	54.3	3.3	0.33
	30~39歳	150	0.0	16.0	84.0	0.0	0.16	150	3.3	9.3	21.3	64.0	2.0	0.47
	40~49歳	119	0.0	33.6	64.7	1.7	0.34	119	1.7	14.3	30.3	52.1	1.7	0.38
	50~59歳	147	0.7	23.8	72.8	2.7	0.26	147	8.8	14.3	17.7	49.7	9.5	0.78
	60~69歳	168	1.2	32.1	60.7	6.0	0.37	168	9.5	20.8	13.1	39.3	17.3	0.92
	70歳以上	189	4.8	23.3	46.0	25.9	0.44	189	10.6	12.2	11.6	37.0	28.6	0.97
	無回答	11	0.0	0.0	0.0	100.0	-	11	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	-
F 12 居住地域の自治会	阿久和北部連合自治会	52	0.0	23.1	73.1	3.8	0.24	52	7.7	15.4	15.4	51.9	9.6	0.80
	阿久和南部連合自治会	85	2.4	21.2	61.2	15.3	0.31	85	5.9	14.1	21.2	42.4	16.5	0.63
	三ツ境連合自治会	54	1.9	33.3	51.9	13.0	0.43	54	7.4	9.3	31.5	33.3	18.5	0.50
	瀬谷第一地区連合町内会	57	0.0	15.8	73.7	10.5	0.18	57	3.5	17.5	19.3	47.4	12.3	0.61
	本郷地区連合自治会	58	3.4	24.1	67.2	5.2	0.33	58	12.1	8.6	15.5	51.7	12.1	0.90
	瀬谷北部町内連合会	64	1.6	31.3	64.1	3.1	0.35	64	6.3	14.1	18.8	57.8	3.1	0.68
	瀬谷第二地区連合自治会	149	0.0	28.2	63.1	8.7	0.31	149	6.0	10.7	16.8	54.4	12.1	0.68
	細谷戸連合町内会	24	4.2	16.7	75.0	4.2	0.26	24	16.7	20.8	8.3	45.8	8.3	1.18
	瀬谷第四地区連合自治会	66	1.5	18.2	74.2	6.1	0.23	66	6.1	16.7	22.7	43.9	10.6	0.63
	南瀬谷自治連合会	56	5.4	26.8	60.7	7.1	0.40	56	7.1	19.6	21.4	42.9	8.9	0.70
	宮沢連合自治会	61	0.0	24.6	65.6	9.8	0.27	61	8.2	9.8	16.4	42.6	23.0	0.76
	相沢町内連合会	128	0.8	17.2	75.0	7.0	0.20	128	5.5	13.3	20.3	48.4	12.5	0.62
		無回答	22	0.0	13.6	50.0	36.4	0.21	22	0.0	9.1	9.1	40.9	40.9

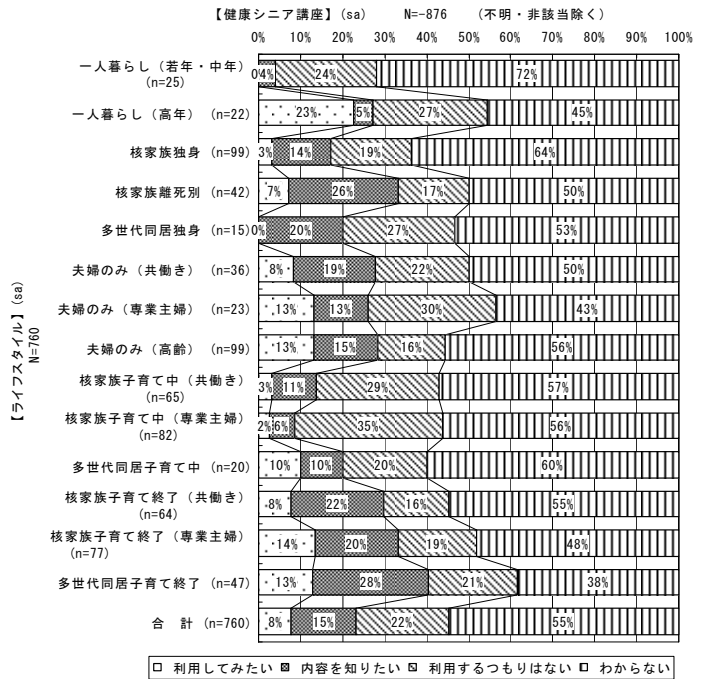
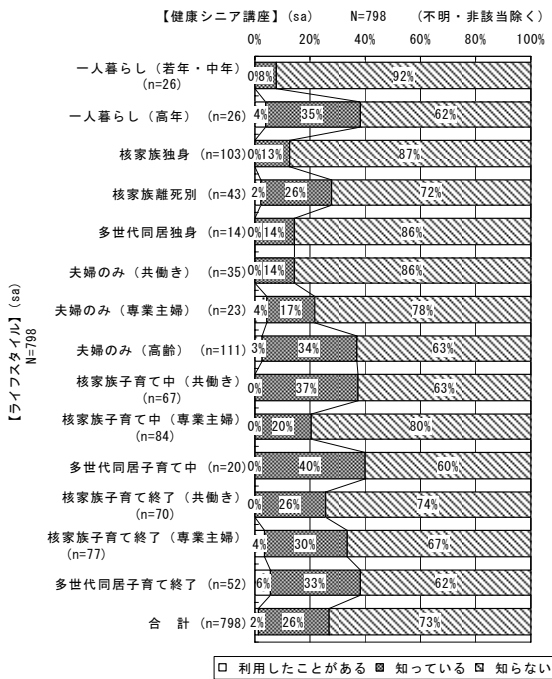
図Ⅲ-153 連合自治会別 健康シニア講座(介護予防教室)



図Ⅲ-154 ライフステージ別 健康シニア講座(介護予防教室)



図Ⅲ-155 ライフスタイル別 健康シニア講座(介護予防教室)



⑨ 介護予防リーダー養成講座

- ◆ 20代及び30代の認知度が非常に低い
- ◆ 夫婦のみ40～60歳未満では全員が「知らない」としているほか、単身40歳未満でも認知度が低い
- ◆ 多世代同居独身で認知度がやや高く、一人暮らし(若年・中年)、核家族子育て中(専業主婦)で低い。
今後の利用意向は、夫婦のみ(専業主婦)、多世代同居子育て終了でやや高い

<認知度>

- ・ 男女とも「知らない」が最も多くなっている。
- ・ 年齢別では、いずれの世代も「知らない」が最も多く、特に20代及び30代で9割を超えており、若年層の認知度が低い。平均点をみると、最も点数が高いのは70歳以上、点数が低いのは20代である。
- ・ 連合自治会別では、いずれの地区も「知らない」が最も多く、特に瀬谷第一地区連合町内会では9割近い。また瀬谷北部町内連合会では「知っているが利用したことはない」の数値が他に比べて高くなっている。平均点をみると、最も点数が高いのは阿久和南部連合自治会、瀬谷北部町内連合会、宮沢連合自治会、点数が低いのは瀬谷第一地区連合町内会である。
- ・ ライフステージ別の認知度は、家族成長中期でやや高い。一方、夫婦のみ40～60歳未満では全員が「知らない」としているほか、単身40歳未満でも認知度が低い。
- ・ ライフスタイル別の認知度は、多世代同居独身でやや高く、一人暮らし(若年・中年)、核家族子育て中(専業主婦)で低くなっている。

<今後の利用意向>

- ・ 男女とも「わからない」が最も多くなっている。
- ・ 年齢別では、いずれの世代も「わからない」が最も多くなっている。また、20代で「利用するつもりはない」の数値が他世代に比べてやや高くなっている。平均点をみると、最も点数が高いのは50代、点数が低いのは20代と70歳以上である。
- ・ 連合自治会別では、いずれの地区も「わからない」が最も多くなっている。また三ツ境連合自治会では「利用するつもりはない」の数値が他に比べて高くなっている。平均点をみると、最も点数が高いのは阿久和北部連合自治会、点数が低いのは三ツ境連合自治会と南瀬谷自治連合会である。
- ・ ライフステージ別の今後の利用意向は、家族成長中期でやや高く、単身40～60歳未満では低くなっている。
- ・ ライフスタイル別の今後の利用意向は、夫婦のみ(専業主婦)、多世代同居子育て終了でやや高く、一人暮らし(高年)、核家族離死別ではやや低くなっている。

図Ⅲ-156 男女・年齢・連合自治会別 認知度・今後の利用意向

⑨ 介護予防リーダー養成講座

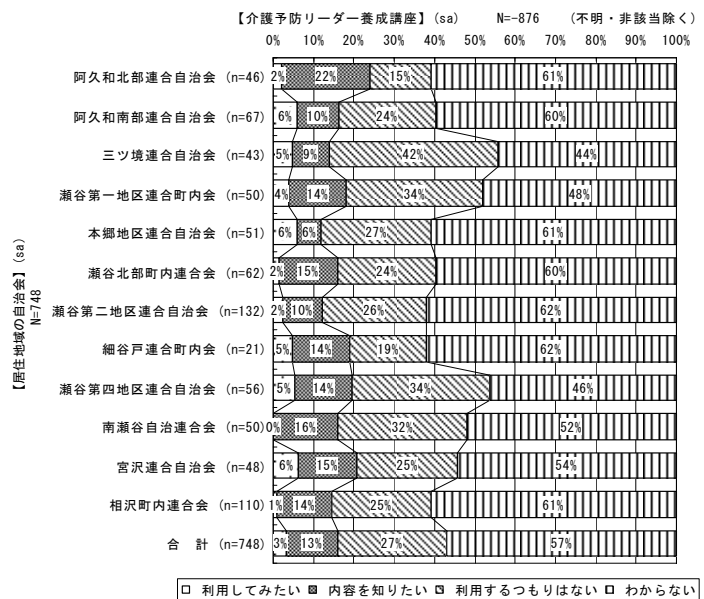
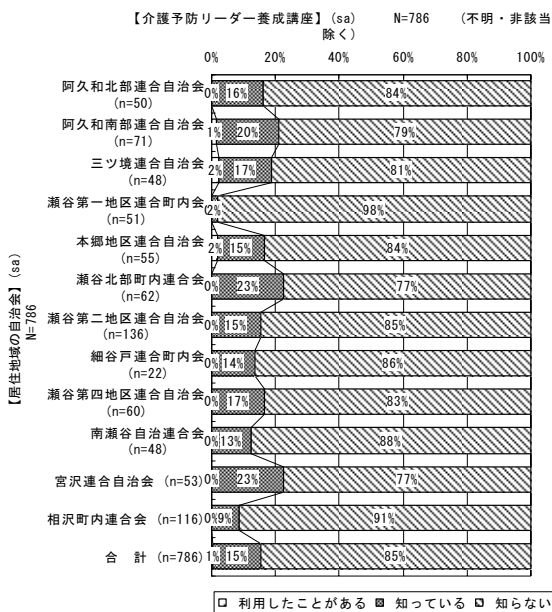
問3 認知と利用 地域の活動や社会資源（施設など）問3 今後の利用地域の活動や社会資源（施設など）

介護予防リーダー養成講座

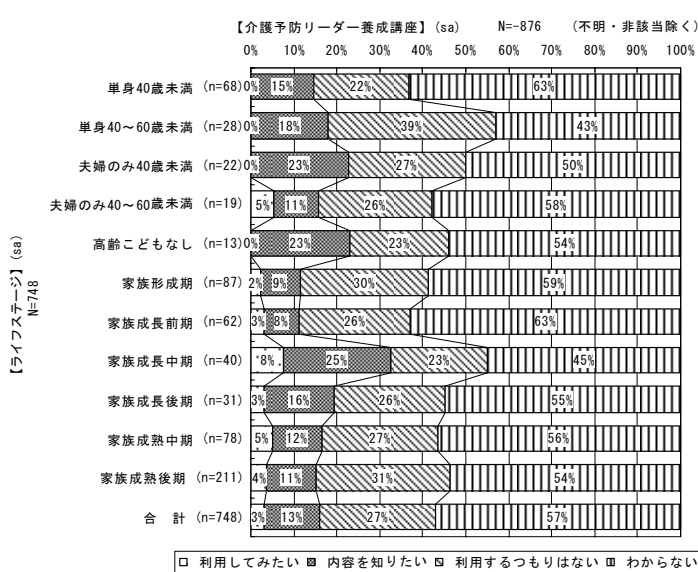
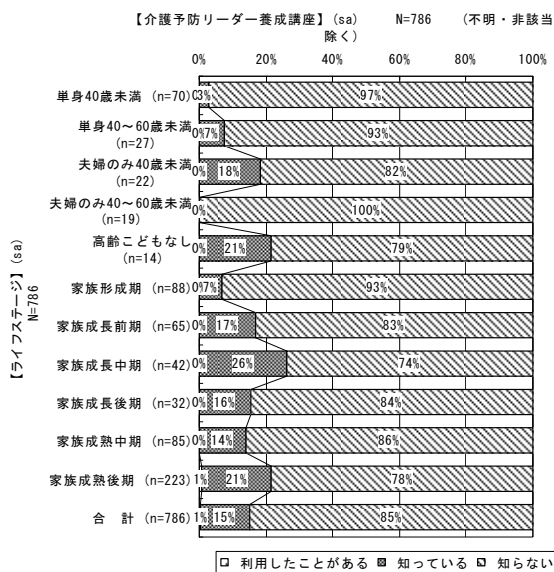
介護予防リーダー養成講座

		全体	知っているが利用していることがある (2)	知っているが利用しては ない (1)	知らない (0)	無回答	平均	全体	利用してみたい（引き続きの利用も含む） (2)	内容を詳しく知りたい (1)	利用するつもりはない (0)	わからない	無回答	平均
全体		876	3	117	666	90	0.16	876	24	95	202	427	128	0.45
		100.0	0.3	13.4	76.0	10.3		100.0	2.7	10.8	23.1	48.7	14.6	
F 1 性別	男性	354	0.0	10.2	83.1	6.8	0.11	354	1.1	11.6	24.3	53.1	9.9	0.37
	女性	508	0.6	15.7	72.6	11.0	0.19	508	3.9	10.6	22.6	46.5	16.3	0.50
	無回答	14	0.0	7.1	21.4	71.4	0.25	14	0.0	0.0	7.1	21.4	71.4	0.00
F 2 年齢	20～29歳	92	0.0	6.5	91.3	2.2	0.07	92	2.2	10.9	31.5	52.2	3.3	0.34
	30～39歳	150	0.0	8.7	91.3	0.0	0.09	150	2.7	12.7	22.0	60.0	2.7	0.48
	40～49歳	119	0.0	15.1	82.4	2.5	0.16	119	1.7	15.1	26.1	53.8	3.4	0.43
	50～59歳	147	0.7	14.3	83.0	2.0	0.16	147	5.4	11.6	21.8	49.7	11.6	0.58
	60～69歳	168	0.6	17.3	73.2	8.9	0.20	168	2.4	11.9	21.4	47.6	16.7	0.47
	70歳以上	189	0.5	15.9	54.0	29.6	0.24	189	2.1	5.8	21.7	38.1	32.3	0.34
	無回答	11	0.0	0.0	0.0	100.0	-	11	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	-
F 12 居住地域の自治会	阿久和北部連合自治会	52	0.0	15.4	80.8	3.8	0.16	52	1.9	19.2	13.5	53.8	11.5	0.67
	阿久和南部連合自治会	85	1.2	16.5	65.9	16.5	0.23	85	4.7	8.2	18.8	47.1	21.2	0.56
	三ツ境連合自治会	54	1.9	14.8	72.2	11.1	0.21	54	3.7	7.4	33.3	35.2	20.4	0.33
	瀬谷第一地区連合町内会	57	0.0	1.8	87.7	10.5	0.02	57	3.5	12.3	29.8	42.1	12.3	0.42
	本郷地区連合自治会	58	1.7	13.8	79.3	5.2	0.18	58	5.2	5.2	24.1	53.4	12.1	0.45
	瀬谷北部町内連合会	64	0.0	21.9	75.0	3.1	0.23	64	1.6	14.1	23.4	57.8	3.1	0.44
	瀬谷第二地区連合自治会	149	0.0	14.1	77.2	8.7	0.15	149	2.0	8.7	22.8	55.0	11.4	0.38
	細谷戸連合町内会	24	0.0	12.5	79.2	8.3	0.14	24	4.2	12.5	16.7	54.2	12.5	0.63
	瀬谷第四地区連合自治会	66	0.0	15.2	75.8	9.1	0.17	66	4.5	12.1	28.8	39.4	15.2	0.47
	南瀬谷自治連合会	56	0.0	10.7	75.0	14.3	0.13	56	0.0	14.3	28.6	46.4	10.7	0.33
	宮沢連合自治会	61	0.0	19.7	67.2	13.1	0.23	61	4.9	11.5	19.7	42.6	21.3	0.59
	相沢町内連合会	128	0.0	7.8	82.8	9.4	0.09	128	0.8	11.7	21.1	52.3	14.1	0.40
		無回答	22	0.0	9.1	54.5	36.4	0.14	22	0.0	4.5	13.6	36.4	45.5

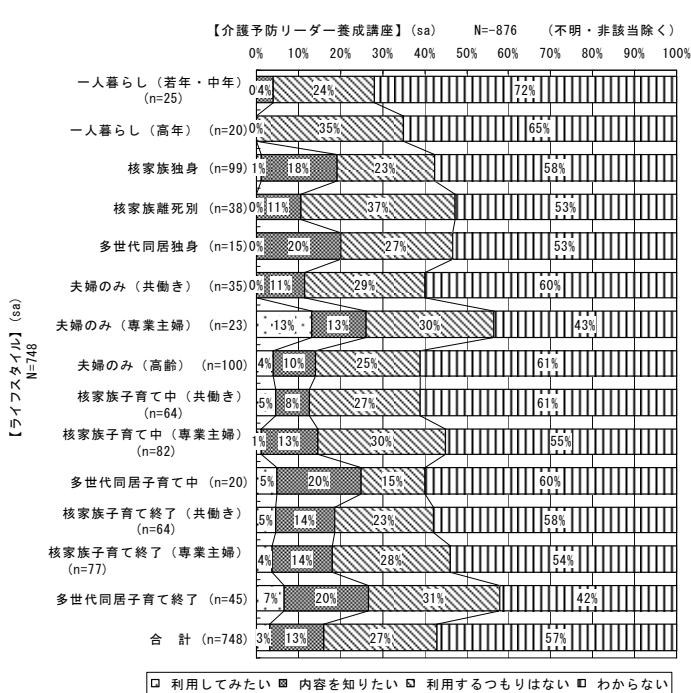
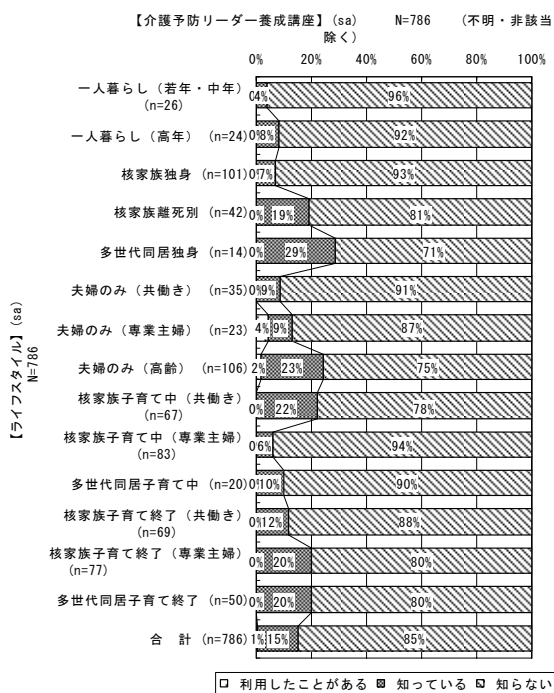
図Ⅲ-157 連合自治会別 介護予防リーダー養成講座



図Ⅲ-158 ライフステージ別 介護予防リーダー養成講座



図Ⅲ-159 ライフスタイル別 介護予防リーダー養成講座



⑩ 地域ケアプラザ

- ◆男女とも「知っているが利用したことはない」が最も多い
- ◆50代で認知度が高く、20代及び30代の認知度が低い
- ◆家族成長期を通して認知度が高く、単身者の認知度が低い
- ◆多世代同居子育て中、一人暮らし(高年)、多世代同居子育て終了で認知度が高く、一人暮らし(若年・中年)で低い。一人暮らし(高年)は今後の利用意向も高い。

<認知度>

- ・男女とも「知っているが利用したことはない」が最も多くなっている。女性は男性より「知っており、利用している利用したことがある」が8.4ポイント高く、一方男性は「知らない」が女性より18.3ポイント高くなっている。
- ・年齢別では、いずれの世代も「知っているが利用したことはない」が最も多く、特に50代で数値が高い。また、20代及び30代の若年層で「知らない」の数値が他世代に比べて高くなっている。平均点をみると、最も点数が高いのは50代と70歳以上、点数が低いのは20代である。
- ・連合自治会別では、いずれの地区も「知っているが利用したことはない」が最も多くなっており、瀬谷北部町内連合会、瀬谷第四地区連合自治会、宮沢連合自治会では数値が高い。また、本郷地区連合自治会では「知っており、利用している利用したことがある」、阿久和北部連合自治会と瀬谷第一地区連合町内会では「知らない」の数値が他地区に比べて高い。平均点をみると、最も点数が高いのは阿久和南部連合自治会、点数が低いのは瀬谷第一地区連合町内会である。
- ・ライフステージ別の認知度は、家族成長期を通して高くなっている。一方単身者の認知度が低い。
- ・ライフスタイル別の認知度は、多世代同居子育て中、一人暮らし(高年)、多世代同居子育て終了で高く、一人暮らし(若年・中年)で低くなっている。

<今後の利用意向>

- ・男女とも「わからない」が最も多くなっている。
- ・年齢別では、いずれの世代も「わからない」が最も多く、20代は数値が高い。平均点をみると、最も点数が高いのは50代、点数が低いのは20代である。
- ・連合自治会別では、三ツ境連合自治会のみ「利用するつもりはない」が最も多く、それ以外はいずれの地区も「わからない」が最も多くなっている。また、本郷地区連合自治会と瀬谷第四地区連合自治会で「利用してみたい(引き続きの利用も含む)」の数値が他に比べて高く、細谷戸連合町内会では「内容を詳しく知りたい」がやや高くなっている。平均点をみると、最も点数が高いのは細谷戸連合町内会、点数が低いのは三ツ境連合自治会である。
- ・ライフステージ別の今後の利用意向は、家族成長中期・後期で高いが、家族成長中期では「利用するつもりはない」の数値も高くなっている。単身40～60歳未満でも利用意向が低い。
- ・ライフスタイル別の今後の利用意向は、一人暮らし(高年)で高い。夫婦のみ(専業主婦)、核家族子育て中(専業主婦)は利用意向も低い、「利用してみたい」の数値も比較的高くなっている。

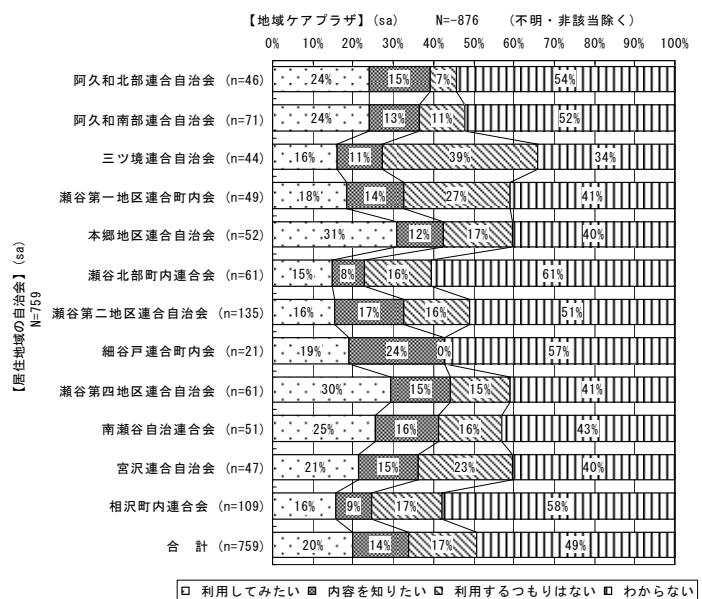
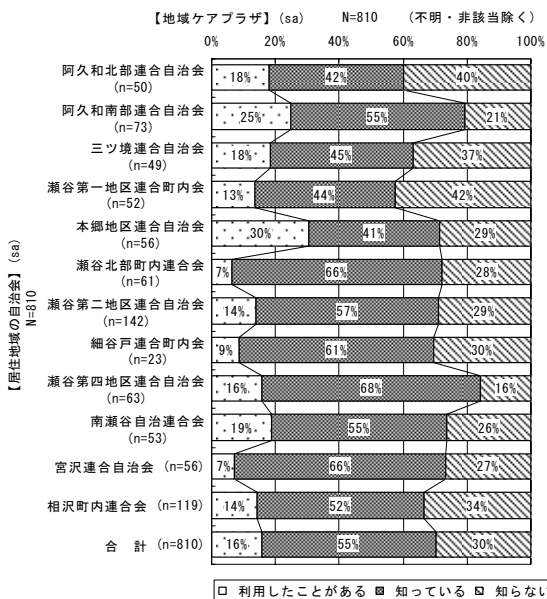
図Ⅲ-160 男女・年齢・連合自治会別 認知度・今後の利用意向

⑩ 地域ケアプラザ

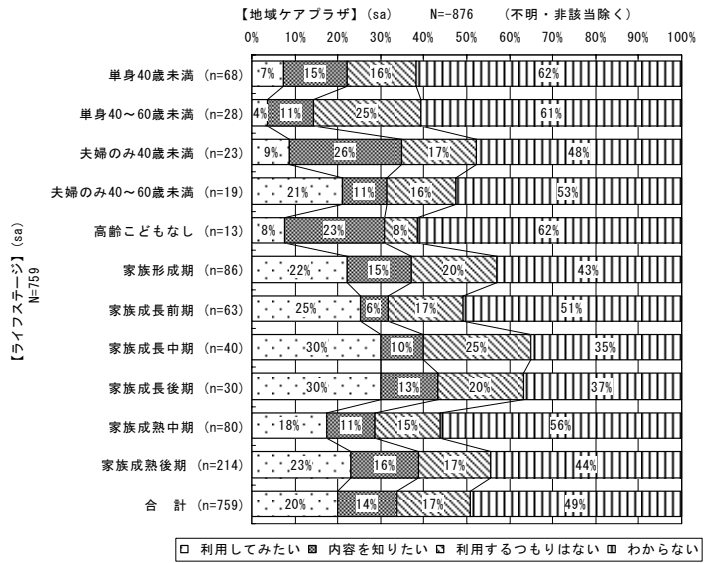
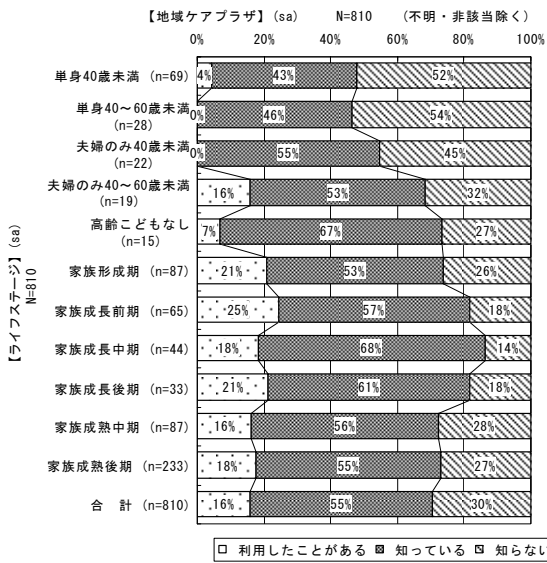
問3 認知と利用 地域の活動や社会資源（施設など）問3 今後の利用地域の活動や社会資源（施設など）

		地域ケアプラザ					地域ケアプラザ							
		全体	知っているが利用していることがある	知っているが利用したことはない	知らない	無回答	平均	全体	利用してみたい（引き続きの利用も含む）	内容を詳しく知りたい	利用するつもりはない	わからない	無回答	平均
		(1)	(2)	(0)			(2)	(1)	(0)					
全体		876	128	442	240	66	0.86	876	152	104	129	374	117	1.06
		100.0	14.6	50.5	27.4	7.5		100.0	17.4	11.9	14.7	42.7	13.4	
F 1 性別	男性	354	9.9	46.6	38.4	5.1	0.70	354	13.0	12.1	18.6	47.5	8.8	0.87
	女性	508	18.3	53.9	20.1	7.7	0.98	508	20.7	12.0	12.2	40.2	15.0	1.19
	無回答	14	0.0	21.4	14.3	64.3	0.60	14	7.1	0.0	7.1	14.3	71.4	1.00
F 2 年齢	20～29歳	92	9.8	46.7	40.2	3.3	0.69	92	8.7	16.3	16.3	55.4	3.3	0.82
	30～39歳	150	15.3	45.3	38.7	0.7	0.77	150	19.3	11.3	17.3	49.3	2.7	1.04
	40～49歳	119	18.5	54.6	26.9	0.0	0.92	119	18.5	9.2	21.8	48.7	1.7	0.93
	50～59歳	147	16.3	60.5	22.4	0.7	0.94	147	21.1	9.5	13.6	46.9	8.8	1.17
	60～69歳	168	14.3	54.8	26.8	4.2	0.87	168	20.2	15.5	12.5	36.9	14.9	1.16
	70歳以上	189	13.8	44.4	18.5	23.3	0.94	189	14.8	11.1	11.1	31.7	31.2	1.10
	無回答	11	0.0	9.1	0.0	90.9	1.00	11	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	-
F 12 居住地域の自治会	阿久和北部連合自治会	52	17.3	40.4	38.5	3.8	0.78	52	21.2	13.5	5.8	48.1	11.5	1.38
	阿久和南部連合自治会	85	21.2	47.1	17.6	14.1	1.04	85	20.0	10.6	9.4	43.5	16.5	1.26
	三ツ境連合自治会	54	16.7	40.7	33.3	9.3	0.82	54	13.0	9.3	31.5	27.8	18.5	0.66
	瀬谷第一地区連合町内会	57	12.3	40.4	38.6	8.8	0.71	57	15.8	12.3	22.8	35.1	14.0	0.86
	本郷地区連合自治会	58	29.3	39.7	27.6	3.4	1.02	58	27.6	10.3	15.5	36.2	10.3	1.23
	瀬谷北部町内連合会	64	6.3	62.5	26.6	4.7	0.79	64	14.1	7.8	15.6	57.8	4.7	0.96
	瀬谷第二地区連合自治会	149	13.4	54.4	27.5	4.7	0.85	149	14.1	15.4	14.8	46.3	9.4	0.98
	細谷戸連合町内会	24	8.3	58.3	29.2	4.2	0.78	24	16.7	20.8	0.0	50.0	12.5	1.44
	瀬谷第四地区連合自治会	66	15.2	65.2	15.2	4.5	1.00	66	27.3	13.6	13.6	37.9	7.6	1.25
	南瀬谷自治連合会	56	17.9	51.8	25.0	5.4	0.92	56	23.2	14.3	14.3	39.3	8.9	1.17
	宮沢連合自治会	61	6.6	60.7	24.6	8.2	0.80	61	16.4	11.5	18.0	31.1	23.0	0.96
	相沢町内連合会	128	13.3	48.4	31.3	7.0	0.81	128	13.3	7.8	14.8	49.2	14.8	0.96
	無回答	22	4.5	31.8	22.7	40.9	0.69	22	0.0	13.6	0.0	40.9	45.5	1.00

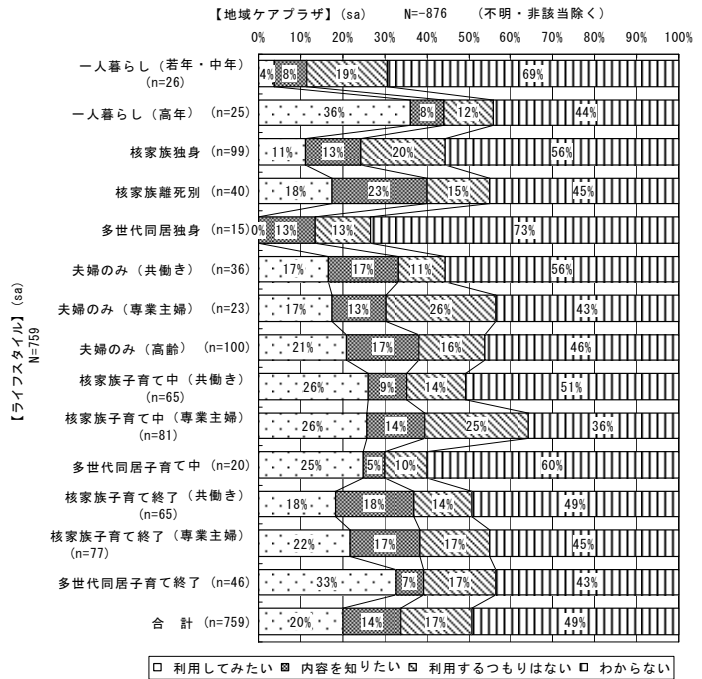
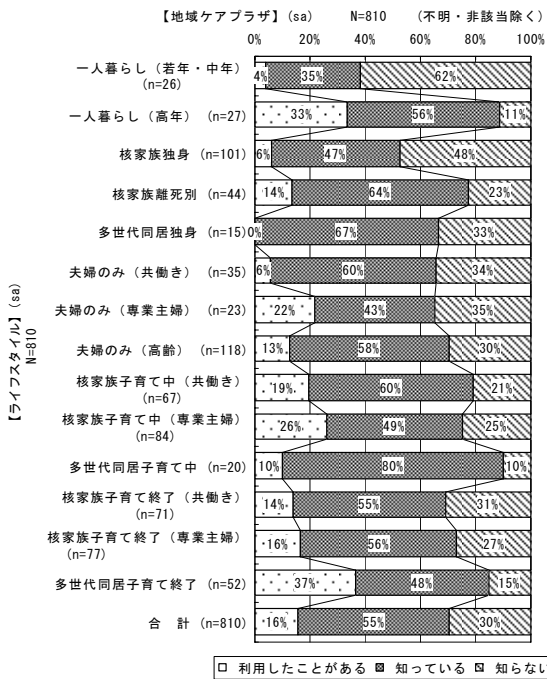
図Ⅲ-161 連合自治会別 地域ケアプラザ



図Ⅲ-162 ライフステージ別 地域ケアプラザ



図Ⅲ-163 ライフスタイル別 地域ケアプラザ



⑪ 地域ケアプラザの催し物(参加)

- ◆男性は「知らない」、女性は「知っているが利用したことはない」が最も多い
- ◆70歳以上で「知っているが利用したことはない」が、60歳以下の世代では「知らない」が最も多い
- ◆高齢こどもなし、家族成長前期で認知度が高く、家族成長前期では実際の利用度も高い。一方、単身者の認知度は低い
- ◆一人暮らし(高年)、多世代同居子育て中で認知度が高く、一人暮らし(若年・中年)、核家族独身では低い。核家族子育て中、多世代同居子育て終了で利用意向が高い

<認知度>

- ・男性は「知らない」、女性は「知っているが利用したことはない」が最も多く、男女で回答が分かれた。また女性は男性より「知っており、利用している利用したことがある」が8.7ポイント高くなっている。
- ・年齢別では、70歳以上で「知っているが利用したことはない」が、60歳以下の世代では「知らない」が最も多く、特に20代で数値が高い。平均点をみると、最も点数が高いのは70歳以上、点数が低いのは20代である。
- ・連合自治会別では、阿久和南部連合自治会のみ「知っているが利用したことはない」が最も多く、それ以外の地区では「知らない」が最も多くなっており、瀬谷第一地区連合町内会では数値が高い。また、本郷地区連合自治会で「知っており、利用している利用したことがある」の数値が他に比べて高い。平均点をみると、最も点数が高いのは阿久和南部連合自治会と本郷地区連合自治会、点数が低いのは所在地から距離がある細谷戸連合町内会である。
- ・ライフステージ別の認知度は、高齢こどもなし、家族成長前期で高く、家族成長前期では実際の利用度も高くなっている。一方、単身者の認知度は低い。
- ・ライフスタイル別の認知度は、一人暮らし(高年)、多世代同居子育て中で高い。一人暮らし(若年・中年)、核家族独身では認知度が低い。

<今後の利用意向>

- ・男女とも「わからない」が最も多くなっている。
- ・年齢別では、いずれの世代も「わからない」が最も多く、20代は数値が高い。平均点をみると、最も点数が高いのは30代、点数が低いのは20代である。
- ・連合自治会別では、いずれの地区も「わからない」が最も多くなっている。また、三ツ境連合自治会では「利用するつもりはない」の数値が他地区に比べて高いほか、本郷地区連合自治会では「利用してみたい(引き続きの利用も含む)」、阿久和北部連合自治会と細谷戸連合町内会では「内容を詳しく知りたい」の数値がやや高くなっている。平均点をみると、最も点数が高いのは阿久和南部連合自治会、点数が低いのは三ツ境連合自治会である。
- ・ライフステージ別の今後の利用意向は、家族形成期、夫婦のみ40歳未満で高くなっている。一方、単身40歳未満の利用意向は低い。家族成長期は利用意向が比較的高い一方、低い評価も共に多くなっている。
- ・ライフスタイル別の今後の利用意向は、核家族子育て中、多世代同居子育て終了で高い。核家族離死別、一人暮らし(高年)の利用意向がやや低いが、一人暮らし(高年)では「利用してみたい」も同時に高い数値となっている。

図Ⅲ-164 男女・年齢・連合自治会別 認知度・今後の利用意向

⑪ 地域ケアプラザの催し物(参加)

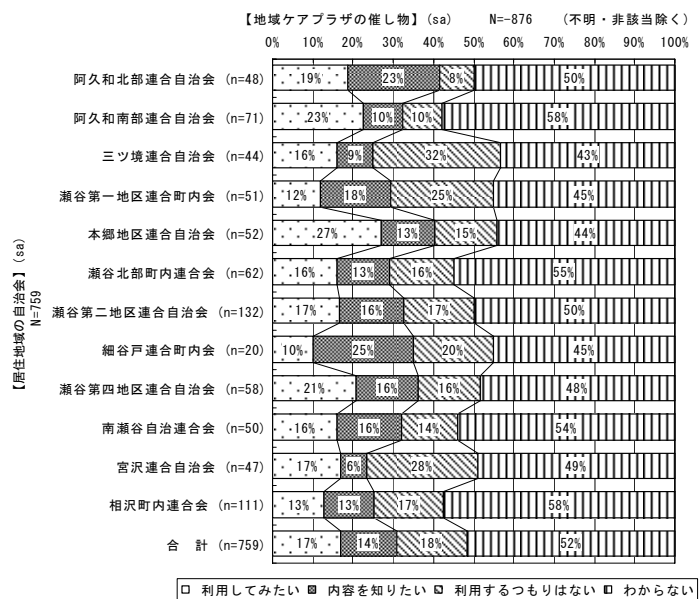
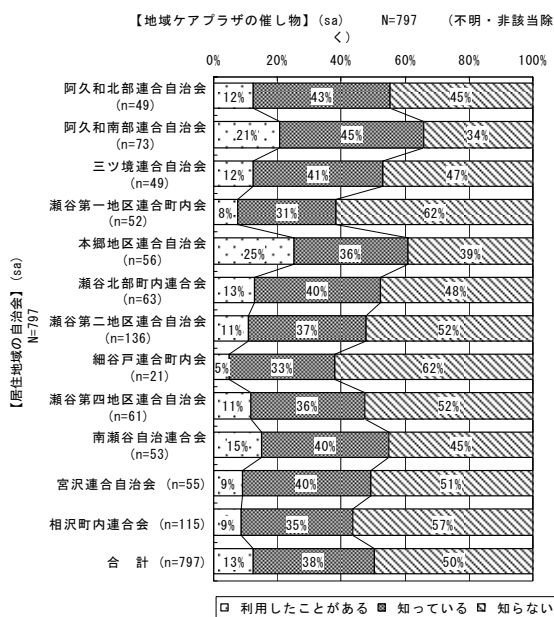
問3 認知と利用 地域の活動や社会資源(施設など) 問3 今後の利用地域の活動や社会資源(施設など)

地域ケアプラザの催し物(参加)

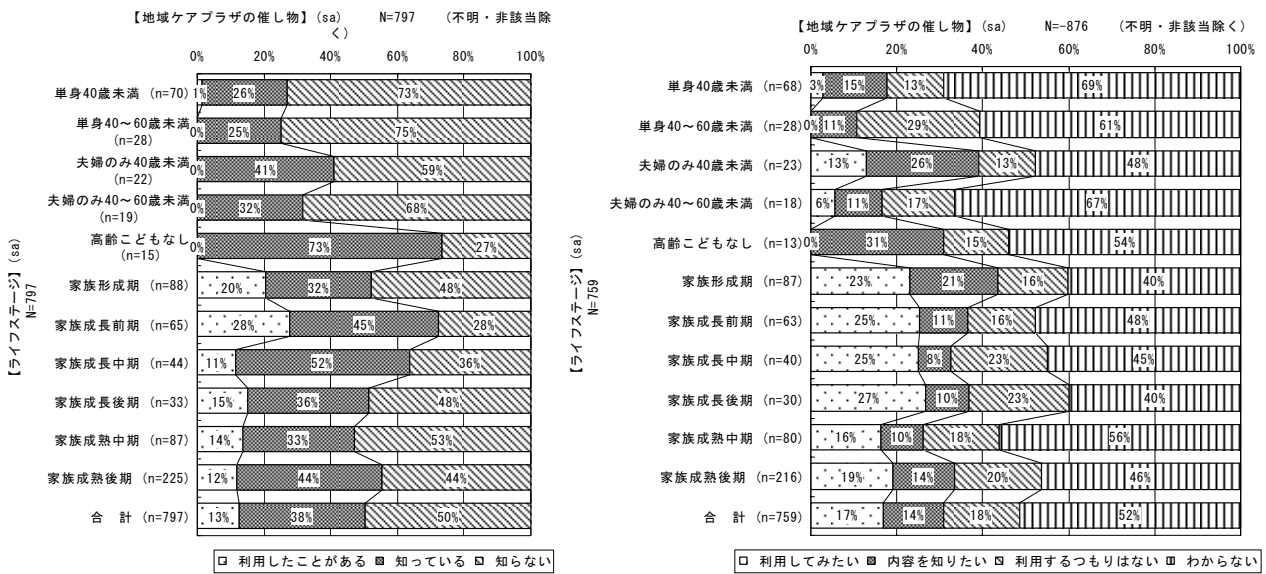
地域ケアプラザの催し物(参加)

		全体	知っているが利用したことがある (2)	知っているが利用したことはない (1)	知らない (0)	無回答	平均	全体	利用してみたい(引き続きの利用も含む) (2)	内容を詳しく知りたい (1)	利用するつもりはない (0)	わからない	無回答	平均
全体		876	100	301	396	79	0.63	876	128	107	133	391	117	0.99
		100.0	11.4	34.4	45.2	9.0		100.0	14.6	12.2	15.2	44.6	13.4	
F 1 性別	男性	354	6.5	29.1	57.3	7.1	0.45	354	10.5	11.3	18.9	50.3	9.0	0.79
	女性	508	15.2	38.4	37.6	8.9	0.75	508	17.7	13.2	12.8	41.5	14.8	1.11
	無回答	14	0.0	21.4	14.3	64.3	0.60	14	7.1	0.0	7.1	14.3	71.4	1.00
F 2 年齢	20~29歳	92	5.4	26.1	66.3	2.2	0.38	92	5.4	16.3	16.3	58.7	3.3	0.71
	30~39歳	150	17.3	30.7	51.3	0.7	0.66	150	19.3	16.7	14.0	48.0	2.0	1.11
	40~49歳	119	15.1	37.8	47.1	0.0	0.68	119	19.3	10.1	19.3	49.6	1.7	1.00
	50~59歳	147	10.2	38.1	51.0	0.7	0.59	147	15.6	8.8	15.6	50.3	9.5	1.00
	60~69歳	168	8.9	42.3	42.3	6.5	0.64	168	16.1	14.9	15.5	38.7	14.9	1.01
	70歳以上	189	11.1	30.7	29.6	28.6	0.74	189	11.1	9.0	13.2	35.4	31.2	0.94
	無回答	11	0.0	9.1	0.0	90.9	1.00	11	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	-
F 12 居住地域の自治会	阿久和北部連合自治会	52	11.5	40.4	42.3	5.8	0.67	52	17.3	21.2	7.7	46.2	7.7	1.21
	阿久和南部連合自治会	85	17.6	38.8	29.4	14.1	0.86	85	18.8	8.2	8.2	48.2	16.5	1.30
	三ツ境連合自治会	54	11.1	37.0	42.6	9.3	0.65	54	13.0	7.4	25.9	35.2	18.5	0.72
	瀬谷第一地区連合町内会	57	7.0	28.1	56.1	8.8	0.46	57	10.5	15.8	22.8	40.4	10.5	0.75
	本郷地区連合自治会	58	24.1	34.5	37.9	3.4	0.86	58	24.1	12.1	13.8	39.7	10.3	1.21
	瀬谷北部町内連合会	64	12.5	39.1	46.9	1.6	0.65	64	15.6	12.5	15.6	53.1	3.1	1.00
	瀬谷第二地区連合自治会	149	10.1	33.6	47.7	8.7	0.59	149	14.8	14.1	15.4	44.3	11.4	0.98
	細谷戸連合町内会	24	4.2	29.2	54.2	12.5	0.43	24	8.3	20.8	16.7	37.5	16.7	0.82
	瀬谷第四地区連合自治会	66	10.6	33.3	48.5	7.6	0.59	66	18.2	13.6	13.6	42.4	12.1	1.10
	南瀬谷自治連合会	56	14.3	37.5	42.9	5.4	0.70	56	14.3	14.3	12.5	48.2	10.7	1.04
	宮沢連合自治会	61	8.2	36.1	45.9	9.8	0.58	61	13.1	4.9	21.3	37.7	23.0	0.79
	相沢町内連合会	128	7.8	31.3	50.8	10.2	0.52	128	10.9	10.9	14.8	50.0	13.3	0.89
		無回答	22	4.5	18.2	40.9	36.4	0.43	22	0.0	4.5	9.1	45.5	40.9

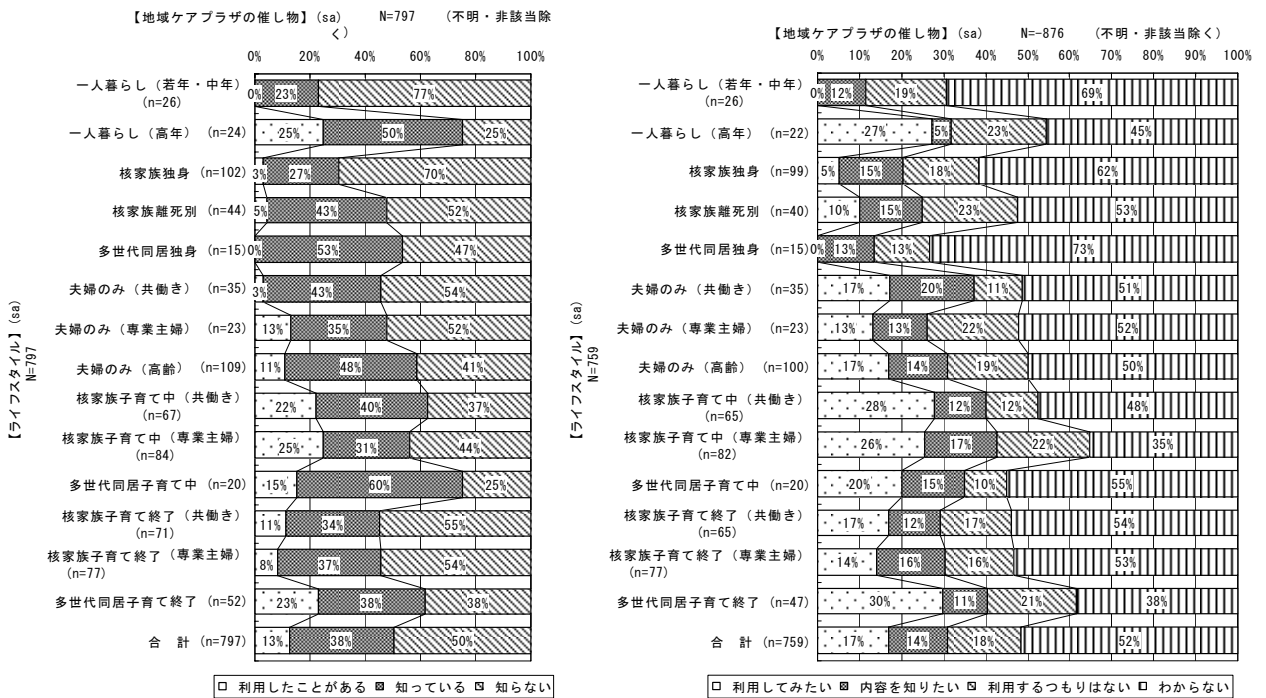
図Ⅲ-165 連合自治会別 地域ケアプラザの催し物(参加)



図Ⅲ-166 ライフステージ別 地域ケアプラザの催し物(参加)



図Ⅲ-167 ライフスタイル別 地域ケアプラザの催し物(参加)



⑫ 瀬谷区民活動センター

- ◆20代及び30代の認知度が低い
- ◆家族成長期を通して認知度がやや高く、単身40歳未満、家族形成期で低くなっている。
- ◆一人暮らし(高年)、核家族子育て中(共働き)で認知度が高く、核家族独身で低くなっている。夫婦のみ(共働き)、核家族子育て中(共働き)で利用意向が高い

<認知度>

- ・男女とも「知らない」が最も多くなっている。
- ・年齢別では、いずれの世代も「知らない」が最も多く、20代及び30代で数値が高い。平均点をみると、最も点数が高いのは60代、点数が低いのは20代である。
- ・連合自治会別では、いずれの地区でも「知らない」が最も多く、阿久和北部連合自治会、瀬谷第四地区連合自治会では数値が高い。平均点をみると、最も点数が高いのは細谷戸連合町内会、点数が低いのは阿久和北部連合自治会である。
- ・ライフステージ別の認知度は、家族成長期を通してやや高く、単身40歳未満、家族形成期で低くなっている。
- ・ライフスタイル別の認知度は、一人暮らし(高年)、核家族子育て中(共働き)で高く、核家族独身で低くなっている。

<今後の利用意向>

- ・男女とも「わからない」が最も多くなっている。
- ・年齢別では、いずれの世代も「わからない」が最も多く、20代は数値が高い。平均点をみると、最も点数が高いのは30代、点数が低いのは20代である。
- ・連合自治会別では、いずれの地区も「わからない」が最も多く、阿久和北部連合自治会、瀬谷北部町内連合会で数値が高い。また、細谷戸連合町内会では「利用してみたい(引き続きの利用も含む)」、瀬谷第四地区連合自治会では「内容を詳しく知りたい」、宮沢連合自治会では「利用するつもりはない」の数値がそれぞれ他地区より高くなっている。平均点をみると、最も点数が高いのは細谷戸連合町内会、点数が低いのは宮沢連合自治会である。
- ・ライフステージ別の今後の利用意向は、夫婦のみ40歳未満で高い。家族成長中期では「利用してみたい」「利用するつもりはない」共に数値が高い。
- ・ライフスタイル別の今後の利用意向は、夫婦のみ(共働き)、核家族子育て中(共働き)で高く、多世代同居子育て終了で低くなっている。

図Ⅲ-168 男女・年齢・連合自治会別 認知度・今後の利用意向

⑫ 瀬谷区民活動センター

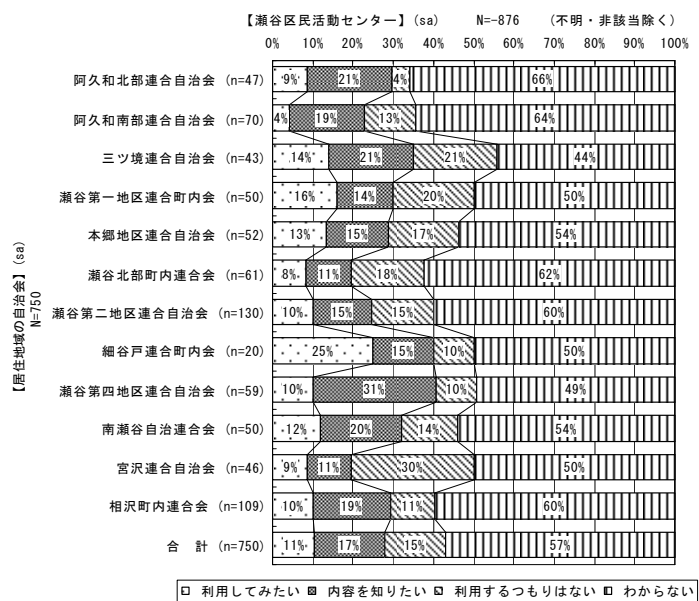
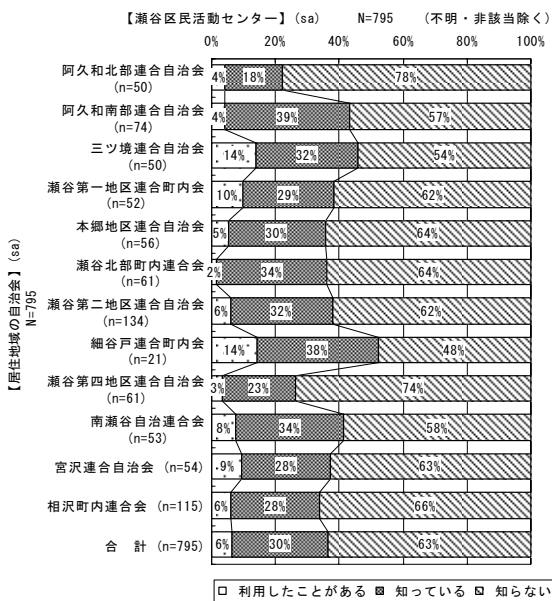
問3 認知と利用 地域の活動や社会資源（施設など）問3 今後の利用地域の活動や社会資源（施設など）

瀬谷区民活動センター

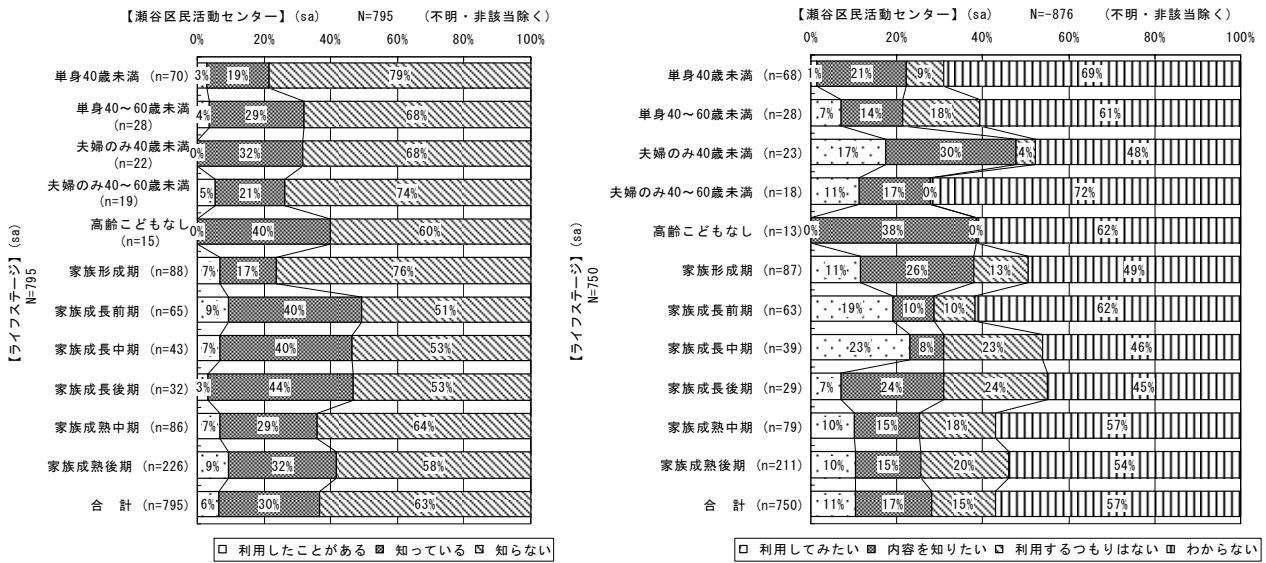
瀬谷区民活動センター

		全体	知っているが利用していることがある (2)	知っているが利用したことはない (1)	知らない (0)	無回答	平均	全体	利用してみたい(引き続きの利用も含む) (2)	内容を詳しく知りたい (1)	利用するつもりはない (0)	わからない	無回答	平均
全体		876	51	240	504	81	0.43	876	79	131	113	427	126	0.89
		100.0	5.8	27.4	57.5	9.2		100.0	9.0	15.0	12.9	48.7	14.4	
F 1	性別													
	男性	354	4.0	26.6	63.6	5.9	0.37	354	9.0	14.7	15.3	51.4	9.6	0.84
	女性	508	7.3	28.3	54.5	9.8	0.48	508	9.3	15.6	11.6	47.4	16.1	0.94
	無回答	14	0.0	14.3	14.3	71.4	0.50	14	0.0	0.0	0.0	28.6	71.4	-
F 2	年齢													
	20～29歳	92	3.3	22.8	72.8	1.1	0.30	92	2.2	20.7	10.9	63.0	3.3	0.74
	30～39歳	150	6.7	20.7	72.0	0.7	0.34	150	15.3	20.0	9.3	53.3	2.0	1.13
	40～49歳	119	6.7	35.3	57.1	0.8	0.49	119	12.6	14.3	16.0	54.6	2.5	0.92
	50～59歳	147	5.4	30.6	61.9	2.0	0.42	147	9.5	12.9	14.3	52.4	10.9	0.87
	60～69歳	168	6.0	34.5	53.0	6.5	0.50	168	8.9	16.1	15.5	43.5	16.1	0.84
	70歳以上	189	6.3	22.8	42.9	28.0	0.49	189	5.3	10.1	12.2	39.2	33.3	0.75
	無回答	11	0.0	0.0	0.0	100.0	-	11	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	-
F 12	居住地域の自治会													
	阿久和北部連合自治会	52	3.8	17.3	75.0	3.8	0.26	52	7.7	19.2	3.8	59.6	9.6	1.13
	阿久和南部連合自治会	85	3.5	34.1	49.4	12.9	0.47	85	3.5	15.3	10.6	52.9	17.6	0.76
	三ツ境連合自治会	54	13.0	29.6	50.0	7.4	0.60	54	11.1	16.7	16.7	35.2	20.4	0.88
	瀬谷第一地区連合町内会	57	8.8	26.3	56.1	8.8	0.48	57	14.0	12.3	17.5	43.9	12.3	0.92
	本郷地区連合自治会	58	5.2	29.3	62.1	3.4	0.41	58	12.1	13.8	15.5	48.3	10.3	0.92
	瀬谷北部町内連合会	64	1.6	32.8	60.9	4.7	0.38	64	7.8	10.9	17.2	59.4	4.7	0.74
	瀬谷第二地区連合自治会	149	5.4	28.9	55.7	10.1	0.44	149	8.7	12.8	13.4	52.3	12.8	0.87
	細谷戸連合町内会	24	12.5	33.3	41.7	12.5	0.67	24	20.8	12.5	8.3	41.7	16.7	1.30
	瀬谷第四地区連合自治会	66	3.0	21.2	68.2	7.6	0.30	66	9.1	27.3	9.1	43.9	10.6	1.00
	南瀬谷自治連合会	56	7.1	32.1	55.4	5.4	0.49	56	10.7	17.9	12.5	48.2	10.7	0.96
	宮沢連合自治会	61	8.2	24.6	55.7	11.5	0.46	61	6.6	8.2	23.0	37.7	24.6	0.57
	相沢町内連合会	128	5.5	25.0	59.4	10.2	0.40	128	8.6	16.4	9.4	50.8	14.8	0.98
	無回答	22	4.5	13.6	45.5	36.4	0.36	22	4.5	4.5	9.1	40.9	40.9	0.75

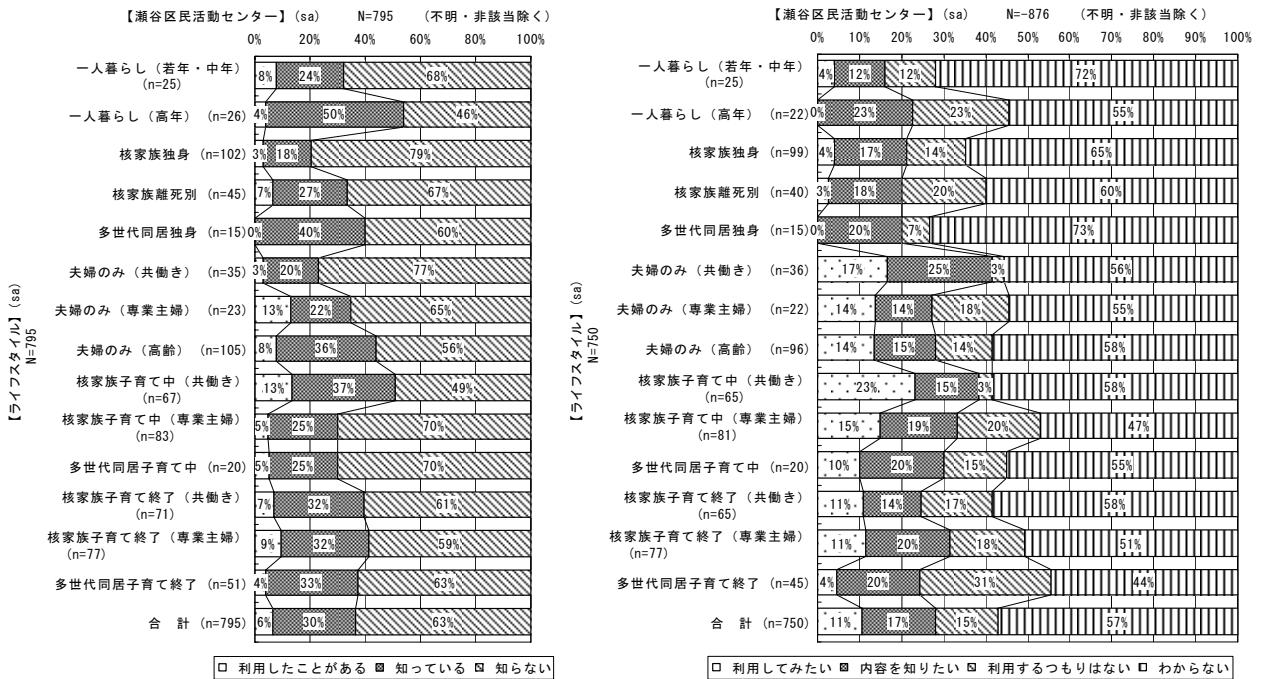
図Ⅲ-169 連合自治会別 瀬谷区民活動センター



図Ⅲ-170 ライフステージ別 瀬谷区民活動センター



図Ⅲ-171 ライフスタイル別 瀬谷区民活動センター



⑬ 瀬谷区社協ボランティアセンター

- ◆20代を中心に若年層の認知度が低い
- ◆家族成長期を通して認知度がやや高く、単身40歳未満で低くなっている。
- ◆一人暮らし(高年)、核家族子育て中(共働き)、夫婦のみ(高齢)で認知度が高く、多世代同居独身、夫婦のみ(共働き)で低い。夫婦のみ(共働き、専業主婦)で利用意向が高い

<認知度>

- ・男女とも「知らない」が最も多くなっている。
- ・年齢別では、いずれの世代も「知らない」が最も多く、20代及び30代の若年層で数値が高くなっており、特に20代の認知度が低い。また、40代では「知っているが利用したことはない」の数値が他世代に比べて高くなっている。平均点をみると、最も点数が高いのは40代、点数が低いのは20代である。
- ・連合自治会別では、いずれの地区でも「知らない」が最も多く、阿久和北部連合自治会では数値が高い。また、南瀬谷自治連合会で「知っているが利用したことはない」の数値が他に比べて高くなっている。平均点をみると、最も点数が高いのは細谷戸連合町内会、点数が低いのは阿久和北部連合自治会である。
- ・ライフステージ別の認知度は、家族成長前期・中期・後期を通してやや高く、単身40歳未満で低くなっている。
- ・ライフスタイル別の認知度は、一人暮らし(高年)、核家族子育て中(共働き)、夫婦のみ(高齢)で高く、多世代同居独身、夫婦のみ(共働き)で低くなっている。

<今後の利用意向>

- ・男女とも「わからない」が最も多くなっている。
- ・年齢別では、いずれの世代も「わからない」が最も多く、20代は数値が高い。平均点をみると、最も点数が高いのは30代、点数が低いのは70歳以上である。
- ・連合自治会別では、いずれの地区も「わからない」が最も多く、阿久和北部連合自治会や瀬谷北部町内連合会で数値が高い。平均点をみると、最も点数が高いのは細谷戸連合町内会、点数が低いのは宮沢連合自治会である。
- ・ライフステージ別の今後の利用意向は、夫婦のみ40歳未満で高く、家族成長中期で低くなっている。
- ・ライフスタイル別の今後の利用意向は、夫婦のみ(共働き、専業主婦)で高く、多世代同居子育て終了で低くなっている。

図Ⅲ-172 男女・年齢・連合自治会別 認知度・今後の利用意向

⑬ 瀬谷区社協ボランティアセンター

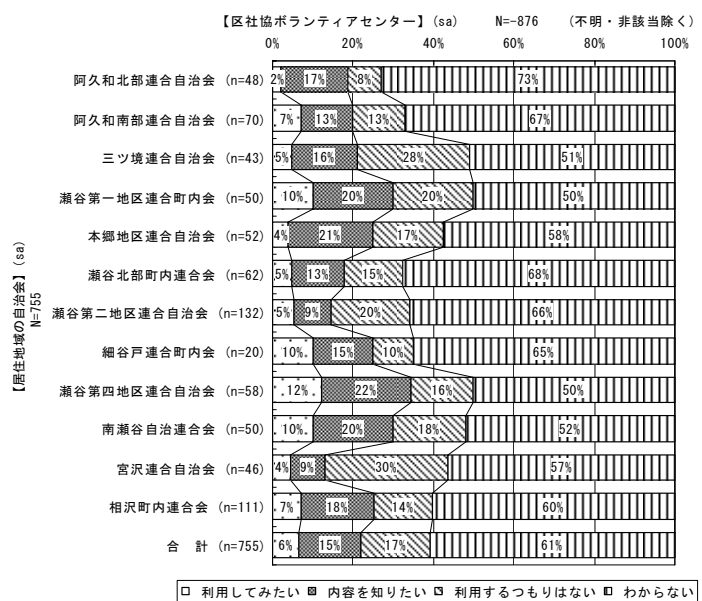
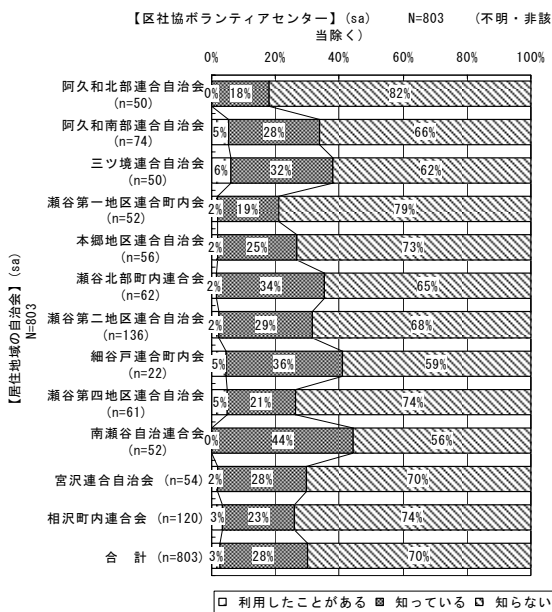
問3 認知と利用 地域の活動や社会資源（施設など）問3 今後の利用地域の活動や社会資源（施設など）

瀬谷区社協ボランティアセンター

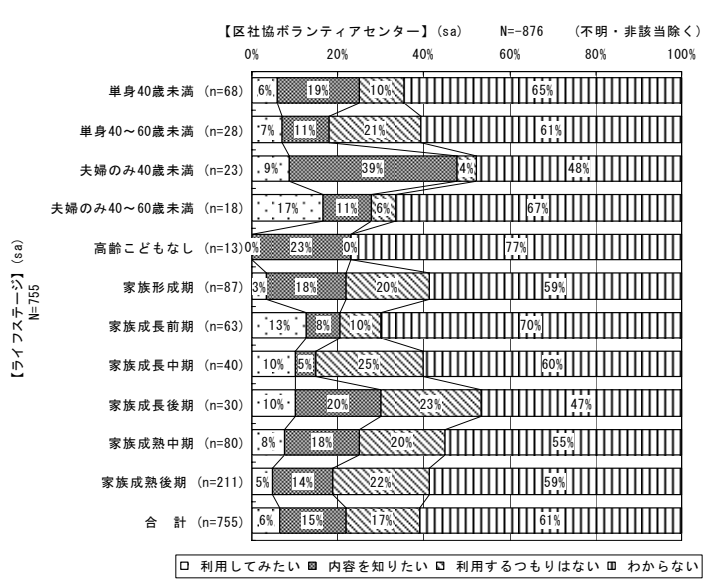
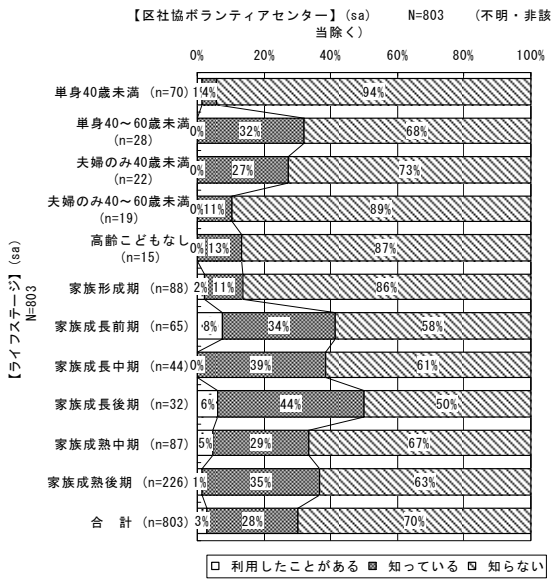
瀬谷区社協ボランティアセンター

		全体	知っているが利用したことがある (2)	知っているが利用したことはない (1)	知らない (0)	無回答	平均	全体	利用してみたい（引き続きの利用も含む） (2)	内容を詳しく知りたい (1)	利用するつもりはない (0)	わからない	無回答	平均
全体		876	22	221	560	73	0.33	876	49	116	130	460	121	0.73
		100.0	2.5	25.2	63.9	8.3		100.0	5.6	13.2	14.8	52.5	13.8	
F 1 性別	男性	354	0.3	24.0	70.6	5.1	0.26	354	2.8	13.8	17.5	56.8	9.0	0.57
	女性	508	4.1	26.6	60.4	8.9	0.38	508	7.7	13.2	13.4	50.2	15.6	0.83
	無回答	14	0.0	7.1	21.4	71.4	0.25	14	0.0	0.0	0.0	28.6	71.4	-
F 2 年齢	20～29歳	92	1.1	8.7	89.1	1.1	0.11	92	3.3	13.0	17.4	63.0	3.3	0.58
	30～39歳	150	3.3	16.0	80.7	0.0	0.23	150	6.7	20.0	10.0	61.3	2.0	0.91
	40～49歳	119	3.4	35.3	61.3	0.0	0.42	119	8.4	11.8	19.3	58.8	1.7	0.72
	50～59歳	147	4.8	29.3	65.3	0.7	0.39	147	10.2	13.6	15.0	51.7	9.5	0.88
	60～69歳	168	0.6	35.1	58.3	6.0	0.39	168	3.6	15.5	14.9	50.6	15.5	0.67
	70歳以上	189	2.1	23.8	47.6	26.5	0.38	189	2.6	7.4	15.3	41.8	32.8	0.50
	無回答	11	0.0	0.0	0.0	100.0	-	11	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	-
F 12 居住地域の自治会	阿久和北部連合自治会	52	0.0	17.3	78.8	3.8	0.18	52	1.9	15.4	7.7	67.3	7.7	0.77
	阿久和南部連合自治会	85	4.7	24.7	57.6	12.9	0.39	85	5.9	10.6	10.6	55.3	17.6	0.83
	三ツ境連合自治会	54	5.6	29.6	57.4	7.4	0.44	54	3.7	13.0	22.2	40.7	20.4	0.52
	瀬谷第一地区連合町内会	57	1.8	17.5	71.9	8.8	0.23	57	8.8	17.5	17.5	43.9	12.3	0.80
	本郷地区連合自治会	58	1.7	24.1	70.7	3.4	0.29	58	3.4	19.0	15.5	51.7	10.3	0.68
	瀬谷北部町内連合会	64	1.6	32.8	62.5	3.1	0.37	64	4.7	12.5	14.1	65.6	3.1	0.70
	瀬谷第二地区連合自治会	149	2.0	26.8	62.4	8.7	0.34	149	4.7	8.1	17.4	58.4	11.4	0.58
	細谷戸連合町内会	24	4.2	33.3	54.2	8.3	0.45	24	8.3	12.5	8.3	54.2	16.7	1.00
	瀬谷第四地区連合自治会	66	4.5	19.7	68.2	7.6	0.31	66	10.6	19.7	13.6	43.9	12.1	0.93
	南瀬谷自治連合会	56	0.0	41.1	51.8	7.1	0.44	56	8.9	17.9	16.1	46.4	10.7	0.83
	宮沢連合自治会	61	1.6	24.6	62.3	11.5	0.31	61	3.3	6.6	23.0	42.6	24.6	0.40
	相沢町内連合会	128	3.1	21.1	69.5	6.3	0.29	128	6.3	15.6	12.5	52.3	13.3	0.82
		無回答	22	0.0	18.2	45.5	36.4	0.29	22	0.0	4.5	4.5	50.0	40.9

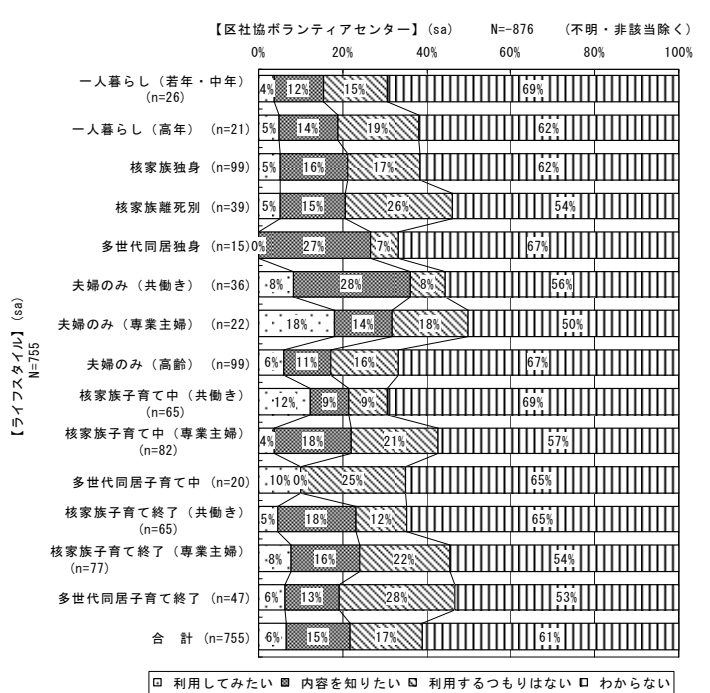
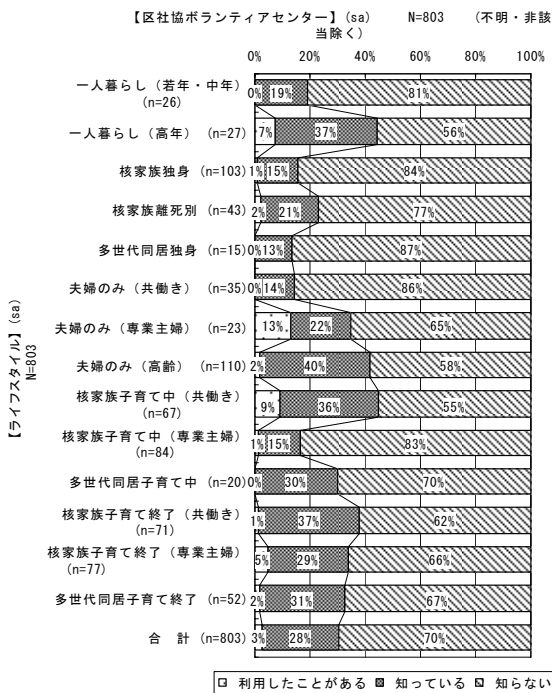
図Ⅲ-173 連合自治会別 瀬谷区社協ボランティアセンター



図Ⅲ-174 ライフステージ別 瀬谷区社協ボランティアセンター



図Ⅲ-175 ライフスタイル別 瀬谷区社協ボランティアセンター



⑭ いきいき区民活動支援事業

- ◆男女とも認知度が低く、特に男性の8割が「知らない」
- ◆20代を中心に若年層の認知度が低い
- ◆家族成長期を通して認知度がやや高い一方、高齢こどもなしでは全員が「知らない」
- ◆夫婦のみ(高齢)、核家族子育て中(共働き)、夫婦のみ(専業主婦)、多世代同居独身で認知度がやや高く、夫婦のみ(共働き)では低い。夫婦のみ(共働き、専業主婦)で利用意向がやや高く、核家族子育て終了(専業主婦)でやや低い

<認知度>

- ・男女とも「知らない」が最も多く、特に男性は8割に達している。
- ・年齢別では、いずれの世代も「知らない」が最も多く、20代及び30代の若年層で数値が高くなっており、特に20代の認知度が低い。平均点をみると、最も点数が高いのは70歳以上、点数が低いのは20代である。
- ・連合自治会別では、いずれの地区でも「知らない」が最も多く、特に阿久和北部連合自治会や瀬谷第四地区連合自治会で認知度が低い。平均点をみると、最も点数が高いのは南瀬谷自治連合会、点数が低いのは阿久和北部連合自治会と瀬谷第四地区連合自治会である。
- ・ライフステージ別の認知度は、家族成長前期・中期・後期を通してやや高く、一方で高齢こどもなしでは全員が「知らない」としている。
- ・ライフスタイル別の認知度は、夫婦のみ(高齢)、核家族子育て中(共働き)、夫婦のみ(専業主婦)、多世代同居独身でやや高く、夫婦のみ(共働き)では低くなっている。

<今後の利用意向>

- ・男女とも「わからない」が最も多くなっている。
- ・年齢別では、いずれの世代も「わからない」が最も多く、30代は数値が高い。平均点をみると、最も点数が高いのは60代、点数が低いのは70歳以上である。
- ・連合自治会別では、いずれの地区も「わからない」が最も多く、阿久和北部連合自治会と瀬谷北部町内連合会で数値が高い。また、瀬谷第四地区連合自治会では「内容を詳しく知りたい」、三ツ境連合自治会で「利用するつもりはない」の数値が他に比べてやや高い。平均点をみると、最も点数が高いのは細谷戸連合町内会、点数が低いのは三ツ境連合自治会である。
- ・ライフステージ別の今後の利用意向は夫婦のみ40歳未満で高いほか、夫婦のみ40～60歳未満では積極的な利用意向が高くなっている。家族成長中期では利用意向が低い。
- ・ライフスタイル別の今後の利用意向は、夫婦のみ(共働き、専業主婦)でやや高く、核家族子育て終了(専業主婦)でやや低い。

図Ⅲ-176 男女・年齢・連合自治会別 認知度・今後の利用意向

⑭ いきいき区民活動支援事業

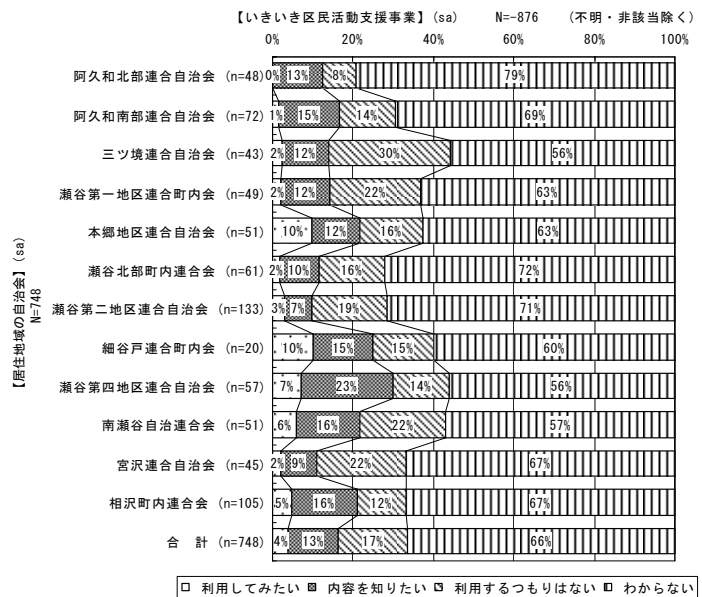
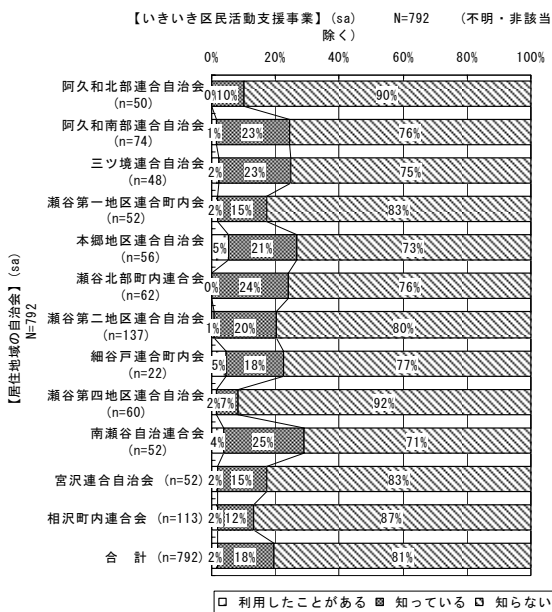
問3 認知と利用 地域の活動や社会資源（施設など）問3 今後の利用地域の活動や社会資源（施設など）

いきいき区民活動支援事業

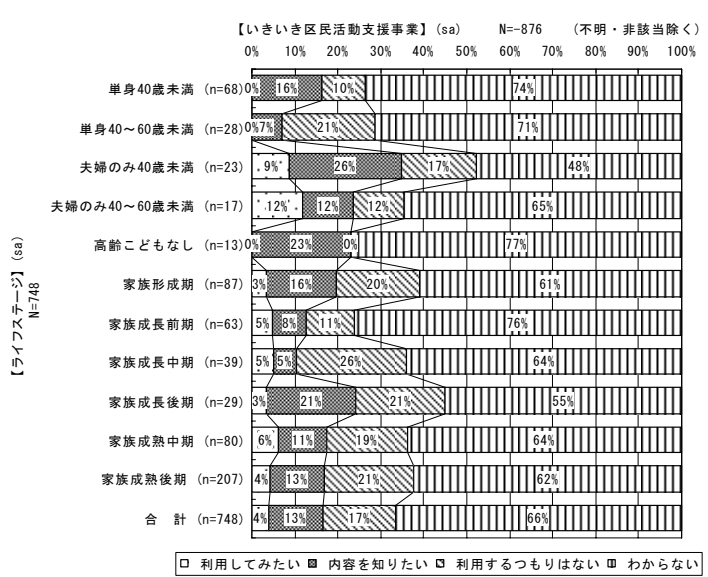
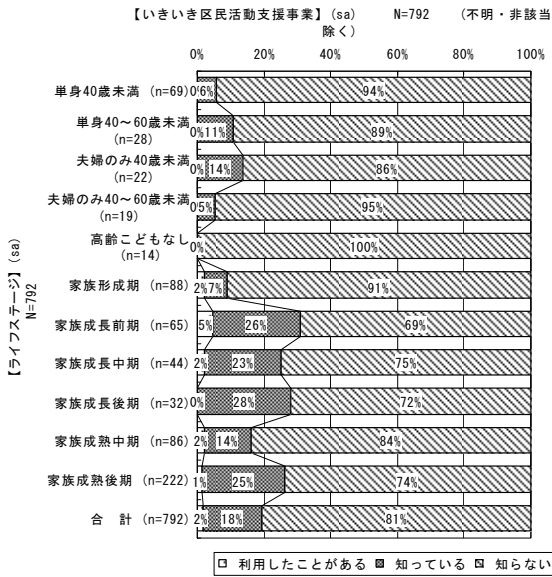
いきいき区民活動支援事業

		全体	知っているが利用していることがある (2)	知っているが利用したことはない (1)	知らない (0)	無回答	平均	全体	利用してみたい(引き続きの利用も含む) (2)	内容を詳しく知りたい (1)	利用するつもりはない (0)	わからない	無回答	平均
全体		876	14	140	638	84	0.21	876	29	94	128	497	128	0.61
		100.0	1.6	16.0	72.8	9.6		100.0	3.3	10.7	14.6	56.7	14.6	
F 1 性別	男性	354	0.3	13.6	80.2	5.9	0.15	354	2.3	11.3	16.4	60.2	9.9	0.53
	女性	508	2.6	17.7	69.3	10.4	0.25	508	4.1	10.6	13.6	55.3	16.3	0.67
	無回答	14	0.0	14.3	14.3	71.4	0.50	14	0.0	0.0	7.1	21.4	71.4	0.00
F 2 年齢	20～29歳	92	0.0	7.6	89.1	3.3	0.08	92	1.1	12.0	17.4	66.3	3.3	0.46
	30～39歳	150	2.7	12.0	85.3	0.0	0.17	150	3.3	14.0	11.3	69.3	2.0	0.72
	40～49歳	119	1.7	18.5	79.0	0.8	0.22	119	3.4	9.2	21.0	62.2	4.2	0.48
	50～59歳	147	2.7	15.0	81.6	0.7	0.21	147	6.1	10.2	13.6	59.9	10.2	0.75
	60～69歳	168	1.8	21.4	69.6	7.1	0.27	168	4.8	15.5	11.9	51.2	16.7	0.78
	70歳以上	189	0.5	18.5	51.3	29.6	0.28	189	1.1	5.3	15.9	44.4	33.3	0.33
	無回答	11	0.0	0.0	0.0	100.0	-	11	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	-
F 12 居住地域の自治会	阿久和北部連合自治会	52	0.0	9.6	86.5	3.8	0.10	52	0.0	11.5	7.7	73.1	7.7	0.60
	阿久和南部連合自治会	85	1.2	20.0	65.9	12.9	0.26	85	1.2	12.9	11.8	58.8	15.3	0.59
	三ツ境連合自治会	54	1.9	20.4	66.7	11.1	0.27	54	1.9	9.3	24.1	44.4	20.4	0.37
	瀬谷第一地区連合町内会	57	1.8	14.0	75.4	8.8	0.19	57	1.8	10.5	19.3	54.4	14.0	0.44
	本郷地区連合自治会	58	5.2	20.7	70.7	3.4	0.32	58	8.6	10.3	13.8	55.2	12.1	0.84
	瀬谷北部町内連合会	64	0.0	23.4	73.4	3.1	0.24	64	1.6	9.4	15.6	68.8	4.7	0.47
	瀬谷第二地区連合自治会	149	0.7	18.1	73.2	8.1	0.21	149	2.7	6.0	16.8	63.8	10.7	0.45
	細谷戸連合町内会	24	4.2	16.7	70.8	8.3	0.27	24	8.3	12.5	12.5	50.0	16.7	0.88
	瀬谷第四地区連合自治会	66	1.5	6.1	83.3	9.1	0.10	66	6.1	19.7	12.1	48.5	13.6	0.84
	南瀬谷自治連合会	56	3.6	23.2	66.1	7.1	0.33	56	5.4	14.3	19.6	51.8	8.9	0.64
	宮沢連合自治会	61	1.6	13.1	70.5	14.8	0.19	61	1.6	6.6	16.4	49.2	26.2	0.40
	相沢町内連合会	128	1.6	10.2	76.6	11.7	0.15	128	3.9	13.3	10.2	54.7	18.0	0.77
	無回答	22	0.0	13.6	50.0	36.4	0.21	22	4.5	0.0	9.1	45.5	40.9	0.67

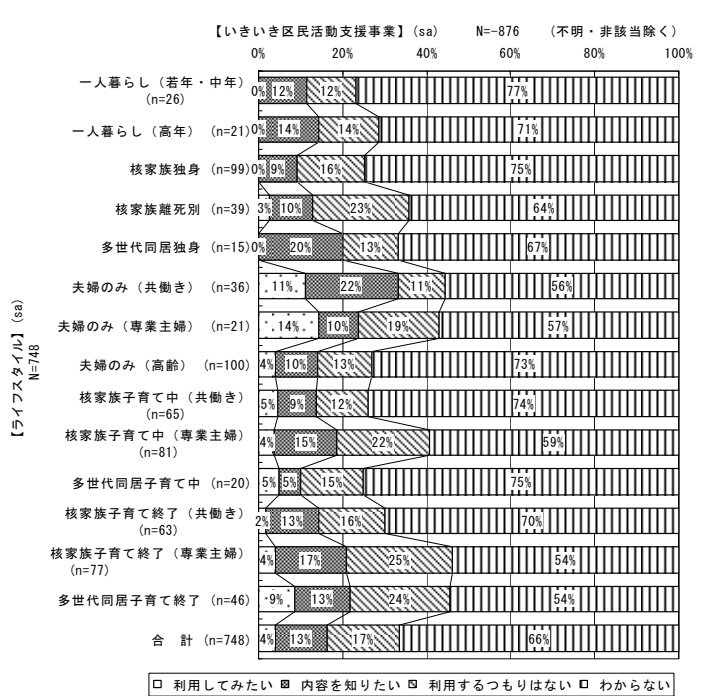
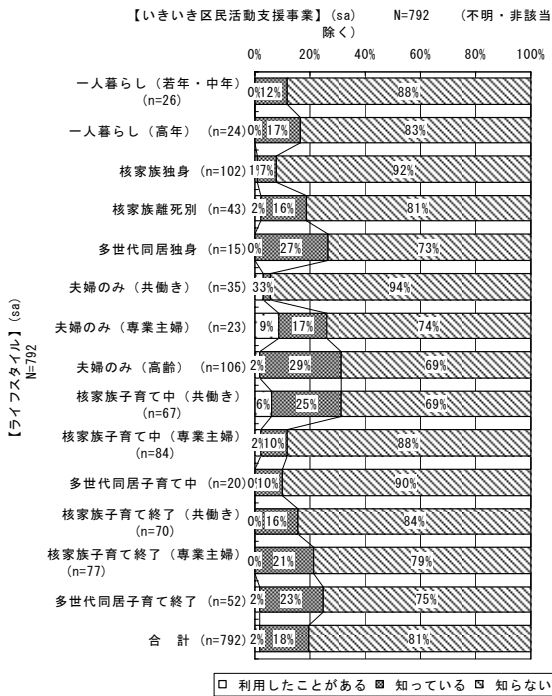
図Ⅲ-177 連合自治会別 いきいき区民活動支援事業



図Ⅲ-178 ライフステージ別 いきいき区民活動支援事業



図Ⅲ-179 ライフスタイル別 いきいき区民活動支援事業



⑮ ほのぼのせやふれあい助成金

- ◆男女とも認知度が低く、特に男性の8割が「知らない」
- ◆20代及び30代、50代で認知度が低い
- ◆家族成長前期と後期で認知度がやや高く、単身者の認知度が低い
- ◆一人暮らし(高年)、夫婦のみ(高齢)、核家族子育て中(共働き)で認知度がやや高く、一人暮らし(若年・中年)、多世代同居独身、核家族独身で低い。今後の利用意向は、夫婦のみ(専業主婦)が高い。

<認知度>

- ・男女とも「知らない」が最も多く、特に男性は8割に達している。女性は男性より「知っているが利用したことはない」の数値が10.1ポイント高い。
- ・年齢別では、いずれの世代も「知らない」が最も多く、20代及び30代と50代で数値が高くなっており、特に20代の認知度が低い。平均点をみると、最も点数が高いのは70歳以上、点数が低いのは20代である。
- ・連合自治会別では、いずれの地区でも「知らない」が最も多くなっている。また、三ツ境連合自治会では「知っているが利用したことはない」の数値が他に比べて高い。平均点をみると、最も点数が高いのは三ツ境連合自治会、点数が低いのは相沢町内連合会である。
- ・ライフステージ別の認知度は、家族成長前期と後期でやや高く、単身者の認知度が低くなっている。
- ・ライフスタイル別の認知度は、一人暮らし(高年)、夫婦のみ(高齢)、核家族子育て中(共働き)でやや高く、一人暮らし(若年・中年)、多世代同居独身、核家族独身で低くなっている。

<今後の利用意向>

- ・男女とも「わからない」が最も多くなっている。
- ・年齢別では、いずれの世代も「わからない」が最も多い。平均点をみると、最も点数が高いのは60代、点数が低いのは40代である。
- ・連合自治会別では、いずれの地区も「わからない」が最も多く、阿久和北部連合自治会と瀬谷北部町内連合会で数値が高い。また、三ツ境連合自治会で「利用するつもりはない」の数値が他に比べて高くなっているほか、瀬谷第四地区連合自治会では「内容を詳しく知りたい」がやや高い。平均点をみると、最も点数が高いのは細谷戸連合町内会、点数が低いのは宮沢連合自治会である。
- ・ライフステージ別の今後の利用意向は、夫婦のみ40歳未満で高く、家族成長中期・後期で低くなっている。
- ・ライフスタイル別の今後の利用意向は、夫婦のみ(専業主婦)で高く、核家族離死別で低くなっている。

図Ⅲ-180 男女・年齢・連合自治会別 認知度・今後の利用意向

⑮ ほのぼのせやふれあい助成金

問3 認知と利用 地域の活動や社会資源（施設など）問3 今後の利用地域の活動や社会資源（施設など）

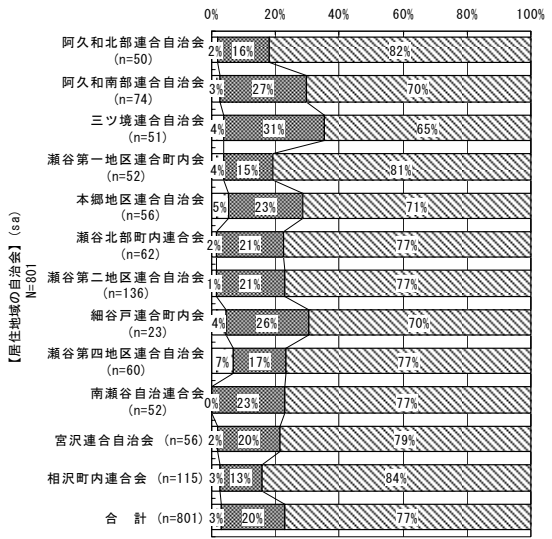
ほのぼのせやふれあい助成金

ほのぼのせやふれあい助成金

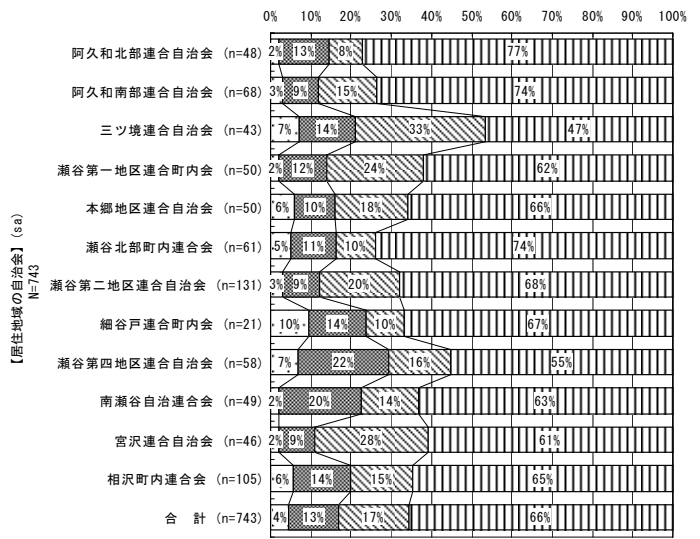
		全体	知っているが利用していることがある (2)	知っているが利用してはない (1)	知らない (0)	無回答	平均	全体	利用してみたい(引き続きの利用も含む) (2)	内容を詳しく知りたい (1)	利用するつもりはない (0)	わからない	無回答	平均
全体		876	23	162	616	75	0.26	876	32	93	130	488	133	0.62
		100.0	2.6	18.5	70.3	8.6		100.0	3.7	10.6	14.8	55.7	15.2	
F 1 性別	男性	354	1.1	12.7	80.8	5.4	0.16	354	3.1	11.0	17.8	57.3	10.7	0.54
	女性	508	3.7	22.8	64.4	9.1	0.33	508	4.1	10.4	13.2	55.5	16.7	0.67
	無回答	14	0.0	7.1	21.4	71.4	0.25	14	0.0	7.1	0.0	21.4	71.4	1.00
F 2 年齢	20～29歳	92	0.0	8.7	89.1	2.2	0.09	92	0.0	15.2	14.1	66.3	4.3	0.52
	30～39歳	150	2.0	14.0	84.0	0.0	0.18	150	1.3	18.0	13.3	65.3	2.0	0.63
	40～49歳	119	3.4	22.7	73.9	0.0	0.29	119	3.4	10.1	20.2	63.0	3.4	0.50
	50～59歳	147	2.0	15.6	81.6	0.7	0.20	147	4.1	9.5	17.7	58.5	10.2	0.57
	60～69歳	168	3.0	28.0	63.1	6.0	0.36	168	7.1	11.3	13.7	48.2	19.6	0.80
	70歳以上	189	4.2	19.0	49.7	27.0	0.38	189	4.2	3.7	12.7	46.0	33.3	0.59
	無回答	11	0.0	0.0	0.0	100.0	-	11	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	-
F 12 居住地域の自治会	阿久和北部連合自治会	52	1.9	15.4	78.8	3.8	0.20	52	1.9	11.5	7.7	71.2	7.7	0.73
	阿久和南部連合自治会	85	2.4	23.5	61.2	12.9	0.32	85	2.4	7.1	11.8	58.8	20.0	0.56
	三ツ境連合自治会	54	3.7	29.6	61.1	5.6	0.39	54	5.6	11.1	25.9	37.0	20.4	0.52
	瀬谷第一地区連合町内会	57	3.5	14.0	73.7	8.8	0.23	57	1.8	10.5	21.1	54.4	12.3	0.42
	本郷地区連合自治会	58	5.2	22.4	69.0	3.4	0.34	58	5.2	8.6	15.5	56.9	13.8	0.65
	瀬谷北部町内連合会	64	1.6	20.3	75.0	3.1	0.24	64	4.7	10.9	9.4	70.3	4.7	0.81
	瀬谷第二地区連合自治会	149	1.3	19.5	70.5	8.7	0.24	149	2.7	8.1	17.4	59.7	12.1	0.48
	細谷戸連合町内会	24	4.2	25.0	66.7	4.2	0.35	24	8.3	12.5	8.3	58.3	12.5	1.00
	瀬谷第四地区連合自治会	66	6.1	15.2	69.7	9.1	0.30	66	6.1	19.7	13.6	48.5	12.1	0.81
	南瀬谷自治連合会	56	0.0	21.4	71.4	7.1	0.23	56	1.8	17.9	12.5	55.4	12.5	0.67
	宮沢連合自治会	61	1.6	18.0	72.1	8.2	0.23	61	1.6	6.6	21.3	45.9	24.6	0.33
	相沢町内連合会	128	2.3	11.7	75.8	10.2	0.18	128	4.7	11.7	12.5	53.1	18.0	0.73
		無回答	22	4.5	4.5	54.5	36.4	0.21	22	4.5	0.0	9.1	45.5	40.9

図Ⅲ-181 連合自治会別 ほのぼのせやふれあい助成金

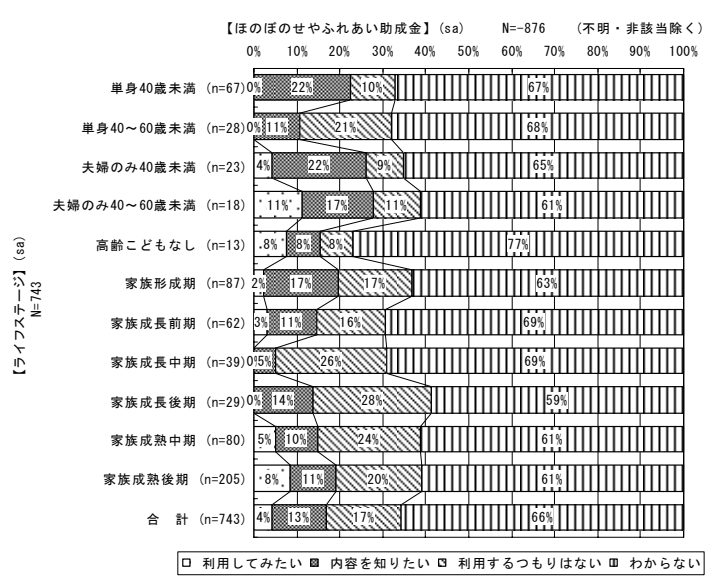
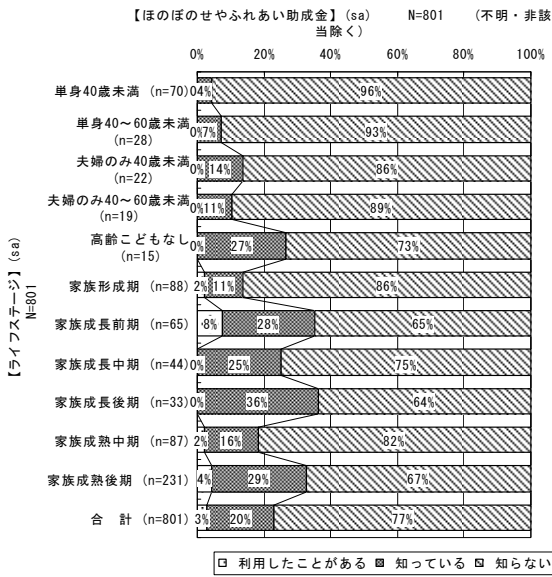
【ほのぼのせやふれあい助成金】(sa) N=801 (不明・非該当除く)



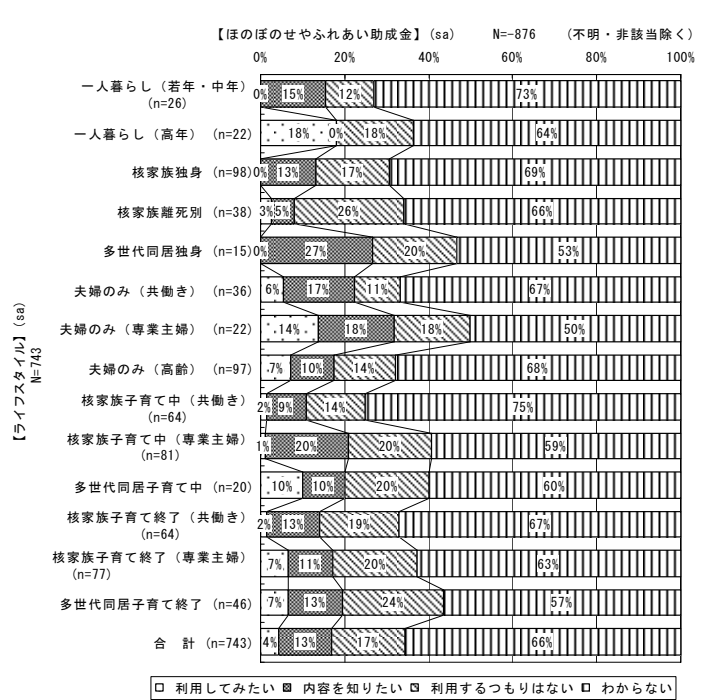
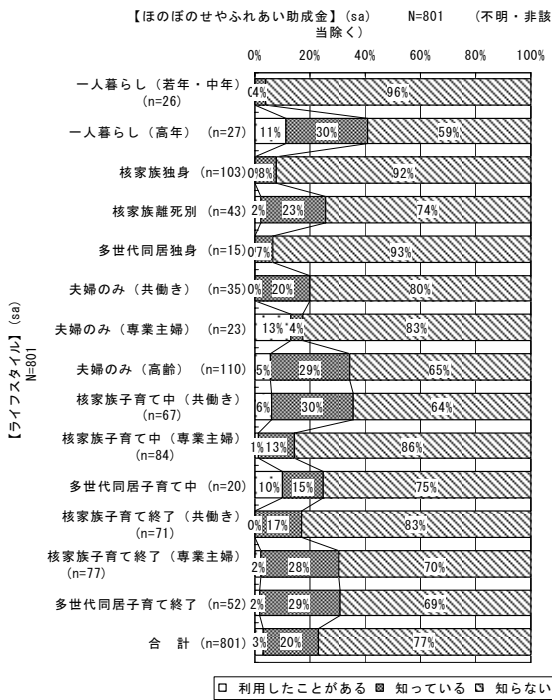
【ほのぼのせやふれあい助成金】(sa) N=876 (不明・非該当除く)



図Ⅲ-182 ライフステージ別 ほのぼのせやふれあい助成金



図Ⅲ-183 ライフスタイル別 ほのぼのせやふれあい助成金



⑩ ふくしほけん情報提供店

- ◆男女とも認知度が低く、特に男性の9割近くが「知らない」
- ◆30代の認知度が特に低い
- ◆家族成熟後期の認知度が僅かに高く、夫婦のみ40～60歳未満は全員が「知らない」
- ◆核家族子育て終了(専業主婦)で僅かに認知度が高く、一人暮らしでは低い。今後の利用意向は、夫婦のみ(専業主婦)で高い

<認知度>

- ・男女とも「知らない」が8割を超えており、特に男性は9割近くに達している。
- ・年齢別では、いずれの世代も「知らない」が最も多く、20代から50代までの世代では9割を超えており、30代の認知度が特に低い。平均点をみると、最も点数が高いのは60代、点数が低いのは30代である。
- ・連合自治会別では、いずれの地区でも「知らない」が最も多くなっており、特に阿久和北部連合自治会では9割を超える。また、三ツ境連合自治会では「知っているが利用したことはない」の数値が他よりやや高い。平均点をみると、最も点数が高いのは瀬谷北部町内連合会、点数が低いのは瀬谷第一地区連合町内会である。
- ・ライフステージ別の認知度は、家族成熟後期が僅かに高く、夫婦のみ40～60歳未満は全員が「知らない」としている。
- ・ライフスタイル別の認知度は、核家族子育て終了(専業主婦)で僅かに高く、一人暮らしで僅かに低くなっている。

<今後の利用意向>

- ・男女とも「わからない」が最も多くなっている。
- ・年齢別では、いずれの世代も「わからない」が最も多くなっている。平均点をみると、最も点数が高いのは30代、点数が低いのは40代である。
- ・連合自治会別では、いずれの地区も「わからない」が最も多く、阿久和北部連合自治会、瀬谷北部町内連合会で数値が高い。また、細谷戸連合町内会では「利用してみたい(引き続きの利用も含む)」の数値が他よりやや高くなっている。平均点をみると、最も点数が高いのは細谷戸連合町内会、点数が低いのは宮沢連合自治会である。
- ・ライフステージ別の今後の利用意向は、夫婦のみ40歳未満でやや高く、家族成長中期でやや低くなっている。
- ・ライフスタイル別の今後の利用意向は、夫婦のみ(専業主婦)で高く、多世代子育て終了でやや低くなっている。

図Ⅲ-184 男女・年齢・連合自治会別 認知度・今後の利用意向

⑩ ふくしほけん情報提供店

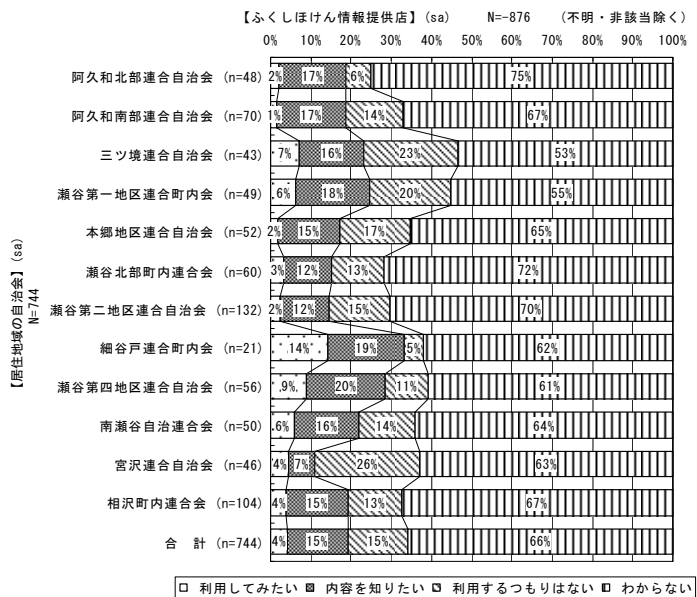
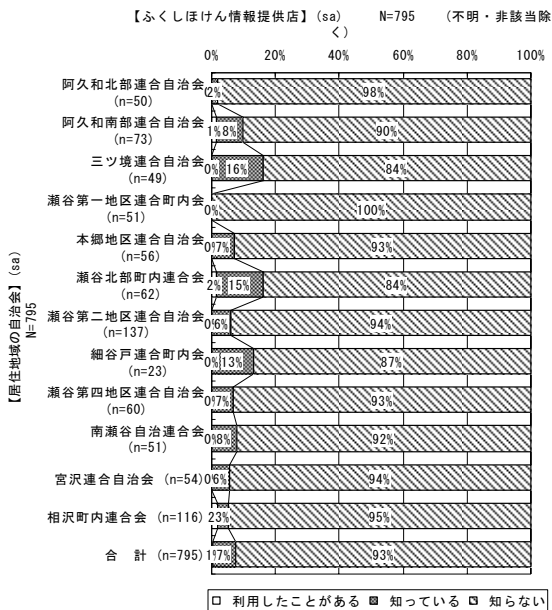
問3 認知と利用 地域の活動や社会資源（施設など）問3 今後の利用地域の活動や社会資源（施設など）

ふくしほけん情報提供店

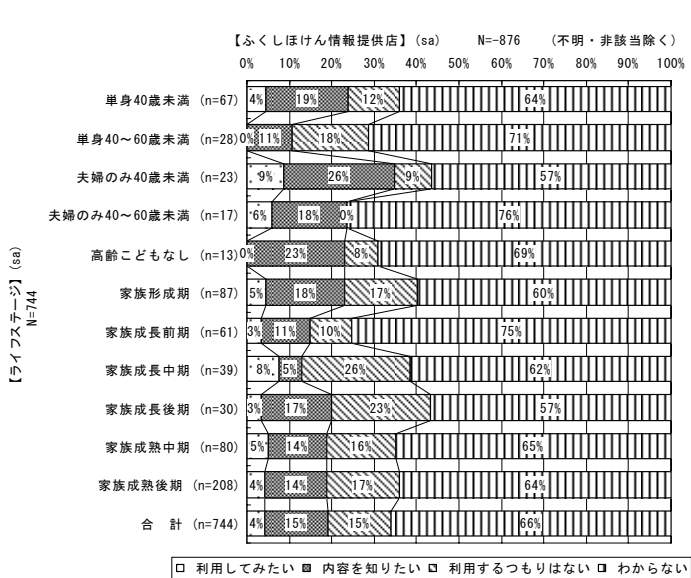
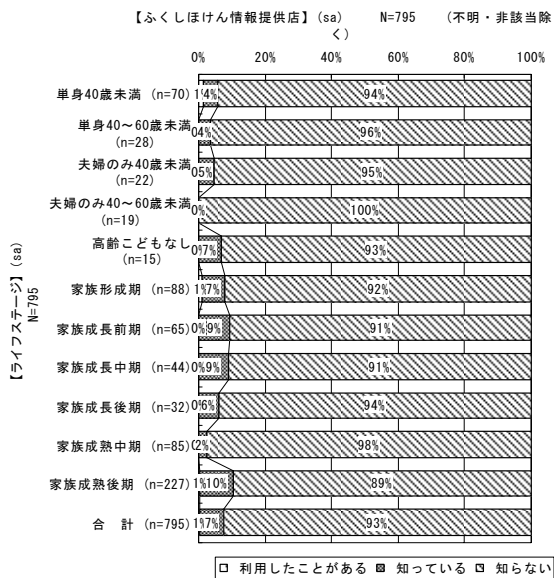
ふくしほけん情報提供店

		全体	知っているが利用していることがある (2)	知っているが利用したことはない (1)	知らない (0)	無回答	平均	全体	利用してみたい(引き続きの利用も含む) (2)	内容を詳しく知りたい (1)	利用するつもりはない (0)	わからない	無回答	平均
全体		876	4	55	736	81	0.08	876	32	111	110	491	132	0.69
		100.0	0.5	6.3	84.0	9.2		100.0	3.7	12.7	12.6	56.1	15.1	
F 1 性別	男性	354	0.3	4.5	89.8	5.4	0.05	354	2.3	13.8	14.4	58.5	11.0	0.60
	女性	508	0.6	7.7	81.3	10.4	0.10	508	4.7	12.2	11.6	55.1	16.3	0.76
	無回答	14	0.0	0.0	35.7	64.3	0.00	14	0.0	0.0	0.0	28.6	71.4	-
F 2 年齢	20～29歳	92	1.1	5.4	91.3	2.2	0.08	92	2.2	14.1	15.2	64.1	4.3	0.59
	30～39歳	150	0.7	4.0	95.3	0.0	0.05	150	5.3	18.0	11.3	63.3	2.0	0.83
	40～49歳	119	0.0	7.6	92.4	0.0	0.08	119	3.4	10.1	16.8	65.5	4.2	0.56
	50～59歳	147	0.7	4.1	92.5	2.7	0.06	147	5.4	12.9	12.9	57.8	10.9	0.76
	60～69歳	168	0.0	12.5	81.0	6.5	0.13	168	3.0	11.3	13.7	53.6	18.5	0.62
	70歳以上	189	0.5	4.2	66.7	28.6	0.07	189	2.6	11.1	9.0	44.4	32.8	0.72
	無回答	11	0.0	0.0	9.1	90.9	0.00	11	0.0	0.0	0.0	100.0	-	
F 12 居住地域の自治会	阿久和北部連合自治会	52	0.0	1.9	94.2	3.8	0.02	52	1.9	15.4	5.8	69.2	7.7	0.83
	阿久和南部連合自治会	85	1.2	7.1	77.6	14.1	0.11	85	1.2	14.1	11.8	55.3	17.6	0.61
	三ツ境連合自治会	54	0.0	14.8	75.9	9.3	0.16	54	5.6	13.0	18.5	42.6	20.4	0.65
	瀬谷第一地区連合町内会	57	0.0	0.0	89.5	10.5	0.00	57	5.3	15.8	17.5	47.4	14.0	0.68
	本郷地区連合自治会	58	0.0	6.9	89.7	3.4	0.07	58	1.7	13.8	15.5	58.6	10.3	0.56
	瀬谷北部町内連合会	64	1.6	14.1	81.3	3.1	0.18	64	3.1	10.9	12.5	67.2	6.3	0.65
	瀬谷第二地区連合自治会	149	0.0	5.4	86.6	8.1	0.06	149	2.0	10.7	13.4	62.4	11.4	0.56
	細谷戸連合町内会	24	0.0	12.5	83.3	4.2	0.13	24	12.5	16.7	4.2	54.2	12.5	1.25
	瀬谷第四地区連合自治会	66	0.0	6.1	84.8	9.1	0.07	66	7.6	16.7	9.1	51.5	15.2	0.95
	南瀬谷自治連合会	56	0.0	7.1	83.9	8.9	0.08	56	5.4	14.3	12.5	57.1	10.7	0.78
	宮沢連合自治会	61	0.0	4.9	83.6	11.5	0.06	61	3.3	4.9	19.7	47.5	24.6	0.41
	相沢町内連合会	128	1.6	3.1	85.9	9.4	0.07	128	3.1	12.5	10.9	54.7	18.8	0.71
		無回答	22	0.0	4.5	54.5	40.9	0.08	22	4.5	9.1	0.0	45.5	40.9

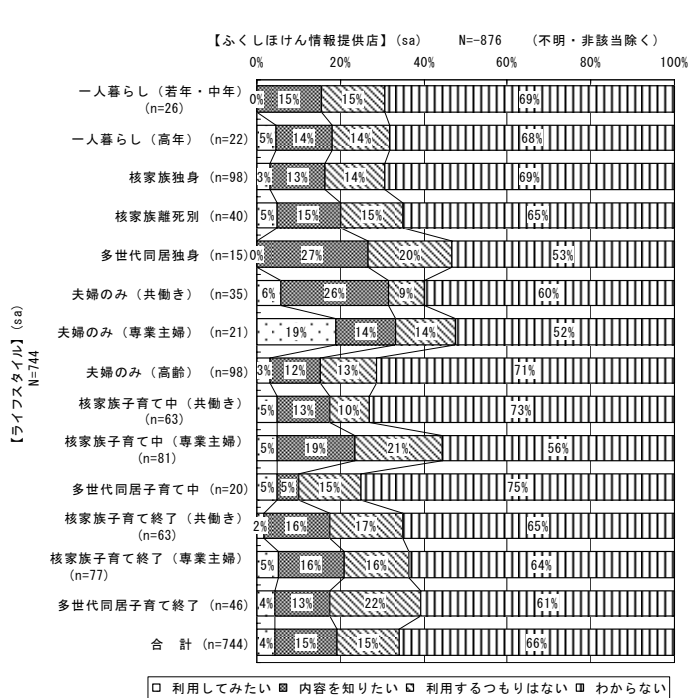
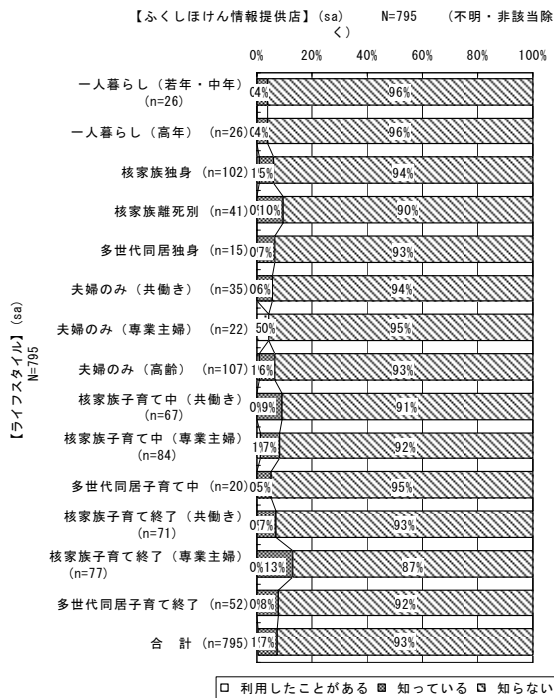
図Ⅲ-185 連合自治会別 ふくしほけん情報提供店



図Ⅲ-186 ライフステージ別 ふくしほけん情報提供店



図Ⅲ-187 ライフスタイル別 ふくしほけん情報提供店



⑰ 障害者地域活動ホームの催し物(参加)

- ◆男女とも認知度が低く、特に男性で低くなっている
- ◆20代及び30代の認知度が低い
- ◆家族成長前期・中期でやや認知度が高く、夫婦のみ40歳未満、単身40歳未満で低い
- ◆一人暮らし(高年)、核家族子育て中(共働き)で認知度が高く、一人暮らし(若年・中年)、夫婦のみ(共働き)で低い

<認知度>

- ・男女とも「知らない」が最も多くなっており、男性は女性より15.9ポイント高くなっている。
- ・年齢別では、いずれの世代も「知らない」が最も多く、20代及び30代では数値が高い。また、60代で「知っているが利用したことはない」の数値が他世代に比べてやや高くなっている。平均点をみると、最も点数が高いのは40代、点数が低いのは20代である。
- ・連合自治会別では、いずれの地区でも「知らない」が最も多くなっており、特に阿久和北部連合自治会では9割近くになっている。また、「知っているが利用したことはない」の数値が、せや福祉ホームのある細谷戸連合町内会で特に高く、瀬谷養護学校のある瀬谷北部町内連合会でも高くなっている。平均点をみると、最も点数が高いのは細谷戸連合町内会、点数が低いのは阿久和北部連合自治会である。
- ・ライフステージ別の認知度は、家族成長前期・中期でやや高く、夫婦のみ40歳未満、単身40歳未満で低くなっている。
- ・ライフスタイル別の認知度は、一人暮らし(高年)、核家族子育て中(共働き)で高く、一人暮らし(若年・中年)、夫婦のみ(共働き)で低くなっている。

<今後の利用意向>

- ・男女とも「わからない」が最も多くなっている。
- ・年齢別では、いずれの世代も「わからない」が最も多くなっており、20代及び30代では数値が高い。平均点をみると、最も点数が高いのは30代、点数が低いのは20代である。
- ・連合自治会別では、いずれの地区も「わからない」が最も多くなっている。平均点をみると、最も点数が高いのは細谷戸連合町内会、点数が低いのは本郷地区連合自治会である。
- ・ライフステージ別の今後の利用意向は、夫婦のみ40歳未満でやや高く、単身40～60歳未満で低くなっている。
- ・ライフスタイル別の今後の利用意向は、夫婦のみ(専業主婦)と多世代同居子育て中で高いが、夫婦のみ(専業主婦)では同時に「利用するつもりはない」の数値も高くなっている。

図Ⅲ-188 男女・年齢・連合自治会別 認知度・今後の利用意向

⑰ 障害者地域活動ホームの催し物(参加)

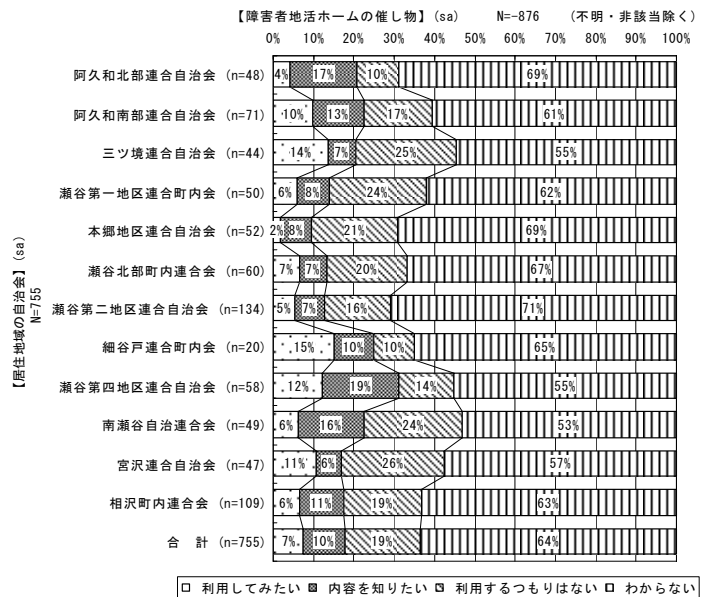
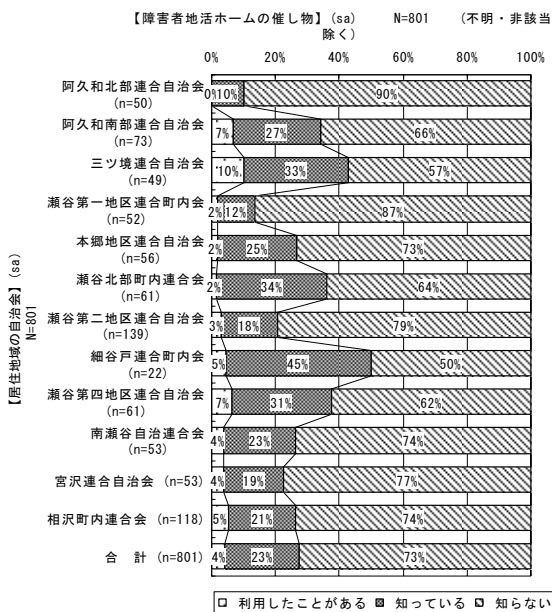
問3 認知と利用 地域の活動や社会資源(施設など) 問3 今後の利用地域の活動や社会資源(施設など)

障害者地域活動ホームの催し物(参加)

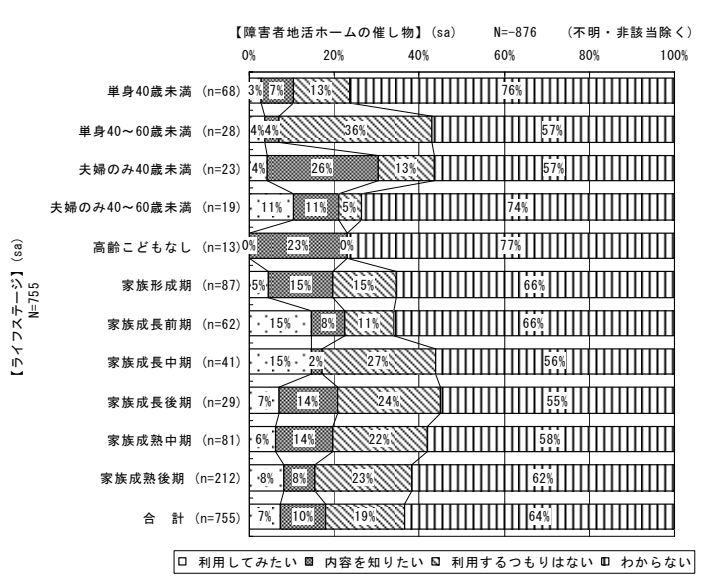
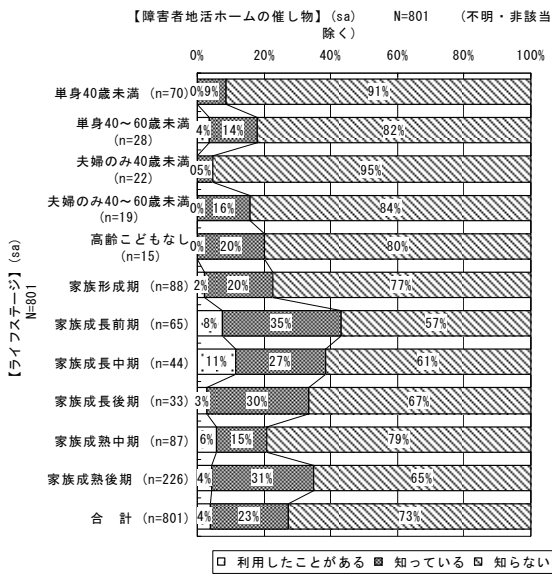
障害者地域活動ホームの催し物(参加)

		全体	知っているが利用していることがある (2)	知っているが利用したことはない (1)	知らない (0)	無回答	平均	全体	利用してみたい(引き続きの利用も含む) (2)	内容を詳しく知りたい (1)	利用するつもりはない (0)	わからない	無回答	平均
全体		876	33	187	581	75	0.32	876	56	79	140	480	121	0.69
		100.0	3.8	21.3	66.3	8.6		100.0	6.4	9.0	16.0	54.8	13.8	
F 1 性別	男性	354	1.1	17.2	76.3	5.4	0.21	354	3.7	9.0	19.2	58.2	9.9	0.51
	女性	508	5.7	24.6	60.4	9.3	0.40	508	8.5	9.3	14.2	53.1	15.0	0.82
	無回答	14	0.0	7.1	28.6	64.3	0.20	14	0.0	0.0	0.0	28.6	71.4	-
F 2 年齢	20~29歳	92	0.0	10.9	87.0	2.2	0.11	92	2.2	8.7	20.7	65.2	3.3	0.41
	30~39歳	150	3.3	17.3	79.3	0.0	0.24	150	7.3	13.3	10.7	66.7	2.0	0.89
	40~49歳	119	8.4	26.1	65.5	0.0	0.43	119	10.9	7.6	18.5	59.7	3.4	0.80
	50~59歳	147	4.8	20.4	74.1	0.7	0.30	147	7.5	10.9	20.4	53.1	8.2	0.67
	60~69歳	168	3.0	30.4	61.9	4.8	0.38	168	6.5	10.1	16.7	51.8	14.9	0.70
	70歳以上	189	3.2	20.6	47.6	28.6	0.38	189	4.2	4.8	13.2	44.4	33.3	0.60
	無回答	11	0.0	0.0	9.1	90.9	0.00	11	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	-
F 12 居住地域の自治会	阿久和北部連合自治会	52	0.0	9.6	86.5	3.8	0.10	52	3.8	15.4	9.6	63.5	7.7	0.80
	阿久和南部連合自治会	85	5.9	23.5	56.5	14.1	0.41	85	8.2	10.6	14.1	50.6	16.5	0.82
	三ツ境連合自治会	54	9.3	29.6	51.9	9.3	0.53	54	11.1	5.6	20.4	44.4	18.5	0.75
	瀬谷第一地区連合町内会	57	1.8	10.5	78.9	8.8	0.15	57	5.3	7.0	21.1	54.4	12.3	0.53
	本郷地区連合自治会	58	1.7	24.1	70.7	3.4	0.29	58	1.7	6.9	19.0	62.1	10.3	0.38
	瀬谷北部町内連合会	64	1.6	32.8	60.9	4.7	0.38	64	6.3	6.3	18.8	62.5	6.3	0.60
	瀬谷第二地区連合自治会	149	2.7	16.8	73.8	6.7	0.24	149	4.7	6.7	14.8	63.8	10.1	0.62
	細谷戸連合町内会	24	4.2	41.7	45.8	8.3	0.55	24	12.5	8.3	8.3	54.2	16.7	1.14
	瀬谷第四地区連合自治会	66	6.1	28.8	57.6	7.6	0.44	66	10.6	16.7	12.1	48.5	12.1	0.96
	南瀬谷自治連合会	56	3.6	21.4	69.6	5.4	0.30	56	5.4	14.3	21.4	46.4	12.5	0.61
	宮沢連合自治会	61	3.3	16.4	67.2	13.1	0.26	61	8.2	4.9	19.7	44.3	23.0	0.65
	相沢町内連合会	128	4.7	19.5	68.0	7.8	0.31	128	5.5	9.4	16.4	53.9	14.8	0.65
		無回答	22	4.5	18.2	40.9	36.4	0.43	22	4.5	4.5	0.0	50.0	40.9

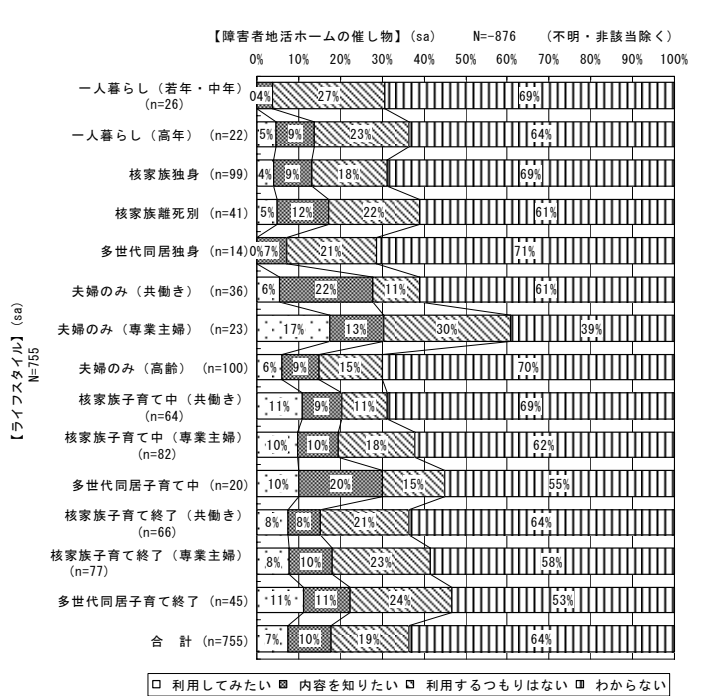
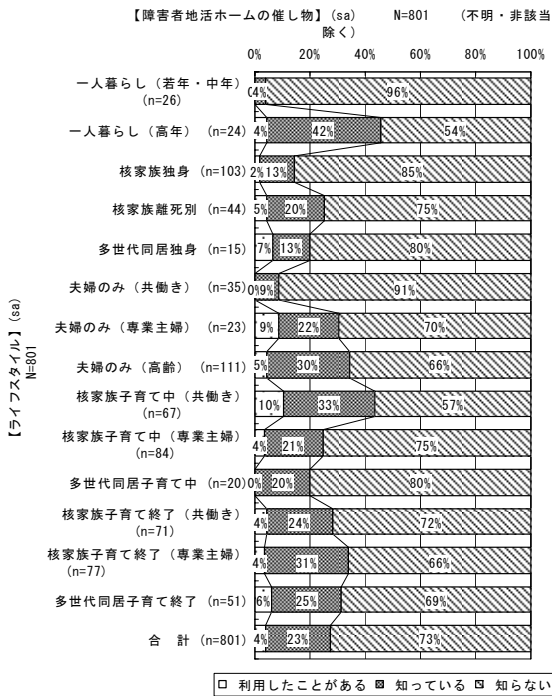
図Ⅲ-189 連合自治会別 障害者地域活動ホームの催し物(参加)



図Ⅲ-190 ライフステージ別 障害者地域活動ホームの催し物(参加)



図Ⅲ-191 ライフスタイル別 障害者地域活動ホームの催し物(参加)



⑩ 障害者地域作業所の作品の購入や催し物(参加)

- ◆男女とも認知度が低く、特に男性で低くなっている
- ◆20代及び30代の認知度が低い
- ◆家族成長期と家族成熟後期で高く、夫婦のみ40歳未満では低い
- ◆一人暮らし(高年)で認知度がやや高く、多世代同居子育て終了では実際の利用度が高い。多世代同居子育て中では認知度が低い。

<認知度>

- ・男女とも「知らない」が最も多くなっており、男性は女性より12.9ポイント高くなっている。
- ・年齢別では、いずれの世代も「知らない」が最も多く、20代及び30代では数値が高い。また、60代で「知っているが利用したことはない」の数値が他世代に比べて高くなっている。平均点をみると、最も点数が高いのは70歳以上、点数が低いのは20代である。
- ・連合自治会別では、いずれの地区でも「知らない」が最も多くなっており、阿久和北部連合自治会、瀬谷第一地区連合町内会、本郷地区連合自治会で数値が高い。また、細谷戸連合町内会では「知っているが利用したことはない」の数値が他に比べて高くなっている。平均点をみると、最も点数が高いのは細谷戸連合町内会、点数が低いのは本郷地区連合自治会である。
- ・ライフステージ別の認知度は、家族成長前期・後期と家族成熟後期で高く、夫婦のみ40歳未満では低くなっている。
- ・ライフスタイル別の認知度は、一人暮らし(高年)でやや高く、多世代同居子育て終了では実際の利用度が高くなっている。多世代同居子育て中では認知度が低くなっている。

<今後の利用意向>

- ・男女とも「わからない」が最も多くなっている。
- ・年齢別では、いずれの世代も「わからない」が最も多くなっており、20代及び30代では数値が高い。平均点をみると、最も点数が高いのは30代、点数が低いのは20代である。
- ・連合自治会別では、いずれの地区も「わからない」が最も多くなっている。平均点をみると、最も点数が高いのは細谷戸連合町内会、点数が低いのは本郷地区連合自治会である。
- ・ライフステージ別の今後の利用意向は、夫婦のみ40歳未満でやや高く、単身40～60歳未満では低くなっている。
- ・ライフスタイル別の今後の利用意向は、多世代同居子育て終了でやや高く、一人暮らし(若年・中年)で低くなっている。

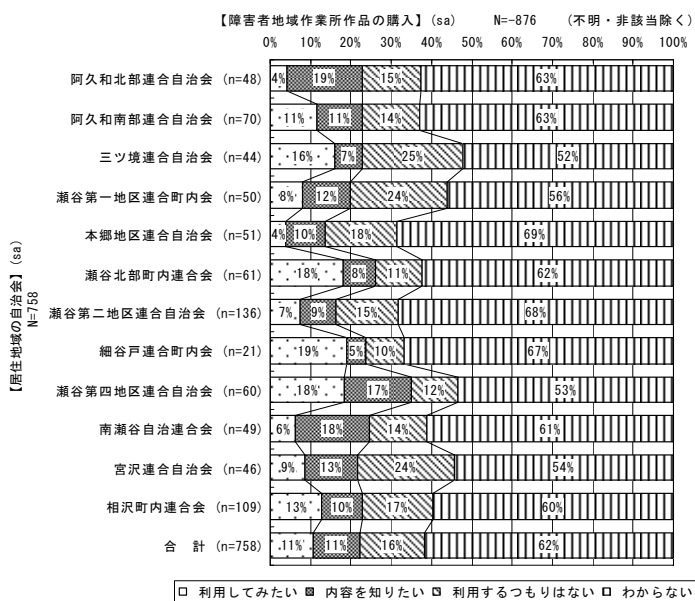
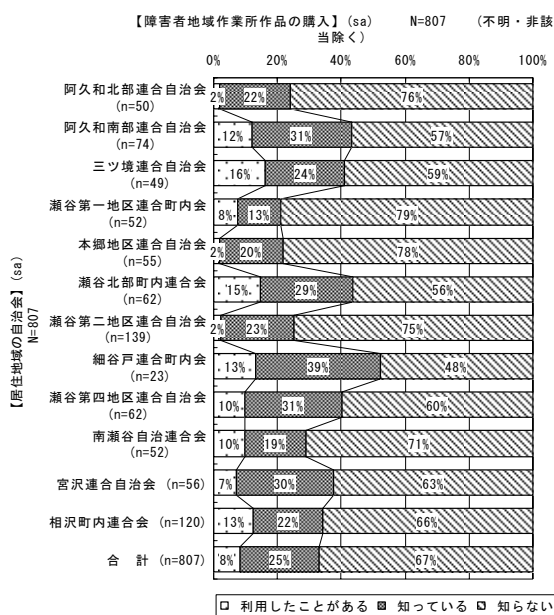
図Ⅲ-192 男女・年齢・連合自治会別 認知度・今後の利用意向

⑩ 障害者地域作業所の作品の購入や催し物(参加)

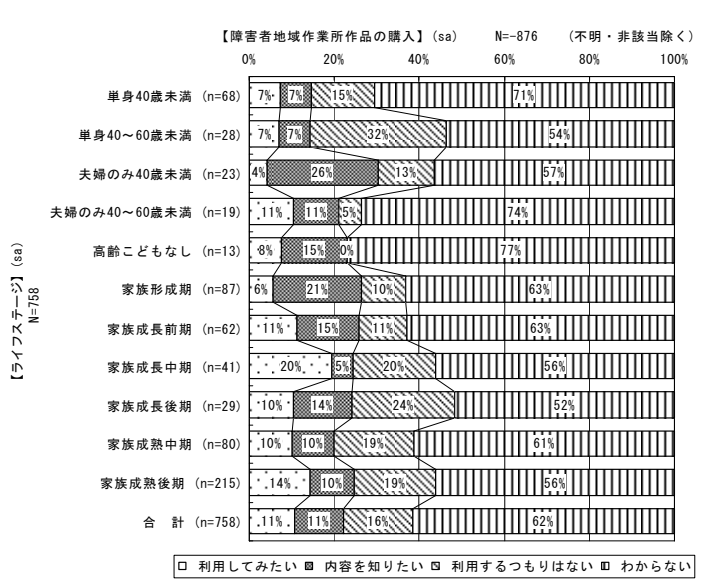
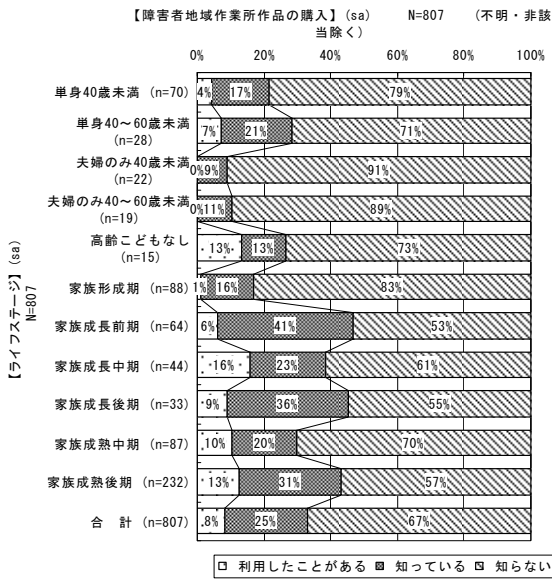
問3 認知と利用 地域の活動や社会資源(施設など) 問3 今後の利用地域の活動や社会資源(施設など)
 障害者地域作業所の作品の購入や催し物(参加) 障害者地域作業所の作品の購入や催し物(参加)

		全体	知っているが利用したことがある (2)	知っているが利用したことはない (1)	知らない (0)	無回答	平均	全体	利用してみたい(引き続きの利用も含む) (2)	内容を詳しく知りたい (1)	利用するつもりはない (0)	わからない	無回答	平均
全体		876	68	199	540	69	0.42	876	81	87	123	467	118	0.86
		100.0	7.8	22.7	61.6	7.9		100.0	9.2	9.9	14.0	53.3	13.5	
F1 性別	男性	354	4.2	20.6	69.8	5.4	0.31	354	7.1	9.6	16.9	56.8	9.6	0.71
	女性	508	10.4	24.6	56.9	8.1	0.49	508	11.0	10.4	12.4	51.6	14.6	0.96
	無回答	14	0.0	7.1	28.6	64.3	0.20	14	0.0	0.0	0.0	28.6	71.4	-
F2 年齢	20~29歳	92	2.2	12.0	84.8	1.1	0.16	92	4.3	8.7	19.6	64.1	3.3	0.53
	30~39歳	150	4.7	18.0	77.3	0.0	0.27	150	9.3	16.7	8.7	63.3	2.0	1.02
	40~49歳	119	10.1	30.3	59.7	0.0	0.50	119	11.8	11.8	19.3	54.6	2.5	0.82
	50~59歳	147	8.2	23.8	66.7	1.4	0.41	147	10.2	8.8	15.0	57.1	8.8	0.86
	60~69歳	168	7.7	33.9	53.6	4.8	0.52	168	9.5	11.3	13.7	50.0	15.5	0.88
	70歳以上	189	11.6	17.5	45.5	25.4	0.55	189	9.5	4.2	12.7	42.3	31.2	0.88
	無回答	11	0.0	0.0	9.1	90.9	0.00	11	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	-
F12 居住地域の自治会	阿久和北部連合自治会	52	1.9	21.2	73.1	3.8	0.26	52	3.8	17.3	13.5	57.7	7.7	0.72
	阿久和南部連合自治会	85	10.6	27.1	49.4	12.9	0.55	85	9.4	9.4	11.8	51.8	17.6	0.92
	三ツ境連合自治会	54	14.8	22.2	53.7	9.3	0.57	54	13.0	5.6	20.4	42.6	18.5	0.81
	瀬谷第一地区連合町内会	57	7.0	12.3	71.9	8.8	0.29	57	7.0	10.5	21.1	49.1	12.3	0.64
	本郷地区連合自治会	58	1.7	19.0	74.1	5.2	0.24	58	3.4	8.6	15.5	60.3	12.1	0.56
	瀬谷北部町内連合会	64	14.1	28.1	54.7	3.1	0.58	64	17.2	7.8	10.9	59.4	4.7	1.17
	瀬谷第二地区連合自治会	149	2.0	21.5	69.8	6.7	0.27	149	6.7	8.1	14.1	62.4	8.7	0.74
	細谷戸連合町内会	24	12.5	37.5	45.8	4.2	0.65	24	16.7	4.2	8.3	58.3	12.5	1.29
	瀬谷第四地区連合自治会	66	9.1	28.8	56.1	6.1	0.50	66	16.7	15.2	10.6	48.5	9.1	1.14
	南瀬谷自治連合会	56	8.9	17.9	66.1	7.1	0.38	56	5.4	16.1	12.5	53.6	12.5	0.79
	宮沢連合自治会	61	6.6	27.9	57.4	8.2	0.45	61	6.6	9.8	18.0	41.0	24.6	0.67
	相沢町内連合会	128	11.7	20.3	61.7	6.3	0.47	128	10.9	8.6	14.8	50.8	14.8	0.89
		無回答	22	0.0	18.2	40.9	40.9	0.31	22	4.5	9.1	0.0	45.5	40.9

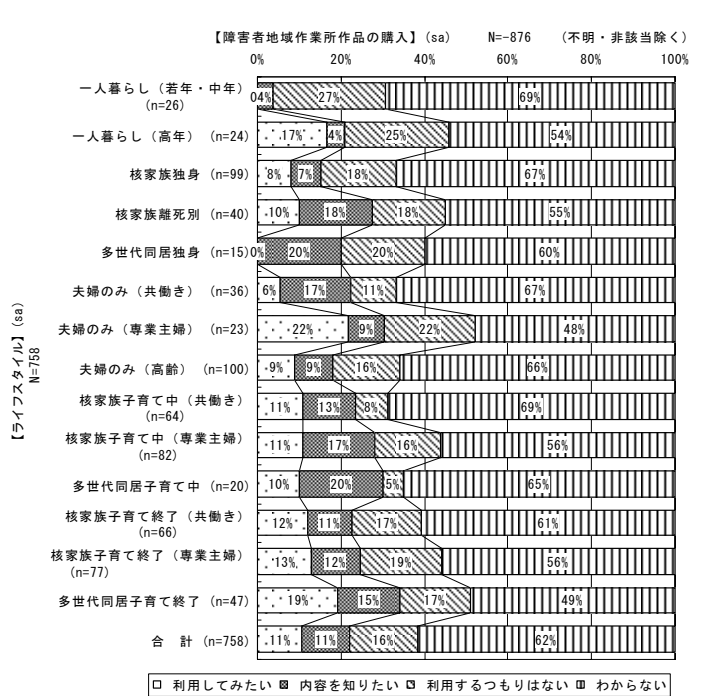
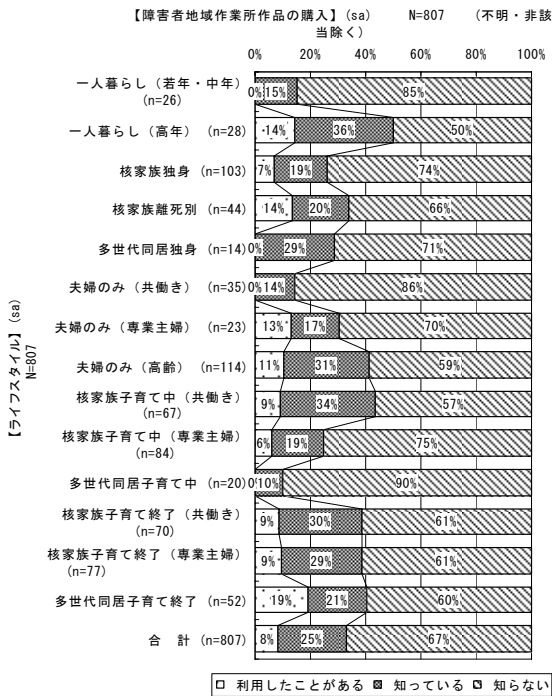
図Ⅲ-193 連合自治会別 障害者地域作業所の作品の購入や催し物(参加)



図Ⅲ-194 ライフステージ別 障害者地域作業所の作品の購入や催し物(参加)



図Ⅲ-195 ライフスタイル別 障害者地域作業所の作品の購入や催し物(参加)



⑱ 養護学校及び特別支援学校の文化祭・交流会(参加)

- ◆男女とも認知度が低く、特に男性で低くなっている
- ◆20代及び30代の認知度が低い
- ◆家族成長期を通して認知度がやや高く、夫婦のみ40～60歳では低い
- ◆多世代同居子育て終了で認知度がやや高く、一人暮らし(若年・中年)で低くなっている。今後の利用意向は、多世代同居独身、核家族子育て中(共働き)、多世代同居子育て終了でやや高い

<認知度>

- ・男女とも「知らない」が最も多くなっており、男性は女性より10.8ポイント高くなっている。
- ・年齢別では、いずれの世代も「知らない」が最も多く、20代及び30代では数値が高い。平均点をみると、最も点数が高いのは40代、点数が低いのは20代、30代である。
- ・連合自治会別では、いずれの地区でも「知らない」が最も多く、瀬谷第一地区連合町内会で数値が高い。また、細谷戸連合町内会、瀬谷第四地区連合自治会では「知っているが利用したことはない」の数値が他地区に比べて高くなっている。平均点をみると、最も点数が高いのは瀬谷第四地区連合自治会、点数が低いのは瀬谷第一地区連合町内会である。
- ・連合自治会別の認知度は、瀬谷第四地区連合自治会でやや高く、瀬谷第一地区連合自治会では低くなっている。
- ・ライフステージ別の認知度は、家族成長期を通してやや高く、夫婦のみ40～60歳では低くなっている。
- ・ライフスタイル別の認知度は、多世代同居子育て終了でやや高く、一人暮らし(若年・中年)で低くなっている。

<今後の利用意向>

- ・男女とも「わからない」が最も多くなっている。
- ・年齢別では、いずれの世代も「わからない」が最も多くなっている。平均点をみると、最も点数が高いのは30代の0.91、点数が低いのは70歳以上の0.43である。
- ・連合自治会別では、いずれの地区も「わからない」が最も多く、瀬谷北部町内連合会での数値が高い。また、瀬谷第一地区連合町内会では「利用するつもりはない」の数値が他に比べて高くなっている。平均点をみると、最も点数が高いのは瀬谷第四地区連合自治会、点数が低いのは瀬谷第一地区連合町内会である。
- ・連合自治会別の今後の利用意向は、認知度と同様瀬谷第四地区連合自治会でやや高く、瀬谷第一地区連合自治会では低くなっている。
- ・ライフステージ別の今後の利用意向は、夫婦のみ40歳未満で高く、単身40～60歳未満で低くなっている。
- ・ライフスタイル別の今後の利用意向は、多世代同居独身、核家族子育て中(共働き)、多世代同居子育て終了でやや高く、一人暮らし(高年)でやや低くなっている。

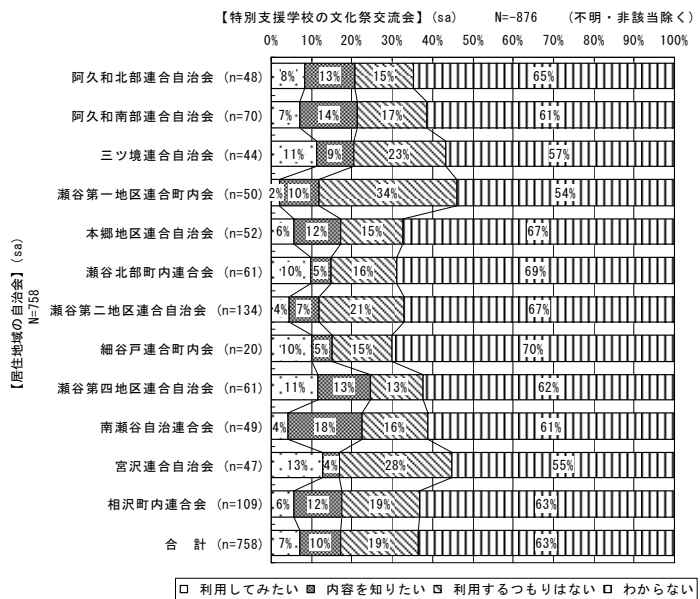
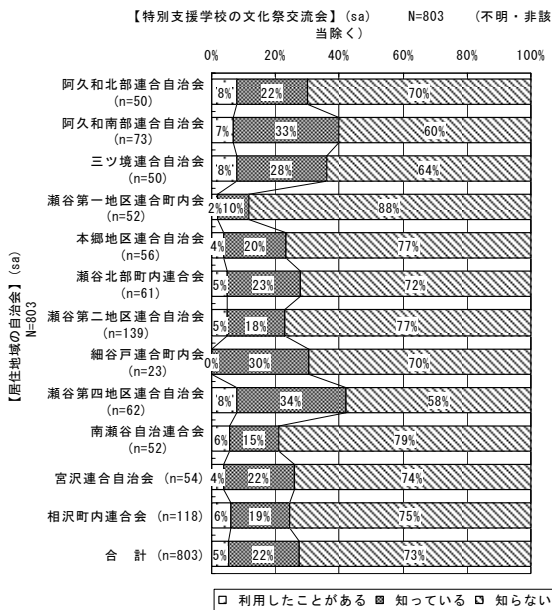
図Ⅲ-196 男女・年齢・連合自治会別 認知度・今後の利用意向

⑬ 養護学校及び特別支援学校の文化祭・交流会(参加)

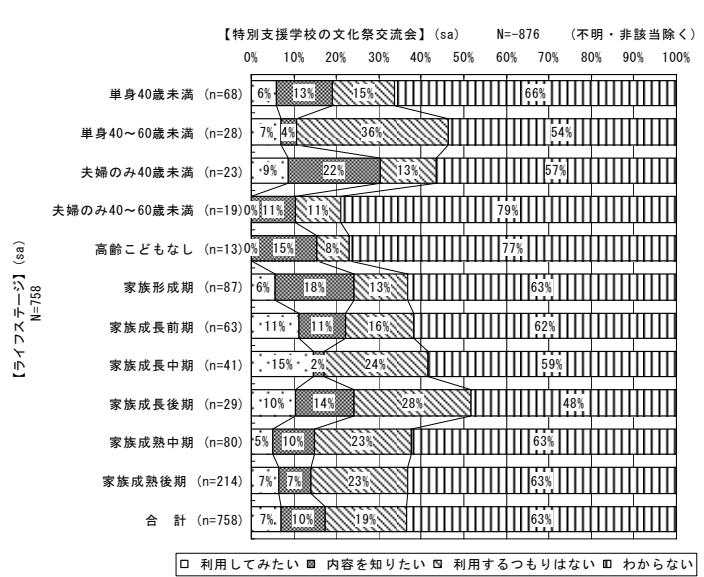
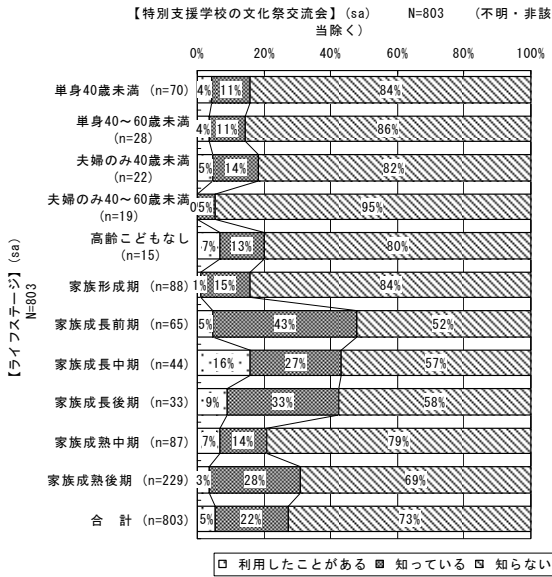
問3 認知と利用 地域の活動や社会資源(施設など) 問3 今後の利用地域の活動や社会資源(施設など)
 養護学校及び特別支援学校の文化祭・交流会(参加) 養護学校及び特別支援学校の文化祭・交流会(参加)

		全体	知っているが利用したことがある (2)	知っているが利用したことはない (1)	知らない (0)	無回答	平均	全体	利用してみたい(引き続きの利用も含む) (2)	内容を詳しく知りたい (1)	利用するつもりはない (0)	わからない	無回答	平均
全体		876	43	177	583	73	0.33	876	53	78	146	481	118	0.66
		100.0	4.9	20.2	66.6	8.3		100.0	6.1	8.9	16.7	54.9	13.5	
F 1 性別	男性	354	4.0	16.9	73.4	5.6	0.26	354	4.0	8.2	20.1	58.5	9.3	0.50
	女性	508	5.7	23.0	62.6	8.7	0.38	508	7.7	9.6	14.8	53.1	14.8	0.78
	無回答	14	0.0	0.0	35.7	64.3	0.00	14	0.0	0.0	0.0	28.6	71.4	-
F 2 年齢	20~29歳	92	5.4	10.9	81.5	2.2	0.22	92	3.3	9.8	19.6	64.1	3.3	0.50
	30~39歳	150	2.0	18.0	80.0	0.0	0.22	150	8.7	16.7	12.0	60.7	2.0	0.91
	40~49歳	119	9.2	28.6	62.2	0.0	0.47	119	10.9	7.6	21.8	58.0	1.7	0.73
	50~59歳	147	8.8	16.3	73.5	1.4	0.34	147	6.1	8.8	18.4	57.1	9.5	0.63
	60~69歳	168	2.4	28.0	64.3	5.4	0.35	168	5.4	8.9	15.5	54.2	16.1	0.66
	70歳以上	189	3.7	18.5	51.3	26.5	0.35	189	3.2	3.7	16.4	46.0	30.7	0.43
	無回答	11	0.0	0.0	9.1	90.9	0.00	11	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	-
F 12 居住地域の自治会	阿久和北部連合自治会	52	7.7	21.2	67.3	3.8	0.38	52	7.7	11.5	13.5	59.6	7.7	0.82
	阿久和南部連合自治会	85	5.9	28.2	51.8	14.1	0.47	85	5.9	11.8	14.1	50.6	17.6	0.74
	三ツ境連合自治会	54	7.4	25.9	59.3	7.4	0.44	54	9.3	7.4	18.5	46.3	18.5	0.74
	瀬谷第一地区連合町内会	57	1.8	8.8	80.7	8.8	0.13	57	1.8	8.8	29.8	47.4	12.3	0.30
	本郷地区連合自治会	58	3.4	19.0	74.1	3.4	0.27	58	5.2	10.3	13.8	60.3	10.3	0.71
	瀬谷北部町内連合会	64	4.7	21.9	68.8	4.7	0.33	64	9.4	4.7	15.6	65.6	4.7	0.79
	瀬谷第二地区連合自治会	149	4.7	16.8	71.8	6.7	0.28	149	4.0	6.7	18.8	60.4	10.1	0.50
	細谷戸連合町内会	24	0.0	29.2	66.7	4.2	0.30	24	8.3	4.2	12.5	58.3	16.7	0.83
	瀬谷第四地区連合自治会	66	7.6	31.8	54.5	6.1	0.50	66	10.6	12.1	12.1	57.6	7.6	0.96
	南瀬谷自治連合会	56	5.4	14.3	73.2	7.1	0.27	56	3.6	16.1	14.3	53.6	12.5	0.68
	宮沢連合自治会	61	3.3	19.7	65.6	11.5	0.30	61	9.8	3.3	21.3	42.6	23.0	0.67
	相沢町内連合会	128	5.5	17.2	69.5	7.8	0.31	128	4.7	10.2	16.4	53.9	14.8	0.63
		無回答	22	0.0	13.6	45.5	40.9	0.23	22	0.0	4.5	4.5	50.0	40.9

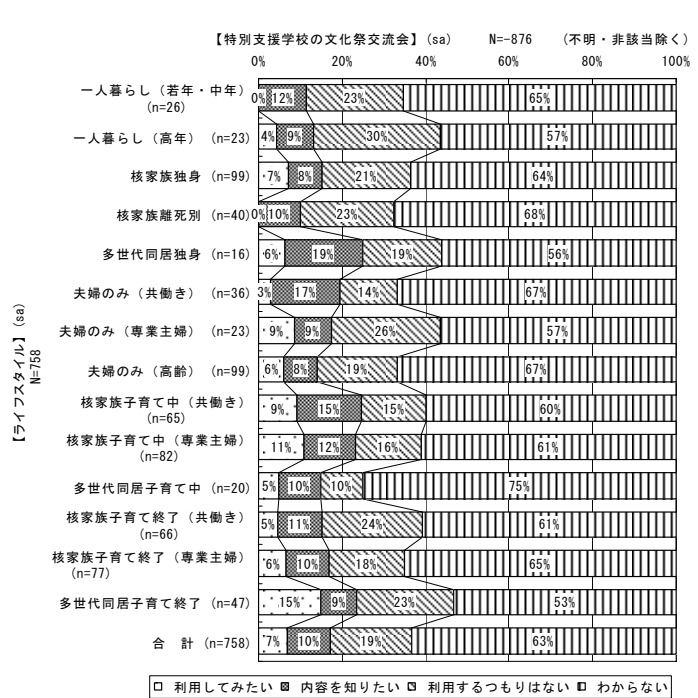
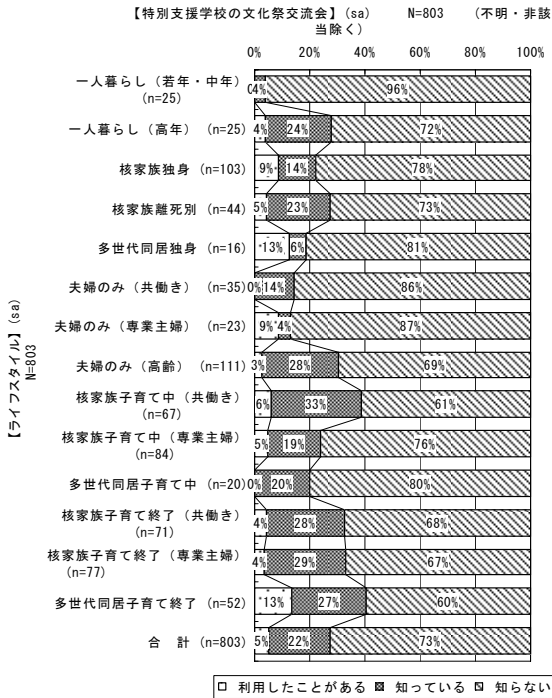
図Ⅲ-197 連合自治会別 養護学校及び特別支援学校の文化祭・交流会(参加)



図Ⅲ-198 ライフステージ別 養護学校及び特別支援学校の文化祭・交流会(参加)



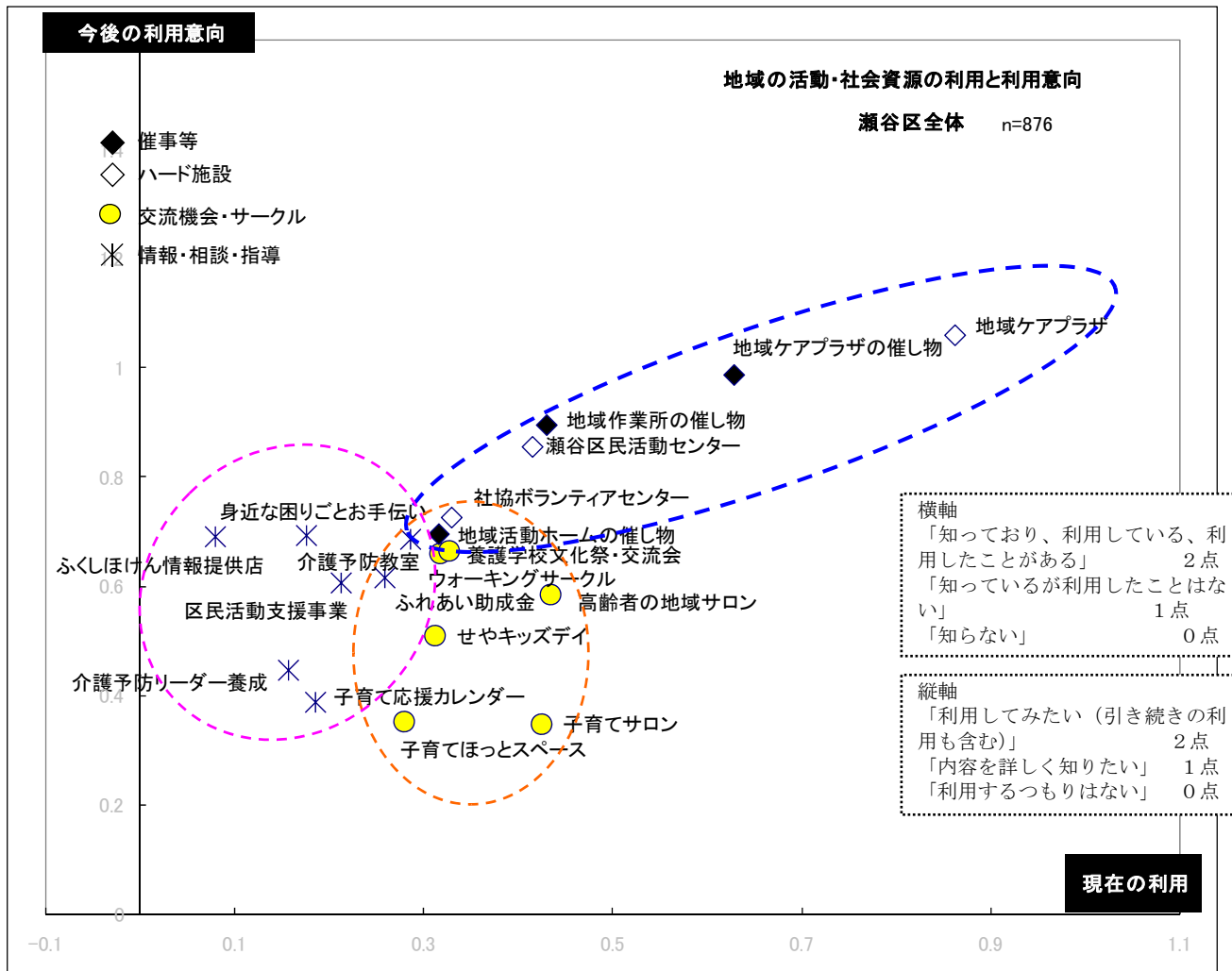
図Ⅲ-199 ライフスタイル別 養護学校及び特別支援学校の文化祭・交流会(参加)



【現在の利用と今後の利用意向-総括】

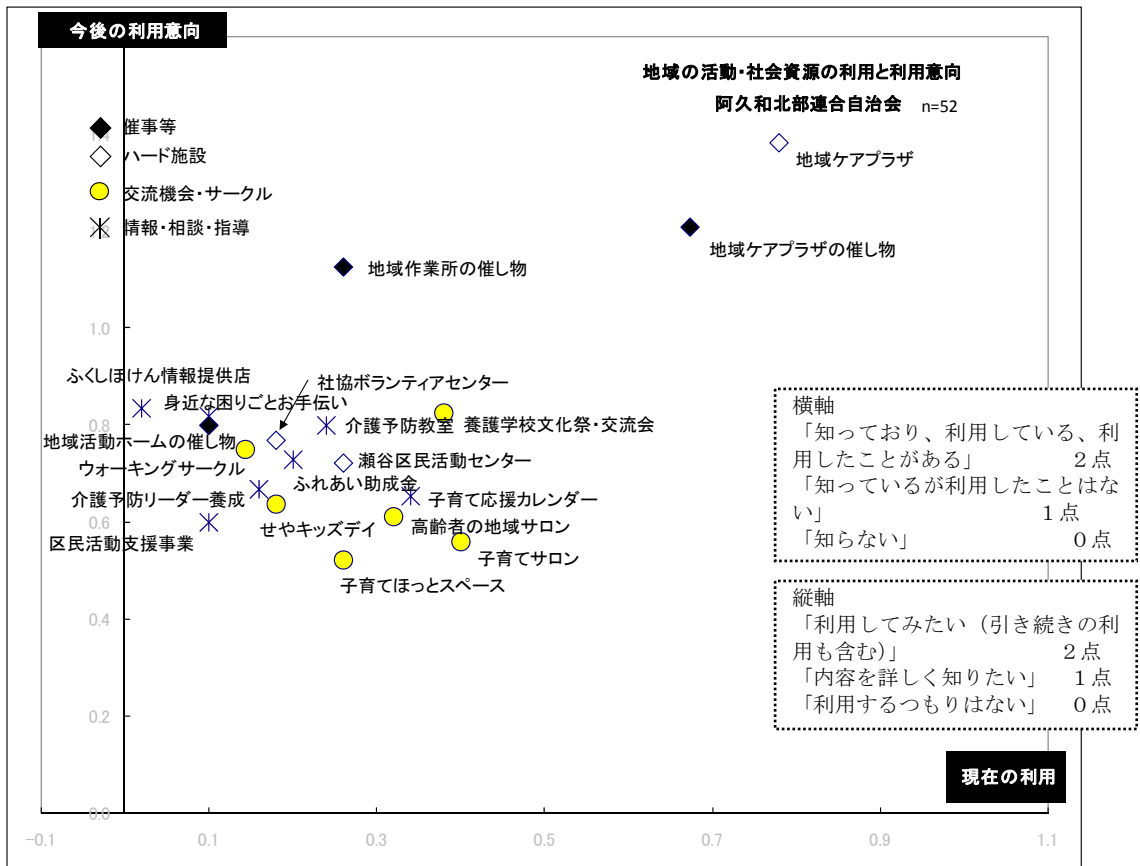
- ・ 地域の活動・社会資源の利用では、施設の利用、施設での催事等への参加の利用が高く、次いで各種交流機会の利用が高い。情報・相談・指導の利用は低くなっている。
- ・ 今後の利用意向では、施設の利用、施設での催事等への参加の利用が高く、次いで情報・相談・指導の利用意向がやや高くなっている。各種交流機会の利用はやや低くなっている。

図Ⅲ-200 地域の活動・社会資源の利用と利用意向



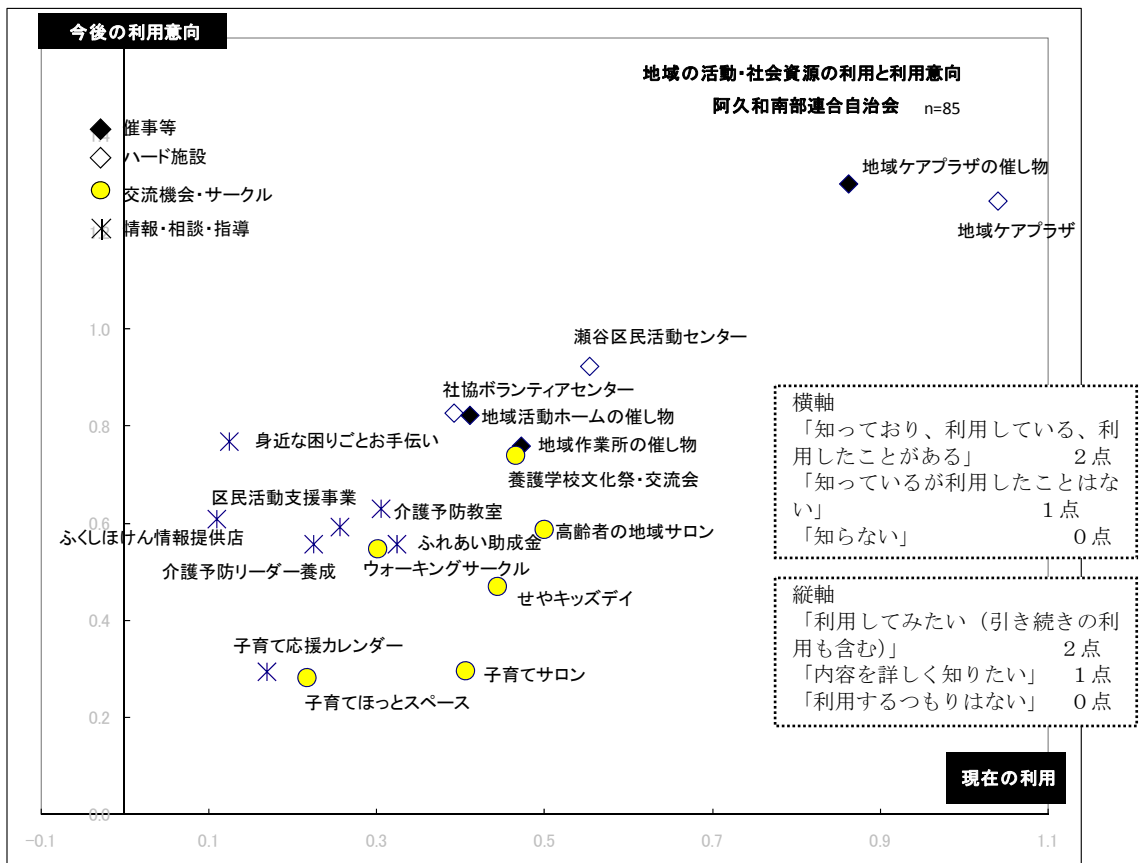
* 横軸、縦軸の加重平均をし、活動・社会資源の利用意向位置を示している。
出所) 瀬谷区地域福祉保健計画に関する調査 (H21年10月)

図Ⅲ-201 地域の活動・社会資源の利用と利用意向 <阿久和北部連合自治会>



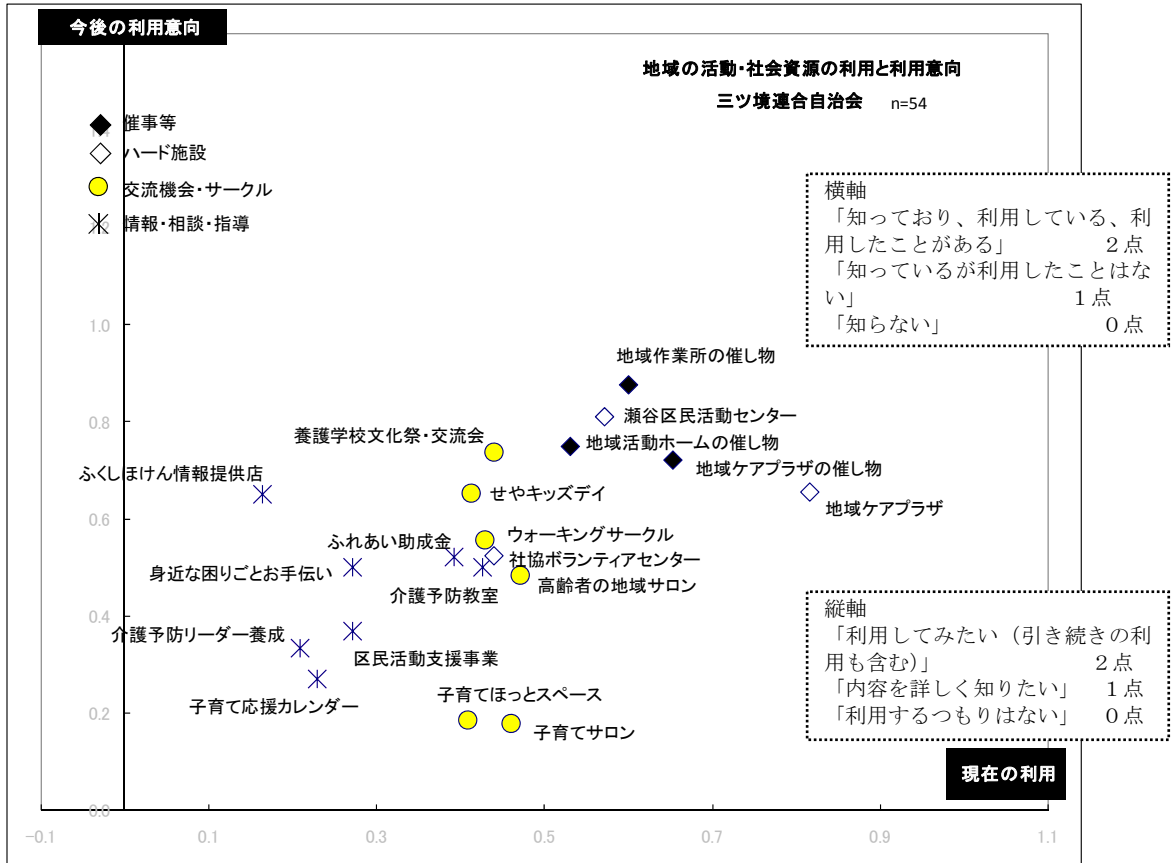
* 横軸、縦軸の加重平均をし、活動・社会資源の利用意向位置を示している。

図Ⅲ-202 地域の活動・社会資源の利用と利用意向 <阿久和南部連合自治会>



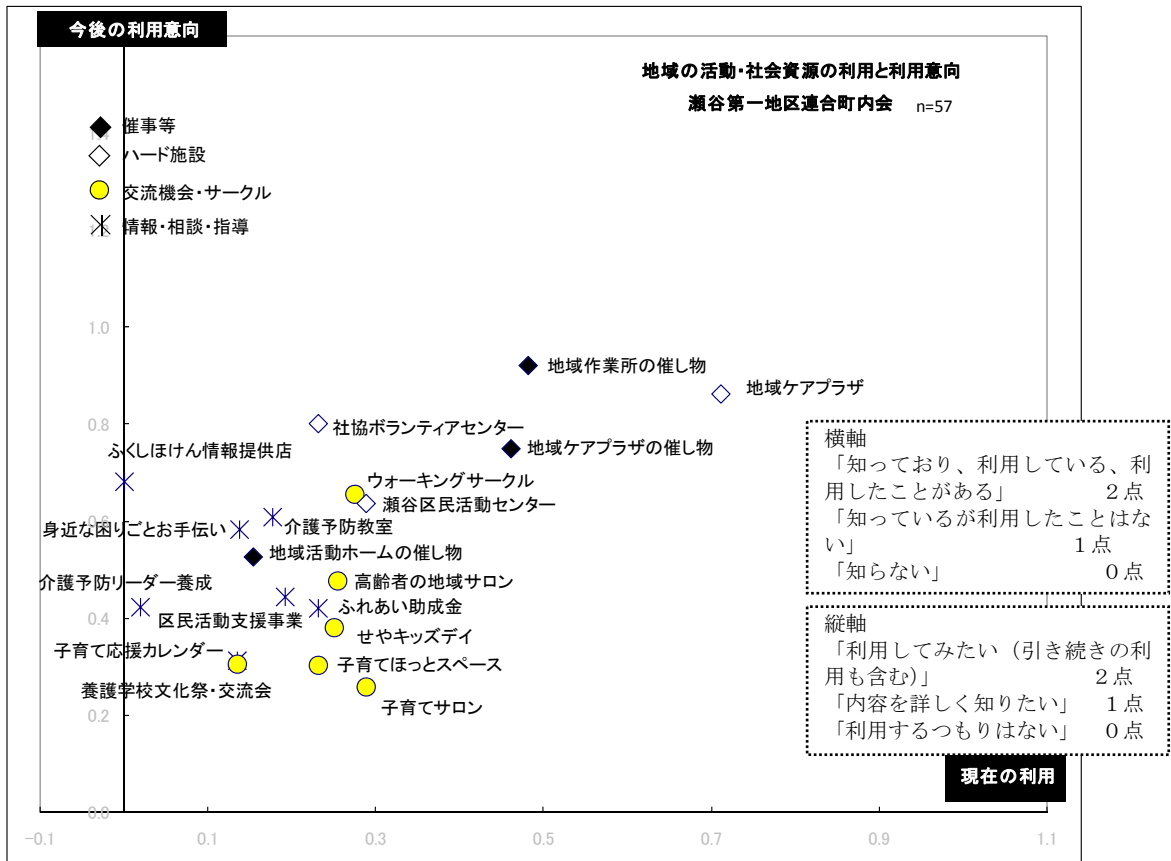
* 横軸、縦軸の加重平均をし、活動・社会資源の利用意向位置を示している。

図Ⅲ-203 地域の活動・社会資源の利用と利用意向 <三ツ境連合自治会>



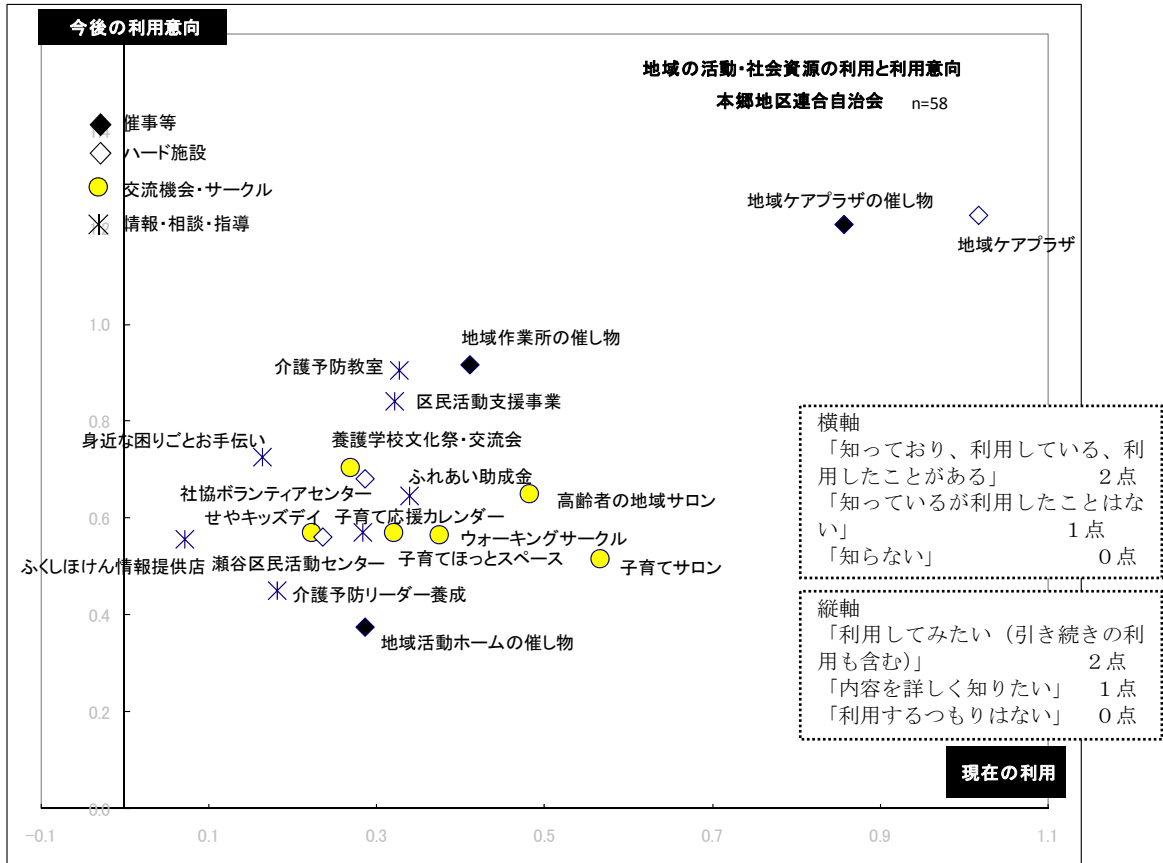
* 横軸、縦軸の加重平均をし、活動・社会資源の利用意向位置を示している。

図Ⅲ-204 地域の活動・社会資源の利用と利用意向 <瀬谷第一地区連合町内会>



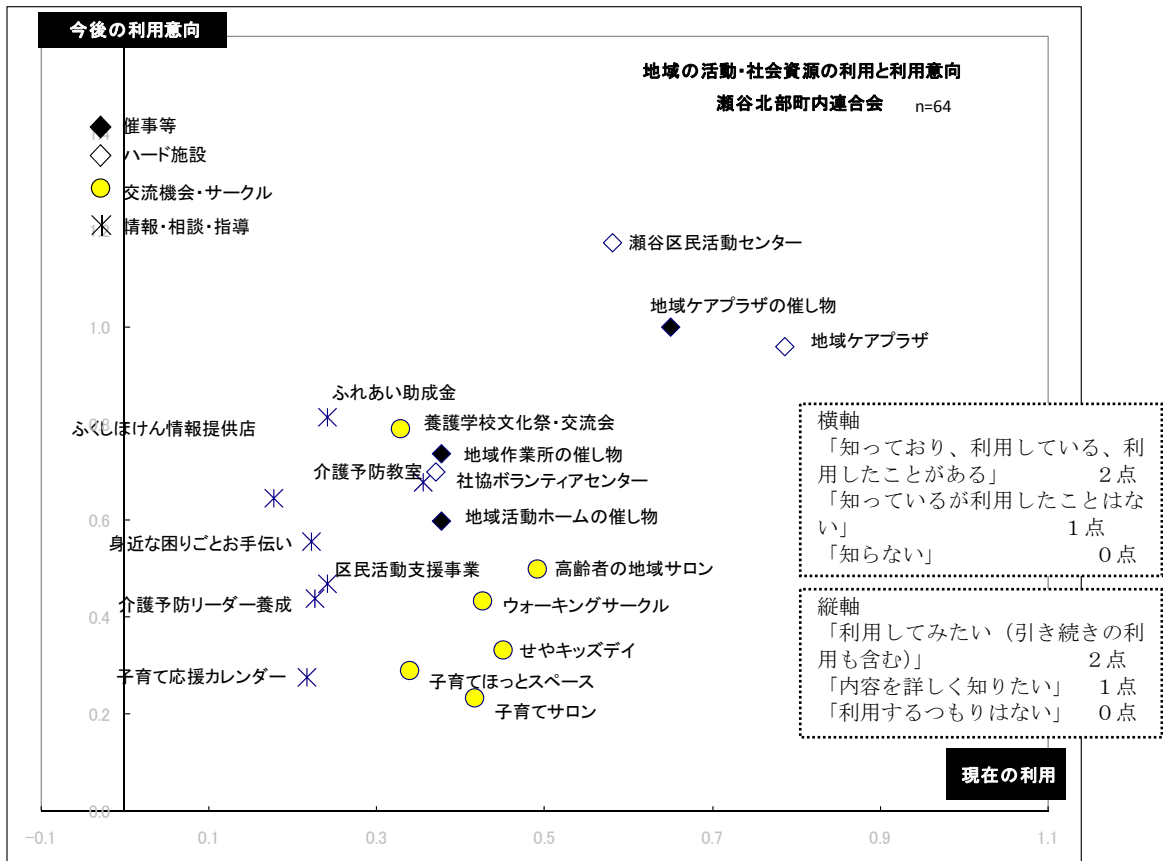
* 横軸、縦軸の加重平均をし、活動・社会資源の利用意向位置を示している。

図Ⅲ-205 地域の活動・社会資源の利用と利用意向 <本郷地区連合自治会>



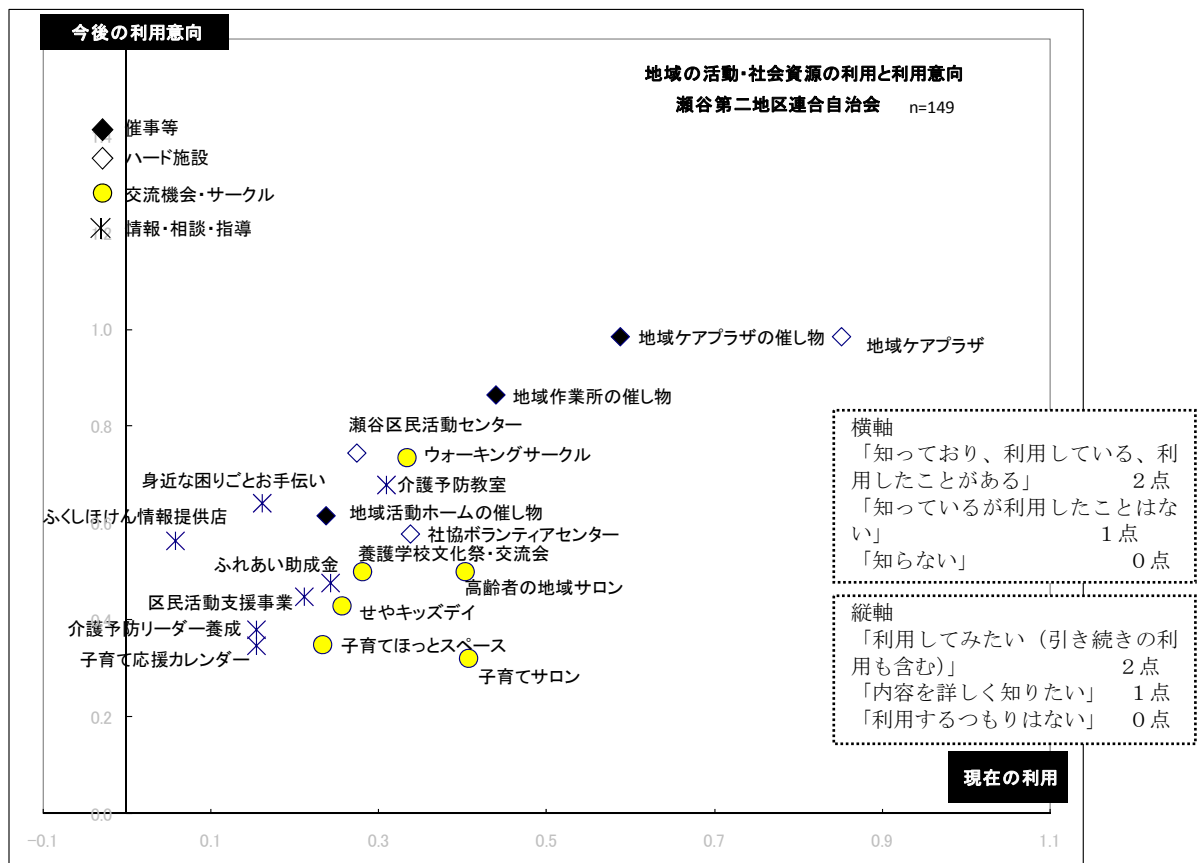
* 横軸、縦軸の加重平均をし、活動・社会資源の利用意向位置を示している。

図Ⅲ-206 地域の活動・社会資源の利用と利用意向 <瀬谷北部町内連合会>



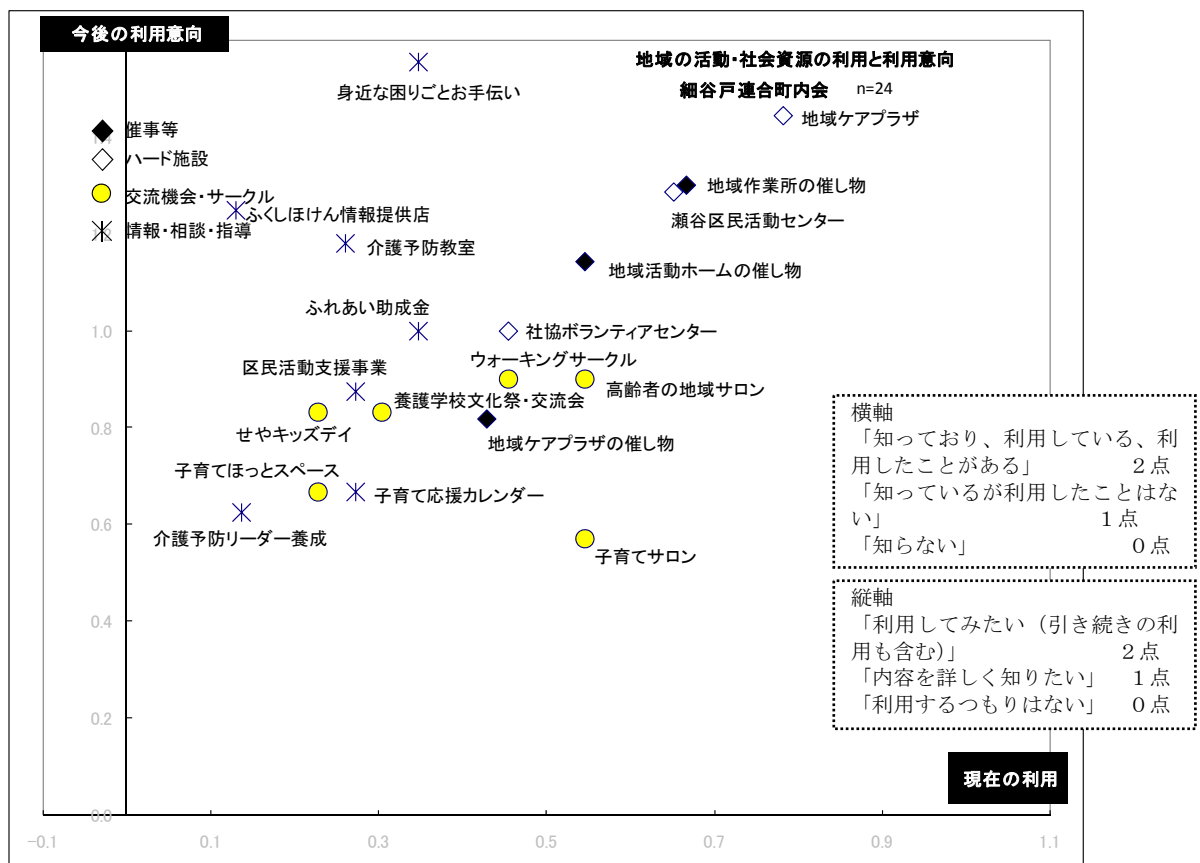
* 横軸、縦軸の加重平均をし、活動・社会資源の利用意向位置を示している。

図Ⅲ-207 地域の活動・社会資源の利用と利用意向 <瀬谷第二地区連合自治会>



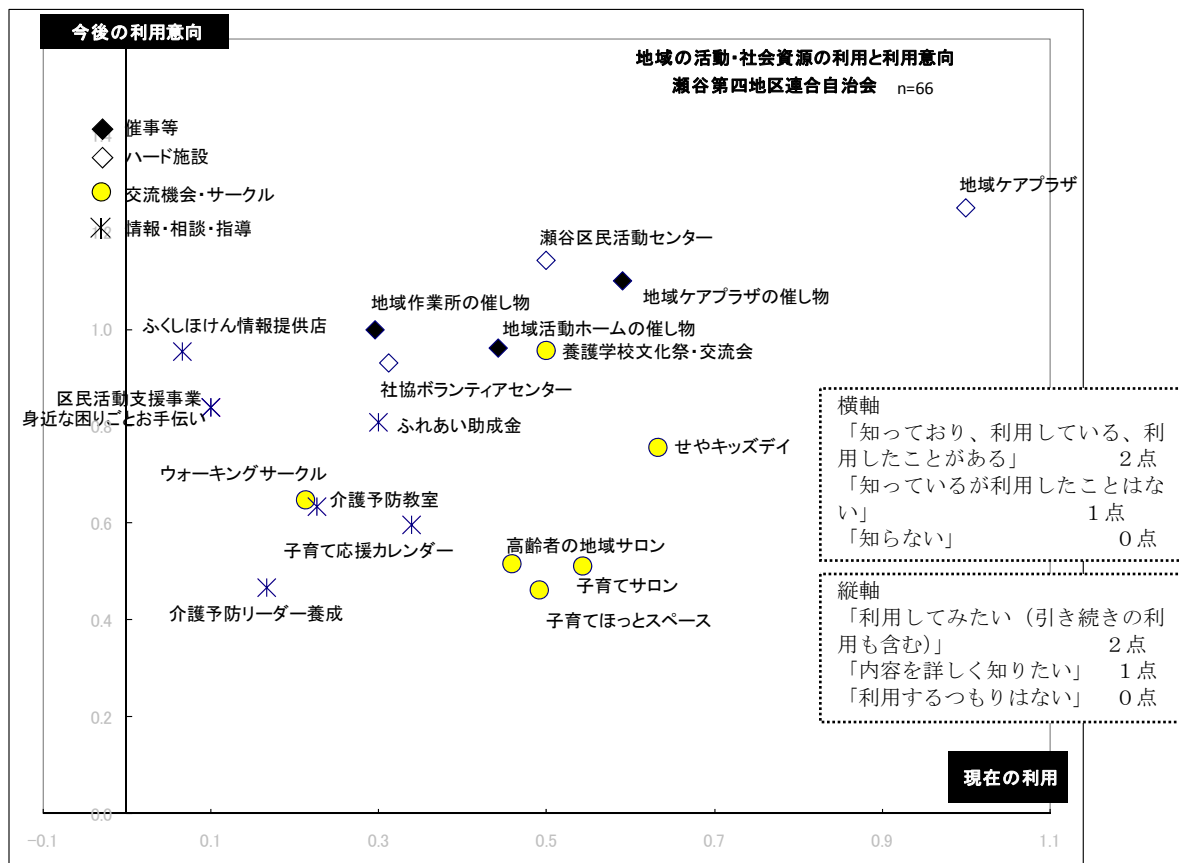
* 横軸、縦軸の加重平均をし、活動・社会資源の利用意向位置を示している。

図Ⅲ-208 地域の活動・社会資源の利用と利用意向 <細谷戸連合町内会>



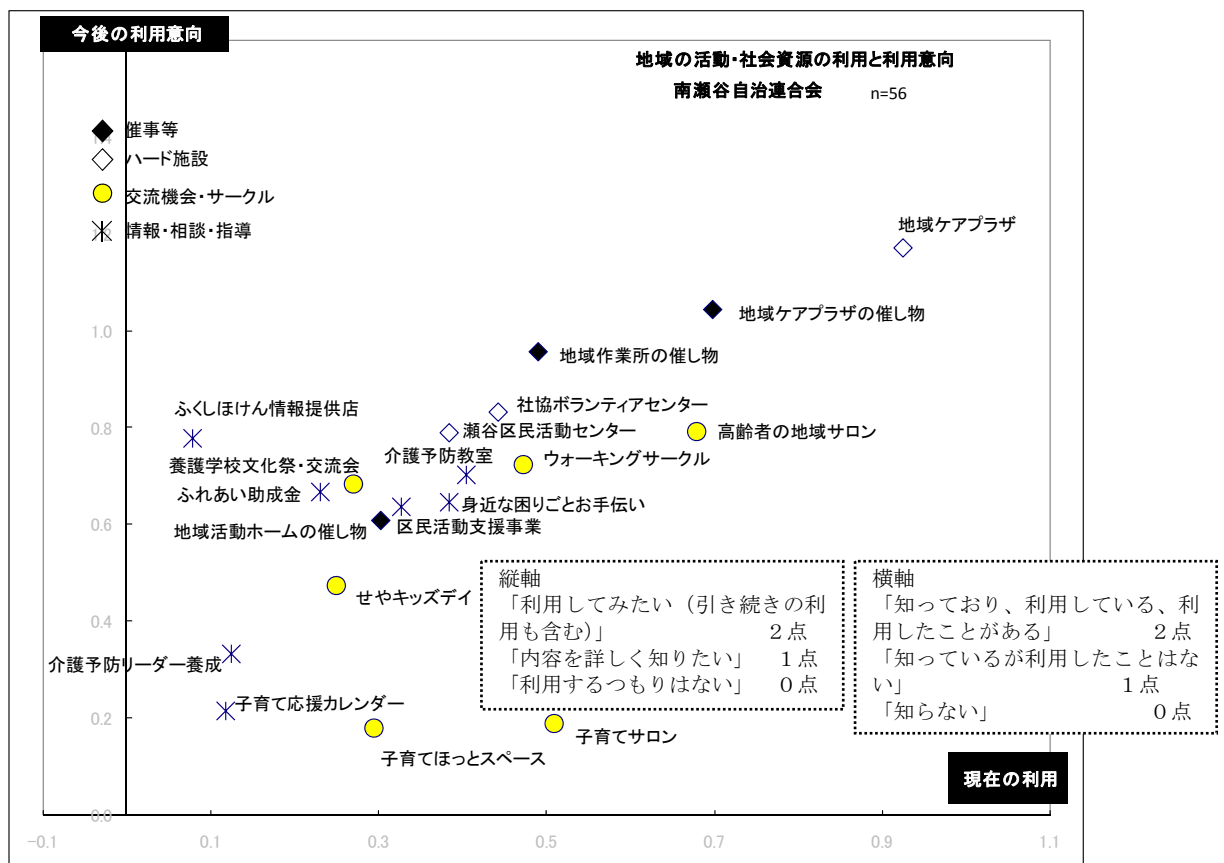
* 横軸、縦軸の加重平均をし、活動・社会資源の利用意向位置を示している。

図Ⅲ-209 地域の活動・社会資源の利用と利用意向 <瀬谷第四地区連合自治会>



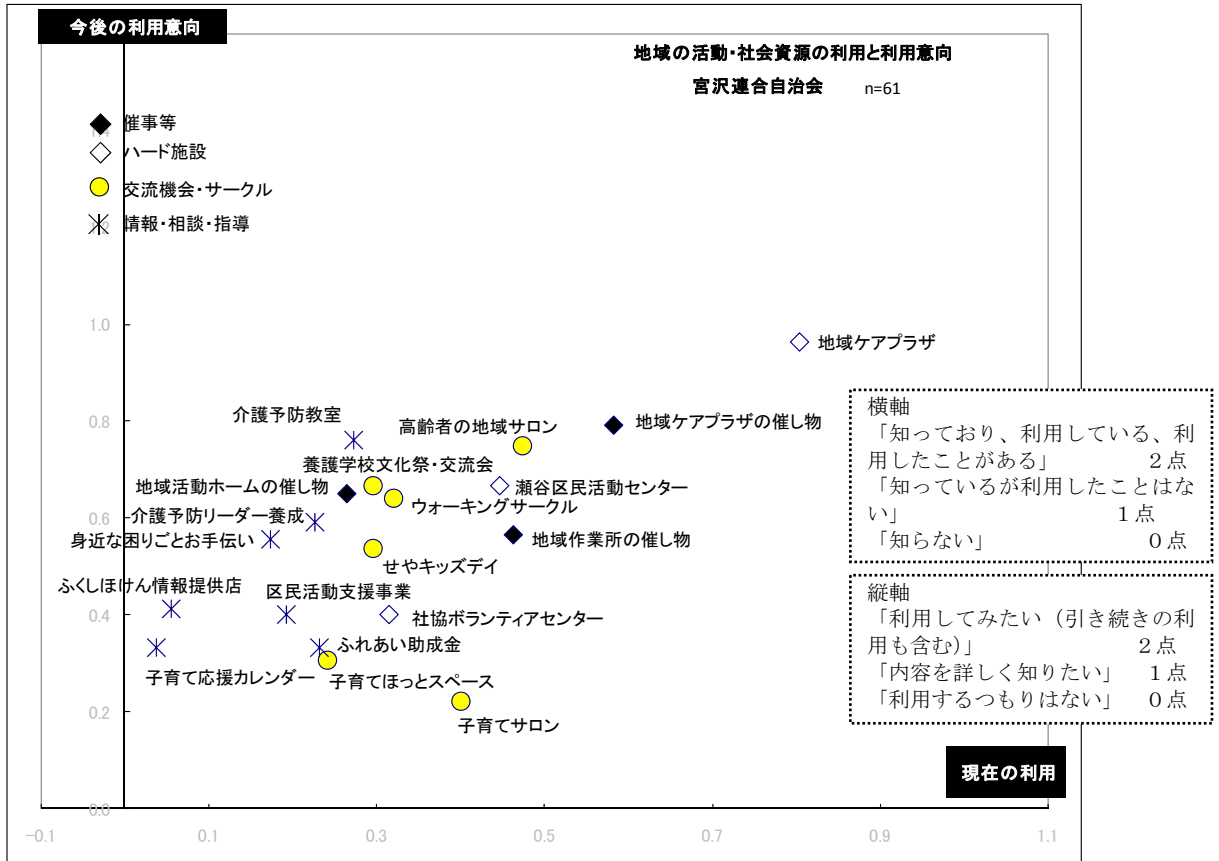
* 横軸、縦軸の加重平均をし、活動・社会資源の利用意向位置を示している。

図Ⅲ-210 地域の活動・社会資源の利用と利用意向 <南瀬谷自治連合会>



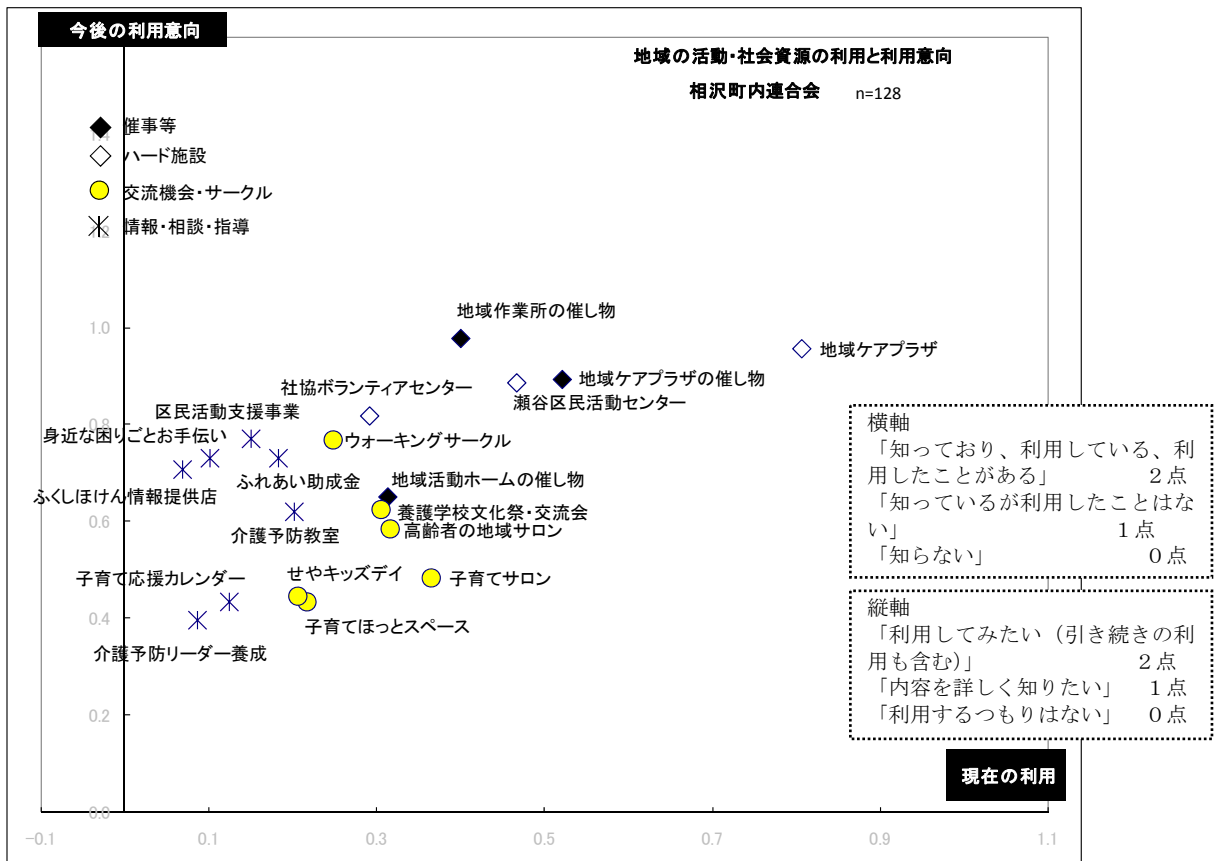
* 横軸、縦軸の加重平均をし、活動・社会資源の利用意向位置を示している。

図Ⅲ-211 地域の活動・社会資源の利用と利用意向 <宮沢連合自治会>



* 横軸、縦軸の加重平均をし、活動・社会資源の利用意向位置を示している。

図Ⅲ-212 地域の活動・社会資源の利用と利用意向 <相沢町内連合会>



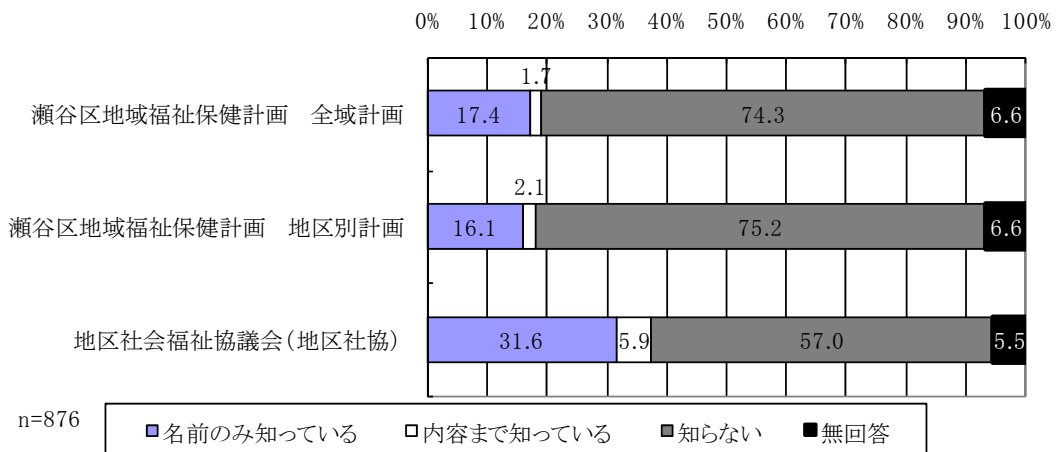
* 横軸、縦軸の加重平均をし、活動・社会資源の利用意向位置を示している。

問4 あなたは、次の(1)～(3)の項目についてご存知ですか。各項目ごとに右欄の1～3の中からそれぞれ番号を1つ選んで○をつけてください。

- ◆「瀬谷区地域福祉保健計画」は全域計画、地区計画ともに全体の4分の3の人が「知らない」
- ◆内容まで知っている人は1～2%
- ◆30代を中心に若い世代で認知度が低い
- ◆自治会・町内会未加入者は9割「知らない」

・ いずれも「知らない」が最も多く、特に「瀬谷区地域福祉保健計画」については全域計画では74.3%、地区計画では75.2%と、ともに全体の4分の3の人が「知らない」としており、「内容まで知っている」人は1～2%程度で、認知度は低い。「地区社会福祉協議会（地区社協）」の認知度はやや高いが、「名前のみ知っている」が31.6%にとどまり、「内容まで知っている」は5.9%と1割に満たない。

図Ⅲ－213 瀬谷区地域福祉保健計画等の認知度



■ 年齢別 瀬谷区地域福祉保健計画等の認知度(問4 ×F2)

- ・「瀬谷区地域福祉保健計画全域計画」「瀬谷区地域福祉保健計画地区別計画」「地区社会福祉協議会(地区社協)」のいずれも、各世代で「知らない」が最も多く、特に30代を中心に若い世代で認知度が低い。また、高年層ほど「名前のみ知っている」が高い傾向も共通している。

図Ⅲ-214 年齢別 瀬谷区地域福祉保健計画等の認知度

問4 認知度
瀬谷区地域福祉保健計画 全域計画

		全体	名前のみ 知っている (1)	内容まで 知っている (2)	知らない (0)	無回答	平均
全 体		876 100.0	152 17.4	15 1.7	651 74.3	58 6.6	0.22
F 2 年齢	20～29歳	92	8.7	0.0	88.0	3.3	0.09
	30～39歳	150	9.3	0.7	90.0	0.0	0.11
	40～49歳	119	16.0	0.0	84.0	0.0	0.16
	50～59歳	147	17.7	0.7	81.0	0.7	0.19
	60～69歳	168	23.8	4.2	66.1	6.0	0.34
	70歳以上	189	23.8	3.2	55.6	17.5	0.37
	無回答	11	0.0	0.0	0.0	100.0	-

問4 認知度
瀬谷区地域福祉保健計画 地区別計画

		全体	名前のみ 知っている (1)	内容まで 知っている (2)	知らない (0)	無回答	平均
全 体		876 100.0	141 16.1	18 2.1	659 75.2	58 6.6	0.22
F 2 年齢	20～29歳	92	9.8	0.0	87.0	3.3	0.10
	30～39歳	150	8.7	0.7	90.7	0.0	0.10
	40～49歳	119	15.1	0.8	84.0	0.0	0.17
	50～59歳	147	15.6	0.7	82.3	1.4	0.17
	60～69歳	168	21.4	4.8	69.0	4.8	0.33
	70歳以上	189	22.2	3.7	56.1	18.0	0.36
	無回答	11	0.0	0.0	0.0	100.0	-

問4 認知度
地区社会福祉協議会(地区社協)

		全体	名前のみ 知っている (1)	内容まで 知っている (2)	知らない (0)	無回答	平均
全 体		876 100.0	277 31.6	52 5.9	499 57.0	48 5.5	0.46
F 2 年齢	20～29歳	92	14.1	0.0	82.6	3.3	0.15
	30～39歳	150	19.3	4.0	76.7	0.0	0.27
	40～49歳	119	36.1	4.2	58.8	0.8	0.45
	50～59歳	147	35.4	5.4	57.8	1.4	0.47
	60～69歳	168	39.3	10.1	45.8	4.8	0.63
	70歳以上	189	39.2	8.5	40.2	12.2	0.64
	無回答	11	0.0	0.0	0.0	100.0	-

■ 本人や家族の状況別 瀬谷区地域福祉保健計画等の認知度(問4 ×F8, 9, 10)

- ・「瀬谷区地域福祉保健計画全域計画」「瀬谷区地域福祉保健計画地区別計画」「地区社会福祉協議会(地区社協)」のいずれも「知らない」が最も多くなっている。介護保険利用者や障害のある方が身近に「いない」ケースで「知らない」の数値が高くなっており、特に自治会・町内会の未加入者はどれも「知らない」が9割前後で認知度が低い。
- ・「地区社会福祉協議会(地区社協)」について、障害のある方が身近にいるケースでは「名前のみ知っている」が障害のある方が身近にいないケースを9ポイント近く上回っている。

図Ⅲ-215 本人や家族の状況別 瀬谷区地域福祉保健計画等の認知度

問4 認知度
瀬谷区地域福祉保健計画 全域計画

		全体	名前のみ 知っている (1)	内容まで 知っている (2)	知らない (0)	無回答	平均
全 体		876 100.0	152 17.4	15 1.7	651 74.3	58 6.6	0.22
F 8	いる	87	23.0	0.0	70.1	6.9	0.25
介護保険 利用者	いない	774	16.9	1.9	75.3	5.8	0.22
	無回答	15	6.7	0.0	46.7	46.7	0.13
F 9	いる	279	20.4	2.9	68.8	7.9	0.28
障害の ある方	いない	571	15.9	1.2	78.1	4.7	0.19
	無回答	26	15.4	0.0	50.0	34.6	0.24
F 10	いる(加入の予定も含む)	769	19.0	2.0	72.7	6.4	0.24
自治会・ 町内会	いない	90	6.7	0.0	91.1	2.2	0.07
	無回答	17	0.0	0.0	58.8	41.2	0.00

問4 認知度
瀬谷区地域福祉保健計画 地区別計画

		全体	名前のみ 知っている (1)	内容まで 知っている (2)	知らない (0)	無回答	平均
全 体		876 100.0	141 16.1	18 2.1	659 75.2	58 6.6	0.22
F 8	いる	87	18.4	1.1	73.6	6.9	0.22
介護保険 利用者	いない	774	16.0	2.2	76.0	5.8	0.22
	無回答	15	6.7	0.0	46.7	46.7	0.13
F 9	いる	279	17.9	3.2	71.7	7.2	0.26
障害の ある方	いない	571	15.4	1.6	77.9	5.1	0.20
	無回答	26	11.5	0.0	53.8	34.6	0.18
F 10	いる(加入の予定も含む)	769	17.6	2.3	73.7	6.4	0.24
自治会・ 町内会	いない	90	6.7	0.0	91.1	2.2	0.07
	無回答	17	0.0	0.0	58.8	41.2	0.00

問4 認知度

地区社会福祉協議会（地区社協）

		全体	名前のみ 知っている (1)	内容まで 知っている (2)	知らない (0)	無回答	平均
全 体		876 100.0	277 31.6	52 5.9	499 57.0	48 5.5	0.46
F 8 介護保険 利用者	いる	87	31.0	8.0	52.9	8.0	0.51
	いない	774	31.9	5.8	57.8	4.5	0.46
	無回答	15	20.0	0.0	40.0	40.0	0.33
F 9 障害の ある方	いる	279	37.6	7.9	47.7	6.8	0.57
	いない	571	28.7	5.3	62.2	3.9	0.41
	無回答	26	30.8	0.0	42.3	26.9	0.42
F 10 自治会・ 町内会	いる（加入の予定も含む）	769	34.5	6.6	53.7	5.2	0.50
	いない	90	11.1	1.1	85.6	2.2	0.14
	無回答	17	11.8	0.0	52.9	35.3	0.18

■ 連合自治会別 瀬谷区地域福祉保健計画等の認知度(問4 ×F12)

- 「瀬谷区地域福祉保健計画全域計画」「瀬谷区地域福祉保健計画地区別計画」「地区社会福祉協議会(地区社協)」のいずれも、「知らない」が最も多くなっており、他地区に比べて阿久和北部連合自治会での認知度が低い傾向が見受けられる。「瀬谷区地域福祉保健計画地区別計画」では、細谷戸連合町内会で他地区に比べてやや「名前のみ知っている」の数値が高い。

図Ⅲ-216 連合自治会別 瀬谷区地域福祉保健計画等の認知度

問4 認知度
瀬谷区地域福祉保健計画 全域計画

		全体	名前のみ 知っている (1)	内容まで 知っている (2)	知らない (0)	無回答	平均
全 体		876	152	15	651	58	0.22
		100.0	17.4	1.7	74.3	6.6	
F12	阿久和北部連合自治会	52	11.5	0.0	84.6	3.8	0.12
居住地 の自治会	阿久和南部連合自治会	85	22.4	1.2	65.9	10.6	0.28
	三ツ境連合自治会	54	20.4	1.9	66.7	11.1	0.27
	瀬谷第一地区連合町内会	57	10.5	3.5	80.7	5.3	0.19
	本郷地区連合自治会	58	19.0	6.9	72.4	1.7	0.33
	瀬谷北部町内連合会	64	21.9	1.6	70.3	6.3	0.27
	瀬谷第二地区連合自治会	149	19.5	1.3	73.8	5.4	0.23
	細谷戸連合町内会	24	16.7	0.0	75.0	8.3	0.18
	瀬谷第四地区連合自治会	66	16.7	3.0	78.8	1.5	0.23
	南瀬谷自治連合会	56	17.9	1.8	75.0	5.4	0.23
	宮沢連合自治会	61	14.8	0.0	80.3	4.9	0.16
	相沢町内連合会	128	14.8	0.8	77.3	7.0	0.18
	無回答	22	13.6	0.0	54.5	31.8	0.20

問4 認知度
瀬谷区地域福祉保健計画 地区別計画

		全体	名前のみ 知っている (1)	内容まで 知っている (2)	知らない (0)	無回答	平均
全 体		876	141	18	659	58	0.22
		100.0	16.1	2.1	75.2	6.6	
F12	阿久和北部連合自治会	52	9.6	0.0	86.5	3.8	0.10
居住地 の自治会	阿久和南部連合自治会	85	20.0	1.2	68.2	10.6	0.25
	三ツ境連合自治会	54	13.0	5.6	68.5	13.0	0.28
	瀬谷第一地区連合町内会	57	12.3	1.8	80.7	5.3	0.17
	本郷地区連合自治会	58	17.2	6.9	74.1	1.7	0.32
	瀬谷北部町内連合会	64	20.3	1.6	71.9	6.3	0.25
	瀬谷第二地区連合自治会	149	20.1	1.3	73.8	4.7	0.24
	細谷戸連合町内会	24	25.0	0.0	70.8	4.2	0.26
	瀬谷第四地区連合自治会	66	15.2	3.0	81.8	0.0	0.21
	南瀬谷自治連合会	56	14.3	3.6	80.4	1.8	0.22
	宮沢連合自治会	61	14.8	0.0	80.3	4.9	0.16
	相沢町内連合会	128	13.3	1.6	75.8	9.4	0.18
	無回答	22	9.1	0.0	54.5	36.4	0.14

問4 認知度
地区社会福祉協議会(地区社協)

		全体	名前のみ 知っている (1)	内容まで 知っている (2)	知らない (0)	無回答	平均
全 体		876	277	52	499	48	0.46
		100.0	31.6	5.9	57.0	5.5	
F12	阿久和北部連合自治会	52	21.2	3.8	71.2	3.8	0.30
居住地 の自治会	阿久和南部連合自治会	85	37.6	5.9	45.9	10.6	0.55
	三ツ境連合自治会	54	25.9	7.4	55.6	11.1	0.46
	瀬谷第一地区連合町内会	57	22.8	3.5	71.9	1.8	0.30
	本郷地区連合自治会	58	34.5	8.6	55.2	1.7	0.53
	瀬谷北部町内連合会	64	34.4	3.1	59.4	3.1	0.42
	瀬谷第二地区連合自治会	149	34.2	8.1	54.4	3.4	0.52
	細谷戸連合町内会	24	37.5	8.3	50.0	4.2	0.57
	瀬谷第四地区連合自治会	66	31.8	4.5	62.1	1.5	0.42
	南瀬谷自治連合会	56	33.9	5.4	60.7	0.0	0.45
	宮沢連合自治会	61	39.3	3.3	52.5	4.9	0.48
	相沢町内連合会	128	28.1	7.0	57.8	7.0	0.45
	無回答	22	22.7	4.5	36.4	36.4	0.50

第4章 瀬谷区地域福祉保健計画に関する調査（参考資料）

瀬谷区地域福祉保健計画に関する調査

区民の皆様におかれましてはますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

また、日ごろから瀬谷区の福祉・保健にご理解ご協力をいただきありがとうございます。

瀬谷区では、「みんなでつくる みんなのしあわせ」を基本理念に平成18年度から『瀬谷区地域福祉保健計画』に取り組んでいます。

このたび、皆様のお住まいの地域での福祉保健に関する様々な活動についてお聞きし、平成23年度からの第2期計画の基礎資料とするため、「瀬谷区地域福祉保健計画に関する調査」を実施させていただくことになりました。

お忙しいところ誠に恐縮ですが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

平成21年8月17日

瀬谷区長 関 寛

～調査票へのご記入にあたって～

本調査は、住民基本台帳・外国人登録原票から無作為抽出された区内在住の20歳以上の方2,000名を対象に実施させていただいています。調査結果につきましては、個人情報保護の趣旨に基づき統計的に処理いたしますので、個人が特定されたり、ご迷惑をおかけすることはありません。(返送の際、住所・氏名のご記入は必要ありません。)

- 調査票への記入は、封筒のあて名ご本人様としてください。
- 回答は、該当する番号に○印をつけていただくか、自由に意見を記入していただく形式になっています。○の数は、“○は1つ”“○はいくつでも”など質問に従ってください。「その他」の場合には、その番号に○をつけて()内に具体的な内容をご記入ください。
- 答えにくい等の理由で途中で無回答の欄があっても結構です。
- アンケートほか、参考資料が同封されています。ご一読ください。

ご記入いただきました調査票は、同封の返信用封筒に入れ、

平成21年9月4日(金)までに

ポストにご投函ください(切手は不要です)。

本調査に関するご質問がございましたら、下記担当までお問い合わせください。

担当：瀬谷福祉保健センター 福祉保健課 運営企画係 戸矢崎、斉藤、大橋

電話：045-367-5702 FAX：045-365-5718

あなたの身の回りの福祉保健の活動についておうかがいします

【問1】

次の(1)～(15)の項目について、現在の状況に対する評価と4～5年前と比較した変化についてお聞きします。

各項目ごとに右欄の現在の評価（1～5）、以前と比べた変化（1～4）の中からそれぞれ番号を1つ選んで○をつけてください。

項 目	現在の評価					以前と比べた変化			
	とてもよい	よい	悪い	とても悪い	わからない	良くなった	変わらない	悪くなった	わからない
(1) サロンなどの気軽に参加できる交流の場	1	2	3	4	5	1	2	3	4
(2) 地域で行っているウオーキング・体操など健康づくりの	1	2	3	4	5	1	2	3	4
(3) 地域で行っている高齢者の閉じこもりを予防する	1	2	3	4	5	1	2	3	4
(4) 安心して子育てできる環境	1	2	3	4	5	1	2	3	4
(5) 小学生及び中学生の居場所や交流の機会	1	2	3	4	5	1	2	3	4
(6) 日常生活での住民同士の支えあい	1	2	3	4	5	1	2	3	4
(7) 障害のある人との交流の機会	1	2	3	4	5	1	2	3	4
(8) 日本語が分からない人へ手助けをする機会	1	2	3	4	5	1	2	3	4
(9) ボランティア活動への参加のしやすさ	1	2	3	4	5	1	2	3	4
(10) ボランティアの育成	1	2	3	4	5	1	2	3	4
(11) 福祉保健に関する情報を提供する場所や機会	1	2	3	4	5	1	2	3	4
(12) あなたが必要とする福祉保健に関する情報の提供	1	2	3	4	5	1	2	3	4
(13) 福祉保健に関する身近な相談窓口	1	2	3	4	5	1	2	3	4
(14) 駅・公共施設・道路などのバリアフリー	1	2	3	4	5	1	2	3	4
(15) 災害に備えた自治会・町内会での助け合いのしくみ	1	2	3	4	5	1	2	3	4

福祉保健の活動への参加についておうかがいします

【問2】

あなたは現在、福祉保健の活動に「参加」していますか。該当する番号を1つ選んで○をつけてください。

※ 「参加」とは、例えば、交流する場の事前の準備や当日受付など、運営に関わることを意味します。

- 1 参加している 2 参加していない

【問2-1】

問2で2「参加していない」と答えた方のみ、お答えください。

今後、あなたは福祉保健の活動に参加したいと思いますか。該当する番号を1つ選んで○をつけてください。

- 1 参加したいと思う 2 参加したいと思わない 3 わからない

【問2-2】

問2-1で1「参加したいと思う」と答えた方のみ、お答えください。

今後、あなたは以下の活動に参加したいと思いますか。次の(1)～(10)の項目について、参加したいと思う項目に○(いくつでも)をつけてください。「その他」の場合には、○をつけて()内に具体的な内容をご記入ください。

項目	参加
(1) サロンなどの気軽に参加できる交流の場づくり	
(2) 地域で行っているウォーキング・体操など健康づくりの活動	
(3) 地域で行っている高齢者の閉じこもりを予防する活動	
(4) 未就学の子どもと親に対する子育て支援	
(5) 小学生及び中学生の居場所や交流の活動	
(6) 日常生活での住民同士の支えあい	
(7) 障害のある人との交流	
(8) 日本語が分からない人へ手助け	
(9) 災害に備えた自治会・町内会での助け合い	
(10) その他 (内容:)	

【問2-3】

問2-1で1「参加したいと思う」と答えた方のみ、お答えください。

あなたにとって、参加するために必要と思われることについて、次の(1)～(9)の項目で○(3つまで)をつけてください。「その他」の場合には、○をつけて()内に具体的な内容をご記入ください。

項目	必要
(1) 必要な情報の提供	
(2) 経済的な支援(活動に伴う実費の保障など)	
(3) 活動場所の提供	
(4) 技術や知識を習得できる講習会・研修会の機会	
(5) 相談窓口の充実	
(6) 学校教育や企業内研修へボランティア体験などの導入	
(7) ボランティア休暇やボランティア保険などの制度	
(8) 周囲の理解	
(9) その他 (内容:)	



地域の活動・社会資源(施設など)や地域福祉保健計画についておうかがいします

【問3】 次の(1)～(19)の項目について、現在の認知と利用、今後の利用についてお聞きします。

各項目ごとに右欄の認知と利用状況(1～3)及び今後の利用(1～4)の中から、それぞれ番号を1つ選んで○をつけてください。

※ 「地域の活動や社会資源（施設など）」：参考資料1をご覧ください。

地域の活動や社会資源(施設など)	認知と利用			今後の利用			
	利用したことがある	知っており、利用している とは ない	知っているが利用したこ とは ない	知らない	利用してみたい (引き続きの利用も含む)	内容を詳しく知りたい	利用するつもりはない
(1) 子育てサロン	1	2	3	1	2	3	4
(2) 子育てほっとスペース	1	2	3	1	2	3	4
(3) 子育て応援カレンダー	1	2	3	1	2	3	4
(4) セヤキッズデイ	1	2	3	1	2	3	4
(5) ウォーキングサークル・グループ	1	2	3	1	2	3	4
(6) 地域で身近な困りごとをお手伝いするグループ	1	2	3	1	2	3	4
(7) 高齢者の地域サロン	1	2	3	1	2	3	4
(8) 健康シニア講座（介護予防教室）	1	2	3	1	2	3	4
(9) 介護予防リーダー養成講座	1	2	3	1	2	3	4
(10) 地域ケアプラザ	1	2	3	1	2	3	4
(11) 地域ケアプラザの催し物（参加）	1	2	3	1	2	3	4
(12) 瀬谷区民活動センター	1	2	3	1	2	3	4
(13) 瀬谷区社協ボランティアセンター	1	2	3	1	2	3	4
(14) いきいき区民活動支援事業	1	2	3	1	2	3	4
(15) ほのぼのせやふれあい助成金	1	2	3	1	2	3	4
(16) ふくしほけん情報提供店	1	2	3	1	2	3	4
(17) 障害者地域活動ホームの催し物（参加） （『太陽』・『せや福祉ホーム』）	1	2	3	1	2	3	4
(18) 障害者地域作業所の作品の購入や催し物 （参加）	1	2	3	1	2	3	4
(19) 養護学校及び特別支援学校の文化祭・交流会 （参加）	1	2	3	1	裏面あり 2 3 4		

【問4】あなたは、次の(1)～(3)の項目についてご存知ですか。各項目ごとに右欄の1～3の中からそれぞれ番号を1つ選んで○をつけてください。

※ 「地域福祉保健計画」は参考資料2を、「地区社会福祉協議会」は参考資料1をご覧ください。

	知っている	名前のみ知って	内容まで知っている	知らない
(1) 瀬谷区地域福祉保健計画 全域計画	1	2	3	
(2) 瀬谷区地域福祉保健計画 地区別計画	1	2	3	
(3) 地区社会福祉協議会 (地区社協)	1	2	3	

最後にあなたのことについておうかがいします

F 1 あなたの性別をお選びください。(○は1つ)

1 男性	2 女性
------	------

F 2 あなたの年齢をお選びください。(○は1つ)

1 20～29歳	3 40～49歳	5 60～69歳
2 30～39歳	4 50～59歳	6 70歳以上

F 3 あなたは結婚されていますか。配偶者の方はご健在ですか。(○は1つ)

1 既婚 (配偶者あり)	2 既婚 (離死別)	3 未婚
--------------	------------	------

↓
1 「既婚 (配偶者あり)」と答えた方のみ、お答えください。

あなたは共働きをしていますか。(○は1つ)

1 フルタイム共働き	2 パートタイム共働き(※)	3 していない
------------	----------------	---------

※夫婦の何れか、あるいは両方が

パートタイム

F 4 あなたは仕事をしていますか。(○は1つ)

1 就労している	2 就労していない
----------	-----------

↓
1 「就労している」と答えた方のみ、お答えください。(○は1つ)

1 常勤	2 非常勤
------	-------

F 5 あなたにお子さんはいますか。いる場合、お子さんの現在の状況を、別居しているお子さんも含め全員について、それぞれお答えください。(○はいくつでも)

1 小学校入学前	7 学校教育終了-未婚同居
2 小学校在学中	8 学校教育終了-未婚別居
3 中学校在学中	9 学校教育終了-既婚同居
4 高校在学中	10 学校教育終了-既婚別居
5 各種学校、専修・専門学校在学中	11 その他(具体的に_____)
6 短大・大学・大学院在学中	12 子どもはいない

F 6 あなたのご家族(同居されている方)の構成をお選びください。(○は1つ)

1 ひとり暮らし	3 親と子(2世代)
2 夫婦のみ	4 祖父母と親と子(3世代)
5 その他()	

F 7 あなたのお住まいの形態をお選びください。(○は1つ)

1 持ち家(一戸建て)	5 賃貸住宅(公団・公社の共同住宅)
2 持ち家(マンション・共同住宅)	6 社宅、公務員住宅
3 賃貸住宅(一戸建て)	7 民間アパート、民間賃貸マンション
4 賃貸住宅(県営・市営の共同住宅)	8 その他()

F 8 あなたを含め、ご家族の中で介護保険制度のサービスを利用している方はいますか。(○は1つ)

1 いる	2 いない
------	-------

F 9 あなたを含め、ご家族や近隣の方に障害のある方はいますか。(○は1つ)

1 いる	2 いない
------	-------

F 10 あなたは自治会・町内会に加入していますか。(○は1つ)

1 いる(加入の予定も含む)	2 いない
----------------	-------

F 11 あなたはこれからも瀬谷区に住み続けたいと思いますか。(○は1つ)

1 住み続けたい	3 できれば転出したい
2 できれば住み続けたい	4 転出したい
	5 わからない

F 12 あなたのお住まいの地域をお知らせください。(○は1つ)

1 相沢一丁目 あいざわいっちょうめ	16 阿久和 南 一丁目 あくわ みなみいっちょうめ	31 本郷四丁目 ほんごうよんちょうめ	46 中屋敷二丁目 なかやしき二ちょうめ
2 相沢二丁目 あいざわにちょうめ	17 阿久和 南 二丁目 あくわ みなみにちょうめ	32 上瀬谷町 かみせやちょう	47 中屋敷三丁目 なかやしきさんちょうめ
3 相沢三丁目 あいざわさんちょうめ	18 阿久和 南 三丁目 あくわ みなみさんちょうめ	33 北町 きたまち	48 卸本町 おろしほんちょう
4 相沢四丁目 あいざわよんちょうめ	19 阿久和 南 四丁目 あくわ みなみよんちょうめ	34 北新 きたしん	49 瀬谷一丁目 せや いっちょうめ
5 相沢五丁目 あいざわごちょうめ	20 東野 あずまの	35 目黒町 めぐろちょう	50 瀬谷二丁目 せや にちょうめ
6 相沢六丁目 あいざわろくちょうめ	21 東野台 あずまのだい	36 南台一丁目 みなみだい いっちょうめ	51 瀬谷三丁目 せやさんちょうめ
7 相沢七丁目 あいざわななちょうめ	22 中央 ちゅうおう	37 南台二丁目 みなみだいにちょうめ	52 瀬谷四丁目 せやよんちょうめ
8 阿久和西一丁目 あくわにし いっちょうめ	23 二ツ橋町 ふたつばしちょう	38 南瀬谷一丁目 みなみせや いっちょうめ	53 瀬谷五丁目 せやごちょうめ
9 阿久和西二丁目 あくわにしにちょうめ	24 五貫目町 ごかんめちょう	39 南瀬谷二丁目 みなみせや にちょうめ	54 瀬谷六丁目 せやろくちょうめ
10 阿久和西三丁目 あくわにしさんちょうめ	25 橋戸一丁目 はしど いっちょうめ	40 三ツ境 みつぎょう	55 瀬谷町 せやちょう
11 阿久和西四丁目 あくわにしよんちょうめ	26 橋戸二丁目 はしどにちょうめ	41 宮沢一丁目 みやざわいっちょうめ	56 下瀬谷一丁目 しもせや いっちょうめ
12 阿久和東一丁目 あくわひがし いっちょうめ	27 橋戸三丁目 はしどさんちょうめ	42 宮沢二丁目 みやざわにちょうめ	57 下瀬谷二丁目 しもせや にちょうめ
13 阿久和東二丁目 あくわひがしにちょうめ	28 本郷一丁目 ほんごういっちょうめ	43 宮沢三丁目 みやざわさんちょうめ	58 下瀬谷三丁目 しもせやさんちょうめ
14 阿久和東三丁目 あくわひがしさんちょうめ	29 本郷二丁目 ほんごうにちょうめ	44 宮沢四丁目 みやざわよんちょうめ	59 竹村町 たけむらちょう
15 阿久和東四丁目 あくわひがしよんちょうめ	30 本郷三丁目 ほんごうさんちょうめ	45 中屋敷一丁目 なかやしきいっちょうめ	

瀬谷区の福祉・保健についてや、お住まいの地域を良くするためのご意見・ご提案がございましたら、ご自由にご記入ください。

これでアンケートは終了です。ご協力ありがとうございました。

アンケート票は同封いたしました返信用封筒に入れて、

平成21年9月4日(金)までにご投函ください(切手及び記名は不要です)。



なお、瀬谷区地域福祉保健計画の概要、地域の活動や地域資源(施設など)の概要を同封してありますので、是非お読みください。

地域活動・社会資源（施設）についての説明

【問3】の地域の活動・社会資源（施設など）の詳細は以下のとおりです。

地域の活動・ 社会資源（施設）	説明
(1)子育てサロン	町内会館などで開かれている、子どもとその親が仲間づくりや情報交換ができる場
(2)子育てほっと スペース	幼稚園の空き教室などを活用した、子どもとその親が仲間づくりや情報交換ができる場
(3)子育て応援 カレンダー	区内の子育て応援のイベントを紹介したカレンダー 【参考】ホームページアドレス (南部版) http://www.city.yokohama.jp/me/seya/kosodate/calendar/2108-2.pdf (北部版) http://www.city.yokohama.jp/me/seya/kosodate/calendar/2108-1.pdf
(4)せやキッズデイ	瀬谷区の子どもたちが交流しながら楽しめるイベント 【参考】平成21年5月に、二ツ橋小学校等で開催
(5)ウォーキング サークル グループ	健康増進のためにウォーキングを楽しむサークルやグループ
(6)地域で身近な困り ごとをお手伝いす る グループ	高齢者や障害のある人が、ゴミ出しなどの身近な困りごとを解決するために、 手伝いをお願いするグループ
(7)高齢者の地域 サロン	地域の町内会館などで開催される高齢者どうしの交流の場（お茶のみサロン など）
(8)健康シニア講座 (介護予防教室)	介護保険のサービスを利用せずに、住み慣れた地域で自分らしく暮らすための 工夫や運動などを学ぶ講座 【参考】認知症予防教室、体操教室、お口のケア教室、栄養教室など
(9)介護予防リーダー 養成講座	高齢者がいつまでも「若々しく元気」に暮らすための活動（介護予防活動）を、 身近な場所で自主的に行うボランティア活動 【参考】「元氣塾」として現在40名のメンバーが活動中
(10)地域ケアプラザ	地域の福祉・保健活動を支援し、身近なところで福祉保健サービスを提供す る施設【参考】区内4か所・・・二ツ橋、阿久和、中屋敷、下瀬谷
(11)地域ケアプラザの 催し物	地域ケアプラザで開催される福祉・保健の増進に関する催し物 (子育て教室、介護予防教室、障害者のリハビリ教室、介護者のつどい、 ボランティア講座など)
(12)瀬谷区民活動 センター	自分の経験や趣味を活かす活動を応援したり、必要な人材を紹介する窓口 (福祉保健活動拠点『パートナーせや』の上階) 【参考】ホームページアドレス http://dankais.com/katudou/katudou_center_top.html

<p>(13) 瀬谷区社協 ボランティアセンター</p>	<p>ボランティア活動に関する相談、活動先の紹介やボランティア募集の情報提供などの窓口（『パートナーせや』内） 【参考】ホームページアドレス http://www.seyaku-shakyo.jp/katudou/volunteer/index.html</p>
<p>(14) いきいき区民活動 支援事業</p>	<p>公共性がある自主的な（福祉保健に関する）区民活動に対し、区役所が経費の一部を補助する事業 【参考】福祉保健に関する事業（一部抜粋） 子育て講演会、福祉保健のつどい、地域サロンの設立、チャレンジャーズフェスティバルなど</p>
<p>(15) ほのぼのせや ふれあい助成金</p>	<p>地域福祉活動の円滑な推進を目的とした、区社会福祉協議会が実施する区内の福祉関係団体の活動支援の助成金</p>
<p>(16) ふくしほけん 情報提供店</p>	<p>福祉保健に関する情報を1冊にまとめたファイルが置いてある店舗等 【参考】区内に37か所（すべての地域ケアプラザ、一部の薬局、郵便局、理容店など）</p>
<p>(17) 障害者地域活動 ホームの催し物 （『太陽』・『せや福祉ホーム』）</p>	<p>障害がある人の生活を支援する地域の拠点が開催する地域との交流を目的とした催し物（バザー、地域交流会など） 【参考】ホームページアドレス http://www.city.yokohama.jp/me/seya/shisetsu/index3.html</p>
<p>(18) 障害者地域 作業所の 作品の購入や 催し物</p>	<p>障害がある人たちが、自主製品の製作・販売やレクリエーションなどの活動を通じて社会活動に参加する場（区内8か所）で行われる地域交流を目的とした催し物（バザー・夏まつりなど）</p>
<p>(19) 養護学校及び特別 支援学校の文化 祭 ・交流会</p>	<p>障害がある児童が小学校、中学校、高等学校に準じた教育を受け、自立をを図ることを目的とした学校。その学校で行われる地域との交流や学んだこと等を地域に発表する機会 【参考】区内の養護学校・特別支援学校とホームページ 県立みつつきょうとうようごがっこう 県立三ツ境養護学校：http://www.mitsukyo-sh.pen-kanagawa.ed.jp/ 県立瀬谷養護学校：http://www.seya-sh.pen-kanagawa.ed.jp/index.html 市立二つ橋高等特別支援学校： http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/ss/futatsubashikoto/</p>

【問4】の『地区社会福祉協議会』の詳細は以下のとおりです。

<p>地区社会福祉協議会 (地区社協)</p>	<p>団体や個人で組織された、地域の福祉課題を解決していく地域住民にとって身近な任意の社会福祉団体 【参考】瀬谷区には12の地区連合町内会がありこの12の地区連合ごとに、地区社会福祉協議会（地区社協）が組織されている http://www.seyaku-shakyo.jp/kakuchiku/index.html</p>
-----------------------------	--

瀬谷区地域福祉保健計画とは？

『瀬谷区地域福祉保健計画』は、「地域に暮らす誰もがしがあわせな生活が
くれるように区民・団体・行政の役割と連携を明確にした支えあう仕組みを
つくる」ための計画で平成18年からスタートした5か年計画です。
(現在の計画は、平成18年度から平成22年度まで)

この計画は、「みんなでつくる みんなのしあわせ」を基本理念に、瀬谷区
全体を対象とした「全域計画」(※1)、また、瀬谷区を12地区に分けて策定
した「地区別計画」(※2)から構成されています。

全域計画(※1)は区域全体を対象とした、区レベルで取り組む行政策
や事業、区民の活動を応援するための取組等を盛り込んだ内容です。

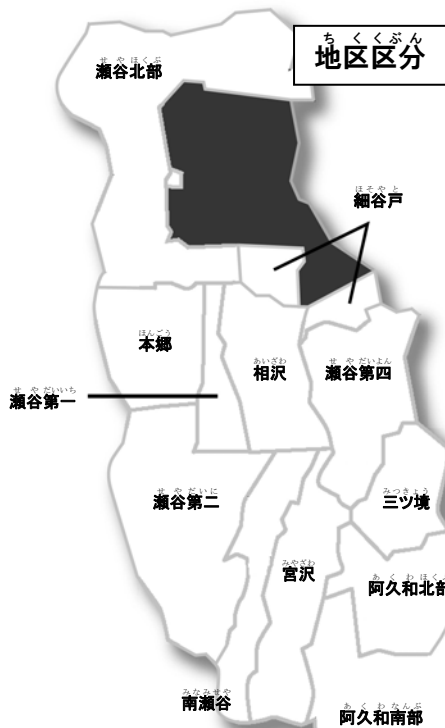
地区別計画(※2)は連合町内会自治会を単位で、12地区としています。
こちらの計画は、地域の人材と資源を活かした身近な支えあい活動などを盛り
込んだ、区民の皆さんが主役の計画であり、すみよい瀬谷区のまちづくりを目指
した内容です。【裏面参照】

【※1 全域(区全体)計画の概要】

基本目標	推進課題
<p>1 みんなが主役、 活 力あふれる 地 域づくり</p> <p>活動の主役は区民の皆 さん。区役所は区民の 活動を応援します。</p>	<p>1 気軽に集まれる交 流の場や機会をつくろう！</p> <p>2 みんなの参加で元気な暮らしをすすめよう！</p> <p>3 子どもや青 少年の健やかな成 長を地域で育 もう！</p>
<p>2 ありがとうが合言葉、 おたがいさまの し しく 仕 組 み づ くり</p> <p>区民と区役所・区社協・ 地域ケアプラザが協働 で進めます。</p>	<p>4 隣 近所からはじまる支えあいの人の輪を広げよう！</p> <p>5 高齢者や障 害者、外国籍市民等への理解を深めよう！</p> <p>6 地域を支え、人を支える活動の担い手を育てよう！</p>
<p>3 安心して暮らせる、 ひと 人 に や さ し い ま ち づ くり</p> <p>区民の意見を聞いて、 区役所や区社協が主体 となって進めます。</p>	<p>7 福祉や保健の情 報が集まり、届く仕組みをつくろう！</p> <p>8 バリアフリーのまちづくりをすすめよう！</p> <p>9 福祉・保健の拠点づくりをすすめよう！</p>

うらめん
裏面あり

【※2 ちくべつけいかく ちくべつ がいよう
地区別計画（地区別）の概要】



※ 図中の黒い部分は米軍基地
を示し、この計画の対象範
囲外としています。

みなみせやちく
南瀬谷地区

- 1 総合的な福祉拠点の確保
- 2 子どもの健全な遊び場確保
- 3 健康クラブ、お助けグループの拡充
- 4 災害対策・防災力の向上
- 5 地区社会福祉協議会の強化

せやだいよんちく
瀬谷第四地区

- 1 地域活動：健康づくり、ごみ対策など
- 2 子育て世代の交流：遊びの伝承、紙芝居
- 3 高齢者の生きがいづくり：教養講座
- 4 現在の取組みの推進：地域ティ、配食

せやほくちく
瀬谷北部地区

- 1 交流・啓発：イベントや健康講座の開催
- 2 高齢者への支援：集まれる場づくり
現在の取組みの推進
- 3 子育て支援：子育ておかあさんの集い
- 4 ボランティア活動：チャット制導入の検討
- 5 災害対策：救援体制の整備

* ホームページもご覧ください

あくわなんぶちく
阿久和南部地区

つながりのあるまちにしてい

- 1 顔の見える関係を広げていく
- 2 気軽に集まれる場を地域につくっていく
- 3 各団体の活動を知り合い、お互いのできることを助け合っていく

せやだいいちちく
瀬谷第一地区

地区内の少しの協働によって、地域が変わる！

あいさつから始まる信頼のあるまちづくり

- 1 「町ぐるみ健康づくり活動」の推進
- 2 「高齢者・障害者支援」の推進
- 3 「情報の共有と場づくり」

あくわほくちく
阿久和北部地区

- 1 地区内の公園で体操を実施
- 2 定年後の男性を地域の活動に取り込む
- 3 地区内に子どもからお年寄りまでの交流の場を作る

せやだいにちく
瀬谷第二地区

安全、安心、心豊かに暮らせるまち

- 1 災害対策の向上
- 2 まちの安全を守る活動
- 3 交流の場づくり
- 4 子ども・青少年の見守り
- 5 地域活動への参加
- 6 ボランティア活動の拡充

ほそやどちく
細谷戸地区

- 1 地域の交流促進
- 2 高齢者への支援
- 3 防犯・防災対策
- 4 ゴミ対策

みつきょうちく
三ツ境地区

- 1 防犯ステーションを中心にした取組み
- 2 たまり場づくり
- 3 老人会の加入を柔軟に
- 4 現在の取組みを拡充しよう

ほんごうちく
本郷地区

- 1 現在の取組みを拡充しよう
- 2 地域の顔見知りを増やそう
- 3 気軽に利用できる場を増やそう

あいざわちく
相沢地区

- 1 世代を超えた交流の場づくり
- 2 高齢者の介護予防
- 3 ひとり暮らし高齢者への支援
- 4 地域の団体の活性化

みやざわちく
宮沢地区

- 1 災害対策（特に弱者の救援対策）
 - 2 地域で健康づくりを進める
 - 3 地域サロンの開催
- <長期課題> 活動拠点となる多目的施設の整備

せやくちいきふくしほけんけいかく
瀬谷区地域福祉保健計画

けんさく
検索

ライフステージ及びライフスタイル別の考え方

解 説

■ ライフステージ区分

年齢、家族構成、子どもの有無と成長段階（いずれも同居・別居の別を問わない）から次のようなライフステージ区分を作成した。

注)こどもとの同居別居は問わない	こども有無	年齢	婚姻	子どもの成長段階									
				就学前	小学校在学中	中学校在学中	高校在学中	大学等在学中	未婚同居	未婚別居	既婚同居	既婚別居	
こどもなし	単身40歳未満	なし	40歳未満	未婚									
	単身40～60歳未満	なし	40～60歳未満	未婚									
	夫婦のみ40歳未満	なし	40歳未満	既婚									
	夫婦のみ40～60歳未満	なし	40～60歳未満	既婚									
	高齢こどもなし	なし	65歳以上										
こどもあり	家族形成期	あり			●								
	家族成熟前期	家族成長前期	あり				●						
		家族成長中期	あり					●	●				
		家族成長後期	あり							●			
	家族成熟中期	あり	60歳未満							●	●	●	●
	家族成熟後期	あり	60歳以上							●	●	●	●

■ ライフスタイル区分

年齢、家族構成、妻の働き方、子育ての段階から次のようなライフスタイル区分を作成した。

	年齢		婚姻			就業		同居の形態や別の子ども			同居状況		
	60歳未満	60歳以上	未婚	既婚同居	既婚別居	フルタイムパートタイム	専業主婦	専業主夫	専業主夫	一人暮らし	同居の形態	別居	同居の形態
一人暮らし(青年～中年)	●									●			
一人暮らし(老年)		●								●			
専業主婦			●										●
専業主婦別居				●									●
専業主婦別居			●										●
大層な(専業主婦)					●	●							●
大層な(専業主婦)					●		●						●
大層な(専業主婦)		●			●								●
専業主婦子育て中(専業主婦)					●	●		●					●
専業主婦子育て中(専業主婦)					●		●	●					●
専業主婦子育て中					●			●					●
専業主婦子育て終了(専業主婦)					●	●			●				●
専業主婦子育て終了(専業主婦)					●		●		●				●
専業主婦子育て終了					●				●				●